

令和 2 年度

原子力発電所周辺
環境放射能測定結果報告書

福 島 県

目次

第1	測定結果の概要	1
第2	測定項目	
2-1	空間放射線	
2-1-1	空間線量率	3
2-1-2	空間積算線量	3
2-2	環境試料	4
第3	測定方法	13
第4	測定結果	
4-1	空間放射線	
4-1-1	空間線量率	
(1)	ガンマ線	23
(2)	中性子線	26
4-1-2	空間積算線量	38
4-2	環境試料	
4-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	45
4-2-2	環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種)	58
4-2-3	環境試料中の核種濃度(ベータ線放出核種)	60
4-2-4	環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種)	62
第5	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
5-1	空間放射線	
5-1-1	空間線量率	
(1)	ガンマ線	68
(2)	ガンマ線(比較対照地点)	71
(3)	中性子線	72
5-1-2	空間積算線量	73
5-2	環境試料	
5-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	77
5-2-2(1)	大気浮遊じんの核種濃度	79
5-2-2(2)	大気浮遊じんの核種濃度(比較対照地点)	94
5-2-3(1)	大気中水分のトリチウム濃度	97
5-2-3(2)	大気中水分のトリチウム濃度(比較対照地点)	100
5-2-4(1)	降下物の核種濃度	101
5-2-4(2)	降下物の核種濃度(比較対照地点)	105
5-2-5(1)	環境試料中の核種濃度	106
5-2-5(1)-2	環境試料中の核種濃度 平行測定結果	106
5-2-5(2)	環境試料中の核種濃度(比較対照地点)	113
第6	参考資料	
6-1	気象測定結果	114
6-2	空間線量率最小値及び最大値とその出現日時	136
6-3	試料採取時の付帯データ集	138
6-4	環境試料の核種濃度の検出限界について(下限値の最大)	159
6-5	福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う海水モニタリング結果	
6-5-1	地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリング結果	160
6-5-2	サブドレン等処理済み水の排出に伴う海水モニタリング結果	163
6-6	松葉のモニタリング結果の整理と見直しについて	166
6-7	用語の解説	177
6-8	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱	180
第7	グラフ集	184
第8	原子力発電所の環境放射能測定結果(東京電力ホールディングス(株))	

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。
○URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html>
○または、福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

この報告書は、令和3年9月6日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会環境モニタリング評価部会」において、令和2年度の調査結果について報告し、検討された内容を取りまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

福島県が「令和 2 年度福島県の発電所周辺環境モニタリング計画」に基づき、令和 2 年度に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故による影響を受けた空間放射線や環境試料については、一部の項目では事故前の測定値と同程度であり、他の項目では、事故前の測定値の範囲は上回っているが、年月の経過とともに減少する傾向にある。事故前の測定値と同程度であった項目は、環境試料中の土壌（プルトニウム-239+240）、上水（トリチウム、ストロンチウム-90、プルトニウム-239+240）、海水（全ベータ放射能、トリチウム）、海底土（プルトニウム-239+240）及びほんだわら（プルトニウム-239+240）であった。

1 空間放射線（23～44 ページ）

(1) 空間線量率

ア ガンマ線

39 地点で空間線量率（ガンマ線）の常時測定を実施した。

各測定地点の年間平均値は 0.043 $\mu\text{Gy/h}$ (43 nGy/h) (南相馬市萱浜) ～4.220 $\mu\text{Gy/h}$ (4,220 nGy/h) (大熊町南台)、1 時間値の最大値は 0.083 $\mu\text{Gy/h}$ (83 nGy/h) (いわき市小川、いわき市下桶売) ～4.500 $\mu\text{Gy/h}$ (4,500 nGy/h) (大熊町南台) であった。事故前から測定していた全ての地点の測定値では、事故前の測定値を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

イ 中性子線

3 地点で空間線量率（中性子線）の常時測定を実施した。

各測定地点の月間平均値 (3～4 nSv/h) は、事故前の県内の測定結果*と同程度であり、中性子線量率の異常は確認されなかった。

※ 環境における中性子線量率の測定結果（平成 14 年度文部科学省実施）：4.6～14 nSv/h

県内 5 地点（福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市）において、サーベイメータ型レムカウンタ（直径 2 インチ 5 気圧 ^3He 比例計数管）を使用し、地表面より約 1m の高さで測定。

URL:<https://www.kankyo-hoshano.go.jp/>（環境放射線データベース）

URL:https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf（「第 45 回環境放射能調査研究成果論文抄録集（平成 14 年度）文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査）

(2) 空間積算線量

64 地点で空間積算線量の測定を実施した。

年間相当値は 0.63 mGy (南相馬市萱浜) ～51 mGy (大熊町夫沢) であった。また、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値の範囲を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

2 環境試料（45～63 ページ）

(1) 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

大気浮遊じんについて、17 地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施した。

各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値とほぼ同程度であった。全ベータ放射能の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成 26 年度から前年度までの測定値とほぼ同程度となっている。令和 2 年度から測定地点を変更した大熊町大野は、旧地点の測定値を上回っている。

なお、全ての地点で、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、自然放射能レベルの変動と考えられる。

(2) ガンマ線放出核種

大気浮遊じん、降下物、土壌、上水、海水、海底土、松葉及びほんだわらの 8 品目について、核

種濃度（ガンマ線放出核種）の測定を実施した。

事故の影響により、放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成 25 年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、概ね横ばい傾向になっている。

降下物の大熊町大野の地点でアンチモン-125 (Sb-125) が検出されたが、平成 26 年度から前四半期までの測定値と同程度であった。

土壌の双葉町郡山の地点でコバルト-60 (Co-60) が検出されたが、平成 26 年度から前四半期までの測定値と同程度であった。また、いわき市川部町の地点でアンチモン-125 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

上水の一部からセシウム-137 が検出されているが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

ほんだわらからセシウム-134 及びセシウム-137 が検出され、1F 海域の地点で測定を再開した令和元年度の測定値を上回ったが、海水のセシウム-134 及びセシウム-137 の濃度に大きな変動は見られていないことから測定値の変動の範囲内と考えられる。

(3) ベータ線放出核種

海水について、全ベータ放射能の測定を実施した。各測定地点の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

大気中水分、上水及び海水の 3 品目について、トリチウム濃度の測定を実施し、全 3 品目からトリチウムが検出された。大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回っているものの、調査を再開した平成 30 年度から前年度までの測定値と比較すると、ほぼ同程度であった。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらの 5 品目について、ストロンチウム-90 の測定を実施し、全 5 品目からストロンチウム-90 が検出された。上水については、事故前の測定値と同程度だった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が依然として事故前の測定値の範囲を上回っているものの、事故直後の値と比較すると低下しており、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。ほんだわらについては、事故前の測定値とほぼ同程度であった。

(4) アルファ線放出核種

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらの 5 品目について、プルトニウム-238 及びプルトニウム-239+240 の測定を実施した。また、土壌について、ウラン-234、ウラン-235、ウラン-236、アメリカシウム-241 及びキュリウム-244 の測定を実施した。

土壌からウラン-234 (U-234)、ウラン-235 (U-235) 及びウラン-238 (U-238) が検出されたが、いずれの核種の放射能比も天然ウランの放射能比と同程度であり、ウラン濃度は国内の調査事例と同程度であった。このことから、土壌中のウランは天然ウランに由来するものと考えられる。

土壌及び海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出されたが、土壌は事故前の測定値とほぼ同程度であり、海底土は平成 26 年度から前年度までの測定値とほぼ同程度であった。

土壌、海水、海底土及びほんだわらからプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、土壌、海底土及びほんだわらは事故前の測定値と同程度であり、海水は事故前の測定値とほぼ同程度であった。

プルトニウム-241 (Pu-241) の子孫核種であるアメリカシウム-241 (Am-241) 及び同時に測定できるキュリウム-244 (Cm-244) の調査を平成 25 年度から土壌について開始し、モニタリングを継続している。土壌からアメリカシウム-241 及びキュリウム-244 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

第 2 測 定 項 目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図 2-1～図 2-5 に示す。

2-1 空間放射線

2-1-1 空間線量率

測 定 地 点				測 定 頻 度	実 施 機 関	
い	わ	き	市	4	連 続	環 境 創 造 セ ン タ ー
田		村	市	1		
広		野	町	2		
檜		葉	町	5		
富		岡	町	5		
川		内	村	1		
大		熊	町	5		
双		葉	町	4		
浪		江	町	6		
葛		尾	村	1		
南	相	馬	市	3		
飯		館	村	1		
川		俣	町	1		
※福		島	市	1		
※郡		山	市	1		
※い	わ	き	市	1		

(注) 中性子線 3 地点 (大熊町 2 地点、南相馬市 1 地点) 含む。

※印は比較対照地点測定調査である。

2-1-2 空間積算線量

測 定 地 点				測 定 頻 度	実 施 機 関	
い	わ	き	市	9	3 か 月 積 算	環 境 創 造 セ ン タ ー
田		村	市	3		
広		野	町	2		
檜		葉	町	4		
富		岡	町	5		
川		内	村	4		
大		熊	町	8		
双		葉	町	3		
浪		江	町	7		
葛		尾	村	3		
南	相	馬	市	9		
飯		館	村	5		
川		俣	町	2		

2-2 環境試料

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
降下物	降下物 (雨水ちり)	いわき市 久之浜 田村市 都路 富岡町 富岡 大熊町 大野 双葉町 郡山 南相馬市 萱浜	12回/年 (1回/月)	大型水盤 (0.5 m ²) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	
		浪江町 浪江 浪江町 津島 葛尾村 落合 川俣町 山木屋 ※福島市 方木田 ※三春町 深作		ステンレス 製採取容器 (0.085m ²) 1ヵ月分		
大気	大気浮遊じん	いわき市 小川 田村市 都路馬洗戸 広野町 小滝平 檜葉町 木戸ダム 檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 川内村 下川内 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 浪江町 幾世橋 浪江町 大柿ダム 葛尾村 夏湯 南相馬市 泉沢 南相馬市 萱浜 飯館村 伊丹沢 川俣町 山木屋	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	環境創造 センター
		いわき市 久之浜 いわき市 下桶売 いわき市 川前 大熊町 向畑 双葉町 山田 双葉町 新山 双葉町 上羽鳥 浪江町 南津島 南相馬市 横川ダム 広野町 二ツ沼 檜葉町 山田岡 檜葉町 松館 檜葉町 波倉 富岡町 上郡山 富岡町 下郡山 富岡町 夜の森 大熊町 南台 浪江町 浪江 田村市 滝根 田村市 船引 田村市 上移 川内村 上川内	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
		いわき市 久之浜 田村市 下桶売 いわき市 川前 大熊町 向畑 双葉町 山田 双葉町 新山 双葉町 上羽鳥 浪江町 南津島 南相馬市 横川ダム 広野町 二ツ沼 檜葉町 山田岡 檜葉町 松館 檜葉町 波倉 富岡町 上郡山 富岡町 下郡山 富岡町 夜の森 大熊町 南台 浪江町 浪江 田村市 滝根 田村市 船引 田村市 上移 川内村 上川内	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気	大気浮遊じん	南相馬市 馬場 南相馬市 大木戸 南相馬市 檜原	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
		※福島市 方木田 ※会津若松市 追手町 ※郡山市 麓山 ※白河市 昭和町 ※相馬市 玉野 ※伊達市 富成 ※南会津町 田島	12回/年 (1回/月)	1日分 の集じん ろ紙		
	大気中水分	檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 ※福島市 方木田	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の大気中 水分	トリチウム濃度	
土壌	土壌 (表土0~5cm)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 下北迫 檜葉町 波倉 富岡町 小浜 川内村 上川内 大熊町 夫沢 小入野*	2回/年 (1回/半年) ただし、 ※地点は 1回/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
		双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原 南相馬市 浦尻 南相馬市 馬場 飯舘村 蕨平 飯舘村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 荒井 ※郡山市 逢瀬町 ※いわき市 川部町 ※白河市 大信隈戸 ※相馬市 中村 ※会津若松市 一箕町 ※南会津町 糸沢	1回/年	2kg	ストロンチウム-90 ウラン-234 ウラン-235 ウラン-238 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244 ただし、 ※地点のウラン-234、 ウラン-235、ウラン-238、 アメリカシウム-241 及びキュリウム-244 は福島市荒井のみ	

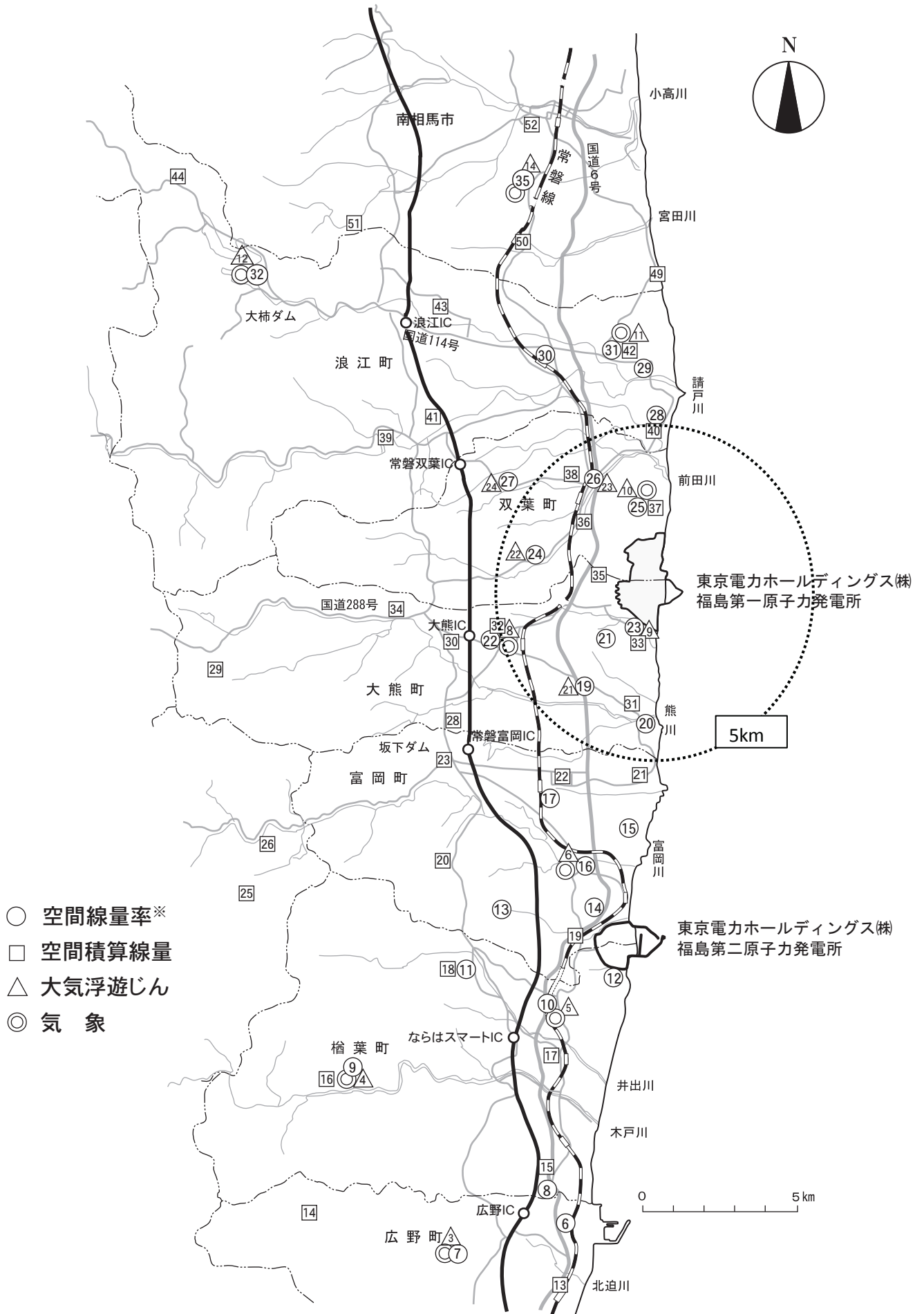
*：従来の採取地が中間貯蔵施設工事により採取不可能になったため、採取地点を変更した。

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
陸水	上水 (蛇口水)	いわき市 田村市 広野町 檜葉町 富岡町 川内村 大熊町 双葉町 浪江町 葛尾村 南相馬市 飯舘村 川俣町 ※福島市 ※会津若松市	4回/年 (1回/四半期) ただし、 ※地点は 1回/年	20L	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
				1L	トリチウム濃度	
			1回/年 ただし、 ※地点は 福島市の み	100L	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	
海水	表面水	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km	12回/年 (1回/月)	2L	全ベータ放射能	環境創造 センター
				40L	ガンマ線放出核種濃度	
				1L	トリチウム濃度	
		第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期) ただし、 Sr、Puは 1回/年	60L	ストロンチウム-90	
				100L	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	
※相馬市 松川浦沖	1回/年					
海底土	海砂または 海底土	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km 第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期) ただし、 第二(発) 放水口2 地点のS r、Puは 1回/年	3kg	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	環境創造 センター
指標 植物	松葉 (葉)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 上北迫 檜葉町 波倉 富岡町 小浜 川内村 上川内 大熊町 夫沢 大熊町 大川原 双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原 南相馬市 浦尻	4回/年 (1回/四半期)	200g程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)	

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
指標植物	松葉 (葉)	飯舘村 蕨平 飯舘村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 杉妻町 ※郡山市 麓山 ※白河市 南登り町 ※会津若松市 城東町 ※南会津町 永田	4回/年 (1回/四半期)	200g程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)	環境創造 センター
指標海洋生物	ほんだわら	第一(発)海域 第二(発)海域	1回/年	9kg程度	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	

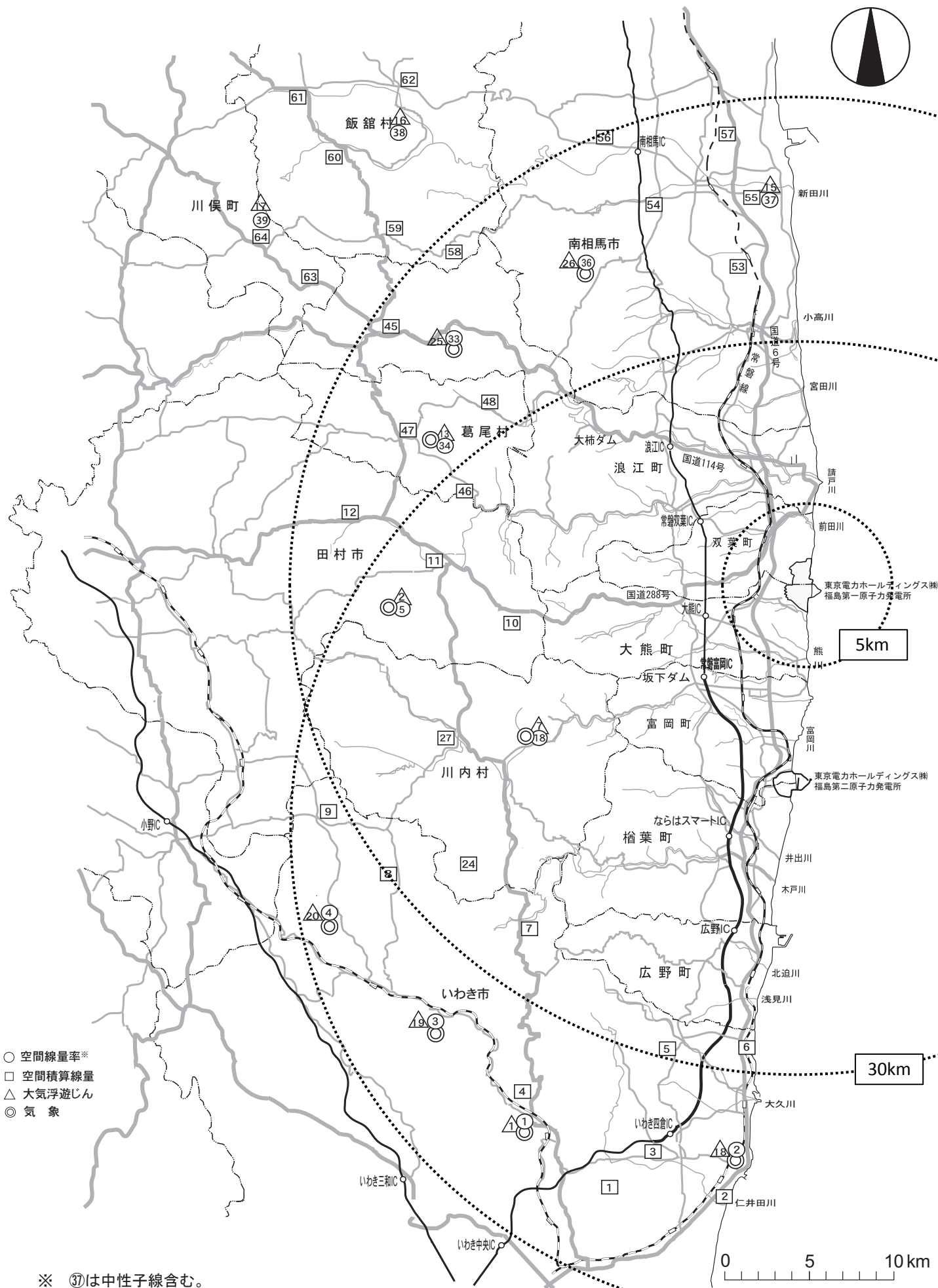
(注) ※印は比較対照地点測定調査である。

図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）



※ ②②、②③は中性子線含む。

図2-2 環境放射能等測定地点（広域）



- 空間線量率※
- 空間積算線量
- △ 大気浮遊じん
- ◎ 気象

※ ③⑦は中性子線含む。

図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

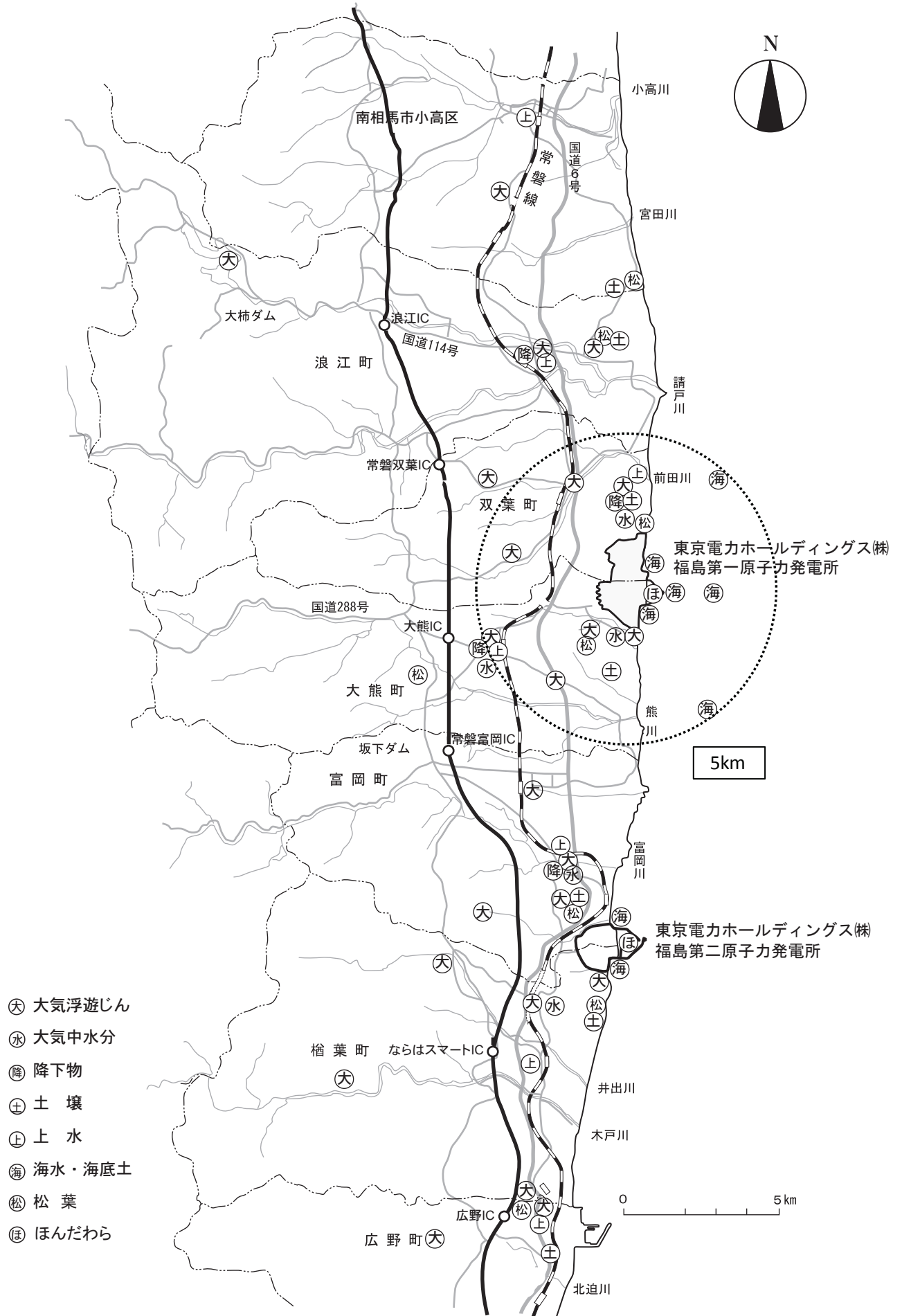


図2-4 環境試料採取地点（広域）

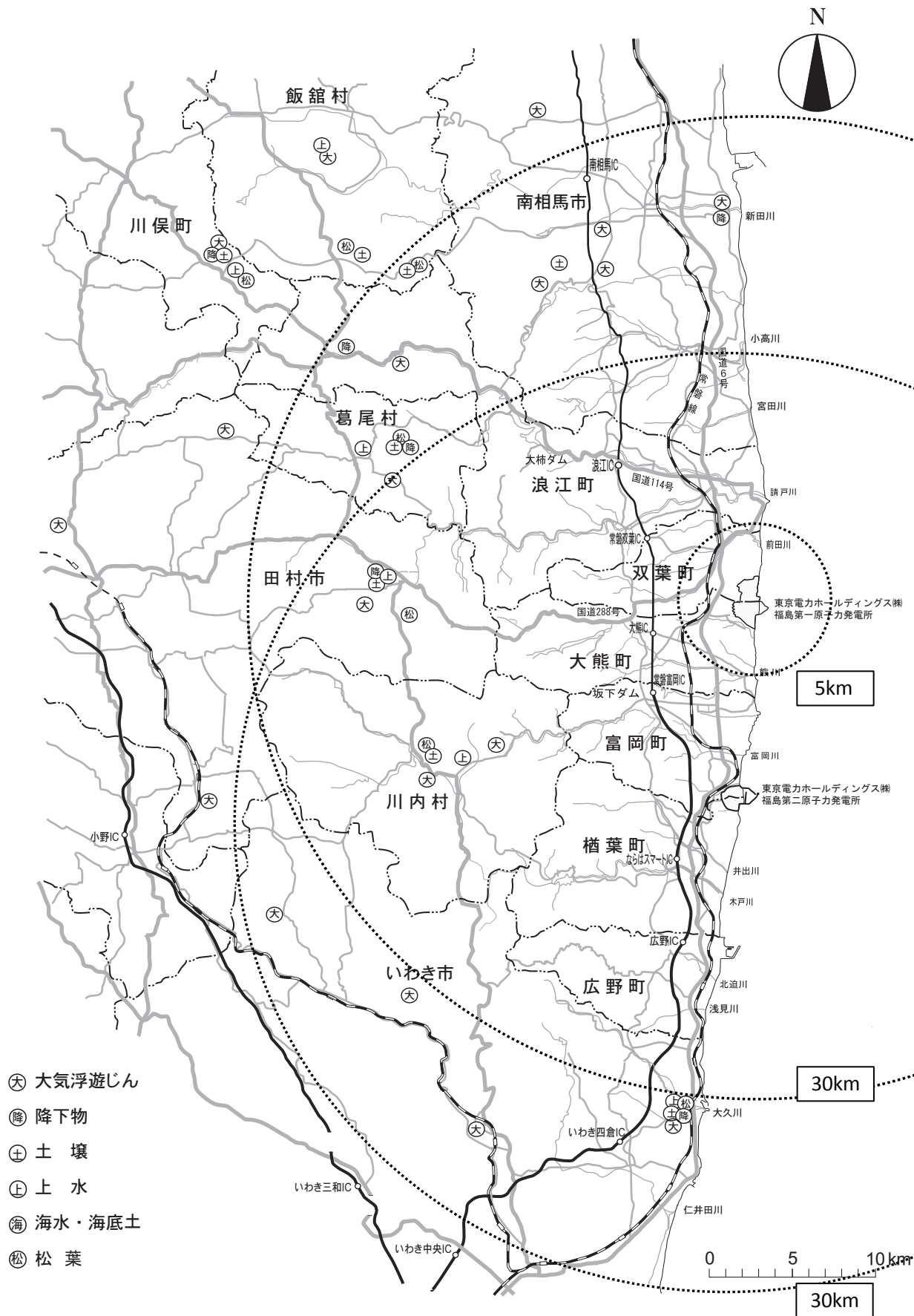
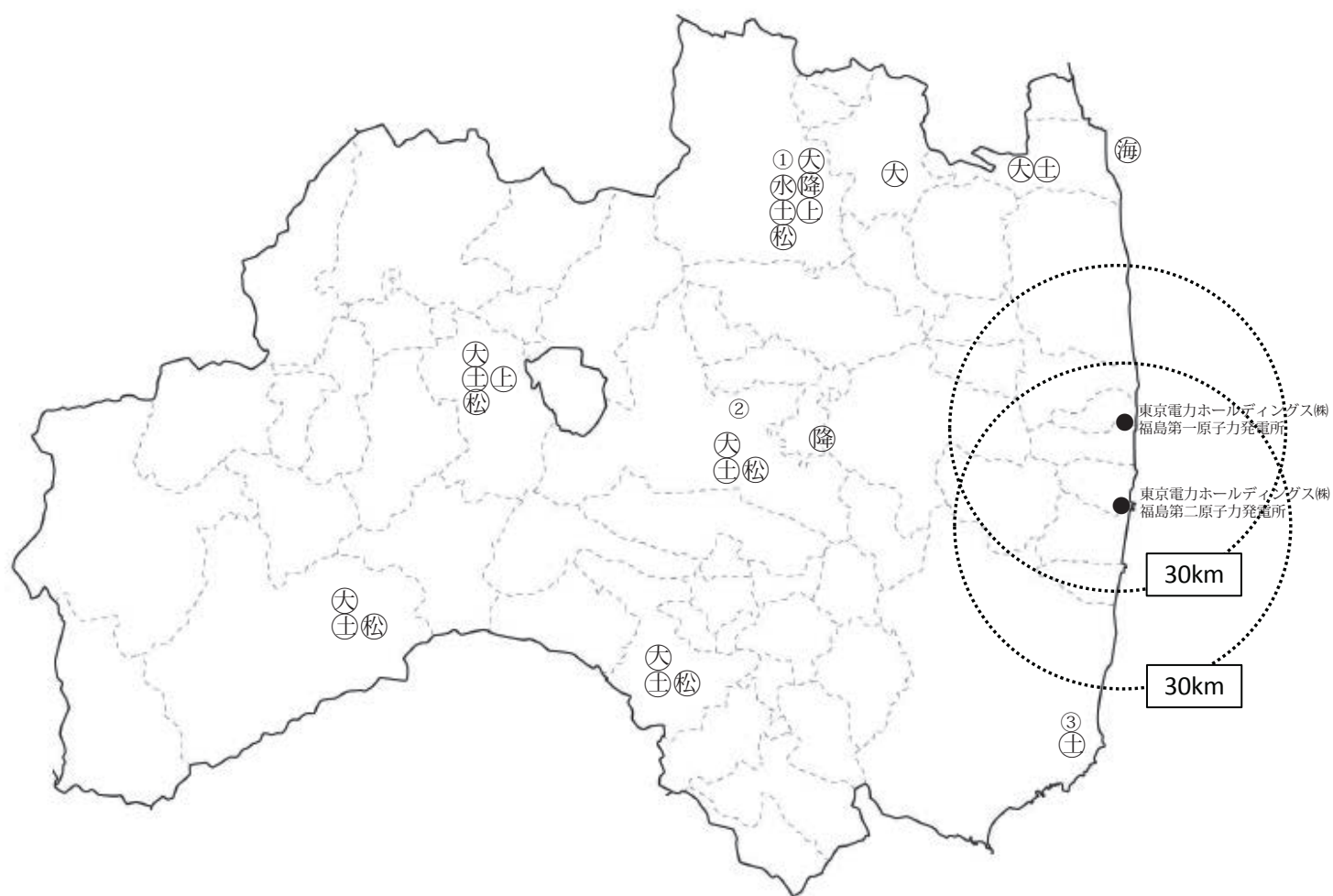


図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊙ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊕ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊕ 松葉

第 3 測 定 方 法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 または半導体検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 中性子線量計 ³ He比例計数管検出器 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： ⁶⁰ Co、 ¹³⁷ Cs及び ²²⁶ Ra
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 線量計：蛍光ガラス線量計 (AGCテクノグラス製 SC-1型) 測定器：蛍光ガラス線量計測装置 (AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置：地表上約1m 校正線源： ¹³⁷ Cs
環境試料	大気浮遊じん の全アルファ 放射能及び全 ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式 (吸引量：約90m ³ /6時間) 使用する紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-121他) 採取位置：地表上約3m、約2.3m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ³⁶ Cl
		リアルタイムダストモニタ	測定法：全アルファ及び全ベータ放射能を6時間連続集じん同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式 (吸引量：18m ³ /6時間) 使用する紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの貼り合わせ検出器 (日立製作所製 ADC-2121) 採取位置：地表上約2m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ³⁶ Cl
		リアルタイムダストモニタ (福島第一原子力発電 所からおおむね5km圏 内)	測定法：全アルファ及び全ベータ放射能を6時間連続集じん同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式 (吸引量：11m ³ /6時間) 使用する紙：ミルポア製 FSLW型 検出器：プレーナシリコンα/β放射線検出器 (キャンベラ製 CAM-2*450ASV) 採取位置：地表上約2m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ³⁶ Cl
	全ベータ放射能 (海水)	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源：U ₃₀₈
	核種濃度	γ線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測定器：ゲルマニウム半導体検出器 (キャンベラ製 GC3018型他) 多波高分析器 (キャンベラ製 LYNX DSA MCA型他)
β線自動測定装置		測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)	

測定項目		測定装置	測定方法
環境試料	放射性ストロンチウム濃度	β 線自動測定装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」（平成15年改訂）に定めるイオン交換法 測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ（日立製作所製 LBC-4202B型） 校正線源： ^{90}Sr
	ウラン濃度	α 線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ウラン分析法」（平成14年改訂）に定めるTBP（リン酸三ブチル）抽出法 測定器：シリコン半導体検出器（ORTEC製 BU-017-450型他） 多波高分析器（ORTEC デジタルMCA（ソフトウェア）他） 校正線源： ^{237}Np 、 ^{241}Am 及び ^{244}Cm
	アメリシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度	α 線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」（平成2年改訂）及び「アメリシウム分析法」（平成2年）に定めるイオン交換法 測定器：シリコン半導体検出器（ORTEC製 BU-017-450型他） 多波高分析器（ORTEC デジタルMCA（ソフトウェア）他） 校正線源： ^{237}Np 、 ^{241}Am 及び ^{244}Cm

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(全β放射能、Cs-134、Cs-137濃度・H-3濃度・Sr-90濃度・U-234、U-235、U-238濃度・Pu-238、Pu-239+240濃度・Am-241、Cm-244濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん			
		筒型ダストサンプラー(福島第一原子力発電所から30km圏内)	筒型ダストサンプラー(比較対照地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ
	核種	Cs-134、Cs-137			
試料採取	採取方法	ハイボリュームエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m
	採取容器等	ろ紙(GB-100R)		ろ紙(HE-40T)	
	採取量	約34,500m ³	約1,150m ³	約2,000m ³	約11,000m ³
	前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		試料毎に分けて採取している。	
前処理	方法	約1週間毎に回収したろ紙を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	約1週間毎に回収した集じんろ紙の集じん箇所を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1週間分の集じんろ紙(203×254mm)を47.5φmmの打ち抜き器を用いて12ヶ所計52%を採取する。これを1ヶ月分まとめて週ごとのかたよりが出ないよう順にU8へ収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	50φmmの円の中心から46φmmを打ち抜き84.6%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。これを1ヶ月分まとめてU8容器底面に収納する。	灰にした試料全量をU8容器に充填する。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。			・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(500℃)。 ・充填する時に用いる器具類はポリエチレンフィルムで養生して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置			
	測定試料状態	生			灰
	測定容器	U8容器			
	供試料量	約18,000m ³	約1,150m ³	約1,700m ³	約11,000m ³
	測定時間	80,000秒	80,000秒	80,000秒	80,000秒
	検出限界値	約0.002~0.007mBq/m ³	約0.03~0.04mBq/m ³	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.003~0.01mBq/m ³
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。			
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施			
	BG測定頻度	月1回 試料測定時間の2倍以上			
備考	平成26年7月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え 令和2年4月:測定時間変更(12,000秒→80,000秒)	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更(3,600秒→20,000秒) 平成28年4月:測定時間変更(20,000秒→80,000秒)	平成28年4月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え 令和2年4月:測定時間変更(15,000秒→80,000秒)	平成27年10月:測定時間変更(3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生→灰化)、測定時間変更(21,600秒→80,000秒)	

項目	試料名	大気浮遊じん		大気中水分	
		リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏内)	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134, Cs-137		H-3	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m		シリカゲルを充填したカラムに大気を通させ、大気に含まれる水分を捕集する。	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(JCAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	シリカゲルを充填した、ガラスカラム(φ55 mm×H400 mm)2本	
	採取量	約2.200m ³	約1.250m ³	約4.5~45m ³	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	試料毎に分けて採取している。		シリカゲルを充填したガラスカラムは地点毎に専用としている。	
前処理	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	減圧蒸留法	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	灰にした試料全量をU8容器に充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	シリカゲルに吸着させた水分を全量回収し、十分に混合する。その後、所定量を減圧蒸留する。	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(500℃)。 ・充填する時に用いる器具類はポリエチレンフィルムで養生して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理器具は大気中水分専用器具を使用している。 ・使用するガラス器具類は洗浄後十分に乾燥させたものを使用している。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置		ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	
	測定試料状態	灰	生	液体シンチレータ混合物	
	測定容器	U8容器		100 mLテフロンバイアル	
	供試料量	約2.200m ³	約1.250m ³	約50.00 mL	
	測定時間	80,000秒		3,000秒×10日の平均値	
	検出限界値	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.02~0.08mBq/m ³	約1 mBq/m ³ ~10 mBq/m ³	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		試料毎に新品のバイアル瓶を使用している。検出器の汚染確認は、毎測定時にBG測定で実施。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88		H-3	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		(納入時) メーカーにて効率校正 (1年毎) メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。 精密点検時に、密封線源により効率確認。	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		測定の都度	
備考	平成28年4月:測定開始	平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	平成30年4月:測定開始		

項目	試料名	降下物	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	0.5m ² (大型水盤) または 0.0855m ² (小型水盤)	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	採取後、降下物1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を充填	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾固物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	0.5m ² (大型水盤) または 0.0855m ² (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	
	検出限界値	大型水盤: 約0.03~0.2MBq/km ² 程度 小型水盤: 約0.2~0.7MBq/km ² 程度	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57、60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	8地点で大型水盤、4地点で小型水盤を使用している。 平成24年4月: 小型水盤による採取開始 平成27年6月: 比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月: 前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	土壌				
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	U-234, U-235, U-238	Pu-238, Pu-239+240	Am-241, Cm-244
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。				
	採取容器等	採土器				
	採取量	3kg程度				
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし				
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。				
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。				
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)				
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> 試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) 試料処理毎に汚染がないことを確認 U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 				
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド ガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Si半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	酸化物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	
	供試料量	約100g	約100g	約10g	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	
	検出限界値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.1~4Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg乾土	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染がないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Np-237, Am-241, Cm-244	Gd-148, Am-241, Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSC校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。				
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回 (毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回 (毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 80,000秒	
備考		平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)		令和2年5月:測定開始	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)	

項目	試料名	上水			
	核種	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取する。			
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	20L	1L	100L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	上水1Lに対し1mLの濃硝酸を添加
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。			
前処理	方法	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を加熱濃縮。	1Lポリビンより上澄水100mLを分取。	採取試料全量を加熱濃縮後、イオン交換法により処理。	10分程度蛇口から上水を流しつづけた後に採取する。複数の採取容器の上水を、前処理の際に混合し、均一化を図る。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	100mℓテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	20L	約50.00mL	100L	100L
	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒
	検出限界値	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考	平成28年4月:前処理変更(生→加熱濃縮法)				

項目	試料名	海水				
	核種	全ベータ放射能	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	海面にホースを入れ、表層水(～1m)をポンプより採取する。				
	採取容器等	ポリビン	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	2L	40L	1L	60L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	海水1Lに対し1mLの濃硝酸を添加
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。				
前処理	方法	鉄・バリウム共沈法	リンモリブデン酸アンモニウム -二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	2Lポリビンより上澄水1Lを分取。	20Lポリタンク2本から10Lずつ分取。	1Lポリビンより上澄水100mLを分取。	20Lポリタンク3本使用。内2本は全量使用。残る1本は10L分取。	10分程度ポンプから海水を排水した後に採取する。複数の採取容器の海水を、前処理の際に混合し、均一化を図る。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> 採取地点毎の専用容器または新品を使用 試料処理毎に汚染がないことを確認 U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 				
測定	測定装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	鉄・バリウム共沈物	リンモリブデン酸アンモニウムと二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	1L	20L以上	約50.00mL	50L	100L
	測定時間	1F周辺 3,600秒×5回の最大値 2F周辺 3,600秒×7回の最大 最小を除いた5回の平均値	80,000秒	3,000秒×10回の平均値	3,600秒	80,000秒
	検出限界値	約0.01～0.02Bq/L	約0.001～0.002Bq/L	約0.3～0.5Bq/L	約0.0005Bq/L	0.000003～0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	U ₃ O ₈ 放射能測定シリーズ「全ベータ放射能測定法」に基づき使用。	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	測定の都度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考			平成28年4月：前処理変更(生→リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法)			

項目	試料名	海底土			松葉	
		核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	福島第一原子力発電所から30km圏内
試料採取	採取方法	船上から採泥器にて採取する。			採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。	
	採取容器等	採泥器			ビニール袋	
	採取量	3kg程度			200g程度	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採泥袋は地点毎に新品を使用し、採泥器は使用毎に洗浄している。			採取地点毎に新品の袋に採取	
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。			95℃で所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)			乾燥後の試料から所定量を均等に分取	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> 試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認 U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 			<ul style="list-style-type: none"> 加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用 粉砕器は、地点専用のものを使用 U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	乾燥物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	U8容器	
	供試料量	約100g	約100g	100g	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	
	検出限界値	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg	約0.5~1Bq/kg生	
	測定におけるコンタミ防止 とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染がないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 200,000秒	
備考	平成27年7月:比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒) 平成28年4月:前処理変更(生→乾燥) マニュアルに示す減容処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。					

項目	試料名	ほんだわら		
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	採取地点付近に生息しているほんだわらの葉茎部を採取する。		
	採取容器等	ビニール袋		
	採取量	9kg程度		
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取地点毎に専用の器具を使用		
前処理	方法	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	乾燥後の試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱乾燥に用いるバットは十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾燥物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	約100g	約30~40g(生試料1kg相当の灰試料量)	約20~40g(生試料500g~1kg相当の灰試料量)
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒
	検出限界値	約0.1~0.2Bq/kg生	約0.1~0.2Bq/kg生	約1~3 mBq/kg生
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒
備考				

第 4 測定結果

4-1 空間放射線

4-1-1 空間線量率

(1) ガンマ線

今年度の測定結果を表4. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は43 nGy/h（南相馬市萱浜）～4,220 nGy/h（大熊町南台）、1時間値の最大値は83 nGy/h（いわき市小川、いわき市下桶売）～4,500 nGy/h（大熊町南台）、1時間値の最小値は40 nGy/h（南相馬市萱浜）～3,740 nGy/h（大熊町南台）であった。

今年度の測定値の推移は、図4. 1に示すとおり、年間を通して緩やかな減少傾向を示しており、年間最大値の出現は一部地点を除き令和2年6月、8月、10月、年間最小値の出現は一部地点を除き令和2年7月、令和3年1月～3月となっている。

減少傾向を示している理由として、福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性核種のうち、空間線量率への寄与の大部分であるセシウム-134（半減期約2年）及びセシウム-137（半減期約30年）の放射能が減衰したことが考えられる。

今年度の年間平均値を事故前と比較すると、約1.4倍（楡葉町山田岡）～約110倍（大熊町南台）と依然として大きく上回っているが、事故直後における1時間値の最大値と比較すると、最大で約1/4,300（双葉町上羽鳥）にまで低下している。

なお、各地点における1時間値の変動は、降雨雪による自然放射線レベルの変動があるものの、新たな原子力発電所等に由来する影響はなかった。

表4.1 空間線量率（ガンマ線）の測定結果

（単位 nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	50	43	83	51～61 (86)	—	—
2	いわき市 ひきのはま 久之浜	70	66	87	74～119 (151)	—	—
3	いわき市 しもおけうり 下桶売	51	43	83	53～75 (101)	—	—
4	いわき市 かわまえ 川前	63	58	98	64～83 (119)	—	—
5	田村市 みやこじうまあらいど 都路馬洗戸	76	58	97	81～134 (168)	—	—
6	広野町 ふたつぬま 二ツ沼	79	71	110	82～140 (181)	176～4,672 (54,607)	40～43 (102)
7	広野町 こたきだいら 小滝平	74	67	108	79～127 (163)	—	—

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
8	檜葉町 やまだおか 山田岡*7	61	56	91	63～106 (136)	185～3,460 (146,000)	43～45 (90)
9	檜葉町 きど 木戸ダム	87	76	113	95～157 (200)	—	—
10	檜葉町 しげおか 繁岡	152	104	196	173～342 (419)	473～3,376 (118,852)	41～51 (120)
11	檜葉町 しょうかん 松館	140	121	170	154～379 (439)	553～8,069 (49,265)	40～41 (107)
12	檜葉町 なみくら 波倉	196	167	225	221～423 (483)	153～419 (5,497)	36～42 (143)
13	富岡町 かみこおりやま 上郡山	224	201	254	237～763 (914)	37～1,911 (2,282)	35～37 (80)
14	富岡町 しもこおりやま 下郡山	147	135	167	162～478 (707)	81～2,133 (2,984)	42～43 (111)
15	富岡町 ふかや 深谷	130	115	156	136～275 (332)	37 (37)	35～39 (136)
16	富岡町 とみおか 富岡	117	100	146	141～788 (1,617)	46～4,178 (7,121)	39～44 (111)
17	富岡町 よのもり 夜の森	223	204	250	284～1,986 (2,436)	2,777～4,675 (186,000)	41～42 (106)
18	川内村 しもかわうち 下川内	118	95	143	126～363 (432)	—	—
19	大熊町 むかいした 向畑	1,080	956	1,160	1,150～3,323 (3,913)	110～5,310 (5,840)	37～42 (99)
20	大熊町 くまがわ 熊川	1,260	744	1,590	1,580～2,800 (3,180)	36 (37)	36～37 (138)
21	大熊町 みなみだい 南台*5	4,220	3,740	4,500	4,640～9,745 (11,459)	301～12,120 (13,754)	38～39 (133)
22	大熊町 おおの 大野*6	273	246	299	969～2,356 (2,716)	3,103～20,245 (390,454)	39～44 (92)
23	大熊町 おつとざわ 夫沢*5	2,470	2,070	2,850	3,970～15,944 (18,578)	624 (12,968)	36～41 (157)
24	双葉町 やまだ 山田*5	3,640	2,340	4,160	4,110～10,262 (12,564)	13,771～148,521 (1,018,174)	42～48 (105)
25	双葉町 こおりやま 郡山	322	300	345	347～826 (958)	1,042～6,822 (72,452)	40～42 (102)
26	双葉町 しんざん 新山	491	421	553	883～2,772 (3,266)	3,856～176,000 (904,000)	42～43 (89)

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
27	双葉町 かみほとり 上羽鳥	364	301	438	453～1,112 (1,302)	1,475～58,454 (1,591,066)	39～40 (101)
28	浪江町 うけど 請戸	99	88	138	105～135 (194)	37 (37)	37～38 (137)
29	浪江町 たなしお 棚塩	72	53	110	75～98 (172)	51 (52)	49～52 (146)
30	浪江町 なみえ 浪江	111	96	135	130～480 (632)	705～9,380 (134,000)	44～52 (89)
31	浪江町 きよはし 幾世橋	84	77	119	90～200 (243)	265～4,920 (59,700)	39～42 (90)
32	浪江町 おおがき 大柿ダム	620	543	672	677～1,363 (1,521)	—	—
33	浪江町 みなみつしま 南津島	833	536	988	972～2,217 (2,674)	—	—
34	葛尾村 なつゆ 夏湯	125	110	148	131～288 (358)	—	—
35	南相馬市 いずみさわ 泉沢	100	94	123	107～210 (256)	—	—
36	南相馬市 よこかわ 横川ダム	190	169	210	209～479 (671)	—	—
37	南相馬市 かいぼま 萱浜	43	40	86	45～46 (93)	—	—
38	飯館村 いたみさわ 伊丹沢	135	107	163	145～206 (241)	—	—
39	川俣町 やまきや 山木屋	114	72	143	124～153 (171)	—	—

- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域。
2. *1 「平均値」は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して算出。
3. *2 「最小値」及び「最大値」は、それぞれ1時間値の最小及び最大の値。
4. *3 「事故後から平成25年度まで」の適用期間について、No. 15、No. 20、No. 28及びNo. 29は、平成23年3月11日の16時まで測定し、その後津波で流失。なお、No. 15は富岡町仏浜の測定値を掲載している。
5. *4 「事故前」の適用期間は、温度補償型検出器への更新、局舎建設等の終了、局舎を移転した年度以降の期間～東日本大震災発生の前日まで。
No.12、16：昭和55年度～平成23年3月10日、
No.10：昭和56年度～平成23年3月10日、
No.19、22、23、24：昭和58年度～平成23年3月10日、
No.30、31：昭和61年度～平成23年3月10日、
No.6、8、11、14、17、21、26、27：平成13年度～平成23年3月10日、
No.25：平成16年度～平成23年3月10日、
No.13：平成19年度～平成23年3月10日

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No. 1～5、7、9、18、32～36：平成26年度から運用開始。

No. 15、20、28、29：平成27年度から津波で流失した局舎の代替として、可搬型モニタリングポストで測定。なお、No. 15は従来の測定地点である富岡町仏浜と異なる地点であるが、参考として富岡町仏浜の事故前の測定値を掲載している。

6. *5 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaI (Tl) シンチレーション検出器、単位：nGy/h) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10 μ Gy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：nGy/h) の測定値で補完した。
7. *6 測定地点を福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
8. *7 測定地点を旧地点から楡葉原子力災害対策センター敷地内に令和3年3月24日から変更した。

(2) 中性子線

各測定地点の月間平均値 (3～4 nSv/h) は、事故前の県内の測定結果※と同程度であり、中性子線量率の異常は確認されなかった。

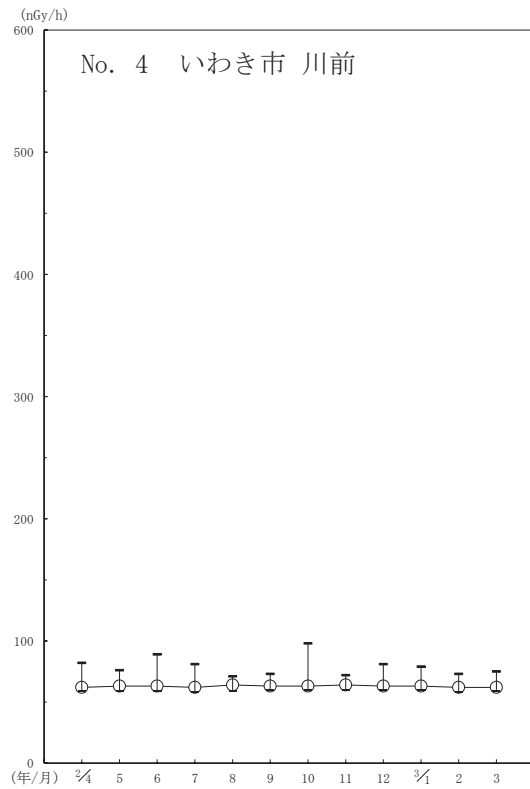
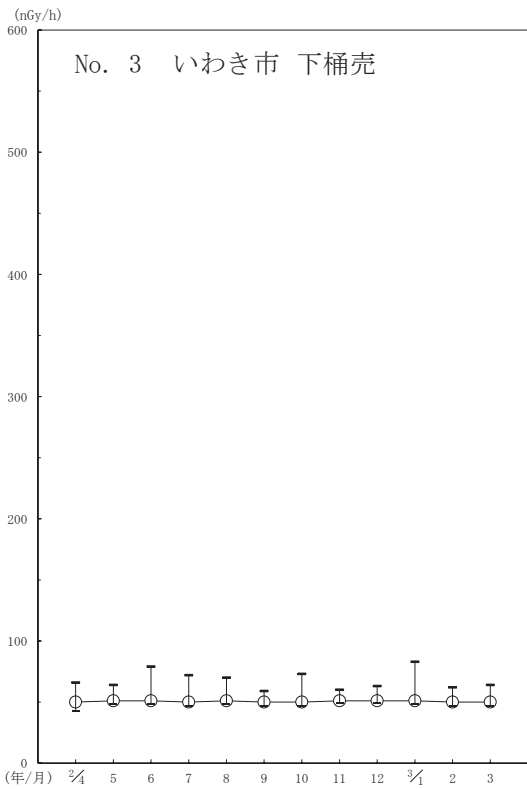
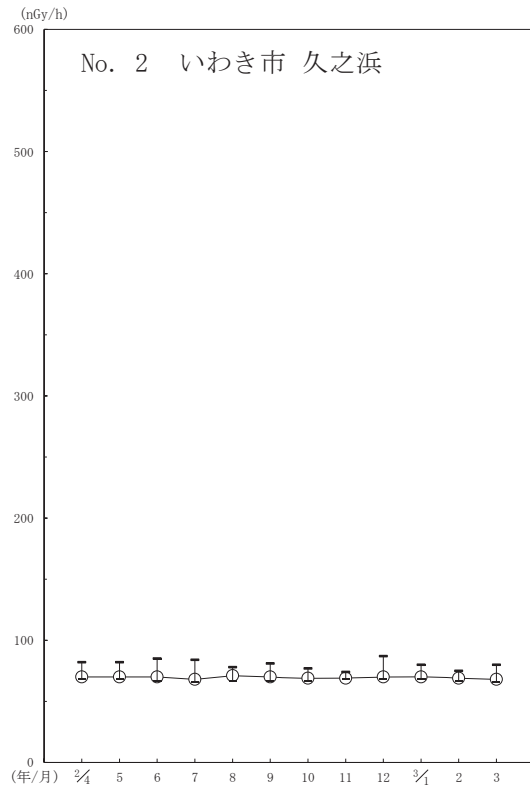
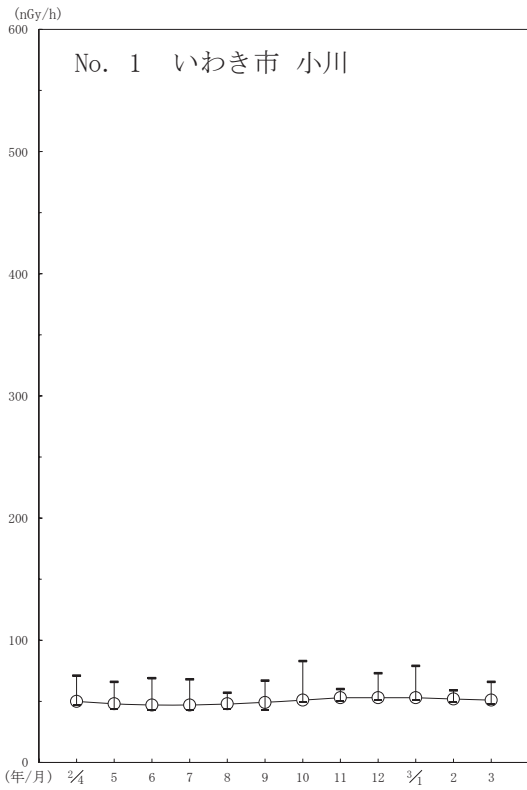
※ 環境における中性子線量率の測定結果 (平成14年度文部科学省実施)：4.6～14 nSv/h
県内5地点 (福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市) において、サーベイメータ型レムカウンタ (直径2インチ5気圧³He比例計数管) を使用し、地表面より約1mの高さで測定。

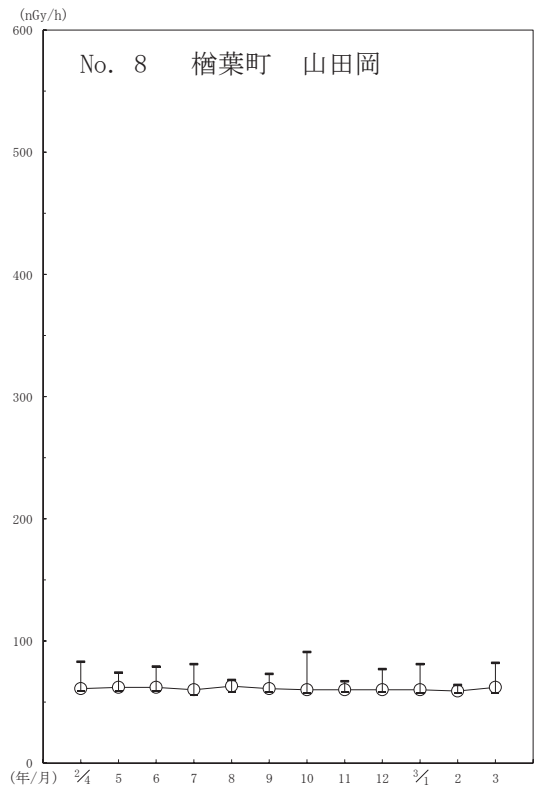
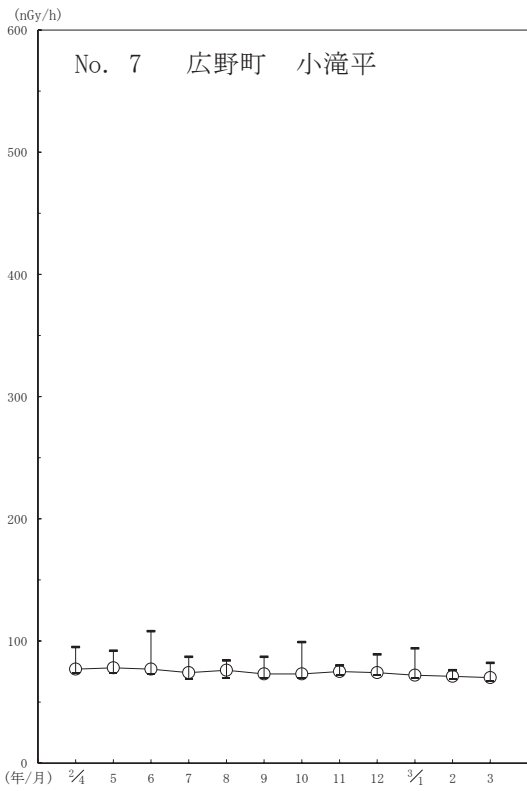
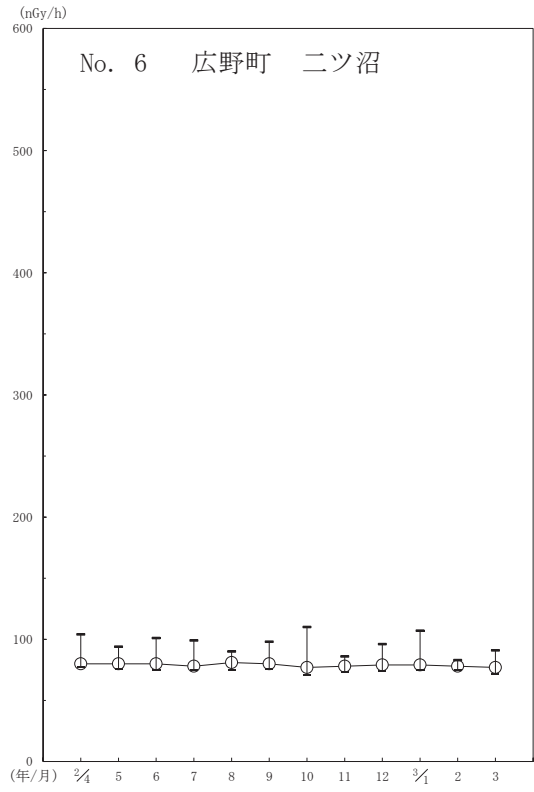
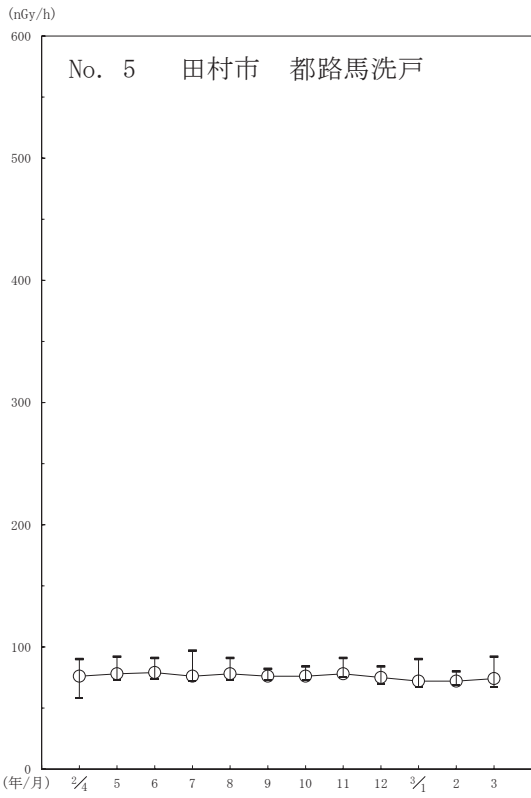
URL:<https://www.kankyo-hoshano.go.jp/> (環境放射線データベース)

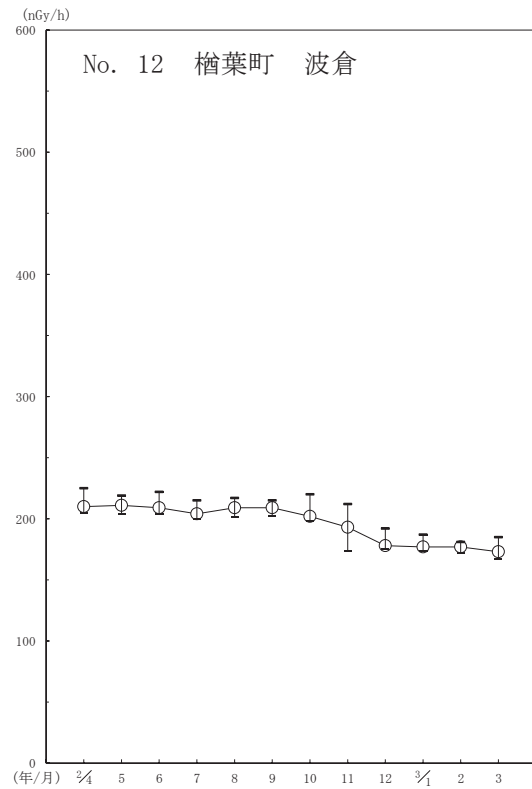
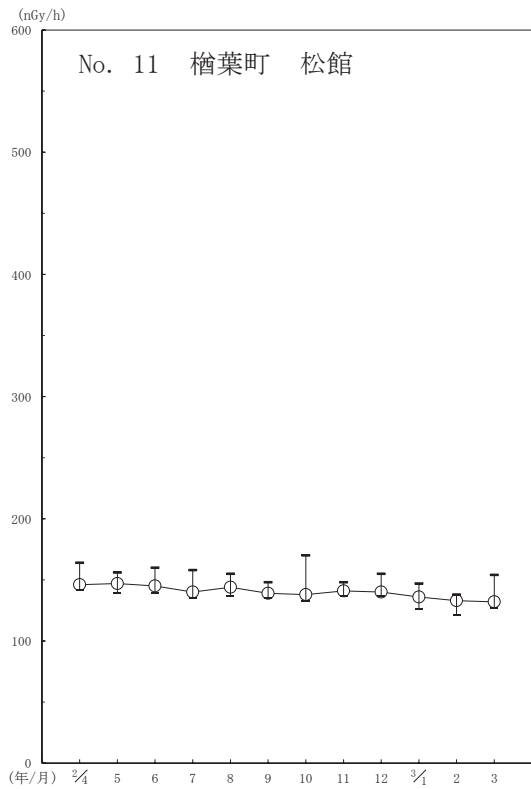
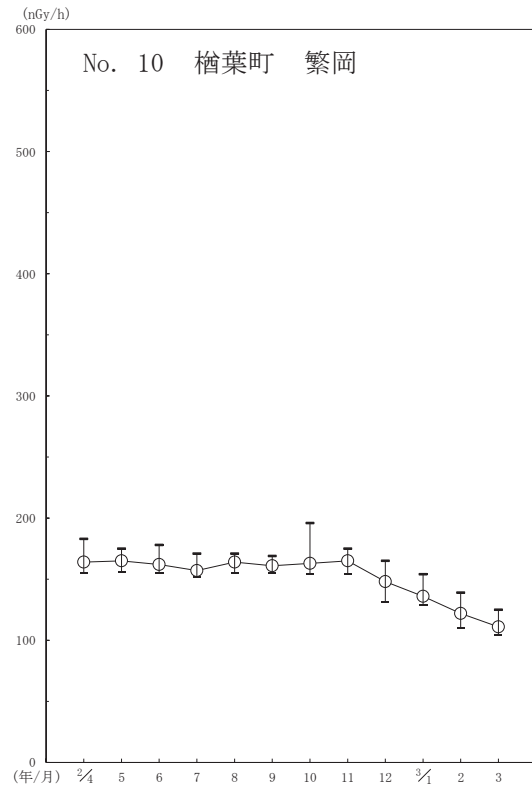
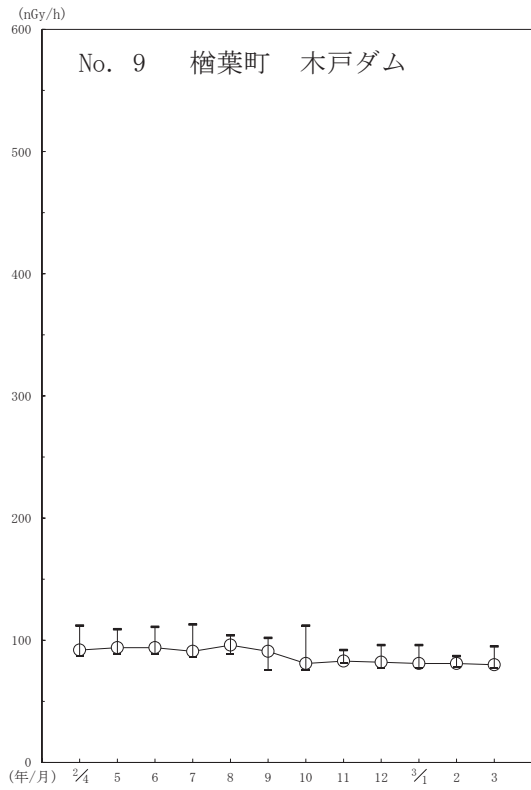
URL:https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf

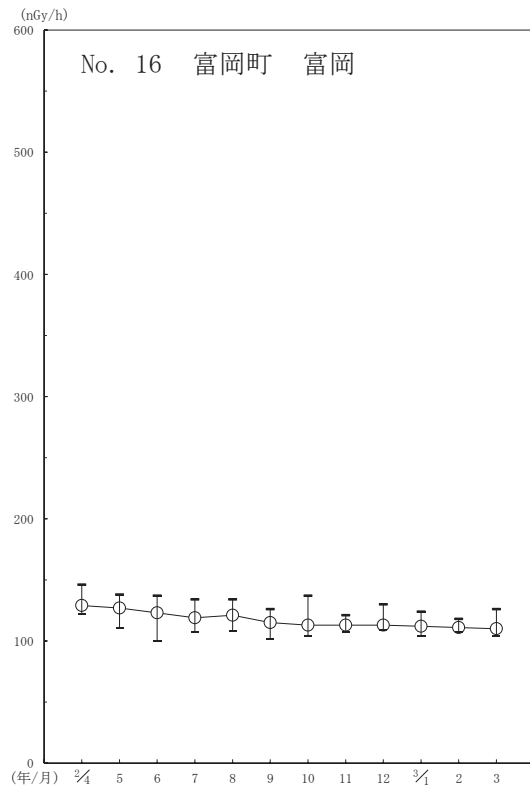
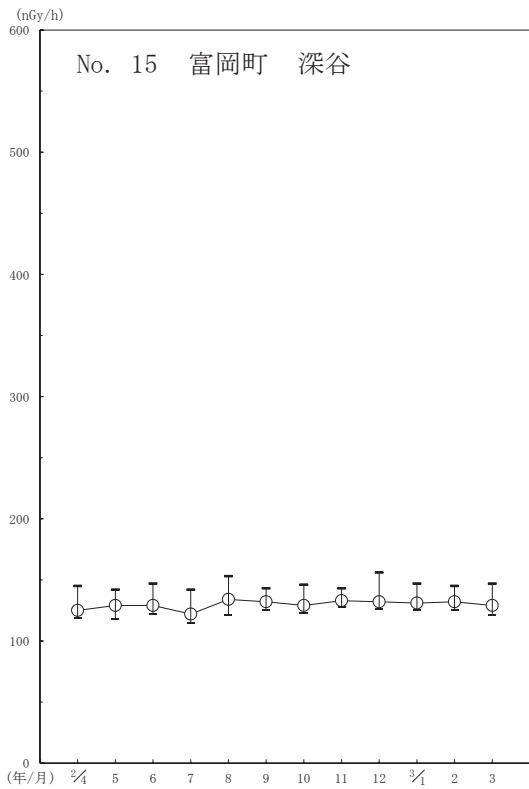
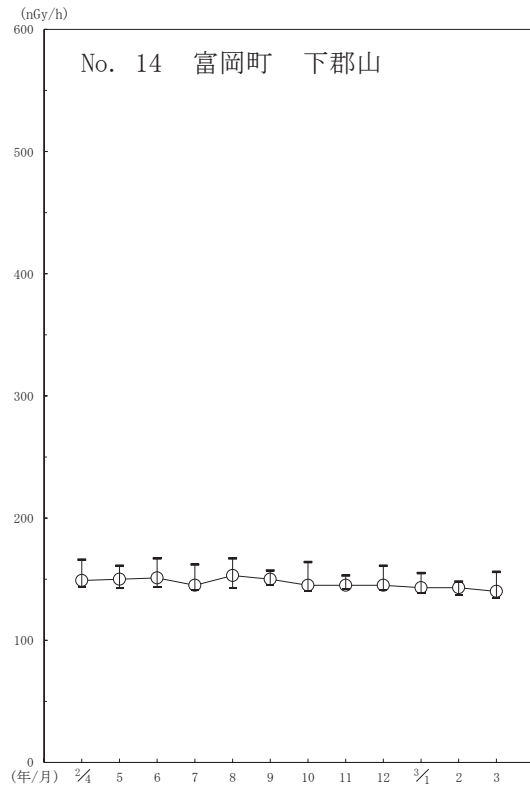
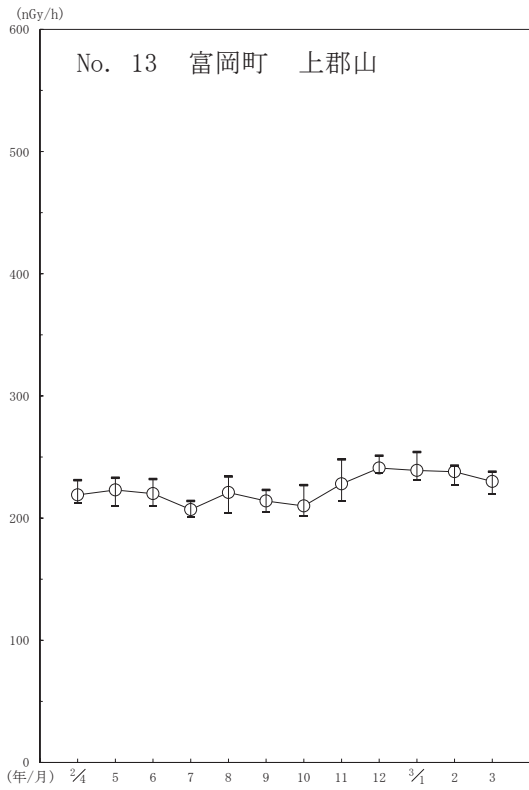
(「第45回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成14年度) 文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査)

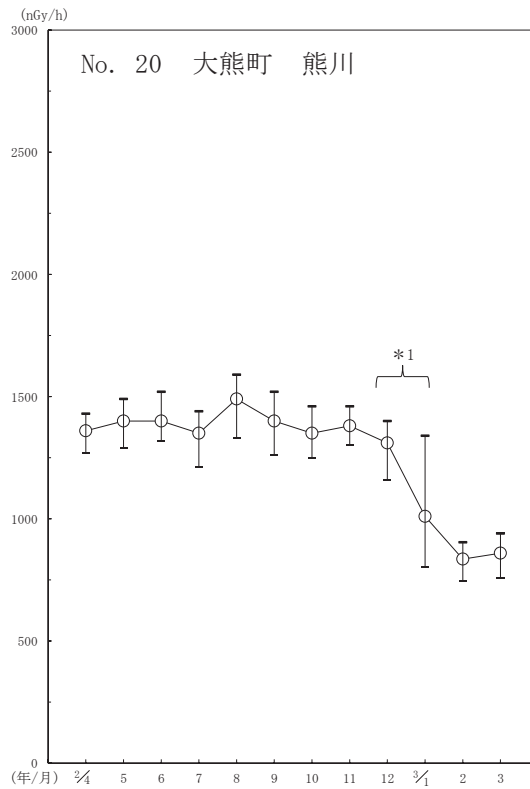
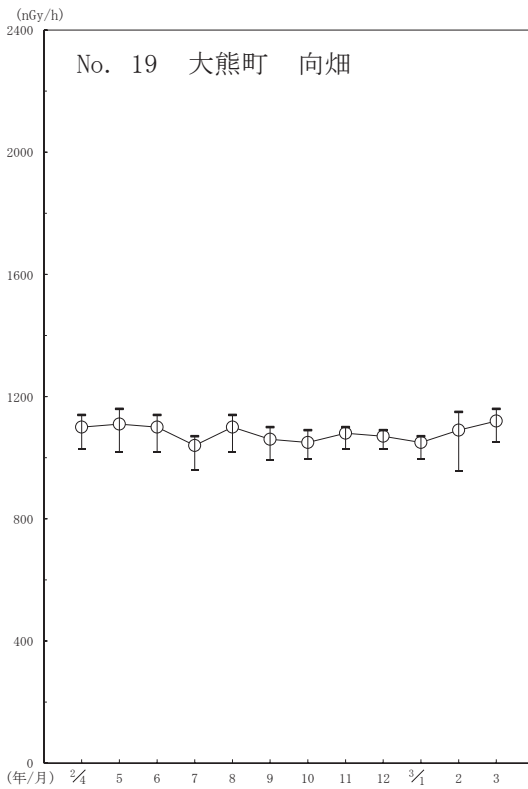
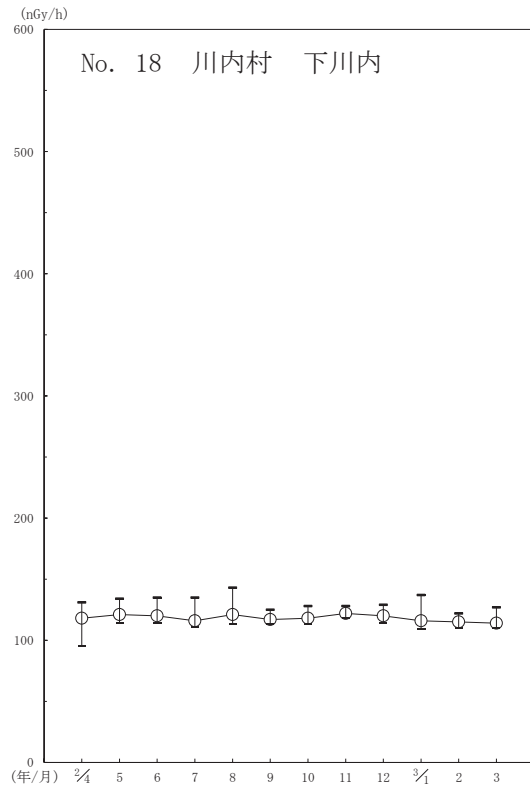
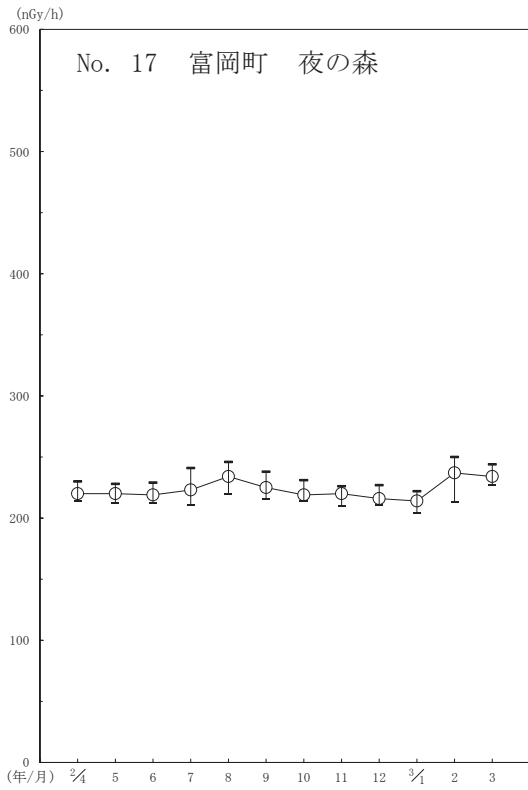
図 4. 1 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移

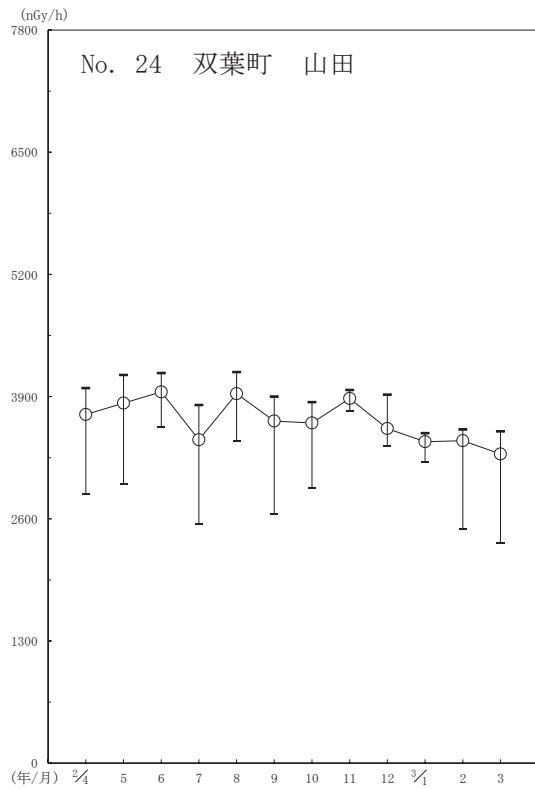
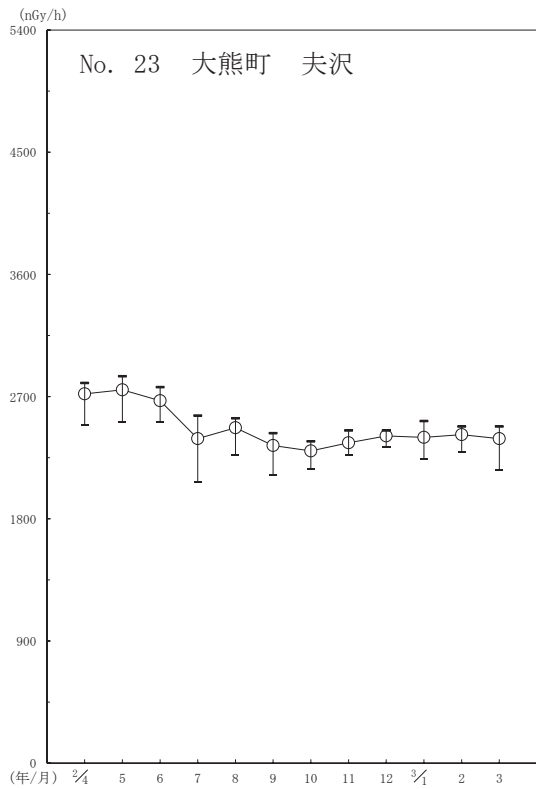
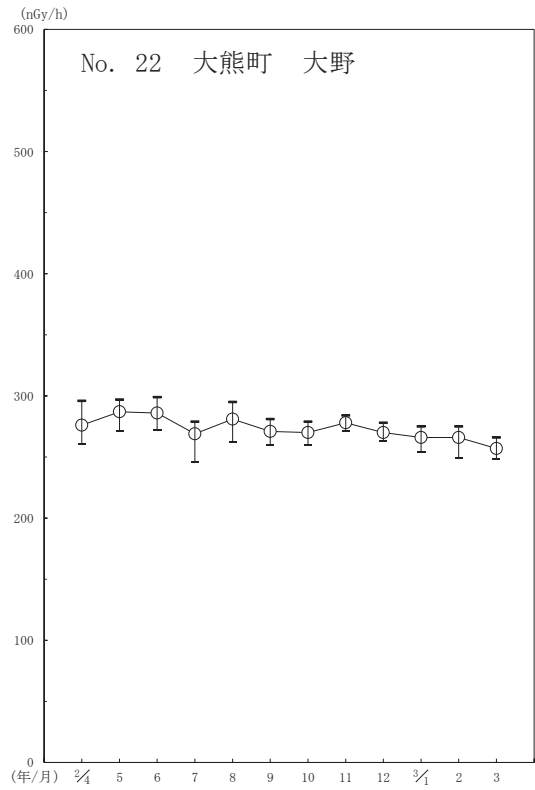
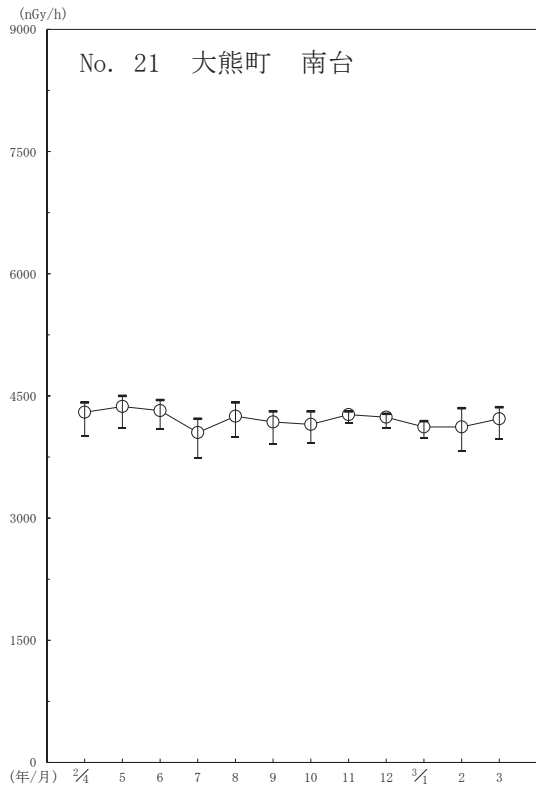


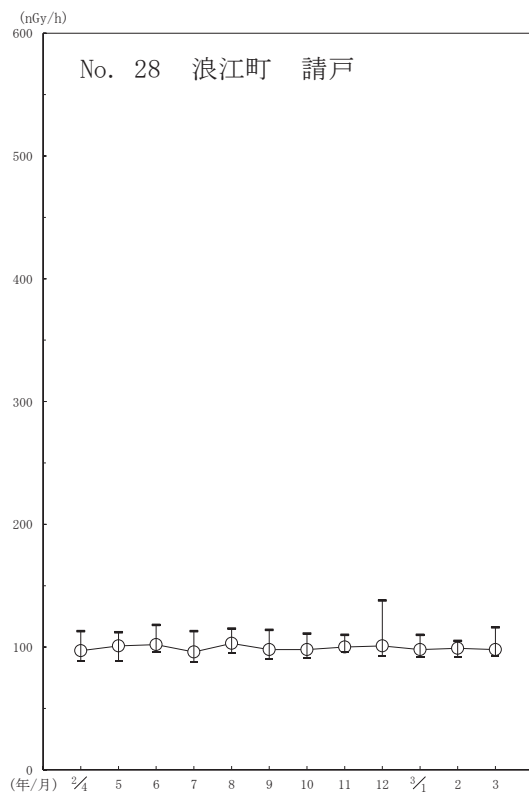
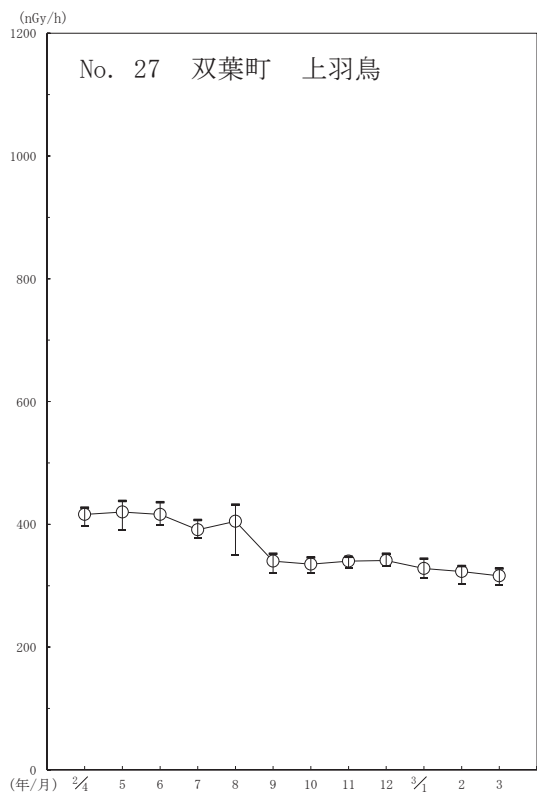
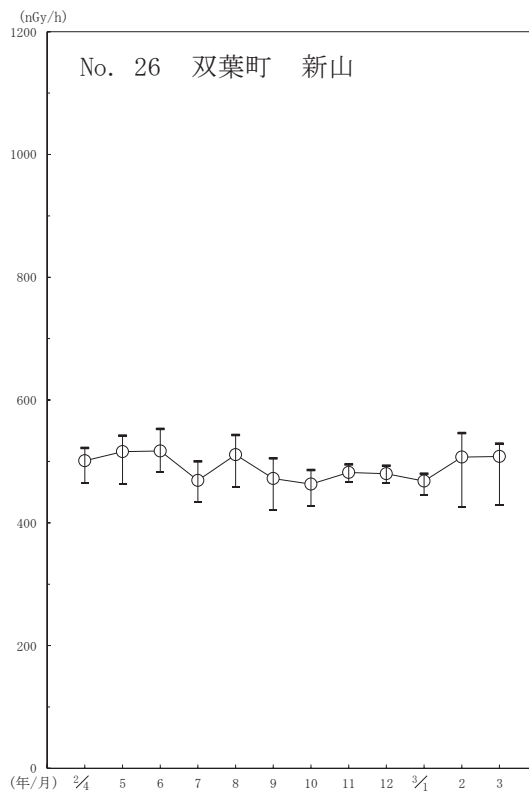
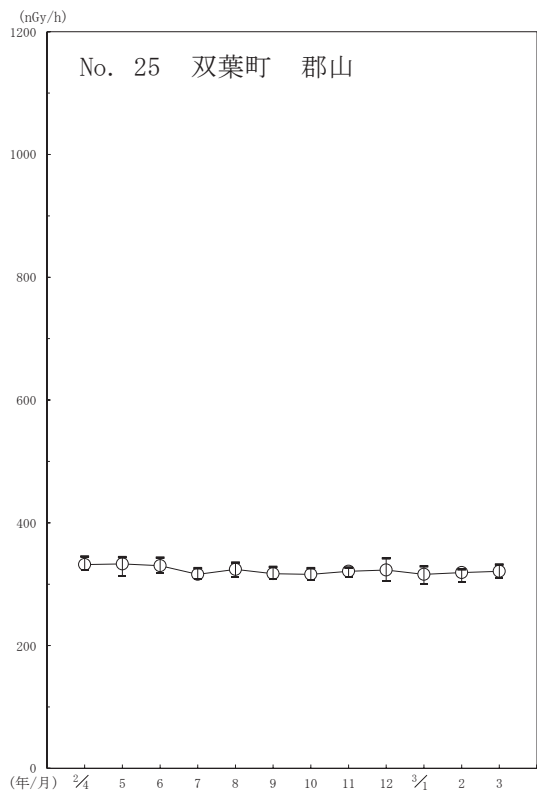


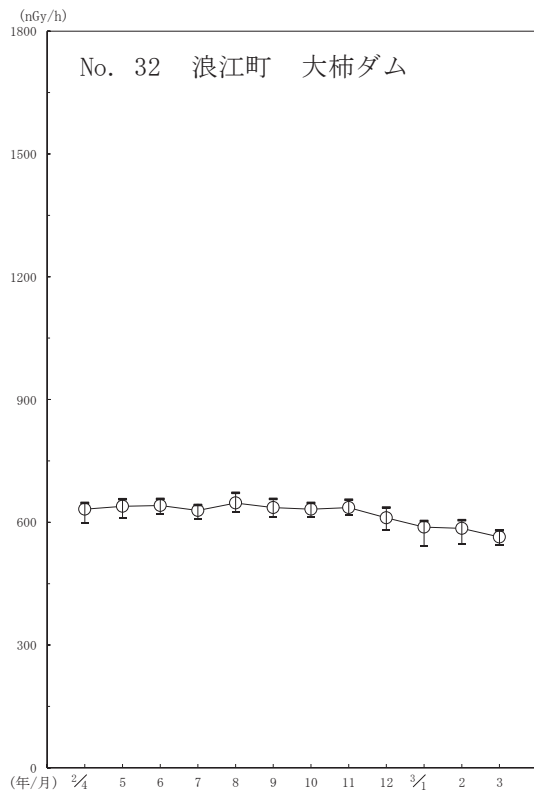
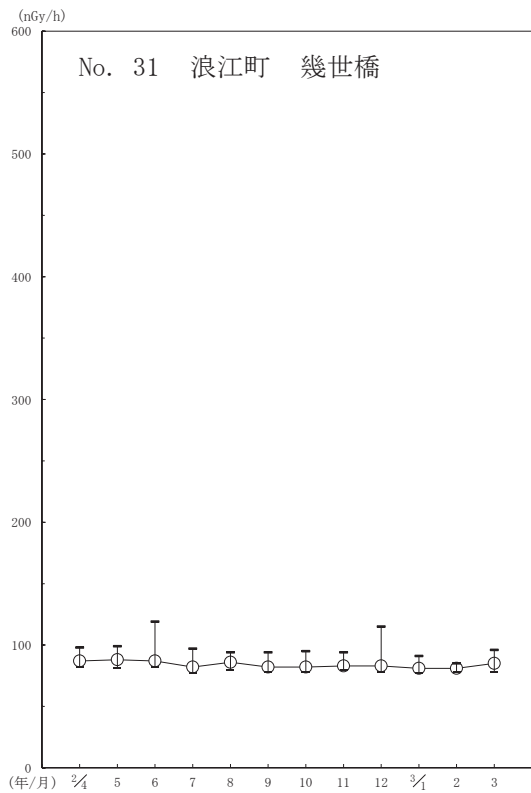
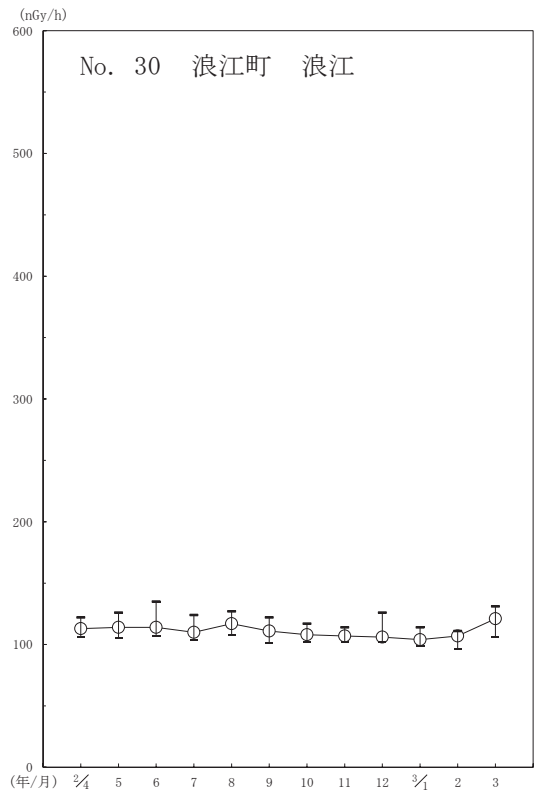
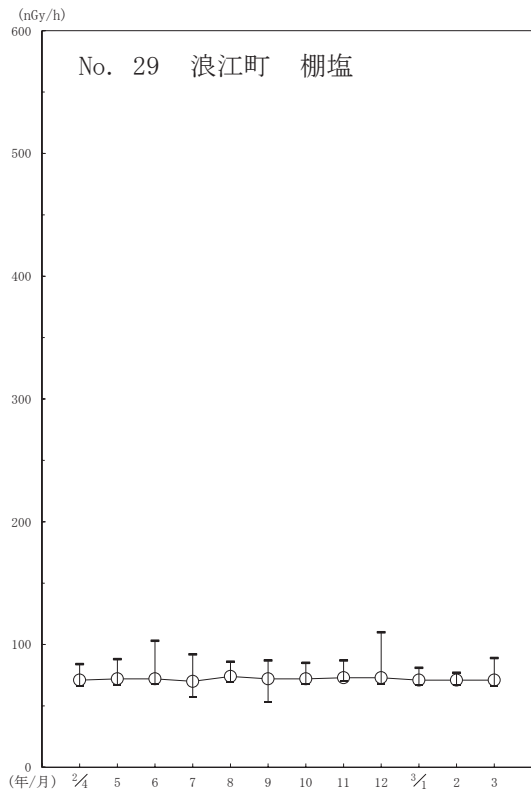


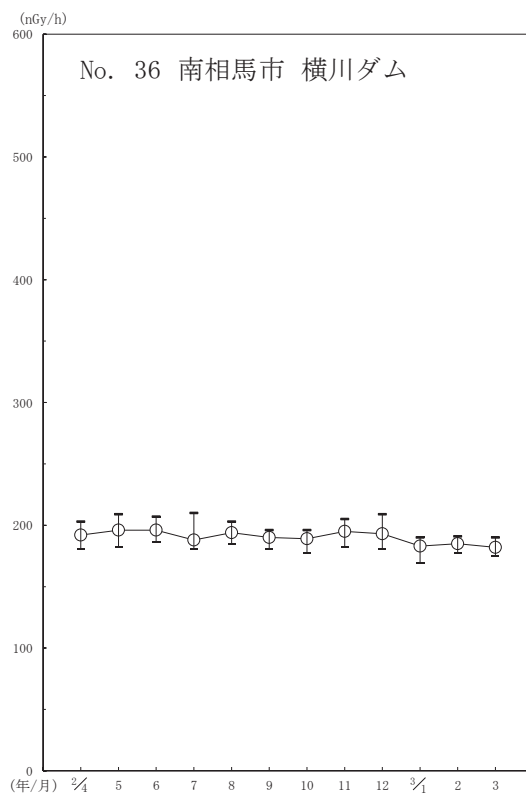
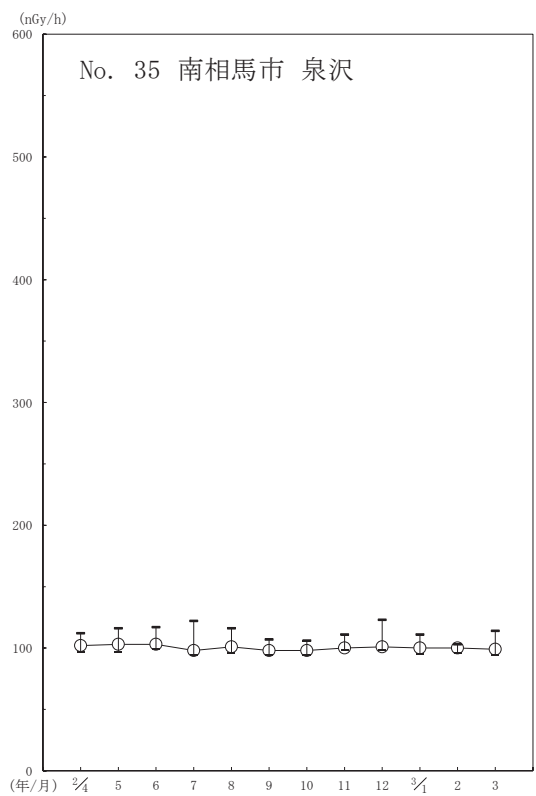
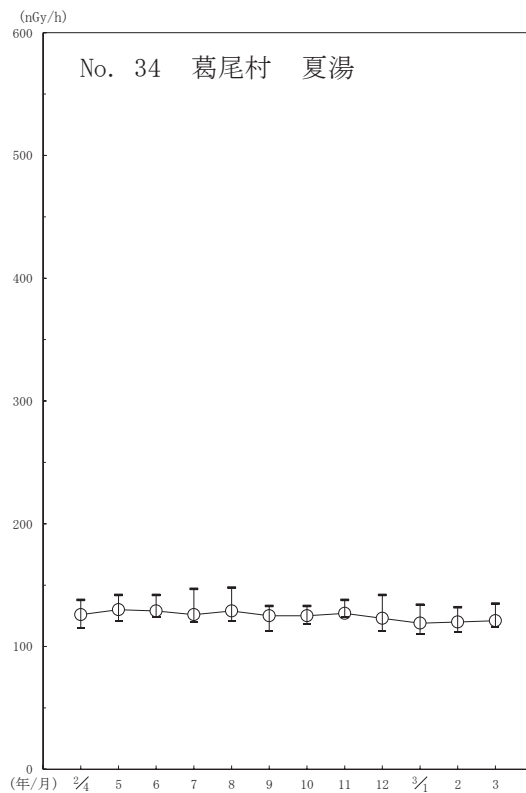
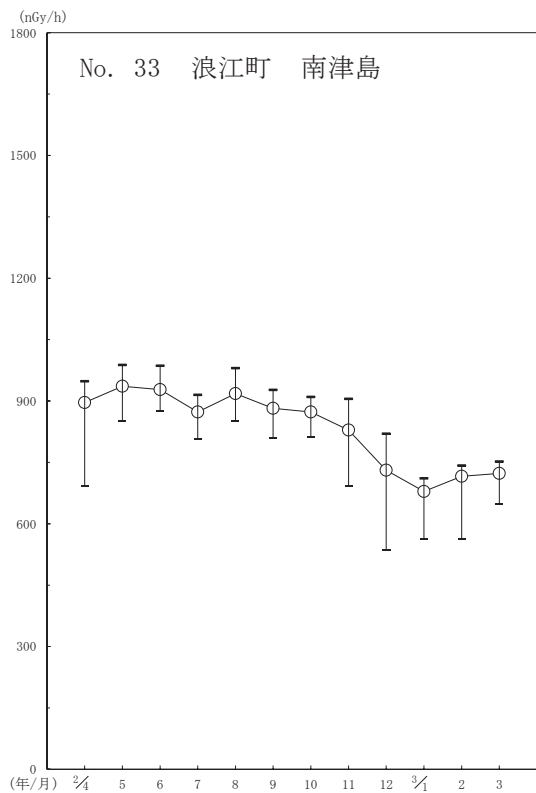


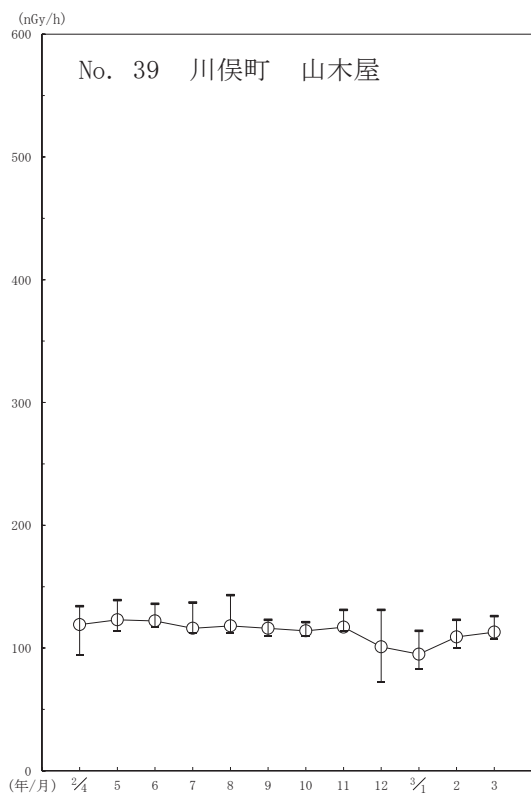
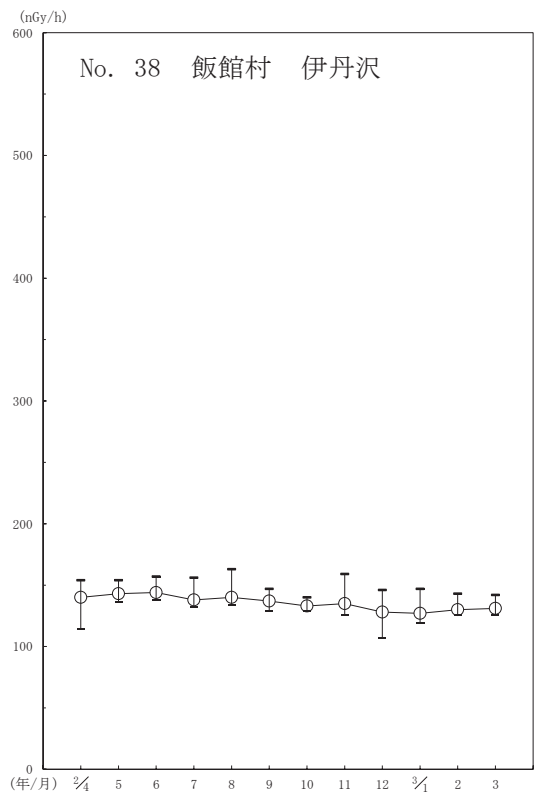
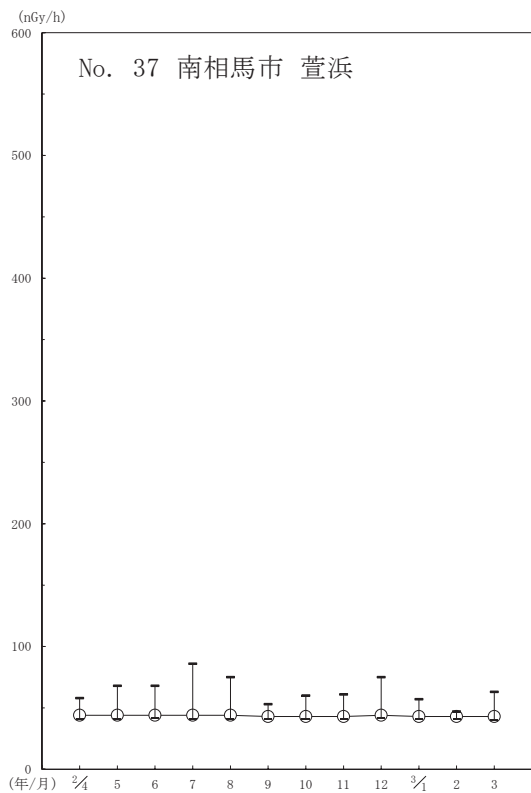


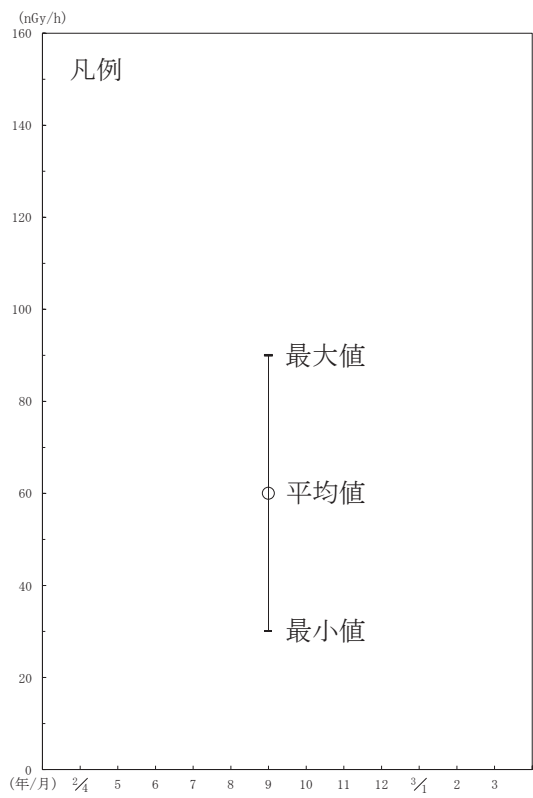












4-1-2 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表4.2に示す。

最大は51 mGy（大熊町夫沢）で、最小は0.63 mGy（南相馬市萱浜）であった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図4.2に示す。空間線量率と同様に年間を通じて緩やかな減少傾向を示している。

今年度測定値を事故前と比較すると、約1.5倍（檜葉町山田岡）～約45倍（大熊町長者原）（ただし事故前の測定値のない地点を除く。）と依然として大きく上回っているが、事故後の測定値と比較すると、最大で約1/58（大熊町大野）にまで低下している。

表4.2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位 mGy/365日）

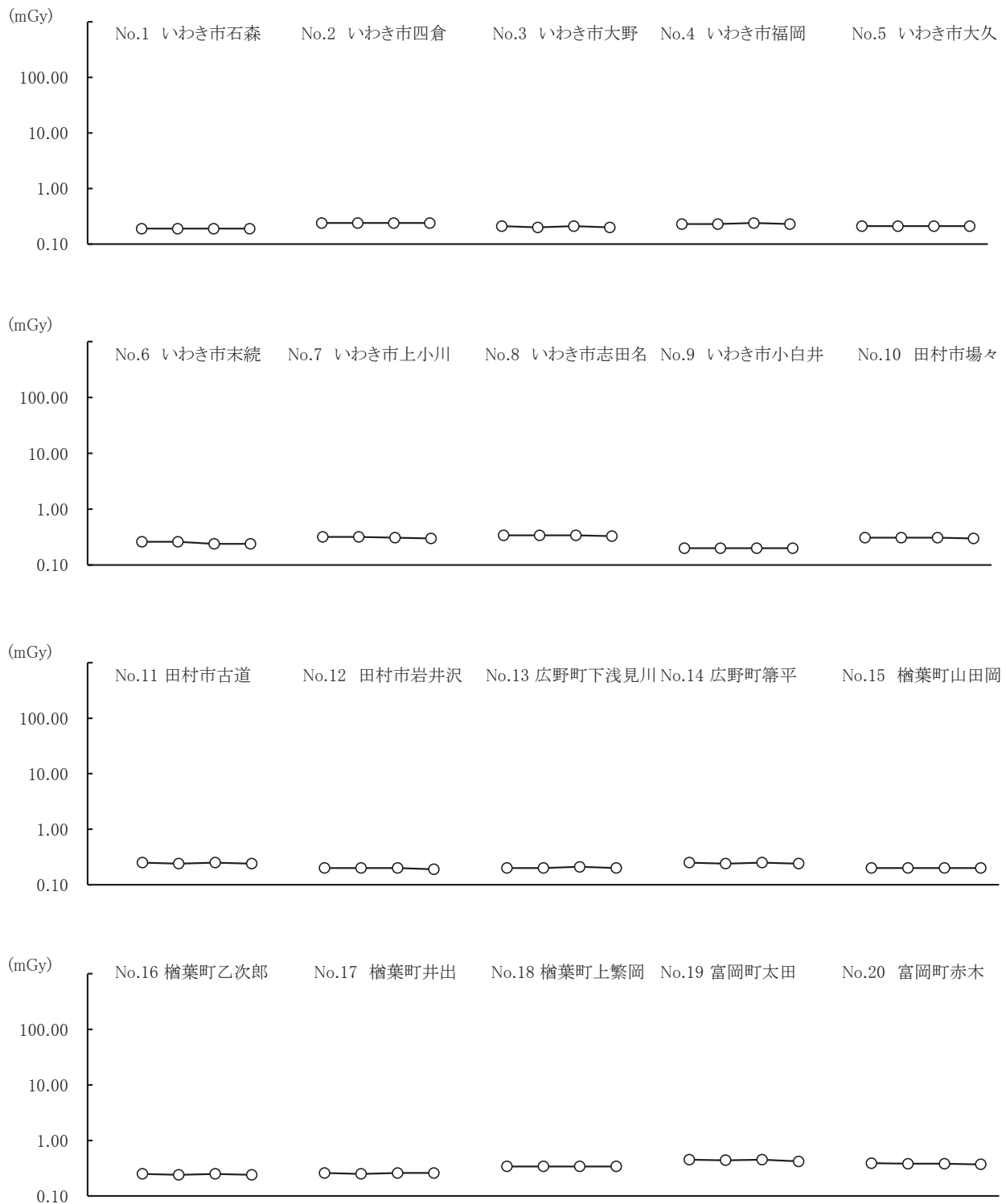
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成26年度から 前年度まで	平成22年度か ら 平成25年度ま で	事故前*2
1	いわき市 石森 <small>いしもり</small>	0.76	0.79～1.2	—	—
2	いわき市 四倉 <small>よつぐら</small>	0.96	0.99～1.5	—	—
3	いわき市 大野 <small>おの</small>	0.84	0.85～1.1	—	—
4	いわき市 福岡 <small>ふくおか</small>	0.93	0.92～1.1	—	—
5	いわき市 大久 <small>おひさ</small>	0.87	0.88～1.2	—	—
6	いわき市 末続 <small>すえつぎ</small>	1.0	1.1～1.8	—	—
7	いわき市 上小川 <small>かみおがわ</small>	1.2	1.3～2.3	—	—
8	いわき市 志田名 <small>しだみょう</small>	1.4	1.4～2.2	—	—
9	いわき市 小白井 <small>おじろい</small>	0.82	0.82～1.0	—	—
10	田村市 場々 <small>ばば</small>	1.3	1.3～2.1	—	—
11	田村市 古道 <small>ふるみち</small>	0.99	0.98～1.1	—	—
12	田村市 岩井沢 <small>いわいさわ</small>	0.80	0.81～1.0	—	—
13	広野町 下浅見川 <small>しもあきみがわ</small>	0.82	0.83～1.1	—	—
14	広野町 簾平 <small>ほろきだいら</small>	0.98	1.0～1.4	—	—
15	檜葉町 山田岡 <small>やまだおか</small>	0.81	0.85～1.5	2.1～4.5	0.51～0.52
16	檜葉町 乙次郎 <small>おつとじろう</small>	0.99	1.0～1.4	—	—
17	檜葉町 井出 <small>いで</small>	1.1	1.1～1.5	3.5～7.3	0.53～0.55
18	檜葉町 上繁岡 <small>かみしげおか</small>	1.4	1.4～2.6	3.4～14	0.50～0.52
19	富岡町 太田 <small>おおた</small>	1.8	1.9～5.3	6.8～17	0.48～0.51
20	富岡町 赤木 <small>あかぎ</small>	1.5	1.6～4.5	—	—
21	富岡町 小良ヶ浜 <small>おらがはま</small>	12	12～29	23～71	0.47～0.52
22	富岡町 夜の森北 <small>よのもりきた</small>	2.2	2.4～12	15～51	0.47～0.48
23	富岡町 上手岡 <small>かみておか</small>	2.2	2.3～11	—	—
24	川内村 三ツ石 <small>みついし</small>	2.1	2.2～4.2	—	—
25	川内村 貝ノ坂 <small>かいのさか</small>	3.0	3.2～6.6	—	—

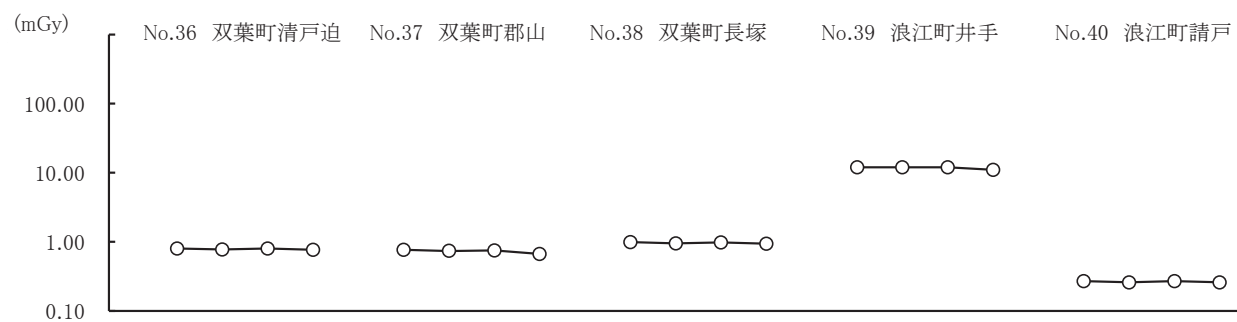
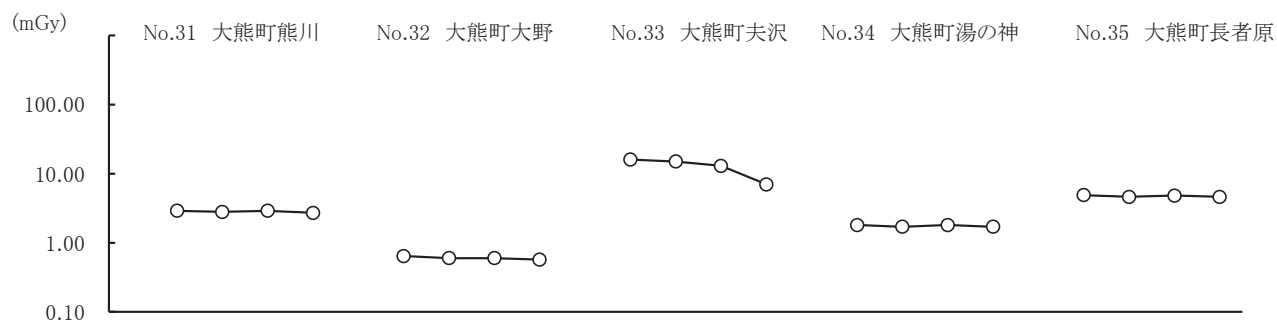
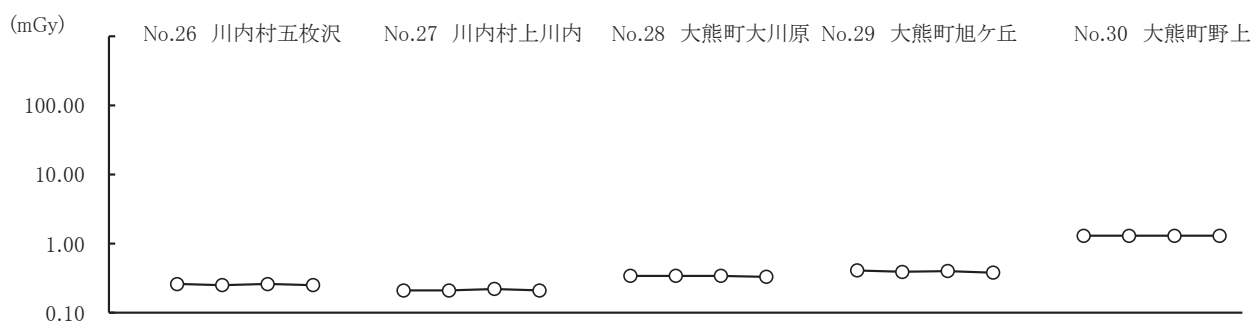
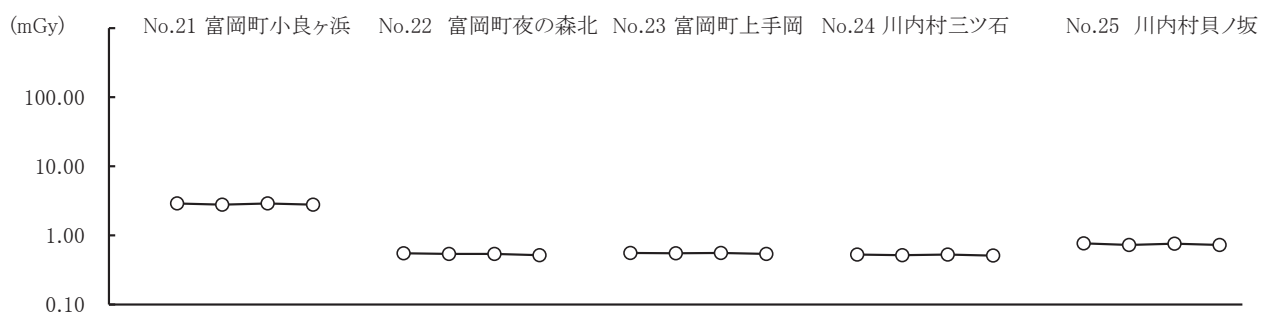
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま で	事故前*2
26	川内村 五枚沢 <small>ごまいさわ</small>	1.0	1.0～2.3	—	—
27	川内村 上川内 <small>かみかわうち</small>	0.85	0.85～1.0	—	—
28	大熊町 大川原 <small>おおがわら</small>	1.4	1.4～2.6	—	—
29	大熊町 旭ヶ丘 <small>あさひがおか</small>	1.6	1.7～3.0	—	—
30	大熊町 野上 <small>のがみ</small>	5.3	5.8～21	17～54	0.53～0.56
31	大熊町 熊川 <small>くまがわ</small>	11*7	23～58	76～170	0.48～0.52*3
32	大熊町 大野 <small>おおの</small>	2.4*8	30～53	63～140	0.52～0.53
33	大熊町 夫沢 <small>おとぎわ</small>	51*9	70～170	200～340*4	—
34	大熊町 湯の神 <small>ゆのかみ</small>	7.1	7.8～17	—	—
35	大熊町 長者原 <small>ちやうぢやほら</small>	19	22～49	60～130	0.42～0.44
36	双葉町 清戸迫 <small>きよとさく</small>	3.2	3.5～10	12～24	0.48～0.52
37	双葉町 郡山 <small>こおりやま</small>	3.0	3.3～8.1	7.8～17	0.52～0.55*5
38	双葉町 長塚 <small>ながつか</small>	3.9	4.3～21	25～49	0.48～0.51
39	浪江町 井出 <small>いで</small>	48	52～110	—	—
40	浪江町 請戸 <small>うけど</small>	1.1	1.1～1.9	2.3～3.7	0.52～0.56*6
41	浪江町 小野田 <small>おのだ</small>	3.1	3.3～18	19～43	0.52～0.53
42	浪江町 幾世橋 <small>きよせはし</small>	1.2	1.2～2.8	2.4～5.7	0.50～0.52
43	浪江町 荻宿 <small>がりやど</small>	2.5	2.6～25	—	—
44	浪江町 昼曾根 <small>ひるそね</small>	31*10	18～64	—	—
45	浪江町 津島 <small>つしま</small>	4.5*11	7.6～25	—	—
46	葛尾村 大放 <small>おおはなち</small>	1.3	1.5～2.7	—	—
47	葛尾村 落合 <small>おちあい</small>	1.8	1.9～3.7	—	—
48	葛尾村 野行 <small>のゆき</small>	6.5*12	9.1～28	—	—
49	南相馬市 浦尻 <small>うらじり</small>	0.90	0.93～1.4	1.7～2.3	—
50	南相馬市 耳谷 <small>みみがい</small>	1.1	1.1～1.9	2.6～5.1	0.55～0.59
51	南相馬市 川房 <small>かわさ</small>	3.2	3.7～16	—	—
52	南相馬市 関場 <small>せきば</small>	1.8	1.9～4.4	3.6～9.2	0.51～0.56
53	南相馬市 高 <small>たか</small>	0.81	0.92～1.6	—	—
54	南相馬市 大木戸 <small>おおきど</small>	0.70	0.72～1.0	—	—
55	南相馬市 萱浜 <small>かひま</small>	0.63	0.63～0.72	—	—
56	南相馬市 大原 <small>おおはら</small>	1.3	1.4～5.0	—	—
57	南相馬市 川子 <small>かわご</small>	0.94	0.97～1.6	—	—
58	飯館村 蕨平 <small>わらびだいら</small>	2.8	3.1～13	—	—
59	飯館村 長泥 <small>ながどろ</small>	3.6*13	5.9～24	—	—

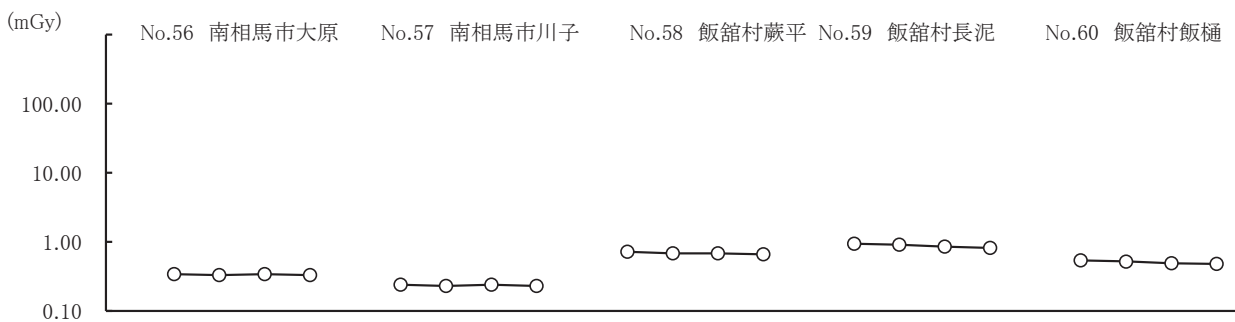
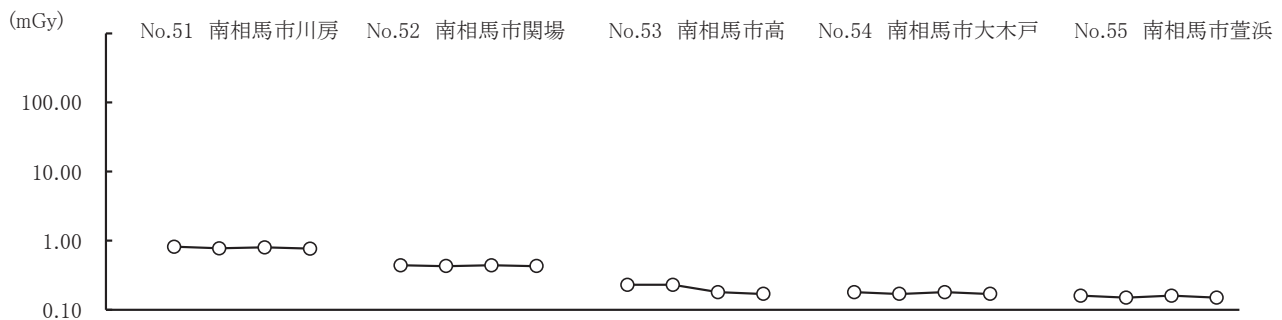
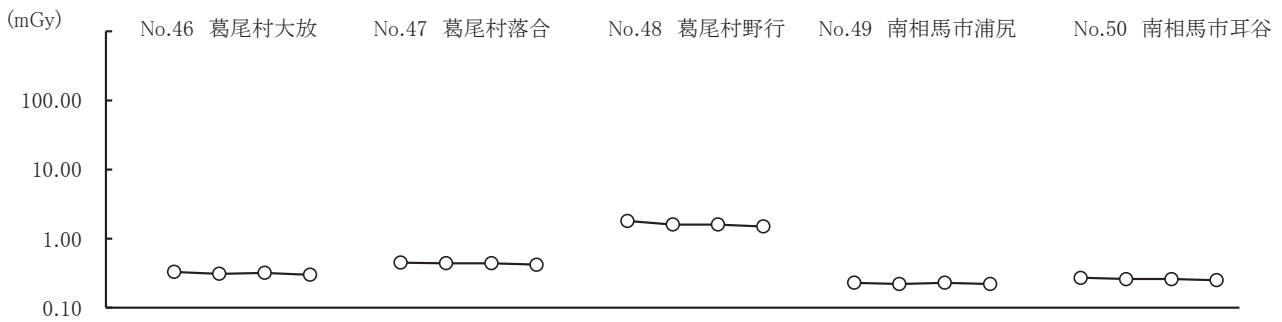
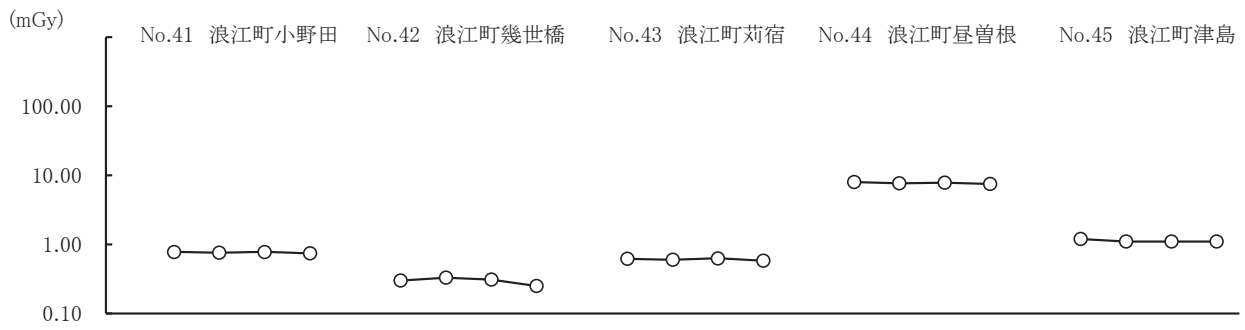
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま で	事故前 ^{*2}
60	飯舘村 飯 樋	2.1	2.2～7.6	—	—
61	飯舘村 白 石	3.7	4.0～8.3	—	—
62	飯舘村 草 野	3.2	3.4～7.3	—	—
63	川俣町 山木屋坂下	3.1	3.4～7.1	—	—
64	川俣町 山 木 屋	1.2	1.3～3.2	—	—

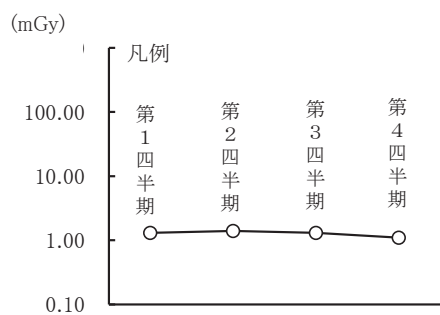
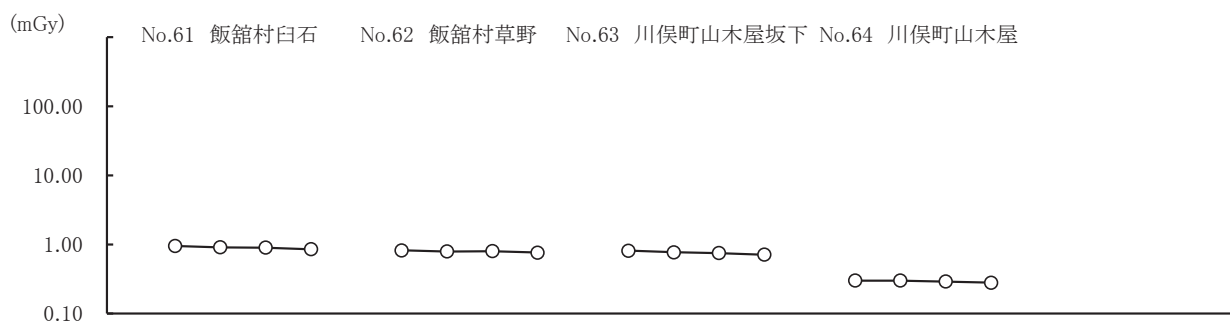
- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。
2. *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を 365 日相当に換算し、有効数字 2 桁で表示。
3. *2 事故前の測定値は平成 15 年度から平成 21 年度までの値。
4. *3 No. 31 大熊町熊川については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 4 月 21 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
5. *4 No. 33 大熊町夫沢については、東日本大震災後の平成 23 年 10 月 5 日より測定を開始したため、平成 23 年度の測定値については、平成 23 年 10 月 5 日から平成 24 年 4 月 12 日までの値を年間相当値に換算。
6. *5 No. 37 双葉町郡山については、局舎移転に伴い、平成 15 年 12 月 25 日に測定地点を移動したため、事故前の測定値は平成 16 年度から平成 21 年度までの測定値。
7. *6 No. 40 浪江町請戸については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 5 月 19 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
8. *7 No. 31 大熊町熊川については、令和 2 年 2 月から令和 2 年 3 月にかけて周辺で行われた造成工事の影響のため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に低下した。
9. *8 No. 32 大熊町大野については、令和 2 年 4 月 9 日から測定地点を移動したため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に低下した。
10. *9 No. 33 大熊町夫沢については、令和 2 年 12 月に測定地点の局舎において行われた電源多重化工事の影響のため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に低下した。
11. *10 No. 44 浪江町昼曾根については、令和 2 年 3 月 19 日から測定地点を移動したため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に上昇した。
12. *11 No. 45 浪江町津島については、令和元年 5 月から令和元年 11 月に浪江町教育委員会により周辺で行われた除染の影響ため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に低下した。
13. *12 No. 48 葛尾村野行については、令和元年 9 月から令和元年 12 月及び令和 2 年 6 月に測定地点及び周辺において環境省による除染が行われたため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に低下した。
14. *13 No. 59 飯舘村長泥については、令和元年 5 月から令和元年 12 月に環境省による除染が行われたため、令和元年度に比べ、測定値が大幅に低下した。

図4.2 空間積算線量(90日換算値^{*1})の推移









(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

4-2 環境試料

4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表 4.3 に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値は、0.012 Bq/m³（田村市都路馬洗戸、飯館村伊丹沢）～0.041 Bq/m³（葛尾村夏湯）、最大値は 0.10 Bq/m³（田村市都路馬洗戸、南相馬市泉沢）～0.38 Bq/m³（葛尾村夏湯）であり、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値とほぼ同程度となっている。

全ベータ放射能の年間平均値は、0.033 Bq/m³（双葉町郡山）～0.11 Bq/m³（大熊町大野）、最大値は 0.15 Bq/m³（南相馬市泉沢）～0.84 Bq/m³（大熊町大野）であり、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成 26 年度から前年度までの測定値とほぼ同程度となっている。

令和 2 年度から測定地点を変更した大熊町大野は、旧地点の測定値を上回っている。

なお、全ての地点で、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係による自然放射能レベルの変動と考えられる（図 4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関を参照）。

表 4.3 大気浮遊じんの全アルファ放射能・全ベータ放射能測定結果

（単位 Bq/m³）

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	全アルファ放射能	0.034	0.24	0.033～0.043 (0.42)	—	—
		全ベータ放射能	0.057	0.31	0.051～0.063 (0.53)	—	—
2	田村市 みやこじりまあらいど 都路馬洗戸	全アルファ放射能	0.012	0.10	0.012～0.015 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.034	0.16	0.028～0.037 (0.20)	—	—
3	広野町 こたきだいら 小滝平	全アルファ放射能	0.016	0.14	0.015～0.022 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.039	0.23	0.031～0.042 (0.22)	—	—
4	檜葉町 きどだむ 木戸ダム	全アルファ放射能	0.022	0.15	0.022～0.027 (0.18)	—	—
		全ベータ放射能	0.044	0.22	0.038～0.047 (0.25)	—	—

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
5	檜葉町 しげおか 繁岡	全アルファ放射能	0.019	0.21	0.018～0.026 (0.30)	0.019～0.025 (0.34)	0.020～0.025 (0.19)
		全ベータ放射能	0.075	0.65	0.049～0.087 (0.71)	0.050～0.14 (25)	0.042～0.054 (0.32)
6	富岡町 とみおか 富岡	全アルファ放射能	0.019	0.14	0.018～0.029 (0.24)	0.018～0.020 (0.24)	0.021～0.028 (0.35)
		全ベータ放射能	0.072	0.43	0.043～0.082 (0.49)	0.042～0.064 (52)	0.039～0.048 (0.48)
7	川内村 しもかわうち 下川内	全アルファ放射能	0.030	0.20	0.027～0.034 (0.25)	—	—
		全ベータ放射能	0.055	0.28	0.050～0.058 (0.30)	—	—
8	大熊町 おおの 大野*5	全アルファ放射能	0.029	0.26	0.013～0.019 (0.16)	0.017～0.018 (0.19)	0.020～0.026 (0.35)
		全ベータ放射能	0.11	0.84	0.044～0.069 (0.40)	0.048～0.098 (1.3)	0.039～0.049 (0.54)
9	大熊町 おつとぎわ 夫沢	全アルファ放射能	0.016	0.15	0.014～0.022 (0.21)	—	0.022～0.032 (0.58)
		全ベータ放射能	0.071	0.53	0.067～0.090 (0.62)	—	0.042～0.057 (0.78)
10	双葉町 こおりやま 郡山	全アルファ放射能	0.014	0.12	0.012～0.017 (0.13)	0.012～0.015 (0.15)	0.015～0.020 (0.14)
		全ベータ放射能	0.033	0.19	0.030～0.035 (0.26)	0.037～0.039 (0.80)	0.032～0.042 (0.22)
11	浪江町 よしはし 幾世橋	全アルファ放射能	0.022	0.16	0.023～0.028 (0.29)	—	—
		全ベータ放射能	0.042	0.22	0.042～0.050 (0.37)	—	—
12	浪江町 おおがきだむ 大柿ダム	全アルファ放射能	0.031	0.18	0.031～0.045 (0.31)	—	—
		全ベータ放射能	0.072	0.30	0.067～0.089 (0.43)	—	—

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
13	葛尾村 なつゆ 夏湯	全アルファ放射能	0.041	0.38	0.041～0.053 (0.37)	—	—
		全ベータ放射能	0.071	0.51	0.065～0.088 (0.49)	—	—
14	南相馬市 いづみさわ 泉沢	全アルファ放射能	0.017	0.10	0.016～0.021 (0.14)	—	—
		全ベータ放射能	0.037	0.15	0.031～0.041 (0.21)	—	—
15	南相馬市 かいぼま 萱浜	全アルファ放射能	0.016	0.14	0.016～0.018 (0.14)	—	—
		全ベータ放射能	0.072	0.46	0.068～0.075 (0.47)	—	—
16	飯館村 いたみさわ 伊丹沢	全アルファ放射能	0.012	0.11	0.010～0.012 (0.14)	—	—
		全ベータ放射能	0.064	0.36	0.049～0.061 (0.45)	—	—
17	川俣町 やまき 山木屋	全アルファ放射能	0.014	0.15	0.013～0.016 (0.16)	—	—
		全ベータ放射能	0.075	0.50	0.062～0.074 (0.48)	—	—

(注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。

2. *1 平均値は、6 時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

3. *2 最大値は、6 時間ごとの測定値の最大値。

4. *3 事故前より測定していた測定地点の事故後の最大値は、東日本大震災に伴う停電の復旧後の期間における最大値であるため、復旧時期が早いほど高い値となっている。

No.5、6 平成 23 年 4 月 14 日に採取開始

No.8 平成 23 年 6 月 10 日に採取開始

No.10 平成 23 年 9 月 16 日に採取開始

No.9 平成 26 年 4 月 23 日に採取開始

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No.1～4、7、12～14 平成 26 年度から運用開始

No.11 平成 27 年度から運用開始

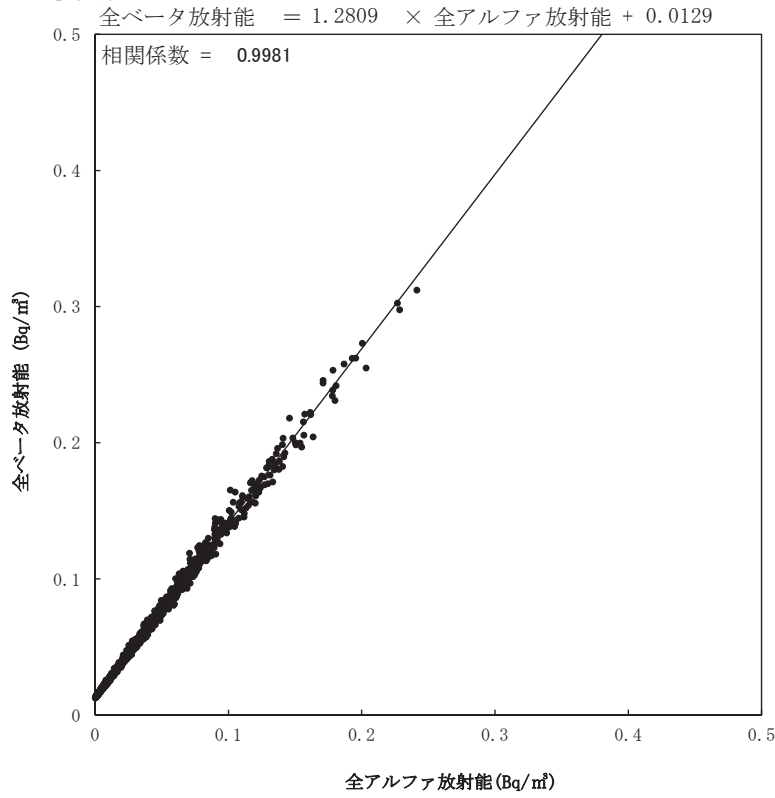
5. *4 「事故前」の適用期間は、機器更新、新たに測定機を設置、局舎を移転した年度以降の期間であり、No.5、10 は平成 20 年度から、No.6、8、9 は平成 11 年度から、

東日本大震災発生の前日（平成 23 年 3 月 10 日）まで。

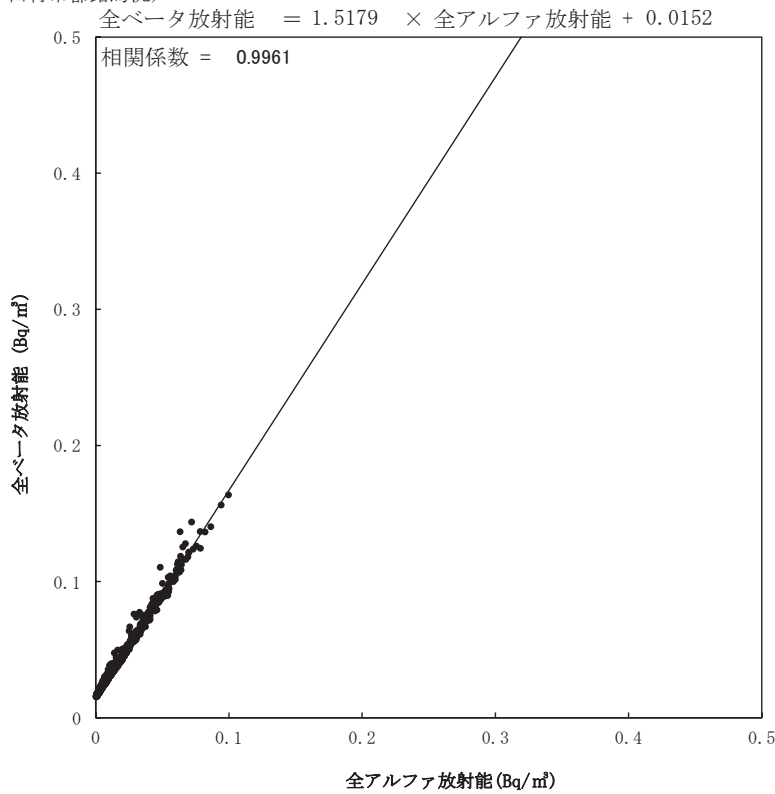
6. *5 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和 2 年 4 月 1 日から変更した。

図4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関

No.1 いわき市小川

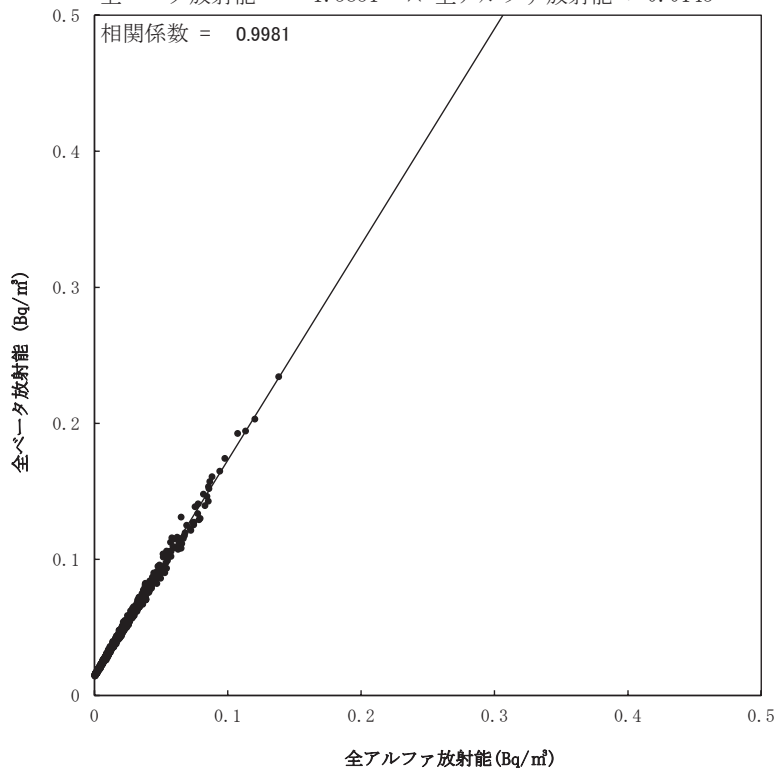


No.2 田村市都路馬洗戸



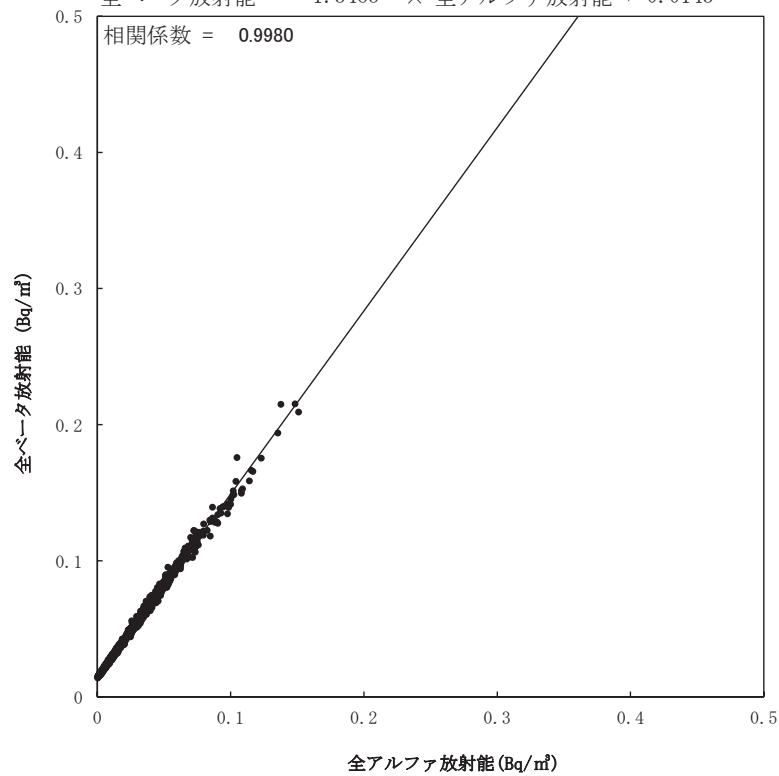
No.3 広野町小滝平

$$\text{全ベータ放射能} = 1.5851 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0145$$



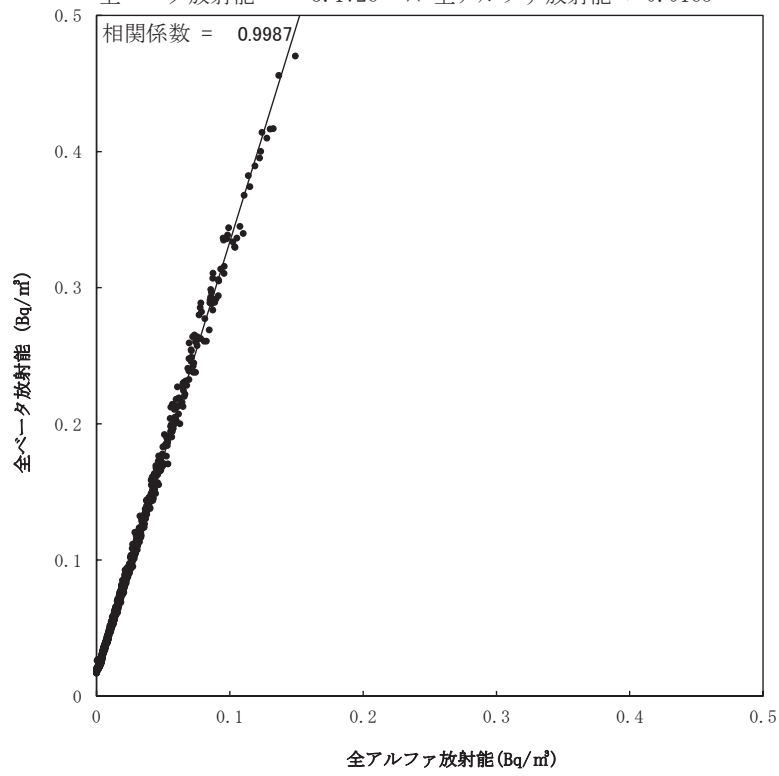
No.4 檜葉町木戸ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3465 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0143$$



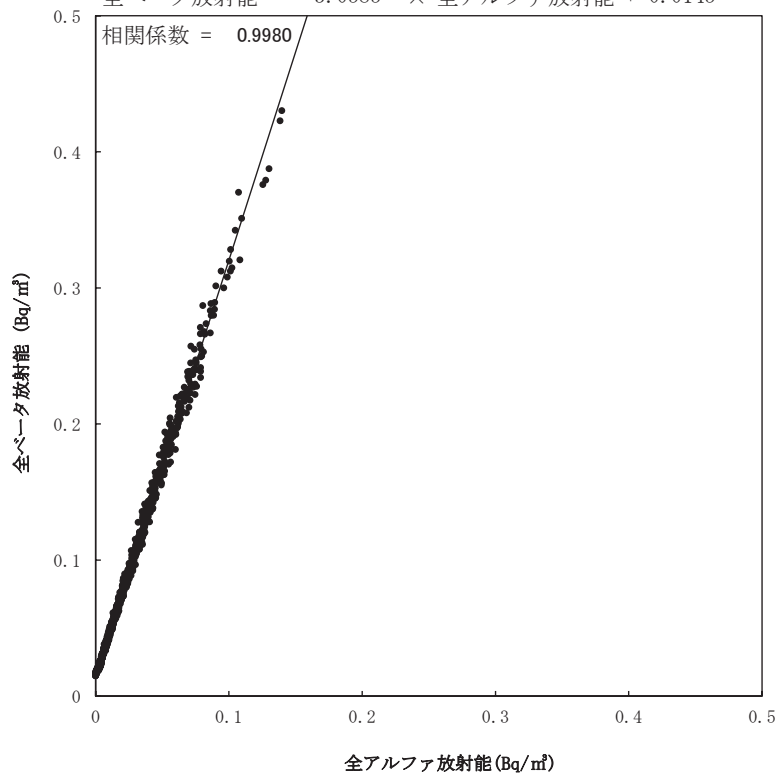
No. 5 檜葉町繁岡

$$\text{全ベータ放射能} = 3.1726 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0165$$



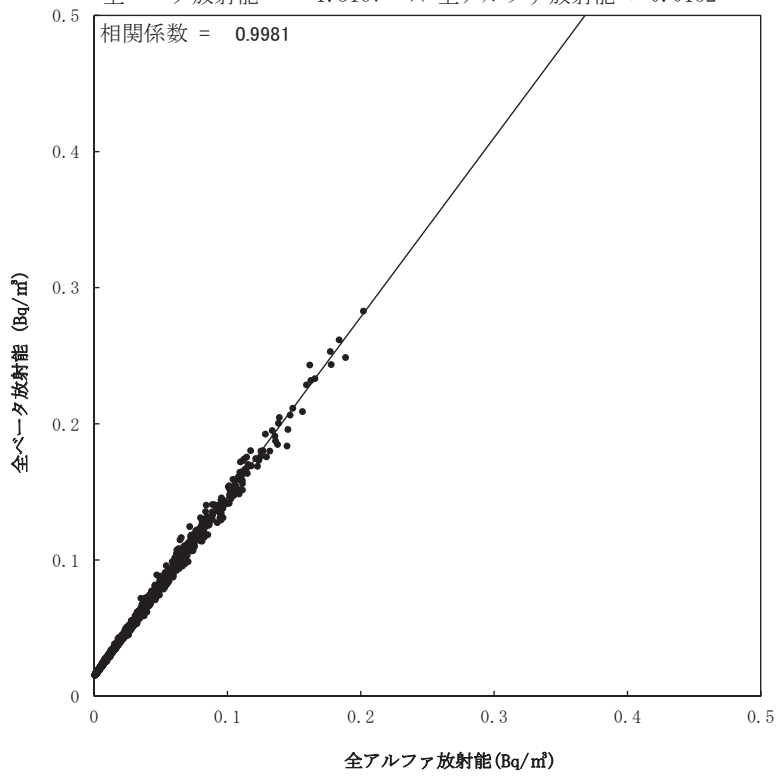
No. 6 富岡町富岡

$$\text{全ベータ放射能} = 3.0585 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0145$$



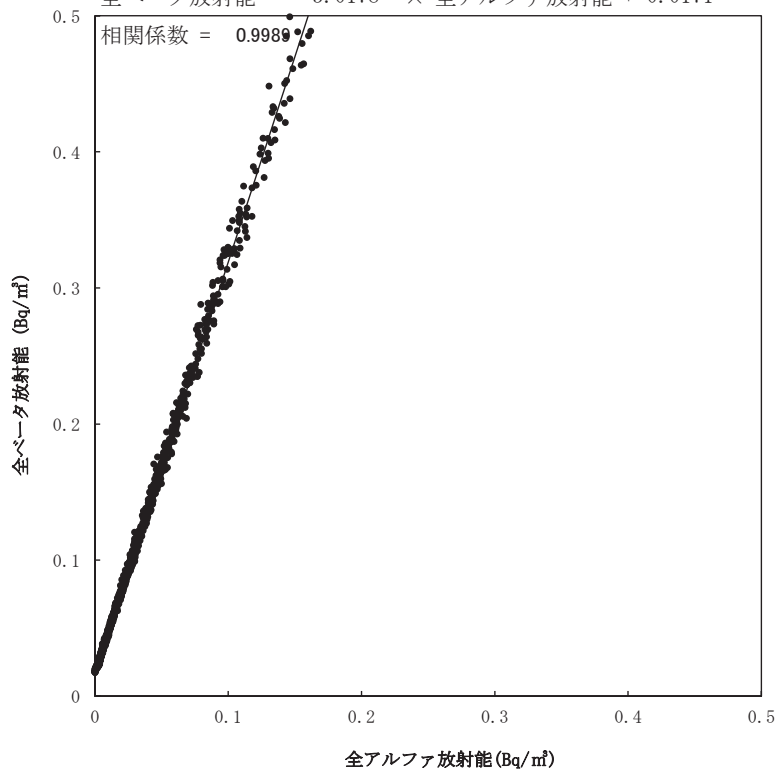
No. 7 川内村下川内

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3167 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0152$$



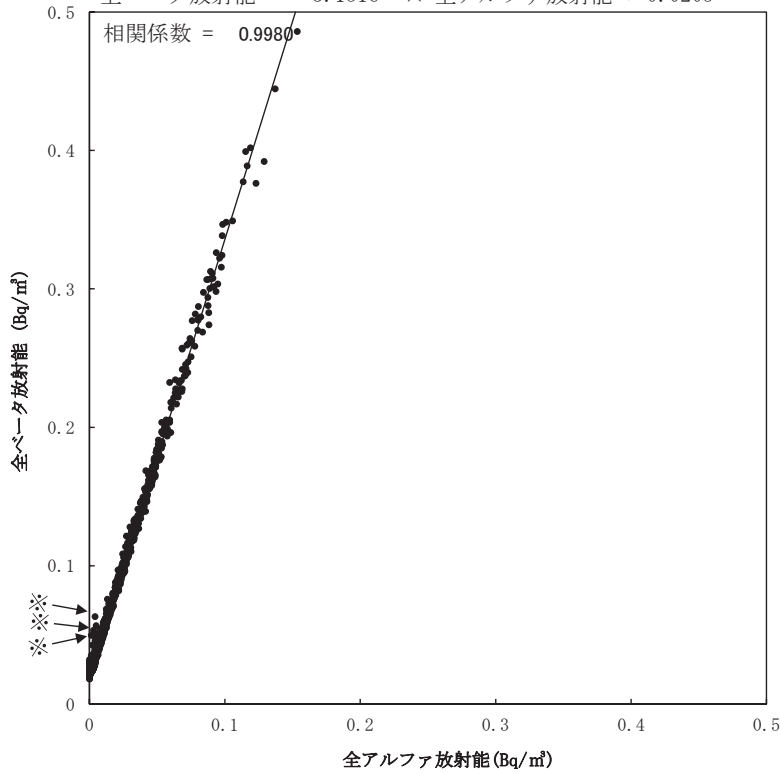
No. 8 大熊町大野

$$\text{全ベータ放射能} = 3.0178 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0171$$



No. 9 大熊町夫沢

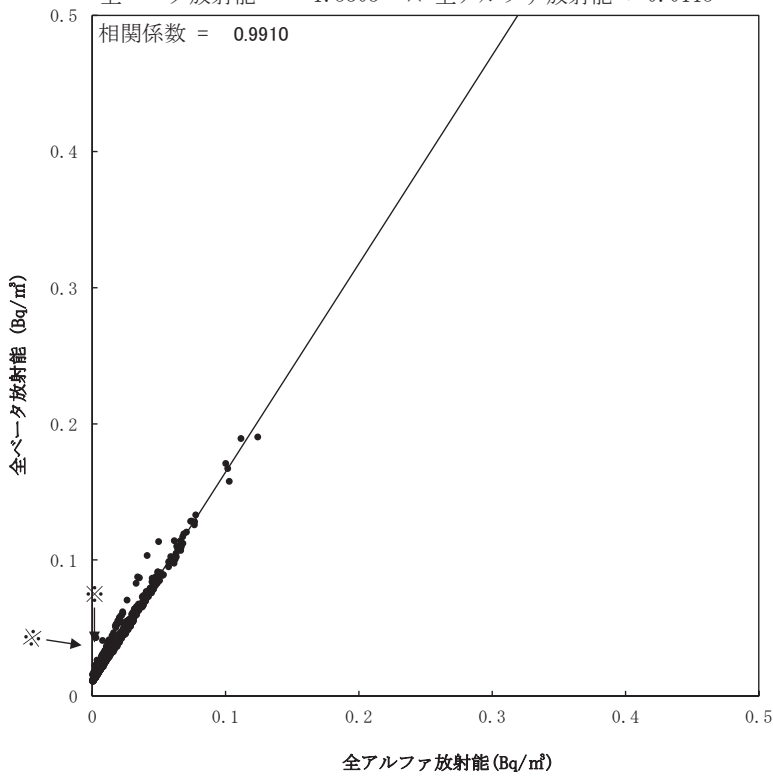
$$\text{全ベータ放射能} = 3.1516 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0205$$



※全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関直線から外れた試料については個別に核種濃度を測定した。このうち1試料についてはCs-137とCs-134が福島第一原子力発電所の事故に伴い周辺環境へ放出されたと想定される存在比で検出され、その他の核種は検出されていないことを確認した。他の2試料についてはCs-137のみ検出され、その他の核種については検出されていないことを確認した。

No. 10 双葉町郡山

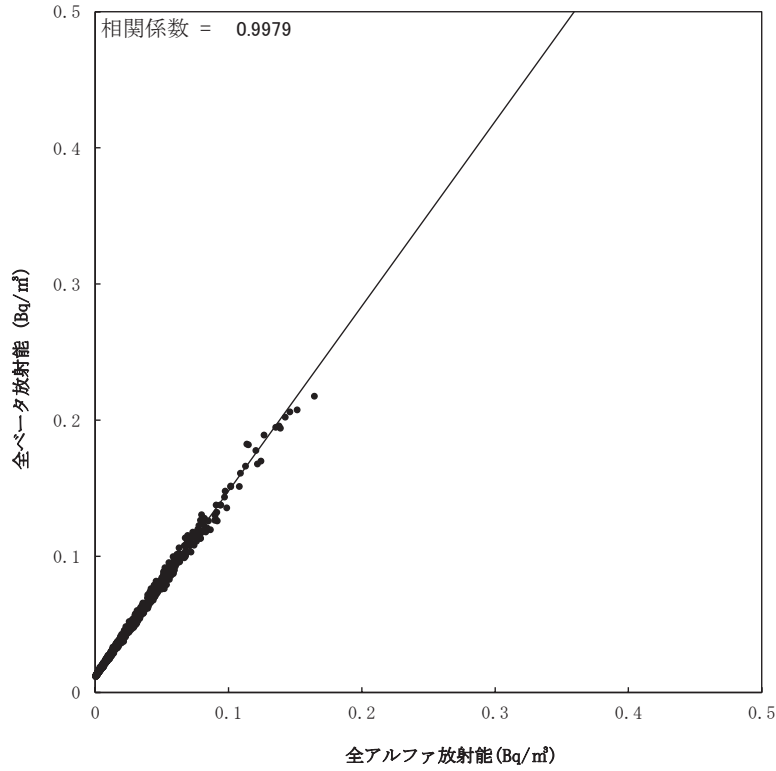
$$\text{全ベータ放射能} = 1.5303 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0115$$



※全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関直線から外れた試料については個別に核種濃度を測定した。この結果、Cs-137とCs-134が福島第一原子力発電所の事故に伴い周辺環境へ放出されたと推定される存在比で検出され、その他の核種は検出されていないことを確認した。

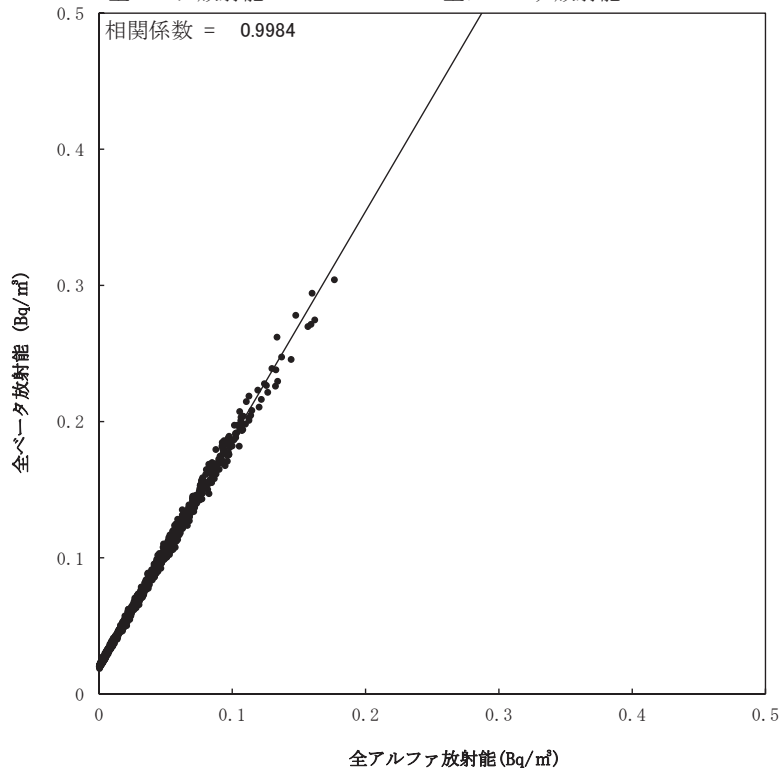
No. 11 浪江町幾世橋

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3573 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0123$$



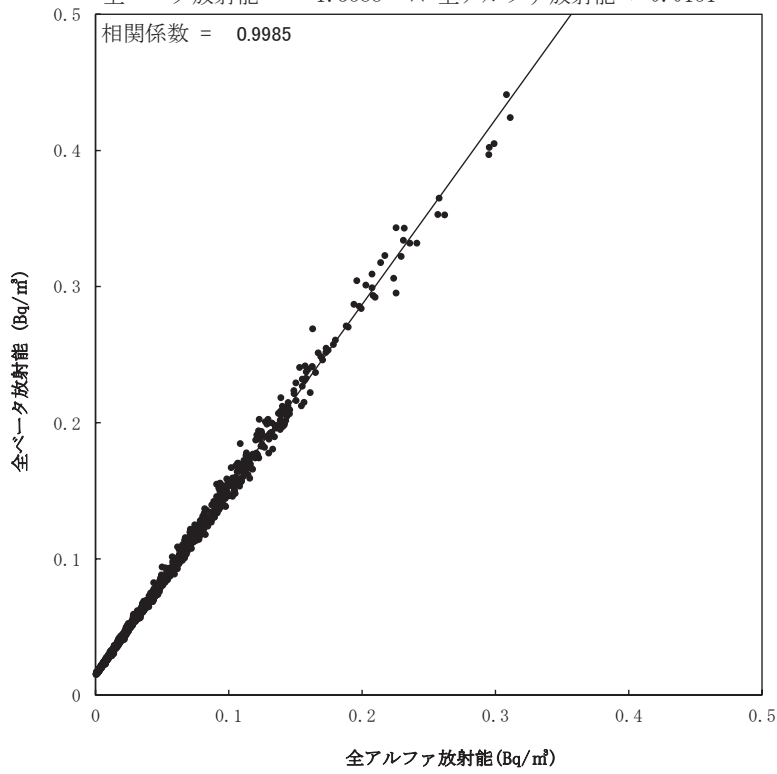
No. 12 浪江町大柿ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.6700 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0204$$



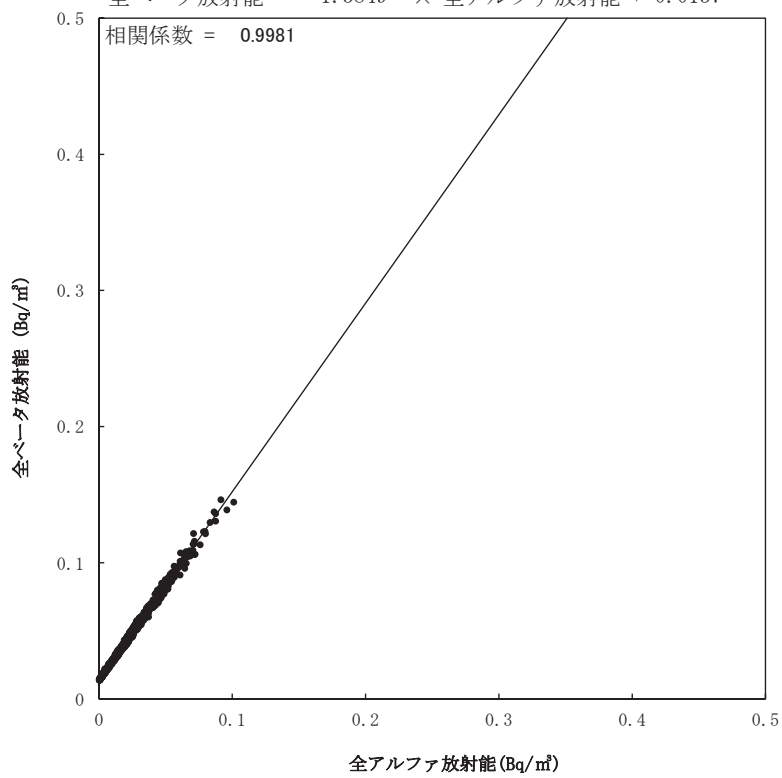
No. 13 葛尾村夏湯

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3588 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0151$$



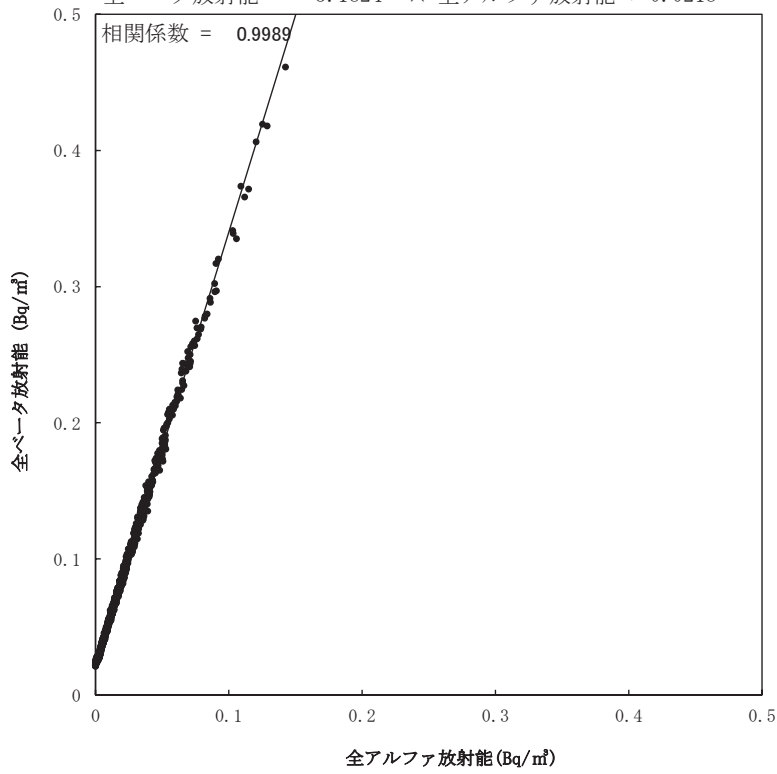
No. 14 南相馬市泉沢

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3849 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0137$$



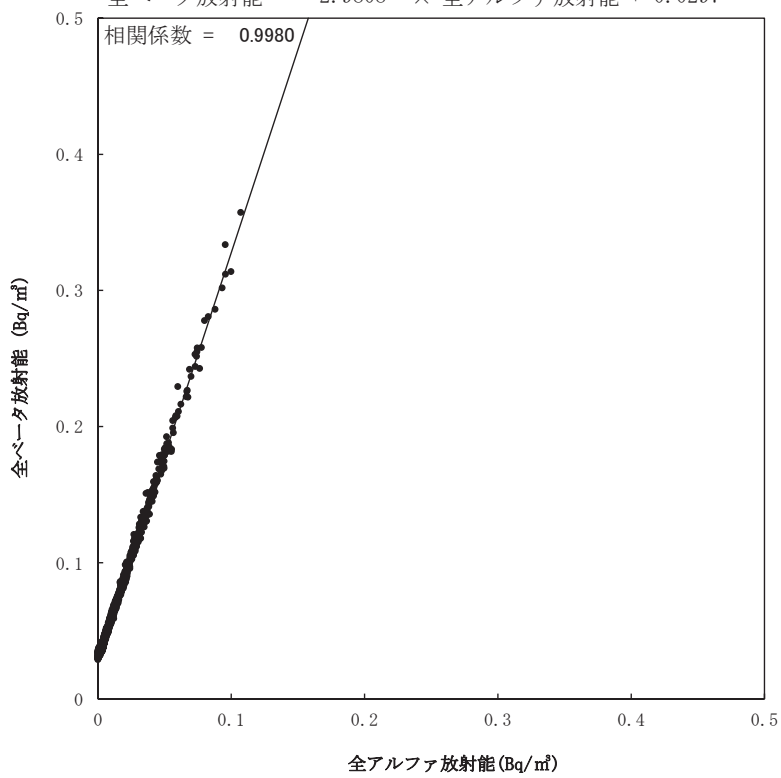
No. 15 南相馬市萱浜

$$\text{全ベータ放射能} = 3.1824 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0218$$



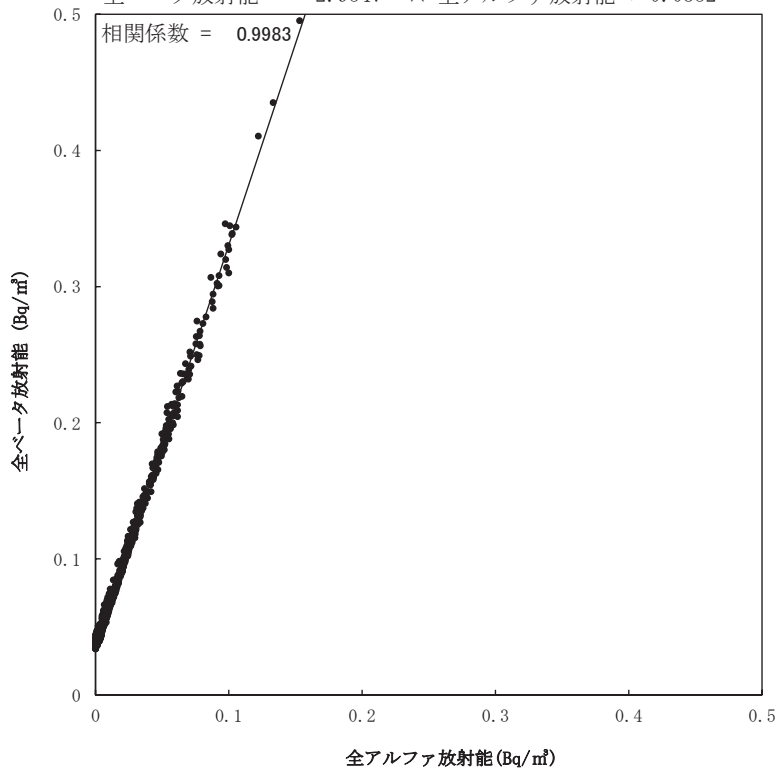
No. 16 飯館村伊丹沢

$$\text{全ベータ放射能} = 2.9808 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0297$$



No. 17 川俣町山木屋

$$\text{全ベータ放射能} = 2.9547 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0352$$



4-2-2 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.4に示す。

事故の影響により、依然として放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回っているが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、概ね横ばい傾向になっている。

降下物の大熊町大野の地点でアンチモン-125 (Sb-125) が検出されたが、平成26年度から前四半期までの測定値と同程度であった。

土壌の双葉町郡山の地点でコバルト-60 (Co-60) が検出されたが、平成26年度から前四半期までの測定値と同程度であった。また、いわき市川部町の地点でアンチモン-125 が検出されたが、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

上水の一部からセシウム-137 が検出されているが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

ほんだわらからセシウム-134 及びセシウム-137 が検出され、1F 海域の地点で測定を再開した令和元年度の測定値を上回ったが、海水のセシウム-134 及びセシウム-137 の濃度に大きな変動は見られていないことから測定値の変動の範囲内と考えられる。

表4.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで	事故前(平成13年度～)
大気浮遊じん	504 【84】	mBq/m ³	Cs-134	ND～0.094 【ND】	ND～1.8 【ND～0.13】	ND～1,100 【ND～8.2】	ND 【－】
			Cs-137	ND～1.6 【ND～0.27】	ND～5.2 【ND～0.45】	ND～990 【ND～10】	ND 【－】
降下物	120 【24】	Bq/m ² ・月 (MBq/km ² ・月)	Co-60	ND 【ND】	ND～0.54 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Sb-125	ND～0.45 【ND】	ND～3.1 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	ND～26 【ND～1.6】	ND～1,200 【ND～180】	ND～5,000,000 【ND～140,000】	ND 【ND】
			Cs-137	0.52～460 【0.12～36】	ND～4,300 【ND～620】	ND～5,600,000 【ND～150,000】	ND～0.15 【ND～0.093】
土 壤	30 【7】	Bq/kg 乾	Co-60	ND～2.2 【ND】	ND～5.3 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Sb-125	ND 【ND～10】	ND～130 【ND～28】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	1.4～15,000 【ND～160】	3.1～49,000 【2.9～690】	32～230,000 【14～9,200】	ND 【ND】
			Cs-137	20～310,000 【33～2,900】	7.7～330,000 【37～4,500】	75～310,000 【18～14,000】	ND～16 【ND～30】
上 水	50 【2】	Bq/L	Cs-134	ND 【ND】	ND～0.062 【ND～0.002】	ND～0.17 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	ND～0.043 【ND～0.005】	ND～0.18 【ND～0.011】	ND～0.29 【ND】	ND 【ND】
海 水	80 【1】	Bq/L	Cs-134	ND～0.004 【ND】	ND～0.35 【ND～0.005】	ND～2.4 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	0.002～0.098 【0.012】	ND～1.1 【ND～0.028】	ND～5.0 【ND】	ND～0.003 【ND～0.002】

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成 26 年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度～)
海 底 土	32 【1】	Bq/kg 乾	Mn-54	ND 【ND】	ND～1.1 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Co-60	ND 【ND】	ND～1.0 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	1.3～17 【ND】	1.7～320 【ND～4.4】	25～450 【1.3】	ND 【ND】
			Cs-137	32～320 【5.5】	17～870 【1.8～13】	61～1,000 【2.6】	ND～0.97 【ND～2.3】
松 葉	60 【20】	Bq/kg 生	Cs-134	ND～26 【ND】	ND～1,200 【ND～91】	ND～210,000 【ND～33,000】	ND 【－】
			Cs-137	ND～550 【ND～4.8】	ND～6,100 【ND～290】	ND～230,000 【ND～52,000】	ND～1.2 【－】
ほんだわら	2	Bq/kg 生	Cs-134	ND～0.50	ND～0.40*1	－	ND
			Cs-137	0.34～8.7	0.47～3.5*1	－	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数合計。
2. 「ND」は、検出限界未満。
3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
4. 上記核種の他、人工放射性核種は検出されなかった。
5. 「*1」印（ほんだわら）については、令和元年度から調査再開した試料。

4-2-3 環境試料中の核種濃度(ベータ線放出核種)

(1) 全ベータ放射能

今年度の測定結果を表4.5に示す。

海水については、事故前の測定値と同程度であった。

表4.5 環境試料中の全ベータ放射能測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.05 【0.05】	ND～0.38 【0.02～0.06】	ND～1.7 【0.02】	ND～0.05 【ND～0.03】

(2) トリチウム濃度

今年度の測定結果を表4.6に示す。

大気中水分、上水及び海水からトリチウムが検出された。

大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回っているものの、調査を再開した平成30年度から前年度までの測定値と比較すると、ほぼ同程度であった。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

表4.6 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
大気中水分 (大気中濃度)	60 【12】	mBq/m ³	ND～70 【ND～8.9】	ND～64 ^{*2,*3} 【ND～21】	— 【ND～41】	ND～23 ^{*1} 【ND～12 ^{*1} 】
上水	50 【2】	Bq/L	ND～0.50 【ND～0.41】	ND～0.94 【ND～0.85】	ND～0.96 【ND～1.4】	ND～1.2 【ND～1.3】
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.39 【ND】	ND～2.6 【ND】	ND～6.2 【ND】	ND～2.9 【ND～4.6】

捕集水中濃度は以下のとおり。

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値	
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで
大気中水分 (捕集水濃度)	60 【12】	Bq/L	ND～4.6 【ND～1.1】	ND～7.8 ^{*3} 【ND～1.4】	— 【ND～10】

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数の合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 「*1」印(大気中水分)については、平成20年度から調査対象とした試料。
 5. 「*2」印(大気中水分)については、平成30年度から調査再開した試料。
 6. 「*3」印(大気中水分)について、大熊町夫沢の地点は、平成31年4月3日～6月3日のいずれかの時点で大気導入配管内結露水トラップの破損が発生し、同年11月19日に交換するまでの期間中、局舎内大気を吸引していたため、欠測とする。

(3) 放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表 4. 7 に示す。

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらからストロンチウム-90 が検出された。

上水については、事故前の測定値と同程度だった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が依然として事故前の測定値の範囲を上回っているものの、事故直後の値と比較すると低下しており、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。ほんだわらについては、事故前の測定値とほぼ同程度であった。

表 4. 7 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成 26 年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度～)
土 壌	15 【7】	Bq/kg 乾	ND～44 【ND～5.9】	ND～61 【ND～16】	ND～81 【ND～32】	ND～3.5 【1.8～4.3】
上 水	12 【1】	Bq/L	ND～0.0011 【0.0018】	ND～0.002 【0.001～ 0.0015】	ND～0.002 【0.001～ 0.002】	0.001～0.002 【0.001～ 0.002】
海 水	74 【1】	Bq/L	ND～0.0072 【0.0010】	ND～0.76 【0.001～ 0.0011】	0.001～2.9 【0.001】	ND～0.002 【0.001～ 0.002】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	ND～0.44 【ND】	ND～4.6 【ND～0.21】	ND～1.2 【ND】	ND 【ND～0.02】
ほんだわら	2	Bq/kg 生	0.030～0.20	0.026～0.12 ^{*1}	—	0.04～0.19

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 平成 28 年度より測定値の取扱いを小数第 4 位を限度とする有効数字 2 桁とした。
 5. 「*1」印（ほんだわら）については、令和元年度から調査再開した試料。

4-2-4 環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.8に示す。

土壌からウラン-234 (U-234)、ウラン-235 (U-235) 及びウラン-238 (U-238) が検出されたが、いずれの核種の放射能比も天然ウランの放射能比^{*1}と同程度であり、ウラン濃度は国内の調査事例^{*2}と同程度であった。このことから、土壌中のウランは天然ウランに由来するものと考えられる。

土壌及び海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出されたが、土壌は事故前の測定値とほぼ同程度であり、海底土は平成26年度から前年度までの測定値とほぼ同程度であった。

土壌、海水、海底土及びほんだわらからプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、土壌、海底土及びほんだわらは事故前の測定値と同程度であり、海水は事故前の測定値とほぼ同程度であった。

プルトニウム-241 (Pu-241) の子孫核種であるアメリシウム-241 (Am-241) 及び同時に測定できるキュリウム-244 (Cm-244) の調査を平成25年度から土壌について開始し、モニタリングを継続している。土壌からアメリシウム-241 及びキュリウム-244 が検出されたが、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

※1 天然ウランの放射能比 (ウラン-234 : ウラン-235 : ウラン-238=1 : 0.047 : 1)

出典 : 文部科学省発行 放射能測定法シリーズ No.14 ウラン分析法

※2 平成25年度から平成30年度に鳥取県の水田又は畑地において実施されたウラン濃度の調査結果 (ウラン-234 : 12~40Bq/kg 乾、ウラン-235 : 0.42~15Bq/kg 乾、ウラン-238 : 10~44Bq/kg 乾)

(環境放射線データベース (URL:<https://search.kankyo-hoshano.go.jp/top.jsp>) より)

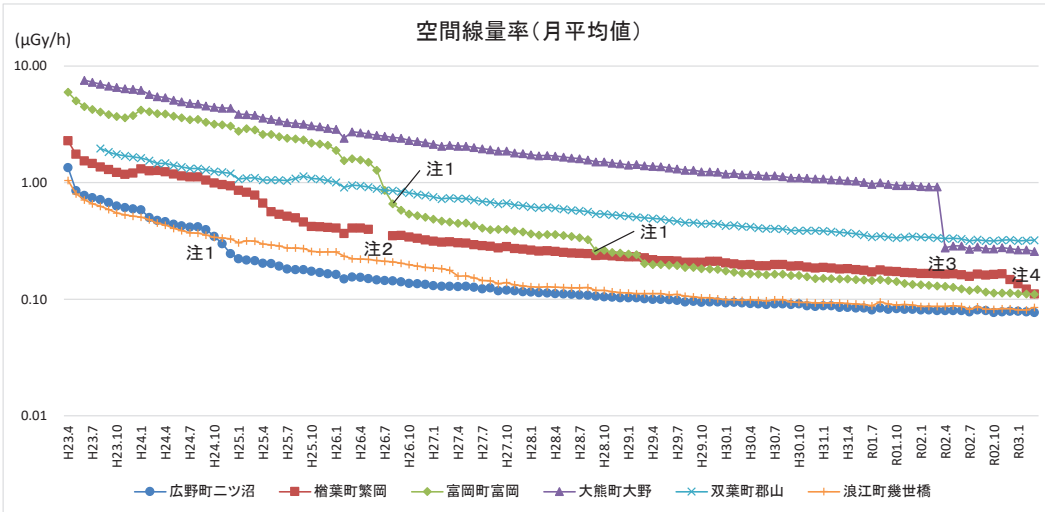
表4.8 環境試料中のアルファ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで	事故前(平成13年度~)
土 壌	15 【1】	Bq/kg 乾	U-234	3.2~28 ^{*1} 【8.1】	— 【—】	— 【—】	— 【—】
			U-235	0.35~1.6 ^{*1} 【0.38】	— 【—】	— 【—】	— 【—】
			U-238	3.1~35 ^{*1} 【8.2】	— 【—】	— 【—】	— 【—】
	15 【7】		Pu-238	ND~0.05 【ND】	ND~0.09 【ND~0.03】	ND~0.05 【ND~0.18】	ND~0.03 【ND~0.08】
			Pu-239+240	ND~0.40 【0.42】	ND~0.97 【ND~1.2】	ND~1.4 【ND~4.8】	ND~0.44 【ND~2.6】
			Am-241	ND~0.19 【0.14】	ND~0.44 【0.06~0.41】	ND~0.25 【0.11】	— 【—】
			Cm-244	ND~0.01 【ND】	ND~0.03 【ND】	ND 【ND】	— 【—】
上 水	12 【1】	Bq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【—】	— 【—】
		Bq/L	Pu-239+240	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】

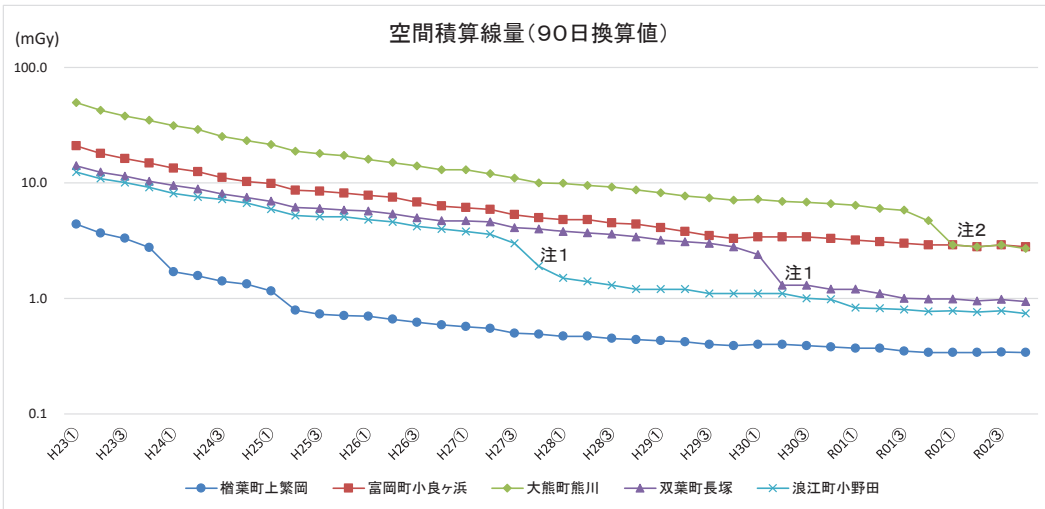
試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成 26 年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度～)
海 水	74 【1】	Bq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND～0.010 【ND】	ND 【ND】	— 【—】
		Bq/L	Pu-239+ 240	ND～0.018 【ND】	ND～0.020 【ND～0.013】	ND～0.014 【ND】	ND～0.013 【ND～0.012】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	Pu-238	ND～0.02 【ND】	ND～0.01 【ND～0.01】	ND～0.02 【ND】	— 【—】
		Bq/kg 乾	Pu-239+ 240	0.15～0.50 【0.28】	0.09～0.61 【0.18～ 0.31】	0.08～0.52 【0.20】	0.15～0.61 【0.13～0.40】
ほんだわら	2	Bq/kg/生	Pu-238	ND	ND*2	—	—
			Pu-239+ 240	0.0010～ 0.0053	ND～0.0038*1	—	0.0035～0.022

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計。
2. 「ND」は、検出限界未満。
3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
4. 「*1」印（土壌のウラン濃度）については、令和2年度から調査再開した。
5. 「*2」印（ほんだわら）については、令和元年度から調査再開した試料。

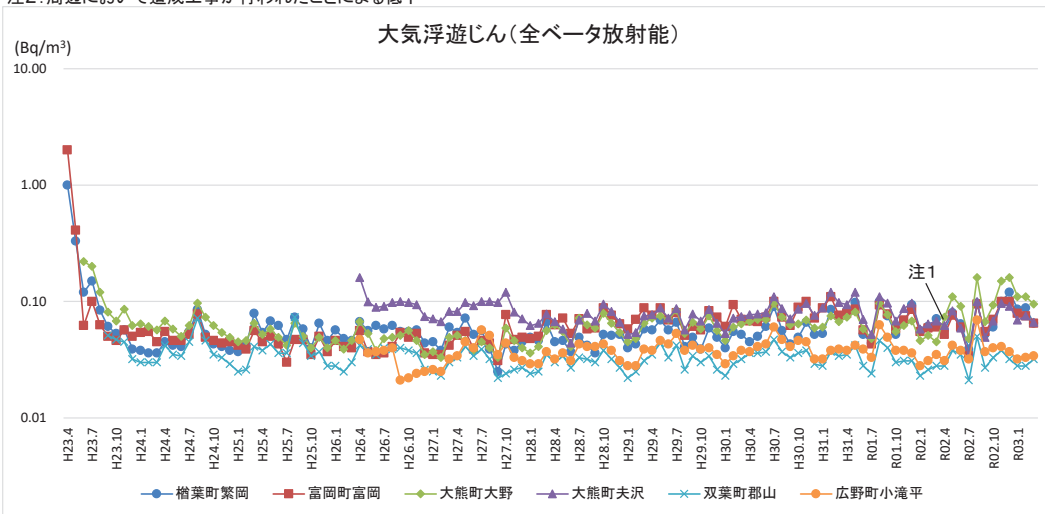
事故後の各項目毎のトレンドグラフ



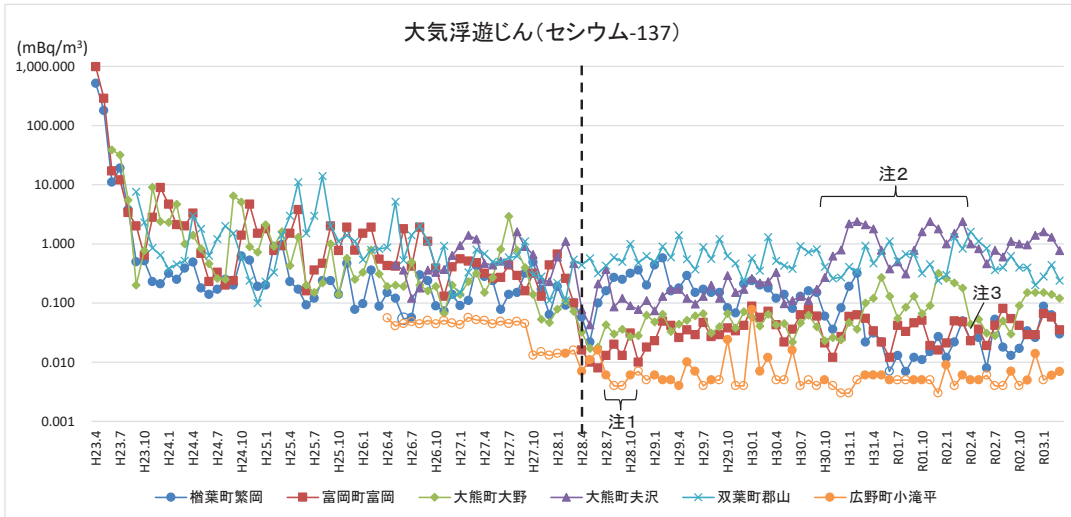
注1: 除染による減少、注2: 欠測
 注3: 大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。
 注4: 隣地において造成工事が行われたことによる低下



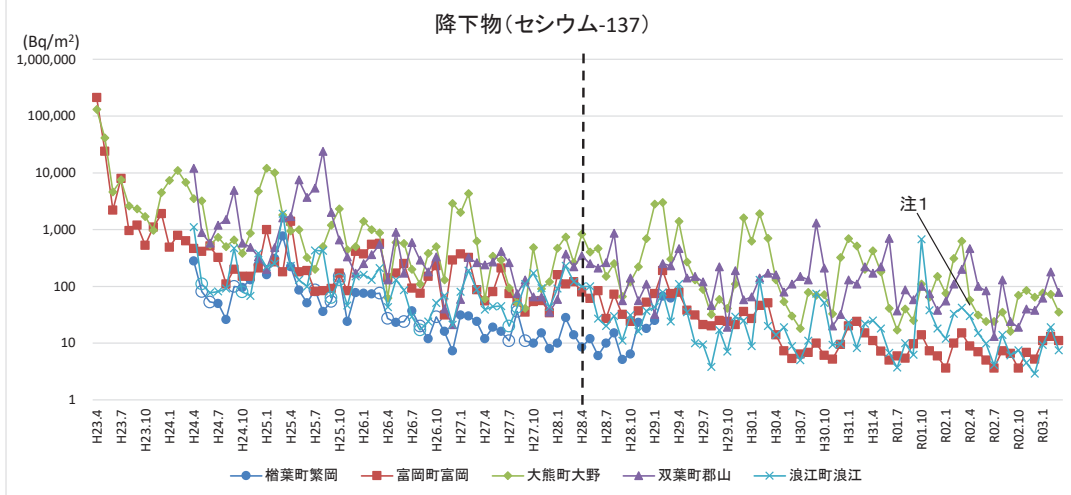
注1: 除染による減少
 注2: 周辺において造成工事が行われたことによる低下



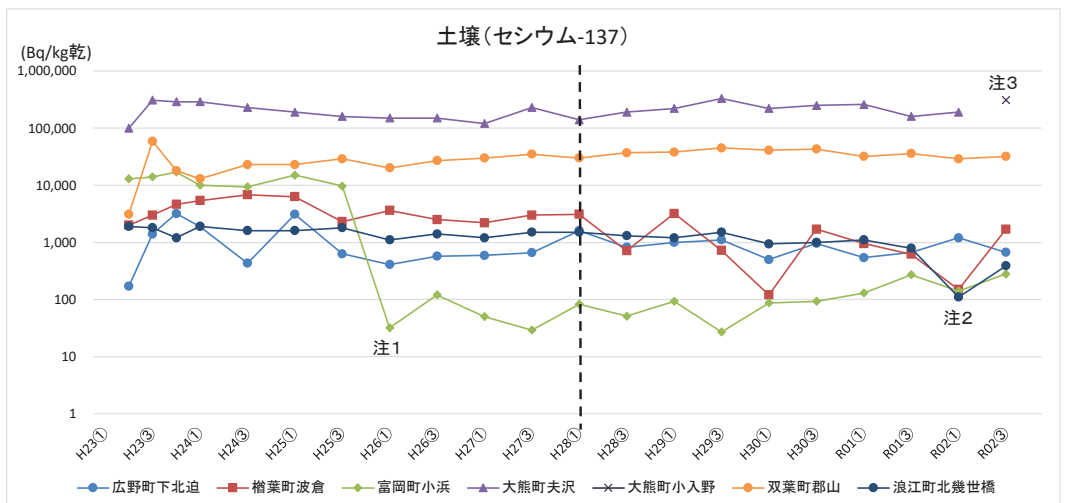
注1: 大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。



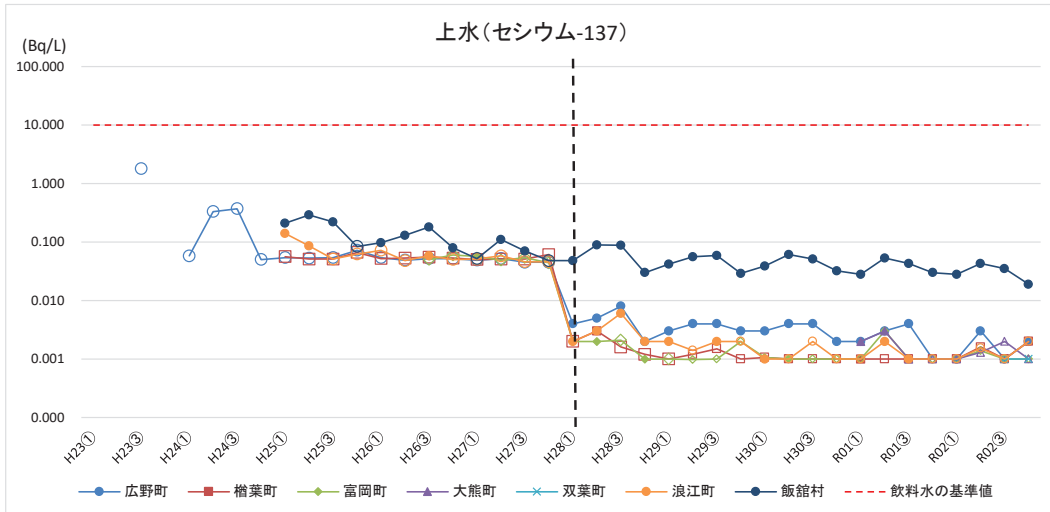
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値
 注2: 大熊町夫沢が平成30年度及び令和元年度の秋期～冬期にかけてセシウム-137濃度が上昇した要因は、土木工事により局舎周辺が裸地化し、風によって微細な土壌粒子が浮遊しやすい環境となり、強風により浮遊した土壌粒子を捕集した影響と考えられる。
 注3: 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。



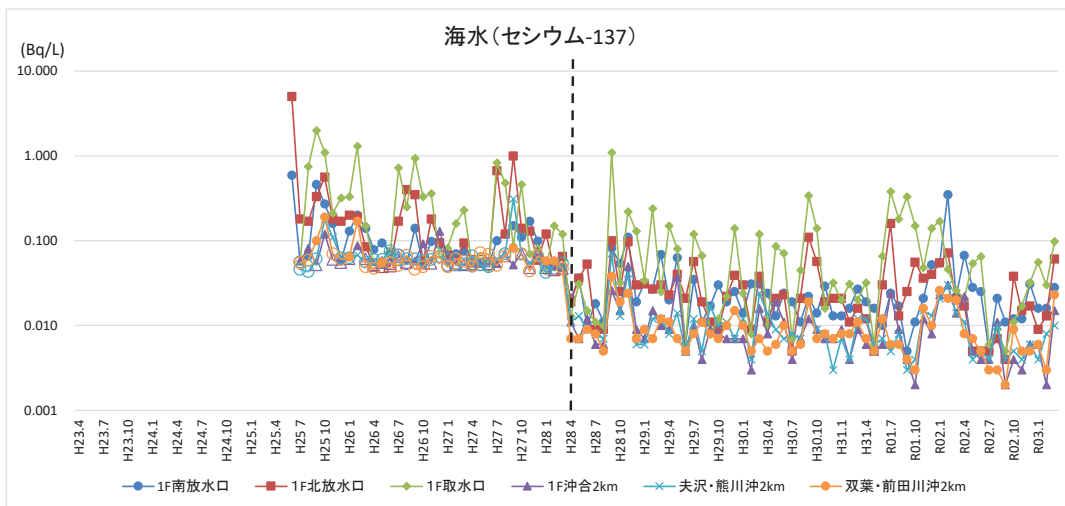
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。



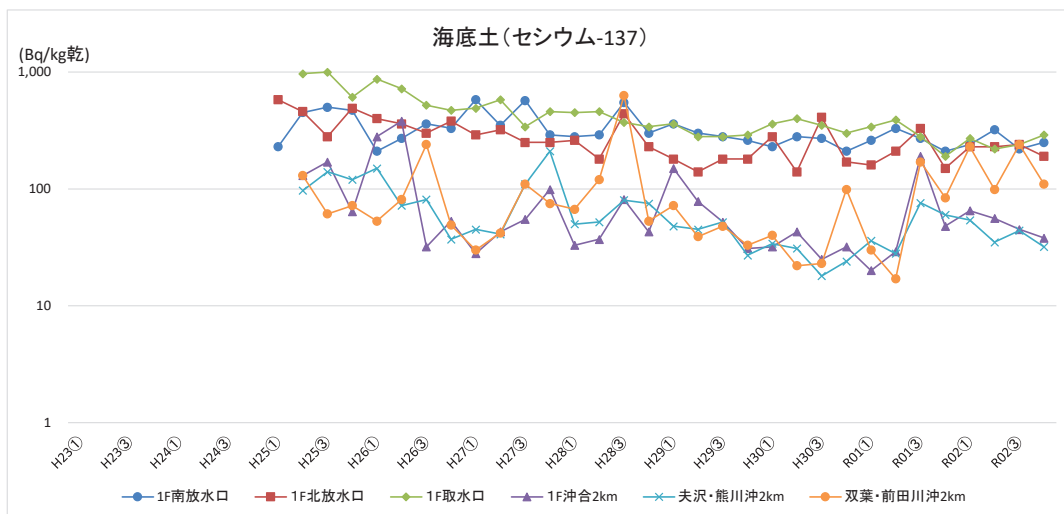
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 ・今期は測定対象外。
 注1: 除染による減少
 注2: 浪江町北幾世橋は、従来の採取地が耕作により採取不可能になったため、同地点内で採取地を変更して除染終了後の土壌を採取した。
 注3: 大熊町夫沢は中間貯蔵施設工事により採取不可能となったため、令和2年度第3四半期より大熊町小入野で試料採取を行っている。

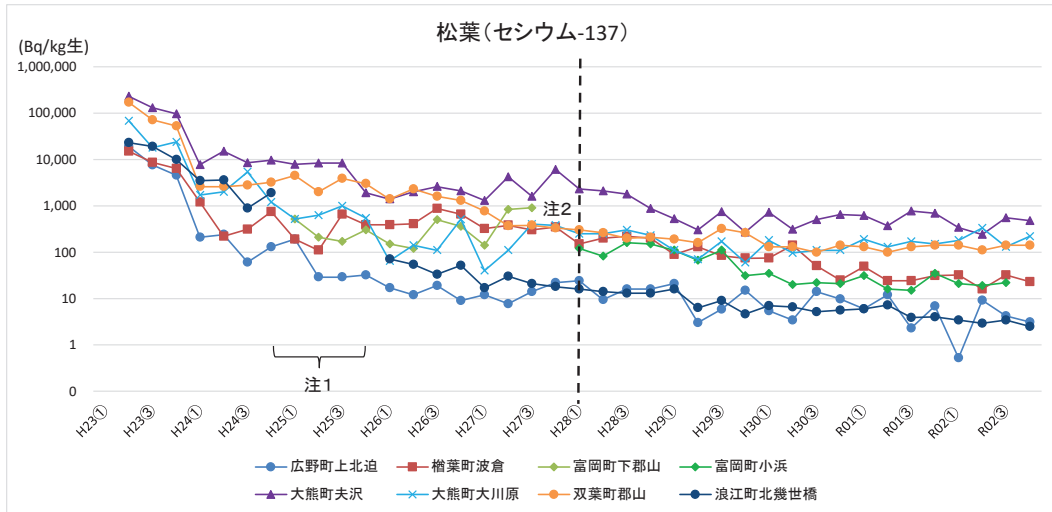


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。

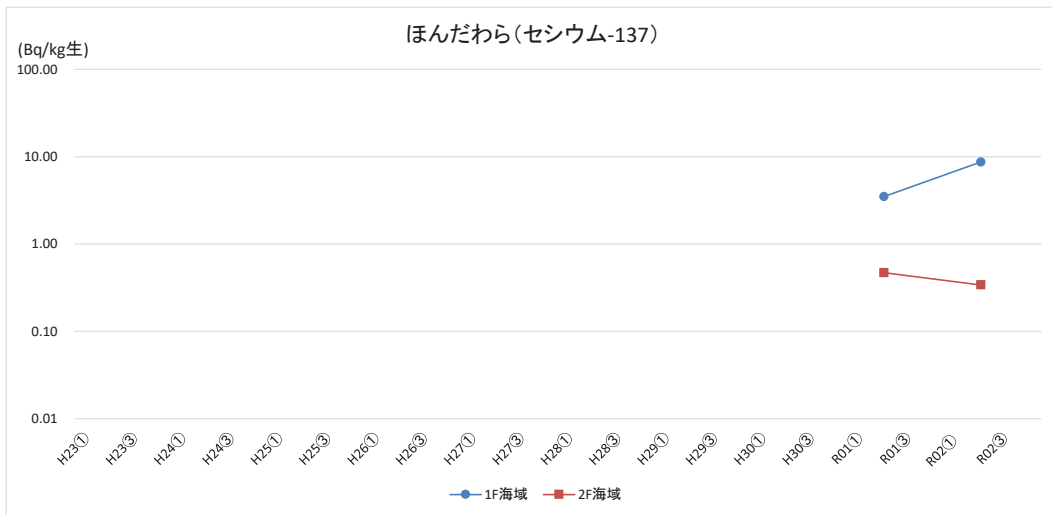


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施
 注2: 富岡町下郡山は平成27年度第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年度第1四半期より富岡町小浜で試料採取を行っている。



第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

5-1 空間放射線
5-1-1 空間線量率
(1) ガンマ線

単位 線量率:μSv/h 測定時間:h
上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	測定項目	R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3	
			線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	いわき市小川		50 (71)	720	48 (66)	744	47 (69)	720	47 (68)	744	48 (57)	744	49 (67)	720	51 (83)	744	53 (60)	720	53 (73)	735	53 (79)	744	52 (59)	672	51 (66)	744
2	いわき市久之浜		70 (82)	720	70 (82)	744	70 (85)	720	68 (84)	744	71 (78)	744	70 (81)	720	69 (77)	744	69 (74)	720	70 (87)	737	70 (80)	744	69 (75)	672	68 (80)	744
3	いわき市千補光		50 (66)	720	51 (64)	744	51 (79)	720	50 (72)	744	51 (70)	744	50 (59)	720	50 (73)	744	51 (60)	720	51 (63)	736	51 (83)	744	50 (62)	672	50 (64)	744
4	いわき市川前		62 (82)	720	63 (76)	744	63 (89)	720	62 (81)	744	64 (71)	744	63 (73)	720	63 (98)	744	64 (72)	720	63 (81)	735	63 (79)	744	62 (73)	672	62 (75)	744
5	田村市都路馬洗戸		76 (90)	720	78 (92)	744	79 (91)	720	76 (97)	744	78 (91)	744	76 (82)	720	76 (84)	744	78 (91)	720	75 (84)	734	72 (90)	744	72 (80)	672	74 (92)	744
6	広野町一ツ沼		80 (104)	720	80 (94)	744	80 (101)	720	78 (99)	744	81 (90)	744	80 (98)	715	77 (110)	738	78 (86)	720	79 (96)	744	79 (107)	744	78 (83)	672	77 (91)	744
7	広野町小滝平		77 (95)	720	78 (92)	744	77 (108)	720	74 (87)	744	76 (84)	744	73 (87)	720	73 (99)	744	75 (80)	720	74 (89)	738	72 (94)	744	71 (76)	672	70 (82)	740
8	楢葉町山田岡 ⁴⁾		61 (83)	720	62 (74)	744	62 (79)	720	60 (81)	742	63 (68)	744	61 (73)	717	60 (91)	744	60 (67)	720	60 (77)	744	60 (81)	744	59 (64)	672	62 (82)	712
9	楢葉町永戸ダム		92 (112)	720	94 (109)	744	94 (111)	720	91 (113)	744	96 (104)	744	91 (102)	720	81 (112)	744	83 (92)	717	82 (96)	739	81 (96)	744	81 (87)	672	80 (95)	744
10	楢葉町繁岡		164 (183)	720	165 (175)	744	162 (178)	720	157 (171)	744	164 (171)	744	161 (169)	720	163 (196)	738	165 (175)	714	148 (165)	744	136 ^{*5} (154)	744	122 ^{*5} (139)	672	111 ^{*5} (125)	744
11	楢葉町松ヶ館		146 (164)	720	147 (156)	744	145 (160)	720	140 (158)	744	144 (155)	744	139 (148)	720	138 (170)	738	141 (148)	720	140 (155)	744	136 (147)	744	133 (138)	665	132 (154)	744
12	楢葉町波ヶ倉		210 (225)	720	211 (219)	744	209 (222)	720	204 (215)	744	209 (217)	744	209 (215)	715	202 (220)	744	193 (212)	715	178 (192)	744	177 (187)	744	177 (181)	672	173 (185)	744

No.	測定年月		測定項目		測定地点名		R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3	
	No.	測定地点名	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間	測定時間
13	富岡町	上郡山	219 (231)	720	223 (233)	744	220 (232)	720	207 (214)	744	221 (234)	744	214 (223)	720	210 (227)	739	228 (248)	714	241 (251)	744	239 (254)	744	238 (243)	672	230 (238)	744	238 (243)	672	230 (238)	744
14	富岡町	下郡山	149 (166)	720	150 (161)	744	151 (167)	720	145 (162)	744	153 (167)	744	150 (157)	720	145 (164)	738	145 (153)	715	145 (161)	744	143 (155)	744	143 (148)	672	140 (156)	744	143 (148)	672	140 (156)	744
15	富岡町	深谷*	125 (145)	720	129 (142)	744	129 (147)	720	122 (142)	744	134 (153)	744	132 (143)	719	129 (146)	744	133 (143)	720	132 (156)	744	131 (147)	744	132 (145)	672	129 (147)	744	132 (145)	672	129 (147)	744
16	富岡町	富岡	129 (146)	720	127 (138)	744	123 (137)	720	119 (134)	744	121 (134)	744	115 (126)	720	113 (137)	737	113 (121)	715	113 (130)	744	112 (124)	744	111 (118)	672	110 (126)	744	111 (118)	672	110 (126)	744
17	富岡町	夜の森	220 (230)	720	220 (228)	744	219 (229)	720	223 (241)	739	234 (246)	744	225 (238)	720	219 (231)	744	220 (226)	716	216 (227)	744	214 (222)	739	237 (250)	615	234 (244)	744	237 (250)	615	234 (244)	744
18	川内村	下川内	118 (131)	720	121 (134)	744	120 (135)	720	116 (135)	744	121 (143)	744	117 (125)	720	118 (128)	744	122 (128)	716	120 (129)	739	116 (137)	744	115 (122)	672	114 (127)	744	115 (122)	672	114 (127)	744
19	大熊町	向畑	1,100 (1140)	720	1,110 (1160)	744	1,100 (1140)	720	1,040 (1070)	744	1,100 (1140)	744	1,060 (1100)	716	1,050 (1090)	744	1,080 (1100)	720	1,070 (1090)	744	1,050 (1070)	744	1,090 (1150)	613	1,120 (1160)	744	1,090 (1150)	613	1,120 (1160)	744
20	大熊町	熊川*	1,360 (1430)	720	1,400 (1490)	744	1,400 (1520)	720	1,350 (1440)	744	1,490 (1590)	744	1,400 (1520)	720	1,350 (1460)	744	1,380 (1460)	720	1,310 (1400)	744	1,010*6 (1340)	744	835 (904)	672	859 (940)	744	835 (904)	672	859 (940)	744
21	大熊町	南台	4,300 (4420)	720	4,370 (4500)	744	4,320 (4450)	720	4,050 (4220)	744	4,250 (4420)	744	4,180 (4310)	720	4,150 (4310)	744	4,270 (4310)	714	4,240 (4280)	744	4,120 (4190)	737	4,120 (4350)	620	4,220 (4360)	744	4,120 (4350)	620	4,220 (4360)	744
22	大熊町	大野*	276 (296)	720	287 (297)	744	286 (299)	720	269 (279)	741	281 (295)	744	271 (281)	720	270 (279)	744	278 (284)	720	270 (278)	731	266 (275)	744	266 (275)	672	257 (266)	744	266 (275)	672	257 (266)	744
23	大熊町	夫次	2,720 (2800)	720	2,750 (2850)	744	2,670 (2770)	720	2,390 (2560)	742	2,470 (2540)	744	2,340 (2430)	720	2,300 (2370)	744	2,360 (2450)	715	2,410 (2450)	744	2,400 (2520)	738	2,420 (2480)	620	2,390 (2480)	744	2,420 (2480)	620	2,390 (2480)	744
24	双葉町	山田	3,710 (3990)	720	3,830 (4130)	744	3,950 (4150)	720	3,440 (3810)	744	3,830 (4160)	744	3,640 (3900)	720	3,620 (3840)	744	3,880 (3970)	720	3,560 (3920)	737	3,420 (3510)	737	3,430 (3550)	672	3,290 (3530)	744	3,430 (3550)	672	3,290 (3530)	744
25	双葉町	郡山	332 (345)	720	333 (344)	744	330 (343)	720	316 (326)	743	324 (335)	744	317 (328)	720	316 (326)	744	321 (327)	714	323 (342)	738	316 (329)	744	319 (324)	672	321 (332)	688	319 (324)	672	321 (332)	688
26	双葉町	新山	501 (522)	720	516 (542)	744	517 (553)	720	469 (500)	742	511 (543)	744	472 (505)	720	463 (486)	744	482 (495)	716	480 (493)	739	468 (480)	744	507 (546)	616	508 (529)	744	507 (546)	616	508 (529)	744
27	双葉町	上羽	416 (427)	720	420 (438)	744	416 (436)	720	391 (407)	744	405 (432)	744	340 (352)	714	335 (346)	744	340 (347)	714	341 (352)	744	328 (344)	738	323 (332)	672	316 (328)	744	323 (332)	672	316 (328)	744

No.	測定年月	R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
28	浪江町 請戸 *1	97 (113)	720	101 (112)	744	102 (118)	720	96 (113)	744	103 (115)	744	98 (111)	720	98 (111)	744	100 (110)	720	101 (138)	744	98 (110)	744	99 (105)	672	98 (116)	744
29	浪江町 棚塩 *1	71 (84)	720	72 (88)	744	72 (103)	720	70 (92)	744	74 (86)	742	72 (87)	*3 641	72 (85)	744	73 (87)	720	73 (110)	715	71 (81)	744	71 (77)	672	71 (89)	744
30	浪江町 浪江	113 (122)	720	114 (126)	744	114 (135)	720	110 (124)	742	117 (127)	744	111 (122)	720	108 (117)	744	107 (114)	711	106 (126)	744	104 (114)	744	107 (111)	672	121 (131)	689
31	浪江町 幾世橋	87 (98)	720	88 (99)	744	87 (119)	720	82 (97)	741	86 (94)	744	82 (94)	720	82 (95)	744	83 (94)	710	83 (115)	744	81 (91)	744	81 (85)	672	85 (96)	691
32	浪江町 大柿ダム	632 (647)	720	639 (656)	744	641 (657)	720	629 (642)	744	647 (672)	744	636 (657)	720	632 (647)	744	636 (655)	720	611 (636)	739	588 (603)	744	585 (605)	666	564 (580)	744
33	浪江町 南津島	896 (948)	720	936 (988)	744	928 (986)	720	873 (915)	744	918 (980)	744	882 (927)	720	873 (910)	744	829 (905)	720	731 (820)	733	679 (711)	744	716 (742)	672	723 (752)	744
34	葛尾村 寛湯	126 (138)	720	130 (142)	744	129 (142)	720	126 (147)	744	129 (148)	744	125 (133)	720	125 (133)	739	127 (138)	720	123 (142)	739	119 (134)	744	120 (132)	672	121 (135)	744
35	南相馬市 泉沢	102 (112)	720	103 (116)	744	103 (117)	720	98 (122)	744	101 (116)	744	98 (107)	720	98 (106)	739	100 (111)	720	101 (123)	735	100 (111)	744	100 (103)	672	99 (114)	744
36	南相馬市 横川ダム	192 (203)	720	196 (209)	744	196 (207)	720	188 (210)	744	194 (203)	744	190 (196)	720	189 (196)	744	195 (205)	718	193 (209)	739	183 (190)	744	185 (191)	672	182 (190)	744
37	南相馬市 壺浜	44 (58)	720	44 (68)	744	44 (68)	720	44 (86)	744	44 (75)	744	43 (53)	712	43 (60)	738	43 (61)	720	44 (75)	744	43 (57)	744	43 (47)	672	43 (63)	744
38	飯館村 伊丹沢	140 (154)	720	143 (154)	744	144 (157)	720	138 (156)	744	140 (163)	744	137 (147)	714	133 (140)	741	135 (159)	714	128 (146)	744	127 (147)	744	130 (143)	672	131 (142)	744
39	川俣町 山木屋	119 (134)	720	123 (139)	744	122 (136)	720	116 (137)	744	118 (143)	744	116 (123)	714	114 (121)	744	117 (131)	720	101 (131)	738	95 (114)	744	109 (123)	672	113 (126)	744

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 *1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 *2 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。

4 *3 9月5日～9月8日は測定機器の検出部故障のため欠測

5 *4 測定地点を、旧地点から楢葉原子力災害対策センター敷地内に3月24日から変更した。

6 *5 集会施設建設に伴う隣地の造成工事の影響で線量率低下

7 *6 局舎周辺工事の影響で線量率低下

(2) ガンマ線 (比較参照地点)

No.	測定地点名	測定年月																							
		R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	福島市 紅葉山 ^{*1}	110 (119)	720	112 (127)	744	115 (140)	713	99 (110)	744	93 (109)	720	92 (100)	744	102 (120)	655	101 (130)	744	100 (130)	744	116 (142)	744	99 (125)	672	101 (116)	744
2	郡山市 白和 ^田	116 (130)	720	118 (126)	744	119 (134)	720	117 (140)	739	117 (124)	720	116 (124)	744	116 (129)	717	116 (130)	744	114 (142)	744	113 (130)	672	113 (130)	672	112 (128)	744
3	いわき市 早	61 (81)	720	61 (74)	744	61 (83)	718	61 (70)	744	61 (76)	720	61 (72)	742	61 (67)	720	62 (91)	744	62 (73)	744	62 (73)	744	61 (71)	672	61 (75)	744

注) *1 令和元年台風第19号に伴う河川増水による局舎浸水による局舎浸水のため、令和元年10月13日より紅葉山局から南西に約200mの場所で可搬型モニタリングポストにより代替測定

単位: 線量率=μSv/h, 測定時間=h
上段: 平均値 (下段): 最大値

(3) 中性子線

No.	測定地点名	測定項目	測定年月																							
			R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3	
			線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数
1	大熊町 大野	野	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	28	4 (4)	31	4 (4)	31
2	大熊町 大野	野	4 (4)	30	4 (5)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (5)	31	4 (4)	28	4 (5)	31	4 (5)	31
3	南相馬市 豊丘	丘	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	31	3	30	3	31	4 (4)	31	3	28	4 (4)	31	3	31

単位:線量率:nSv/h,測定時間:day
上段:平均値(下段):最大値

注) No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域環境中の中性子線強度が低いために1時間値では測定値のはらつきが大きいことから、1日間値を掲載している

5-1-2 空間積算線量

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R2. 4. 9 ~ R2. 7. 9		R2. 7. 9 ~ R2. 10. 8		R2. 10. 8 ~ R3. 1. 7		R3. 1. 7 ~ R3. 4. 8	
		測定項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量
1	いわき市 石 ^{いしもり} 森	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91
2	いわき市 西 ^{よつく} 倉	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91
3	いわき市 犬 ^{おの} 野	0.21 (0.21)	91	0.21 (0.20)	91	0.21 (0.20)	91	0.21 (0.21)	91	0.21 (0.20)	91
4	いわき市 福 ^{ふく} 岡	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.24 (0.24)	91	0.23 (0.23)	91
5	いわき市 大 ^{おお} ひさ	0.22 (0.21)	91	0.22 (0.21)	91	0.22 (0.21)	91	0.22 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91
6	いわき市 末 ^{すえつ} 続	0.27 (0.26)	91	0.26 (0.26)	91	0.26 (0.26)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91
7	いわき市 上 ^{かみ} 小川	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.32 (0.31)	91	0.30 (0.30)	91
8	いわき市 志 ^{しだん} 田名	0.34 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91	0.35 (0.34)	91	0.33 (0.33)	91
9	いわき市 小 ^お 白井	0.21 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.21 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91
10	田村市 場 ^ば 々	0.32 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.32 (0.31)	91	0.30 (0.30)	91
11	田村市 古 ^{ふる} 道	0.25 (0.25)	91	0.25 (0.24)	91	0.25 (0.24)	91	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91
12	田村市 岩 ^{いわ} 井沢	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.19)	91
13	広野町 下 ^{しも} 浅見川	0.21 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.21 (0.21)	91	0.20 (0.20)	91
14	広野町 碓 ^ほ 平	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91
15	檜葉町 山 ^{やま} 田岡	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.21 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91
16	檜葉町 乙 ^{おつと} 次郎	0.25 (0.25)	91	0.25 (0.24)	91	0.25 (0.24)	91	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91
17	檜葉町 井 ^い 出	0.26 (0.26)	91	0.26 (0.25)	91	0.26 (0.25)	91	0.27 (0.26)	91	0.26 (0.26)	91
18	檜葉町 上 ^{かみ} 繁岡	0.34 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91	0.35 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91
19	富岡町 太 ^お 田	0.46 (0.45)	91	0.45 (0.44)	91	0.45 (0.44)	91	0.46 (0.45)	91	0.43 (0.42)	91

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R2. 4. 9 ~ R2. 7. 9		R2. 7. 9 ~ R2. 10. 8		R2. 10. 8 ~ R3. 1. 7		R3. 1. 7 ~ R3. 4. 8	
		測定項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	
20	富岡町 赤木	赤木	0.39 (0.39)	91	0.38 (0.38)	91	0.39 (0.38)	91	0.37 (0.37)	91	
21	富岡町 小良ヶ浜	小良ヶ浜	2.9 (2.9)	91	2.9 (2.8)	91	2.9 (2.9)	91	2.8 (2.8)	91	
22	富岡町 夜の森北	夜の森北	0.56 (0.55)	91	0.55 (0.54)	91	0.55 (0.54)	91	0.52 (0.52)	91	
23	富岡町 上手岡	上手岡	0.57 (0.56)	91	0.56 (0.55)	91	0.56 (0.56)	91	0.54 (0.54)	91	
24	川内村 三ツ右	三ツ右	0.53 (0.53)	91	0.53 0.52	91	0.54 (0.53)	91	0.51 (0.51)	91	
25	川内村 貝ノ坂	貝ノ坂	0.78 (0.77)	91	0.74 (0.73)	91	0.77 (0.76)	91	0.73 (0.73)	91	
26	川内村 五枚沢	五枚沢	0.26 (0.26)	91	0.25 0.25	91	0.26 (0.26)	91	0.25 (0.25)	91	
27	川内村 上川内	上川内	0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91	0.22 (0.22)	91	0.21 (0.21)	91	
28	大熊町 大川原	大川原	0.35 (0.34)	91	0.34 0.34	91	0.34 (0.34)	91	0.33 (0.33)	91	
29	大熊町 旭ヶ丘	旭ヶ丘	0.41 (0.41)	91	0.40 (0.39)	91	0.40 (0.40)	91	0.38 (0.38)	91	
30	大熊町 野上	野上	1.4 (1.3)	91	1.3 (1.3)	91	1.3 (1.3)	91	1.3 (1.3)	91	
31	大熊町 熊川	熊川	2.9 ^{*1} (2.9 ^{*1})	91	2.8 (2.8)	91	2.9 (2.9)	91	2.8 (2.7)	91	
32	大熊町 大野 ^{*3}	大野 ^{*3}	0.64 ^{*2} (0.64 ^{*2})	91	0.61 (0.60)	91	0.61 (0.60)	91	0.58 (0.57)	91	
33	大熊町 夫沢	夫沢	16 (16)	91	15 (15)	91	13 ^{*7} (13 ^{*7})	91	7.1 ^{*7} (7.0 ^{*7})	91	
34	大熊町 湯の神	湯の神	1.8 (1.8)	91	1.8 (1.7)	91	1.8 (1.8)	91	1.7 (1.7)	91	
35	大熊町 長者原	長者原	4.9 (4.9)	91	4.7 (4.6)	91	4.8 (4.8)	91	4.7 (4.6)	91	
36	双葉町 清戸迫	清戸迫	0.81 (0.80)	91	0.79 (0.78)	91	0.81 (0.80)	91	0.78 (0.77)	91	
37	双葉町 郡山	郡山	0.78 (0.77)	91	0.75 (0.74)	91	0.76 (0.75)	91	0.68 ^{*9} (0.67 ^{*9})	91	
38	双葉町 長塚	長塚	1.0 (0.99)	91	0.96 (0.95)	91	0.99 (0.98)	91	0.95 (0.94)	91	
39	浪江町 井手	井手	12 (12)	91	12 (12)	91	12 (12)	91	12 (11)	91	

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R2. 4. 9 ~ R2. 7. 9		R2. 7. 9 ~ R2. 10. 8		R2. 10. 8 ~ R3. 1. 7		R3. 1. 7 ~ R3. 4. 8	
		測定項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	
40	浪江町 請戸	0.27 (0.27)	91	0.26 (0.26)	91	0.28 (0.27)	91	0.26 (0.26)	91		
41	浪江町 小野田	0.79 (0.78)	91	0.77 (0.76)	91	0.79 (0.78)	91	0.74 (0.74)	91		
42	浪江町 幾世橋	0.30 (0.30)	91	0.33 ^{*5} (0.33 ^{*5})	91	0.31 (0.31)	91	0.25 ^{*10} (0.25 ^{*10})	91		
43	浪江町 菊宿	0.63 (0.62)	91	0.61 (0.60)	91	0.63 (0.63)	91	0.59 (0.58)	91		
44	浪江町 星曾根	8.1 ^{*4} (8.0 ^{*4})	91	7.8 (7.7)	91	7.9 (7.8)	91	7.5 (7.5)	91		
45	浪江町 津島	1.2 (1.2)	91	1.1 (1.1)	91	1.1 (1.1)	91	1.1 (1.1)	91		
46	葛尾村 大放	0.33 (0.33)	91	0.32 (0.31)	91	0.32 (0.32)	91	0.31 (0.30)	91		
47	葛尾村 落合	0.46 (0.45)	91	0.45 (0.44)	91	0.45 (0.44)	91	0.43 (0.42)	91		
48	葛尾村 野行	1.8 (1.8)	91	1.6 ^{*6} (1.6 ^{*6})	91	1.6 (1.6)	91	1.5 (1.5)	91		
49	南相馬市 浦尻	0.23 (0.23)	91	0.22 (0.22)	91	0.23 (0.23)	91	0.22 (0.22)	91		
50	南相馬市 耳谷	0.27 (0.27)	91	0.26 (0.26)	91	0.27 (0.26)	91	0.26 (0.25)	91		
51	南相馬市 川房	0.83 (0.82)	91	0.79 (0.78)	91	0.81 (0.80)	91	0.78 (0.77)	91		
52	南相馬市 蘭場	0.45 (0.44)	91	0.44 (0.43)	91	0.45 (0.44)	91	0.43 (0.43)	91		
53	南相馬市 高	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.18 ^{*8} (0.18 ^{*8})	91	0.17 (0.17)	91		
54	南相馬市 犬木戸	0.18 (0.18)	91	0.17 (0.17)	91	0.18 (0.18)	91	0.17 (0.17)	91		
55	南相馬市 曇浜	0.16 (0.16)	91	0.15 (0.15)	91	0.16 (0.16)	91	0.16 (0.15)	91		
56	南相馬市 大原	0.34 (0.34)	91	0.33 (0.33)	91	0.34 (0.34)	91	0.33 (0.33)	91		
57	南相馬市 川子	0.24 (0.24)	91	0.23 (0.23)	91	0.24 (0.24)	91	0.23 (0.23)	91		
58	飯館村 蕨平	0.72 (0.72)	91	0.69 (0.68)	91	0.69 (0.68)	91	0.67 (0.66)	91		
59	飯館村 長泥	0.95 (0.94)	91	0.92 (0.91)	91	0.86 (0.85)	91	0.83 (0.82)	91		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	R2. 4. 9 ~R2. 7. 9		R2. 7. 9 ~R2. 10. 8		R2. 10. 8 ~R3. 1. 7		R3. 1. 7 ~R3. 4. 8	
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
60	飯館村 飯櫃	0.54 (0.54)	91	0.53 (0.52)	91	0.50 (0.49)	91	0.49 (0.48)	91
61	飯館村 白右	0.96 (0.95)	91	0.92 (0.91)	91	0.91 (0.90)	91	0.86 (0.85)	91
62	飯館村 草野	0.83 (0.82)	91	0.79 (0.79)	91	0.81 (0.80)	91	0.77 (0.76)	91
63	川俣町 山木屋坂下	0.82 (0.81)	91	0.78 (0.77)	91	0.76 (0.75)	91	0.72 (0.71)	91
64	川俣町 山木屋	0.31 (0.30)	91	0.30 (0.30)	91	0.29 (0.29)	91	0.29 (0.28)	91

注) 1 () 内は90日換算値

2 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

3 *1 周辺において容器残渣置場造成工事が行われた影響による低下

4 *2 令和2年4月9日に設置場所を移設した影響による低下

5 *3 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月9日から変更した。

6 *4 令和2年3月19日に設置場所を移設した影響による上昇

7 *5 電源多重化工事に伴い令和2年8月19日に設置場所を移設した影響による上昇

8 *6 設置地点周辺の除染が行われた影響による低下

9 *7 夫沢局において電源多重化工事が行われた影響による低下

10 *8 令和2年10月8日に設置場所を移設した影響による低下

11 *9 郡山局において電源多重化工事及び測定機器更新作業が行われた影響による低下

12 *10 電源多重化工事に伴い令和2年11月26日に設置場所を移設した影響による低下

5-2-1 大気汚染物質の全アルファ放射能及び全ベータ放射能

単位:放射能濃度: Bq/m³ 測定時間:h
上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	測定年月																								
		R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3		
		測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	
1	いわき市 <small>いわき</small> 小川 <small>小川</small>	全アルファ 放射能	0.023 (0.13)	696	0.034 (0.20)	744	0.025 (0.16)	660	0.020 (0.11)	744	0.060 (0.24)	744	0.029 (0.15)	720	0.031 (0.13)	744	0.045 (0.23)	744	0.043 (0.19)	720	0.033 (0.16)	744	0.035 (0.23)	672	0.029 (0.19)	744
		全ベータ 放射能	0.042 (0.18)	696	0.056 (0.26)	744	0.045 (0.22)	660	0.038 (0.16)	744	0.089 (0.31)	744	0.050 (0.22)	720	0.052 (0.17)	744	0.071 (0.30)	744	0.069 (0.26)	720	0.055 (0.22)	744	0.058 (0.30)	672	0.051 (0.26)	744
2	田村市 <small>たむら</small> 都路馬荒戸 <small>都路馬荒戸</small>	全アルファ 放射能	0.009 (0.065)	720	0.013 (0.079)	744	0.016 (0.069)	660	0.010 (0.055)	744	0.024 (0.10)	744	0.012 (0.064)	720	0.014 (0.055)	732	0.015 (0.094)	720	0.011 (0.068)	720	0.008 (0.029)	744	0.007 (0.045)	660	0.010 (0.061)	744
		全ベータ 放射能	0.029 (0.13)	720	0.037 (0.14)	744	0.039 (0.12)	660	0.030 (0.096)	744	0.051 (0.16)	744	0.033 (0.11)	720	0.037 (0.097)	732	0.038 (0.16)	720	0.032 (0.12)	720	0.027 (0.058)	744	0.026 (0.083)	660	0.031 (0.11)	744
3	広野町 <small>ひろの</small> 小滝 <small>小滝</small> いせ <small>いせ</small> 早 <small>早</small>	全アルファ 放射能	0.011 (0.054)	720	0.018 (0.12)	732	0.015 (0.084)	660	0.011 (0.051)	744	0.035 (0.14)	744	0.014 (0.075)	720	0.016 (0.056)	732	0.017 (0.063)	720	0.014 (0.049)	744	0.011 (0.048)	744	0.012 (0.057)	660	0.012 (0.059)	714
		全ベータ 放射能	0.031 (0.093)	720	0.042 (0.20)	732	0.038 (0.15)	660	0.032 (0.095)	744	0.069 (0.23)	744	0.037 (0.14)	720	0.040 (0.10)	732	0.041 (0.12)	720	0.037 (0.095)	744	0.032 (0.091)	744	0.033 (0.10)	660	0.034 (0.11)	714
4	楢葉町 <small>のば</small> 水戸 <small>水戸</small> ダム <small>ダム</small>	全アルファ 放射能	0.015 (0.073)	720	0.024 (0.14)	732	0.023 (0.080)	660	0.019 (0.094)	744	0.046 (0.15)	744	0.021 (0.12)	720	0.024 (0.075)	744	0.022 (0.086)	708	0.020 (0.085)	732	0.016 (0.068)	744	0.016 (0.10)	660	0.018 (0.075)	744
		全ベータ 放射能	0.035 (0.11)	720	0.048 (0.21)	732	0.045 (0.12)	660	0.040 (0.14)	744	0.074 (0.22)	744	0.042 (0.17)	720	0.047 (0.12)	744	0.045 (0.14)	708	0.042 (0.13)	732	0.036 (0.11)	744	0.036 (0.14)	660	0.038 (0.12)	744
5	楢葉町 <small>のば</small> 繁 <small>繁</small> いせ <small>いせ</small> 岡 <small>岡</small>	全アルファ 放射能	0.013 (0.10)	720	0.020 (0.20)	744	0.015 (0.13)	720	0.007 (0.040)	744	0.026 (0.18)	684	0.011 (0.12)	720	0.014 (0.12)	744	0.027 (0.19)	696	0.032 (0.18)	744	0.022 (0.20)	744	0.022 (0.21)	672	0.015 (0.099)	744
		全ベータ 放射能	0.057 (0.33)	720	0.080 (0.60)	744	0.064 (0.41)	720	0.039 (0.15)	744	0.097 (0.56)	684	0.052 (0.40)	720	0.060 (0.37)	744	0.10 (0.64)	696	0.12 (0.63)	744	0.086 (0.64)	744	0.088 (0.64)	672	0.065 (0.34)	744
6	富岡町 <small>とみおか</small> 雷 <small>雷</small> いせ <small>いせ</small> 岡 <small>岡</small>	全アルファ 放射能	0.013 (0.079)	720	0.021 (0.13)	666	0.015 (0.078)	720	0.007 (0.039)	744	0.027 (0.14)	696	0.013 (0.083)	696	0.018 (0.081)	720	0.028 (0.14)	720	0.027 (0.099)	744	0.021 (0.096)	744	0.020 (0.13)	672	0.016 (0.10)	744
		全ベータ 放射能	0.052 (0.24)	720	0.076 (0.38)	666	0.060 (0.26)	720	0.034 (0.14)	744	0.095 (0.42)	696	0.055 (0.29)	696	0.070 (0.25)	720	0.10 (0.43)	720	0.10 (0.31)	744	0.079 (0.30)	744	0.075 (0.39)	672	0.065 (0.34)	744
7	川内村 <small>かわうち</small> 川 <small>川</small> 内 <small>内</small>	全アルファ 放射能	0.021 (0.13)	720	0.032 (0.19)	744	0.030 (0.15)	660	0.025 (0.12)	732	0.054 (0.18)	744	0.024 (0.13)	720	0.037 (0.18)	744	0.038 (0.20)	684	0.034 (0.17)	744	0.025 (0.095)	744	0.021 (0.14)	660	0.024 (0.15)	744
		全ベータ 放射能	0.042 (0.18)	720	0.057 (0.25)	744	0.055 (0.21)	660	0.048 (0.17)	732	0.085 (0.26)	744	0.048 (0.19)	720	0.065 (0.25)	744	0.065 (0.28)	684	0.059 (0.23)	744	0.048 (0.14)	744	0.042 (0.19)	660	0.047 (0.21)	744
8	大熊町 <small>おほくま</small> 野 <small>野</small>	全アルファ 放射能	0.019 (0.15)	720	0.030 (0.21)	744	0.024 (0.19)	720	0.010 (0.064)	732	0.048 (0.26)	744	0.016 (0.13)	720	0.025 (0.14)	744	0.044 (0.24)	720	0.048 (0.21)	696	0.031 (0.20)	744	0.030 (0.23)	672	0.026 (0.25)	744
		全ベータ 放射能	0.073 (0.44)	720	0.11 (0.63)	744	0.091 (0.62)	720	0.048 (0.22)	732	0.16 (0.84)	744	0.067 (0.43)	720	0.093 (0.45)	744	0.15 (0.74)	720	0.16 (0.66)	696	0.11 (0.61)	744	0.11 (0.69)	672	0.095 (0.74)	744

No.	測定地点名	測定年月																								
		No.4		5		6		7		8		9		10		11		12		No.1		2		3		
	測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	
9	大瀬町 夫 <small>とよ</small> 次 <small>つぐ</small>	全アルファ 放射能	0.013 (0.095)	720	0.020 (0.15)	744	0.012 (0.10)	720	0.005 (0.032)	744	0.026 (0.15)	696	0.009 (0.088)	720	0.015 (0.096)	744	0.024 (0.12)	744	0.022 (0.091)	744	0.015 (0.11)	720	0.017 (0.092)	672	0.015 (0.087)	744
	全ベータ 放射能	0.062 (0.30)	720	0.083 (0.49)	744	0.059 (0.35)	720	0.034 (0.12)	744	0.10 (0.53)	696	0.049 (0.31)	720	0.068 (0.32)	744	0.096 (0.39)	720	0.091 (0.31)	744	0.069 (0.38)	720	0.075 (0.30)	672	0.066 (0.31)	744	
10	双葉町 館 <small>たね</small> 山 <small>やま</small>	全アルファ 放射能	0.011 (0.066)	720	0.017 (0.10)	744	0.015 (0.074)	720	0.007 (0.036)	684	0.026 (0.12)	720	0.010 (0.064)	720	0.014 (0.057)	744	0.018 (0.051)	720	0.014 (0.045)	708	0.011 (0.040)	744	0.011 (0.049)	672	0.010 (0.050)	624
	全ベータ 放射能	0.028 (0.11)	720	0.038 (0.16)	744	0.035 (0.13)	720	0.021 (0.065)	684	0.050 (0.19)	720	0.027 (0.11)	720	0.033 (0.095)	744	0.038 (0.089)	720	0.032 (0.076)	708	0.028 (0.084)	744	0.028 (0.084)	672	0.032 (0.11)	624	
11	浪江町 鏡 <small>かがみ</small> 世 <small>よ</small> 福 <small>ふく</small>	全アルファ 放射能	0.017 (0.094)	720	0.026 (0.16)	744	0.021 (0.10)	666	0.009 (0.045)	738	0.037 (0.15)	744	0.016 (0.11)	708	0.023 (0.078)	744	0.030 (0.091)	696	0.026 (0.12)	744	0.018 (0.097)	744	0.018 (0.079)	636	0.019 (0.11)	744
	全ベータ 放射能	0.035 (0.14)	720	0.047 (0.22)	744	0.040 (0.15)	666	0.024 (0.071)	738	0.061 (0.21)	744	0.034 (0.16)	708	0.043 (0.12)	744	0.054 (0.13)	696	0.048 (0.18)	744	0.038 (0.15)	744	0.037 (0.11)	636	0.039 (0.18)	744	
12	浪江町 大 <small>おほ</small> 福 <small>ふく</small> ダ <small>た</small> ム <small>む</small>	全アルファ 放射能	0.024 (0.12)	720	0.038 (0.18)	744	0.037 (0.13)	660	0.023 (0.13)	744	0.047 (0.14)	732	0.025 (0.11)	708	0.036 (0.091)	744	0.039 (0.12)	720	0.030 (0.097)	744	0.022 (0.084)	744	0.024 (0.13)	636	0.028 (0.12)	744
	全ベータ 放射能	0.060 (0.22)	720	0.084 (0.30)	744	0.082 (0.23)	660	0.058 (0.24)	744	0.098 (0.26)	732	0.063 (0.20)	708	0.081 (0.17)	744	0.088 (0.23)	720	0.072 (0.19)	744	0.057 (0.16)	744	0.059 (0.23)	636	0.067 (0.22)	744	
13	郡尾村 夏 <small>なつ</small> つ <small>つ</small> 福 <small>ふく</small>	全アルファ 放射能	0.037 (0.26)	720	0.053 (0.38)	732	0.043 (0.23)	648	0.026 (0.12)	720	0.064 (0.24)	744	0.032 (0.20)	696	0.045 (0.19)	720	0.059 (0.31)	708	0.042 (0.20)	744	0.025 (0.12)	744	0.025 (0.24)	660	0.041 (0.23)	744
	全ベータ 放射能	0.064 (0.35)	720	0.088 (0.51)	744	0.074 (0.34)	648	0.051 (0.19)	720	0.10 (0.34)	744	0.059 (0.28)	696	0.077 (0.29)	720	0.096 (0.44)	708	0.072 (0.29)	744	0.048 (0.17)	744	0.049 (0.33)	660	0.071 (0.33)	744	
14	藤原町 葉 <small>は</small> サ <small>さ</small> ス <small>す</small> 次 <small>つぐ</small>	全アルファ 放射能	0.013 (0.055)	720	0.019 (0.10)	744	0.018 (0.088)	720	0.007 (0.037)	630	0.026 (0.091)	732	0.013 (0.063)	720	0.017 (0.070)	708	0.024 (0.10)	720	0.019 (0.068)	744	0.016 (0.086)	744	0.016 (0.065)	672	0.015 (0.057)	744
	全ベータ 放射能	0.032 (0.087)	720	0.040 (0.14)	744	0.039 (0.14)	720	0.022 (0.067)	630	0.048 (0.15)	732	0.031 (0.10)	720	0.037 (0.11)	708	0.047 (0.14)	720	0.041 (0.11)	744	0.036 (0.14)	744	0.036 (0.11)	672	0.035 (0.097)	744	
15	藤原町 葉 <small>は</small> イ <small>い</small> 福 <small>ふく</small>	全アルファ 放射能	0.013 (0.089)	720	0.019 (0.14)	744	0.013 (0.075)	720	0.005 (0.024)	744	0.017 (0.082)	744	0.009 (0.054)	696	0.014 (0.062)	720	0.025 (0.13)	672	0.024 (0.11)	744	0.017 (0.11)	744	0.018 (0.13)	672	0.015 (0.11)	744
	全ベータ 放射能	0.062 (0.30)	720	0.083 (0.46)	744	0.061 (0.27)	720	0.036 (0.10)	744	0.077 (0.28)	744	0.050 (0.20)	696	0.066 (0.22)	720	0.10 (0.42)	672	0.098 (0.34)	744	0.076 (0.37)	744	0.079 (0.42)	672	0.071 (0.37)	744	
16	飯沼村 伊 <small>い</small> ハ <small>は</small> 丹 <small>に</small> 次 <small>つぐ</small>	全アルファ 放射能	0.011 (0.10)	720	0.012 (0.10)	744	0.018 (0.11)	720	0.007 (0.053)	744	0.017 (0.093)	744	0.011 (0.073)	720	0.016 (0.083)	672	0.014 (0.062)	684	0.012 (0.078)	744	0.007 (0.043)	744	0.005 (0.044)	648	0.009 (0.056)	744
	全ベータ 放射能	0.060 (0.31)	720	0.064 (0.33)	744	0.083 (0.36)	720	0.049 (0.19)	744	0.078 (0.30)	744	0.062 (0.24)	720	0.079 (0.28)	672	0.071 (0.22)	684	0.067 (0.26)	744	0.053 (0.16)	744	0.046 (0.16)	648	0.056 (0.20)	744	
17	川俣町 山 <small>やま</small> 木 <small>き</small>	全アルファ 放射能	0.014 (0.11)	720	0.020 (0.13)	744	0.023 (0.15)	720	0.006 (0.052)	720	0.017 (0.10)	720	0.011 (0.093)	684	0.017 (0.081)	684	0.017 (0.098)	714	0.014 (0.079)	714	0.006 (0.020)	744	0.006 (0.043)	648	0.010 (0.10)	744
	全ベータ 放射能	0.076 (0.34)	720	0.094 (0.44)	744	0.10 (0.50)	720	0.053 (0.19)	720	0.090 (0.34)	720	0.068 (0.31)	684	0.083 (0.27)	684	0.086 (0.31)	714	0.078 (0.27)	714	0.051 (0.094)	744	0.052 (0.16)	648	0.065 (0.34)	744	

(注) 1 No.の欄内部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km圏内の地域

2 *1 測定地点を、福島県田原市力センターから大瀬町田原町庁舎に令和2年4月1日から変更した。

3 *2 9月13日～15日は放射線計測のため読数を推定し算出した。

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
1	いわき市 おがわ 小川 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND	ND
2	田村市 みやこじょうまからいど 都路馬洗戸 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	広野町 こまきから 小籠平 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
4	榑葉町 （連続ダストモニタ） 米戸ダム	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
5	榑葉町 （連続ダストモニタ） 繁岡	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND	ND	
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.063	ND	ND	
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND	
6	富岡町 （連続ダストモニタ） 富岡	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.081	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.054	ND	ND	
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	ND	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	ND	ND	
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce				
7	川内村 <small>しかがさき</small> 下川内 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND	ND
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND	ND		
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND	ND		
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND		
R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.050	ND	ND		
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND		
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	ND	ND		
R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	0.009	0.008	ND	
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	0.007	0.15	ND	
R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	ND	
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	0.005	0.12	ND	
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	0.061	1.0	ND	
R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.83	0.045	0.83	ND	
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.46	0.029	0.46	ND	
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.78	0.043	0.78	ND	
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.60	0.033	0.60	ND	
R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	0.051	1.1	ND	
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	0.050	1.0	ND	
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.96	0.047	0.96	ND	
R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	0.064	1.4	ND	
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	0.074	1.6	ND	
R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	0.063	1.3	ND	
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.77	0.035	0.77	ND	
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				ND	
8	大熊町 <small>*4</small> <small>おお</small> 大野 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
9	大熊町 <small>おと</small> 夫沢 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)												
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	
10	双葉町 <small>ふたば町</small> 郡山 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.094	1.6	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	1.1	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	0.84	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	0.36	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	0.40	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	0.62	ND	
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	0.40	ND	
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	0.40	ND	
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	0.20	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	0.28	ND	
11	浪江町 <small>なげ町</small> 幾世橋 (連続ダストモニタ)	R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	0.44	ND	
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	0.24	ND		
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.062	ND		
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND		
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND		
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND		
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND		
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND		
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND		
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.061	ND		
12	浪江町 <small>なげ町</small> 大楠ダム (連続ダストモニタ)	R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.041	ND		
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND		
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND		
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.041	ND		
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND		
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND		
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND		
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.041	ND		
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.061	ND		
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	ND				
R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND				
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.055	ND				
R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.075	ND				
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	ND				
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.073	ND				

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce				
16	飯館村 伊丹沢 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND	ND
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND	ND		
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND		
R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	ND		
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND		
R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND		
R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND		
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND		
R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
17	川俣町 山木屋 (連続ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	いわき市 久之浜 (リアルタイム ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
22	双葉町 おまが 山 田 (リアルタイム ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND
		R2.10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND
		R2.11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	ND
		R2.12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND
		R3. 2.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	ND	ND
23	双葉町 しんざん 新 山 (リアルタイム ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.33	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	
		R2.10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND	ND	
		R2.11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND	ND	
		R2.12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	ND	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.063	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND	ND	ND
24	双葉町 かみほとり 上 羽 鳥 (リアルタイム ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.081	ND	ND	
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	ND	ND	
		R2.10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	ND	
		R2.11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	ND	ND	ND
		R2.12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	ND	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.077	ND	ND	ND
		R3. 2. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND	ND	ND

No	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
25	浪江町 <small>みなたつしま</small> 南津島 (リアルタイム ダストモニタ)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.070	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	ND
		R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND	ND
		R2.10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND	ND
		R2.11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND	ND
		R2.12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND	ND
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.061	ND	ND
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.039	ND	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.087	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.054	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.070	ND	ND
26	南相馬市 <small>まほかわ</small> 楯川ダム (リアルタイム ダストモニタ)	R2. 8. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	
		R2.10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	ND	ND	
		R2.11. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND	
		R2.12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND	
		R3. 1. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND	ND	
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.064	ND	ND	
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.087	ND	ND	
		R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND	ND
		R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND
		27	広野町 <small>ひのの</small> 二ッ沼 (ダストサンプラー)	R2.11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R2.12. 1 ~	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND
R3. 1. 4 ~	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	ND
R3. 2. 1 ~	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 3. 1 ~	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 3. 1 ~	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																	
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce						
28	檜葉町 山田岡 (ダストサンプラー)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	ND	
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 3. 23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND		
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND		
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND		
R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND		
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND		
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND		
R3. 1. 4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	ND		
R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND		
R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND		
R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND		
R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.041	ND		
R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND		
R2. 11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND		
R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND		
R3. 1. 4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND		
R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)												
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	
34	大熊町 南台 (ダストサンプラー)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	0.51	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	ND
		R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.49	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.34	ND
		R2. 11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.36	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	ND
		R3. 1. 4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.34	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND
35	浪江町 浪江 (ダストサンプラー)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.090	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.077	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.068	ND
		R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.080	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.086	ND
		R2. 11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND
36	田村市 滝根 (簡易型ダスト サンプラー)	R2. 4. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R2. 8. 3 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R2. 9. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R2. 10. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND
		R2. 11. 2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
		R2. 12. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
		R3. 3. 1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND

(注)

- * 1 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R2.4.8 16:36～R2.4.8 16:40まで停止した。
- * 2 ダストサンプラーがヒューズ切れのため、R2.5.28 9:14～R2.6.1 10:05まで停止した。
- * 3 簡易型ダストサンプラーが設置施設点検作業に伴う停電のため、R2.5.29 13:07～R2.5.29 13:18まで停止した。
- * 4 測定地点を、福島県旧原字カセスターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
- * 5 ポンプ故障のためR2.5.23 0:12～R2.5.25 15:32まで停止した。
- * 6 簡易型ダストサンプラーが設置施設点検作業に伴う停電のため、R2.6.23 12:33～R2.6.23 12:55まで停止した。
- * 7 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R2.7.10 9:53～R2.7.10 9:54まで停止した。
- * 8 R2.7.6 17:00～R2.7.10 10:00まで、機器調整時の流量設定誤りのため流量が低下した。
- * 9 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R2.9.10 1:26～R2.9.10 2:09まで停止した。
- * 10 R2.9.24 9:50～R2.9.30 10:31までの積算流量を誤ってリセットしたため、過去の平均流量をもとに推定し算出。
- * 11 R2.9.24 10:23～R2.9.29 11:08までの積算流量を誤ってリセットしたため、過去の平均流量をもとに推定し算出。参考値とする。
- * 12 R2.9.13～R2.9.15は流量計故障のため流量は推定値。
- * 13 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R2.10.17 9:32～R2.10.17 11:18まで停止した。
- * 14 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R2.12.14 9:19～R2.12.14 11:24とR2.12.19 17:47～R2.12.19 17:48の間停止した。
- * 15 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R3.1.20 18:36:01～R3.1.20 18:36:53の間停止した。
- * 16 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R3.2.13 23:09～R3.2.13 23:10の間停止した。
- * 17 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R3.2.13 23:08～R3.2.13 23:09の間停止した。
- * 18 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R3.2.13 23:09～R3.2.13 23:11の間停止した。
- * 19 機器更新のためR3.2.19 9:22～R3.2.22 13:33まで欠測、測定値は機器流量の違いにより重み付けをして平均値を算出した。
- * 20 R3.2.1 5:50～R3.2.1 9:42まではND(下限値3.4)であったが、吸引時間が短く下限値が高いため欠測として扱われ、機器更新のためR3.2.1 9:42～R3.2.10 10:33まで欠測。
- * 21 機器更新のためR3.2.10 9:34～R3.2.12 14:03まで欠測、測定値は機器流量の違いにより重み付けをして平均値を算出した。
- * 22 R3.2.1 4:58～R3.2.1 8:48まではND(下限値4.1)であったが、吸引時間が短く下限値が高いため欠測として扱われ、機器更新のためR3.2.1 8:48～R3.2.3 16:05まで欠測。
- * 23 簡易型ダストサンプラーがR3.3.23 9:02～R3.3.23 9:17の間停止した。
- * 24 ダストサンプラー移設のため、移設前後で分けて記載した。
- * 25 連続ダストモニタ更新のため、R3.3.8 9:14～R3.3.11 16:00まで欠測。

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																		
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce							
7	南会津町 由 <small>ま</small> 島 (簡易型ダスト サンプラー)	R2. 4.13 ~ R2. 4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		R2. 5.18 ~ R2. 5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 7. 1 ~ R2. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 8. 3 ~ R2. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 9. 1 ~ R2. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2.10. 5 ~ R2.10. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2.11. 5 ~ R2.11. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 12. 1 ~ R2. 12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.14 ~ R3. 1.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 3 ~ R3. 3. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

- (注) 1 「ND」：検出限界未満 「-」：欠測
2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
3 ろ紙の灰化処理はせず、ろ紙を直接08容器で測定した。
4 ¹³⁰Cs及び¹³⁷Csの検出限界値：簡易型ダストサンプラー（1週間集じん）はおおむね0.04 mBq/m³以下である。

5-2-3(1) 大気中水分のトリチウム濃度

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	
1	檜葉町 繁 <small>しげ</small> 岡 <small>おが</small>	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	3.5	0.55	大気中水分量 (g/m ³) 6.3
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	5.9	0.54	11
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	7.7	0.52	15
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	17
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	20
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	6.5	0.41	16
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	3.8	0.37	10
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	7.0
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	4.2
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.2	0.62	3.6
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	1.7	0.47	3.7
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	5.4	0.93	5.8
		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	4.4	0.67	6.6
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	6.4	0.58	11
R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	14	0.92	15		
R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	9.2	0.52	18		
R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	20		
R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	18		
R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	5.4	0.50	11		
R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	7.4		
R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	2.1	0.49	4.3		
R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.0	0.54	3.7		
R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	2.0	0.53	3.8		
R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	3.6	0.60	6.0		
2	富岡町 富 <small>とみ</small> 岡 <small>おが</small>	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	3.5	0.55	大気中水分量 (g/m ³) 6.3
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	5.9	0.54	11
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	7.7	0.52	15
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	17
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	20
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	6.5	0.41	16
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	3.8	0.37	10
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	7.0
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	4.2
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.2	0.62	3.6
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	1.7	0.47	3.7
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	5.4	0.93	5.8
		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	4.4	0.67	6.6
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	6.4	0.58	11
R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	14	0.92	15		
R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	9.2	0.52	18		
R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	20		
R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	18		
R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	5.4	0.50	11		
R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	7.4		
R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	2.1	0.49	4.3		
R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.0	0.54	3.7		
R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	2.0	0.53	3.8		
R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	3.6	0.60	6.0		

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度			備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	トリチウム濃度	捕集水濃度 (Bq/L)	
3	大熊町 大野 ^{*1}	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	5.0		0.77	6.5
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	8.7		0.79	11
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	10		0.65	16
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	12		0.67	18
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	8.3		0.40	21
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	10		0.59	18
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	6.9		0.64	11
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND		ND	7.1
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	1.8		0.41	4.3
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.4		0.65	3.6
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	2.0		0.54	3.8
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	4.7		0.81	5.8
		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	30		4.6	6.6
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	45		4.0	11
R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	52		3.4	15		
R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	70		4.1	17		
R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	49		2.5	20		
R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	59		3.3	18		
R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	38		3.6	11		
R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	24		3.3	7.2		
R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	16		3.6	4.4		
R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	16		4.2	3.7		
R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	9.1		2.3	3.9		
R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	19		3.2	5.9		
4	大熊町 夫沢 ^{*2}	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	5.0		0.77	6.5
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	8.7		0.79	11
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	10		0.65	16
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	12		0.67	18
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	8.3		0.40	21
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	10		0.59	18
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	6.9		0.64	11
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND		ND	7.1
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	1.8		0.41	4.3
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.4		0.65	3.6
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	2.0		0.54	3.8
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	4.7		0.81	5.8
		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	30		4.6	6.6
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	45		4.0	11
R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	52		3.4	15		
R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	70		4.1	17		
R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	49		2.5	20		
R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	59		3.3	18		
R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	38		3.6	11		
R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	24		3.3	7.2		
R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	16		3.6	4.4		
R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	16		4.2	3.7		
R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	9.1		2.3	3.9		
R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	19		3.2	5.9		

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	
5	双葉町 郡 <small>こおろぎ</small> 山 <small>やま</small>	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	12	1.8	大気中水分量 (g/m ³) 6.9
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	29	2.5	12
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	33	2.0	16
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	27	1.4	19
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	41	1.7	24
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	17	0.90	19
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	11	0.94	11
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	9.3	1.2	7.9
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	3.7	0.78	4.8
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.8	0.73	3.9
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	5.9	1.5	4.0
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	8.0	1.3	6.1

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 検出限界値はおおむね5mBq/m³以下

4 *1 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年3月2日から変更した。

5-2-3(2) 大気中水分のトリチウム濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	
1	福島市 方 ^{ほう} 木 ^き 田 ^だ	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	5.3	0.92	大気中水分量 (g/m ³) 5.7
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	4.6	0.47	9.8
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	8.7	0.61	14
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	8.9	0.49	18
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	19
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	19
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	4.8	0.48	10
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	7.1
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	4.8
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	2.5	0.69	3.6
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	4.3	1.1	4.0
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	2.8	0.53	5.2

(注) 「ND」：検出限界未満

数値は有効数字2桁にて表記

5-2-4(1) 降下物の核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce				
1	いわき市 <small>いわきの歴史</small> 久之浜	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	4.1	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	ND
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.64	ND
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.52	ND
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.63	ND
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.093	1.7	ND
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	ND
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.88	ND
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	ND
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	2.3	ND
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.9	ND
2	田村市 <small>みやこ</small> 都路	R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	3.4	ND	
		R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.53	8.6	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	2.8	ND	
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.099	1.6	ND	
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	0.96	ND	
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	1.0	ND	
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	2.1	ND	
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	2.8	ND	
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	ND	
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.081	2.5	ND	
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	4.4	ND	
3	富岡町 <small>とみおか</small>	R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	6.1	ND	
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.29	7.6	ND	
		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	8.9	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.40	7.0	ND	
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	5.0	ND	
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	3.6	ND	
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.40	7.3	ND	
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.33	6.6	ND	
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	3.6	ND	
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.33	6.8	ND	
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	5.2	ND	
R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.46	11	ND			
R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.55	13	ND			
R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.50	11	ND			

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																			
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce								
7	浪江町 浪江	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
8	浪江町 津島	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	葛尾村 落合 *2 *3 相原	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																			
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce								
10	川俣町 山木屋 <small>やまぎや</small>	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域
2 「ND」：検出限界未満

3 *1 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。

4 *2 除染の終了に伴い測定地点を、葛尾村落合から同柏原に令和3年1月5日から戻した。

5-2-4(2) 降下物の核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																			
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce								
1	福島市 方水田	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	三春町 深作	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 「/」: 対象外核種

2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

第6 参考資料

6-1 気象測定結果

ア 風向, 風速, 気温, 湿度, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

No.1 いわき市小川

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安 定 度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NW	9.2	3.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	NW	10.3	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	NW	6.7	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	SE	5.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SE	5.5	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	NW	5.3	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	NW	7.7	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	NW	10.9	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	NW	10.1	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	NW	11.6	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW	12.4	3.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	NW	10.1	3.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.2 いわき市久之浜

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安 定 度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NNW	8.3	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	NNW	6.3	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SE	6.9	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	NNW	4.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SE	4.0	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	NNW	6.1	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	NW	4.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	NNW	3.8	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	NNW	4.8	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	NNW	5.7	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW, NNW	5.1	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	NNW	8.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.3 いわき市下桶売

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	SE	8.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	SE	4.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SE	4.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	SE	3.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SE	3.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	SE	4.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	WSW	3.0	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	WNW	3.5	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	WNW	3.5	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	W	3.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	WNW	5.0	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	SE	5.2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.4 いわき市川前

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	10.1	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	W	6.1	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	E	5.4	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	E	5.0	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	W	4.9	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	W	3.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	W	5.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	W	6.6	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	W	6.9	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	W	8.4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	W	8.7	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	W	7.9	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 5 田村市都路馬洗戸

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NW	6.4	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	NW	5.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	NW	3.4	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	N, W, NW	2.4	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	NNW	2.7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	SW	2.0	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	NW	3.4	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	NW, NNW	5.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	NW	4.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	NW	5.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW	5.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	NW	6.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 7 広野町小滝平

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	8.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	W	3.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	W	3.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	E	2.7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	W	3.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	W	3.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	W	3.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	W	3.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	W	2.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	W	3.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	W	3.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	W	4.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.9 檜葉町木戸ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	8.8	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	W	8.7	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	W	7.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	E	4.8	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	W	4.3	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	W	4.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	W	8.4	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	W	7.7	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	W	7.3	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	W	9.5	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	W	11.1	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	W	10.3	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.10 檜葉町繁岡

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	N	10.6	3.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	N	10.2	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	S	8.1	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	N	5.8	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SSE	6.3	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	N	9.2	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	NW	9.3	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	NW	8.6	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	NW	9.2	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	N	11.6	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW	12.5	3.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	N	12.3	3.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 16 富岡町富岡

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	9.9	2.7	22.1	-0.1	10.1	98.4	34.6	74.7	187.0	11	G
令和 2年 5月	SSE	7.3	2.1	28.3	4.2	16.8	98.4	27.4	80.7	150.5	13	G
令和 2年 6月	W	5.3	1.8	32.1	14.3	20.8	98.4	31.9	86.0	91.5	17	G
令和 2年 7月	NW	4.8	1.4	29.6	16.2	21.1	98.5	58.4	95.0	329.5	23	D
令和 2年 8月	SSE	5.2	1.7	37.3	17.8	26.4	98.3	42.2	85.3	11.0	2	G
令和 2年 9月	NW	6.1	1.9	35.8	13.6	22.6	98.4	52.6	90.9	147.0	14	D
令和 2年 10月	WNW	8.5	1.7	23.3	4.5	15.4	98.6	35.3	85.3	100.0	10	G
令和 2年 11月	W	8.8	1.9	24.3	-0.4	11.3	98.6	32.8	78.0	7.5	3	G
令和 2年 12月	W	7.8	1.9	15.1	-5.5	4.4	98.6	27.4	79.3	8.5	7	G
令和 3年 1月	W	11.2	2.3	14.7	-8.0	2.2	98.4	25.3	76.5	7.0	4	G
令和 3年 2月	W	13.2	3.0	20.2	-5.9	5.3	98.2	13.9	63.2	73.0	2	G
令和 3年 3月	W	9.9	2.6	20.3	-2.8	9.4	98.0	19.7	67.6	185.0	7	G

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 18 川内村下川内

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	SSW	8.4	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	SW	6.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SW	5.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	ENE	4.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	ENE	5.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	ENE	5.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	SW	6.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	SW	7.5	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	SW	7.2	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	SW	10.2	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	SW	10.0	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	SSW	7.0	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 22 大熊町大野

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	7.7	2.5	22.6	0.6	10.1	97.9	21.5	66.7	210.0	11	D
令和 2年 5月	SE	6.4	1.8	31.8	4.8	17.0	98.3	27.0	74.8	151.0	10	D
令和 2年 6月	SE	5.1	1.5	32.8	14.1	20.8	98.9	30.7	82.6	78.0	13	D
令和 2年 7月	N	3.9	1.1	30.2	15.5	20.9	98.8	60.4	94.7	337.0	25	D
令和 2年 8月	SE	5.9	1.4	37.0	17.9	26.3	98.8	41.5	84.1	35.5	5	G
令和 2年 9月	NW	6.5	1.6	34.4	13.2	22.1	98.8	51.1	89.9	200.5	18	D
令和 2年 10月	WNW	8.4	1.4	23.7	5.2	15.1	98.7	36.1	82.2	123.0	9	D
令和 2年 11月	WNW	8.2	2.0	24.0	0.8	11.3	98.2	30.3	71.1	4.5	3	G
令和 2年 12月	WNW	8.6	2.0	15.9	-5.8	4.4	97.8	21.4	71.3	9.0	6	G
令和 3年 1月	NW	8.9	2.2	14.7	-7.3	2.2	98.4	23.9	67.1	10.0	6	G
令和 3年 2月	W	10.9	3.0	22.4	-5.3	5.3	98.4	17.1	55.7	68.0	2	G
令和 3年 3月	WNW	9.1	2.8	19.7	-2.4	9.3	98.7	23.6	65.3	167.0	9	D

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 25 双葉町郡山

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	WNW	9.1	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	NW	4.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SE	3.5	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	NW	2.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SE	3.1	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	WNW	3.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	WNW	4.0	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	WNW	5.7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	WNW	4.9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	WNW	6.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	WNW	7.2	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	WNW	6.5	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 31 浪江町幾世橋

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NW	9.7	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	S	8.6	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SSE	7.1	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	ENE	4.0	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SSE	7.4	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	ENE	7.0	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	WNW	4.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	WNW	7.5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	WNW	5.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	WNW	6.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	W	7.9	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	NW	8.6	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 32 浪江町大柿ダム

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NW	9.3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	N	8.3	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SE	6.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	SSE	4.7	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	N	5.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	N	6.4	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	N	6.3	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	N	9.1	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	N	7.2	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	N	7.9	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW	9.7	3.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	N	7.9	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 33 浪江町南津島

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NW	10.7	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	NW	6.8	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SE	4.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	SE	3.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SE	3.3	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	SE	4.1	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	SSE	5.0	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	NW	8.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	NW	7.9	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	NW	8.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW	7.7	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	NW	8.6	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 34 葛尾村夏湯

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	6.5	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	W	5.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	ESE	4.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	ESE	4.5	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	ESE	3.8	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	ESE	3.9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	WNW	4.5	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	W	4.7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	W	5.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	W	7.5	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	W	7.1	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	W	6.0	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 35 南相馬市泉沢

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	WSW	5.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	E	3.7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	E	3.0	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	E	3.2	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	E	2.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	E	3.3	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	E	3.3	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	WSW	3.1	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	WSW	3.2	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	WSW	2.9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	WSW	4.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	E	3.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 36 南相馬市横川ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	W	7.0	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	W	9.0	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	W	5.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	W	4.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	W	5.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	WNW	5.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	W	5.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	W	6.9	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	W	6.1	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	W	7.1	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	W	9.0	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	W	8.4	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 37 南相馬市萱浜

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	WNW	10.6	2.8	23.0	2.2	10.1	99.9	18.4	69.5	162.5	10	D
令和 2年 5月	SE	7.5	1.8	32.4	6.1	16.8	99.9	2.0	77.7	157.5	12	D
令和 2年 6月	SE	5.9	1.5	30.9	15.0	20.5	99.9	2.0	80.6	86.0	14	D
令和 2年 7月	NNW	4.7	1.2	28.6	15.8	20.8	99.9	2.1	95.6	380.5	26	D
令和 2年 8月	ESE	4.6	1.4	35.9	19.1	26.2	99.6	47.9	90.0	140.0	7	D
令和 2年 9月	WNW	7.4	1.8	34.0	14.6	22.6	98.9	58.7	91.6	208.5	15	D
令和 2年 10月	WNW	11.1	1.6	23.8	6.9	15.6	98.9	40.2	84.9	120.0	10	D
令和 2年 11月	W	9.2	2.0	24.7	2.3	11.5	98.4	37.1	76.9	9.5	4	G
令和 2年 12月	W	10.2	2.2	15.2	-2.6	4.8	98.2	19.4	76.9	10.5	2	G
令和 3年 1月	WNW	10.2	2.4	13.7	-5.9	2.3	98.5	30.9	71.8	8.0	5	D
令和 3年 2月	W	12.0	3.0	21.6	-4.1	5.3	98.3	21.2	54.5	41.5	1	G
令和 3年 3月	WNW	10.2	2.7	18.5	-1.3	9.4	98.2	16.6	60.8	132.5	9	D

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 38 飯館村伊丹沢

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	SW	8.1	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	SW	5.5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SW	4.7	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	ENE	4.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SW	4.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	ENE	6.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	SW	3.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	SW	5.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	SW	5.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	SW	3.9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	SW	6.3	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	SW	6.7	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

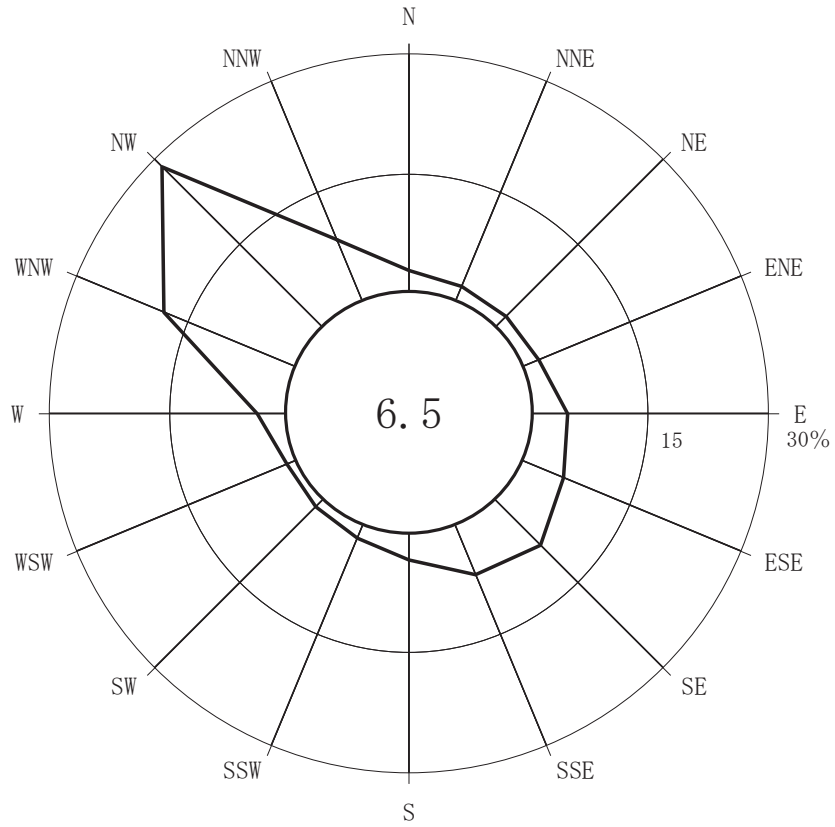
No. 39 川俣町山木屋

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和 2年 4月	NW	13.4	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 5月	NW	8.4	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 6月	SE	5.8	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 7月	SE	4.4	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 8月	SE	5.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 9月	SE	6.2	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 10月	NW	7.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 11月	NW	9.4	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 2年 12月	NW	10.1	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 1月	NW	10.1	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 2月	NW	10.8	3.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和 3年 3月	NW	10.7	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

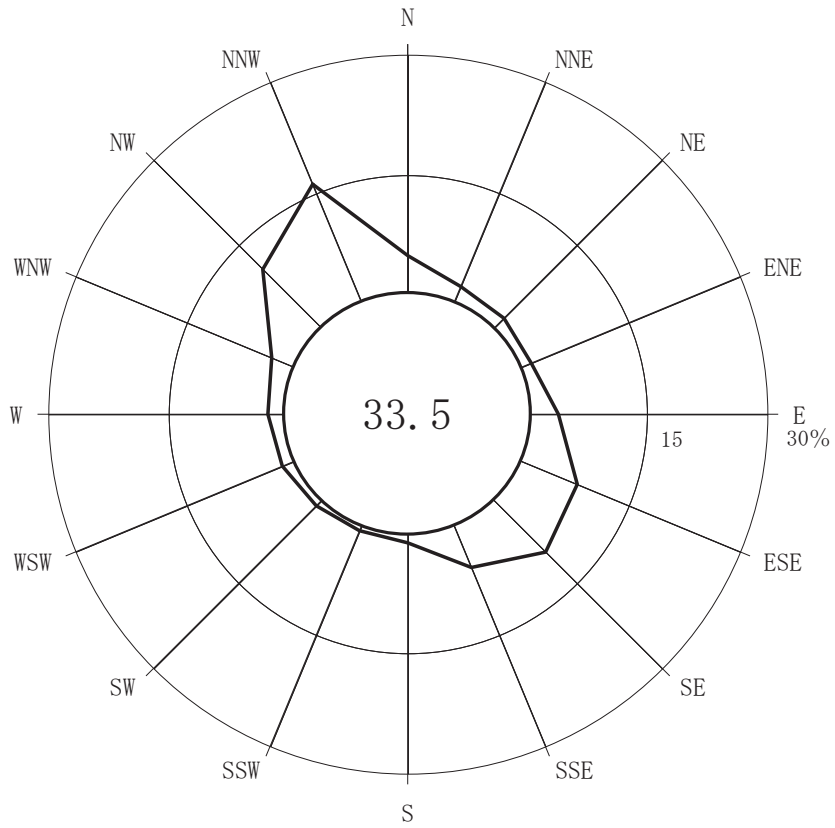
(注) 「/」は測定未実施項目。

イ 風配図

No.1 いわき市小川

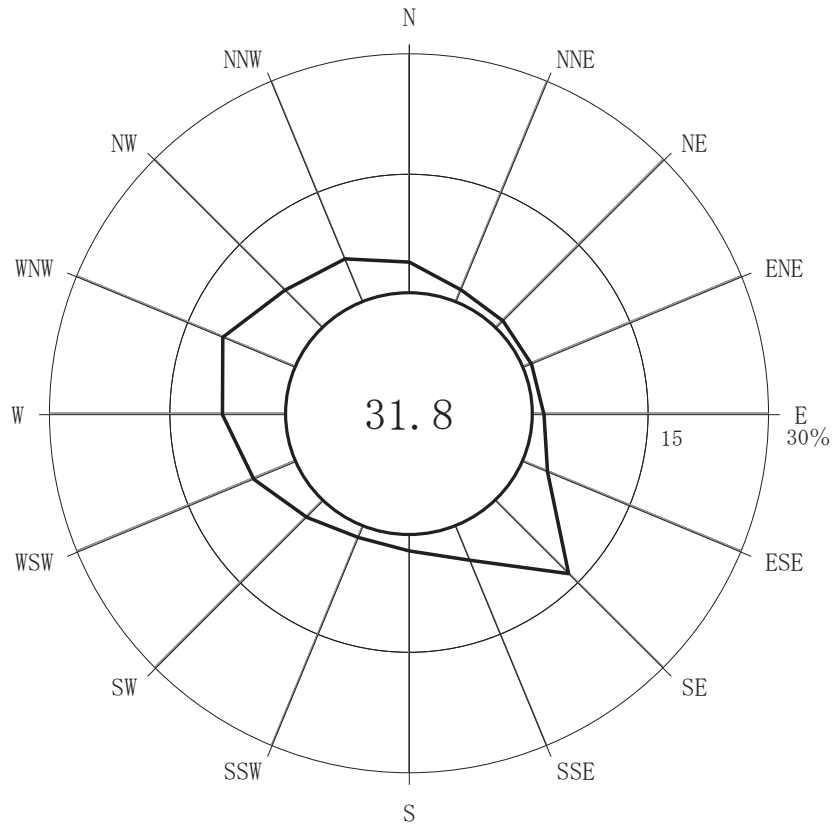


No.2 いわき市久之浜

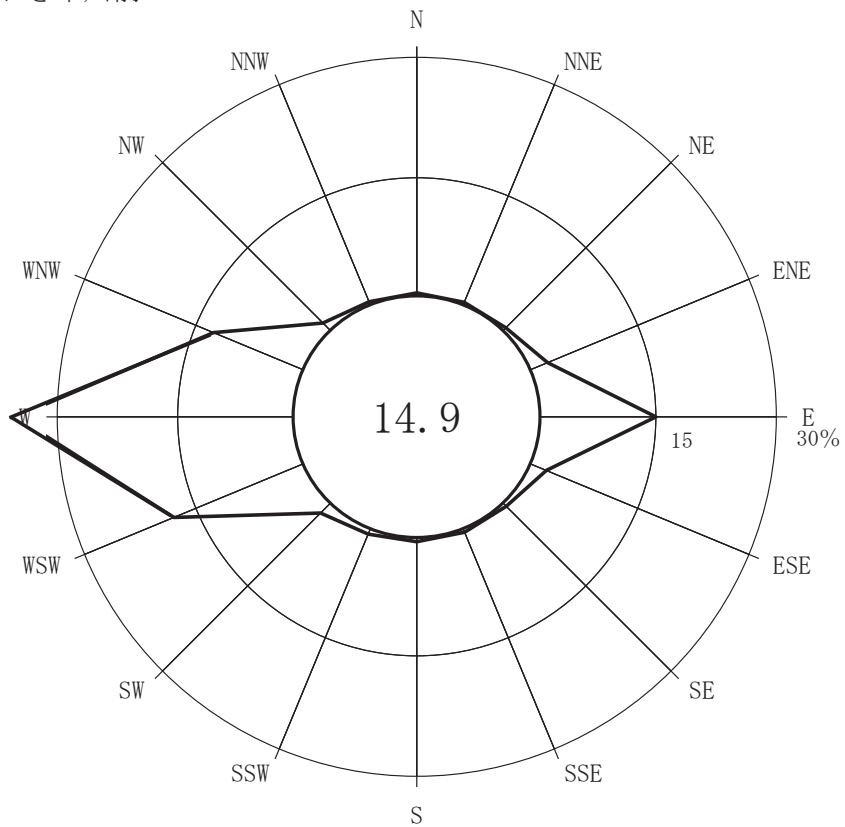


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 3 いわき市下桶売

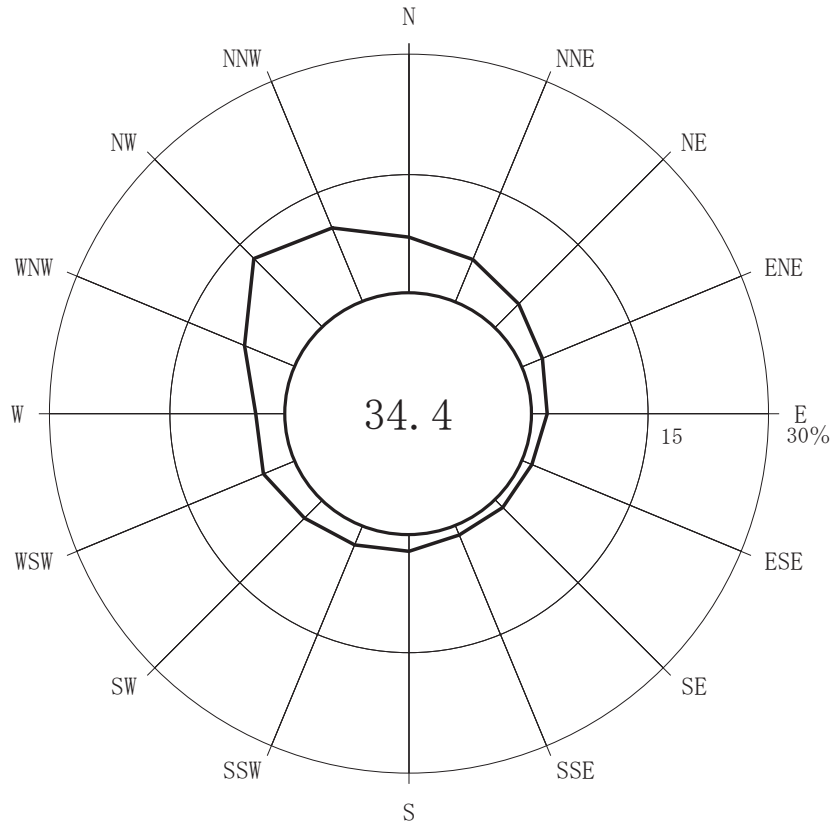


No. 4 いわき市川前

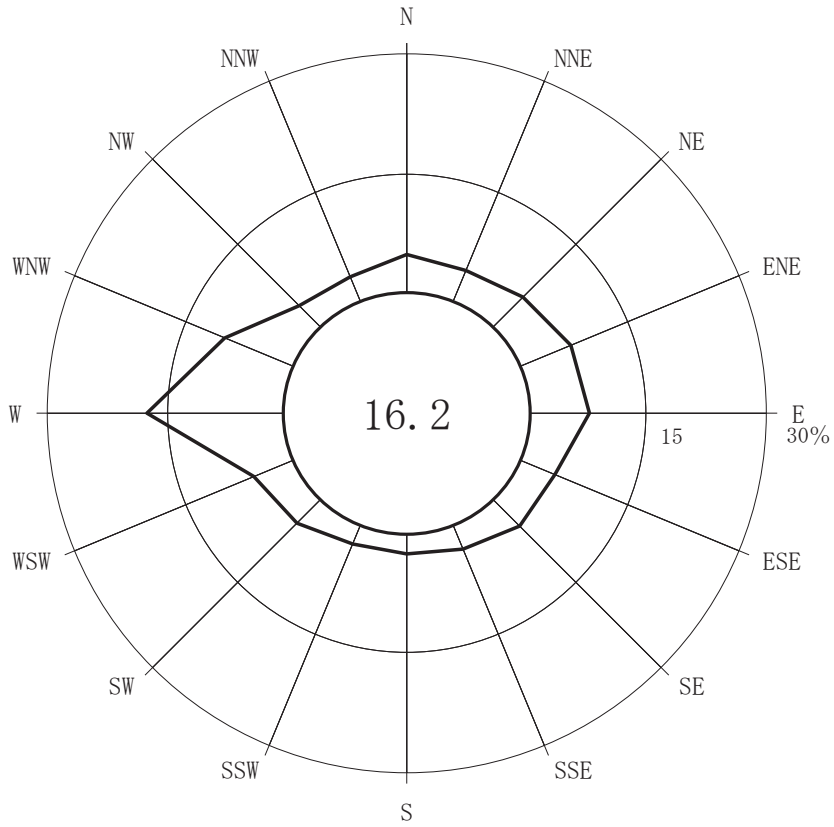


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 5 田村市都路馬洗戸

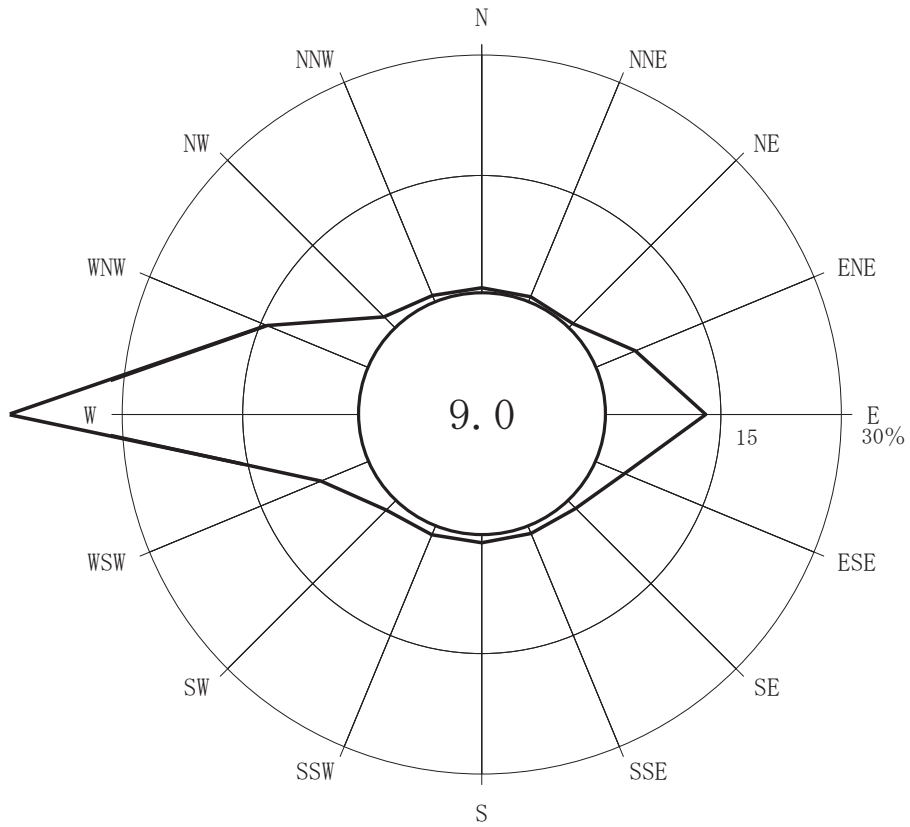


No. 7 広野町小滝平

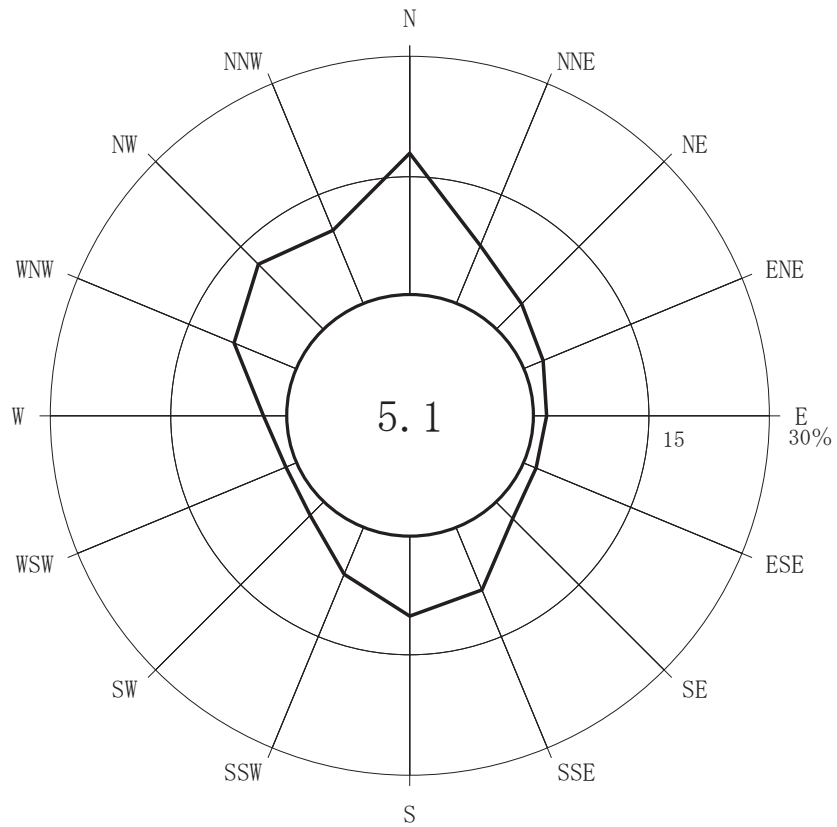


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 9 檜葉町木戸ダム

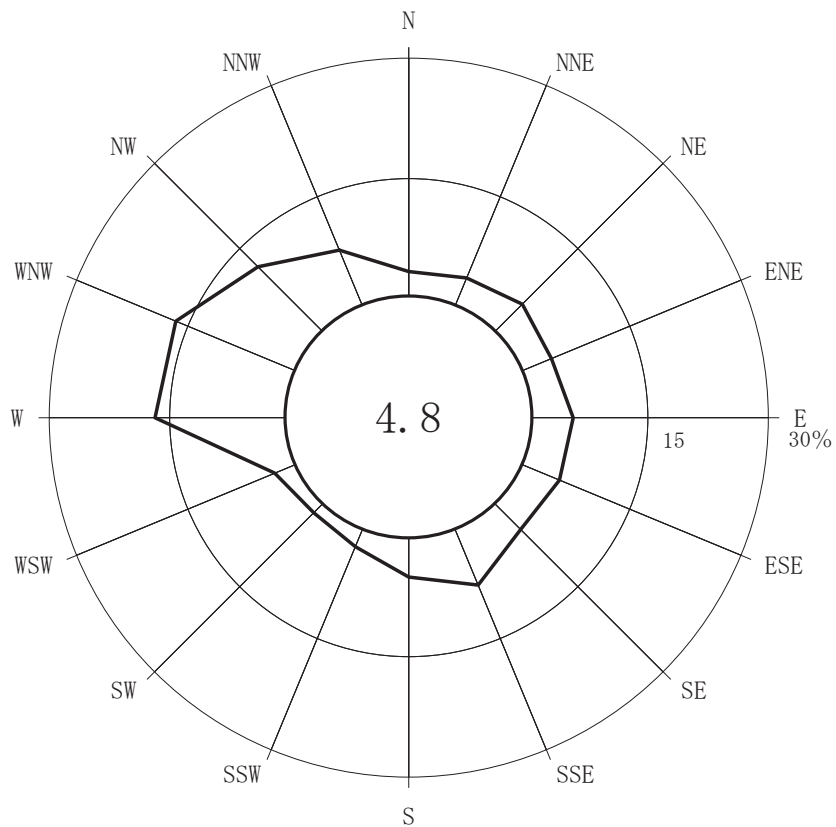


No. 10 檜葉町繁岡

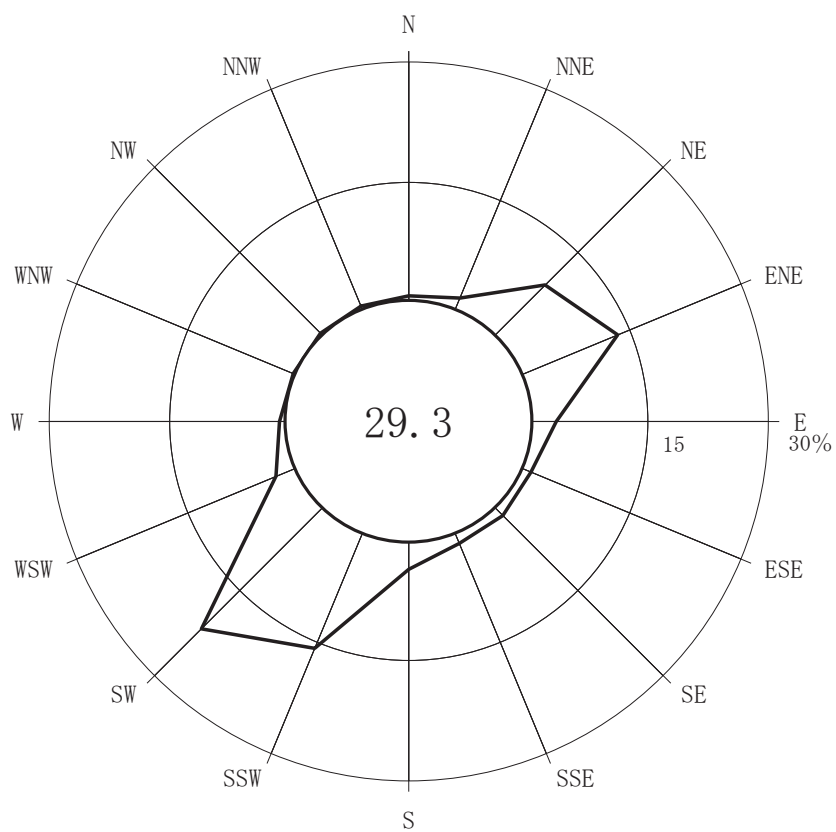


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 16 富岡町富岡

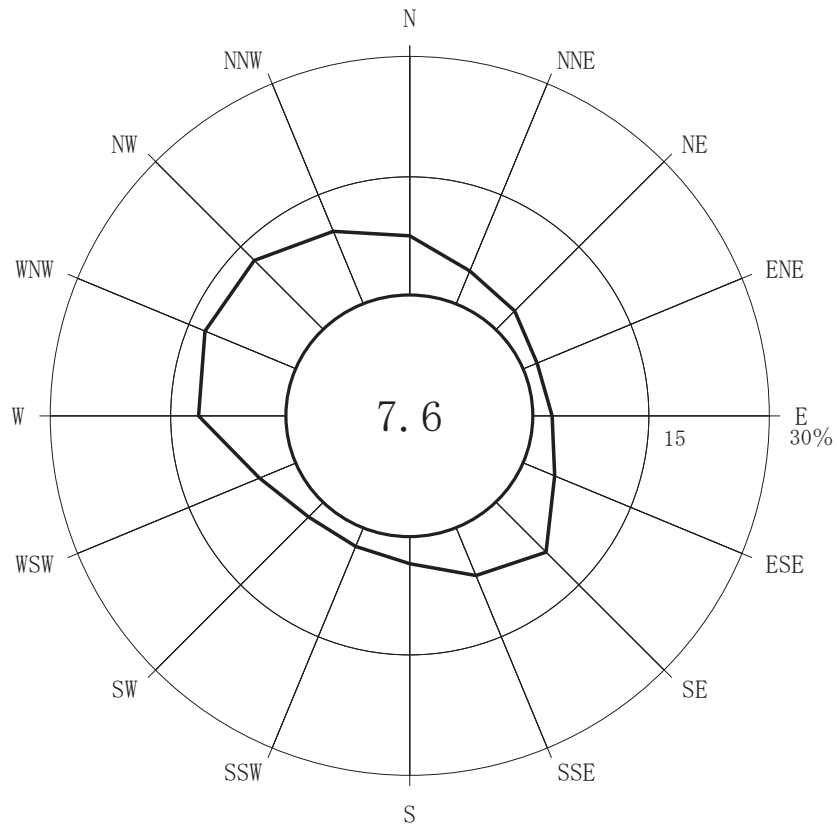


No. 18 川内村下川内

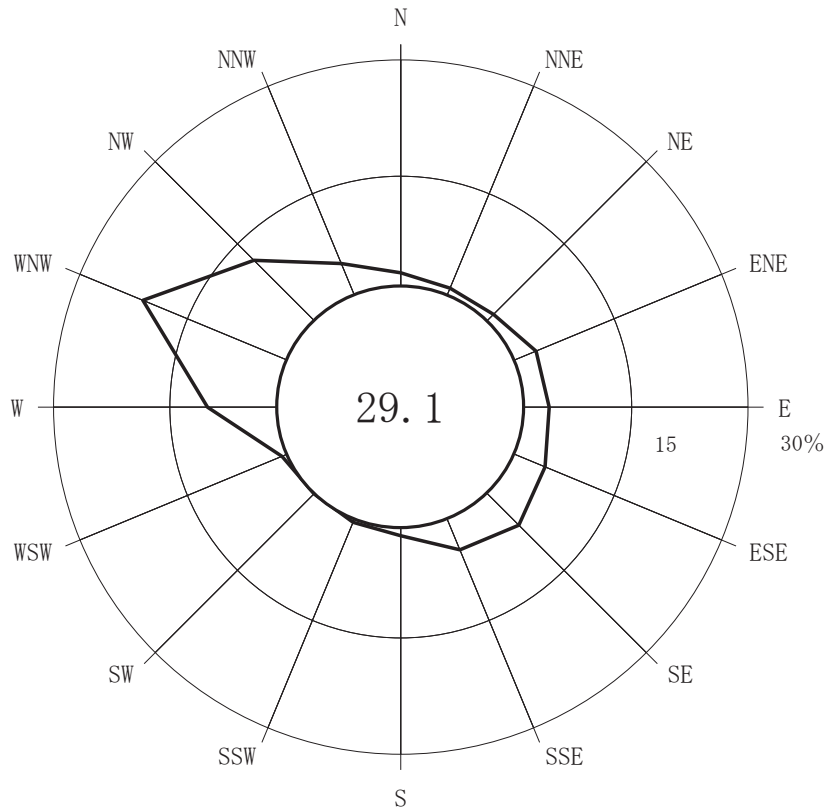


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 22 大熊町大野

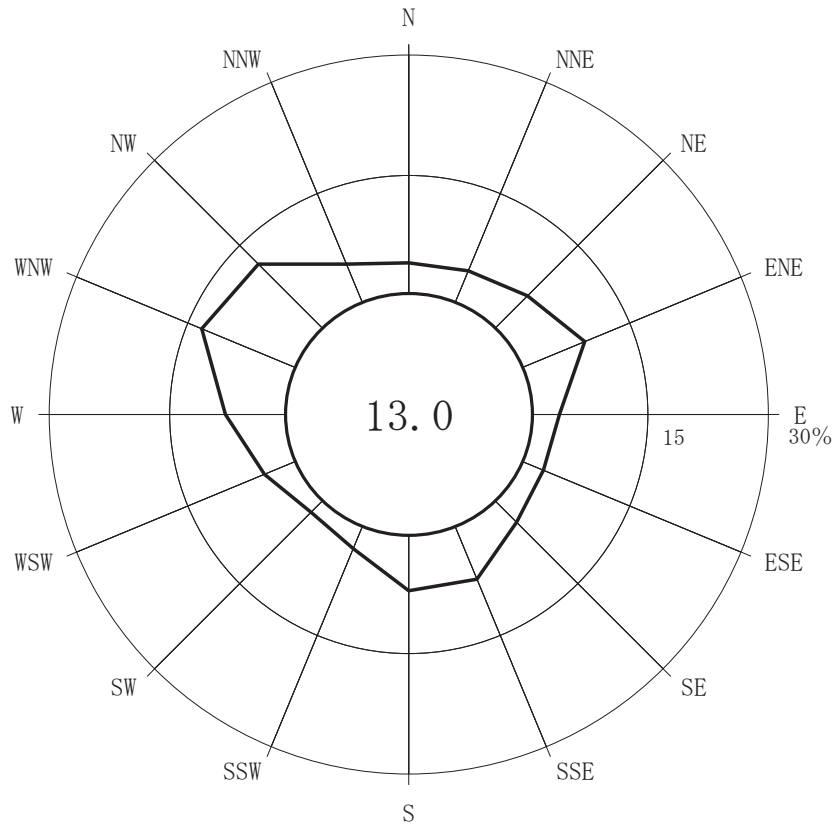


No. 25 双葉町郡山

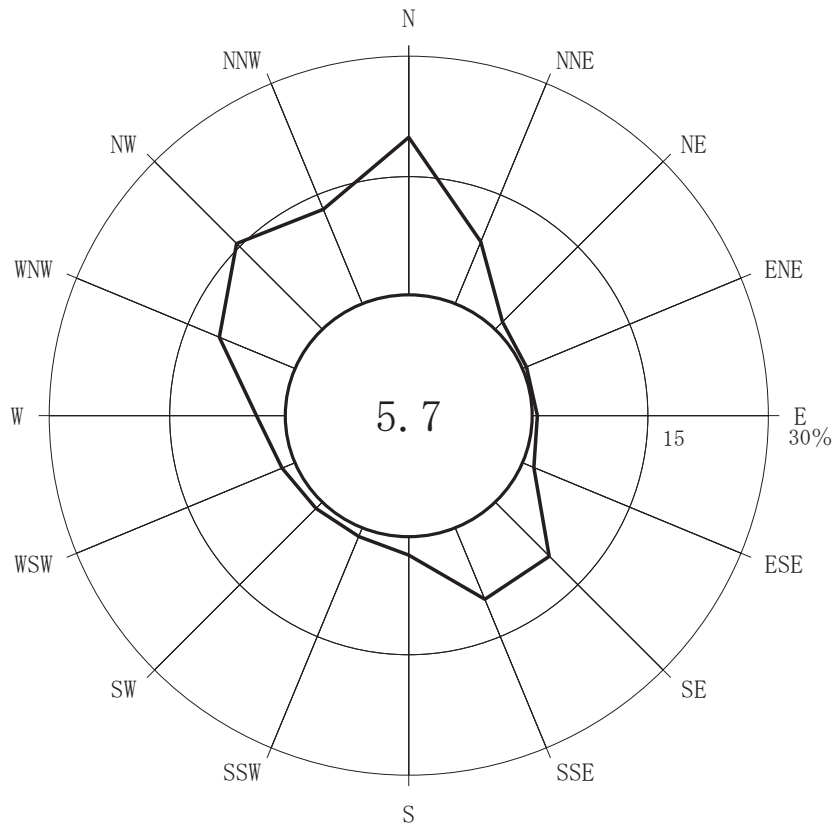


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 31 浪江町幾世橋

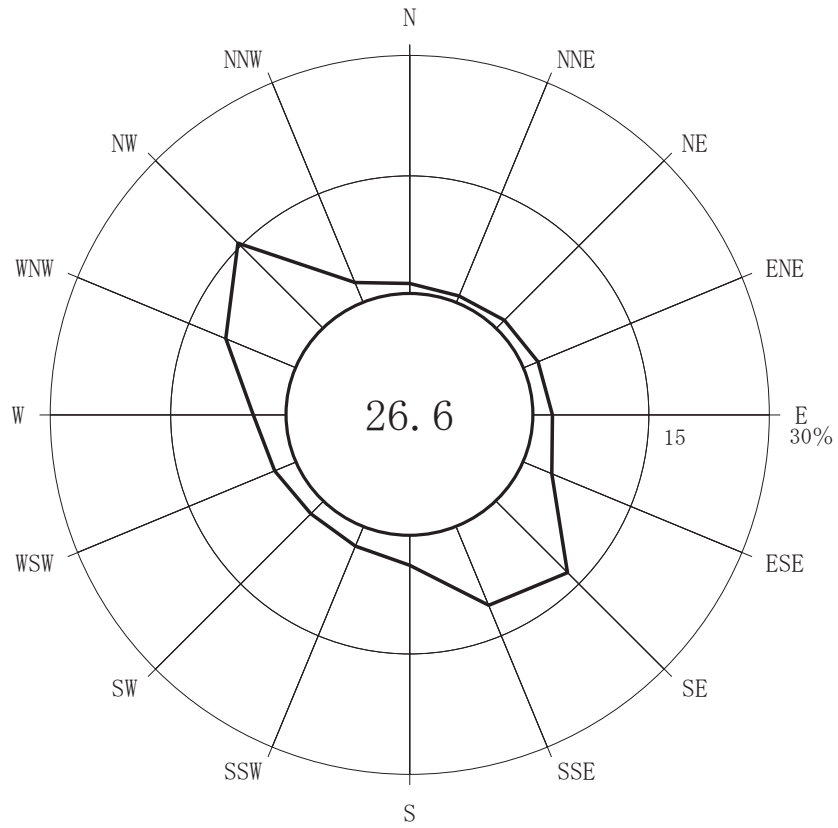


No. 32 浪江町大柿ダム

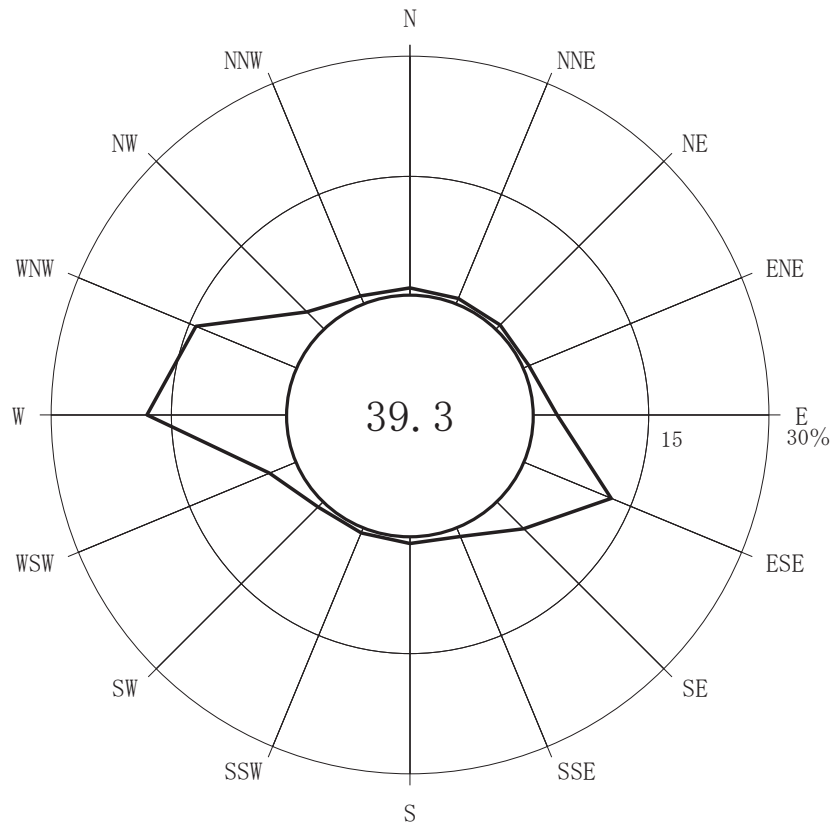


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 33 浪江町南津島

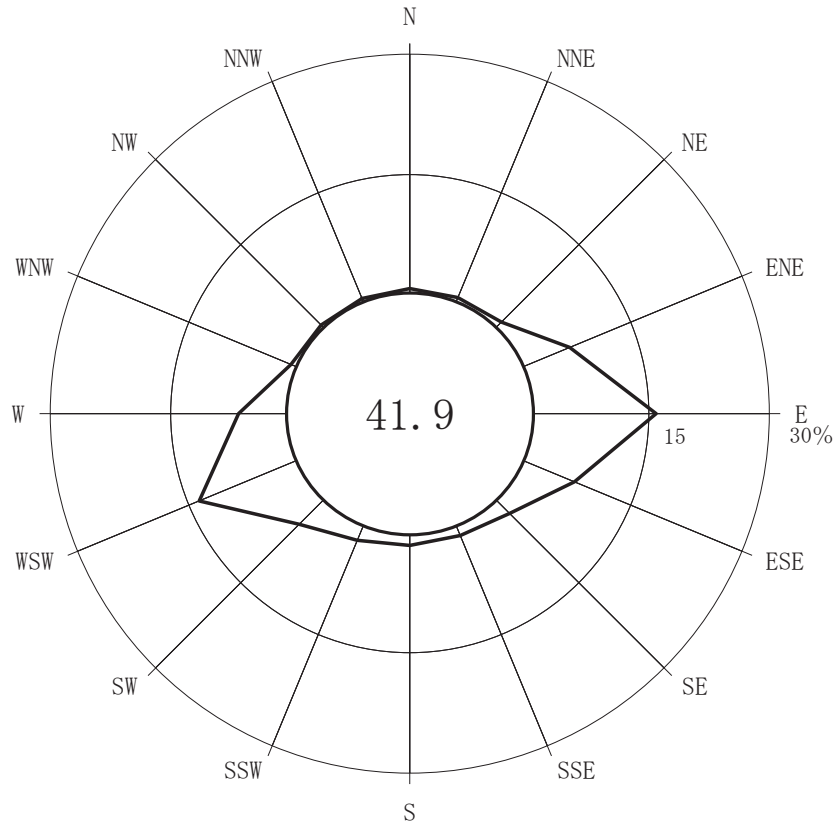


No. 34 葛尾村夏湯

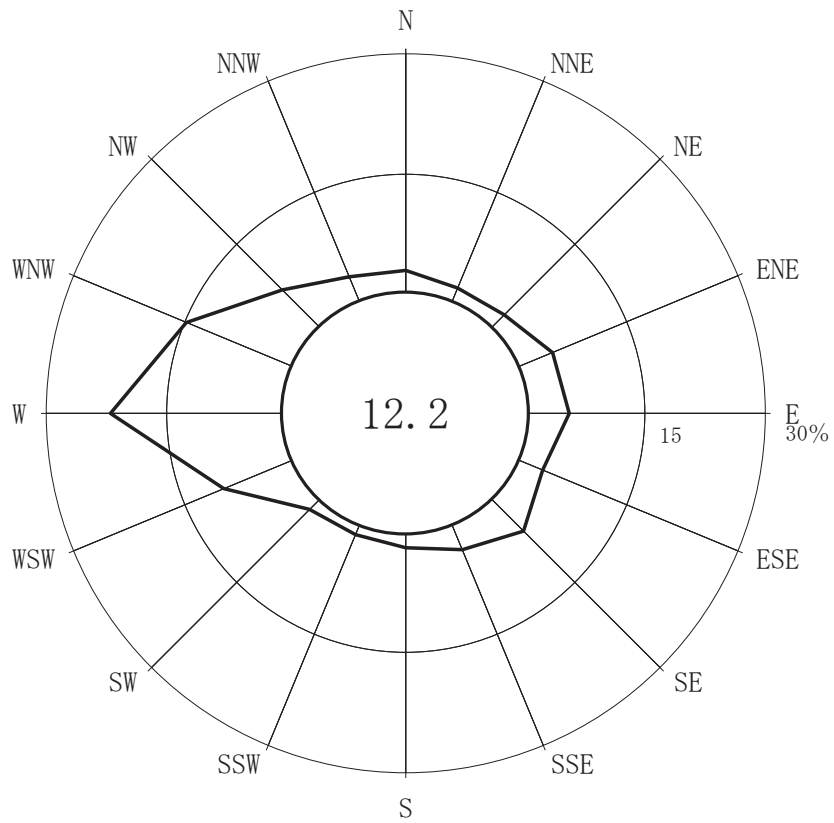


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 35 南相馬市泉沢

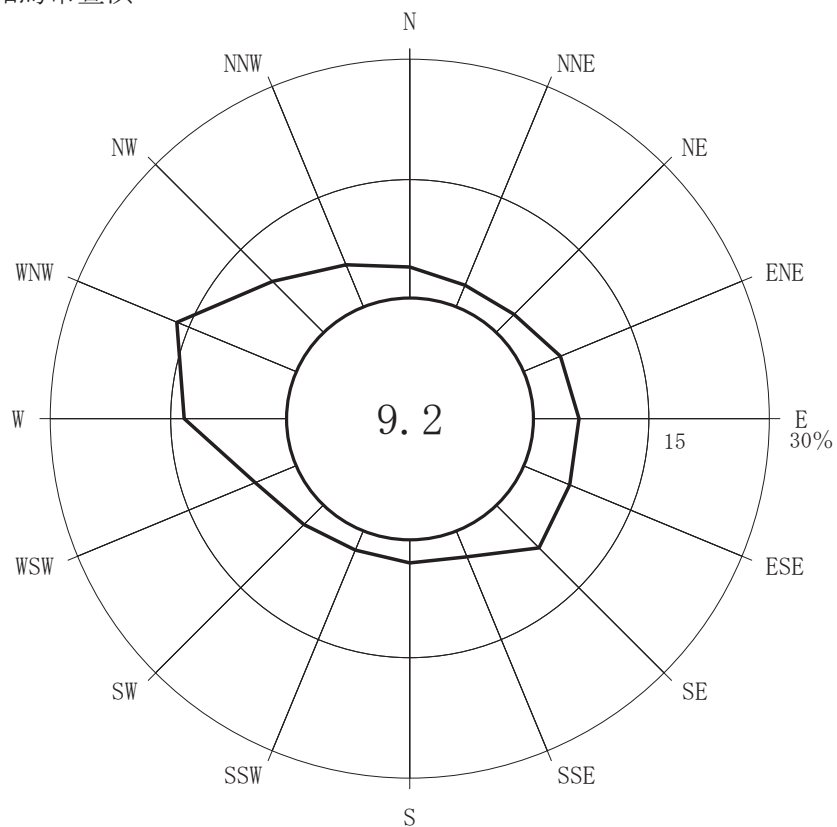


No. 36 南相馬市横川ダム

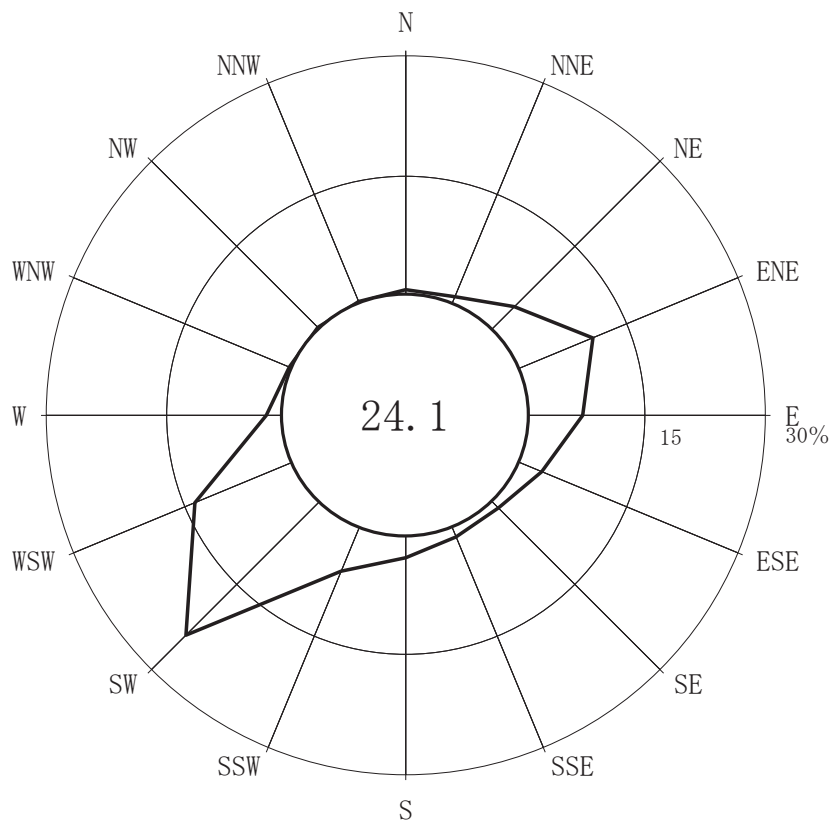


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 37 南相馬市萱浜

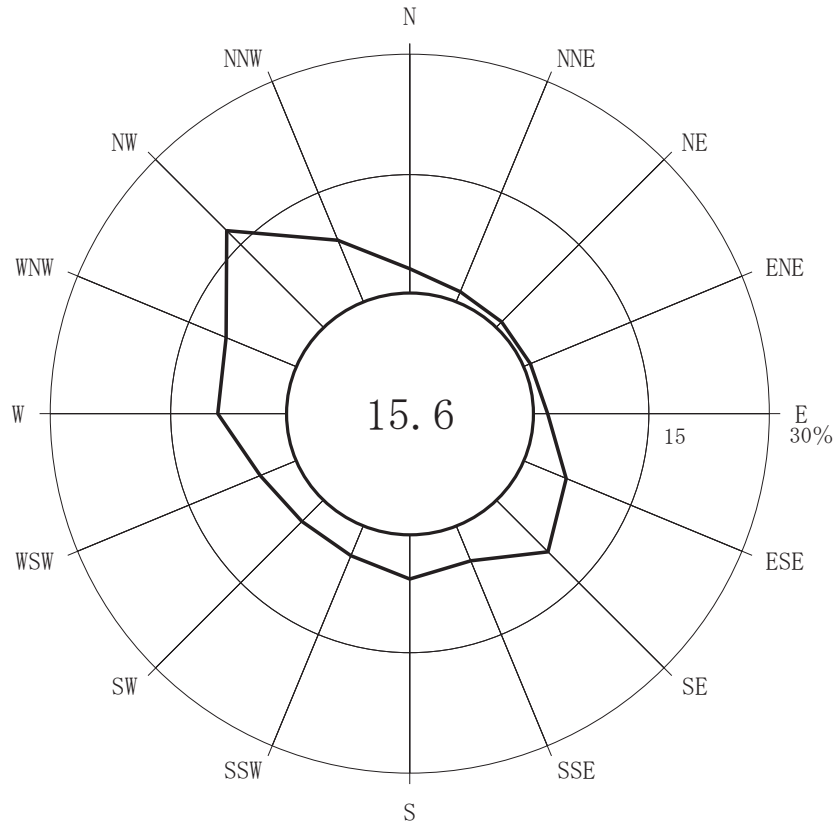


No. 38 飯館村伊丹沢



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 39 川俣町山木屋



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

6-2 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGv/h)

No.	測定地点名	平成32年度		(平成32年4月～平成33年3月)		の測定値	出現日時
		平均値	最小値	最大値	出現日時		
1	いわき市 小がわ川	50	43	6月28日 17時 18時 19時 6月29日 0時 1時 4時 7月6日 20時 9月3日 4時 5時 6時	83	10月24日 20時	
2	いわき市 ひさのま浜	70	66	7月16日 13時 7月29日 13時 14時 16時 17時 19時 7月30日 18時 3月29日 9時 16時 17時 19時 20時 3月31日 7時	87	12月30日 18時	
3	いわき市 下おけうり	51	43	4月14日 4時 5時 7時	83	1月16日 18時	
4	いわき市 かわまえ	63	58	7月29日 13時 15時 16時 17時 18時 2月5日 12時 2月6日 14時 17時 2月19日 9時 16時	98	10月24日 20時	
5	田村市 みやこじょうまあらいど 都路馬洗戸	76	58	4月14日 4時 5時 6時 7時 8時 10時	97	7月28日 19時	
6	広野町 ふたつぬま沼	79	71	10月27日 10時	110	10月24日 20時	
7	広野町 小たきだいら平	74	67	3月2日 10時 11時 13時 14時	108	6月5日 17時	
8	楡葉町 やまだおか岡	61	56	7月16日 12時	91	10月24日 20時	
9	楡葉町 きどダム	87	76	9月30日 15時 16時 17時 20時 10月1日 14時 10月10日 19時 20時 21時 10月11日 21時 22時 10月12日 6時 10時 11時	113	7月28日 19時	
10	楡葉町 しげおか岡	152	104	3月29日 8時 13時 14時 16時	196	10月24日 20時	
11	楡葉町 し松ょうかん館	140	121	2月15日 13時 14時	170	10月24日 20時	
12	楡葉町 なみくら倉	196	167	3月29日 11時 13時 18時	225	4月24日 21時	
13	富岡町 かみこおりやま山	224	201	7月15日 12時 13時 7月16日 9時 7月29日 10時 11時 12時 13時 14時 15時 17時 19時 20時 21時 22時 7月30日 13時	254	1月16日 18時	
14	富岡町 しもこおりやま山	147	135	3月29日 8時	167	6月3日 1時 6月13日 12時 8月22日 19時	
15	富岡町 深かや谷	130	115	7月16日 12時	156	12月30日 15時	
16	富岡町 と富みおか岡	117	100	6月23日 9時	146	4月24日 21時	
17	富岡町 よ夜のもり森	223	204	1月12日 11時 12時	250	2月8日 22時	
18	川内村 かもかわうち内	118	95	4月14日 0時 1時 5時	143	8月22日 19時	
19	大熊町 わかいはた畑	1,080	956	2月15日 17時	1,160	5月5日 18時 5月9日 19時 21時 3月2日 4時	
20	大熊町 く熊まがわ川	1,260	744	2月15日 17時	1,590	8月29日 19時	
21	大熊町 みなみだい台	4,220	3,740	7月8日 12時	4,500	5月17日 17時 19時	
22	大熊町 おおの野	273	246	7月8日 11時	299	6月19日 9時	
23	大熊町 おつとぎお沢	2,470	2,070	7月8日 11時	2,850	5月17日 11時 12時 13時	
24	大熊町 やまだ田	3,640	2,340	3月13日 22時	4,160	8月29日 14時	
25	大熊町 こおりのやま山	322	300	1月12日 11時 12時 13時 14時	345	4月24日 16時	
26	双葉町 新んざん山	491	421	9月25日 17時	553	6月11日 13時 14時	
27	双葉町 かみはとり鳥	364	301	3月29日 8時	438	5月10日 0時	
28	浪江町 うけど戸	99	88	7月16日 9時 10時 11時	138	12月30日 13時	
29	浪江町 たなしお塩	72	53	9月25日 20時	110	12月30日 13時	

6-3 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGv/h)

No.	測定地点名	平成32年度		(平成32年4月～平成33年3月)		の測定値	
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時	
30	浪江町 浪みえ江	111	96	2月15日 17時	135	6月3日 1時	
31	浪江町 幾よはし橋	84	77	7月7日 18時 7月16日 10時 12時 13時 14時 7月17日 5時 7月29日 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 20時 1月12日 12時 13時 14時 1月13日 7時 9時	119	6月3日 1時	
32	浪江町 おおがき大桶ダム	620	543	1月13日 10時	672	8月29日 10時	
33	浪江町 南なみ津しま島	833	536	12月24日 12時	988	5月15日 13時 14時	
34	葛尾村 夏つゆ湯	125	110	1月13日 0時 1時 7時 8時 9時 10時 11時 12時	148	8月8日 3時	
35	南相馬市 いずみさわ沢	100	94	7月16日 10時 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 7月29日 10時 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 9月26日 1時 2時 3時 10月10日 18時 10月11日 19時 20時 10月12日 8時 16時 17時 18時 19時 10月22日 16時 3月29日 12時	123	12月30日 14時	
36	南相馬市 よこかわ横川ダム	190	169	1月12日 14時	210	7月11日 20時	
37	南相馬市 かぢいばま浜	43	40	3月29日 12時 14時	86	7月11日 20時	
38	飯館村 伊たみさわ沢	135	107	12月17日 15時 17時 20時 21時 22時 23時 12月18日 0時 4時 5時 9時	163	8月29日 16時	
39	川俣町 やまきや屋	114	72	12月17日 15時 16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時 12月18日 1時 3時	143	8月1日 14時	

6-3 試料採取時の付帯データ集
(原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH
1	いわき市	R2. 4. 2	15.8	11.2	7.1
		R2. 7. 2	26.8	21.8	7.9
		R2.10. 2	23.9	21.5	7.8
		R3. 1. 7	8.5	7.8	7.2
2	田村市	R2. 4. 2	10.6	13.6	7.0
		R2. 7. 6	23.7	22.0	7.6
		R2.10. 6	16.1	18.5	7.1
		R3. 1. 4	2.6	3.0	7.5
3	広野町	R2. 4. 6	12.2	10.3	7.3
		R2. 7. 2	27.1	19.6	8.1
		R2.10. 2	25.0	23.0	7.4
		R3. 1. 7	8.9	7.6	7.3
4	檜葉町	R2. 4. 6	10.7	10.6	7.1
		R2. 7. 3	22.3	21.7	7.9
		R2.10. 2	22.1	20.8	7.3
		R3. 1. 7	9.3	6.6	7.3
5	富岡町	R2. 4. 6	13.2	12.0	7.5
		R2. 7. 3	24.6	21.3	7.9
		R2.10. 2	22.1	21.5	7.2
		R3. 1. 7	9.9	9.1	7.4
6	川内村	R2. 4. 2	12.0	12.7	7.1
		R2. 7. 6	23.3	22.0	7.7
		R2.10. 5	20.1	21.0	7.2
		R3. 1. 4	6.3	10.0	7.7
7	大熊町	R2. 4. 6	16.4	12.2	7.4
		R2. 7. 7	26.9	24.1	7.3
		R2.10. 5	22.5	21.5	7.3
		R3. 1. 6	3.5	6.6	7.6
8	双葉町	—	—	—	—
		—	—	—	—
		R2.10.19	17.6	18.6	7.4
		R3. 1. 6	3.6	6.4	7.6
9	浪江町	R2. 4. 6	15.6	11.8	7.0
		R2. 7. 8	22.4	21.9	6.8
		R2.10. 5	23.9	23.1	7.1
		R3. 1. 6	2.6	9.4	7.3
10	葛尾村	R2. 4. 7	11.3	10.4	7.0
		R2. 7. 7	25.2	21.5	7.1
		R2.10. 6	16.8	18.0	7.3
		R3. 1. 5	3.0	2.8	7.5
11	南相馬市	R2. 4. 6	13.7	13.8	7.1
		R2. 7. 8	22.0	22.9	6.7
		R2.10. 5	21.9	22.1	7.1
		R3. 1. 6	0.8	11.0	7.2
12	飯舘村	R2. 4. 7	8.9	8.0	7.0
		R2. 7. 9	25.9	23.0	8.1
		R2.10. 6	16.3	17.0	7.4
		R3. 1. 5	-1.9	3.7	7.6
13	川俣町	R2. 4. 7	14.2	10.1	7.0
		R2. 7. 9	25.9	22.5	6.9
		R2.10. 6	16.2	18.0	7.3
		R3. 1. 5	4.3	5.3	7.4

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	C1 ⁻ (‰)
1	第一(発)南放水口付近	R2. 4. 22	13.0	10.9	8.0	20.3
		R2. 5. 14	19.0	14.3	8.1	21.5
		R2. 6. 2	20.5	14.2	7.9	21.4
		R2. 7. 3	23.0	19.1	8.1	20.9
		R2. 8. 6	23.0	19.3	8.1	19.7
		R2. 9. 11	26.0	24.7	8.1	19.3
		R2. 10. 20	19.0	18.2	8.2	19.7
		R2. 11. 12	11.0	14.7	8.1	20.3
		R2. 12. 4	9.5	12.8	8.2	19.9
		R3. 1. 7	8.0	8.6	8.1	21.0
		R3. 2. 12	7.5	8.1	8.0	20.7
R3. 3. 4	7.0	9.9	8.1	21.4		
2	第一(発)北放水口付近	R2. 4. 22	13.0	10.8	8.1	19.8
		R2. 5. 14	19.0	14.3	8.1	21.8
		R2. 6. 2	20.0	12.7	7.9	21.8
		R2. 7. 3	21.5	18.8	8.1	21.0
		R2. 8. 6	23.0	19.9	8.1	19.3
		R2. 9. 11	25.5	25.5	8.1	19.4
		R2. 10. 20	18.0	18.2	8.2	19.9
		R2. 11. 12	9.5	14.5	8.1	20.6
		R2. 12. 4	8.0	12.4	8.2	19.2
		R3. 1. 7	6.5	8.2	8.2	20.9
		R3. 2. 12	6.0	8.5	8.0	21.1
R3. 3. 4	7.0	9.0	8.1	20.8		
3	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R2. 4. 22	13.0	10.7	8.1	19.9
		R2. 5. 14	19.0	14.1	8.1	21.4
		R2. 6. 2	20.0	14.2	8.0	21.7
		R2. 7. 3	22.5	18.9	8.1	19.5
		R2. 8. 6	23.0	19.7	8.1	19.4
		R2. 9. 11	25.5	25.3	8.1	20.0
		R2. 10. 20	18.5	18.1	8.2	19.4
		R2. 11. 12	10.0	15.1	8.1	20.1
		R2. 12. 4	9.5	12.7	8.2	20.0
		R3. 1. 7	7.0	7.7	8.1	20.9
		R3. 2. 12	6.5	7.4	8.0	20.1
R3. 3. 4	7.0	9.4	8.1	21.1		
4	第一(発)沖合 2 km	R2. 4. 22	11.5	11.5	8.1	20.3
		R2. 5. 14	18.5	14.4	8.2	19.9
		R2. 6. 2	20.0	13.0	7.9	20.8
		R2. 7. 3	21.5	18.5	8.1	20.2
		R2. 8. 6	23.0	19.5	8.0	20.3
		R2. 9. 11	25.0	25.3	8.1	19.6
		R2. 10. 20	17.0	18.0	8.2	19.2
		R2. 11. 12	9.5	15.6	8.1	20.8
		R2. 12. 4	6.0	12.4	8.2	20.9
		R3. 1. 7	7.0	8.4	8.2	20.8
		R3. 2. 12	5.5	8.0	8.0	21.4
R3. 3. 4	6.0	8.7	8.0	20.9		
5	夫沢・熊川沖 2 km	R2. 4. 22	10.3	11.5	8.0	20.0
		R2. 5. 14	17.0	14.1	8.1	20.5
		R2. 6. 2	18.5	13.3	7.9	21.8
		R2. 7. 3	21.5	18.0	8.1	20.7
		R2. 8. 6	22.0	18.1	8.1	19.9
		R2. 9. 11	25.5	24.5	8.1	19.7
		R2. 10. 20	17.0	18.2	8.2	19.4
		R2. 11. 12	9.5	15.5	8.2	20.9
		R2. 12. 4	5.5	12.7	8.2	20.7
		R3. 1. 7	7.0	8.5	8.2	20.1
		R3. 2. 12	5.0	7.2	8.0	20.2
R3. 3. 4	5.0	9.1	8.1	21.0		

6	双葉・前田川沖 2 km	R2. 4. 22	12. 5	10. 6	8. 0	20. 3
		R2. 5. 14	19. 0	14. 2	8. 2	20. 6
		R2. 6. 2	20. 0	12. 8	8. 0	21. 8
		R2. 7. 3	21. 5	19. 4	8. 1	20. 7
		R2. 8. 6	23. 0	20. 9	8. 1	19. 4
		R2. 9. 11	25. 0	25. 4	8. 1	19. 6
		R2. 10. 20	17. 5	17. 8	8. 2	18. 8
		R2. 11. 12	9. 5	15. 5	8. 1	20. 9
		R2. 12. 4	6. 5	12. 6	8. 2	20. 2
		R3. 1. 7	7. 0	8. 5	8. 2	20. 8
		R3. 2. 12	5. 5	8. 4	7. 9	20. 9
R3. 3. 4	6. 0	8. 5	8. 1	21. 0		
7	第二(発)南放水口	R2. 5. 15	23. 7	14. 3	8. 0	18. 7
		R2. 8. 21	31. 0	23. 8	8. 0	18. 4
		R2. 11. 16	19. 0	15. 2	7. 8	18. 5
		R3. 2. 19	9. 0	11. 2	8. 1	19. 1
8	第二(発)北放水口	R2. 5. 15	21. 0	14. 7	8. 0	18. 0
		R2. 8. 21	31. 0	23. 2	8. 1	18. 1
		R2. 11. 16	17. 4	15. 0	7. 8	18. 6
		R3. 2. 19	8. 4	10. 8	8. 1	19. 1

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	福島市	R2. 7. 2	26. 3	15. 0	6. 9
2	会津若松市	R2. 7. 1	31. 3	28. 5	7. 4

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	C l ⁻ (‰)
1	相馬市松川浦沖	R2. 9. 16	27. 5	24. 6	8. 0	24

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	いわき市 小川	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 5. 28							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 25							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 21							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 12							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 25							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 23							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 28							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 21							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 14							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 12							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 19							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 15							
	田村市 都路馬洗戸	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 5. 28							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 26							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 22							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 13							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 26							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 24							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 29							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 21							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 14							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 13							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 23							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 15							
	広野町 小滝平	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 5. 28							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 27							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 23							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 14							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 25							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 25							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 27							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 21							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 14							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 14							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 21							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 15							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	檜葉町 木戸ダム	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 5. 28							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 28							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 24							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 12							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 26							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 23							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 28							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 22							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 15							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 13							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 19							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 16							
	檜葉町 繁岡	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 2							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 20							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 8							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 16							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 28							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 27							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 24							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 12							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 21							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 24							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 12							
	富岡町 富岡	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 5							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 3							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 20							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 16							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 22							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 28							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 12. 5							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 25							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 13							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 19							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 25							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 12							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	川内村 下川内	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 3							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 25							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 25							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 12							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 27							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 24							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 29							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 22							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 16							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 16							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 23							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 16							
	大熊町 大野	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 6							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 7							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 20							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 17							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 23							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 27							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 12. 6							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 24							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 12							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 20							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 23							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 13							
	大熊町 夫沢	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 7							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 2							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 20							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 8							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 16							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 26							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 27							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 23							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 12							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 19							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 23							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 13							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	双葉町 郡山	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 8							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 2							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 21							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 16							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 18							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 26							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 20							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 23							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 13							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 19							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 23							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 14							
	浪江町 幾世橋	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 3							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 20							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 18							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 24							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 27							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 20							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 25							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 13							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 21							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 30							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 12							
	浪江町 大柿ダム	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 3							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 20							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 19							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 26							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 27							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 21							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 25							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 13							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 19							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 25							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 13							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	葛尾村 夏湯	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 3							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 26							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 22							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 13							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 28							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 25							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 27							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 23							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 17							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 17							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 21							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 17							
	南相馬市 泉沢	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 3							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 27							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 23							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 10							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 10. 3							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 23							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 28							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 23							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 16							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 19							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 19							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 18							
	南相馬市 萱浜	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 3							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 28							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 24							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 11							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 27							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 24							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 11. 29							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 22							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 16							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 20							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 23							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 19							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	飯館村 伊丹沢	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 6. 25							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 26							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 15							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 9. 28							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 25							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 12. 4							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 23							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 15							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 14							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 24							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 17							
	川俣町 山木屋	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 5							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 2							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 25							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 15							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 10. 3							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 26							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 12. 5							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 23							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 15							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 12							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 19							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 16							
	いわき市 久之浜	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1	連続	R2. 6. 6							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1	連続	R2. 7. 10							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1	連続	R2. 7. 26							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1	連続	R2. 9. 16							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1	連続	R2. 10. 4							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1	連続	R2. 10. 26							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1	連続	R2. 12. 6							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1	連続	R2. 12. 24							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1	連続	R3. 1. 18							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1	連続	R3. 2. 12							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1	連続	R3. 3. 21							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1	連続	R3. 4. 18							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
大気浮遊じん	いわき市 下桶壳	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 7								
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 7. 2								
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 22								
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1		R2. 9. 17								
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1		R2. 10. 5								
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 26								
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1		R2. 12. 7								
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 23								
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1		R3. 1. 18								
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 14								
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 22								
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 17								
		いわき市 川前	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 8							
			R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 7. 2							
	R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1			R2. 7. 23								
	R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1			R2. 9. 18								
	R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1			R2. 10. 4								
	R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1			R2. 10. 26								
	R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1			R2. 12. 4								
	R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1			R2. 12. 24								
	R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1			R3. 1. 18								
	R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1			R3. 2. 14								
	R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1			R3. 3. 29								
	R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1			R3. 4. 18								
	大熊町 向畑		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 27							
			R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 24							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 27								
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1		R2. 8. 31								
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 24								
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 15								
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1		R3. 1. 4								
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 18								
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1		R3. 1. 12								
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 10								
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 19		R3. 3. 2								
		R3. 2. 22 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 22								
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 15								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	双葉町 山田	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 27							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 24							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 27							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1		R2. 8. 31							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 25							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 16							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1		R2. 11. 19							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 15							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1		R3. 1. 13							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 10							
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 3. 1							
		R3. 2. 10 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 22							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 12							
		双葉町 新山	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 27						
	R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1			R2. 6. 25							
	R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1			R2. 7. 22							
	R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1			R2. 9. 1							
	R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1			R2. 9. 23							
	R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1			R2. 10. 17							
	R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1			R2. 11. 19							
	R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1			R2. 12. 16							
	R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1			R3. 1. 12							
	R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1			R3. 2. 10							
	R3. 2. 1 ~ R3. 2. 10			R3. 3. 2							
	R3. 2. 12 ~ R3. 3. 1			R3. 3. 22							
	R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1			R3. 4. 13							
	双葉町 上羽鳥		R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 27						
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 25							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 22							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1		R2. 9. 2							
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 23							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 18							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1		R2. 11. 19							
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 17							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1		R3. 1. 13							
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 11							
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 3. 1							
		R3. 2. 3 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 31							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 12							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
大気浮遊じん	浪江町 南津島	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 8								
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 7. 3								
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 21								
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1		R2. 9. 20								
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 25								
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 28								
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1		R2. 11. 20								
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 26								
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1		R3. 1. 12								
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 20								
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 29								
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 13								
	南相馬市 横川ダム	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 8								
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 7. 2								
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 21								
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 1		R2. 9. 21								
		R2. 8. 1 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 24								
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 26								
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 1		R2. 11. 21								
		R2. 11. 1 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 27								
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 1		R3. 1. 12								
		R3. 1. 1 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 21								
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 30								
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 14								
	広野町 二ツ沼	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 3								
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 6								
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 2								
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 4								
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 2								
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 2								
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 4								
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 6								
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 5								
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 2								
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 2								
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 2								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	楡葉町 山田岡	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 7							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 3							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 5							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 3							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 3							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 5							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 7							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 6							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 3							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 3							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 23		R3. 4. 11							
	R3. 3. 23 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 12								
	楡葉町 松館	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 5							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 7							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 4							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 6							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 4							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 4							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 6							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 8							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 7							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 4							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 4							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 3							
	楡葉町 波倉	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 6							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 8							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 5							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 7							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 5							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 5							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 7							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 9							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 8							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 5							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 5							
R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1			R3. 4. 4								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	富岡町 上郡山	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 7							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 9							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 6							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 8							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 6							
		R2. 9. 1 ~ R2.10. 1		R2.10. 6							
		R2.10. 1 ~ R2.11. 2		R2.11. 8							
		R2.11. 2 ~ R2.12. 1		R2.12.10							
		R2.12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 9							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 6							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 6							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 5							
	富岡町 下郡山	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 8							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6.10							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 7							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 9							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 7							
		R2. 9. 1 ~ R2.10. 1		R2.10. 7							
		R2.10. 1 ~ R2.11. 2		R2.11. 9							
		R2.11. 2 ~ R2.12. 1		R2.12.11							
		R2.12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1.10							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 7							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 7							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 6							
	富岡町 夜の森	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 9							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6.11							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 8							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8.10							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 8							
		R2. 9. 1 ~ R2.10. 1		R2.10. 8							
		R2.10. 1 ~ R2.11. 2		R2.11.10							
		R2.11. 2 ~ R2.12. 1		R2.12. 3							
		R2.12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1.11							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 8							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 8							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 7							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	大熊町 南台	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5.10							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6.15							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 9							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8.13							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 9							
		R2. 9. 1 ~ R2.10. 1		R2.10. 9							
		R2.10. 1 ~ R2.11. 2		R2.11.13							
		R2.11. 2 ~ R2.12. 1		R2.12. 4							
		R2.12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1.12							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2.11							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3.11							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4.10							
	浪江町 浪江	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5.11							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6.13							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7.10							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8.12							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9.10							
		R2. 9. 1 ~ R2.10. 1		R2.10.10							
		R2.10. 1 ~ R2.11. 2		R2.11.12							
		R2.11. 2 ~ R2.12. 1		R2.12. 5							
		R2.12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1.13							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2.10							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3.10							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 9							
	田村市 滝根	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 2							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 2							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 3							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 5							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 3							
		R2. 9. 1 ~ R2.10. 1		R2.10. 2							
		R2.10. 1 ~ R2.11. 2		R2.11. 5							
		R2.11. 2 ~ R2.12. 1		R2.12. 3							
		R2.12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 6							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 3							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 2							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3.31		R3. 4. 4							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	田村市 船引	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 11							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 2							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 4							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 6							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 4							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 2							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 6							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 4							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 6							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 3							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 2							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31		R3. 4. 2							
	田村市 上移	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 3							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 5							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 5							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 6							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 4							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 3							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 10							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 4							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 6							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 4							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 3							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31		R3. 4. 3							
	川内村 上川内	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 3							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 5							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 3							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 7							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 6							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 7							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 7							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 5							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 6							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 5							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 3							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31		R3. 4. 2							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	南相馬市 馬場	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 7							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 4							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 7							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 7							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 6							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 8							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 3							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 7							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 5							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 5							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31		R3. 4. 6							
	南相馬市 大木戸	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 4							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 7							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 8							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 8							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 6							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 5							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 6							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 4							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 7							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 6							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 5							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31		R3. 4. 7							
	南相馬市 榑原	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 5							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 7							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 6							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 9							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 6							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 7							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 9							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 6							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 8							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 5							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 3							
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31		R3. 4. 2							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日										
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm			
大気浮遊じん	福島市 方木田	R2. 4. 1 ~ R2. 4. 2		R2. 4. 2									
		R2. 5. 7 ~ R2. 5. 8		R2. 5. 15									
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 4									
		R2. 7. 2 ~ R2. 7. 3		R2. 7. 15									
		R2. 8. 5 ~ R2. 8. 6		R2. 8. 7									
		R2. 9. 7 ~ R2. 9. 8		R2. 9. 30									
		R2. 10. 5 ~ R2. 10. 6		R2. 10. 13									
		R2. 11. 2 ~ R2. 11. 3		R2. 11. 24									
		R2. 12. 1 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 8									
		R3. 1. 5 ~ R3. 1. 6		R3. 1. 8									
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 2									
		R3. 3. 22 ~ R3. 3. 23		R3. 3. 24									
	会津若松市 追手町	R2. 4. 13 ~ R2. 4. 14		R2. 4. 17									
		R2. 5. 18 ~ R2. 5. 19		R2. 5. 22									
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 8									
		R2. 7. 1 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 10									
		R2. 8. 3 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 13									
		R2. 9. 1 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 7									
		R2. 10. 5 ~ R2. 10. 6		R2. 10. 14									
		R2. 11. 5 ~ R2. 11. 6		R2. 11. 10									
		R2. 12. 1 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 16									
		R3. 1. 14 ~ R3. 1. 15		R3. 1. 20									
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 2		R3. 1. 20									
		R3. 3. 3 ~ R3. 3. 4		R3. 3. 10									
	郡山市 麓山	R2. 4. 6 ~ R2. 4. 7		R2. 4. 13									
		R2. 5. 11 ~ R2. 5. 12		R2. 5. 19									
		R2. 6. 3 ~ R2. 6. 4		R2. 6. 10									
		R2. 7. 6 ~ R2. 7. 7		R2. 7. 14									
		R2. 8. 5 ~ R2. 8. 6		R2. 8. 19									
		R2. 9. 3 ~ R2. 9. 4		R2. 9. 8									
		R2. 10. 7 ~ R2. 10. 8		R2. 10. 20									
		R2. 11. 9 ~ R2. 11. 10		R2. 11. 16									
		R2. 12. 3 ~ R2. 12. 4		R2. 12. 17									
		R3. 1. 5 ~ R3. 1. 6		R3. 1. 12									
		R3. 2. 3 ~ R3. 2. 4		R3. 2. 19									
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 8									

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
大気浮遊じん	白河市 昭和町	R2. 4. 6 ~ R2. 4. 7		R2. 4. 13								
		R2. 5. 11 ~ R2. 5. 12		R2. 5. 19								
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 5								
		R2. 7. 1 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 13								
		R2. 8. 3 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 13								
		R2. 9. 1 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 7								
		R2. 10. 5 ~ R2. 10. 6		R2. 10. 23								
		R2. 11. 5 ~ R2. 11. 6		R2. 11. 10								
		R2. 12. 1 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 15								
		R3. 1. 14 ~ R3. 1. 15		R3. 1. 19								
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 17								
		R3. 3. 3 ~ R3. 3. 4		R3. 3. 11								
	相馬市 玉野	R2. 4. 8 ~ R2. 4. 9		R2. 4. 14								
		R2. 5. 13 ~ R2. 5. 14		R2. 5. 20								
		R2. 6. 3 ~ R2. 6. 4		R2. 6. 9								
		R2. 7. 6 ~ R2. 7. 7		R2. 7. 14								
		R2. 8. 5 ~ R2. 8. 6		R2. 8. 18								
		R2. 9. 3 ~ R2. 9. 4		R2. 9. 9								
		R2. 10. 7 ~ R2. 10. 8		R2. 10. 22								
		R2. 11. 9 ~ R2. 11. 10		R2. 11. 16								
		R2. 12. 3 ~ R2. 12. 4		R2. 12. 16								
		R3. 1. 5 ~ R3. 1. 6		R3. 1. 13								
		R3. 2. 3 ~ R3. 2. 4		R3. 2. 22								
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 9								
	伊達市 富成	R2. 4. 8 ~ R2. 4. 9		R2. 4. 14								
		R2. 5. 13 ~ R2. 5. 14		R2. 5. 20								
		R2. 6. 3 ~ R2. 6. 4		R2. 6. 9								
		R2. 7. 6 ~ R2. 7. 7		R2. 7. 14								
		R2. 8. 5 ~ R2. 8. 6		R2. 8. 18								
		R2. 9. 3 ~ R2. 9. 4		R2. 9. 9								
		R2. 10. 7 ~ R2. 10. 8		R2. 10. 21								
		R2. 11. 9 ~ R2. 11. 10		R2. 11. 16								
		R2. 12. 3 ~ R2. 12. 4		R2. 12. 16								
		R3. 1. 5 ~ R3. 1. 6		R3. 1. 12								
		R3. 2. 3 ~ R3. 2. 4		R3. 2. 19								
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 8								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	南会津町 田島	R2. 4. 13 ~ R2. 4. 14		R2. 4. 17							
		R2. 5. 18 ~ R2. 5. 19		R2. 5. 22							
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 5							
		R2. 7. 1 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 13							
		R2. 8. 3 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 13							
		R2. 9. 1 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 8							
		R2. 10. 5 ~ R2. 10. 6		R2. 10. 19							
		R2. 11. 5 ~ R2. 11. 6		R2. 11. 10							
		R2. 12. 1 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 15							
		R3. 1. 14 ~ R3. 1. 15		R3. 1. 19							
		R3. 2. 1 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 17							
		R3. 3. 3 ~ R3. 3. 4		R3. 3. 11							

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 β	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気中水分	檜葉町 繁岡	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1				R2. 6. 7					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1				R2. 6. 24					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1				R2. 7. 28					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3				R2. 9. 6					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1				R2. 10. 14					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1				R2. 11. 7					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2				R2. 12. 4					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1				R2. 12. 30					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4				R3. 1. 28					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1				R3. 3. 7					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1				R3. 3. 28					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1				R3. 4. 24					
	富岡町 富岡	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1				R2. 6. 7					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1				R2. 6. 24					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1				R2. 7. 29					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3				R2. 9. 6					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1				R2. 10. 14					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1				R2. 11. 7					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2				R2. 12. 4					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1				R2. 12. 30					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4				R3. 1. 28					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1				R3. 3. 7					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1				R3. 3. 28					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1				R3. 4. 24					
	大熊町 大野	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1				R2. 6. 8					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1				R2. 6. 25					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1				R2. 7. 30					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3				R2. 9. 7					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1				R2. 10. 15					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1				R2. 11. 8					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2				R2. 12. 5					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1				R2. 12. 31					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4				R3. 1. 29					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1				R3. 3. 8					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1				R3. 3. 29					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1				R3. 4. 25					

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気中水分	大熊町 夫沢	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1				R2. 6. 8					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1				R2. 6. 26					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1				R2. 7. 30					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3				R2. 9. 8					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1				R2. 10. 15					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1				R2. 11. 9					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2				R2. 12. 6					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1				R2. 12. 31					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4				R3. 1. 29					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1				R3. 3. 8					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1				R3. 3. 29					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1				R3. 4. 26					
	双葉町 郡山	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1				R2. 6. 9					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1				R2. 6. 26					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1				R2. 7. 31					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3				R2. 9. 8					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1				R2. 10. 16					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1				R2. 11. 9					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2				R2. 12. 6					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1				R3. 1. 1					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4				R3. 1. 30					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1				R3. 3. 9					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1				R3. 3. 30					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1				R3. 4. 26					
	福島市 方木田	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1				R2. 5. 20					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1				R2. 6. 18					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1				R2. 7. 21					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3				R2. 8. 14					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1				R2. 9. 30					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1				R2. 10. 15					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2				R2. 11. 14					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1				R2. 12. 12					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4				R3. 1. 22					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1				R3. 2. 15					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1				R3. 3. 16					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1				R3. 4. 15					

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
降下物	いわき市 久之浜	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 10						
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 17						
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 27						
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 9. 9						
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 23						
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 16						
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 27						
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 17						
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 14						
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 12						
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 16						
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 23						
	田村市 都路	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1			R2. 6. 10					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1			R2. 6. 18					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1			R2. 8. 1					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3			R2. 9. 15					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1			R2. 9. 24					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1			R2. 10. 17					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2			R2. 11. 26					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1			R2. 12. 18					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4			R3. 1. 15					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1			R3. 2. 12					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1			R3. 3. 16					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1			R3. 4. 21					
	富岡町 富岡	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1			R2. 6. 10					
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1			R2. 6. 17					
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1			R2. 7. 28					
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3			R2. 9. 9					
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1			R2. 9. 23					
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1			R2. 10. 18					
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2			R2. 11. 27					
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1			R2. 12. 24					
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4			R3. 1. 14					
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1			R3. 2. 13					
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1			R3. 3. 16					
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1			R3. 4. 21					

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
降下物	大熊町 大野	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 22							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 17							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 28							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 9. 15							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 23							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 16							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 26							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 20							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 13							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 16							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 16							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 21							
	双葉町 郡山	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 12							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 18							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 28							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 9. 9							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 23							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 17							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 26							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 21							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 14							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 16							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 22							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 22							
	南相馬市 萱浜	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 6. 13							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 17							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 28							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 9. 11							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 25							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 18							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 26							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 22							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 15							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 14							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 16							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 21							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
降下物	浪江町 浪江	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 7						
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 11						
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 9						
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 12						
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 11						
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2		R2. 10. 12						
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4		R2. 11. 13						
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 8						
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5		R3. 1. 13						
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 12						
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 12						
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2		R3. 4. 16						
	浪江町 津島	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 7						
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 9						
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 10						
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 13						
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 11						
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2		R2. 10. 14						
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4		R2. 11. 16						
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 16						
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5		R3. 1. 14						
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 14						
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 13						
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2		R3. 4. 14						
	葛尾村 落合	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 12						
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 10						
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 15						
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 12						
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 12						
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2		R2. 10. 14						
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4		R2. 11. 13						
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 11						
	葛尾村 柏原	R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5		R3. 1. 13						
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 17						
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 13						
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2		R3. 4. 16						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
降下物	川俣町 山木屋	R2. 4. 2 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 8							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 2		R2. 6. 10							
		R2. 6. 2 ~ R2. 7. 2		R2. 7. 14							
		R2. 7. 2 ~ R2. 8. 4		R2. 8. 14							
		R2. 8. 4 ~ R2. 9. 2		R2. 9. 14							
		R2. 9. 2 ~ R2. 10. 2		R2. 10. 13							
		R2. 10. 2 ~ R2. 11. 4		R2. 11. 18							
		R2. 11. 4 ~ R2. 12. 2		R2. 12. 15							
		R2. 12. 2 ~ R3. 1. 5		R3. 1. 15							
		R3. 1. 5 ~ R3. 2. 2		R3. 2. 12							
		R3. 2. 2 ~ R3. 3. 2		R3. 3. 10							
		R3. 3. 2 ~ R3. 4. 2		R3. 4. 15							
	福島市 方木田	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 18							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 11							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 22							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 9. 24							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 18							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 11. 12							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 30							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 9							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 14							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 17							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 29							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 13							
	三春町 深作	R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1		R2. 5. 15							
		R2. 5. 1 ~ R2. 6. 1		R2. 6. 8							
		R2. 6. 1 ~ R2. 7. 1		R2. 7. 10							
		R2. 7. 1 ~ R2. 8. 3		R2. 8. 24							
		R2. 8. 3 ~ R2. 9. 1		R2. 9. 9							
		R2. 9. 1 ~ R2. 10. 1		R2. 10. 9							
		R2. 10. 1 ~ R2. 11. 2		R2. 11. 9							
		R2. 11. 2 ~ R2. 12. 1		R2. 12. 9							
		R2. 12. 1 ~ R3. 1. 4		R3. 1. 13							
		R3. 1. 4 ~ R3. 2. 1		R3. 2. 8							
		R3. 2. 1 ~ R3. 3. 1		R3. 3. 9							
		R3. 3. 1 ~ R3. 4. 1		R3. 4. 9							

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
土壌	いわき市 久之浜	R2. 5. 7		R2. 6. 10			R2. 6. 23	R2. 7. 14	R2. 7. 8	R2. 11. 6
		R2. 11. 5		R2. 12. 7						
	田村市 古道	R2. 5. 12		R2. 5. 27			R2. 6. 23	R2. 7. 14	R2. 6. 23	R2. 12. 14
		R2. 11. 10		R2. 12. 8						
	広野町 下北追	R2. 5. 7		R2. 5. 28			R2. 6. 23	R2. 7. 14	R2. 7. 8	R2. 12. 14
		R2. 11. 5		R2. 12. 7						
	檜葉町 波倉	R2. 5. 11		R2. 5. 27			R2. 6. 23	R2. 8. 4	R2. 7. 8	R3. 1. 20
		R2. 11. 4		R2. 12. 8						
	富岡町 小浜	R2. 5. 11		R2. 6. 11			R2. 6. 23	R2. 7. 14	R2. 7. 8	R2. 12. 14
		R2. 11. 4		R2. 12. 9						
	川内村 上川内	R2. 5. 11		R2. 5. 27			R2. 7. 16	R2. 7. 14	R2. 7. 28	R2. 12. 14
		R2. 11. 10		R2. 12. 10						
	大熊町 夫沢	R2. 5. 18		R2. 5. 26			R2. 7. 3	R2. 7. 16	R2. 7. 9	R2. 12. 14
		R2. 11. 9		R2. 12. 8						
	大熊町 小入野	R2. 5. 18		R2. 5. 26			R2. 7. 3	R2. 7. 16	R2. 7. 9	R3. 1. 20
		R2. 11. 9		R2. 12. 8						
	双葉町 郡山	R2. 6. 4		R2. 6. 12			R2. 7. 16	R2. 8. 11	R2. 8. 9	R3. 2. 5
		R2. 11. 4		R2. 12. 8						
	浪江町 北幾世橋	R2. 5. 12		R2. 5. 26			R2. 6. 23	R2. 8. 14	R2. 6. 26	R2. 12. 2
		R2. 11. 11		R2. 12. 9						
	葛尾村 柏原	R2. 5. 25		R2. 6. 13			R2. 7. 16	R2. 8. 11	R2. 7. 6	R3. 1. 21
		R2. 11. 11		R2. 12. 10						
	南相馬市 浦尻	R2. 5. 25		R2. 6. 14			R2. 7. 16	R2. 8. 11	R2. 7. 21	R3. 1. 8
		R2. 11. 11		R2. 12. 9						
	飯館村 蕨平	R2. 5. 13		R2. 5. 26			R2. 7. 3	R2. 7. 20	R2. 6. 29	R2. 12. 2
		R2. 11. 16		R2. 12. 9						
	飯館村 長泥	R2. 5. 13		R2. 6. 11			R2. 7. 3	R2. 7. 20	R2. 7. 6	R2. 12. 2
		R2. 11. 16		R2. 12. 9						
	川俣町 山木屋	R2. 5. 13		R2. 5. 28			R2. 7. 3	R2. 8. 14	R2. 7. 31	R2. 12. 2
		R2. 11. 16		R2. 12. 9						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
土壌	福島市 荒井	R2. 5. 14	/	R2. 6. 4	/	/	/	R2. 6. 30	R2. 6. 8	R2. 7. 6	R2. 8. 13
	郡山市 逢瀬町	R2. 5. 26	/	R2. 6. 9	/	/	/	R2. 7. 17	/	R2. 8. 5	/
	いわき市 川部町	R2. 5. 26	/	R2. 6. 5	/	/	/	R2. 7. 17	/	R2. 8. 5	/
	白河市 大信隈戸	R2. 5. 27	/	R2. 6. 9	/	/	/	R2. 7. 17	/	R2. 8. 19	/
	相馬市 中村	R2. 5. 26	/	R2. 6. 8	/	/	/	R2. 7. 17	/	R2. 8. 9	/
	会津若松市 一箕町	R2. 5. 26	/	R2. 6. 11	/	/	/	R2. 7. 18	/	R2. 8. 6	/
	南会津町 糸沢	R2. 5. 27	/	R2. 6. 10	/	/	/	R2. 7. 18	/	R2. 8. 19	/

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
上水	いわき市	R2. 4. 2	/	R2. 5. 7	/	/	R2. 4. 23	/	/	/	/
		R2. 7. 2	/	R2. 8. 19	/	/	R2. 8. 15	R2. 9. 24	/	R2. 9. 8	/
		R2. 10. 2	/	R2. 11. 7	/	/	R2. 10. 16	/	/	/	/
		R3. 1. 7	/	R3. 2. 1	/	/	R3. 1. 23	/	/	/	/
	田村市	R2. 4. 2	/	R2. 5. 9	/	/	R2. 4. 23	/	/	/	/
		R2. 7. 6	/	R2. 8. 19	/	/	R2. 8. 16	R2. 9. 24	/	R2. 9. 8	/
		R2. 10. 6	/	R2. 11. 8	/	/	R2. 10. 17	/	/	/	/
	広野町	R3. 1. 4	/	R3. 2. 1	/	/	R3. 1. 23	/	/	/	/
		R2. 4. 6	/	R2. 5. 7	/	/	R2. 4. 24	/	/	/	/
		R2. 7. 2	/	R2. 8. 22	/	/	R2. 8. 17	R2. 9. 24	/	R2. 8. 28	/
		R2. 10. 2	/	R2. 11. 9	/	/	R2. 10. 18	/	/	/	/
	檜葉町	R3. 1. 7	/	R3. 2. 2	/	/	R3. 1. 24	/	/	/	/
		R2. 4. 6	/	R2. 5. 7	/	/	R2. 4. 24	/	/	/	/
		R2. 7. 3	/	R2. 8. 23	/	/	R2. 8. 17	R2. 9. 25	/	R2. 8. 15	/
		R2. 10. 2	/	R2. 11. 7	/	/	R2. 10. 18	/	/	/	/
	富岡町	R3. 1. 7	/	R3. 2. 1	/	/	R3. 1. 24	/	/	/	/
		R2. 4. 6	/	R2. 5. 7	/	/	R2. 4. 25	/	/	/	/
		R2. 7. 3	/	R2. 8. 21	/	/	R2. 8. 18	R2. 9. 25	/	R2. 8. 15	/
		R2. 10. 2	/	R2. 11. 8	/	/	R2. 10. 19	/	/	/	/
	川内村	R3. 1. 7	/	R3. 2. 2	/	/	R3. 1. 25	/	/	/	/
		R2. 4. 2	/	R2. 5. 10	/	/	R2. 4. 26	/	/	/	/
		R2. 7. 6	/	R2. 8. 22	/	/	R2. 8. 18	R2. 9. 25	/	R2. 8. 18	/
		R2. 10. 5	/	R2. 11. 9	/	/	R2. 10. 19	/	/	/	/
	大熊町	R3. 1. 4	/	R3. 2. 2	/	/	R3. 1. 26	/	/	/	/
		R2. 4. 6	/	R2. 5. 11	/	/	R2. 4. 26	/	/	/	/
		R2. 7. 7	/	R2. 8. 23	/	/	R2. 8. 19	R2. 10. 7	/	R2. 9. 8	/
		R2. 10. 5	/	R2. 11. 8	/	/	R2. 10. 20	/	/	/	/
	双葉町	R3. 1. 6	/	R3. 2. 2	/	/	R3. 1. 26	/	/	/	/
		—	/	—	/	/	—	/	/	—	/
		R2. 10. 19	/	R2. 11. 4	/	/	R2. 11. 9	/	/	/	/
			R3. 1. 6	/	R3. 2. 3	/	R3. 1. 27	/	/	/	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
上水	浪江町	R2. 4. 6	/	R2. 5. 12	/	R2. 4. 27	/	/	/	R2. 8. 18	/
		R2. 7. 8	/	R2. 8. 22	/	R2. 8. 20	R2. 10. 7	/	/	/	/
		R2. 10. 5	/	R2. 11. 9	/	R2. 10. 21	/	/	/	/	/
	葛尾村	R3. 1. 6	/	R3. 2. 4	/	R3. 1. 27	/	/	/	/	/
		R2. 4. 7	/	R2. 5. 8	/	R2. 4. 27	/	/	/	/	/
		R2. 7. 7	/	R2. 8. 24	/	R2. 8. 20	R2. 10. 7	/	/	R2. 9. 8	/
	南相馬市	R2. 10. 6	/	R2. 11. 10	/	R2. 11. 7	/	/	/	/	/
		R3. 1. 5	/	R3. 2. 5	/	R3. 1. 28	/	/	/	/	/
		R2. 4. 6	/	R2. 5. 9	/	R2. 4. 28	/	/	/	/	/
	飯館村	R2. 7. 8	/	R2. 8. 25	/	R2. 8. 21	R2. 10. 7	/	/	R2. 10. 6	/
		R2. 10. 5	/	R2. 11. 13	/	R2. 11. 7	/	/	/	/	/
		R3. 1. 6	/	R3. 2. 3	/	R3. 1. 29	/	/	/	/	/
	川俣町	R2. 4. 7	/	R2. 5. 10	/	R2. 4. 29	/	/	/	/	/
		R2. 7. 9	/	R2. 8. 25	/	R2. 8. 21	R2. 10. 7	/	/	R2. 8. 27	/
		R2. 10. 6	/	R2. 11. 10	/	R2. 11. 8	/	/	/	/	/
	福島市 方木田	R3. 1. 5	/	R3. 2. 5	/	R3. 1. 29	/	/	/	/	/
		R2. 4. 7	/	R2. 5. 11	/	R2. 4. 29	/	/	/	/	/
		R2. 7. 9	/	R2. 8. 26	/	R2. 8. 22	R2. 10. 7	/	/	R2. 8. 27	/
	会津若松市 追手町	R2. 10. 6	/	R2. 11. 10	/	R2. 11. 9	/	/	/	/	/
		R3. 1. 5	/	R3. 2. 4	/	R3. 1. 30	/	/	/	/	/
		R2. 7. 2	/	R2. 10. 21	/	R2. 7. 21	R2. 8. 18	/	/	R2. 8. 1	/
		R2. 7. 1	/	R2. 7. 15	/	R2. 7. 9	/	/	/	/	

(注) 「/」: 対象外核種 「-」: 欠測

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
海水	第一(発)南放水口付近	R2. 4. 22	R2. 5. 19	R2. 5. 26	/	R2. 5. 3	R2. 6. 4	/	R2. 5. 12	/	
		R2. 5. 14	R2. 5. 23	R2. 6. 8	/	R2. 5. 27	R2. 6. 30	/	R2. 5. 26	/	
		R2. 6. 2	R2. 6. 11	R2. 7. 4	/	R2. 6. 12	R2. 7. 7	/	R2. 6. 12	/	
		R2. 7. 3	R2. 7. 7	R2. 8. 1	/	R2. 7. 15	R2. 8. 21	/	R2. 7. 17	/	
		R2. 8. 6	R2. 8. 14	R2. 9. 17	/	R2. 8. 21	R2. 9. 29	/	R2. 8. 27	/	
		R2. 9. 11	R2. 9. 26	R2. 10. 5	/	R2. 10. 1	R2. 10. 22	/	R2. 9. 29	/	
		R2. 10. 20	R2. 10. 24	R2. 11. 4	/	R2. 11. 7	R2. 12. 9	/	R2. 10. 29	/	
		R2. 11. 12	R2. 12. 17	R2. 12. 14	/	R2. 12. 1	R2. 12. 23	/	R2. 11. 24	/	
		R2. 12. 4	R2. 12. 19	R2. 12. 26	/	R2. 12. 18	R3. 1. 15	/	R2. 12. 21	/	
		R3. 1. 7	R3. 1. 12	R3. 1. 26	/	R3. 1. 29	R3. 2. 12	/	R3. 2. 12	/	
		R3. 2. 12	R3. 2. 15	R3. 3. 5	/	R3. 2. 21	R3. 4. 6	/	R3. 3. 13	/	
		R3. 3. 4	R3. 3. 5	R3. 3. 25	/	R3. 3. 17	R3. 4. 20	/	R3. 3. 25	/	
		第一(発)北放水口付近	R2. 4. 22	R2. 5. 19	R2. 5. 13	/	R2. 5. 3	R2. 6. 4	/	R2. 5. 12	/
			R2. 5. 14	R2. 5. 23	R2. 6. 9	/	R2. 5. 28	R2. 6. 30	/	R2. 5. 26	/
			R2. 6. 2	R2. 6. 11	R2. 7. 5	/	R2. 6. 12	R2. 7. 7	/	R2. 6. 12	/
	R2. 7. 3		R2. 7. 7	R2. 8. 2	/	R2. 7. 15	R2. 8. 21	/	R2. 7. 17	/	
	R2. 8. 6		R2. 8. 14	R2. 9. 18	/	R2. 8. 21	R2. 9. 29	/	R2. 8. 27	/	
	R2. 9. 11		R2. 9. 26	R2. 10. 6	/	R2. 10. 2	R2. 10. 22	/	R2. 9. 29	/	
	R2. 10. 20		R2. 10. 24	R2. 11. 6	/	R2. 11. 7	R2. 12. 9	/	R2. 10. 29	/	
	R2. 11. 12		R2. 12. 17	R2. 12. 11	/	R2. 12. 2	R2. 12. 23	/	R2. 11. 24	/	
	R2. 12. 4		R2. 12. 20	R2. 12. 27	/	R2. 12. 19	R3. 1. 15	/	R2. 12. 18	/	
	R3. 1. 7		R3. 1. 12	R3. 1. 25	/	R3. 1. 29	R3. 2. 12	/	R3. 2. 1	/	
	R3. 2. 12		R3. 2. 15	R3. 3. 5	/	R3. 2. 21	R3. 4. 6	/	R3. 3. 10	/	
	R3. 3. 4		R3. 3. 5	R3. 3. 25	/	R3. 3. 18	R3. 4. 20	/	R3. 3. 25	/	
	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)		R2. 4. 22	R2. 5. 19	R2. 5. 13	/	R2. 5. 4	R2. 6. 4	/	R2. 7. 15	/
			R2. 5. 14	R2. 5. 23	R2. 6. 9	/	R2. 5. 29	R2. 6. 30	/	R2. 5. 26	/
			R2. 6. 2	R2. 6. 11	R2. 7. 7	/	R2. 6. 13	R2. 7. 7	/	R2. 7. 31	/
		R2. 7. 3	R2. 7. 7	R2. 8. 1	/	R2. 7. 16	R2. 8. 21	/	R2. 7. 17	/	
		R2. 8. 6	R2. 8. 14	R2. 9. 19	/	R2. 8. 22	R2. 9. 29	/	R2. 8. 27	/	
		R2. 9. 11	R2. 9. 26	R2. 10. 5	/	R2. 10. 3	R2. 10. 22	/	R2. 9. 29	/	
		R2. 10. 20	R2. 10. 24	R2. 11. 4	/	R2. 11. 8	R2. 12. 9	/	R2. 10. 30	/	
		R2. 11. 12	R2. 12. 17	R2. 12. 11	/	R2. 12. 3	R2. 12. 23	/	R2. 11. 24	/	
		R2. 12. 4	R2. 12. 20	R2. 12. 26	/	R2. 12. 20	R3. 1. 15	/	R2. 12. 22	/	
		R3. 1. 7	R3. 1. 12	R3. 1. 26	/	R3. 1. 30	R3. 2. 12	/	R3. 1. 21	/	
		R3. 2. 12	R3. 2. 15	R3. 3. 5	/	R3. 2. 22	R3. 4. 6	/	R3. 2. 26	/	
		R3. 3. 4	R3. 3. 5	R3. 3. 24	/	R3. 3. 19	R3. 4. 20	/	R3. 3. 25	/	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海水	第一(発)沖合2km	R2. 4.22	R2. 5.19	R2. 5.15		R2. 5. 5	R2. 6. 4		R2. 5.12	
		R2. 5.14	R2. 5.23	R2. 6. 9		R2. 5.29	R2. 7. 1		R2. 5.26	
		R2. 6. 2	R2. 6.11	R2. 7. 7		R2. 6.13	R2. 7. 7		R2. 6.12	
		R2. 7. 3	R2. 7. 7	R2. 8. 2		R2. 7.16	R2. 8.21		R2. 7.17	
		R2. 8. 6	R2. 8.14	R2. 9.20		R2. 8.23	R2. 9.29		R2. 8.27	
		R2. 9.11	R2. 9.26	R2.10. 6		R2.10. 3	R2.10.22		R2. 9.29	
		R2.10.20	R2.10.24	R2.11. 7		R2.11. 9	R2.12. 9		R2.10.30	
		R2.11.12	R2.12.17	R2.12.15		R2.12. 3	R2.12.23		R2.11.24	
		R2.12. 4	R2.12.20	R2.12.27		R2.12.20	R3. 1.16		R2.12.18	
		R3. 1. 7	R3. 1.12	R3. 1.25		R3. 1.30	R3. 2.12		R3. 1.21	
		R3. 2.12	R3. 2.15	R3. 3. 4		R3. 2.23	R3. 4. 6		R3. 2. 6	
		R3. 3. 4	R3. 3. 5	R3. 3.25		R3. 3.19	R3. 4.21		R3. 3.25	
	夫沢・熊川沖2km (大熊町)	R2. 4.22	R2. 5.19	R2. 5.15		R2. 5. 5	R2. 6. 5		R2. 5.12	
		R2. 5.14	R2. 5.23	R2. 6. 9		R2. 5.30	R2. 7. 1		R2. 5.26	
		R2. 6. 2	R2. 6.11	R2. 7. 4		R2. 6.14	R2. 7. 7		R2. 6.12	
		R2. 7. 3	R2. 7. 7	R2. 8. 1		R2. 7.17	R2. 8.22		R2. 7.17	
		R2. 8. 6	R2. 8.14	R2. 9.21		R2. 8.23	R2. 9.29		R2. 8.27	
		R2. 9.11	R2. 9.26	R2.10. 5		R2.10. 4	R2.10.22		R2. 9.29	
		R2.10.20	R2.10.24	R2.11. 4		R2.11. 9	R2.12. 9		R2.10.30	
		R2.11.12	R2.12.17	R2.12.14		R2.12. 4	R2.12.23		R2.11.24	
		R2.12. 4	R2.12.20	R2.12.25		R2.12.21	R3. 1.16		R3. 1.15	
		R3. 1. 7	R3. 1.13	R3. 1.26		R3. 1.31	R3. 2.12		R3. 1.29	
		R3. 2.12	R3. 2.15	R3. 3. 4		R3. 2.23	R3. 4. 6		R3. 2.26	
		R3. 3. 4	R3. 3. 5	R3. 3.23		R3. 3.20	R3. 4.21		R3. 3.25	
	双葉町・前田川沖2km (双葉町)	R2. 4.22	R2. 5.20	R2. 5.15		R2. 5. 6	R2. 6. 5		R2. 5.12	
		R2. 5.14	R2. 5.23	R2. 6. 9		R2. 5.30	R2. 7. 1		R2. 5.26	
		R2. 6. 2	R2. 6.11	R2. 7. 5		R2. 6.15	R2. 7. 7		R2. 6.12	
		R2. 7. 3	R2. 7. 8	R2. 8. 2		R2. 7.18	R2. 8.22		R2. 7.17	
		R2. 8. 6	R2. 8.15	R2. 9.22		R2. 8.24	R2. 9.29		R2. 8.27	
		R2. 9.11	R2. 9.26	R2.10. 5		R2.10. 4	R2.10.23		R2. 9.29	
		R2.10.20	R2.10.24	R2.11. 5		R2.11.10	R2.12.10		R2.11.13	
		R2.11.12	R2.12.17	R2.12.21		R2.12. 4	R2.12.23		R2.11.24	
		R2.12. 4	R2.12.20	R2.12.25		R2.12.21	R3. 1.16		R2.12.18	
		R3. 1. 7	R3. 1.13	R3. 1.26		R3. 2. 1	R3. 2.12		R3. 1.21	
		R3. 2.12	R3. 2.15	R3. 3. 4		R3. 2.24	R3. 4. 6		R3. 2.26	
		R3. 3. 4	R3. 3. 5	R3. 3.23		R3. 3.20	R3. 4.21		R3. 3.25	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海水	第二(発)南放水口	R2. 5.15	R2. 5.21	R2. 6. 2		R2. 5.27	R2. 7. 1		R2. 7.13	
		R2. 8.21	R2. 8.26	R2. 9.19		R2. 9.10				
		R2.11.16	R2.11.18	R2.12. 7		R2.11.28				
	R3. 2.19	R3. 2.19	R3. 3.12		R3. 3. 9					
	第二(発)北放水口	R2. 5.15	R2. 5.21	R2. 6. 2		R2. 5.28	R2. 7. 1		R2. 7.13	
		R2. 8.21	R2. 8.26	R2. 9.23		R2. 9.10				
		R2.11.16	R2.11.18	R2.12. 8		R2.11.28				
	相馬市 松川浦沖	R3. 2.19	R3. 2.19	R3. 3.12		R3. 3.10				
		R2. 9.16	R2.10.28	R2.11.17		R2.10.2	R2.11.6		R2.10.16	

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
海底土	第一(発)南放水口付近	R2. 5.14	/	R2. 6.10	/	/	/	R2. 7.14	/	R2. 7.31	/
		R2. 8.6	/	R2. 9.10	/	/	/	R2.10.8	/	R2.11.19	/
		R2.11.12	/	R2.12.4	/	/	/	R3.1.5	/	R2.12.11	/
		R3.2.12	/	R3.3.5	/	/	/	R3.4.13	/	R3.3.10	/
	第一(発)北放水口付近	R2. 5.14	/	R2. 6.10	/	/	/	R2. 7.14	/	R2. 8.13	/
		R2. 8.6	/	R2. 9.10	/	/	/	R2.10.8	/	R2.11.19	/
		R2.11.12	/	R2.12.4	/	/	/	R3.1.5	/	R2.12.11	/
		R3.2.12	/	R3.2.25	/	/	/	R3.4.13	/	R3.3.10	/
	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R2. 5.14	/	R2. 6.10	/	/	/	R2. 7.14	/	R2. 7.28	/
		R2. 8.6	/	R2. 9.10	/	/	/	R2.10.8	/	R2.11.19	/
		R2.11.12	/	R2.12.4	/	/	/	R3.1.5	/	R2.12.11	/
		R3.2.12	/	R3.2.25	/	/	/	R3.4.13	/	R3.3.10	/
	第一(発)沖合2km	R2. 5.14	/	R2. 6.12	/	/	/	R2. 7.14	/	R2. 7.15	/
		R2. 8.6	/	R2. 9.14	/	/	/	R2.10.8	/	R2.11.19	/
		R2.11.12	/	R2.12.7	/	/	/	R3.1.5	/	R2.12.11	/
		R3.2.12	/	R3.2.24	/	/	/	R3.4.13	/	R3.3.10	/
	夫沢・熊川沖2km (大熊町)	R2. 5.14	/	R2. 6.13	/	/	/	R2. 7.14	/	R2. 7.15	/
		R2. 8.6	/	R2. 9.15	/	/	/	R2.10.8	/	R2.11.19	/
		R2.11.12	/	R2.12.8	/	/	/	R3.1.6	/	R2.12.11	/
		R3.2.12	/	R3.2.24	/	/	/	R3.4.14	/	R3.3.10	/
	双葉町・前田川沖2km (双葉町)	R2. 5.14	/	R2. 6.14	/	/	/	R2. 7.15	/	R2. 7.15	/
		R2. 8.6	/	R2. 9.16	/	/	/	R2.10.8	/	R2.11.19	/
		R2.11.12	/	R2.11.26	/	/	/	R3.1.6	/	R2.12.11	/
		R3.2.12	/	R3.2.24	/	/	/	R3.4.14	/	R3.3.10	/
	第二(発)南放水口	R2. 5.15	/	R2. 6.10	/	/	/	R2. 7.20	/	R2. 7.6	/
		R2. 8.21	/	R2. 9.15	/	/	/		/		/
		R2.11.16	/	R2.12.8	/	/	/		/		/
		R3.2.19	/	R3.3.3	/	/	/		/		/
	第二(発)北放水口	R2. 5.15	/	R2. 6.11	/	/	/	R2. 7.20	/	R2. 7.6	/
		R2. 8.21	/	R2. 9.16	/	/	/		/		/
		R2.11.16	/	R2.12.9	/	/	/		/		/
		R3.2.19	/	R3.3.3	/	/	/		/		/
	相馬市 松川浦沖	R2. 9.16	/	R2.11.18	/	/	/	R2.11.6	/	R2.11.9	/

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
松葉	いわき市 久之浜	R2. 5.7	/	R2. 5.21	R2. 5.8	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.4	/	R2. 8.5	R2. 8.5	/	/	/	/	/	/
		R2.11.5	/	R2.11.6	R2.11.6	/	/	/	/	/	/
		R3.2.3	/	R3.2.4	R3.2.4	/	/	/	/	/	/
	田村市 古道	R2. 5.12	/	R2. 5.13	R2. 5.13	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.6	/	R2. 8.7	R2. 8.7	/	/	/	/	/	/
		R2.11.10	/	R2.11.11	R2.11.11	/	/	/	/	/	/
		R3.2.8	/	R3.2.9	R3.2.9	/	/	/	/	/	/
	広野町 上北迫	R2. 5.7	/	R2. 5.8	R2. 5.8	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.4	/	R2. 8.5	R2. 8.5	/	/	/	/	/	/
		R2.11.5	/	R2.11.6	R2.11.6	/	/	/	/	/	/
		R3.2.3	/	R3.2.4	R3.2.4	/	/	/	/	/	/
	楡葉町 波倉	R2. 5.11	/	R2. 5.12	R2. 5.12	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.4	/	R2. 8.5	R2. 8.5	/	/	/	/	/	/
		R2.11.4	/	R2.11.5	R2.11.5	/	/	/	/	/	/
		R3.2.3	/	R3.2.4	R3.2.4	/	/	/	/	/	/
	富岡町 小浜	R2. 5.11	/	R2. 5.22	R2. 5.12	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.5	/	R2. 8.6	R2. 8.6	/	/	/	/	/	/
		R2.11.4	/	R2.11.5	R2.11.5	/	/	/	/	/	/
			/			/	/	/	/	/	/
	川内村 上川内	R2. 5.11	/	R2. 5.12	R2. 5.12	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.6	/	R2. 8.7	R2. 8.7	/	/	/	/	/	/
		R2.11.10	/	R2.11.11	R2.11.11	/	/	/	/	/	/
		R3.2.8	/	R3.2.9	R3.2.9	/	/	/	/	/	/
	大熊町 夫沢	R2. 5.18	/	R2. 5.19	R2. 5.19	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.17	/	R2. 8.18	R2. 8.18	/	/	/	/	/	/
		R2.11.9	/	R2.11.10	R2.11.10	/	/	/	/	/	/
		R3.2.4	/	R3.2.5	R3.2.5	/	/	/	/	/	/
	大熊町 大川原	R2. 5.18	/	R2. 5.19	R2. 5.19	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.5	/	R2. 8.6	R2. 8.6	/	/	/	/	/	/
		R2.11.9	/	R2.11.10	R2.11.10	/	/	/	/	/	/
		R3.2.2	/	R3.2.3	R3.2.3	/	/	/	/	/	/
	双葉町 郡山	R2. 5.18	/	R2. 5.19	R2. 5.19	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.17	/	R2. 8.18	R2. 8.18	/	/	/	/	/	/
		R2.11.9	/	R2.11.10	R2.11.10	/	/	/	/	/	/
		R3.2.4	/	R3.2.5	R3.2.5	/	/	/	/	/	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
松葉	浪江町 北幾世橋	R2. 5.25	/	R2. 5.26	R2. 5.26	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 5	/	R2. 8. 6	R2. 8. 6	/	/	/	/	/	/
		R2.11. 4	/	R2.11. 5	R2.11. 5	/	/	/	/	/	/
		R3. 2. 2	/	R3. 2. 3	R3. 2. 3	/	/	/	/	/	/
	葛尾村 柏原	R2. 5.12	/	R2. 5.13	R2. 5.13	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 6	/	R2. 8. 7	R2. 8. 7	/	/	/	/	/	/
		R2.11.11	/	R2.11.12	R2.11.12	/	/	/	/	/	/
		R3. 2.18	/	R3. 2.19	R3. 2.19	/	/	/	/	/	/
	南相馬市 浦尻	R2. 5.25	/	R2. 5.26	R2. 5.26	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 5	/	R2. 8. 6	R2. 8. 6	/	/	/	/	/	/
		R2.11.11	/	R2.11.12	R2.11.12	/	/	/	/	/	/
		R3. 2. 2	/	R3. 2. 3	R3. 2. 3	/	/	/	/	/	/
	飯館村 蕨平	R2. 5.13	/	R2. 5.14	R2. 5.14	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.13	/	R2. 8.14	R2. 8.14	/	/	/	/	/	/
		R2.11.16	/	R2.11.17	R2.11.17	/	/	/	/	/	/
		R3. 2.17	/	R3. 2.18	R3. 2.18	/	/	/	/	/	/
	飯館村 長泥	R2. 5.13	/	R2. 5.14	R2. 5.14	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.13	/	R2. 8.14	R2. 8.14	/	/	/	/	/	/
		R2.11.16	/	R2.11.17	R2.11.17	/	/	/	/	/	/
		R3. 2.17	/	R3. 2.18	R3. 2.18	/	/	/	/	/	/
	川俣町 山木屋	R2. 5.13	/	R2. 5.14	R2. 5.14	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.13	/	R2. 8.14	R2. 8.14	/	/	/	/	/	/
		R2.11.16	/	R2.11.17	R2.11.17	/	/	/	/	/	/
		R3. 2.18	/	R3. 2.19	R3. 2.19	/	/	/	/	/	/
	福島市 杉妻町	R2. 5.13	/	R2. 5.14	R2. 5.14	/	/	/	/	/	/
		R2. 8.18	/	R2. 8.20	R2. 8.20	/	/	/	/	/	/
		R2.11.19	/	R2.11.20	R2.11.20	/	/	/	/	/	/
		R3. 2.24	/	R3. 2.25	R3. 2.25	/	/	/	/	/	/
	郡山市 麓山	R2. 5.11	/	R2. 5.12	R2. 5.12	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 5	/	R2. 8. 6	R2. 8. 6	/	/	/	/	/	/
		R2.11. 4	/	R2.11. 5	R2.11. 5	/	/	/	/	/	/
		R3. 2. 9	/	R3. 2.10	R3. 2.10	/	/	/	/	/	/
	白河市 南登り町	R2. 5.12	/	R2. 5.13	R2. 5.13	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 5	/	R2. 8. 6	R2. 8. 6	/	/	/	/	/	/
		R2.11. 4	/	R2.11. 5	R2.11. 5	/	/	/	/	/	/
		R3. 2. 9	/	R3. 2.10	R3. 2.10	/	/	/	/	/	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
松葉	会津若松市 城東町	R2. 5.26	/	R2. 5.27	R2. 5.27	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 4	/	R2. 8. 5	R2. 8. 5	/	/	/	/	/	/
		R2.11.12	/	R2.11.13	R2.11.13	/	/	/	/	/	/
		R3. 2. 8	/	R3. 2. 9	R3. 2. 9	/	/	/	/	/	/
	南会津町 永田	R2. 5.18	/	R2. 5.19	R2. 5.19	/	/	/	/	/	/
		R2. 8. 4	/	R2. 8. 5	R2. 8. 5	/	/	/	/	/	/
		R2.11.12	/	R2.11.13	R2.11.13	/	/	/	/	/	/
		R3. 2. 8	/	R3. 2. 9	R3. 2. 9	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」: 対象外核種

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全 β	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm
ほんだわら	第一(発)海域	R2. 7. 20	/	R2. 7. 21	R2. 7. 21	/	R2. 9. 17	/	R2. 8. 28	/
	第二(発)海域	R2. 7. 13	/	R2. 7. 14	R2. 7. 14	/	R2. 9. 17	/	R2. 8. 28	/

(注) 「/」: 対象外核種

6-4 環境試料の核種濃度の検出限界について（下限値の最大）

降下物	種類又は部位	単位	測定容器	前処理方法	γ線放出核種の測定時間	検出下限値																	
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁶ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am
降下物		MBq/km ² ・月	U-8容器	蒸発乾固	80,000秒	9.3	3.7	0.51	1.0	0.40	0.93	0.84	3.6	1.2	0.54	0.44	2.6	/	/	/	/	/	
					12,000秒	0.64	0.046	0.055	0.11	0.059	0.097	0.054	0.48	0.15	0.073	0.051	0.34	/	/	/	/	/	/
大気浮遊じん		mBq/m ³	U-8容器	1ヶ月分	80,000秒	1.0	0.089	0.098	0.22	0.099	0.20	0.21	0.76	0.22	0.12	0.079	0.41	/	/	/	/	/	
					80,000秒	0.52	0.048	0.041	0.084	0.042	0.088	0.075	0.36	0.11	0.059	0.049	0.25	/	/	/	/	/	/
大気中水分		mBq/m ³	100mLフロンバイアル	蒸留	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
					80,000秒	410	5.0	6.4	13	2.5	16	13	180	93	8.6	19	120	/	/	2.2	0.03	0.14	0.05
土壌	表土	Bq/kg乾	U-8容器	乾燥	80,000秒	0.17	0.002	0.004	0.012	0.002	0.006	0.013	0.018	0.005	0.003	0.002	0.010	0.40	/	0.0004	0.011	0.010	/
					80,000秒	/	0.003	0.004	0.010	0.003	0.008	0.009	0.022	/	0.004	0.002	0.019	0.39	/	0.0014	0.013	0.017	/
海水	蛇口水	Bq/L	U-8容器	蒸発乾固	80,000秒	27	0.97	1.2	3.4	0.97	2.6	3.4	9.5	3.5	1.3	1.0	6.1	/	0.25	0.020	0.13	/	
					80,000秒	7.8	1.1	0.95	2.2	1.3	1.7	1.6	9.6	3.4	1.4	1.0	5.5	/	1.2	/	/	/	/
海底土	葉	Bq/kg乾	U-8容器	乾燥	80,000秒	0.81	0.12	0.12	0.32	0.16	0.23	0.16	0.99	0.29	0.14	0.11	0.47	/	0.049	0.0007	0.0019	/	
					80,000秒	0.81	0.12	0.12	0.32	0.16	0.23	0.16	0.99	0.29	0.14	0.11	0.47	/	0.049	0.0007	0.0019	/	/
松葉	葉	Bq/kg生	U-8容器	乾燥	80,000秒	0.81	0.12	0.12	0.32	0.16	0.23	0.16	0.99	0.29	0.14	0.11	0.47	/	0.049	0.0007	0.0019	/	
					80,000秒	0.81	0.12	0.12	0.32	0.16	0.23	0.16	0.99	0.29	0.14	0.11	0.47	/	0.049	0.0007	0.0019	/	/
ほんだわら	葉茎	Bq/kg生	U-8容器	乾燥	80,000秒	0.81	0.12	0.12	0.32	0.16	0.23	0.16	0.99	0.29	0.14	0.11	0.47	/	0.049	0.0007	0.0019	/	
					80,000秒	0.81	0.12	0.12	0.32	0.16	0.23	0.16	0.99	0.29	0.14	0.11	0.47	/	0.049	0.0007	0.0019	/	/

※1 リンネリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン吸着捕集法

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の 排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近（T-2）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	令和2年度	0.02~0.04	ND	ND~0.063	ND~3.3
		令和元年度	0.02	ND	ND~0.072	ND~8.6
		平成30年度	0.02~0.03	ND	ND	ND~7.9
		平成29年度	ND~0.04	ND	ND~0.13	ND~8.8
		平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	ND~0.11	0.080~0.40	ND~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	ND~0.54	0.12~1.6	ND~3.5

(注) 1 「ND」：検出限界未満

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

○平成30年3月採水分から、防波堤の本設化工事完了に伴い、採水地点が排出地点の北約10m地点から排出地点の南約30m地点へと変更となりました。

平成26年5月21日（初回排出日）以前のモニタリング結果

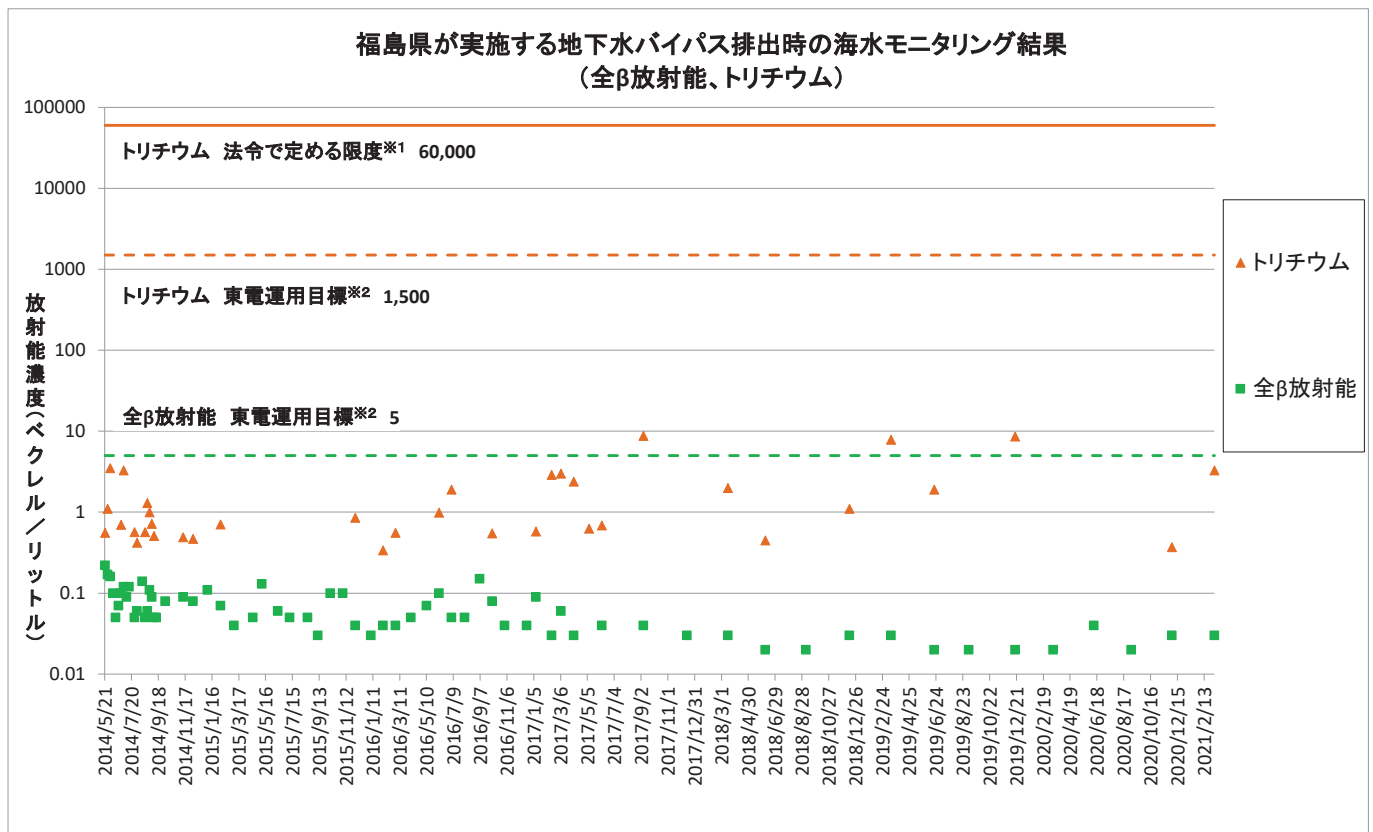
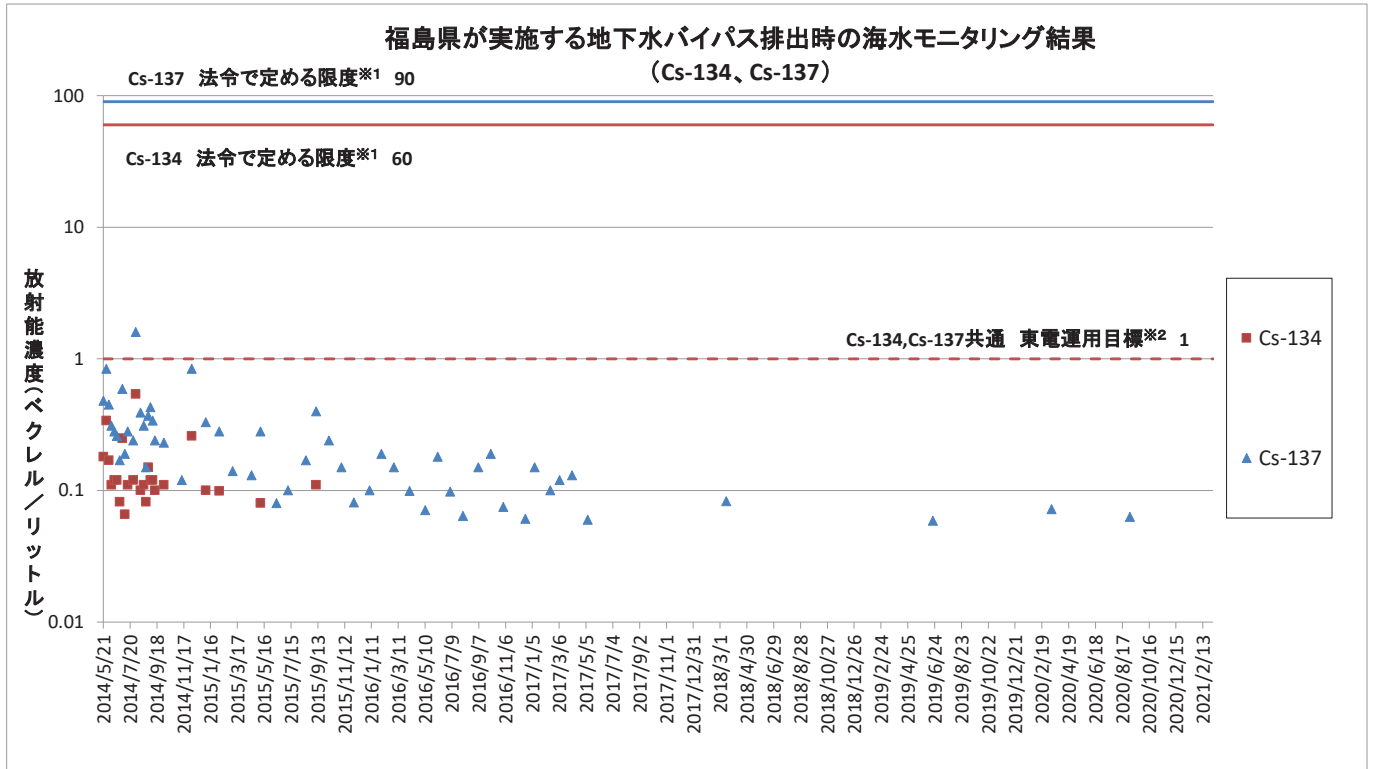
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25. 10. 3、H25. 10. 17 H25. 10. 21、H27. 2. 25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	ND~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27 H27. 2. 25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H28. 12. 12	0.02~0.64	ND~0.35	ND~0.71	ND~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」：検出限界未満

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

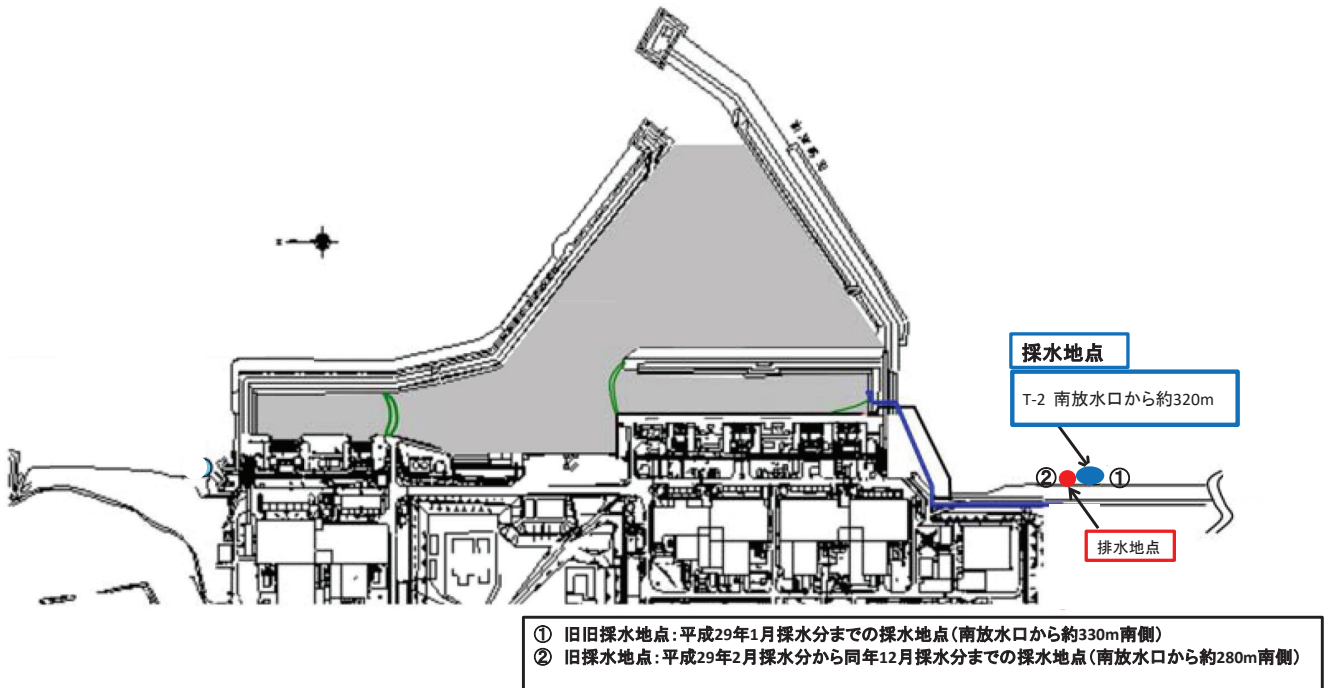
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
 ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値
 ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。平成26年9月13日以降は毎月1回、平成29年6月6日以降は四半期1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近（T-1）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全ベータ放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	令和2年度	0.02~0.04	ND	ND~0.15	ND~1.3
		令和元年度	0.02~0.03	ND	0.098~0.27	ND~0.70
		平成30年度	0.02~0.04	ND	ND~0.22	ND~0.55
		平成29年度	0.02~0.04	ND~0.068	ND~0.36	ND~1.5
		平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0.064~0.44	ND~2.3
		H27.9.14~H28.3.2	0.03~0.09	ND~0.10	0.14~0.41	ND~1.7

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

平成27年9月14日（初回排出日）以前のモニタリング結果

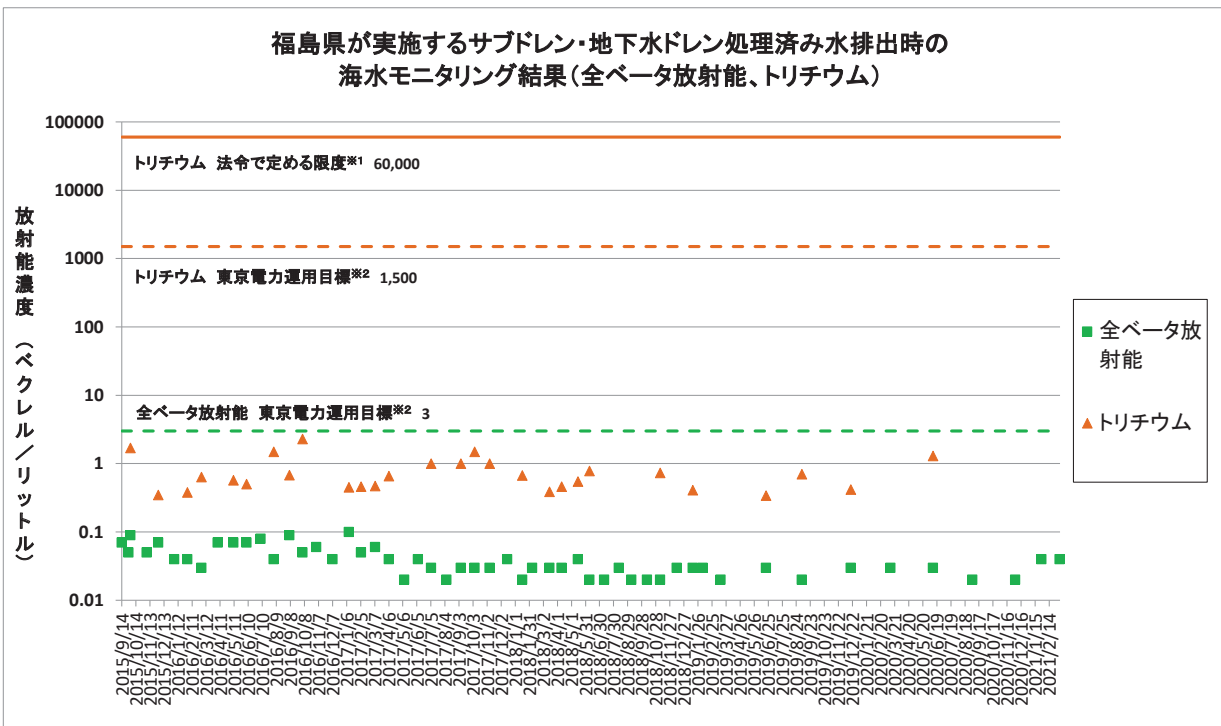
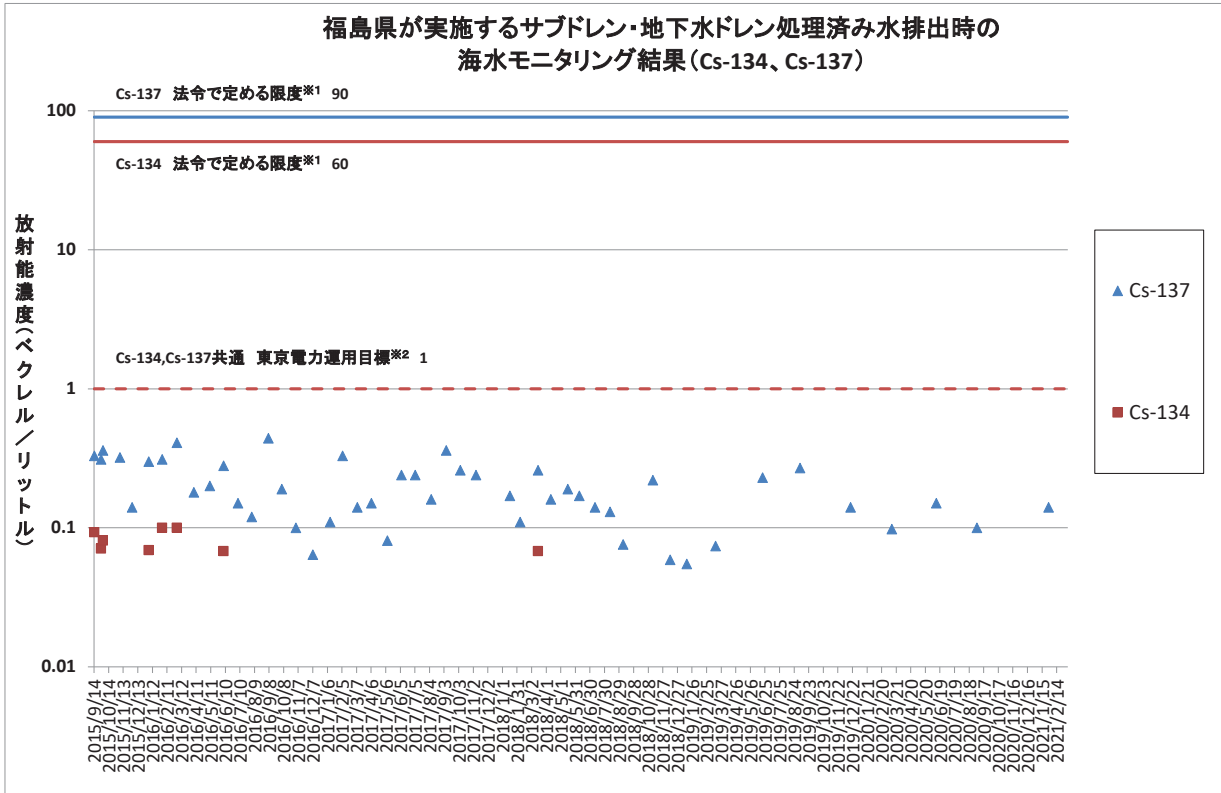
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全ベータ放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年度に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25.6.27、H25.9.27 H26.4.4、H27.2.25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25.7.31~H27.3.3	0.03~0.51	ND~0.24	ND~0.56	ND~2.5
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

※全ベータ放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

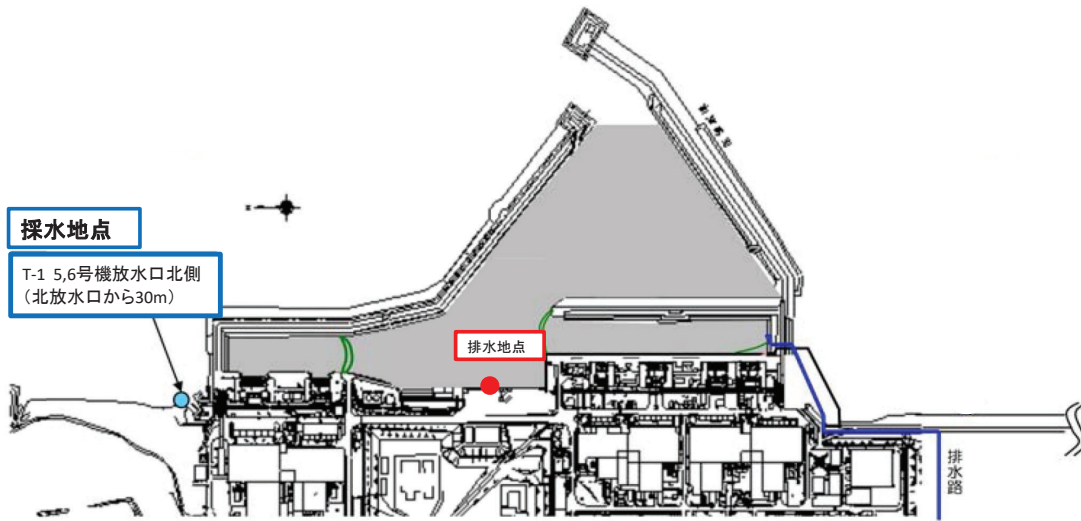
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注：不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



松葉のモニタリング結果の整理と見直しについて（概要版）

モニタリングの目的

松葉には、松脂により大気浮遊じんや降下物が付着しやすい。常在する二年葉を対象に全国で放射性物質が調査されており、本県では、1977年から調査を開始した。

原子力発電所由来の大気浮遊じん中の放射性物質および核実験由来のフォールアウトの挙動の把握を目的としていた。

事故後の現状

2011年3月の事故当時に存在していなかった松葉からも放射性セシウムが検出される

→ 松脂に対する付着（舞い上がり等含む）なのか、経根吸収等の内部取り込みなのか？

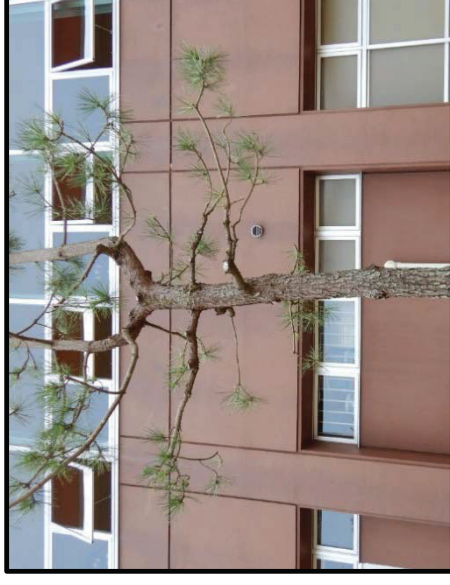
調査したところ、**内部取り込みがほとんどで、**

松脂への付着はごくわずかであった（松脂の分析及び松葉のイメージングプレートによる調査）

松葉の放射能レベルに関して、1980年代の核実験やチェルノブイリ原子力発電所事故時の本県での測定変動は、ベースラインが不検出 $\sim 0.1\text{Bq/kg}$ であったのに対して、 $4\sim 12\text{Bq/kg}$ であった。これに対して、1F発電所周辺では、2016年度以降、5km以内の地点で $99\sim 2,300\text{Bq/kg}$ 、最も遠い地点で $1.7\sim 22\text{Bq/kg}$ である。この状況では、大気浮遊じんやフォールアウトの検出という目的を果たすことは難しい状態になっている

今後の松葉モニタリング

大気浮遊じんやフォールアウトの検出は事故後拡充した連続ダストモニタ等を主力とし、松葉については、**長期的なレベルの推移や地点間の関係などに着目していく**ものとする。このため、これまで年4回としていた調査について、近年採取可能な松葉が減っていることも踏まえ、対象となる二年葉が安定して採取できる秋期の**年1回**の調査とする。



松葉のモニタリング結果の整理と見直しについて

令和 2 年 1 2 月 3 日

福島県環境放射線センター

1 概要

震災からもうすぐ10年が経過するところ、今後の計画的かつ効率的な測定計画に資するため、これまでに行ってきたモニタリング結果についての整理・再検討が必要であると考えられる。そこで、今回、松葉測定について、これまでの結果を整理し、状況の把握と検討を行ったので報告する。また、今後のモニタリング計画の見直しについて検討する。

2 松葉測定の経緯、意義

本県では、「福島県の発電所周辺環境モニタリング計画 [1]」（以下、「監視計画」という。）に基づき、降下物、大気浮遊じん、松葉などの環境試料を定期的にサンプリングし放射能測定を行っている。

松葉は、原子力発電所由来の環境（放射能）汚染の指標生物として1970年代後半頃から各地で測定が行われはじめた [2]。

その理由として、松は地域にかたよらず多く分布すること、2年葉が常在し年間を通じて採取できること、（松脂により）放射性降下物が付着しやすく、風雨によって流出しにくいこと、大気との接触面が大きく、付着・吸入の効果が期待できること、植物体であるため微量元素の濃縮効果が期待できること、ウラン・トリウム系列核種が含まれていないこと、等が挙げられている [2] [3] [4] [5]。

本県でも、松葉は原子力発電所から放出された大気浮遊じん中の放射性物質の環境中における挙動を把握する上での指標植物としており、また、核実験によるフォールアウト核種の挙動の把握にも有効であることから、1977年度から調査を実施している [6]。

このように、松葉は、その表面への粘着性により、核実験や原子力発電所等に由来する何らかのフォールアウトを捉え、それを測定することで、松葉の存在した期間におけるフォールアウトの状況を間接的に観測することを主な目的として測定が行われてきた。

3 事故前後の松葉濃度

松葉に含まれる放射性物質については、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故（以下、「事故」という。）以前にも検出されている。図1に事故前の発電所周辺の松葉のセシウム-137濃度について示す。

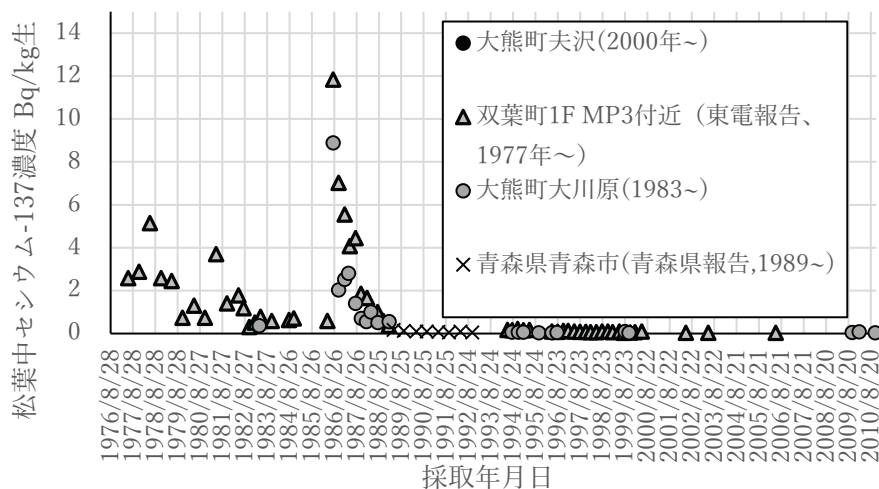


図1 事故前の発電所周辺の松葉測定結果

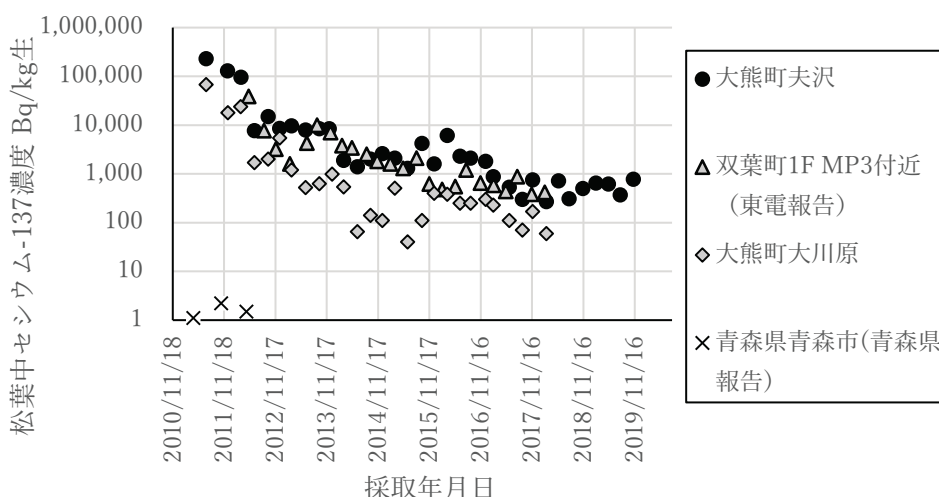


図2 事故後の発電所周辺の松葉測定結果

値は監視計画に基づき、県もしくは東京電力が報告した値であり、全国の結果が取りまとめられている「環境放射線データベース [7]」内に掲載されているものである。また、比較のため、同データベースに掲載されている、青森県が青森市で行った調査結果も示した。プロットは検出されたもののみとし、不検出のものはプロットしていない。これを見ると、事故前も松葉からセシウム-137は検出されており、特に中国で大気圏内核実験が行われた1977年、1980年、チェルノブイリ原子力発電所事故が発生した1986年にピークを持っており、それらの降下物の沈着の影響によるとみられる。その後は概ね不検出～0.1 Bq/kg 生程度の濃度で推移しており、これは降下物が土壌へ沈着したものが経根吸収により移行したものであると考えられている [3]。

次に、事故後の松葉のセシウム-137濃度について、図2に示す。非常に幅広いレンジに渡るため、対数グラフで表示している。事故後、2011年度に比べ、2012年度では約一

桁濃度が下がっている。

これについて、監視計画では松葉のうち2年葉を採取することとしているが、2012年度には2年葉と3年葉の両方が調査された。図3のように、3年葉は2011年事故当時に樹上に存在していた葉であり、2年葉は事故当時存在しなかった葉である。

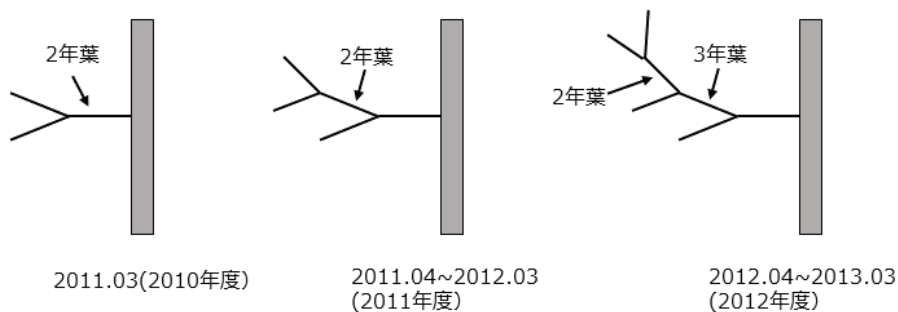


図3 時期に対する2年葉の位置

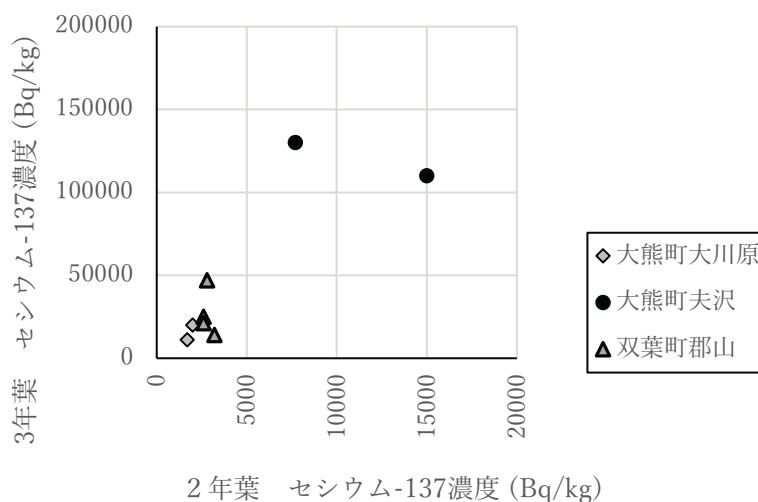


図4 2012年度の2年葉、3年葉松葉の比較

その結果、図4のように、2年葉は3年葉に比べおよそ1/10の濃度であることが示されている。以降、セシウム-137濃度は漸減傾向にあり、前処理方法を生から乾燥に変更した平成28年度以降の値では、1Fから5km以内の大熊町夫沢地点で240-2,300 Bq/kg生、同じく5km以内の双葉町郡山地点で99-320Bq/kg生、発電所周辺で1Fから最も遠いいわき市久之浜地点で1.7~22Bq/kg生、最も濃度の低い傾向にある川内村上川内でND~3.2Bq/kg生となっている。

このように、現在の濃度水準は、概ね不検出~0.1 Bq/kg生程度の濃度で推移していた事故以前の濃度と比較して高濃度であり、前述の中国の大気圏内核実験やチェルノブイリ原子力発電所事故当時に観測された4~12Bq/kg生と比較しても高濃度もしくは同程度である。そのため、現状では、中国の大気圏内核実験やチェルノブイリ原子力発電所事故当時と同程度のフォールアウトがあったとしても、変動の範囲内に埋もれ観測できない可能性が高い。

4 松葉中の放射性セシウム分布

前項で述べたように、2011年3月の事故当時に存在していなかった松葉からも放射性セシウムは検出されている。この放射性セシウムが松葉中に存在している場所としては、表面（松脂）と内部（組織中）の2通りが考えられる。

表面付着の過程は、従来からのモニタリング対象として想定されていた新たな放出・沈着に加えて土壌からの舞い上がり等が考えられ、内部取り込みの過程は経根吸収や経皮吸収が考えられる。

事故前の時点では、大気浮遊じんからは大気圏内核実験時やチェルノブイリ原子力発電所事故時を除き、ほとんど人工核種が検出されない [8]にもかかわらず松葉から検出されることから、1990年以降は土壌経由の経根吸収由来と推定されていた [3]。しかし、事故後は、土壌へ沈着した放射性物質の量が多く、大気浮遊じんの調査でも放射性物質が検出されているため、付着分と経根吸収分の寄与の程度は明らかではない。

そこで、松葉の放射性セシウムについて、洗浄実験とイメージングプレート測定により、松葉表面に付着したものか内部取り込みによるものか、その由来を実験的に調査した。

(1) 洗浄実験

ア 方法

2019年12月10日に採取した大熊町夫沢地点（ $3.8\mu\text{Sv/h}$ ）の松葉を試料とした。松葉は鞘を取り、半分の長さに切り、10g程度を試料とし、放射性セシウム濃度（本調査ではセシウム-137で評価）を、「①生状態」、「②水洗浄後」、「③水洗浄後に有機溶媒で洗浄後」、の3段階で測定し比較した。また、②および③で発生する洗浄液は濃縮乾固し、残渣を測定した。有機溶媒は松脂を溶解することを目的とし、クロロホルム、テトラヒドロフラン（THF）：トルエン=1:1溶液の2種類を試した。測定はゲルマニウム半導体検出器を用いた。

イ 結果

測定結果を図5に示す。値は用いた松葉の単位生重量あたりの濃度に換算している。各洗浄によって変化した量は測定誤差の範囲内であり、ほとんど減少は見られなかった。また、洗浄残渣は各洗浄前の松葉中の放射性セシウム量に対し②で0-3%程度、③で1-3%程度であり、生状態と比較し合計2-6%が洗浄により落ちたことがわかった。

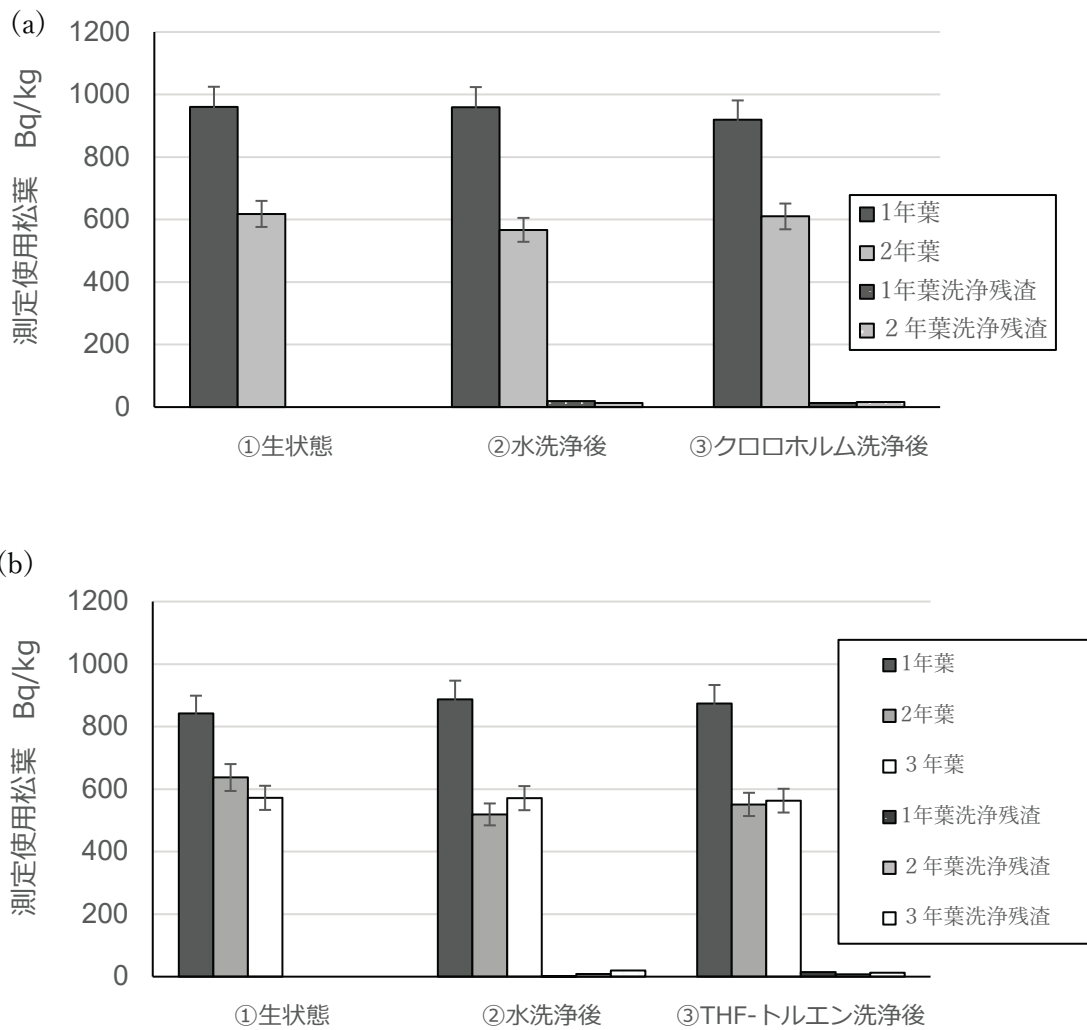


図5 松葉の洗浄結果

(a)クロロホルム洗浄、(b)THF-トルエン洗浄

ウ 考察

(ア) 洗浄効果について

水洗浄、クロロホルム洗浄、THF:トルエン=1:1 洗浄ともにほとんど洗浄効果は認められなかった。1997年の報告で、檜崎らはスギの葉の Be-7 濃度分布を調べる際、針葉の外側に付着したエアロゾルや天然ワックスは THF-トルエン=1:1 で1分間洗浄すると完全に除去されるという報告をもとに、洗浄により除去されなかった成分については葉の内部に残留していると判断している [9]。

このため、当該試料の放射性セシウムは、内部に取り込まれた成分がほとんどであり、表面付着はわずかであると考えられた。

なお、葉の内部の放射性セシウムについては、土壌から吸い上げる経根吸収だけでなく、葉表面からの吸収の経路も考えられる。奥村らは、1977年の大気圏内

核実験に起因する降下物と 1978 年に採取した松葉の関係について調べており、ここでは水洗による減少量 20%を葉表面への付着と考え、残りは葉表面から取り込まれたものと考察している [2]。本調査で表面に付着したものが土壌の舞い上がりであれば、セシウムは土壌に結びついているため、核実験による降下物よりも葉表面から取り込まれにくいと考えられる。

(イ) 年次比較

通常、監視計画で報告の対象としているのは 2 年葉であるが、今回は 1 年葉と 3 年葉も採取した。その結果は前述の図 5 (b) のとおりであり、3 年葉 \leq 2 年葉 $<$ 1 年葉となる傾向が見られた。

一方、1979 年の奥村らの報告では、放射性セシウムを含む人工核種は、1 年葉は 2 年葉のおよそ 20%の量で 1 年葉 $<$ 2 年葉であるのに対し、カリウム-40 は、1 年葉は 2 年葉の 1.5 倍程度の量で 2 年葉 $<$ 1 年葉となっている。カリウム-40 が 1 年葉の方が濃度が高い理由については、経根吸収により取り込まれるカリウムは植物体内の新陳代謝が活発な部分で多く必要とされる事実と符合すると述べられている。また、人工核種は 2 年葉の方が濃度が高い理由としては、カリウムが根からの吸収であるのに対し、他の核種が葉への付着からの吸収のように異なるメカニズムと考えられることを挙げている [2]。

本調査においては、セシウムは奥村らの報告におけるカリウムと同じく 1 年葉の方が濃度が高い。放射性セシウムは、震災から時が経った今、放出直後の状態とは異なり、土壌中でほぼ平衡状態となって存在していると考えられる。そのため、今回の結果が、1979 年当時の、まさにフォールアウトしている時の 1 年葉と 2 年葉のセシウム濃度の大小関係とは異なり、当時のカリウムに類似した大小関係であることは、表面付着よりも経根吸収等による内部取り込みによる寄与が大きいという推測を支持する結果であると考えられる。

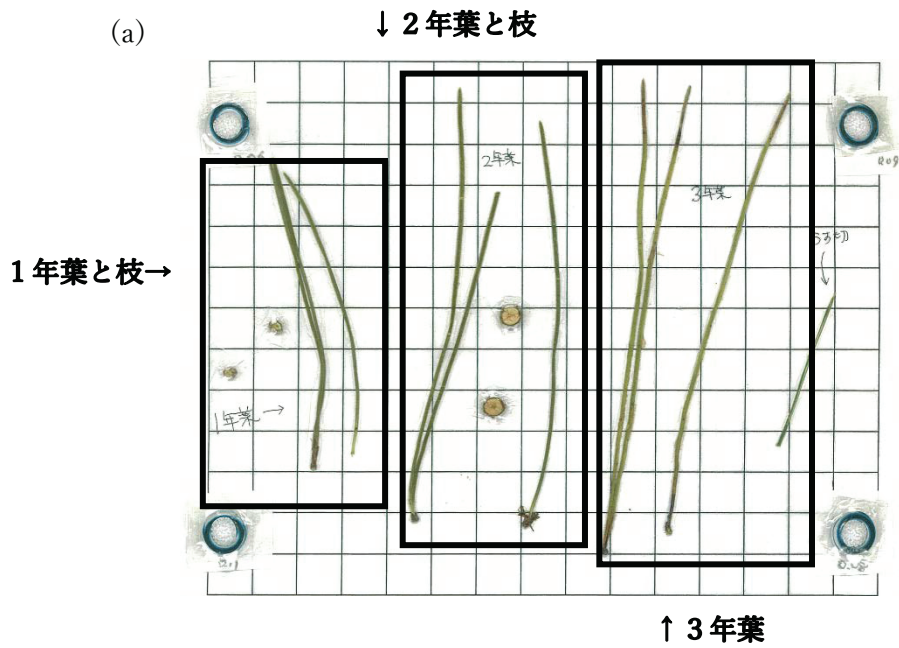
(2) イメージングプレートによる分布調査

ア 方法

2019 年 11 月 5 日に大熊町夫沢地点で採取した松葉を鞘ごと枝から引き抜き、台紙の上に互いに重なり合わないよう注意して広げ、プラスチックシートで封じ、測定試料とした。試料はイメージングプレートと共に専用の板で挟み、鉛遮蔽した暗所で 11 月 11 日から 12 月 13 日まで静置した。

イ 結果と考察

台紙に試料を設置した画像と、イメージングプレートにより得られた画像を図 7 に示す。なお、四隅の丸い部分はマーカーとして置いた塩化カリウムであり、周囲の黒い点はその粒である。



(b)

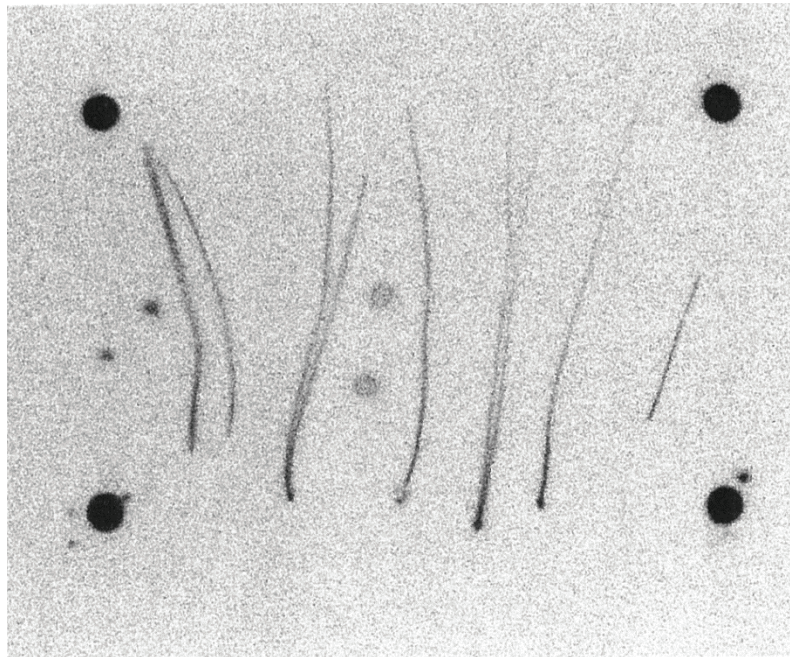


図7 イメージングプレート

(a)露光前サンプル写真、(b)イメージングプレートスキャン画像

イメージングプレートは核種の弁別を行えないため、放射性セシウム(セシウム-

134、セシウム-137)だけでなく、カリウム-40等の天然核種も混ざりうる。しかし、ゲルマニウム半導体検出器による測定結果からネットカウントを比較すると、例えば2年葉でセシウム-137は1,200カウントに対し、カリウム-40は94カウントと、10倍以上小さく、その他の核種もほとんどバックグラウンドレベルであったことから、天然核種の影響はほとんど無視できると考えられる。

イメージングプレートの画像を見ると、松葉表面の放射性セシウムの濃度の分布はなめらかであり、高濃度粒子の付着によるような、特異的に濃度の高いスポットは観察されなかった。

また、(1)で述べたとおり、1年葉の濃度が2年葉と3年葉よりも高いこと、さらに、分布をよく観察すると、2年葉と3年葉は根本付近で濃度が高く、先端に行くに従い濃度は減少すること、一方、1年葉は根本と先端の両方で濃度が高くなっていることがわかった。これらの結果は、松葉中の放射性セシウム分布が外部からの付着ではなく生物学的な生育・代謝によるものであることを示唆している。

(3) 放射性セシウムの存在する場所について

これらの結果から、現状でモニタリングしている松葉中の放射性セシウムは、当初想定していた表面への付着ではなく、経根吸収等により内部に取り込まれたものであると考えられる。

5 現状の松葉モニタリング状況についてのまとめ

現状、モニタリング結果として報告している松葉の放射性物質の濃度の大部分は、表面付着ではなく、内部に取り込みであることがわかった。また、その内部取り込みによって濃度が上がった現在の水準では、仮に新たな放出や何らかのフォールアウトがあったとしても、それが1980年前後の中国の大気圏内核実験やチェルノブイリ原子力事故によってみられたものと同レベルであれば、変動に埋もれてしまい観測できない可能性が高いことを示した。

つまり、現状の松葉のモニタリングは、かつてのフォールアウトを捉えるという意味はほとんど失い、いわば松の生物としての濃度推移を観測しているということがわかった。

なお、フォールアウトを捉える上で、松葉により間接的に観測するよりも、大気浮遊じんや大気降下物等により直接観測する方が、通常は感度も高く、他の変動要因が入りにくいため合理的であると考えられ、事故以降は県内に連続ダストモニタ等を拡充している。

6 今後の松葉モニタリングの見直しについて

(1) 今後の松葉採取頻度

現状、松葉は発電所周辺地点15箇所、比較対象地点5箇所、年4回採取を行っている。これについて、今後は年1回としたい。

(2) 理由

先に述べたとおり、現状の松葉のモニタリングは、かつてのフォールアウトを捉えるという意味はほとんど失い、いわば松の生物としての濃度推移を観測している。年4回調査を行えば、季節変動も捉えられる可能性があるが、長期的なレベルの推移を把握するという観点からは、年1回の調査で可能である。

一方、緊急時の比較用として、年0回にしてしまうと平常の水準がわからなくなる恐れがあるため、年1回は継続して採取を行っていききたい。

地点数については、事故前は7地点であることを考えると増えているのが現状であるが、今後、農林水産物のモニタリングが再開された段階で再度地点数の妥当性について検討していきたい。

なお、松葉の採取地点によっては、松枯れや剪定、葉の取り過ぎ、切り倒し、松の生長に伴い松葉に届かなくなる等により、採取の難易度が年々上がり、現状高枝切り鋏によって枝を切り落として採取したり（次の年に採取する1年葉も一緒に切り落とすことになる）、計画上200g採取となっている松葉が50g程度しか採れないような状況にある。一方、葛尾村柏原で2018年度に通常の採取地点で採れなかったため付近の別の松の木から採取していたところ、2019年度にはまた通常の採取地点から採れるようになった事例もある。そのため、継続的な松葉採取を行っていくという観点からも、松の生育上無理のないよう採取頻度を見直すことが望ましいと考えられる。

(3) 採取時期

採取時期について、現状は5月、8月、11月、2月の4回行っている。採取頻度を見直す場合、どの時期が適切であるか、また、季節による差の有無を調べるため、1990年から2010年までの県内データ（県、東電あわせ約330件）を同一地点毎にまとめ、ほぼNDのみの地点を除いた16地点について、地点毎に各四半期の松葉濃度を平均値との比で表し、箱ひげ図で図8にプロットした。なお、NDのデータはおよその下限値である0.02Bq/kgを用いた。

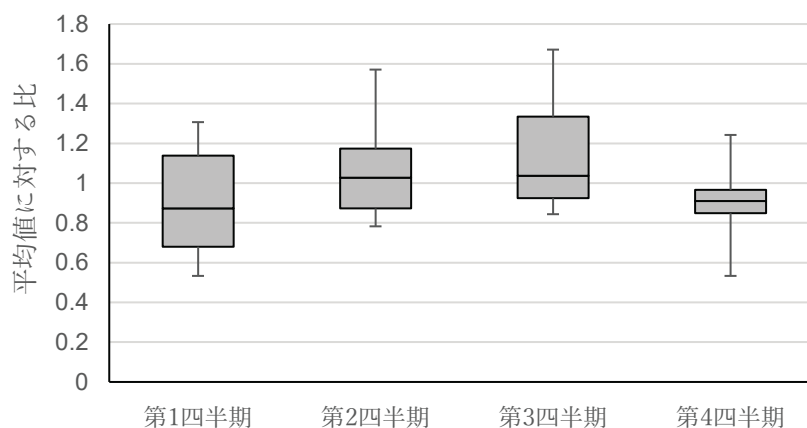


図8 松葉の季節変動

これを見ると、松葉には緩やかに季節変動があるように見え、夏と秋で濃度が比較的高いことがわかる。植物は落葉時にある程度、葉の栄養を樹木に戻すことが知られており、冬の濃度が比較的低いのはこのことを反映していると考えられる。夏と秋を比較する。図8で最も濃度の高い傾向が見られた秋の松葉は、成長が終わり、冬に栄養が回収されて枯れ落ちる直前と考えられ、また、冬を除き樹上に最も長く存在した葉である。

また、実際に採取する観点からは、春は2年葉と3年葉の見分けが付きにくく、冬はほとんど枯れ落ちて樹上に存在しないことから、夏か秋が適している。

なお、他都道府県の実施状況を調べると、実施している自治体では秋はほぼ必ず採取しており、他の季節は自治体によって実施の有無が異なっていた。

これらのことを考慮すると、実施時期は、秋が適切と考えられる。

7 まとめ

今回、もうすぐ事故後10年経過することから、モニタリング結果についての整理・再検討の一環として、松葉の測定結果の現状把握、今後の整理の方向性の検討を行った。

その結果、従来の大気浮遊じん中の放射性物質やフォールアウトの挙動把握に利用してきた松葉測定に関しては、長期的なレベルの推移や地点間の関係などに着目していくものとし、これまで年4回実施していた調査を、秋期だけ調査する年1回へ変更する。

モニタリング評価部会で頂く御意見を踏まえたうえで、来年度のモニタリング計画に反映したい。

8 参考文献

- [1] 福島県原子力安全対策課放射線監視室.
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/genan225.html>
- [2] 奥村克夫ら. 環境放射能試料としての松葉. 芝浦工業大学研究報告理工系編 vol. 23, 11, (1979).
- [3] 小森正樹ら. 松葉を指標とした20年間における石川県の放射性核種濃度の変遷と移行経路に関する研究. 環境化学, vol. 12, 4, 809, (2002).
- [4] 阪上正信ら. 松葉、海藻などの微量放射能測定とその評価. 京都大学原子炉実験所, vol. 188, 13, (1979).
- [5] 古川路明. 松葉による環境放射能モニタリング. Radioisotopes, vol. 28, (1974).
- [6] 福島県原子力発電所安全確保技術連絡会. 環境放射能監視の概要. (1998).
- [7] 環境放射線データベース. <https://www.kankyo-hoshano.go.jp/>, 令和2年1月24日閲覧
- [8] 福島県原子力発電所安全確保技術連絡会. 環境放射能監視の概要. (2009).
- [9] 檜崎幸範, 加留部善晴. ベリリウム-7の樹種別補足特性. 保健物理, vol. 31, 1, 25 (1997).

6-7 用語の解説

1 同程度

空間線量率の測定値は、測定装置の設置場所周辺の環境変化、測定機器の更新等により変動するため、それぞれの測定地点における測定値が同様の測定を実施しているとみなせる期間の値の範囲内であったとき又はその範囲を下回った場合において、測定器系のトラブルが認められない場合には、同程度とします。空間積算線量、環境試料も同様です。

2 降雪による自然放射線レベルの変動

一般に降雪時には、空気中に舞い上がっているラドン^{※1}、トロン^{※2}及びその子孫核種並びに大気浮遊じん等に含まれる自然の放射性物質が、雨滴等に取り込まれ地表付近に降下し、降り始めの一時期に空間線量率が上昇します。また、降雪が多くなると地表の水分による放射線の吸収作用により、大地からの放射線が遮へいされ、空間線量率が低下することがあります。

福島県においては、福島第一原子力発電所事故の影響により、およそ300 nGy/h以下の地域では、自然の放射性物質が地表付近に降下するため、一時的に空間線量率が上昇しますが、300 nGy/hを超える地域では、自然の放射性物質による上昇に比べ、降雪による遮へい効果が大きいため、一時的に低下する傾向が見られます。

※1 ラドン 大地に由来するウラン-238 から始まる壊変（ウラン系列）で生成されたラジウム-226 が壊変した放射性の希ガス（ラドン-222）です。

※2 トロン 大地に由来するトリウム-232 から始まる壊変（トリウム系列）で生成されたラジウム-224 が壊変した放射性の希ガス（ラドン-220）です。

3 ガンマ線放出核種

原子力発電所からの影響を評価するため、環境試料に含まれるクロム-51、マンガン-54、コバルト-58、鉄-59、コバルト-60、ジルコニウム-95、ニオブ-95、ルテニウム-106^{※3}、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137^{※4}及びセリウム-144等の核種について、放出されるガンマ線を測定し、定量しています。また、松葉、ほんだわらについては、これらに加えてヨウ素-131も対象としています。

※3 ルテニウム-106は純ベータ核種であるため、子孫核種であるロジウム-106のガンマ線を測定し、定量しています。

※4 セシウム-137は純ベータ核種であるため、子孫核種であるバリウム-137mのガンマ線を測定し、定量しています。

4 ベータ線放出核種

環境試料に含まれるベータ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、トリチウム及びストロンチウム-90 を測定対象としています。

5 アルファ線放出核種

環境試料に含まれるアルファ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240 を測定対象としています。また、土壌については、これらに加えてウラン-234、ウラン-235、ウラン-238、アメリカシウム-241、キュリウム-244 も対象としています。

6 原子力発電所等に由来する影響

環境試料の核種濃度については、昭和55年以前に行われた中国の大気圏核実験の影響により、セシウム-137 の放射能レベルの上昇が松葉などに見られるとともに、ほうれんそうなどの試料からジルコニウム-95、ニオブ-95、セシウム-137、セリウム-144 などが検出されました。

その後、中国の大気圏核実験の停止に伴い、全体的に環境試料の放射能レベルは減少していましたが、現在に至っても、半減期の長いセシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウムが全国的に微量ながら検出されています。

昭和61年に起きた旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故により、県内でもヨウ素-131、セシウム-134、セシウム-137 などが一時的に検出されましたが、現在ではその影響は極めて小さなものとなっています。

福島第一原子力発電所の事故の影響により、現在は多くの試料からセシウム-134、セシウム-137 などが検出されています。また、土壌などの試料からはコバルト-60、アンチモン-125 も検出されています。空間線量率の上昇が確認された場合は、これまでの空間線量率の推移、原子力施設の測定値等の異常、気象、自然放射性核種等の影響、測定器等の異常、外部要因の影響の有無を確認し、原子力発電所等に由来する影響の有無を判断しています。

7 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係

通常、一般環境の大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能濃度は、大気が安定し、風が弱いときは高い傾向を示し、降雨雪時や強風の時は低い、というように変動していますが、自然界のラドン、トロン濃度を反映し、一定の相関をもっていることが知られています。これに対して、人工の放射性物質を含む浮遊じんが降下すると、この相関から外れます。

これまで、中国の核実験や旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故、福島第一原子力発電所事故の事故直後の際には、浮遊じん中の全ベータ放射能が高くなり、この相関から大きく離れた事例が見られました。

8 検出限界

放射能測定において、検出可能な最小の量又は濃度をいいます。測定値が検出限界以上であれば、その数値は十分に信頼性があるものとされます。

検出限界は測定試料の種類や量、測定条件の違い等により、測定ごとに変動します。

同じ種類の複数の試料で測定値が検出限界未満であった場合でも、それぞれの試料の検出限界は異なるため、本報告書においては、これらを一律に「ND」（Not Detected の略）と表記しています。「ND～（数値）」は、測定結果に検出限界未満のものと検出限界以上のものが存在することを表しています。この場合、右側の数値は「検出限界以上の数値の最大値」を表しています。

9 飲料水の基準値

「WHO飲料水水質ガイドライン」で定められている飲料水中の放射性核種のガイダンスレベルのことで、セシウム-134、セシウム-137ともに10Bq/Lと定められています。

10 降下物

雨水及びちりを捕集し、その中に含まれる放射性物質を調査しています。これまで、過去に行われていた大気圏内での核爆発実験の影響、チェルノブイリ原子力発電所の事故、福島第一原子力発電所の事故の影響により核分裂生成物が確認されています。

11 大気浮遊じん

原子力発電所から放出される粒子状の放射性物質を把握するため、大気中に浮遊するじん埃（ほこり）を捕集し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、セシウム-134、セシウム-137が検出されています。

12 土壌

原子力発電所から放出された放射性物質の蓄積状況を把握するため、土壌を採取し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、コバルト-60、ストロンチウム-90、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240、アメリカシウム-241、キュリウム-244が検出されています。

13 指標生物

環境中の微量元素の濃縮効果が期待でき、かつ、その地域で容易に採取できる生物であって、その放射能監視を行うことが簡便かつ有効である生物をいいます。陸上では松葉、海洋ではほんだわらがあります。

**福島県原子力発電所の
廃炉に関する安全監視協議会設置要綱**

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

(目的)

第1条 原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について、安全確保に関する事項を確認し、関係機関が情報を共有することを目的として、「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会」（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は次の事項について協議する。

- (1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた中長期ロードマップに基づく取組に関する事。
- (2) 特定原子力施設の実施計画に基づく取組に関する事。
- (3) 東京電力(株)福島第二原子力発電所の冷温停止維持に必要な取組に関する事。
- (4) 原子力発電所の廃止措置等に関する安全確保のために必要と認められる事。

(組織)

第3条 協議会は、知事が選任する学識経験者（以下「専門委員」という。）及び別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。

- 2 会長が必要と認めるときは、協議会における事項の説明者として、別表2に掲げる機関の職員等の出席を求めることができる。
- 3 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(専門委員)

第4条 専門委員は、20名以内とする。

- 2 専門委員の任期は2年以内とする。ただし、現専門委員の任期中に新たに選任された専門委員の任期は、現専門委員の残任期間とする。
- 3 専門委員は、再任することができる。

(会議)

第5条 協議会の会長は、福島県危機管理部長をもって充てる。

- 2 会長は、必要の都度、会議を招集し、議事の運営に当たる。
- 3 構成員は、会長に会議の開催を要請することができる。
- 4 会長に事故ある時は、会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(部会の設置)

第6条 協議会に、特定の事項について協議するため、次の部会を置く。

- (1) 労働者安全衛生対策部会
- (2) 環境モニタリング評価部会
- 2 会長は、必要の都度、部会を招集し、会長が指名する部会長が、議事の運営に当たる。
- 3 部会は、別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。
- 4 会長が必要と認めるときは、専門委員又は関係機関の職員を、部会の構成員とすることができる。

- 5 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。
- 6 部会の協議をもって協議会の協議とすることができる。
- 7 部会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については、協議の上定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成24年12月7日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年6月12日から実施する。

附 則

この要綱は、平成28年8月12日から実施する。

附 則

この要綱は、平成29年9月26日から実施する。

別表1

福島県
いわき市
田村市
南相馬市
川俣町
広野町
檜葉町
富岡町
川内村
大熊町
双葉町
浪江町
葛尾村
飯舘村

別表2

経済産業省
原子力規制委員会
東京電力ホールディングス株式会社

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会
環境モニタリング評価部会運営要領

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱（以下「要綱」という。）第6条第7項の規定に基づき、環境モニタリング評価部会（以下「部会」という。）の組織及び運営は、この要領の定めるところによる。

第一 協議事項

要綱第6条第1項に基づく特定の事項は、次のとおりとする。

- (1)原子力発電所周辺モニタリングの計画に関すること。
- (2)原子力発電所周辺モニタリングの結果に関すること。
- (3)その他部会において必要と認められること。

第二 部会長

要綱第6条第2項に基づく部会長は、福島県危機管理部政策監をもって充てる。

第三 会長が必要と認める構成員

要綱第6条第4項で定める関係機関の職員は、次の機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員とする。

福島県	生活環境部
〃	保健福祉部
〃	農林水産部

第四 会長が必要と認める構成員以外の者

要綱第6条第5項に基づく構成員以外の者とは、次の機関の職員とする。

原子力規制委員会
経済産業省
東京電力ホールディングス株式会社

第五 庶務

部会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課放射線監視室において処理する。

附 則

この要領は、平成25年6月11日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成28年8月12日から施行する。

各地点の空間線量率等の変動グラフ

令和2年度

福島県

目次

空間線量率

1 いわき市小川 (1m)	186
2 いわき市久之浜 (1m)	187
3 いわき市下桶売 (1m)	188
4 いわき市川前 (1m)	189
5 田村市都路馬洗戸 (1m)	190
6 広野町二ツ沼 (3m)	191
7 広野町小滝平 (1m)	192
8 檜葉町山田岡 (3m)	193
9 檜葉町木戸ダム (1m)	194
10 檜葉町繁岡 (3m)	195
11 檜葉町松館 (3m)	196
12 檜葉町波倉 (3m)	197
13 富岡町上郡山 (3m)	198
14 富岡町下郡山 (3m)	199
15 富岡町深谷 (1m)	200
16 富岡町富岡 (3m)	201
17 富岡町夜の森 (3m)	202
18 川内村下川内 (1m)	203
19 大熊町向畑 (3m)	204
20 大熊町熊川 (1m)	205
21 大熊町南台 (3m)	206
22 大熊町大野 (1m)	207
23 大熊町夫沢 (3m)	208
24 双葉町山田 (3m)	209
25 双葉町郡山 (3m)	210
26 双葉町新山 (3m)	211
27 双葉町上羽鳥 (3m)	212
28 浪江町請戸 (1m)	213
29 浪江町棚塩 (1m)	214
30 浪江町浪江 (3m)	215
31 浪江町幾世橋 (3m)	216
32 浪江町大柿ダム (1m)	217
33 浪江町南津島 (1m)	218
34 葛尾村夏湯 (1m)	219
35 南相馬市泉沢 (1m)	220
36 南相馬市横川ダム (1m)	221

空間線量率

37 南相馬市萱浜 (1m)	222
38 飯館村伊丹沢 (1m)	223
39 川俣町山木屋 (1m)	224

大気浮遊じん(推移)

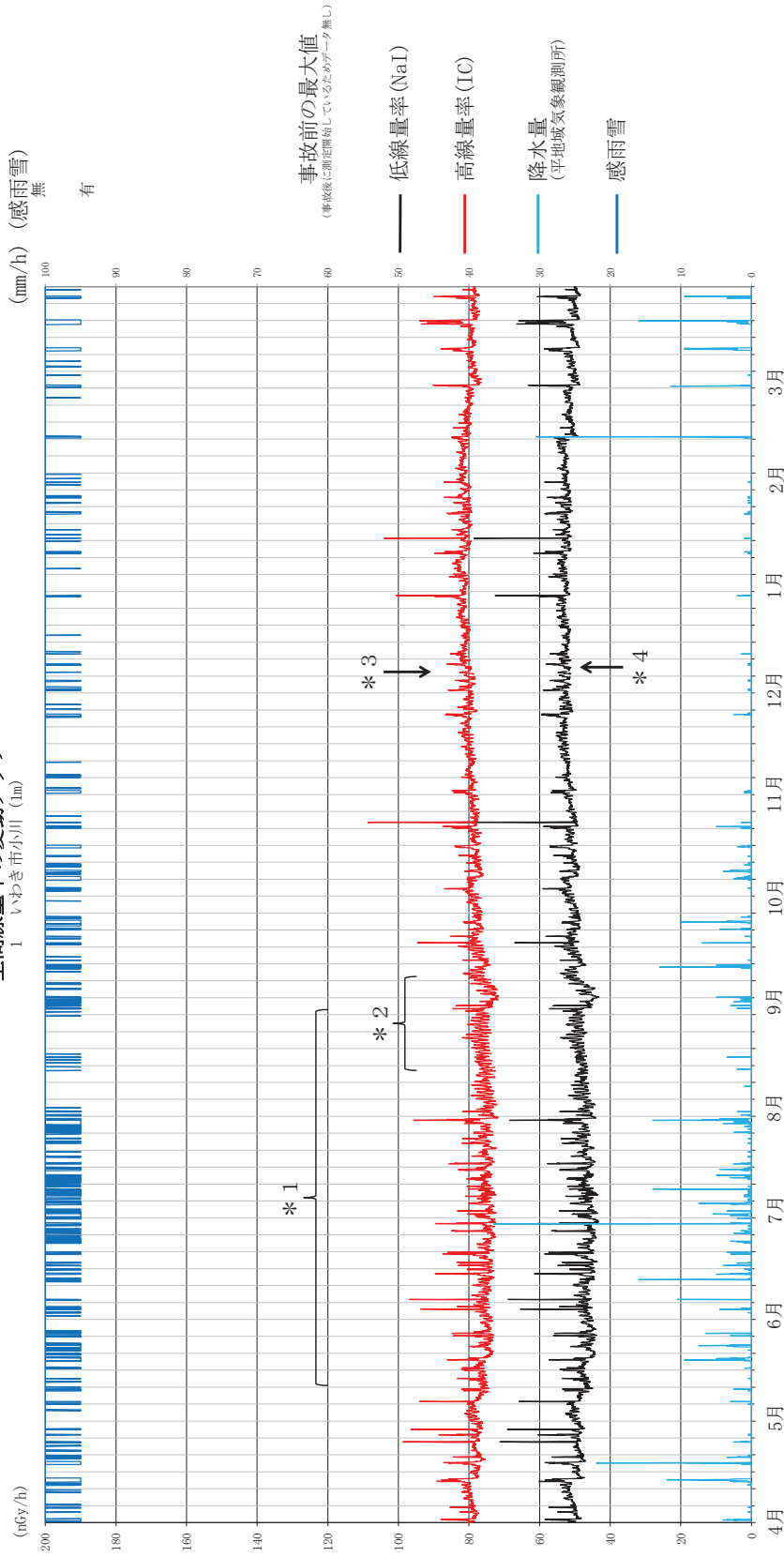
1 いわき市小川	225
2 田村市都路馬洗戸	226
3 広野町小滝平	227
4 檜葉町木戸ダム	228
5 檜葉町繁岡	229
6 富岡町富岡	230
7 川内村下川内	231
8 大熊町大野	232
9 大熊町夫沢	233
10 双葉町郡山	234
11 浪江町幾世橋	235
12 浪江町大柿ダム	236
13 葛尾村夏湯	237
14 南相馬市泉沢	238
15 南相馬市萱浜	239
16 飯館村伊丹沢	240
17 川俣町山木屋	241

空間線量率(比較対照)

1 福島市紅葉山 (1m)	242
2 郡山市日和田 (1m)	243
3 いわき市平 (1m)	244

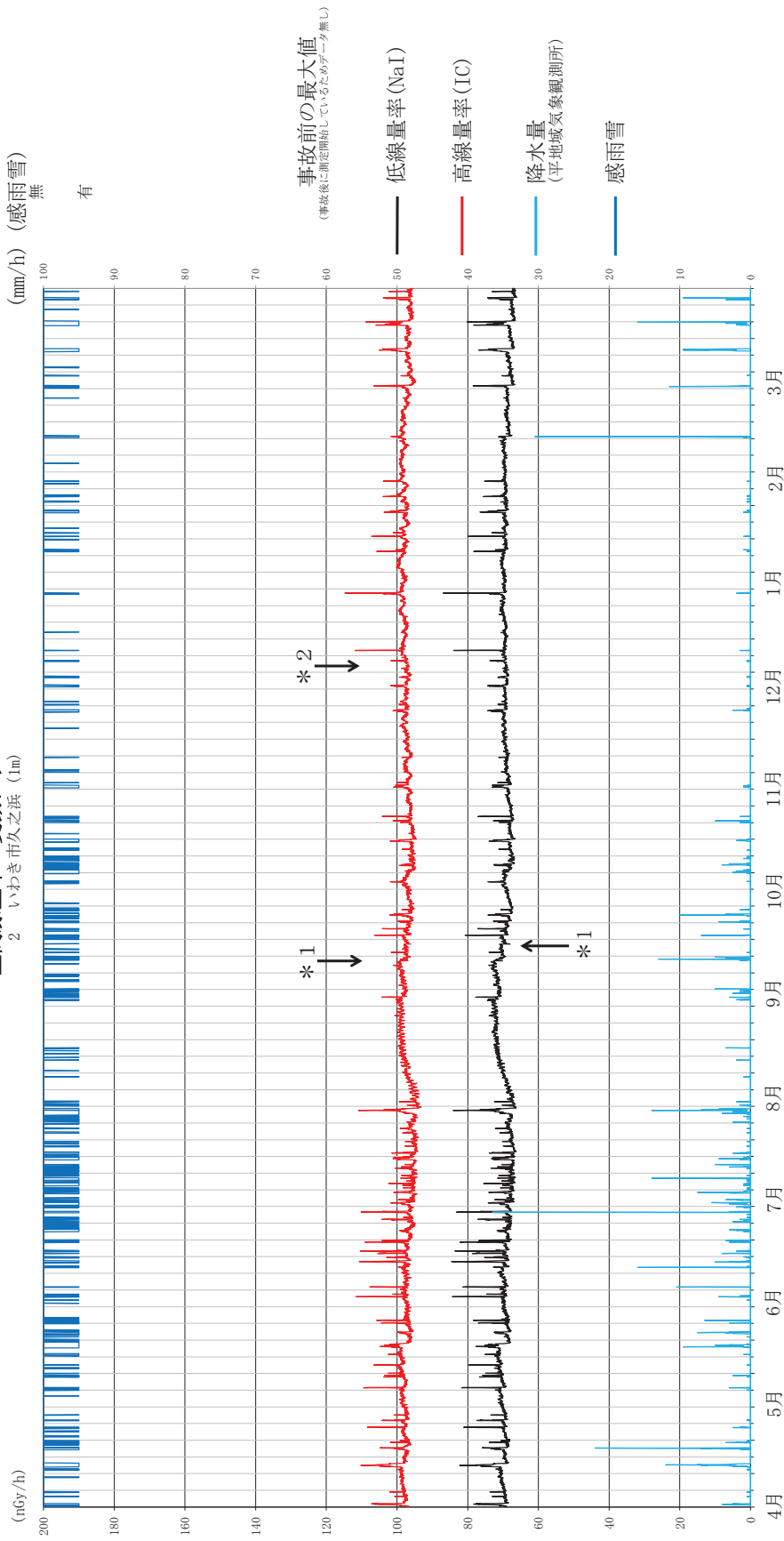
※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

空間線量率の変動グラフ
1 いわき市小川 (1m)



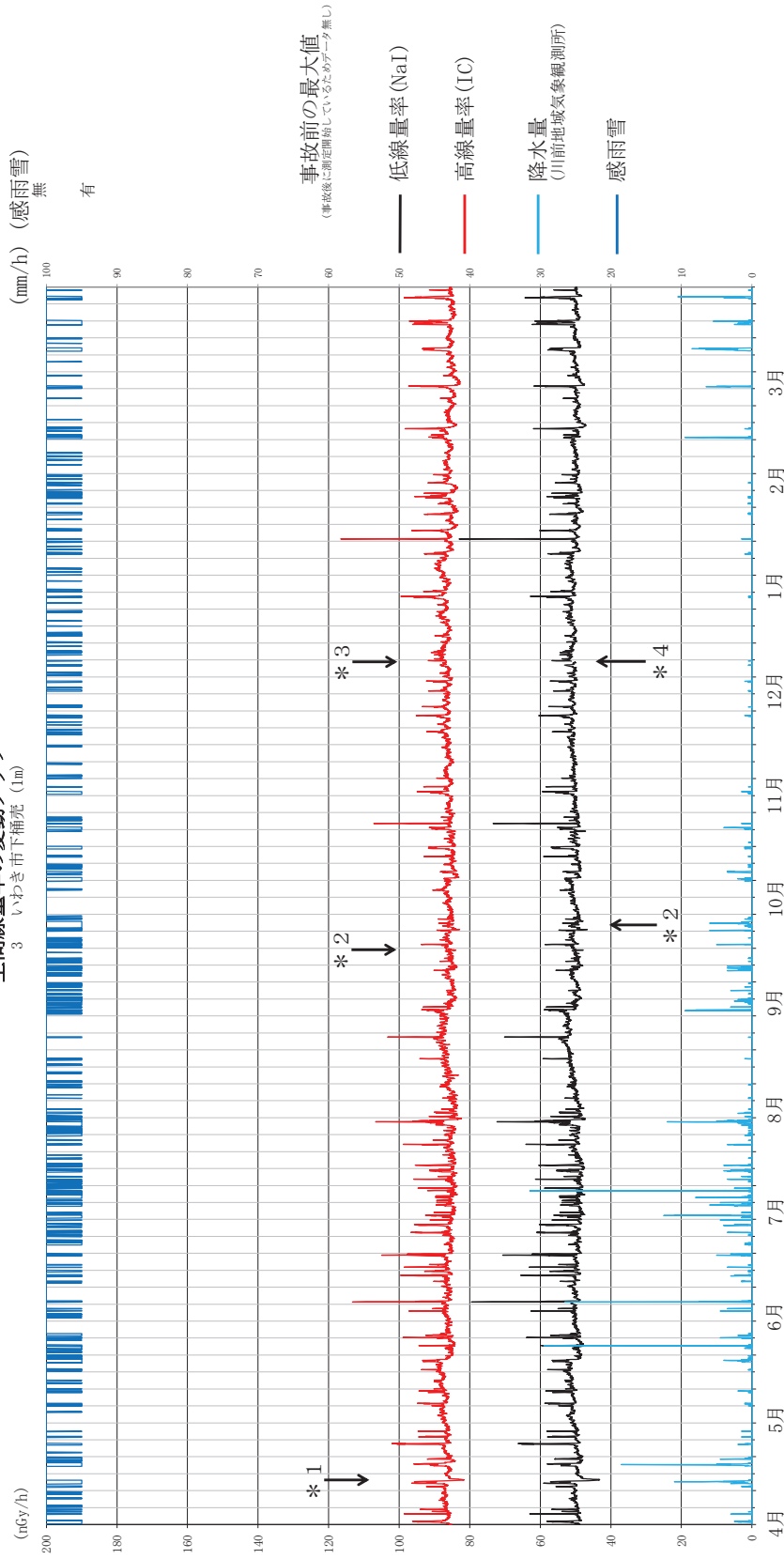
- * 1 局舎周辺の水田の水張りに伴う遮へいの影響で線量率低下
- * 2 高線量率計の検出部温度異常のため数時間欠測
- * 3 12月7日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 12月8日は線量率計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ
2 いわき市久之浜 (1m)



* 1 9月11日、16日は局舎周辺の工事の影響で線量率低下
* 2 12月9日は線量率計点検のため欠測

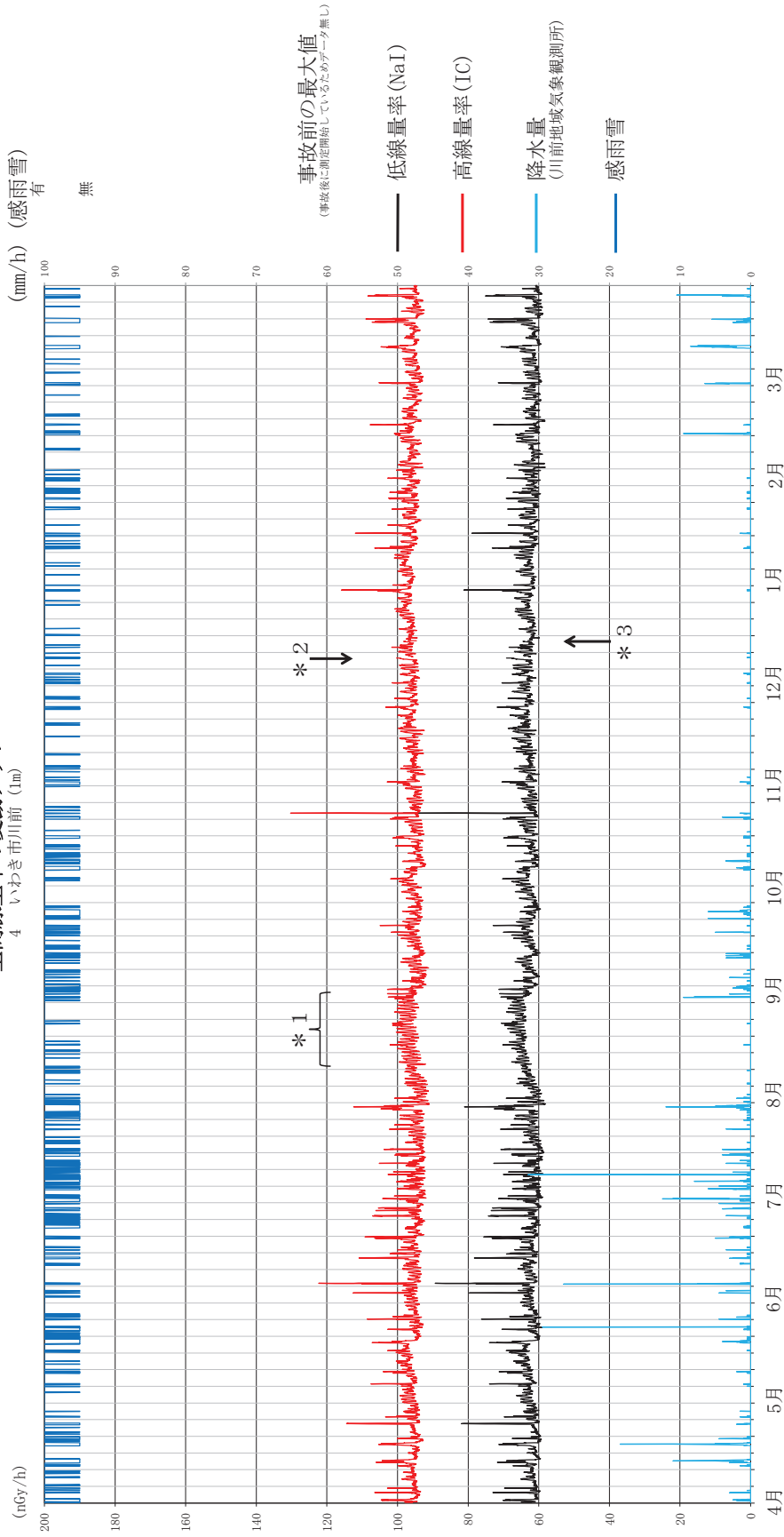
空間線量率の変動グラフ
3 いわき市下桶売 (1m)



- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 9月17日、23日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 3 12月10日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 12月11日は線量率計点検のため欠測

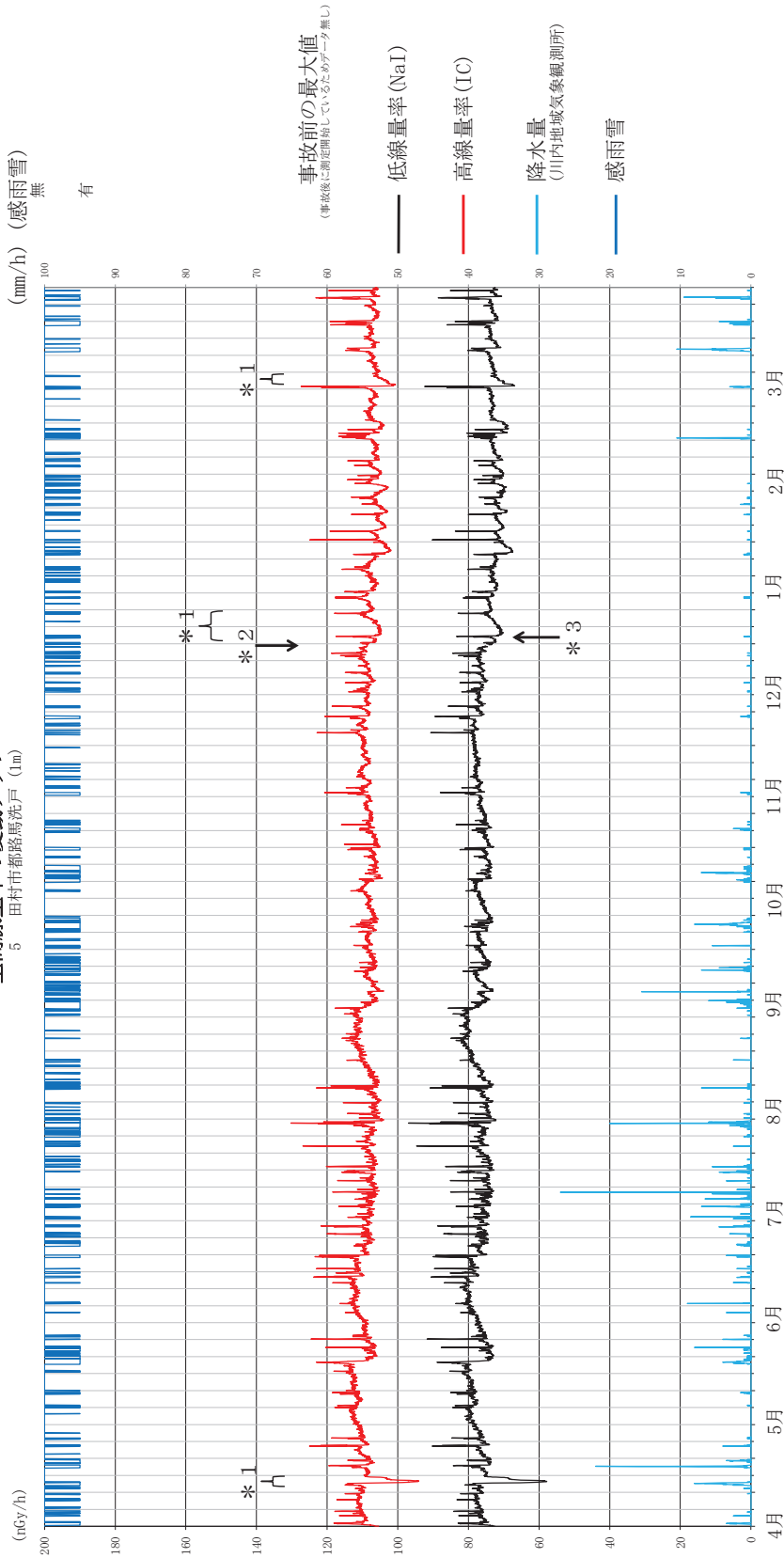
空間線量率の変動グラフ

4 いわき市川前 (1m)



- * 1 高線量率計の検出部温度異常のため数時間欠測
- * 2 12月10日は線量率計点検のため欠測
- * 3 12月15日は電源多重化工事のため欠測

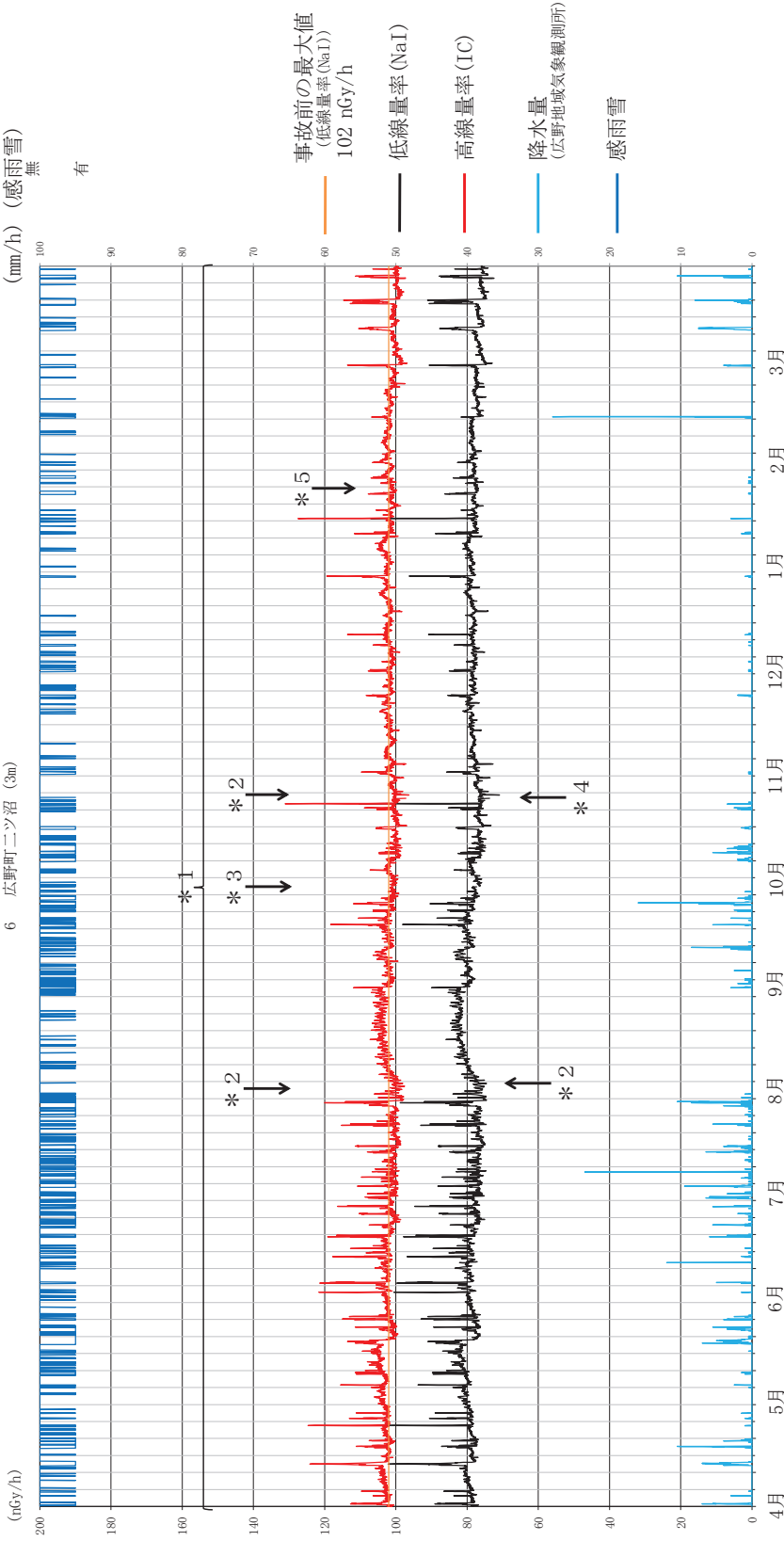
空間線量率の変動グラフ
5 田村市郡路馬洗戸 (1m)



- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 12月16日は線量率計点検のため欠測
- * 3 12月18日は電源多重化工事のため欠測

空間線量率の変動グラフ

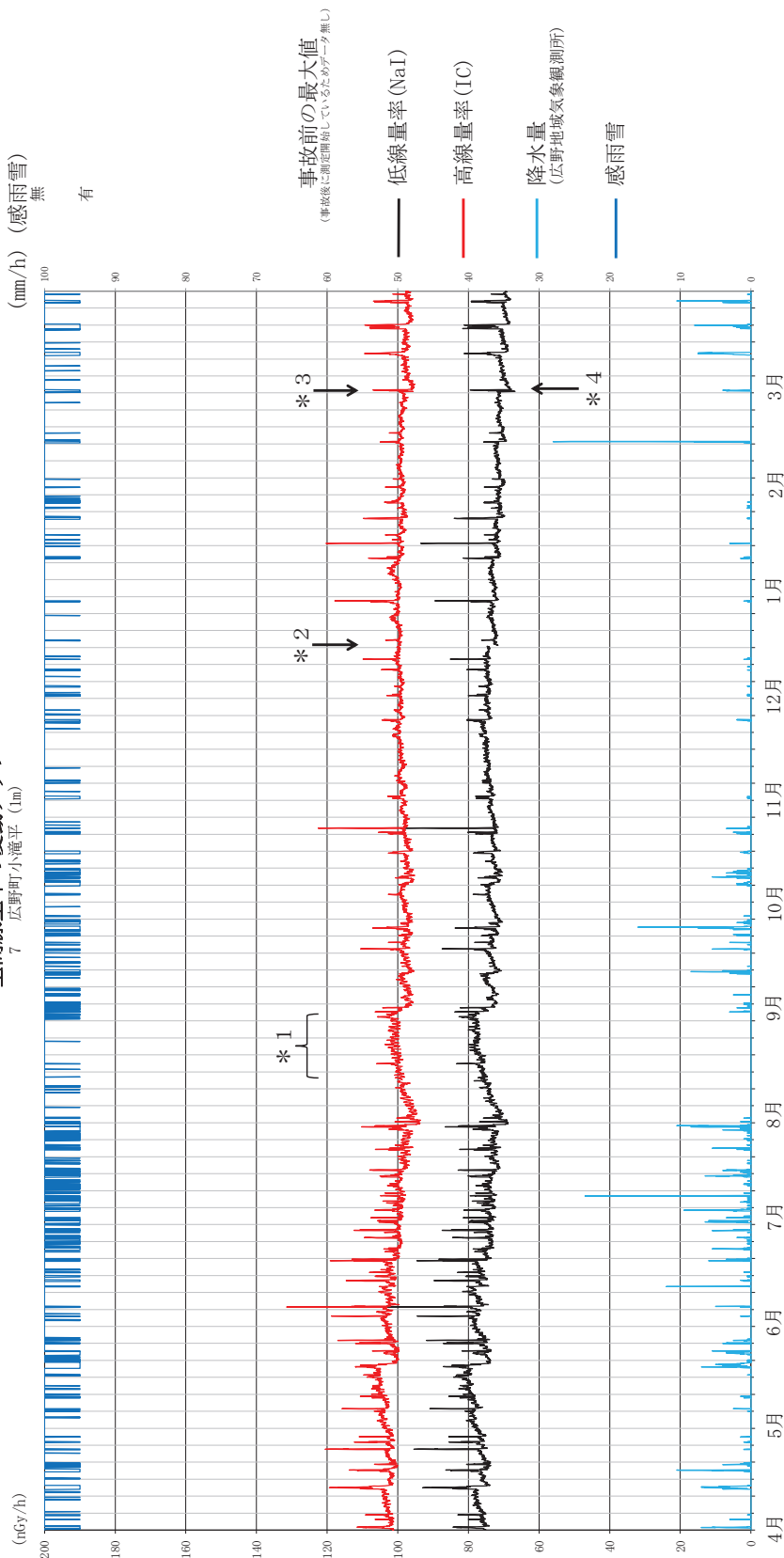
6 広野町二ツ沼 (3m)



- * 1 局舎周辺停車車両の遮へいの影響による定期的な線量率低下
- * 2 8月3日、4日、10月27日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 3 9月30日は線量率計点検のため欠測
- * 4 10月26日は電源多重化工事のため欠測
- * 5 1月25日は高線量率計のテレメータシステムへの通信方式改修のため欠測

空間線量率の変動グラフ

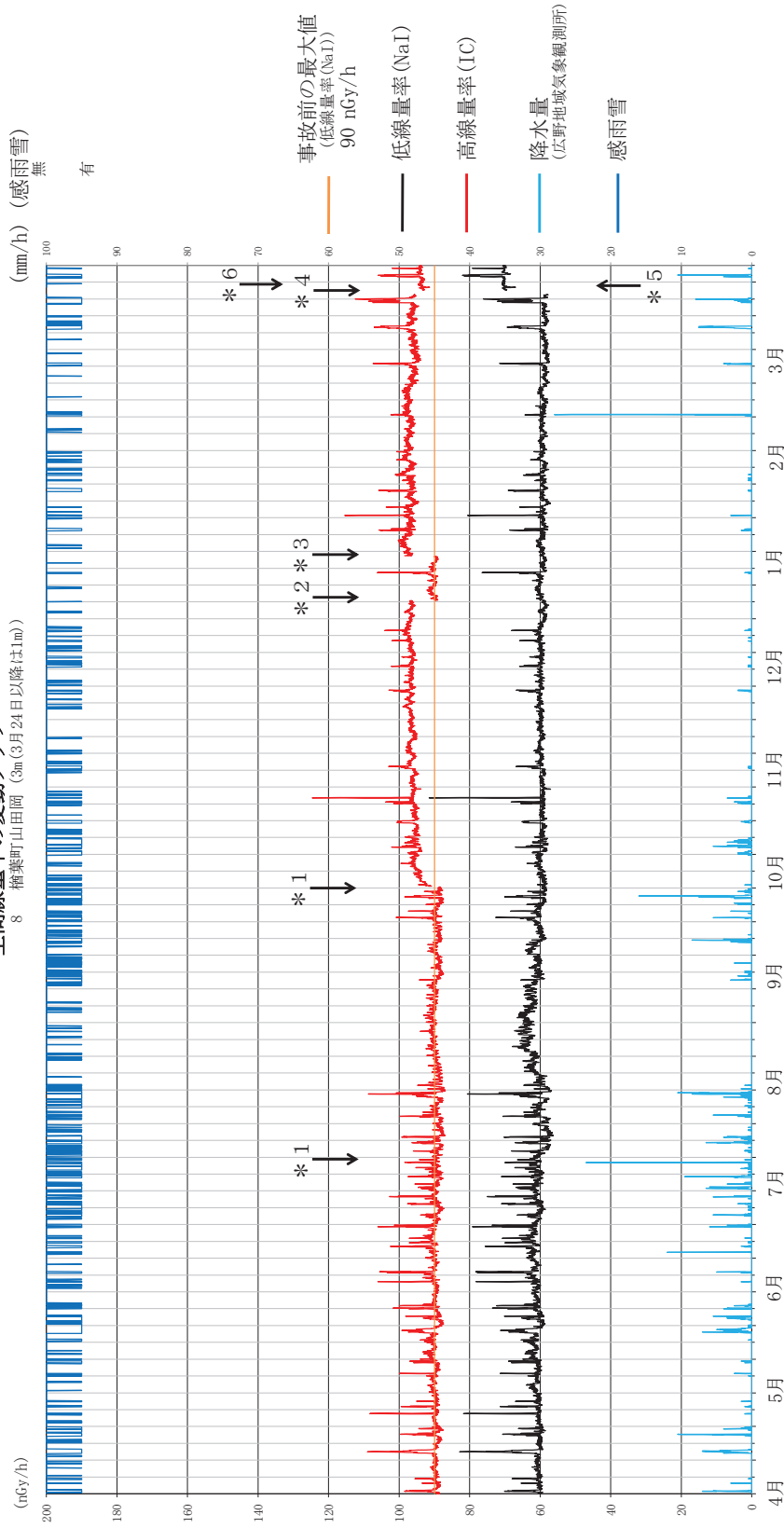
7 広野町小滝平 (1m)



- * 1 高線量率計の検出部温度異常のため数時間欠測
- * 2 12月17日は線量率計点検のため欠測
- * 3 3月1日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 3月2日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

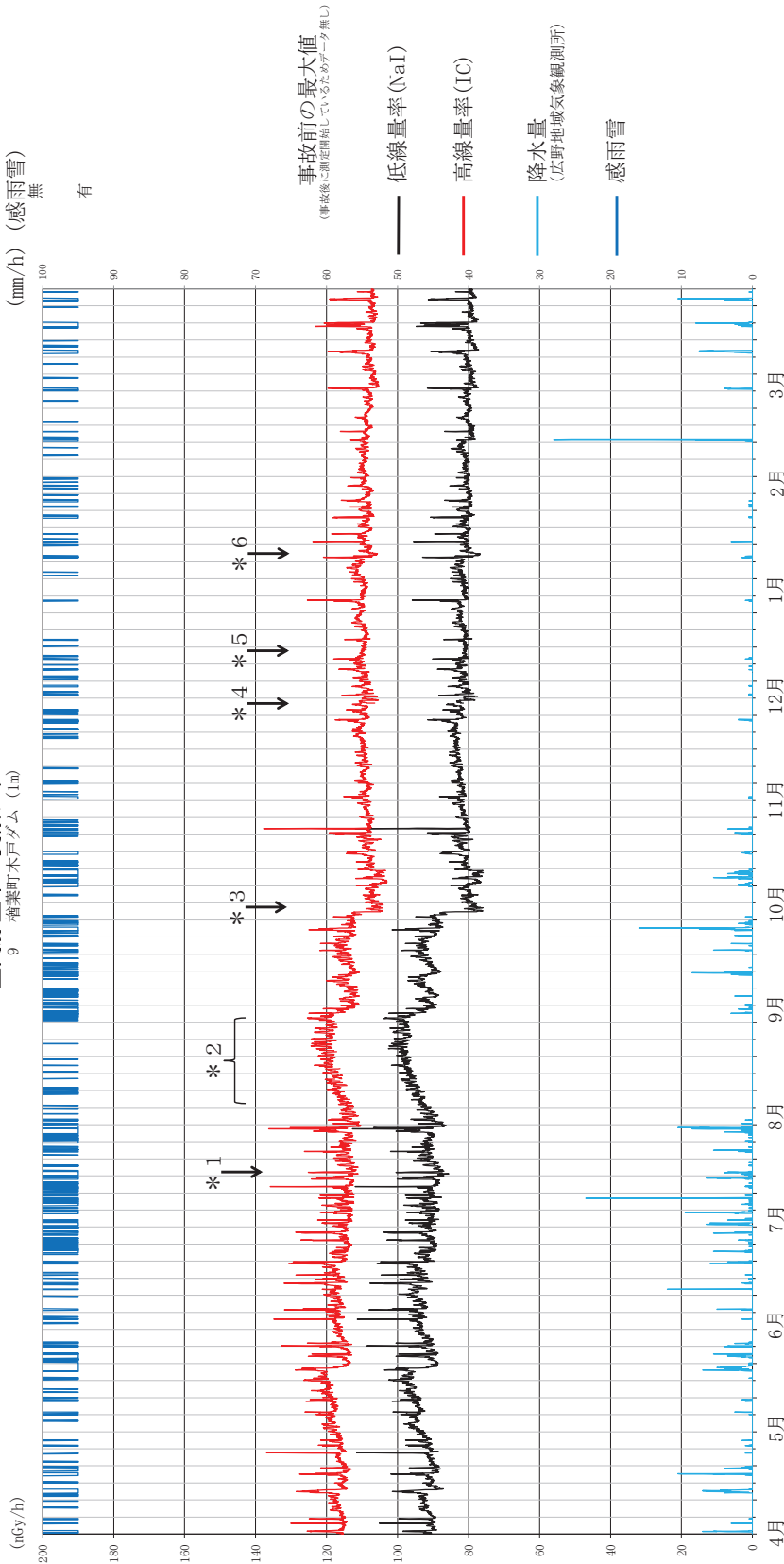
8 楢葉町山田岡 (3m(3月24日以降は1m))



- * 1 7月9日、9月28日は線量率計点検のため欠測
- * 2 12月22日に高線量率計のゼロ点調整を行った
- * 3 12月22日に高線量率計のゼロ点調整を行った際、線量率が大きく下降したため、1月4日に高線量率計の検出器を予備品と交換した
- * 4 3月23～24日は低線量率計更新及び高線量率計移設のため欠測
- * 5 測定地点を、旧地点から楢葉原子力災害対策センター敷地内に3月24日から変更した
- * 6 3月25日は局舎竣工検査の影響で線量率低下

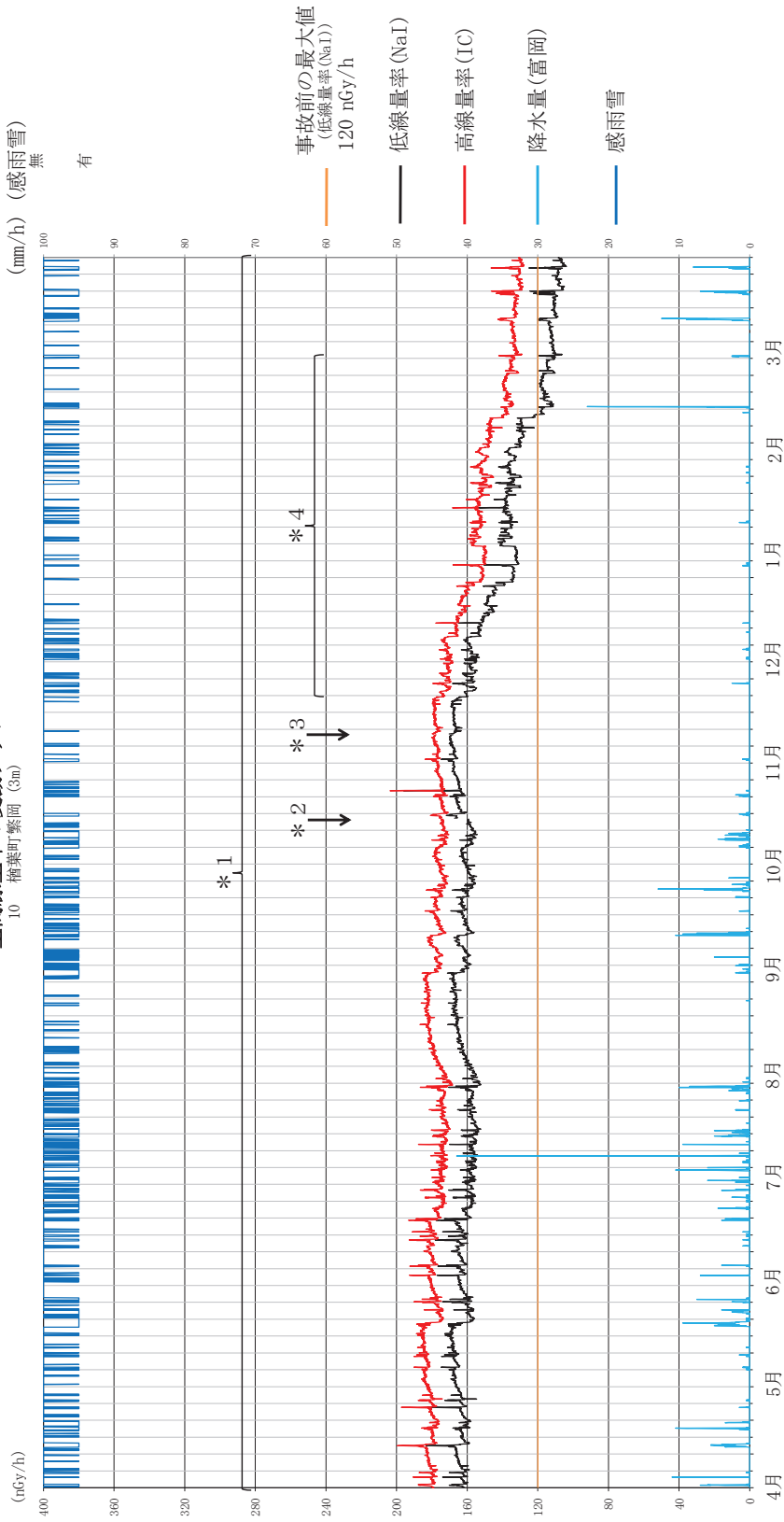
空間線量率の変動グラフ

9 楢葉町水戸ダム (1m)



- * 1 7月15日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 高線量率計の検出部温度異常のため救時間欠測
- * 3 9月29日、30日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 4 11月30日は電源多重化工事のため欠測
- * 5 12月15日は線量率計点検のため欠測
- * 6 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ



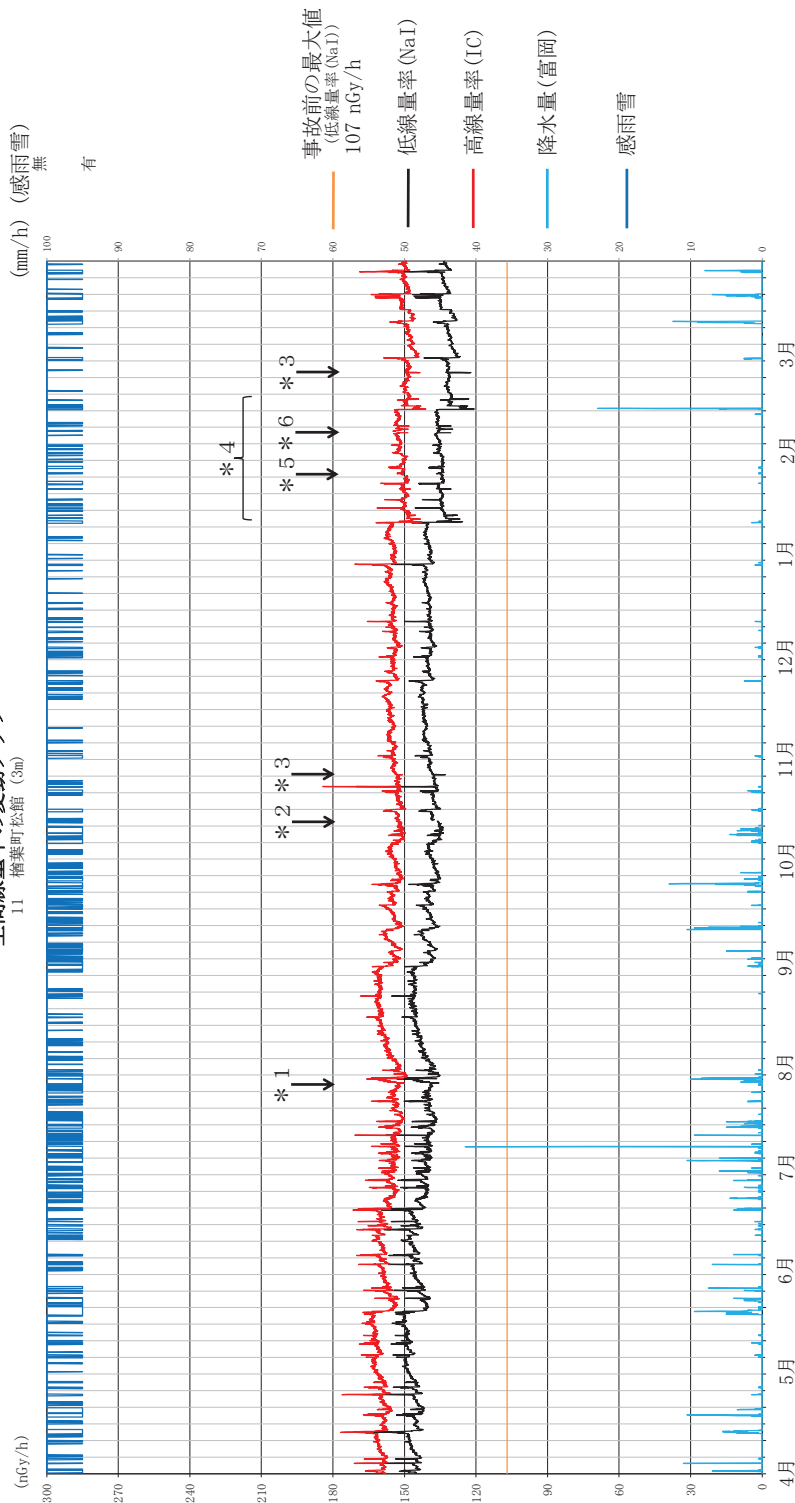
* 1 局舎周辺停車車両の遮へいの影響による定期的な線量率低下

* 2 10月16日は線量率計点検のため欠測

* 3 11月10日は電源多重化工事のため欠測

* 4 集会施設建設に伴う隣地の造成工事の影響で線量率低下

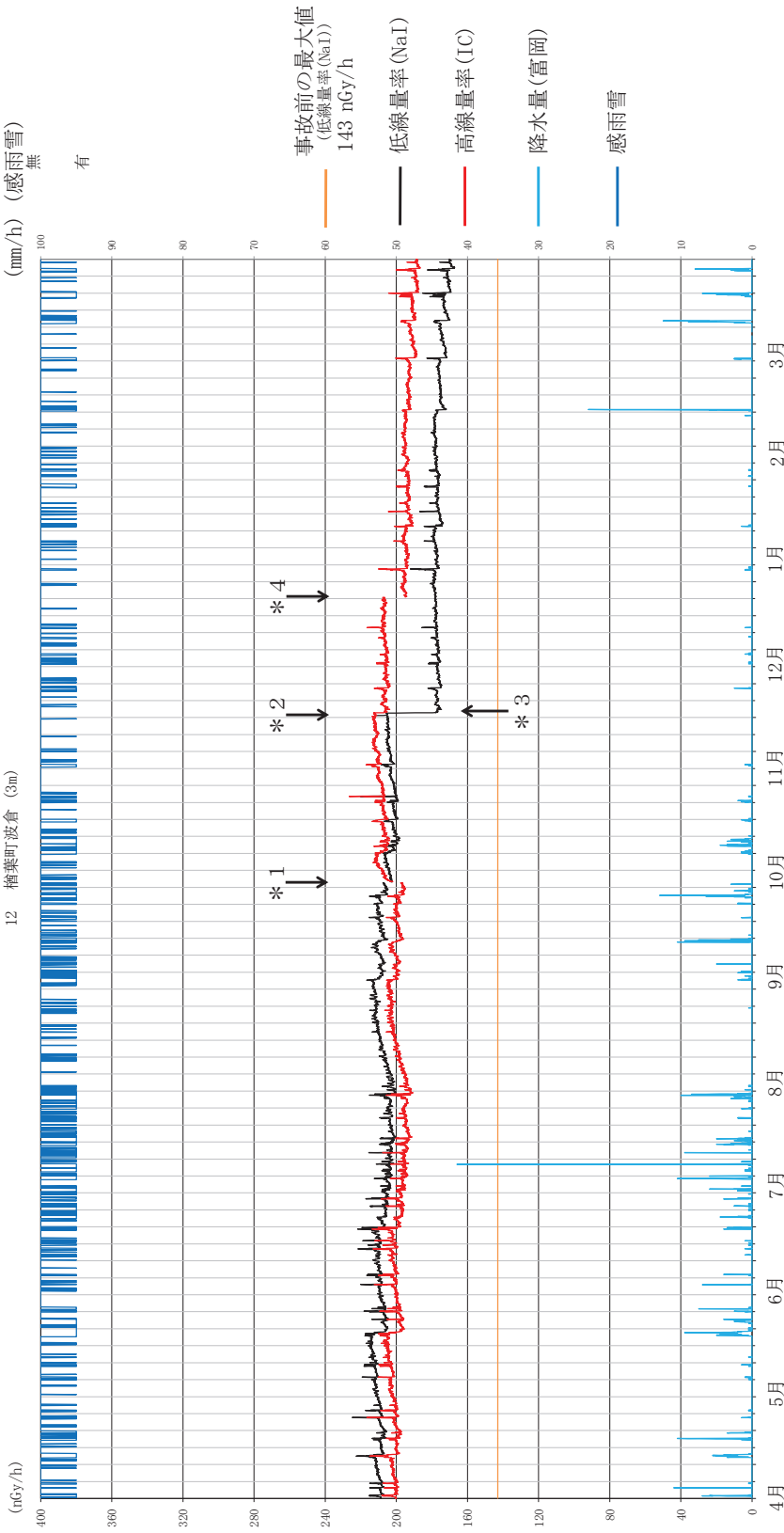
空間線量率の変動グラフ
11 楢葉町松館 (3m)



- * 1 7月27日は局全周辺停車車両および作業による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 10月14日は線量率計点検のため欠測
- * 3 10月28日、2月26日は局全周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 4 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 5 1月26日は高線量率計のテレメータシステムへの通信方式改修のため欠測
- * 6 2月8日は電源多重化工事のため欠測

空間線量率の変動グラフ

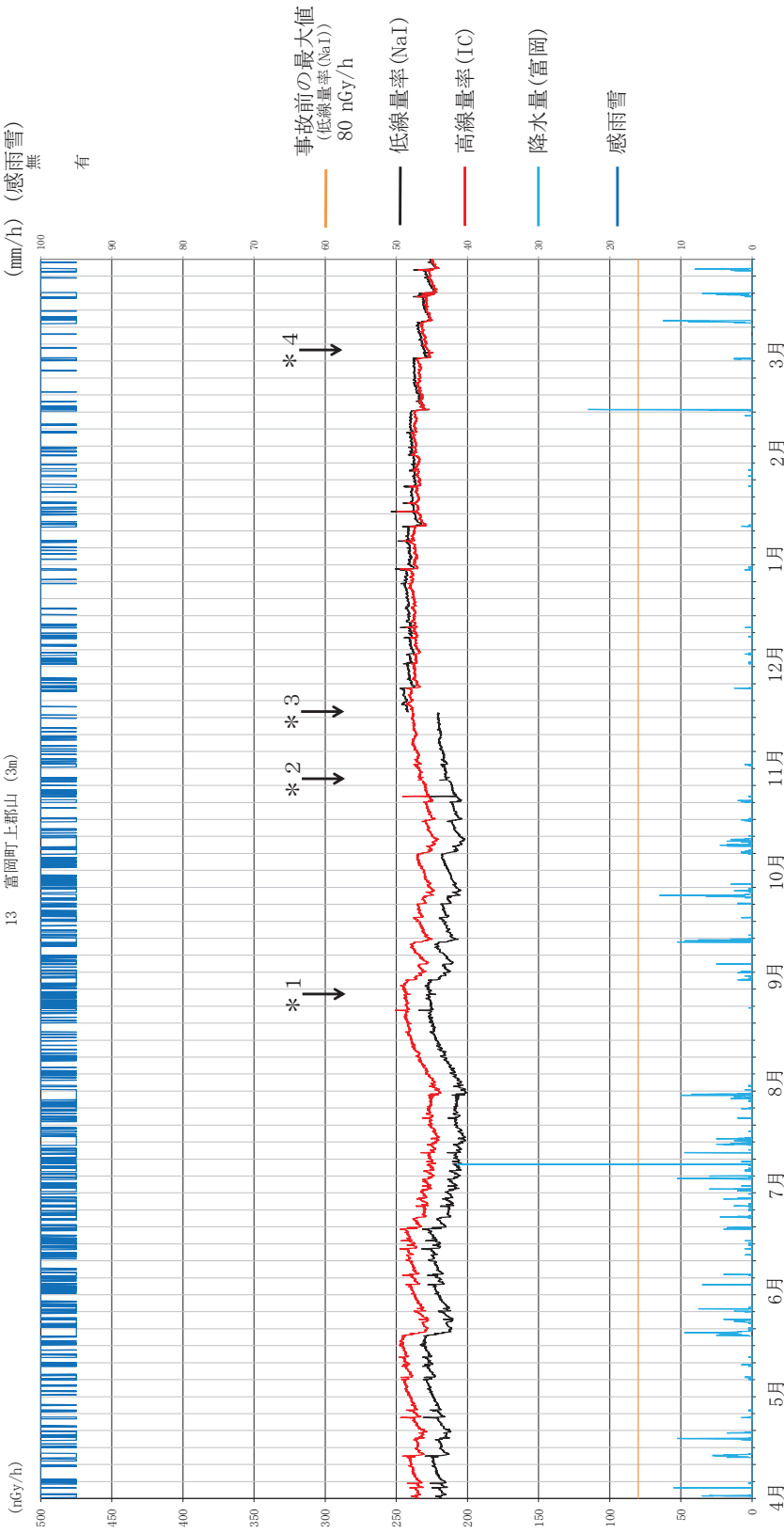
12 楯葉町波倉 (3m)



- * 1 9月29日は線量率計点検のため欠測
- * 2 11月17日は電源多重化工事のため欠測
- * 3 11月18日に既設の非常用発電機を撤去した影響で線量率低下
- * 4 12月22日に高線量率計のゼロ点調整を行った。

空間線量率の変動グラフ

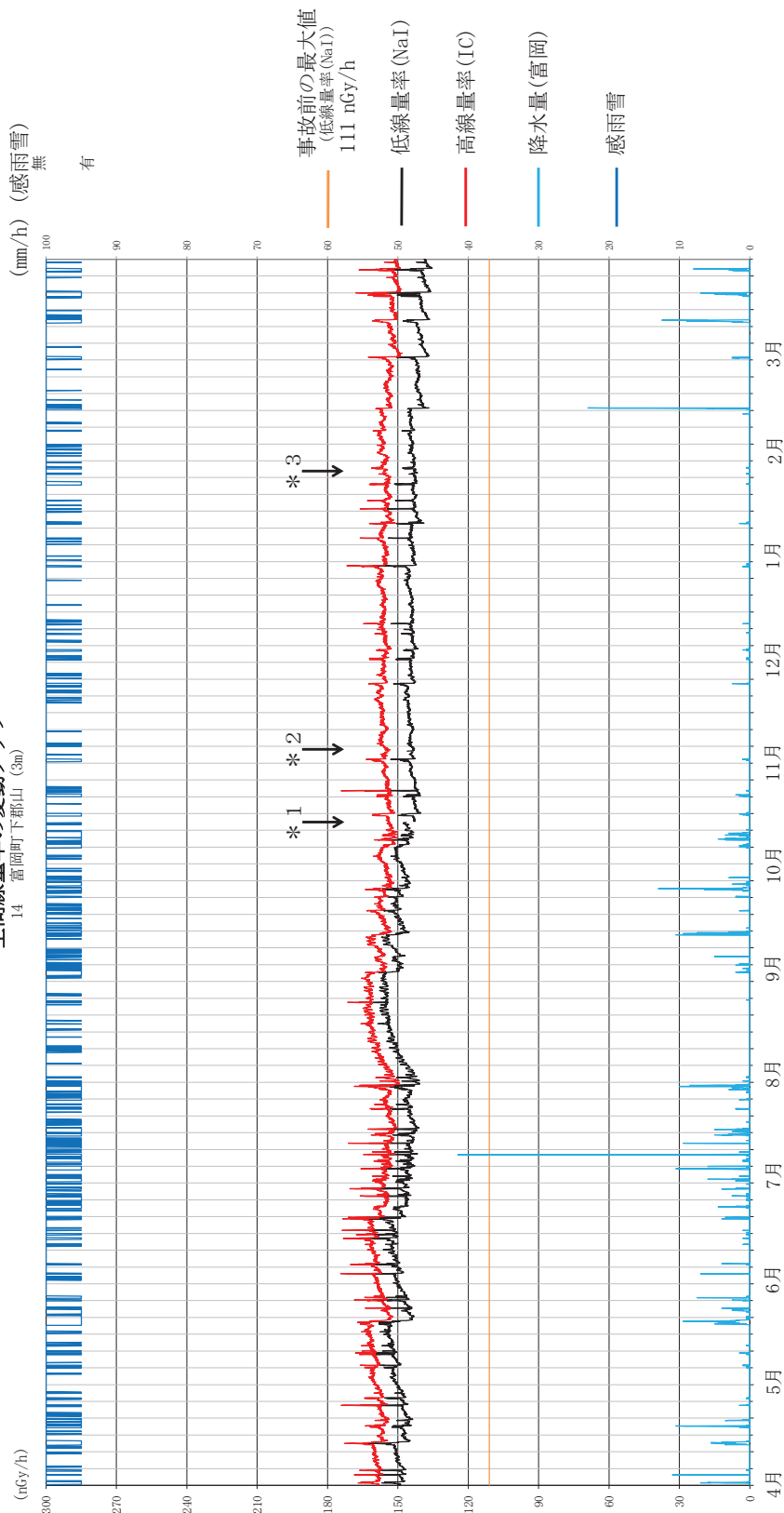
13 富岡町上郡山 (3m)



- * 1 8月27日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 10月29日は電源多重化工事のため欠測
- * 3 11月18日は線量率計点検のため欠測
- * 4 3月4日は局舎周辺の樹木伐採作業の影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

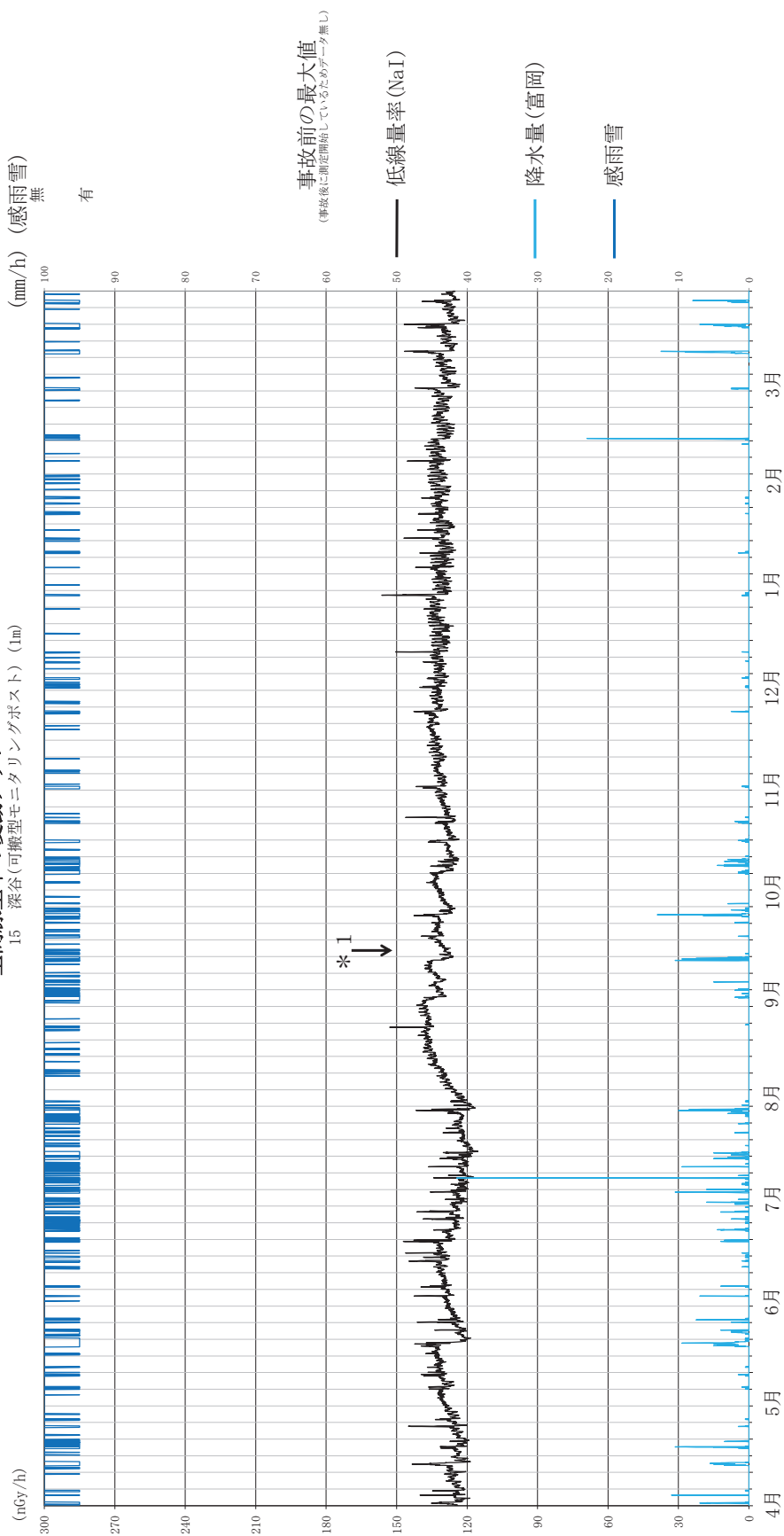
14 富岡町下郡山 (3m)



- * 1 10月15日は線量率計点検のため欠測
- * 2 11月5日は電源多重化工事のため欠測
- * 3 1月27日は高線量率計のテレメータシステムへの通信方式改修のため欠測

空間線量率の変動グラフ

15 深谷(可搬型モニタリングポスト) (1m)

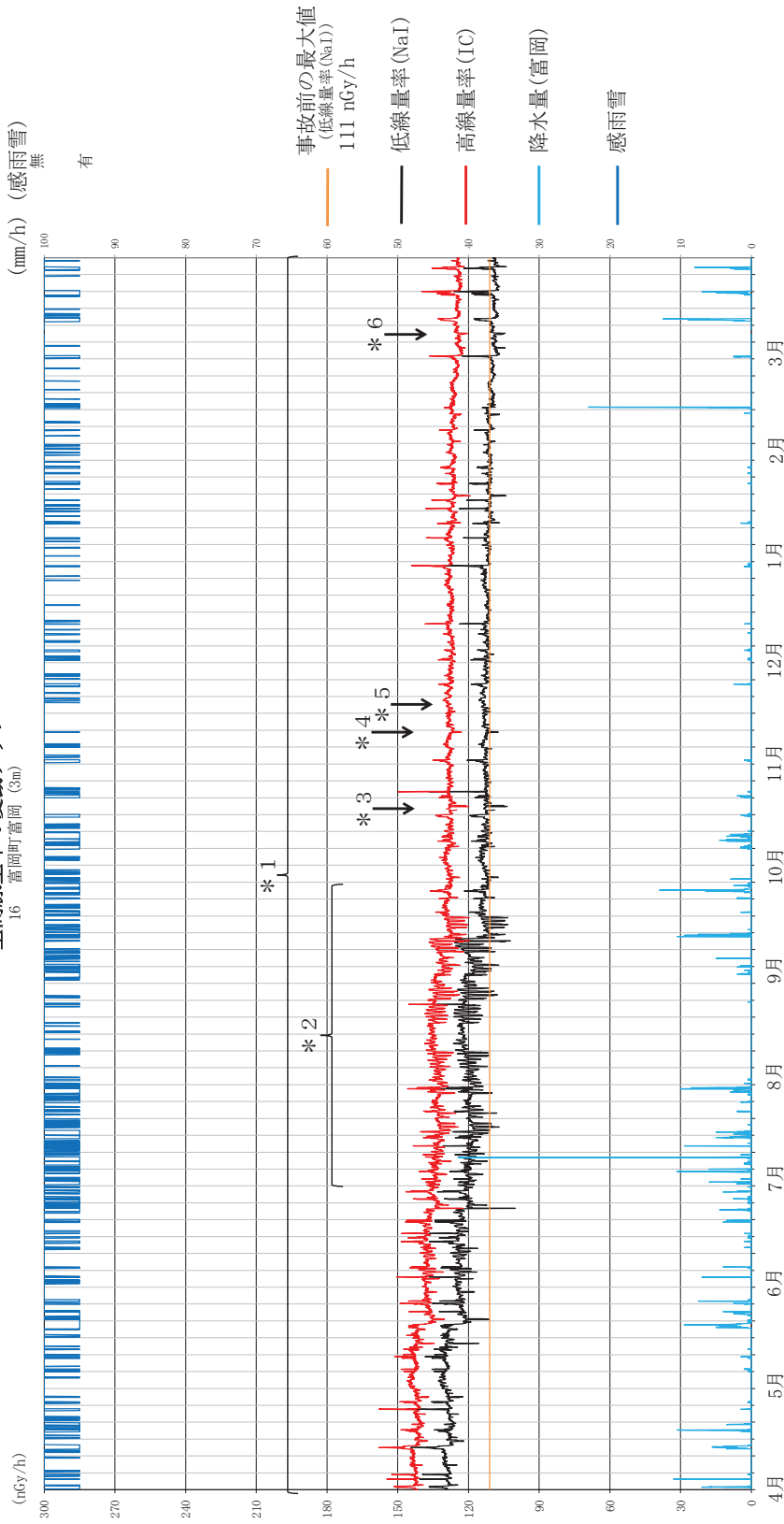


* 1 9月15日は線量率計点検のため欠測

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

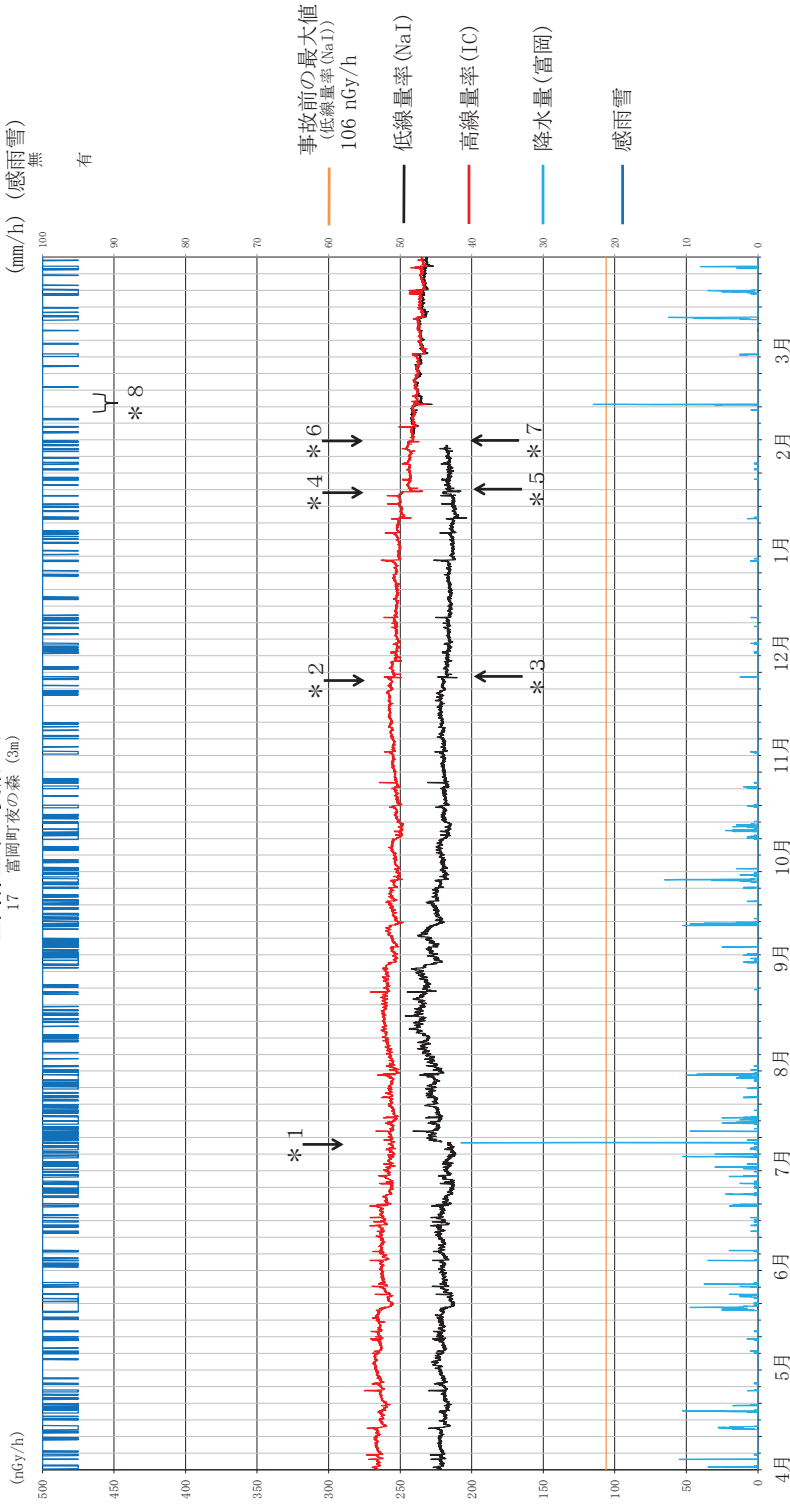
空間線量率の変動グラフ

16 富岡町富岡 (3m)



- * 1 局舎周辺停車車両の遮へいの影響による定期的な線量率低下
- * 2 局舎付近で建設工事が行われており、周辺に駐車した工事関係車両による遮へいのため工事時間帯の線量率が低下 (7月1日～9月29日)
- * 3 10月19日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 11月11日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 5 11月19日は線量率計点検のため欠測
- * 6 3月9日は気象計更新作業の影響で線量率低下

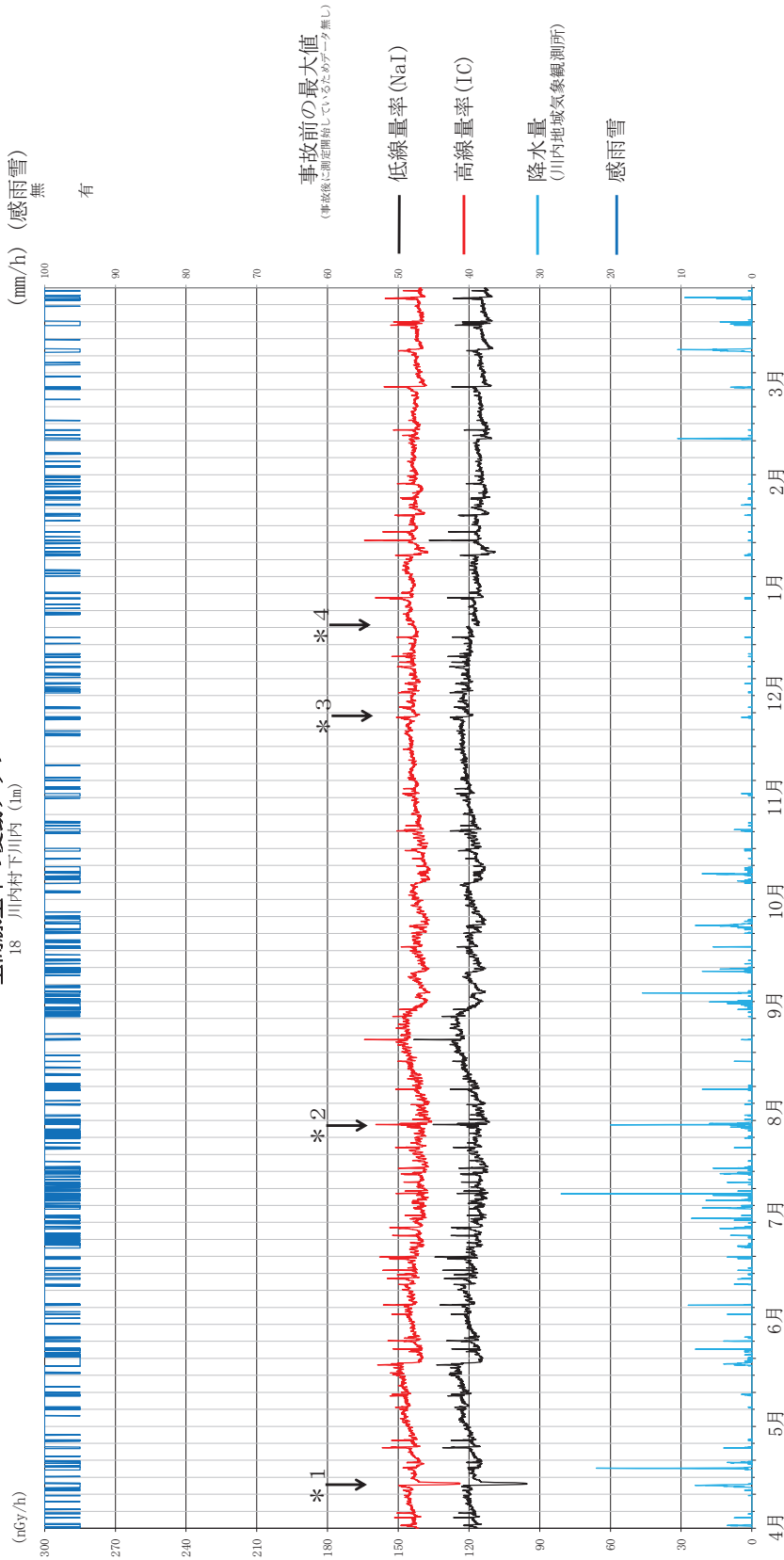
空間線量率の変動グラフ
17 富岡町夜の森 (3m)



- * 1 7月8日は線量率計点検のため欠測
- * 2 11月24日は線量率計点検のため欠測
- * 3 11月25日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 4 1月19日は電源多重化工事のため欠測
- * 5 1月20日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 6 2月3日～5日は低線量率計更新のため欠測
- * 7 2月4日は低線量率計更新作業の影響で線量率低下
- * 8 2月13日～17日は感雨雪計故障のため欠測

空間線量率の変動グラフ

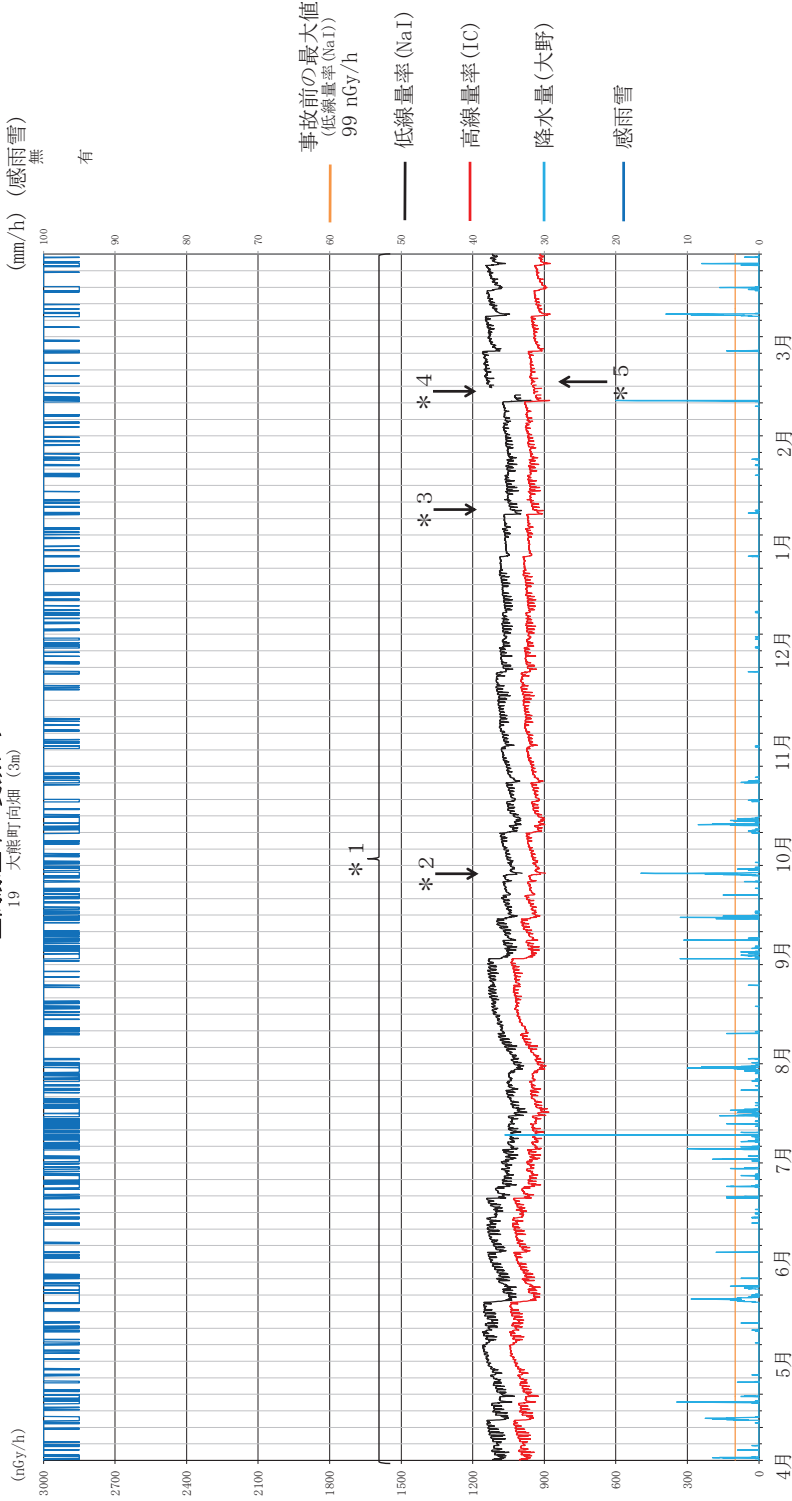
18 川内村下川内 (1m)



- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 高線量率計の検出部温度異常のため欠測
- * 3 11月24日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 12月22日は線量率計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

19 大熊町向畑 (3m)

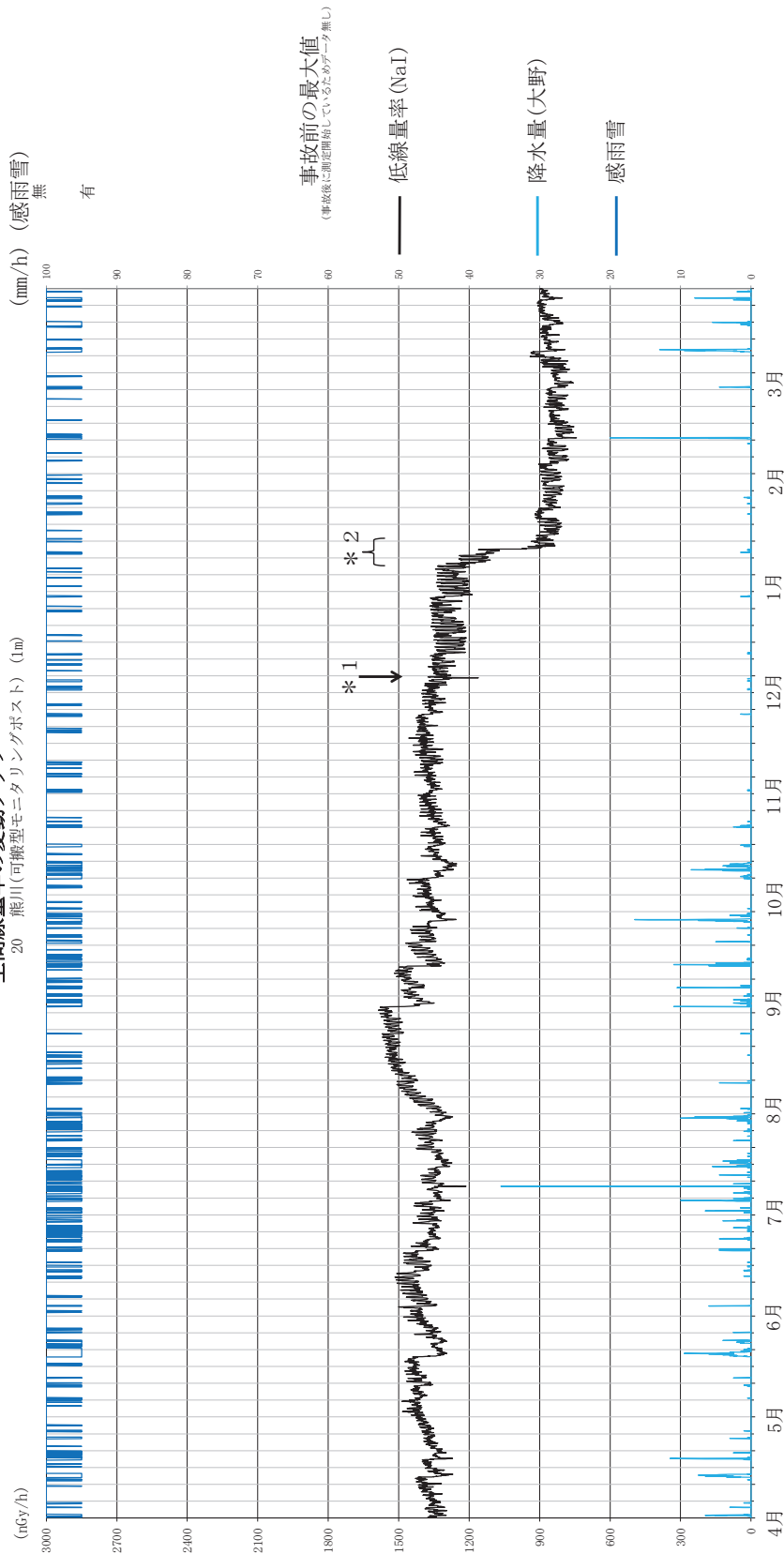


- * 1 局舎付近に帰還困難区域入退域ゲートがあり、朝夕の渋滞時の車両の遮へい効果により、最大5%程度の線量率低下が発生
- * 2 9月25日は線量率計点検のため欠測
- * 3 積雪のため線量率低下
- * 4 2月17日～19日は低線量率計更新のため欠測
- * 5 2月20日は電源多重化工事のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

20 熊川(可搬型モニタリングポスト) (1m)

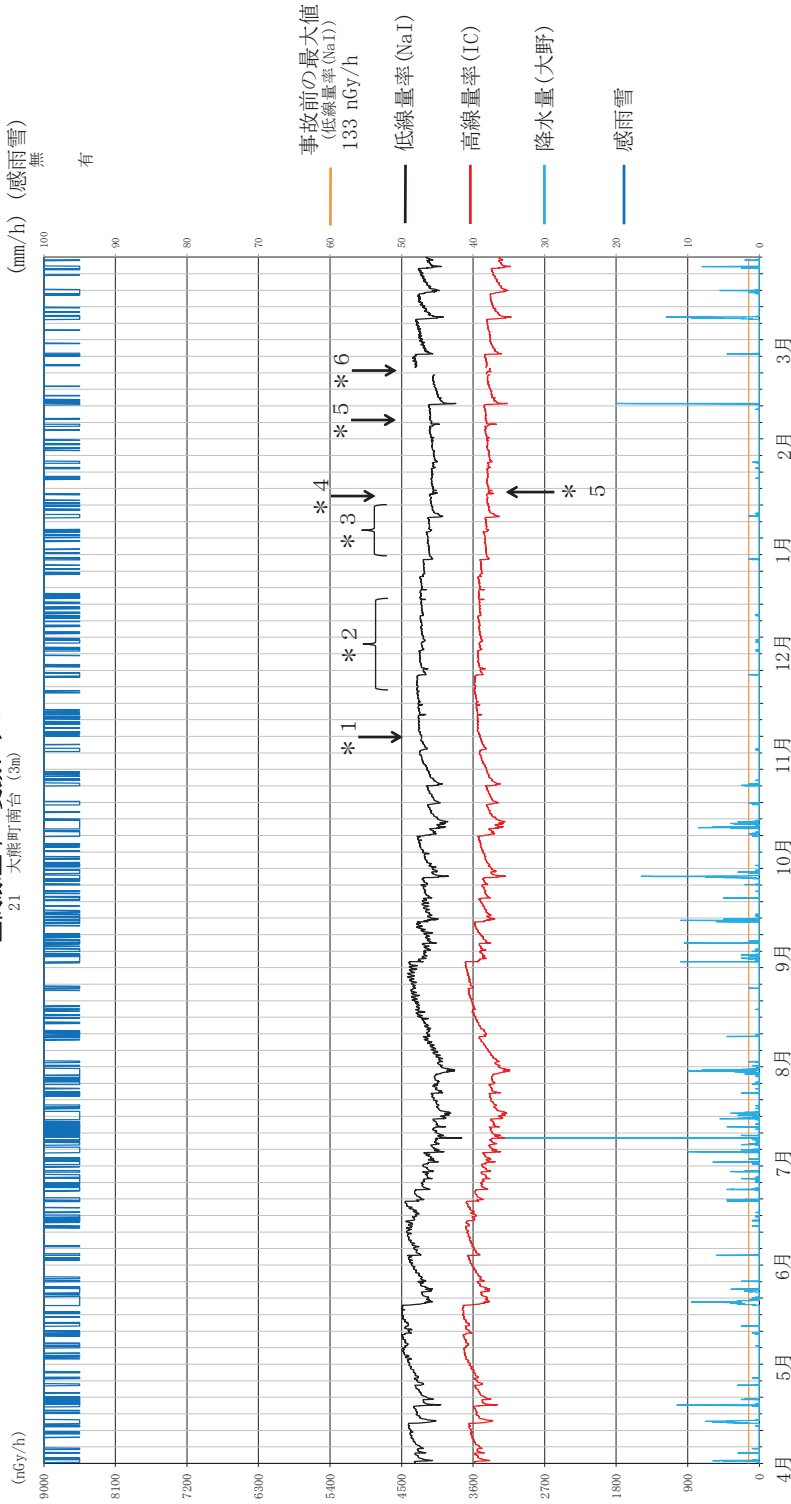


* 1 12月6日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

* 2 局舎周辺工事の影響で線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ
21 大熊町南台 (3m)

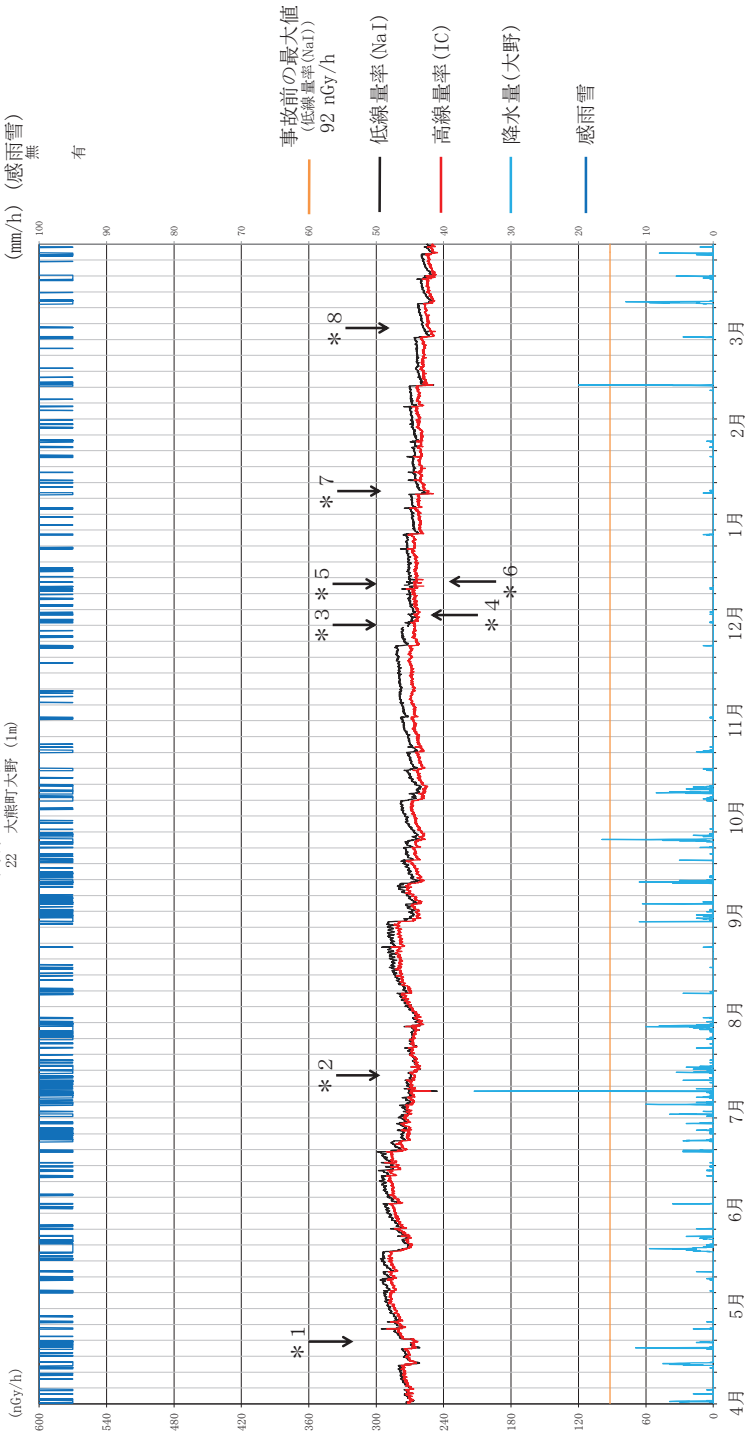


- * 1 11月6日は線量率計点検のため欠測
- * 2 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 3 積雪のため線量率低下
- * 4 1月18日は電源多重化工事のため欠測
- * 5 1月19日、2月9日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 6 2月24日は低線量率計更新のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

22 大熊町大野 (1m)



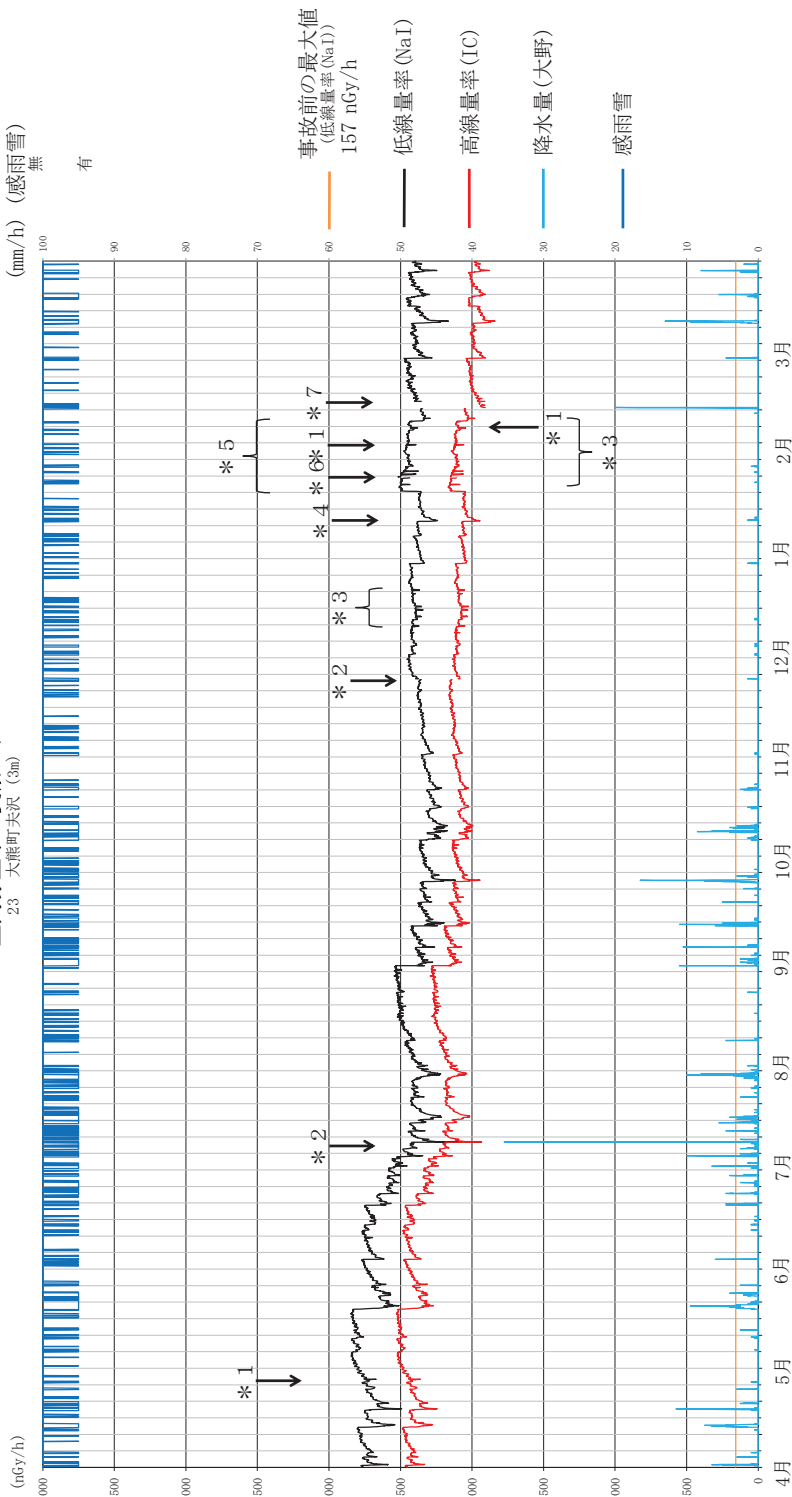
測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
 * 1 4月21日以降、局舎近くで遮へい物となっていたプレハブ建屋が移動した影響でベースラインが上昇

- * 2 7月13日は線量率計点検のため欠測
- * 3 12月1日は線量率計点検のため欠測
- * 4 12月4日は局舎周辺での作業影響により線量率低下
- * 5 12月14日は電源多重化工事のため欠測
- * 6 12月15日、16日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 7 積雪のため線量率低下
- * 8 3月4日は衛星アンテナ更新工事の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値は NaI (II) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり 方向特性が良好である一方、NaI (II) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向 の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電 所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるたため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (II) シンチレーシ ョン式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

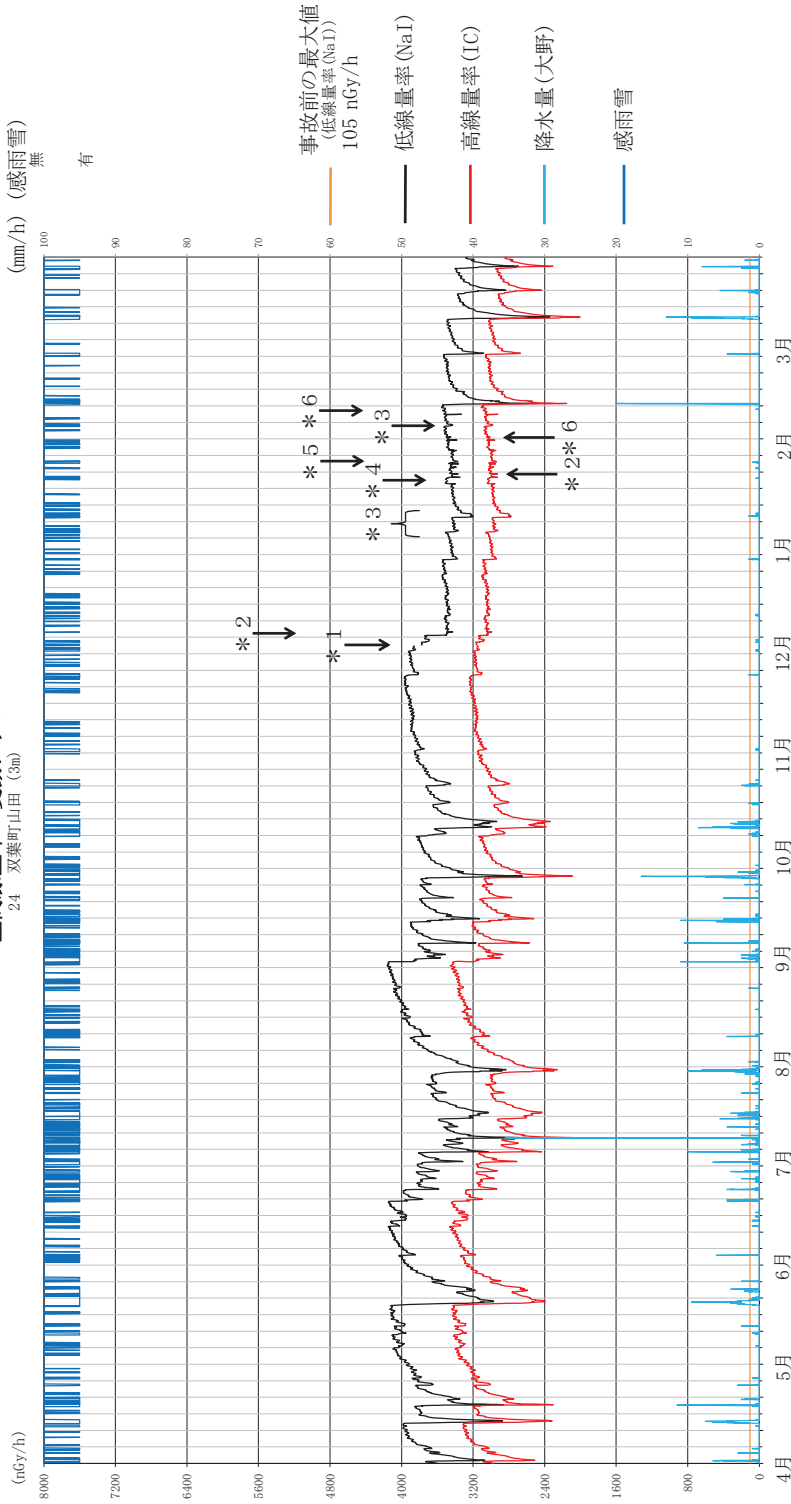
23 大熊町夫沢 (3m)



- * 1 4月27日、2月4日、9日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 7月7日、11月25日は線量率計点検のため欠測
- * 3 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 4 積雪のため線量率低下
- * 5 1月21日～2月11日は周辺道路側溝の土砂上げ作業の影響で線量率上昇
- * 6 1月25日は電源多重化工事のため欠測
- * 7 2月15日～17日は低線量率計更新のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

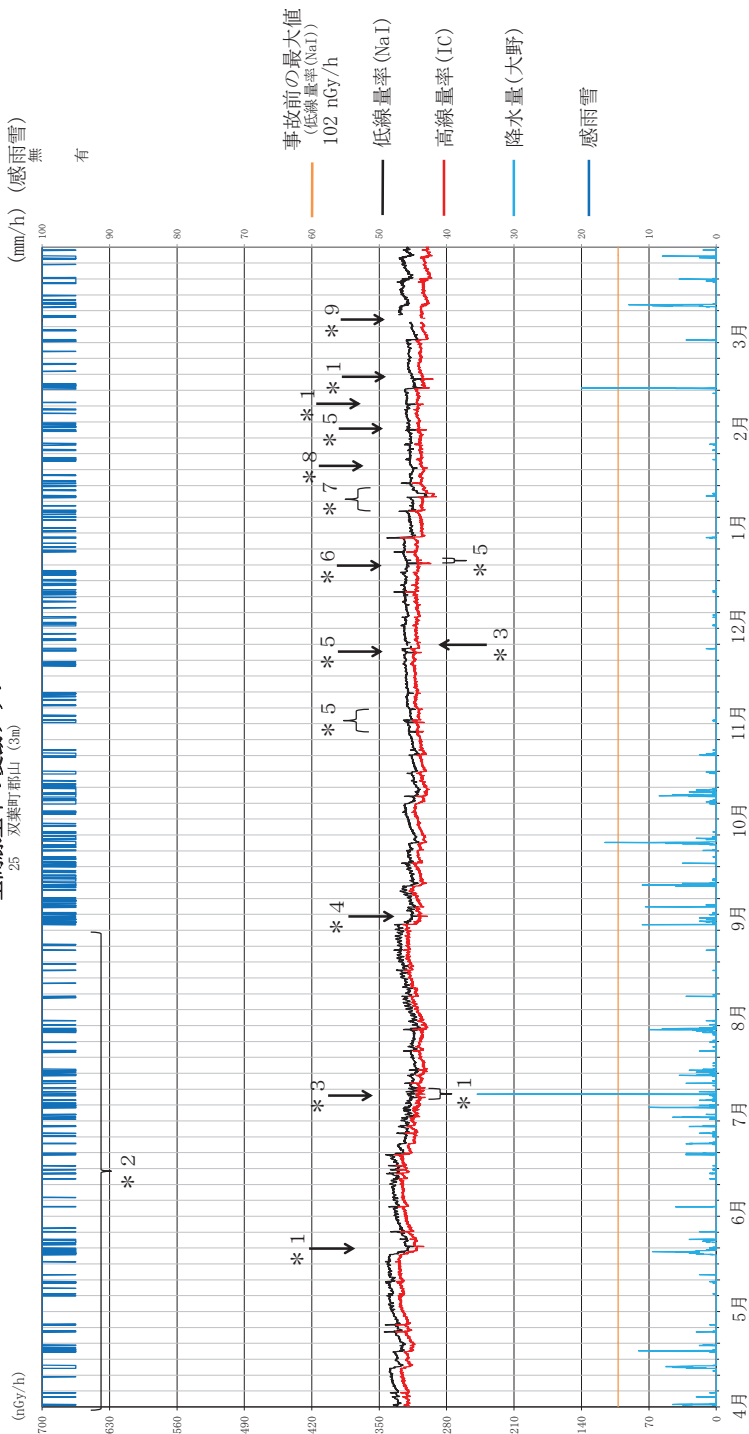
空間線量率の変動グラフ
24 双葉町山田 (3m)



- * 1 12月4日は線量率計点検のため欠測
- * 2 12月7日、1月24日、25日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 3 積雪のため線量率低下
- * 4 1月23日は電源多重化工事のため欠測
- * 5 1月28日はリアタイムダストモータ更新作業の影響で線量率低下
- * 6 2月4日、12日は局舎周辺駐車車両による遮へいの影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

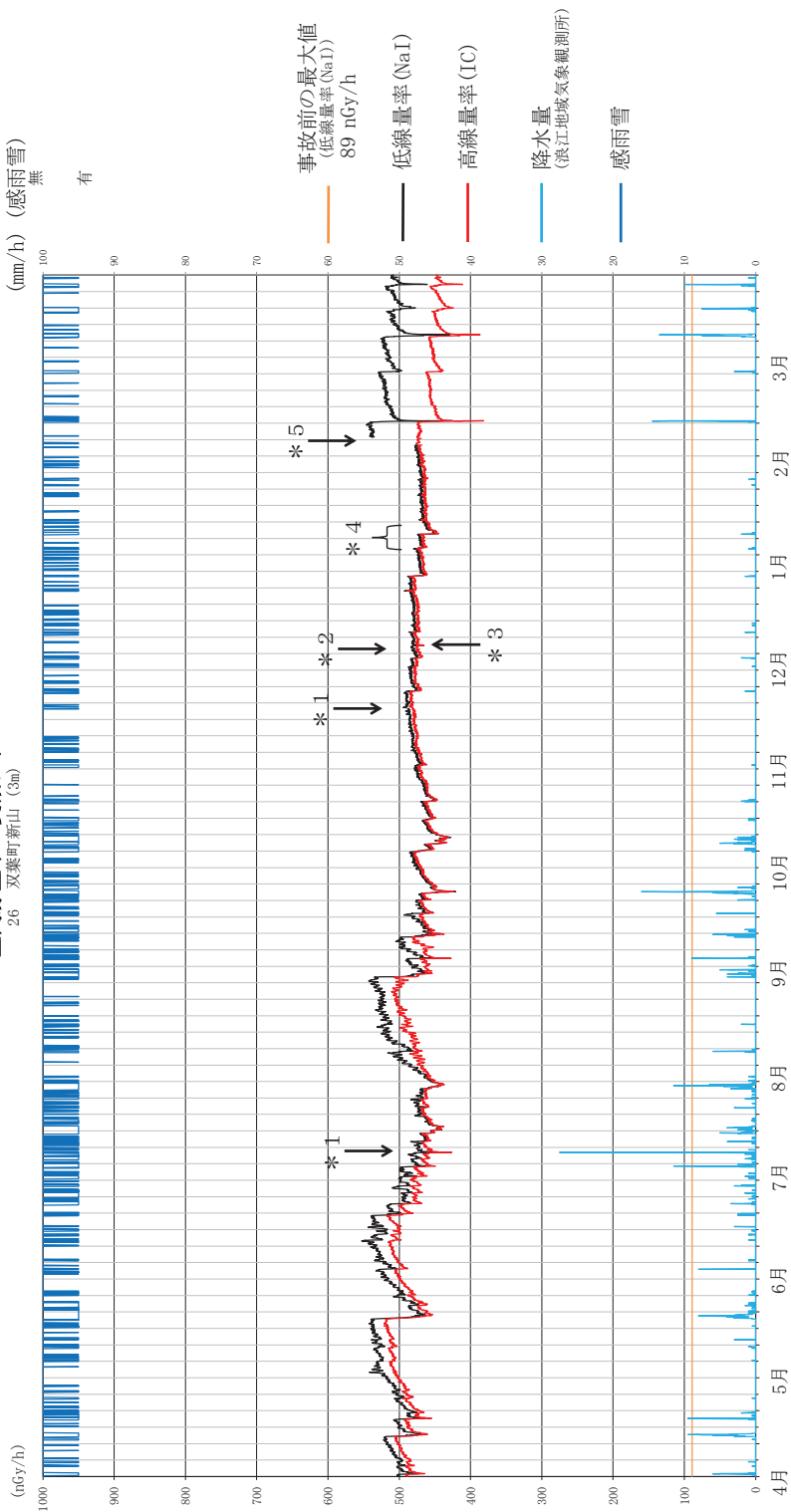


- * 1 5月21日、7月7日、9日、10日、2月10日、18日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 感雨雪計の感度が低下 (4月1日～9月1日) していることから、参考として記載
- * 3 7月8日、11月26日は線量率計点検のため欠測
- * 4 9月2日は感雨雪計修繕作業の影響で線量率低下
- * 5 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 6 12月21日は電源多重化工事のため欠測
- * 7 積雪のため線量率低下
- * 8 1月21日は気象計点検の影響で線量率低下
- * 9 3月8日～10日は低線量率計更新のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値は NaI (II) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (II) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (II) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

26 双葉町新山 (3m)

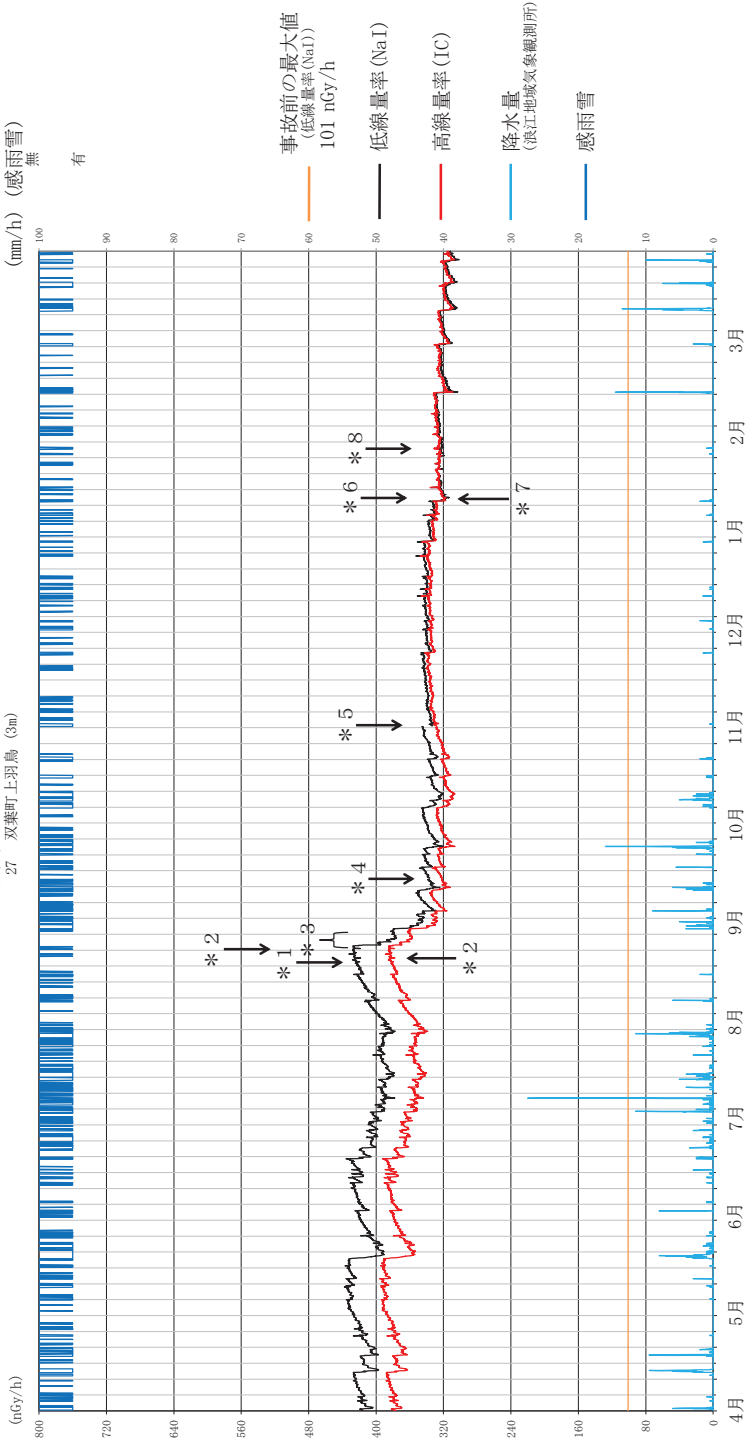


- * 1 7月9日、11月20日は線量率計点検のため欠測
- * 2 12月8日は電源多重化工事のため欠測
- * 3 12月9日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 4 積雪のため線量率低下
- * 5 2月8～10日は低線量率計更新のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

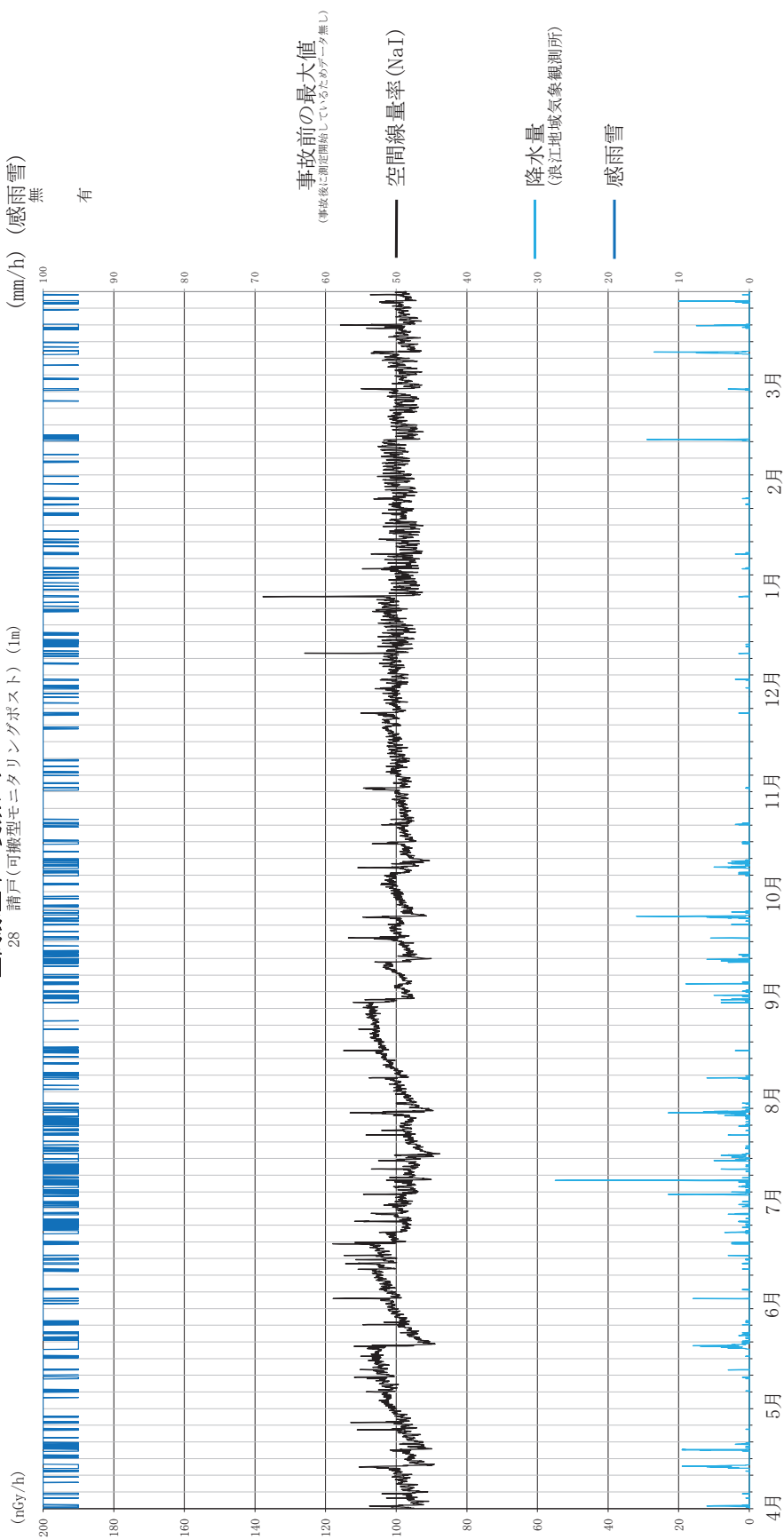
27 双葉町上羽黒 (3m)



- * 1 8月20日は機器点検の影響で線量率低下
- * 2 8月21日、24日は局舎周辺の草刈りの影響で線量率低下
- * 3 8月25日～27日は環境省による局舎周辺の除染作業の影響で線量率低下
- * 4 9月15日は環境省による局舎の除染作業に伴い欠測
- * 5 11月2日は線量率計点検のため欠測
- * 6 1月12日は電源多重化工事のため欠測
- * 7 旧非常用発電機を撤去した影響で線量率低下
- * 8 1月28日は高線量率計のテレメータシステムへの通信方式改修のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギー宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値は NaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

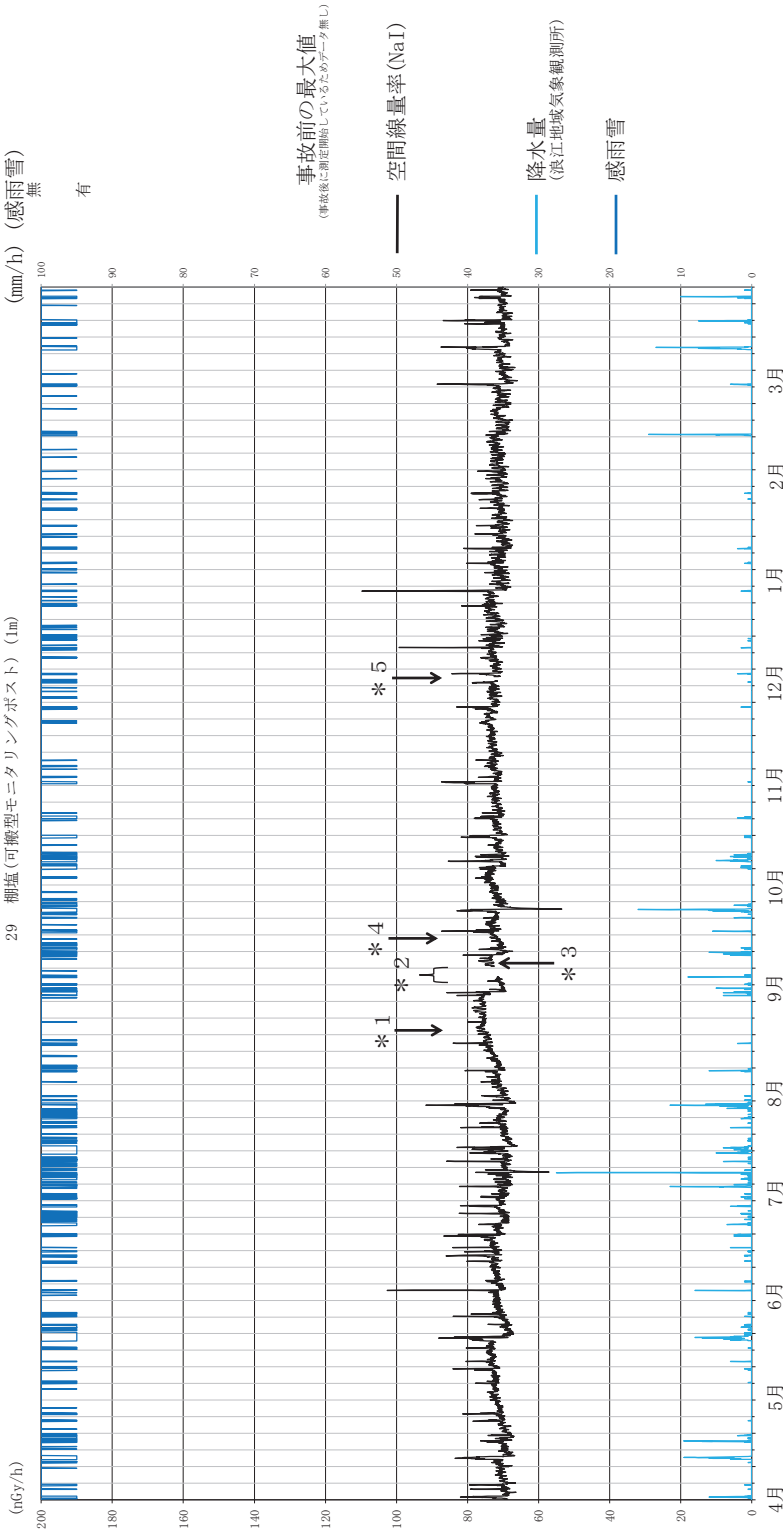
空間線量率の変動グラフ
28 請戸(可搬型モニタリングポスト) (1m)



可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

29 柳屋(可搬型モニタリングポスト) (1m)

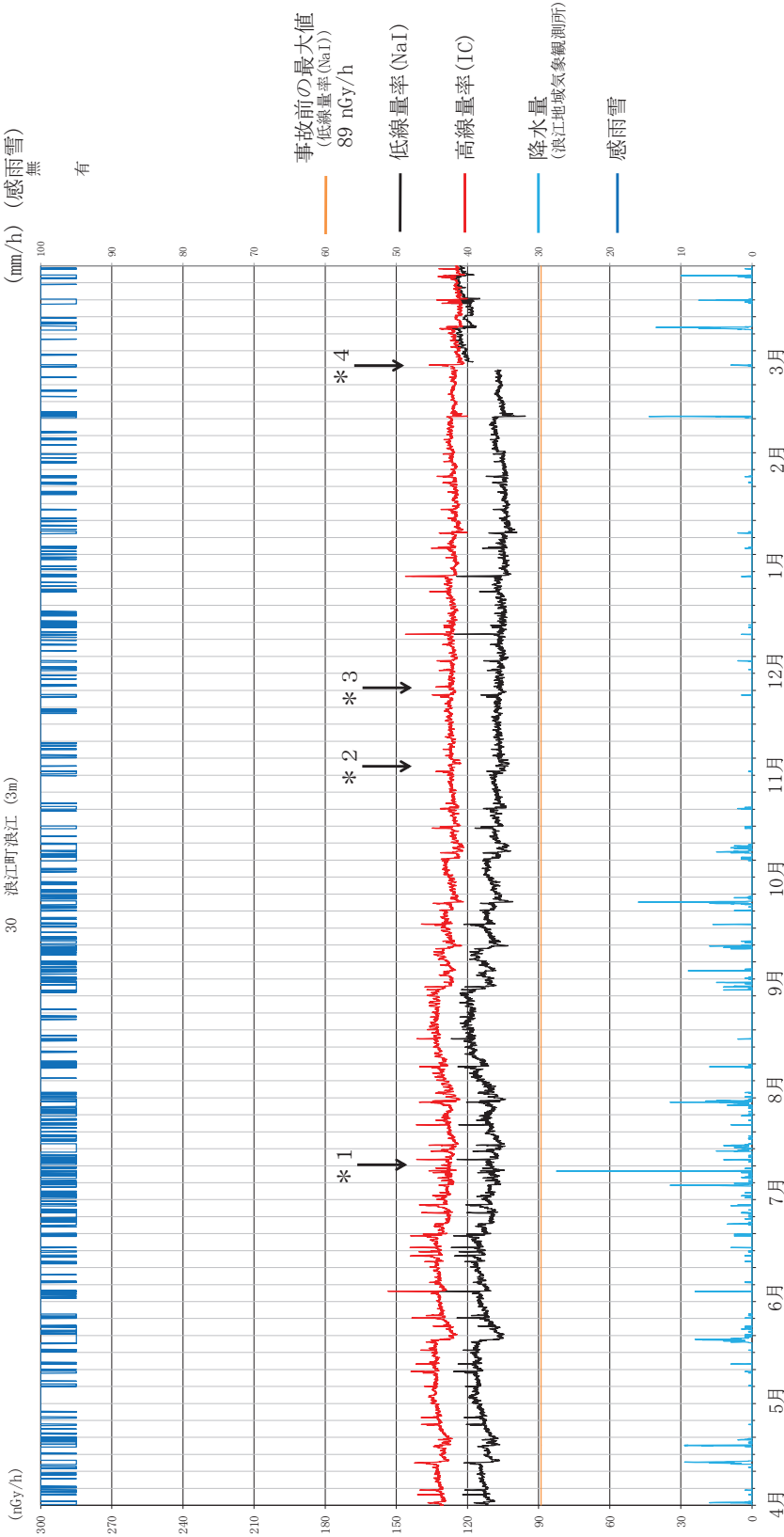


- * 1 8月20日は測定機器の電源高故障のため欠測
- * 2 9月5日～8日は測定機器の検出部故障のため欠測
- * 3 9月9日は点検のため欠測
- * 4 9月17日は機器修繕のため欠測
- * 5 12月3～4日は測定機器の検出部故障のため欠測

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

30 浪江町浪江 (3m)

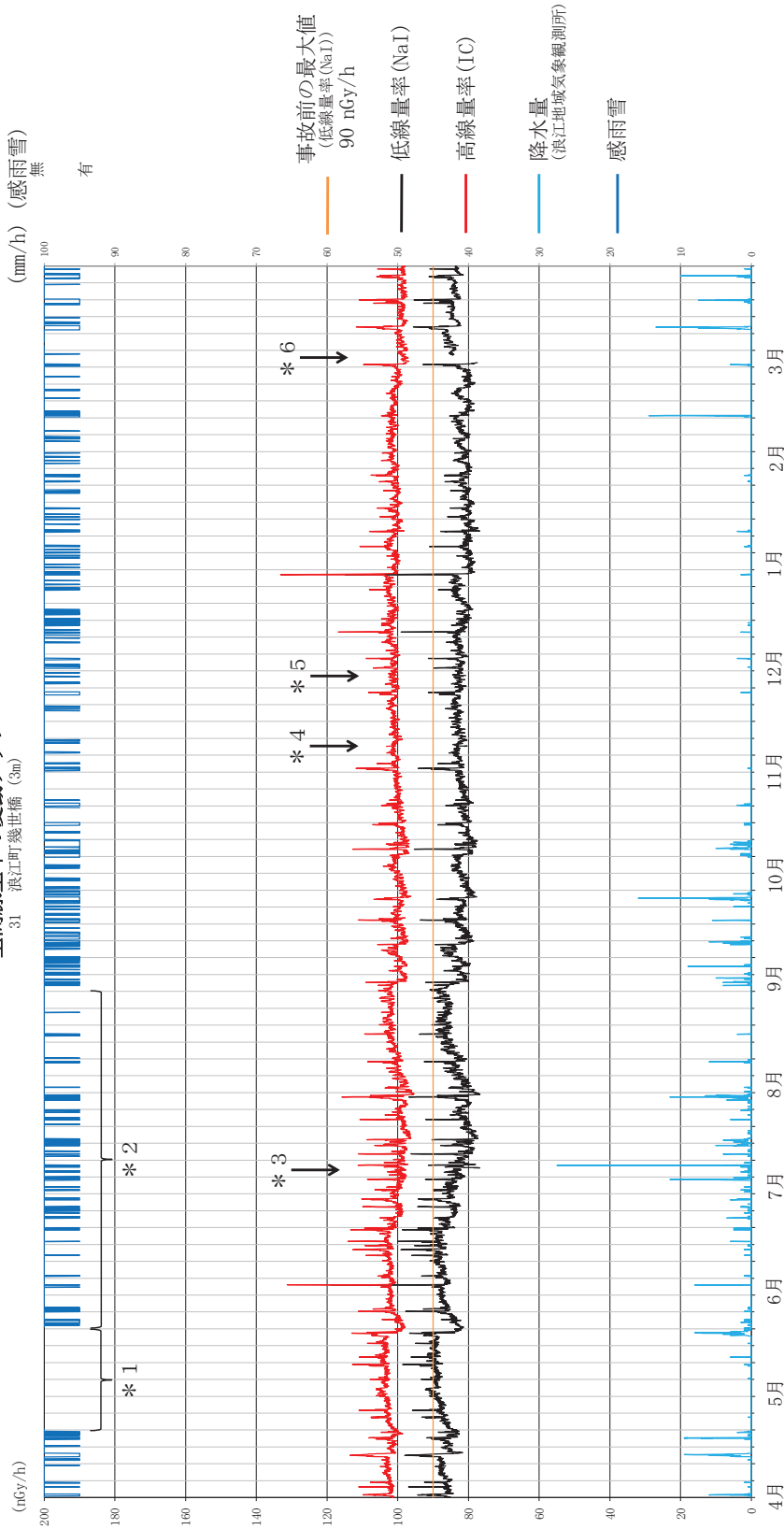


- * 1 7月10日は線量率計点検のため欠測
- * 2 11月4日は電源多重化工事のため欠測
- * 3 11月27日は線量率計点検のため欠測
- * 4 3月1日～3日は低線量率計更新のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値は NaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

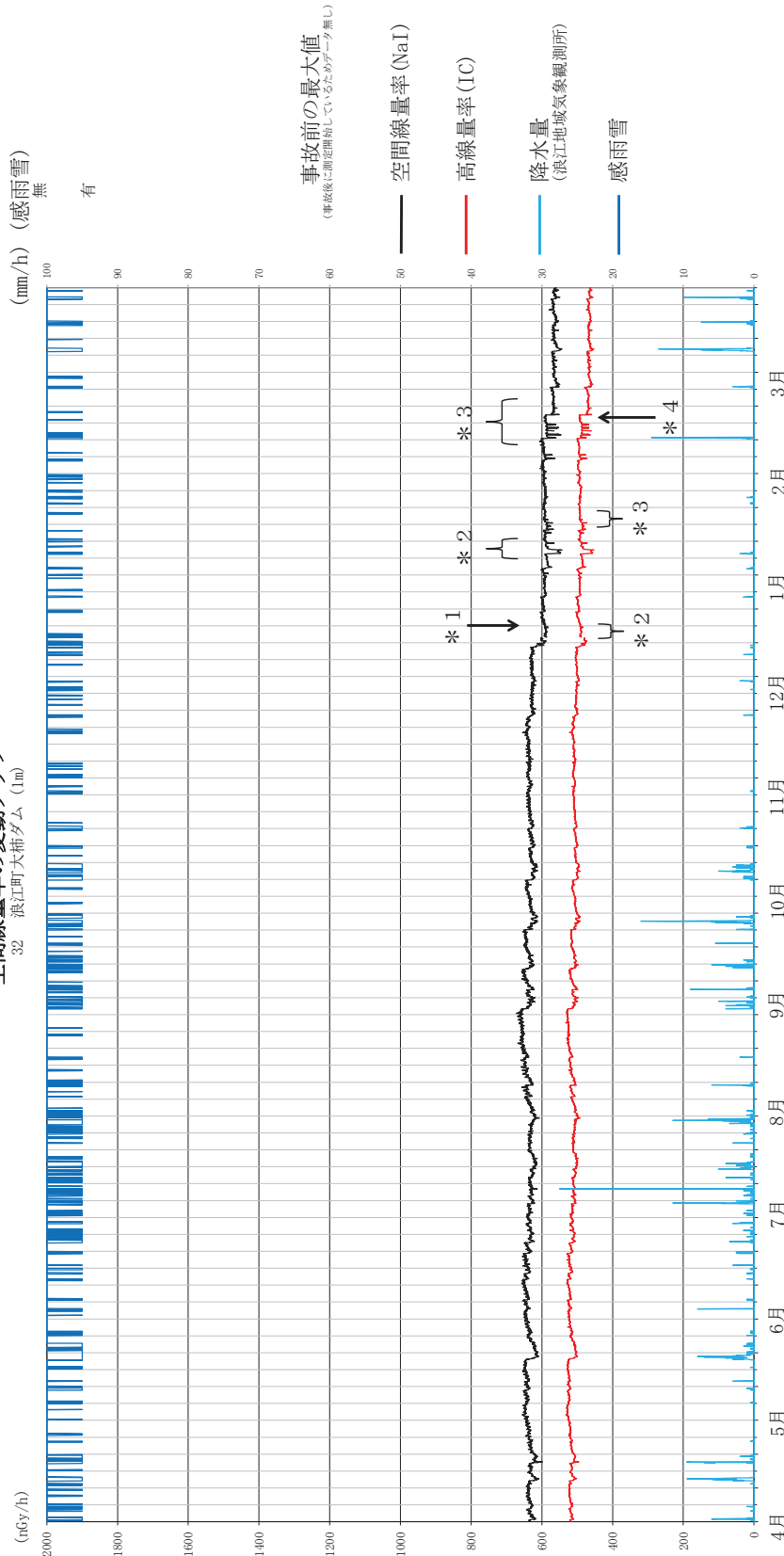
空間線量率の変動グラフ

31 浪江町幾世橋 (3m)



- * 1 感雨雪計故障 (4月21日～5月21日) のため欠測
- * 2 感雨雪計の感度が低下 (5月22日～9月1日) していることから、参考として記載
- * 3 7月7日は線量率計点検のため欠測
- * 4 11月9日は電源多重化工事のため欠測
- * 5 11月30日は線量率計点検のため欠測
- * 6 3月3日～5日は低線量率計更新のため欠測

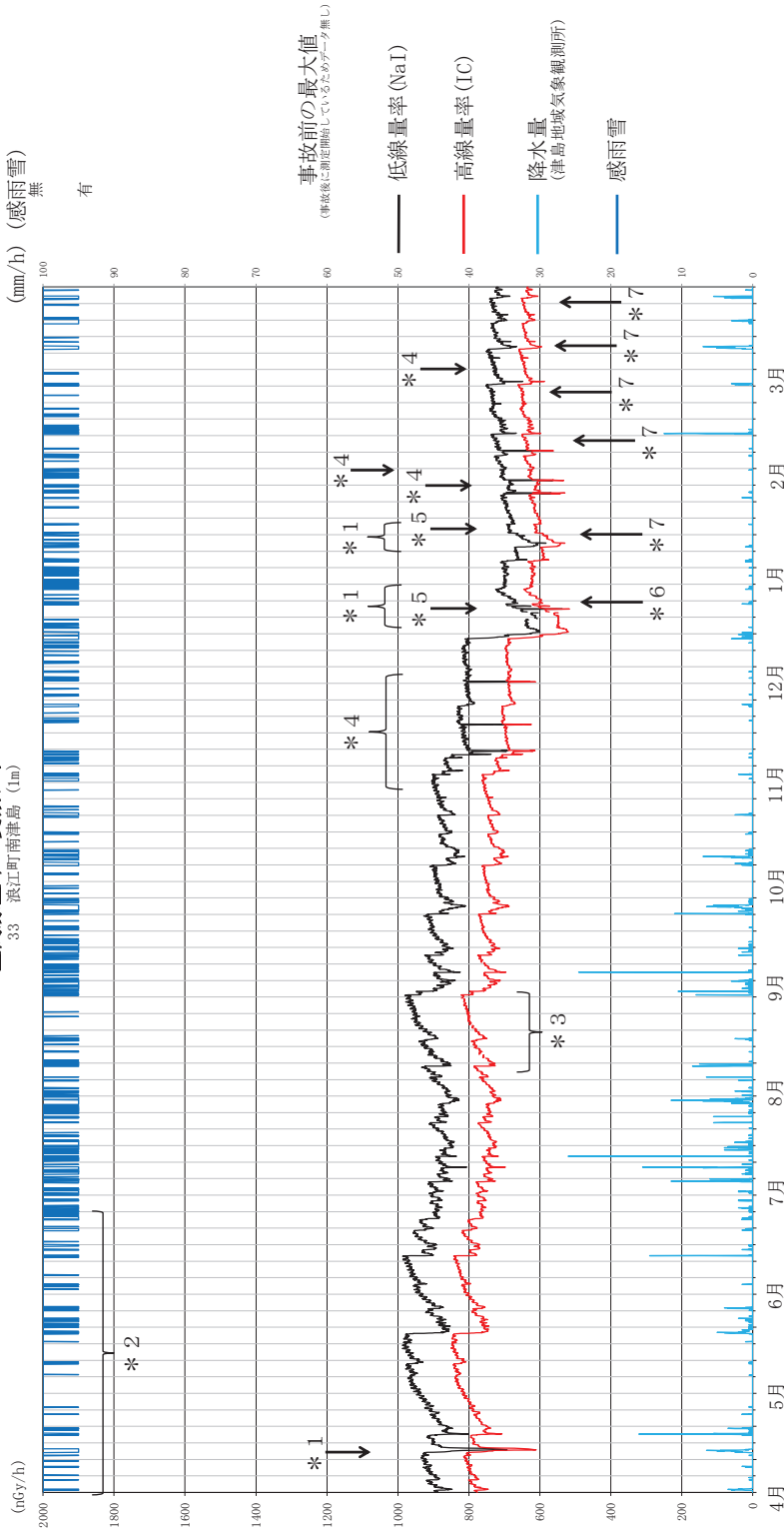
空間線量率の変動グラフ
32 浪江町大柿ダム (1m)



- * 1 12月18日は線量率計点検のため欠測
- * 2 積雪のため線量率低下
- * 3 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 4 2月17日は電源多重化工事のため欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値は NaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり 方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の 方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の 事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出 器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の 測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ
33 浪江町南津島 (1m)

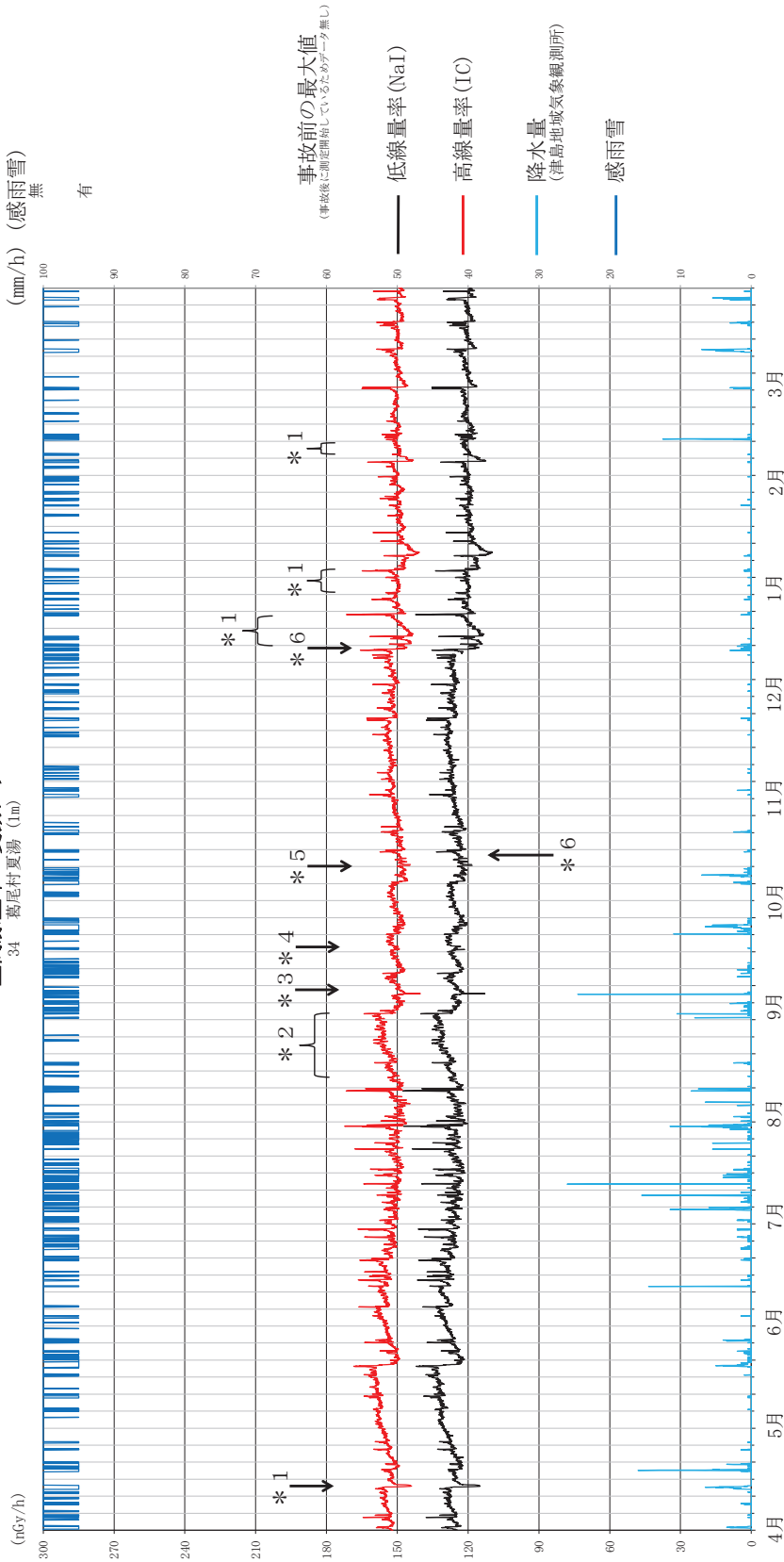


- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 感雨雪計の感度が低下 (4月1日～6月30日) していることから、参考として記載
- * 3 高線量率計の検出部温度異常のため数時間欠測
- * 4 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 5 12月21日は線量率計点検のため欠測
- * 6 12月23日は電源多重化工事のため欠測
- * 7 局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

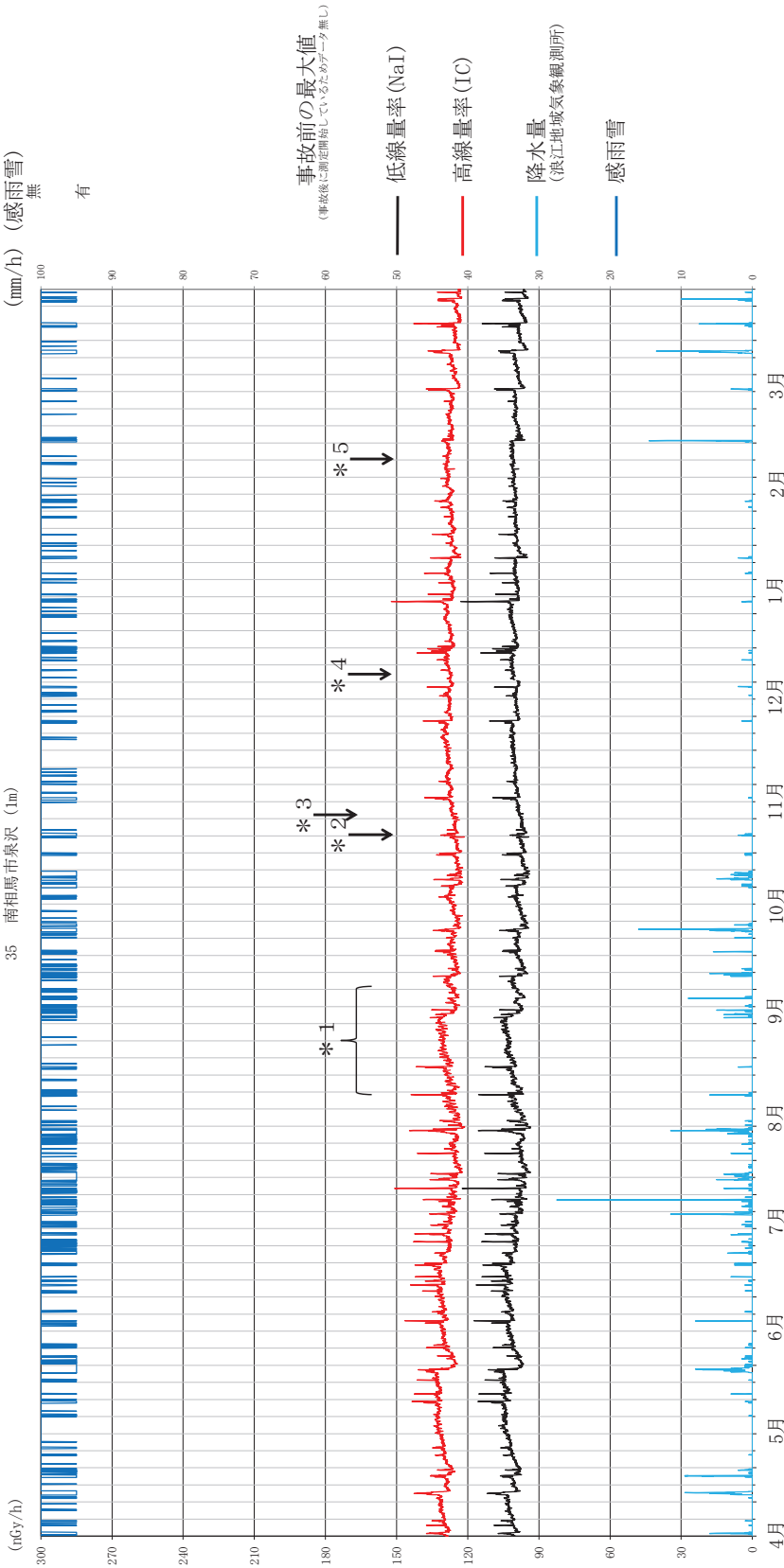
34 葛尾村夏湯 (1m)



- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 高線量率計の検出部温度異常のため数時間欠測
- * 3 9月5日は局舎周辺作業の影響で線量率低下
- * 4 9月18日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 5 10月13日は電源多重化工事のため欠測
- * 6 10月14日、15日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 7 12月14日は線量率計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

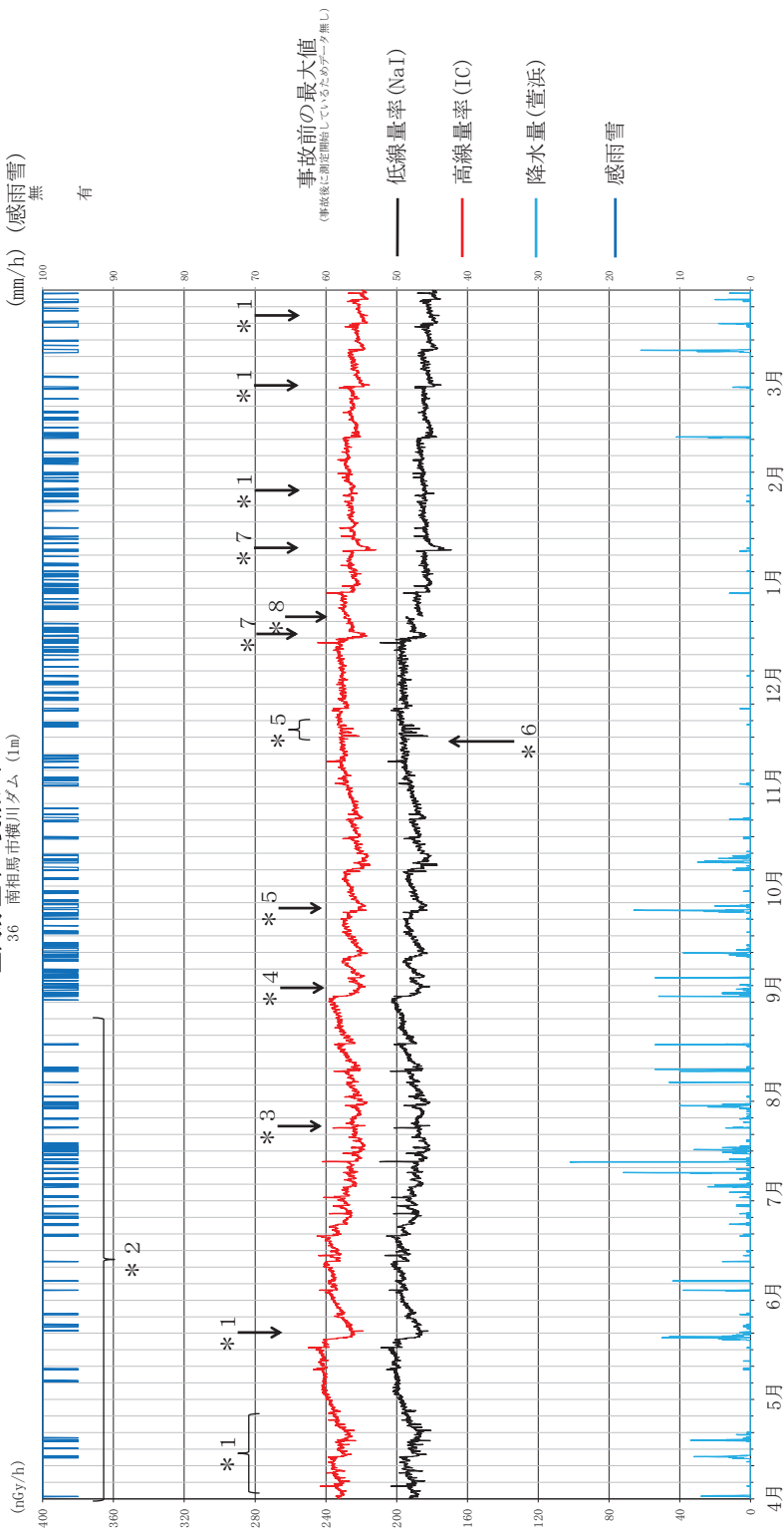
35 南相馬市泉沢 (1m)



- * 1 高線量率計の検出部温度異常のため救時間欠測
- * 2 10月22日は局舎周辺車両駐車による遮へいの影響で線量率低下
- * 3 10月27日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 12月7日は線量率計点検のため欠測
- * 5 2月7日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

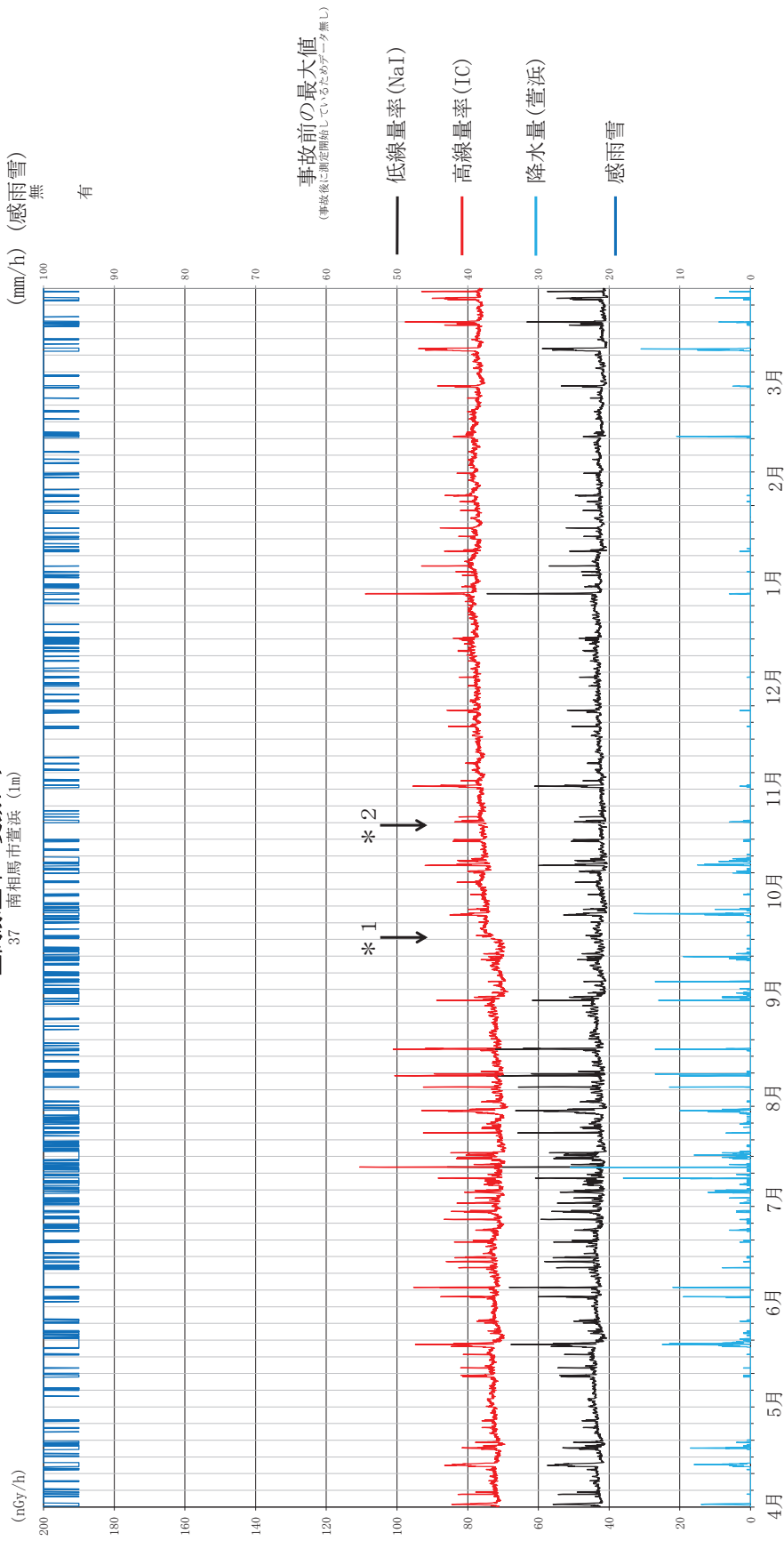
空間線量率の変動グラフ

36 南相馬市糠川ダム (1m)



- * 1 局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 感雨雪計の感度が低下 (4月11日～9月1日) していることから、参考として記載
- * 3 7月22日は機器点検の影響で線量率低下
- * 4 9月2日は感雨雪計修繕作業の影響で線量率低下
- * 5 10月7日、9日、11月17日、18日、19日、20日は電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 6 11月16日は電源多重化工事のため欠測
- * 7 積雪のため線量率低下
- * 8 12月23日は線量率計点検のため欠測

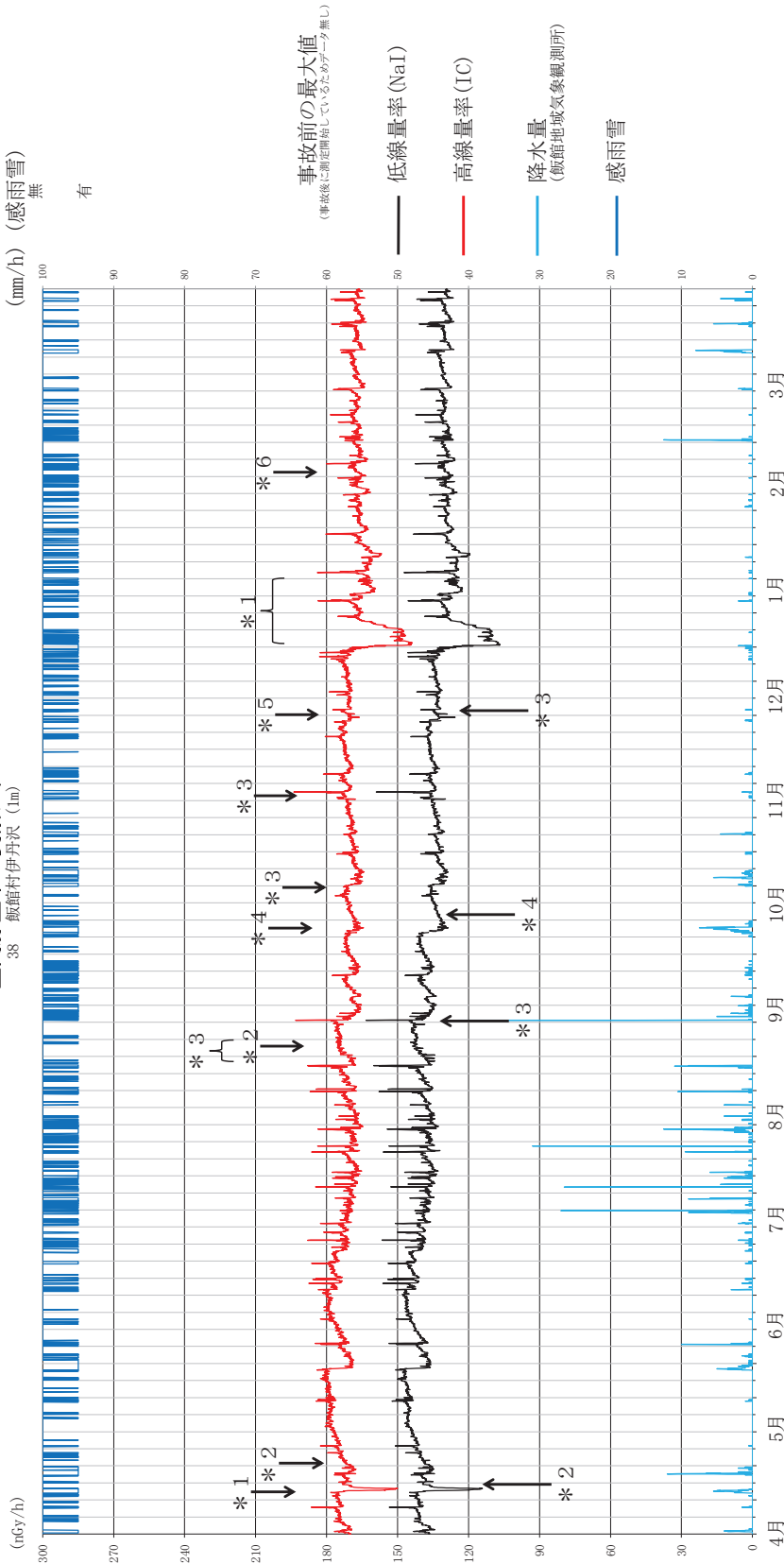
空間線量率の変動グラフ
37 南相馬市萱浜 (1m)



* 1 9月18日は線量率計点検のため欠測
* 2 10月22日は電源多重化工事のため欠測

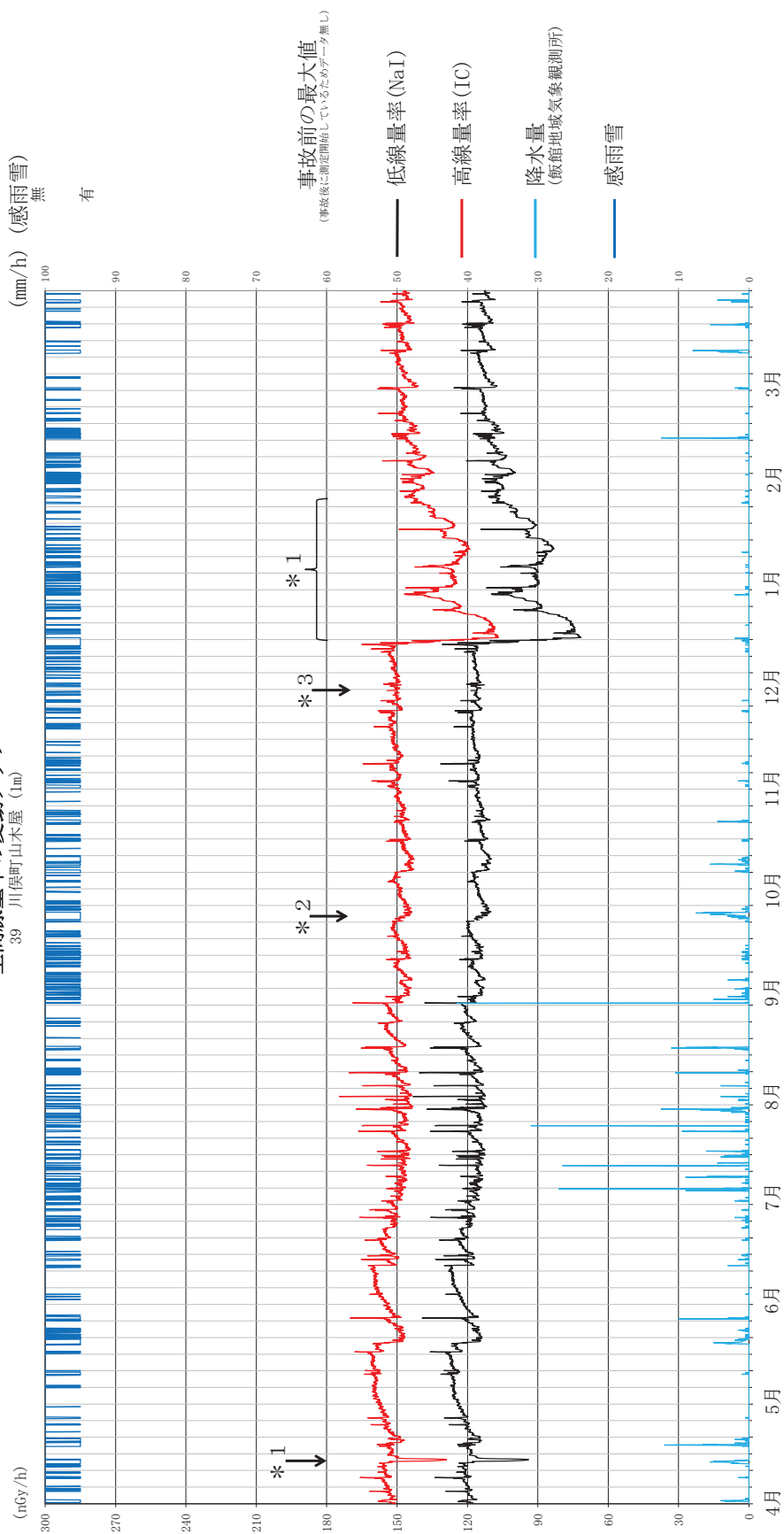
空間線量率の変動グラフ

38 飯館村伊丹沢 (1m)



- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 4月16日、22日、8月21日は局舎周辺停電車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 3 電源多重化工事の影響で線量率低下
- * 4 9月24日、10月2日は線量率計点検のため欠測
- * 5 11月25日は電源多重化工事のため欠測
- * 6 2月3日は衛星アンテナ取替え作業の影響で線量率低下

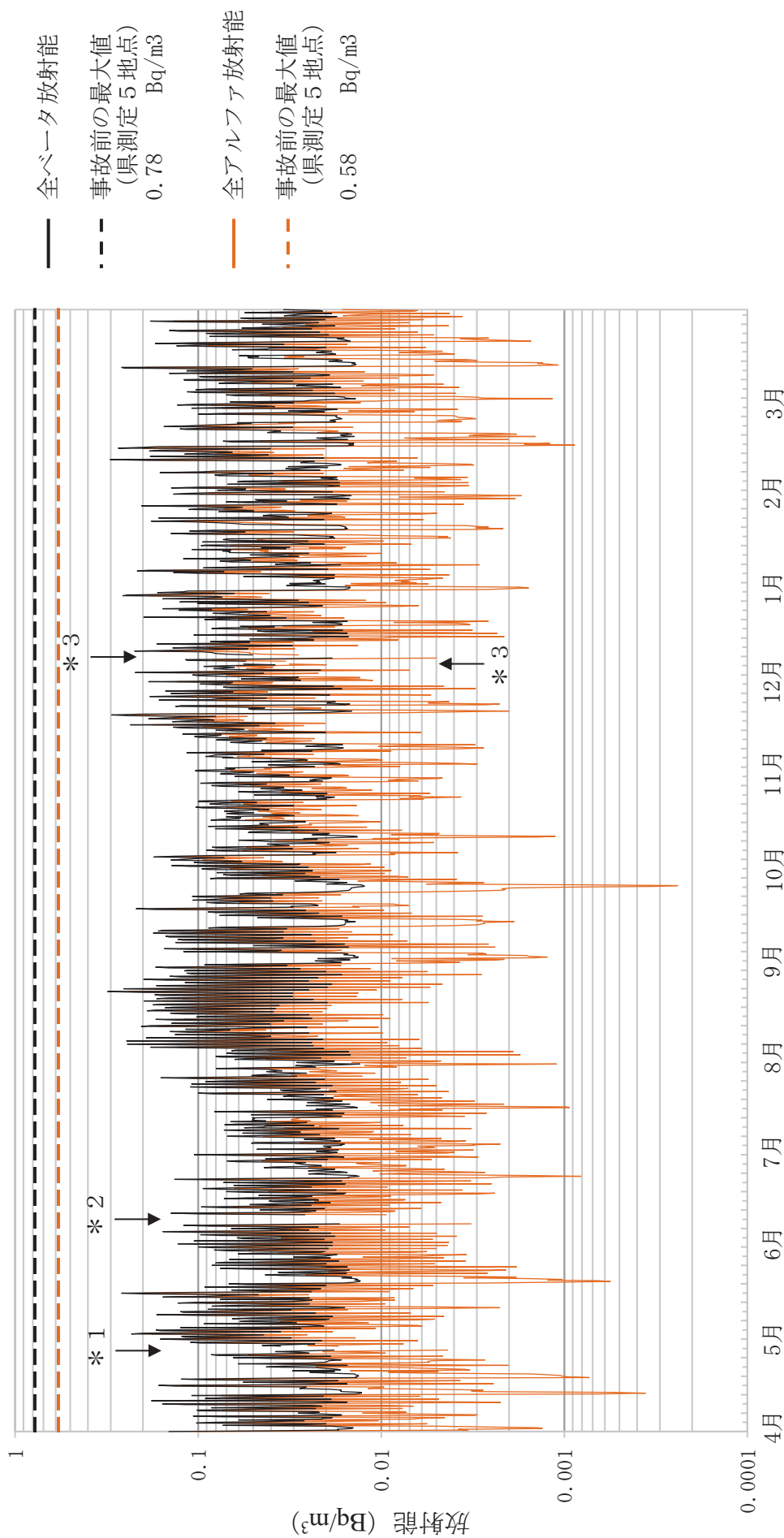
空間線量率の変動グラフ
39 川俣町山木屋 (1m)



- * 1 積雪のため線量率低下
- * 2 9月23日は線量率計点検のため欠測
- * 3 12月1日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

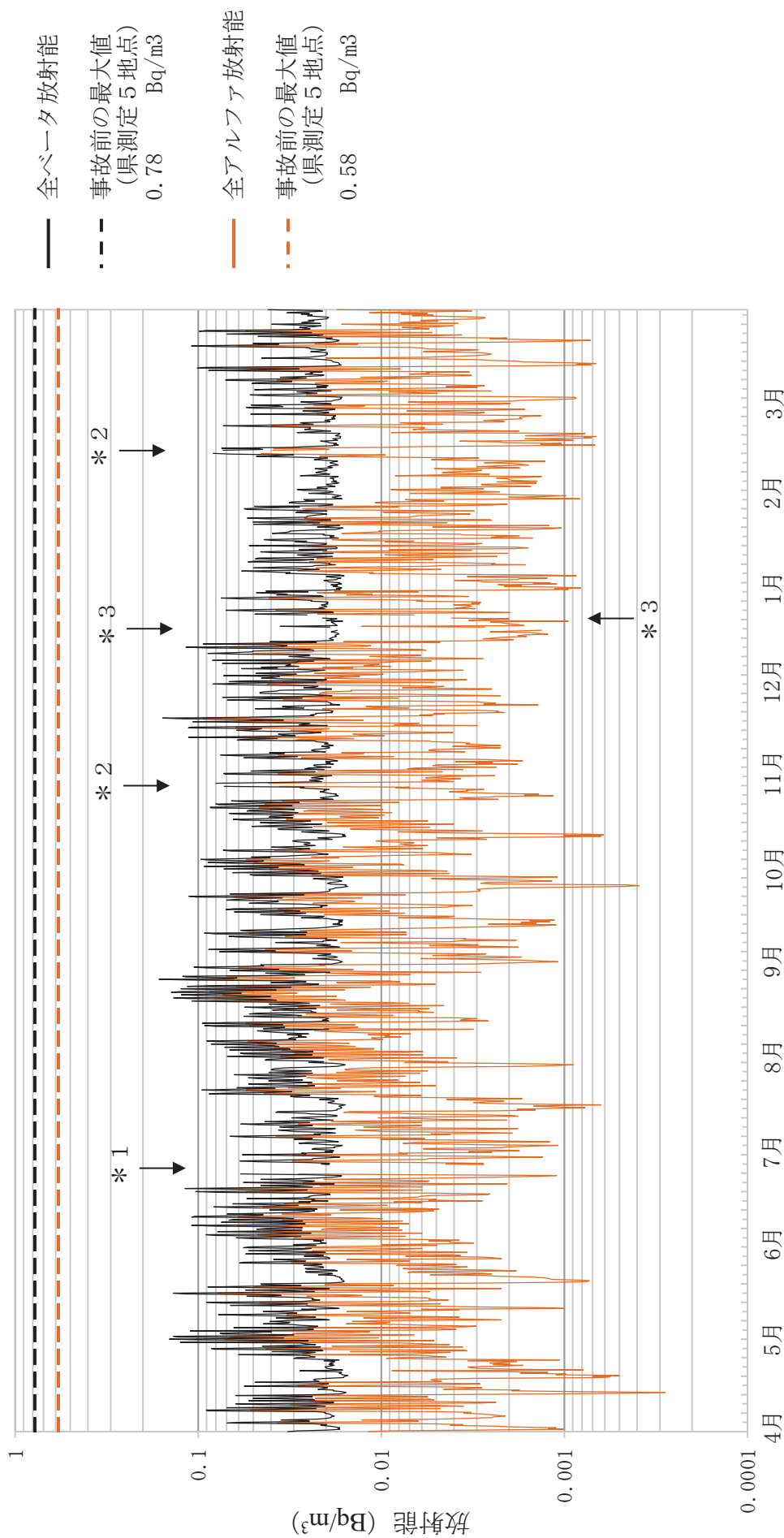
1 いわき市小川
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- * 1 4月27～28日は停電のため欠測
- * 2 6月7～10日は点検のため欠測
- * 3 12月6～7日、8～9日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

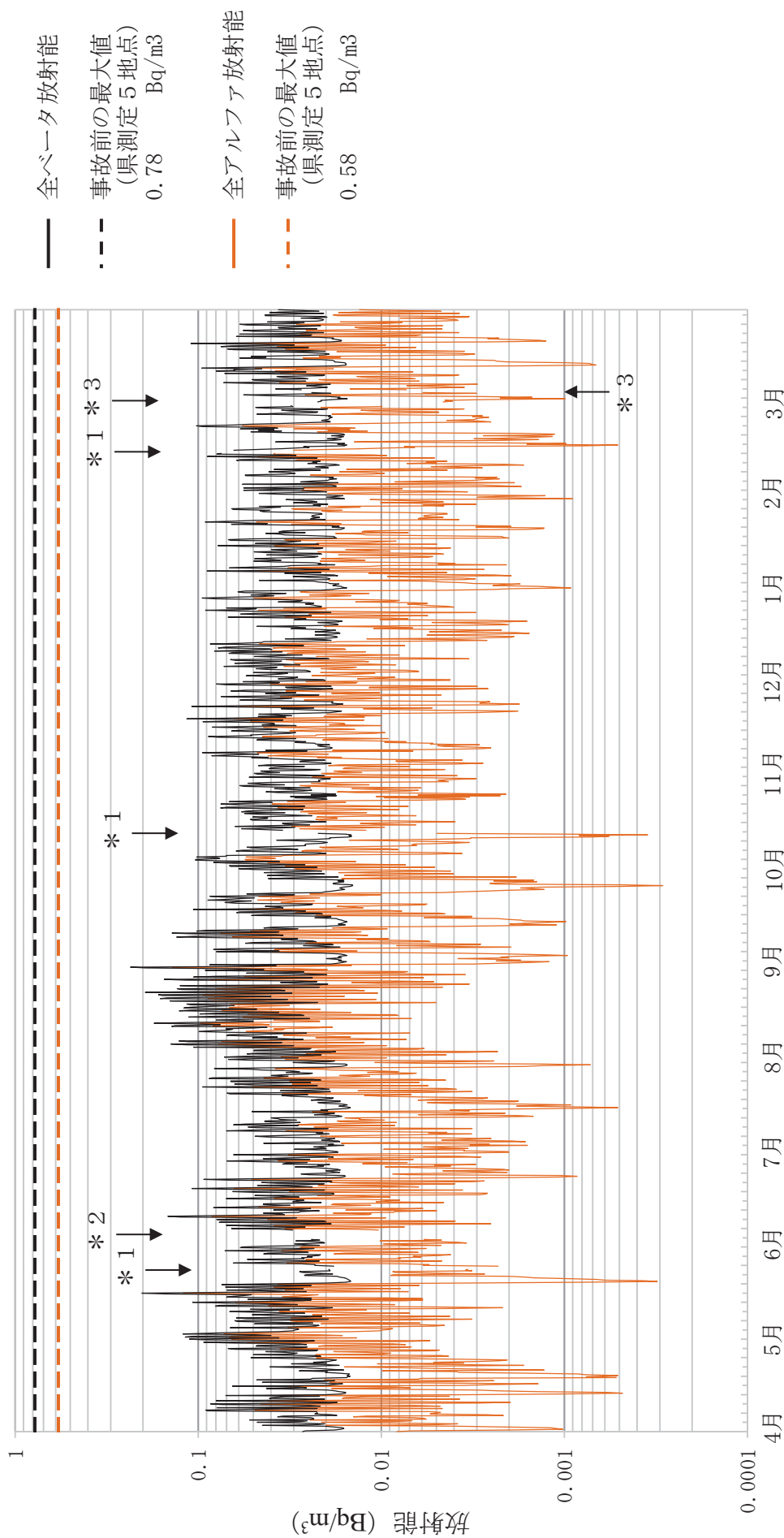


- *1 6月24～26日は点検のため欠測
- *2 10月28日、2月13日は停電のため欠測
- *3 12月17～18日、21～22日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

3 広野町小滝平

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



*1 5月24日、10月12～13日、2月13日は停電のため欠測

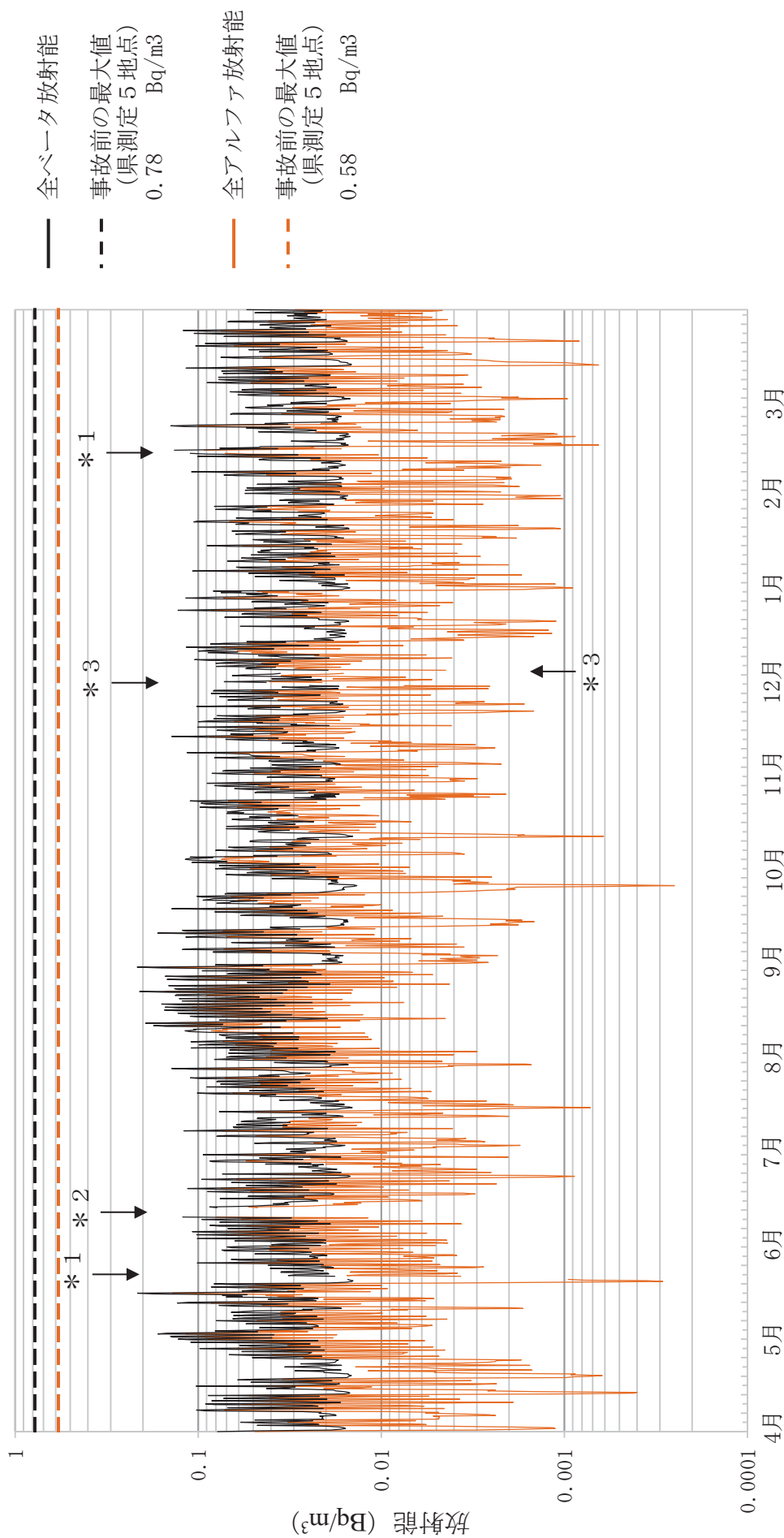
*2 6月2～5日は点検のため欠測

*3 2月28日～3月1日、5日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

4 楢葉町木戸ダム

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



*1 5月21日、2月13日は停電のため欠測

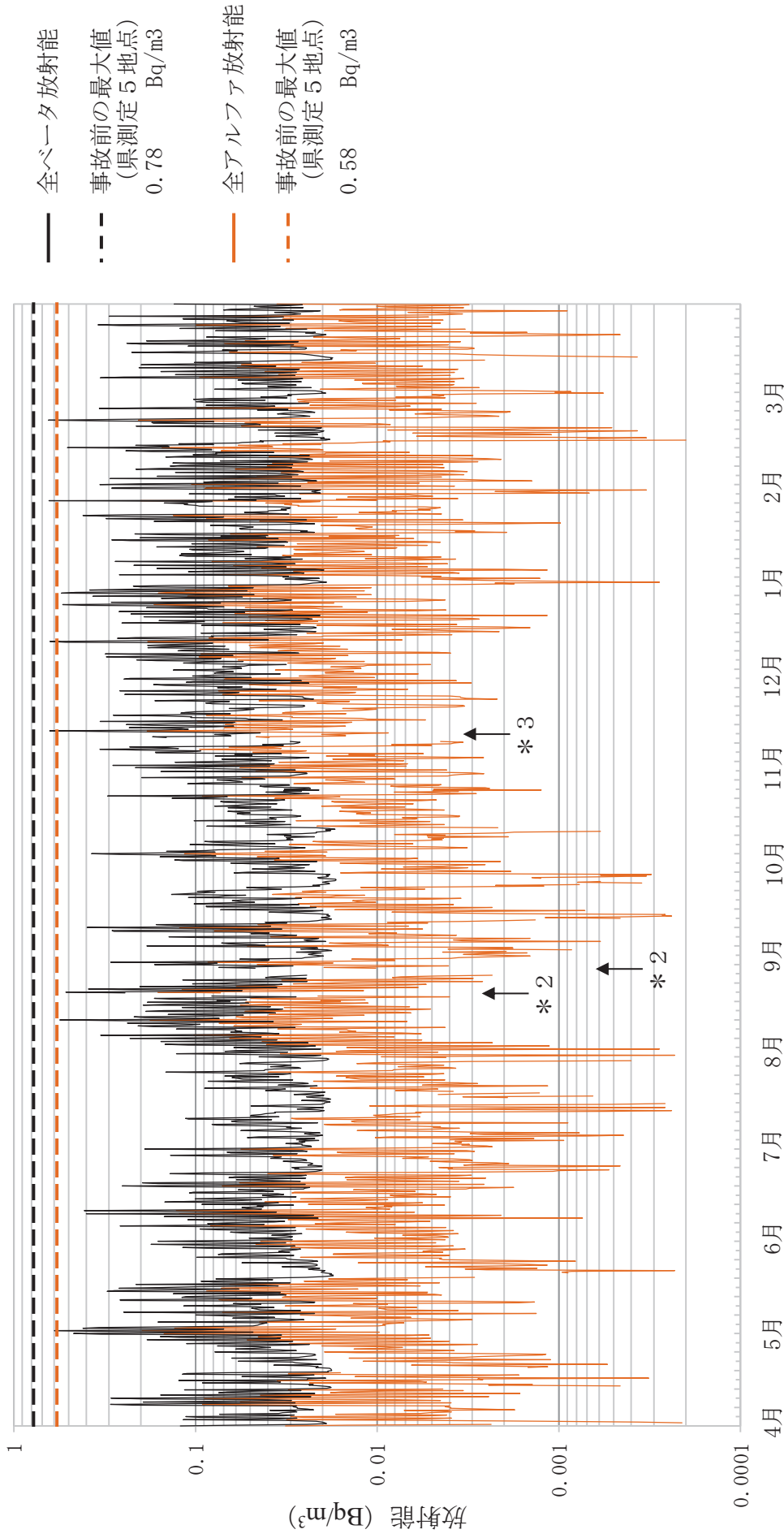
*2 6月10～12日は点検のため欠測

*3 11月29～30日、12月3～4日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 榎葉町繁岡

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



*1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

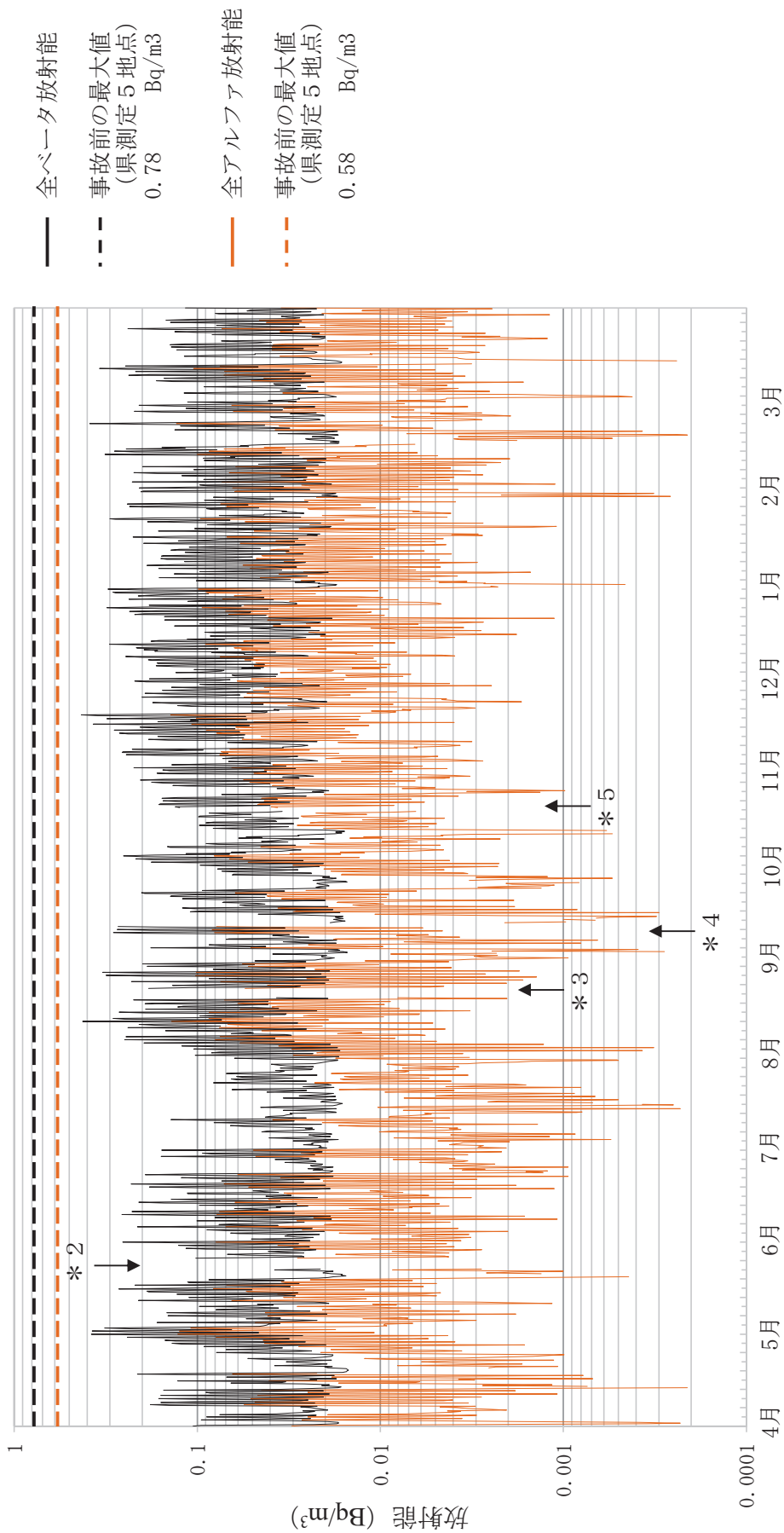
*2 8月19日、25～27日は点検のため欠測

*3 11月9～10日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



*1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

*2 5月22～25日はダストモニタポンプ故障のため欠測

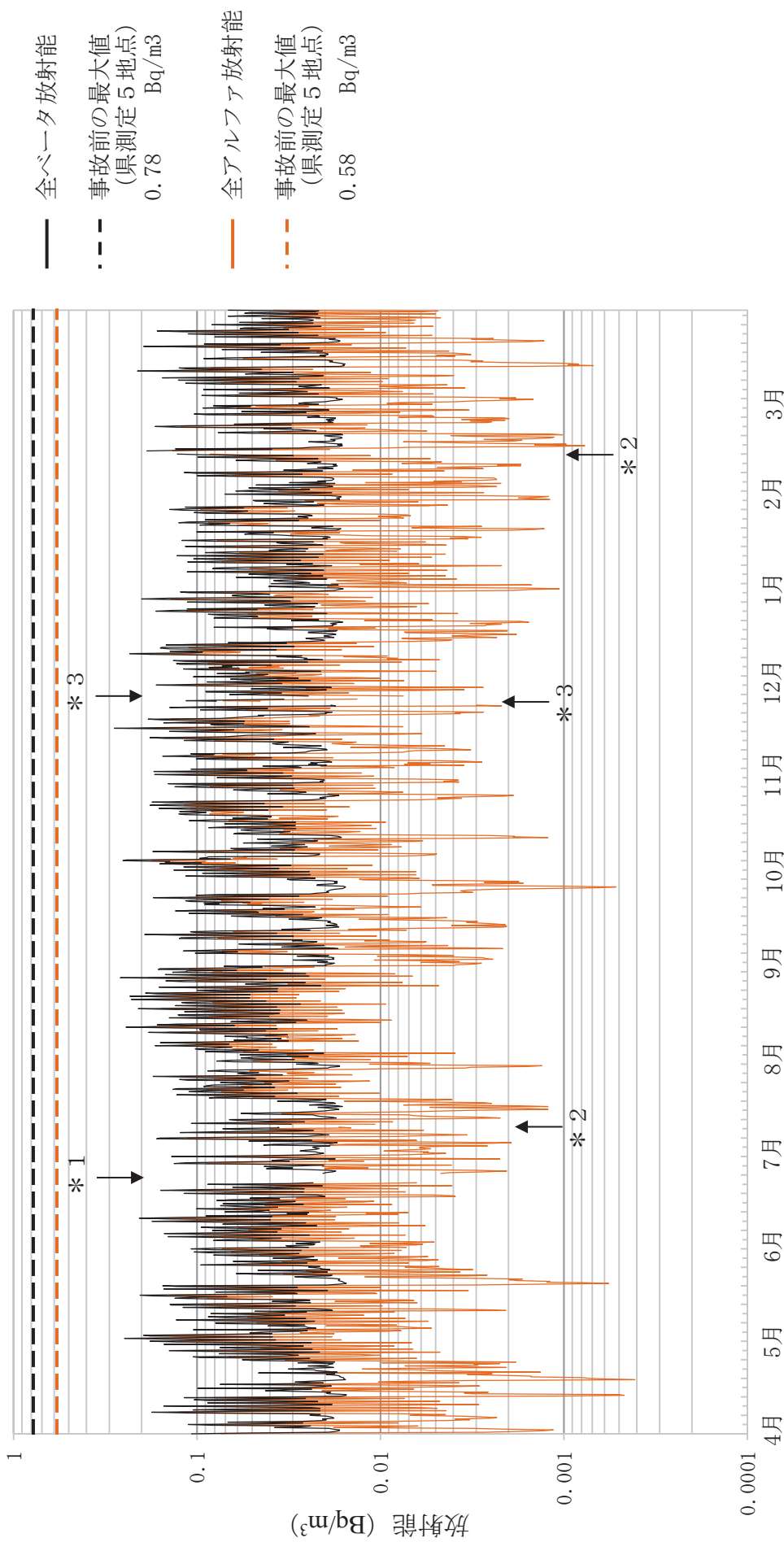
*3 8月19～21日は点検のため欠測

*4 9月11～12日は停電のため欠測

*5 10月18～19日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

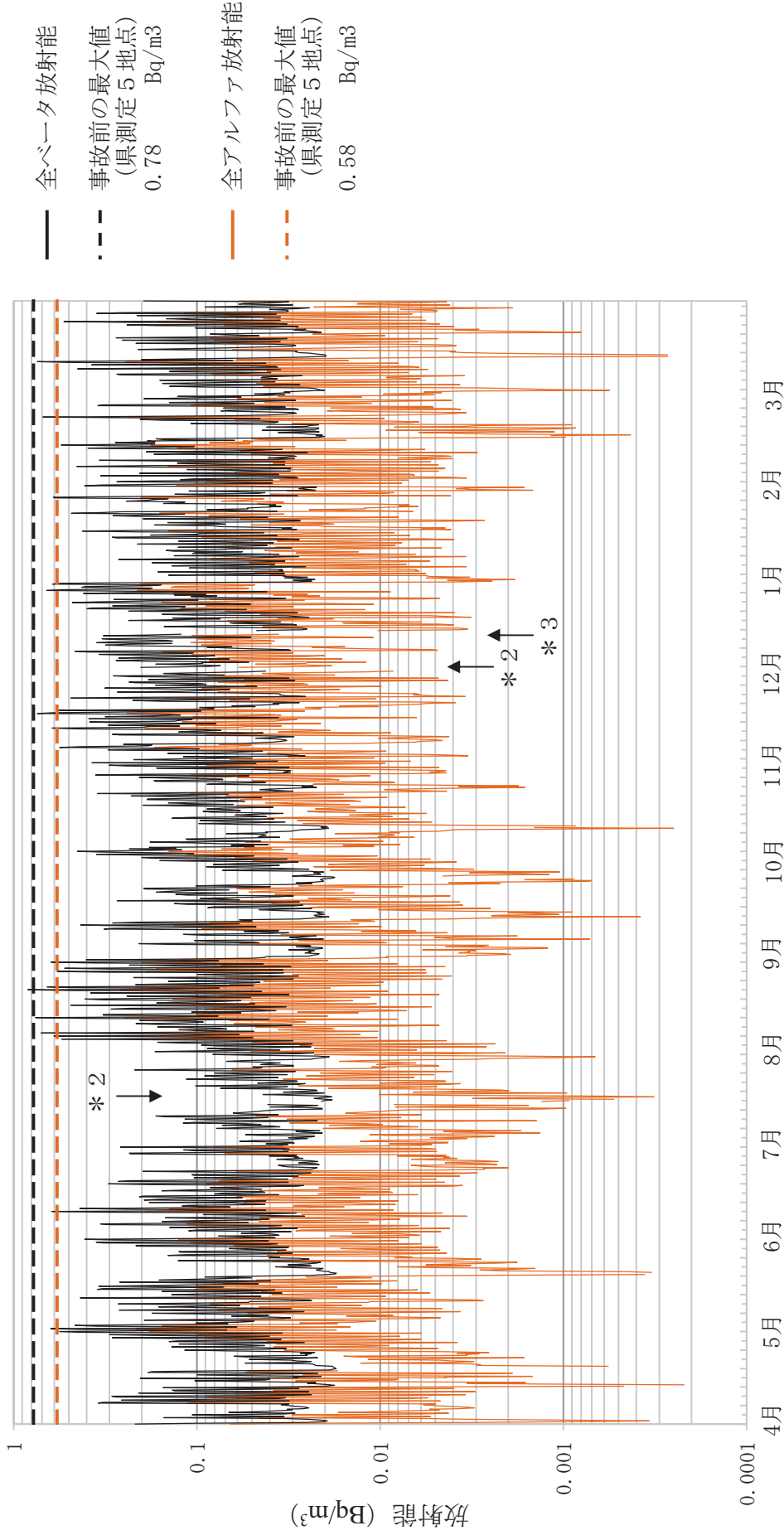
7 川内村下川内
 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- *1 6月10～12日は点検のため欠測
- *2 7月9～10日、2月13日は停電のため欠測
- *3 11月23～24日、25～26日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

8 大熊町大野
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



測定地点を福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。

*1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

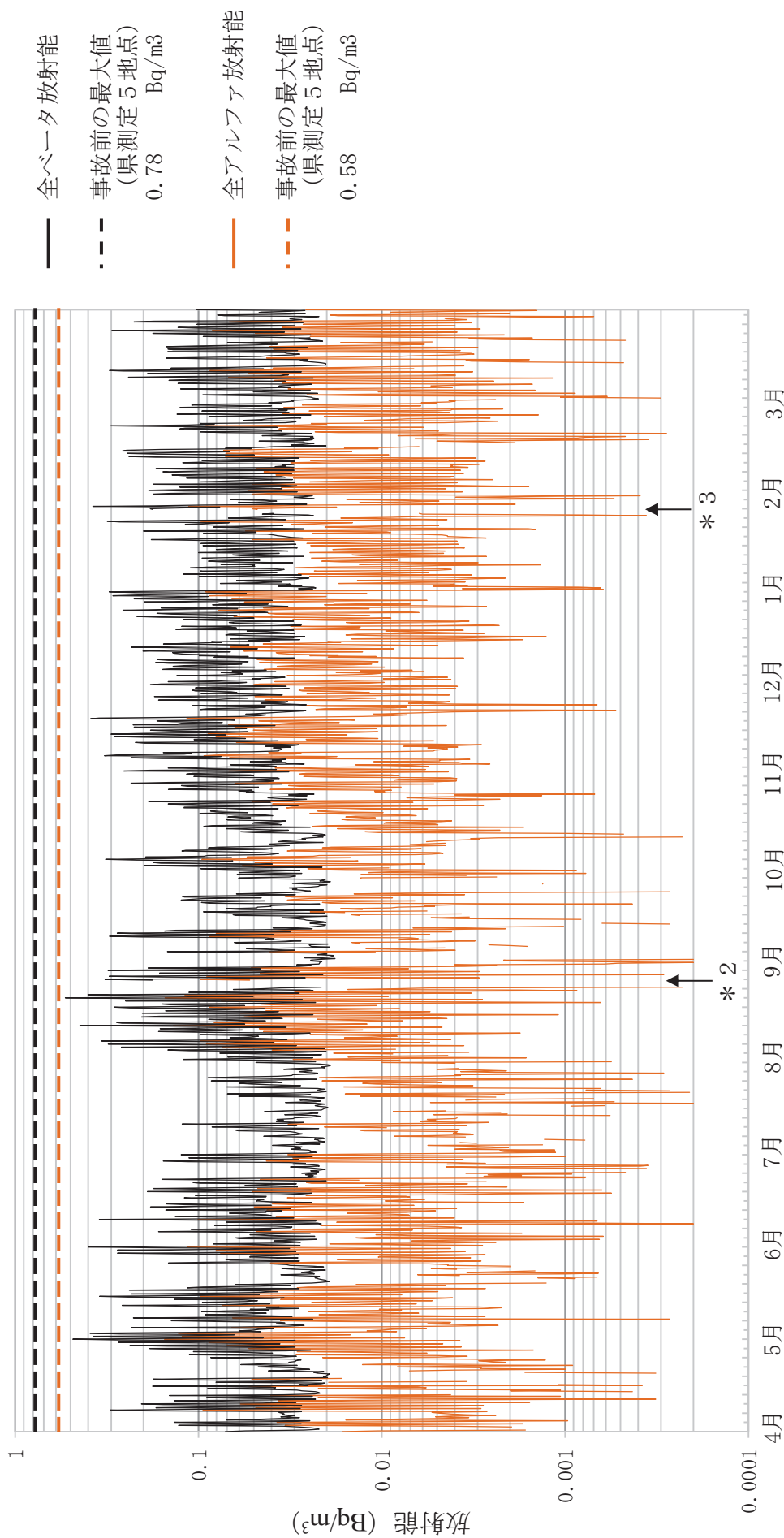
*2 7月14日、12月1～2日は点検のため欠測

*3 12月13～14日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

9 大熊町夫沢

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



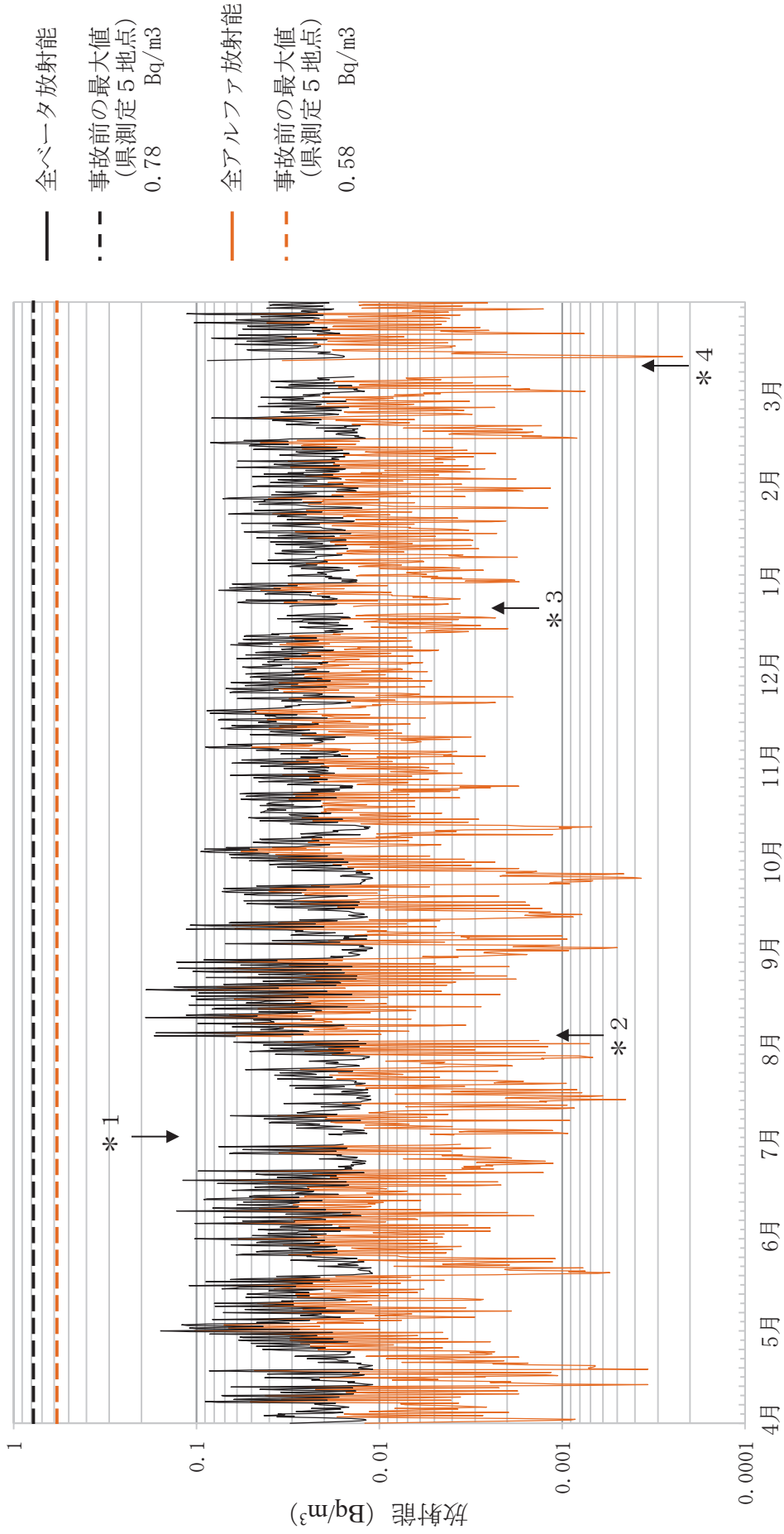
*1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

*2 8月23日～25日は点検のため欠測

*3 1月24～25日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

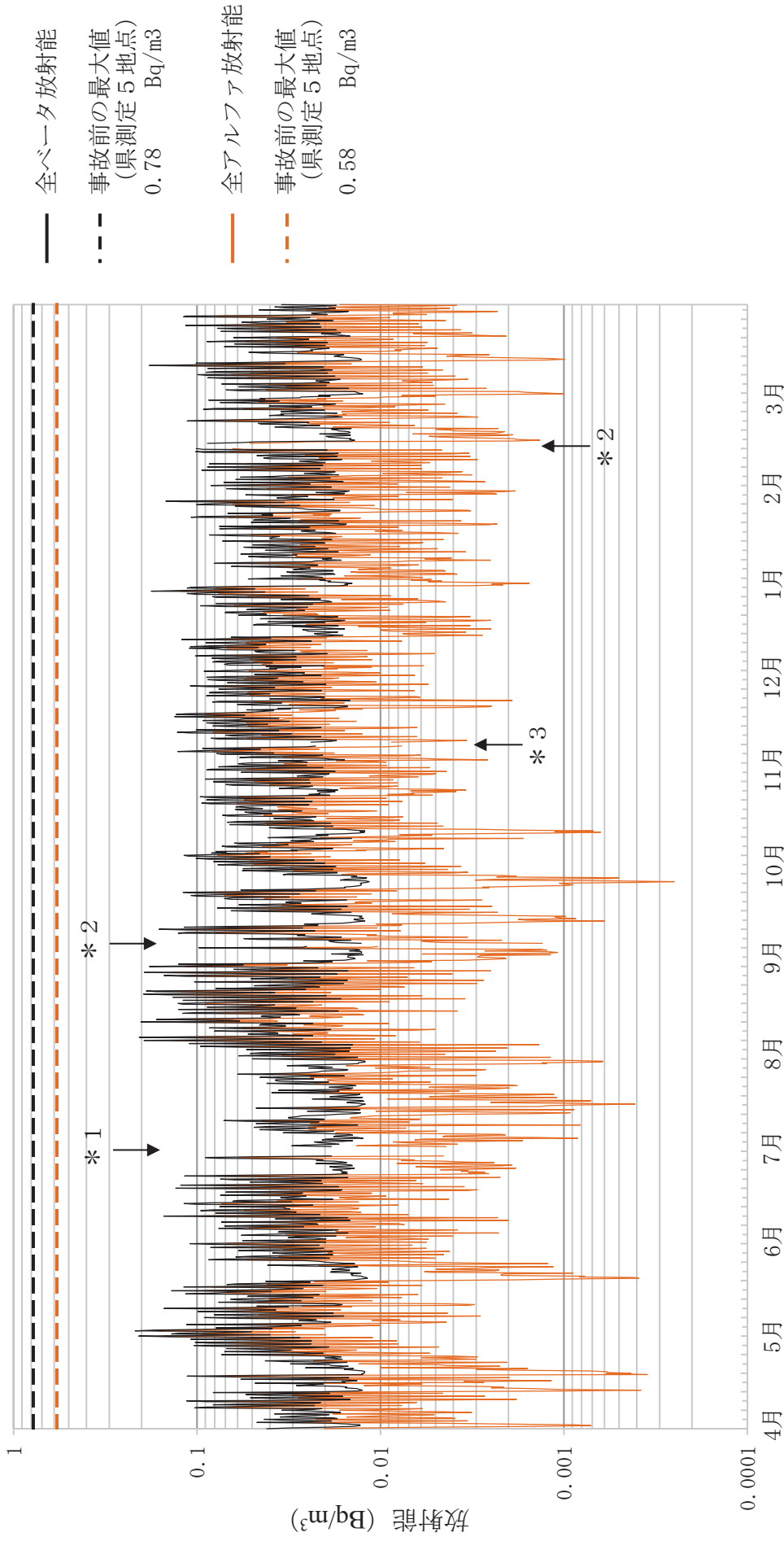


- * 1 7月1～3日は点検のため欠測
- * 2 8月3～4日は機器異常のため欠測
- * 3 12月20～22日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 3月8日～12日は機器更新のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

11 浪江町幾世橋

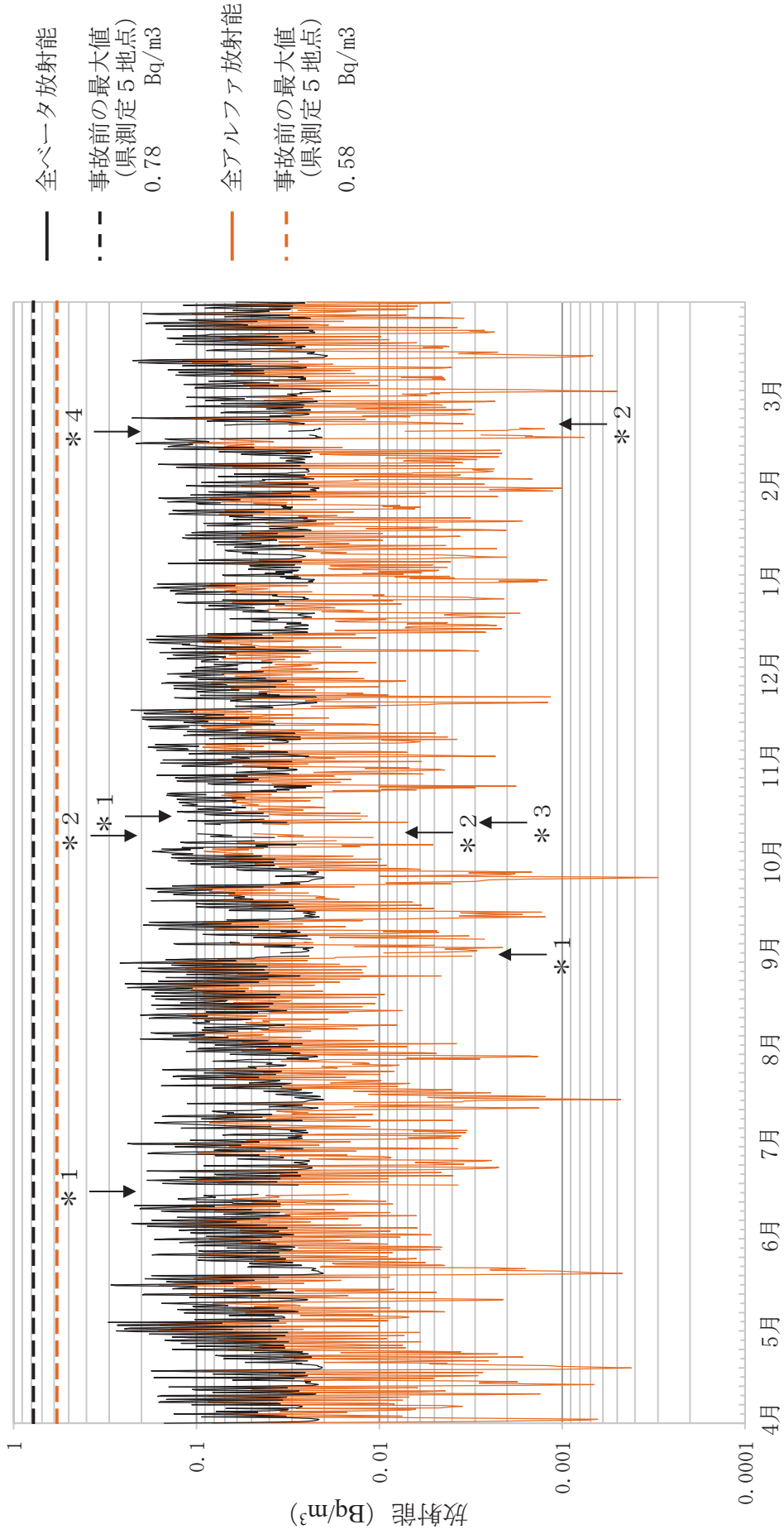
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- *1 6月28～30日、7月1日は点検のため欠測
- *2 9月4日～5日、2月13～14日は停電のため欠測
- *3 11月8～9日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

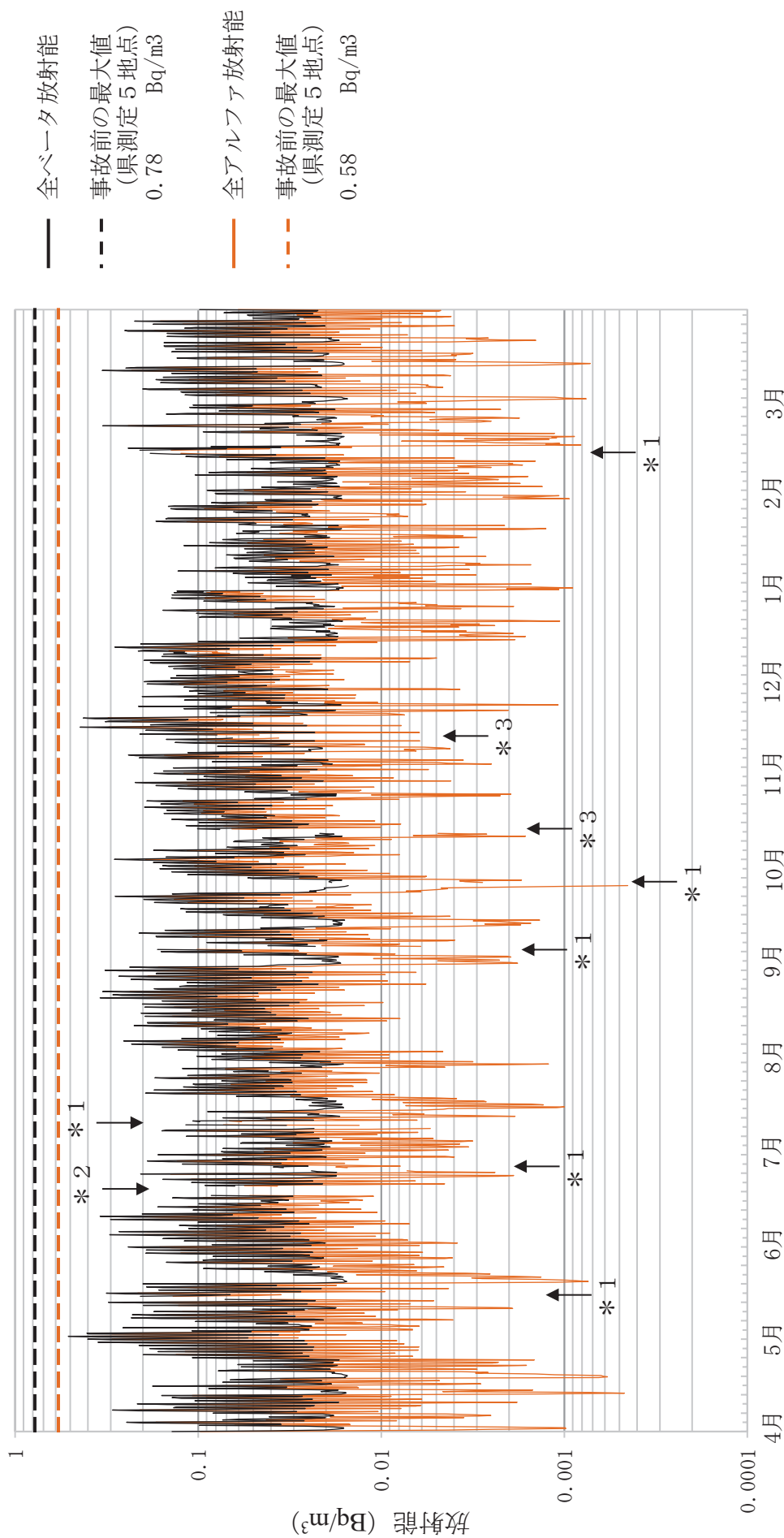
12 浪江町大楠ダム
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- * 1 6月14～17日、8月31日、10月14～15日は点検のため欠測
- * 2 10月7～8日、10日、2月19日は停電のため欠測
- * 3 10月11～12日は機器故障のため欠測
- * 4 2月16～17日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

13 葛尾村夏湯
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



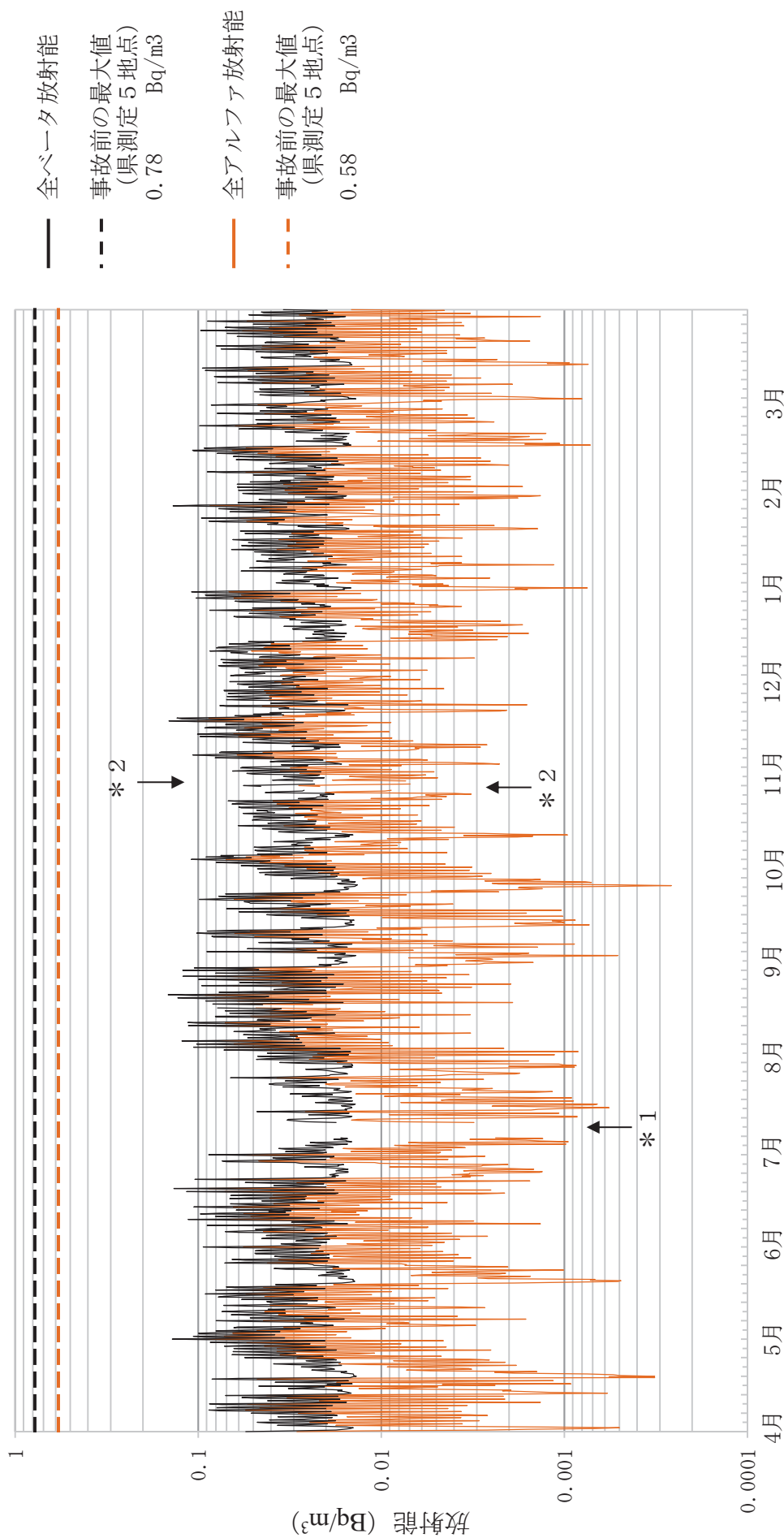
*1 5月14日、6月25日、7月8～10日、9月5日、26日、2月13日は停電のため欠測

*2 6月17～19日は点検のため欠測

*3 10月12～13日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

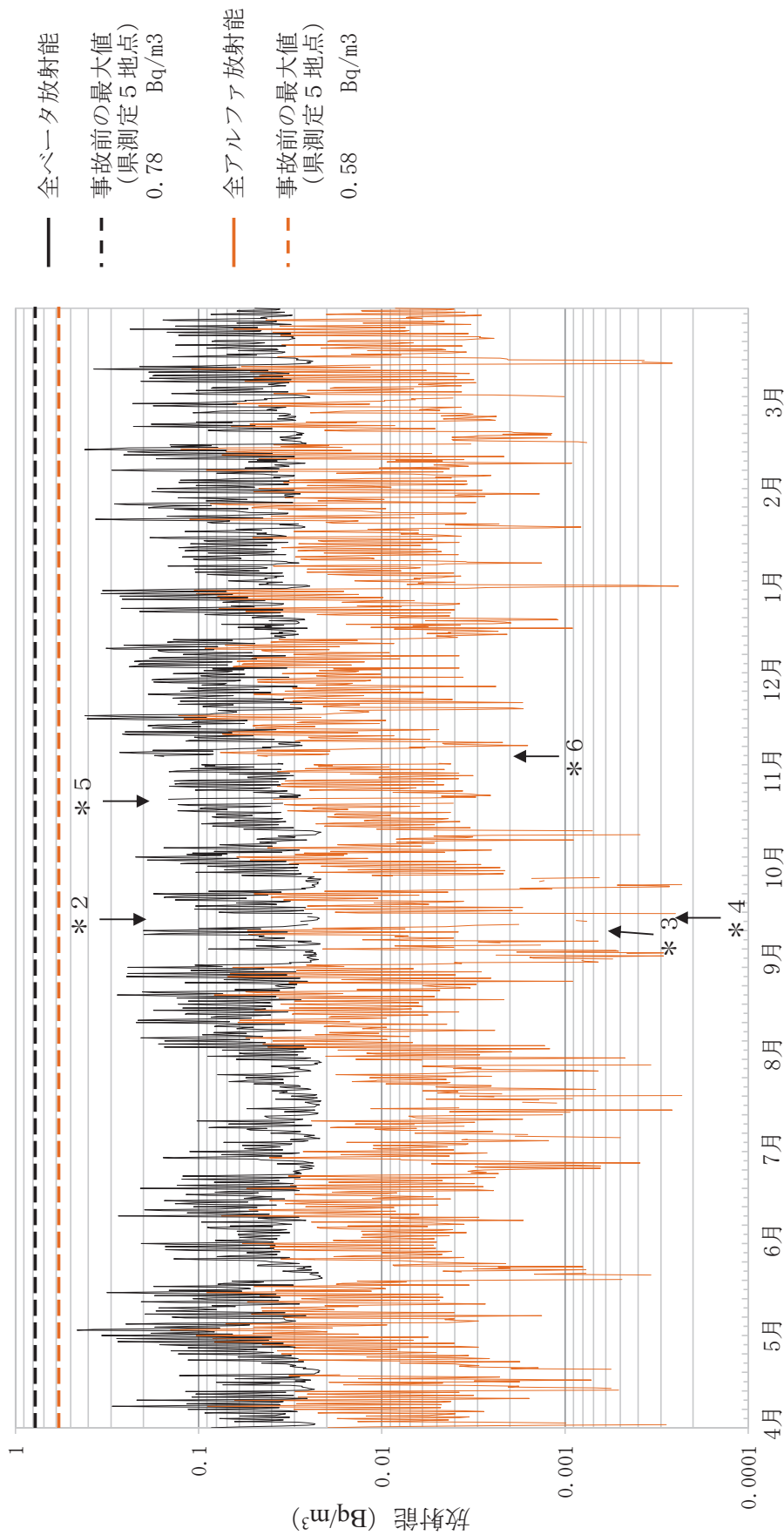
14 南相馬市泉沢
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



* 1 7月5～10日はポンプ流量低下および機器調整のため欠測
* 2 10月26～27日、28～29日は電源多重化工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

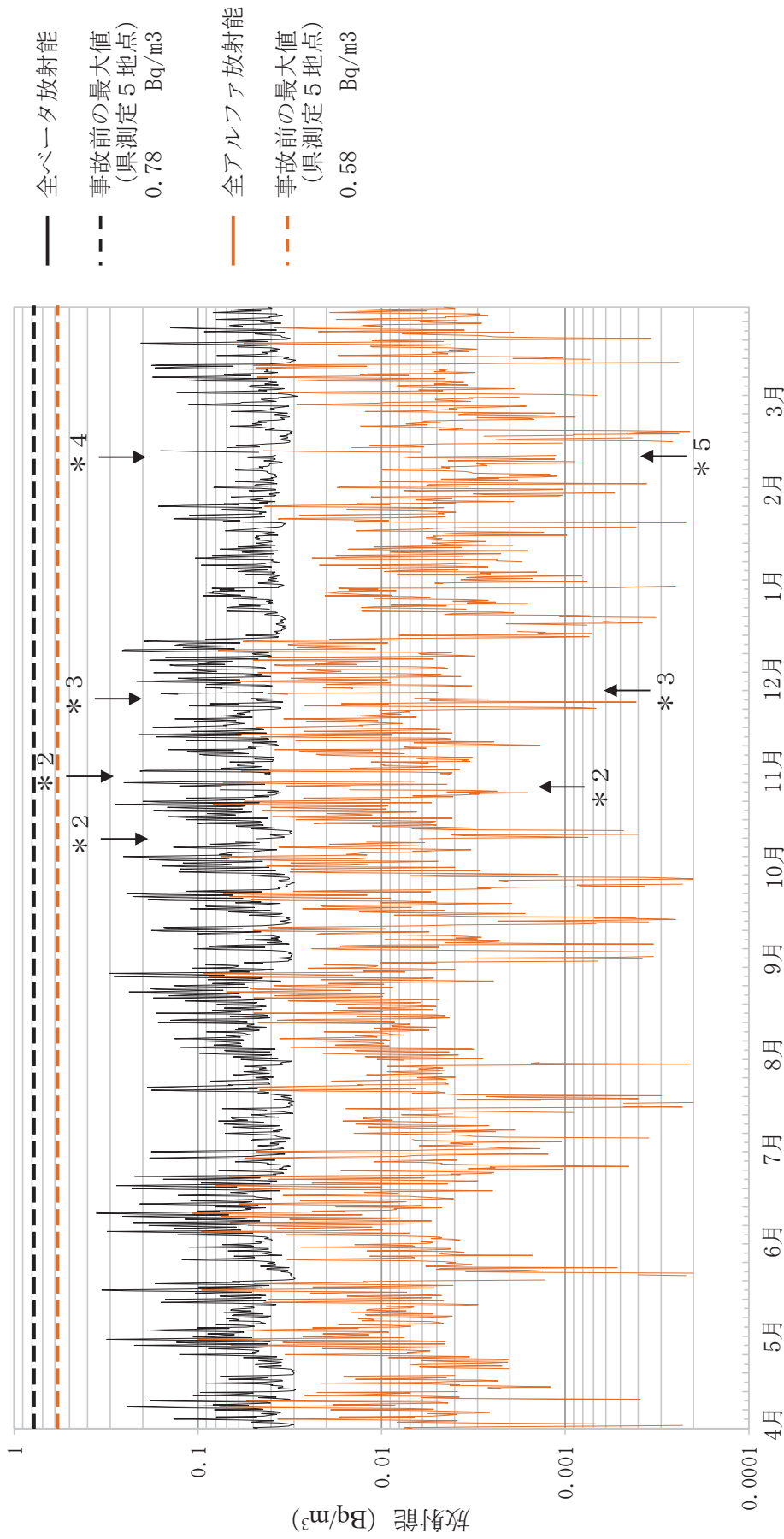
15 南相馬市萱浜
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- * 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満
- * 2 9月12日はポンプ停止のため欠測
- * 3 9月13日0時～14日18時、15日0時～6時は流量計故障のため推定値
- * 4 9月14日18時～24時、15日6時～12時は流量計交換作業に伴い欠測
- * 5 10月21～22日は電源多重化工事のため欠測
- * 6 11月3～5日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

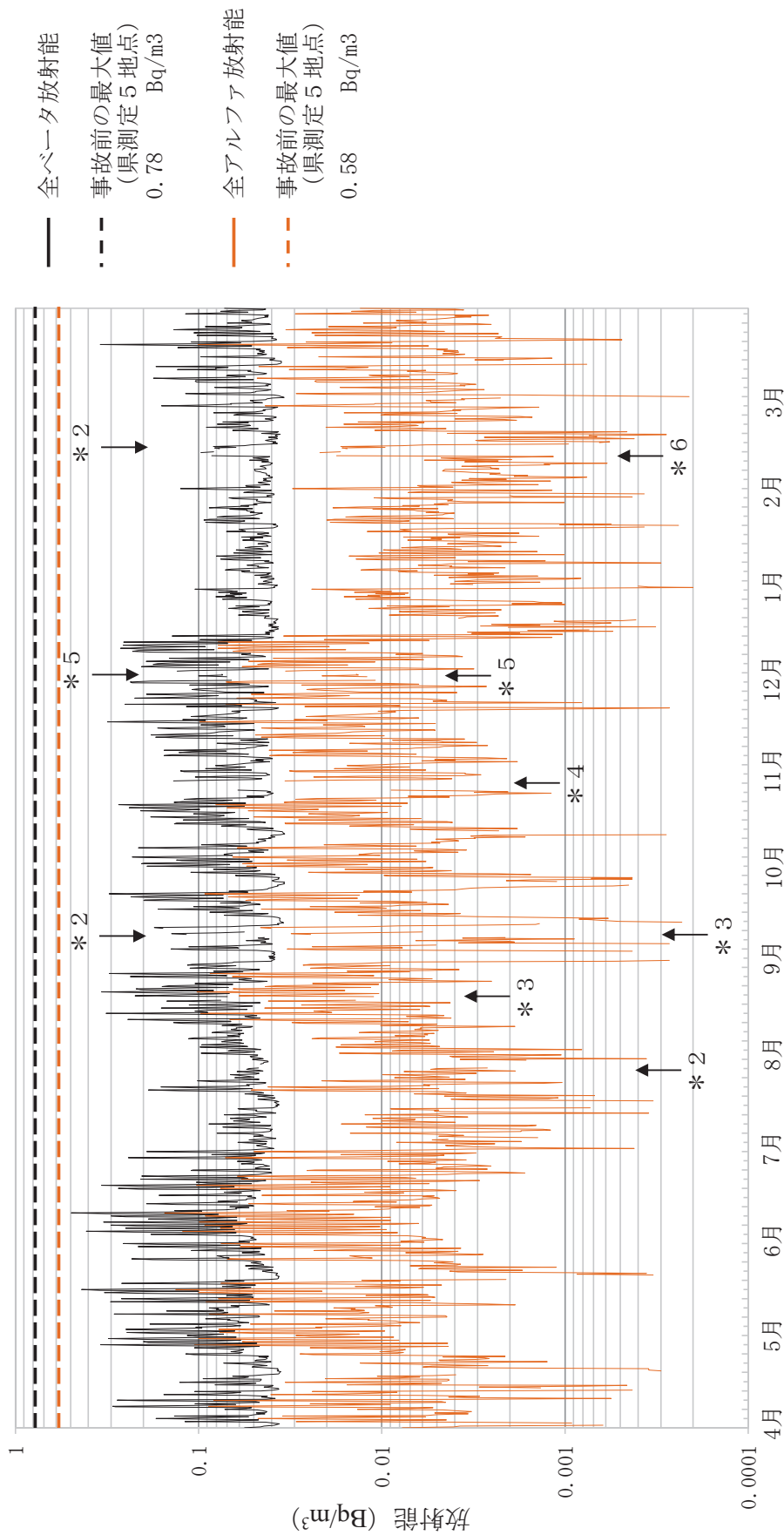
16 飯館村伊丹沢
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- * 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満
- * 2 10月9日、26日、28～30日は点検のため欠測
- * 3 11月24～25日、26～27日は電源多重化工事のため欠測
- * 4 2月11～12日は機器修繕のため欠測
- * 5 2月13日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

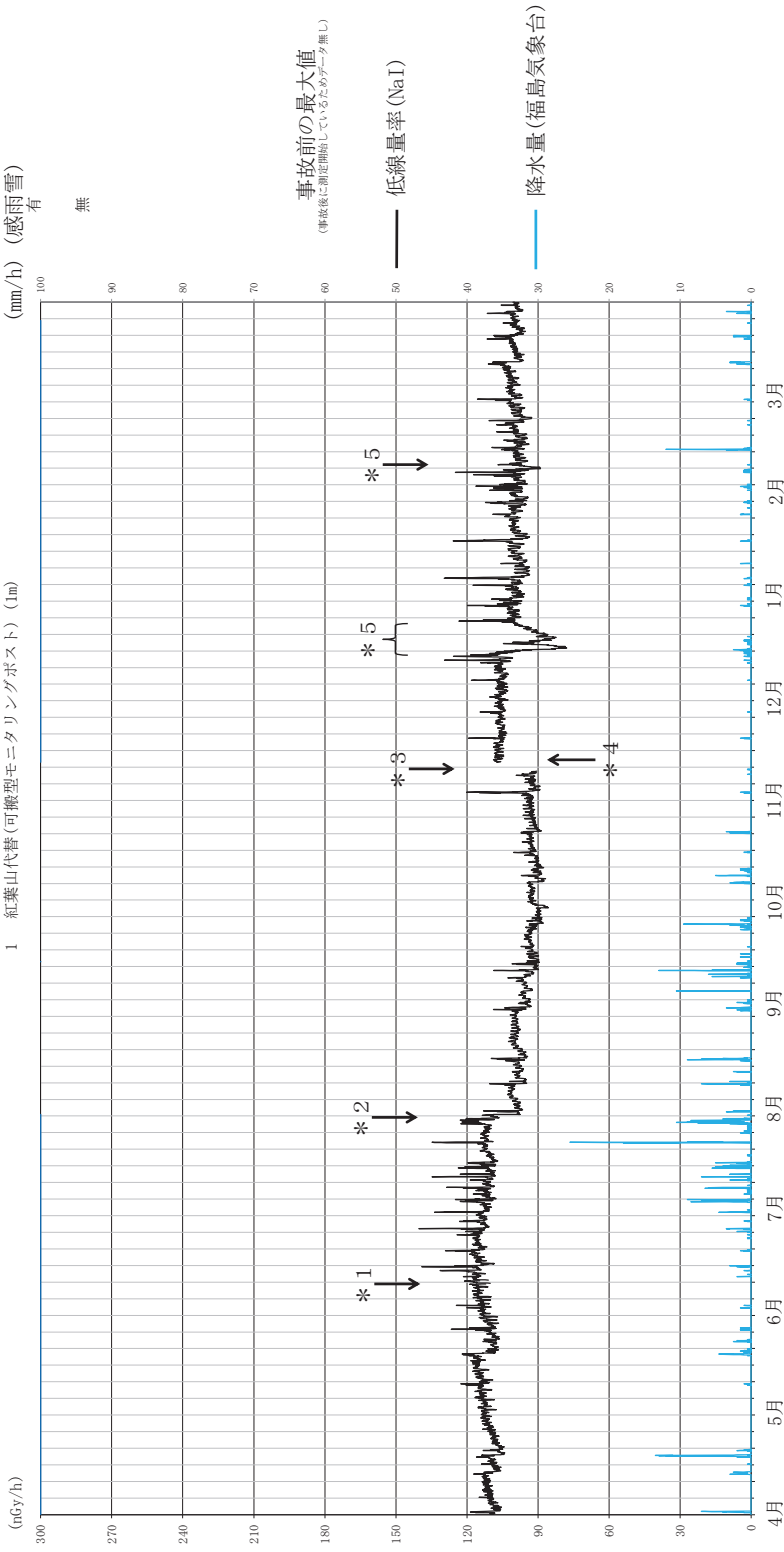
17 川俣町山木屋
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



- * 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満
- * 2 7月27～28日、9月8日、2月13日は停電のため欠測
- * 3 8月18～19日、9月9～10日は機器故障のため欠測
- * 4 10月26～28日は点検のため欠測
- * 5 11月30日、12月1日、2～3日は電源多重化工事のため欠測
- * 6 2月12日は機器修繕のため欠測

空間線量率の変動グラフ

1 紅葉山代管(可搬型モニタリングポスト) (1m)

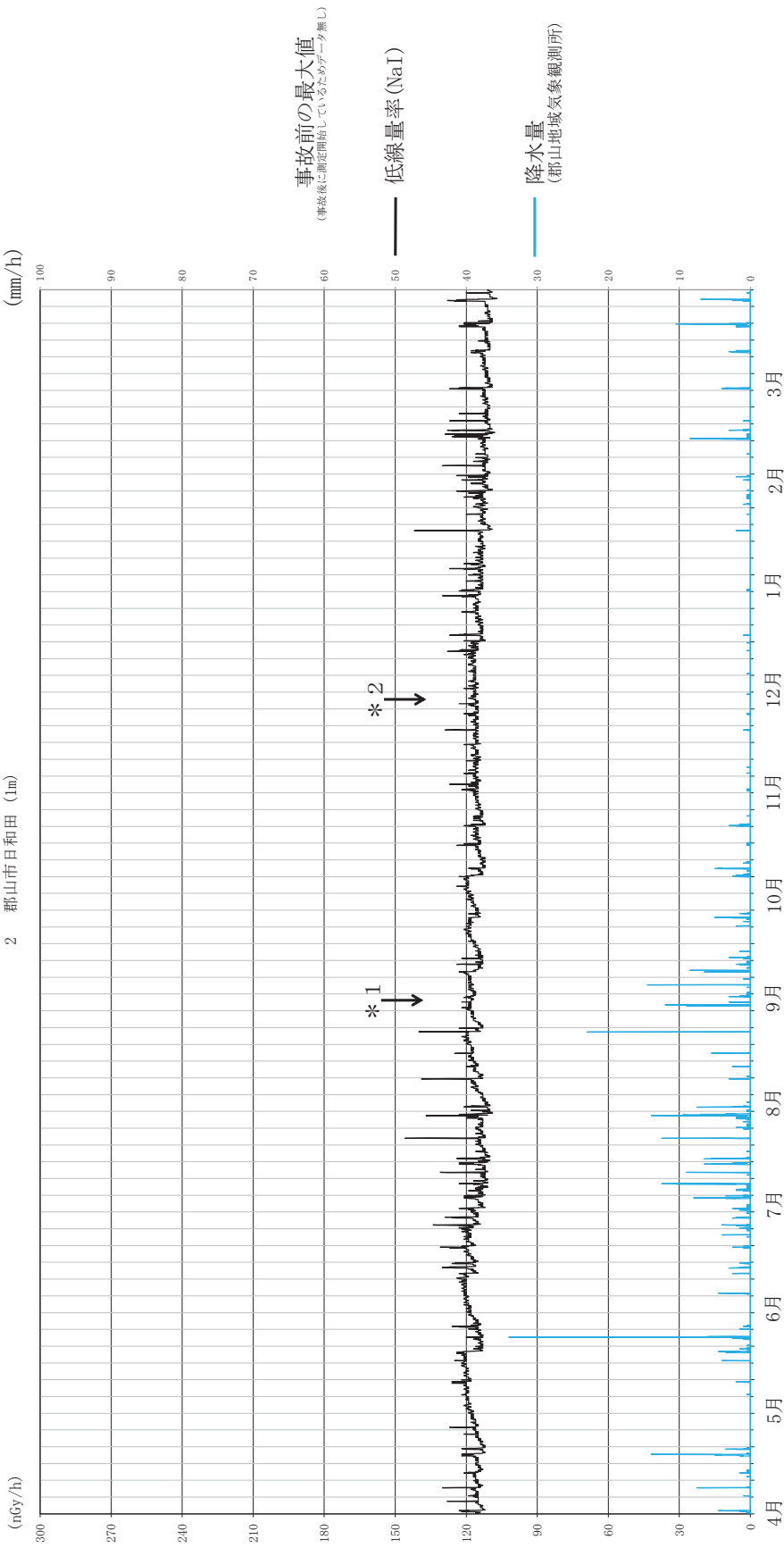


- * 1 6月9日、10日は検出部の温度異常のため欠測
- * 2 7月30日以降、可搬型モニタリングポストを交換した影響でベースラインが低下
- * 3 11月10～13日は検出器故障のため欠測
- * 4 11月13日に検出器を交換したことにより線量率上昇
- * 5 積雪のため線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

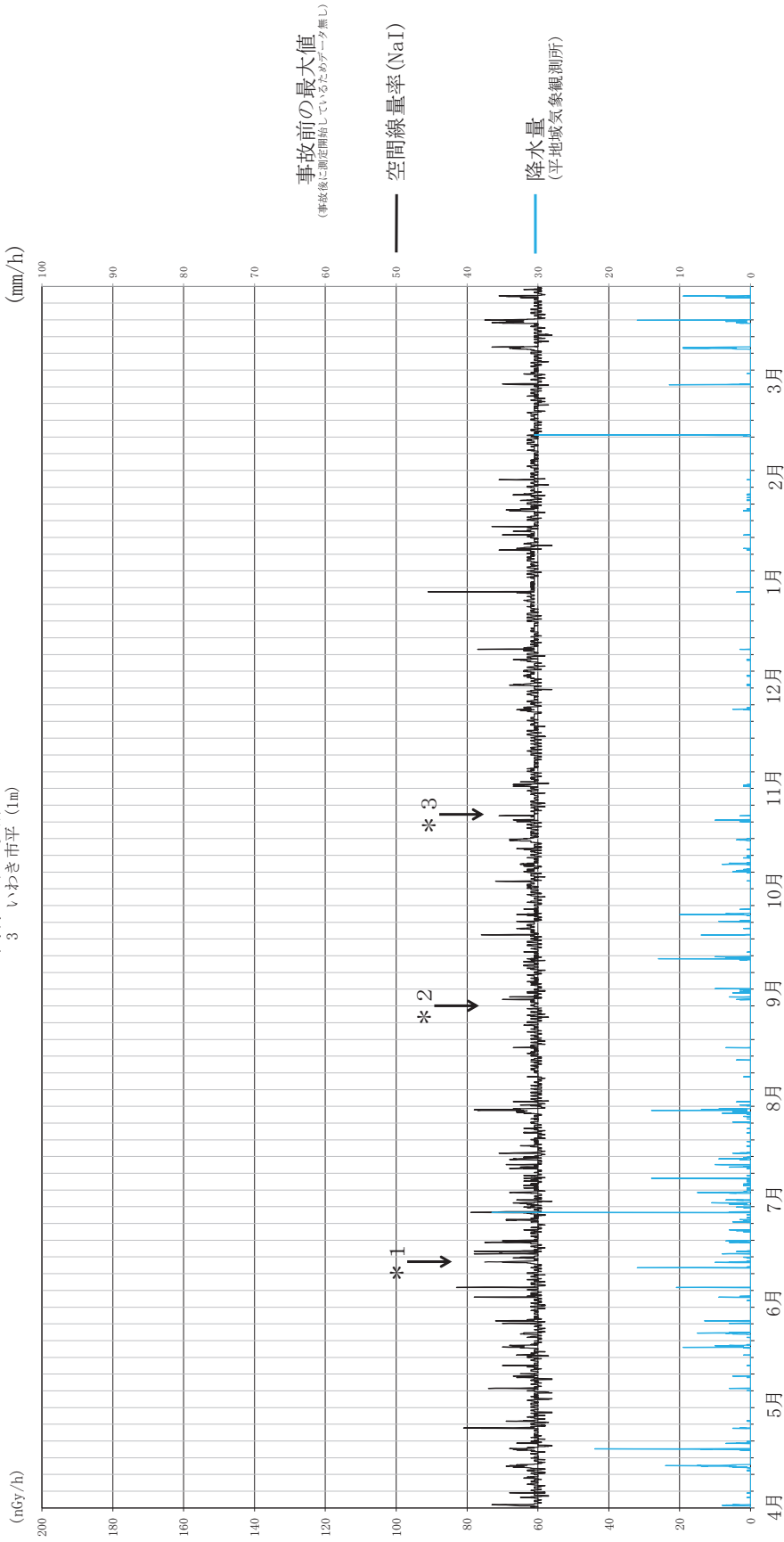
2 郡山市日和田 (1m)



- * 1 8月31日は線量率計点検のため欠測
- * 2 11月28日は庁舎電気工事による停電のため欠測

空間線量率の変動グラフ

3 いわき市平 (1m)



- * 1 6月13日は電気設備点検のため欠測
- * 2 8月28日は線量率計点検のため欠測
- * 3 10月24日は庁舎電気設備点検による停電のため欠測

令和2年度

原子力発電所周辺
環境放射能測定結果

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

福島第二原子力発電所

目 次

第1	測定結果の概要	1
第2	東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分	3
2-1	測定項目	3
2-1-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	3
	(2) 空間積算線量	3
2-1-2	環境試料	
	(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	3
2-2	測定方法	5
2-3	測定結果	6
2-3-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	6
	(2) 空間積算線量	10
2-3-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	12
	(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	14
	(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	15
	(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	15
	(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	16
	(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	16
2-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	17
2-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	17
	(2) 空間積算線量	18
2-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	19
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	20
	(3) 環境試料中の核種濃度	21
第3	東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分	22
3-1	測定項目	
3-1-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	22
	(2) 空間積算線量	22
3-1-2	環境試料	
	(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	22
3-2	測定方法	24
3-3	測定結果	25
3-3-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	25
	(2) 空間積算線量	28
3-3-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	30
	(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	32
	(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	33
	(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	33
	(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	34
	(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	34

3-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
3-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	35
	(2) 空間積算線量	36
3-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	37
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	38
	(3) 環境試料中の核種濃度	39
第4	参考資料	40
4-1	原子力発電所の運転状況等	40
	(1) 福島県の原子力発電所一覧	40
	(2) 設備利用率	40
	(3) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況	41
4-2	試料採取時の付帯データ集	46
	(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	46
	ア 環境試料	46
	イ 気象測定結果	47
	(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	48
	ア 環境試料	48
	イ 気象測定結果	49
4-3	環境試料測定日	50
4-3-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	50
4-3-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	51
4-4	環境試料の核種濃度の検出限界について	52
4-4-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	52
4-4-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	53
4-5	空間線量率等の変動グラフ	54
<参考>	地下水バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の評価	75
<参考>	モニタリングポスト周辺環境改善対策について	87

この報告書は、令和3年9月6日に開催された「環境モニタリング評価部会」において、令和元年度年報の測定結果について報告し、検討されたものを取りまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

令和 2 年度に東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所が実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、福島第一原子力発電所の事故の影響を受けた空間線量率については事故前の測定値の範囲を上回り、環境試料については一部を除いて事故前の測定値の範囲を上回っているが、年月の経過とともに減少傾向となっている。

1. 空間放射線（6～11 ページ，25～29 ページ）

（1）空間線量率

福島第一原子力発電所 8 地点及び福島第二原子力発電所 7 地点でモニタリングポストにより発電所敷地境界付近の空間線量率を常時測定した。

各測定地点の年間平均値の範囲は $0.084 \mu\text{Gy/h}$ (84nGy/h :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $1.185 \mu\text{Gy/h}$ (1185nGy/h :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、最大値の範囲は $0.104 \mu\text{Gy/h}$ (104nGy/h :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $1.274 \mu\text{Gy/h}$ (1274nGy/h :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、共に全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、各地点の測定値は月間平均値の変化に見られるように、年月の経過とともに減少傾向にある。

[令和元年度の年度平均値の範囲は $0.088 \mu\text{Gy/h}$ ～ $1.290 \mu\text{Gy/h}$ (88nGy/h ～ 1290nGy/h)]

（2）空間積算線量

福島第一原子力発電所 21 地点及び福島第二原子力発電所 18 地点で蛍光ガラス線量計により発電所敷地境界付近及び発電所周辺の近隣町の空間積算線量を測定した。

年間相当値は 0.74mGy (福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 32mGy (福島第一原子力発電所南側のMP 8) であり、全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

[令和元年度の年間相当値の範囲は 0.78mGy ～ 35mGy]

2. 環境試料（12～16 ページ，30～34 ページ）

（1）大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

福島第一原子力発電所が 2 地点 (MP 3 及びMP 8) 及び福島第二原子力発電所が 2 地点 (MP 1 及びMP 7) でダストモニタにより発電所敷地境界付近の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を連続測定した。

全アルファ放射能の年間平均値は 0.011Bq/m^3 (福島第一原子力発電所のMP 8) から、 0.016Bq/m^3 (福島第二原子力発電所のMP 1)，最大値は 0.11Bq/m^3 (福島第一原子力発電所のMP 8) から、 0.17Bq/m^3 (福島第一原子力発電所のMP 3) であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

全ベータ放射能の年間平均値は 0.031Bq/m³（福島第二原子力発電所のMP 7）から、0.051Bq/m³（福島第一原子力発電所のMP 3）、最大値は 0.19Bq/m³（福島第二原子力発電所のMP 7）から、0.47Bq/m³（福島第一原子力発電所のMP 3）であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

（2）環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、指標植物（松葉）、指標海洋生物（ほんだわら）について、福島第一原子力発電所で 61 試料、福島第二原子力発電所で 61 試料の核種分析（ガンマ線放出核種とトリチウム）の測定を実施した。

セシウム-137 については、福島第二原子力発電所の大気浮遊じんの一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。

セシウム-134 については、福島第二原子力発電所の大気浮遊じんと海水・松葉・ほんだわらの一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

また、福島第一原子力発電所の海水の一部から過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

（3）環境試料中の核種濃度（ストロンチウム-90、プルトニウム-238, 239+240, アメリシウム-241, キュリウム-244）

福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の土壌各 4 試料について、ストロンチウム・プルトニウム・アメリシウム・キュリウムの測定を実施した。

また、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の海水各 3 試料、海底土各 2 試料について、ストロンチウムの測定を実施した。

ストロンチウムについては、福島第一原子力発電所の海水、福島第二原子力発電所の海水・海底土を除く全ての試料から、事故前の測定値を上回るストロンチウム-90 が検出されているが、事故直後と比較すると概ね減少傾向にある。

プルトニウム・アメリシウム・キュリウムについては、プルトニウム-239+240 及びアメリシウム-241 が土壌 8 試料全てから検出された。なお、プルトニウム-239+240 については、事故前に福島県内で測定された値と同程度である。

なお、検出された核種については、事故直後と比較し測定値の変動はあるが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。これらの核種は、事故後から測定を開始している。

以上

第2 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分

2-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1に示す。

2-1-1 空間放射線

2-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所

2-1-1-1 (2) 空間積算線量

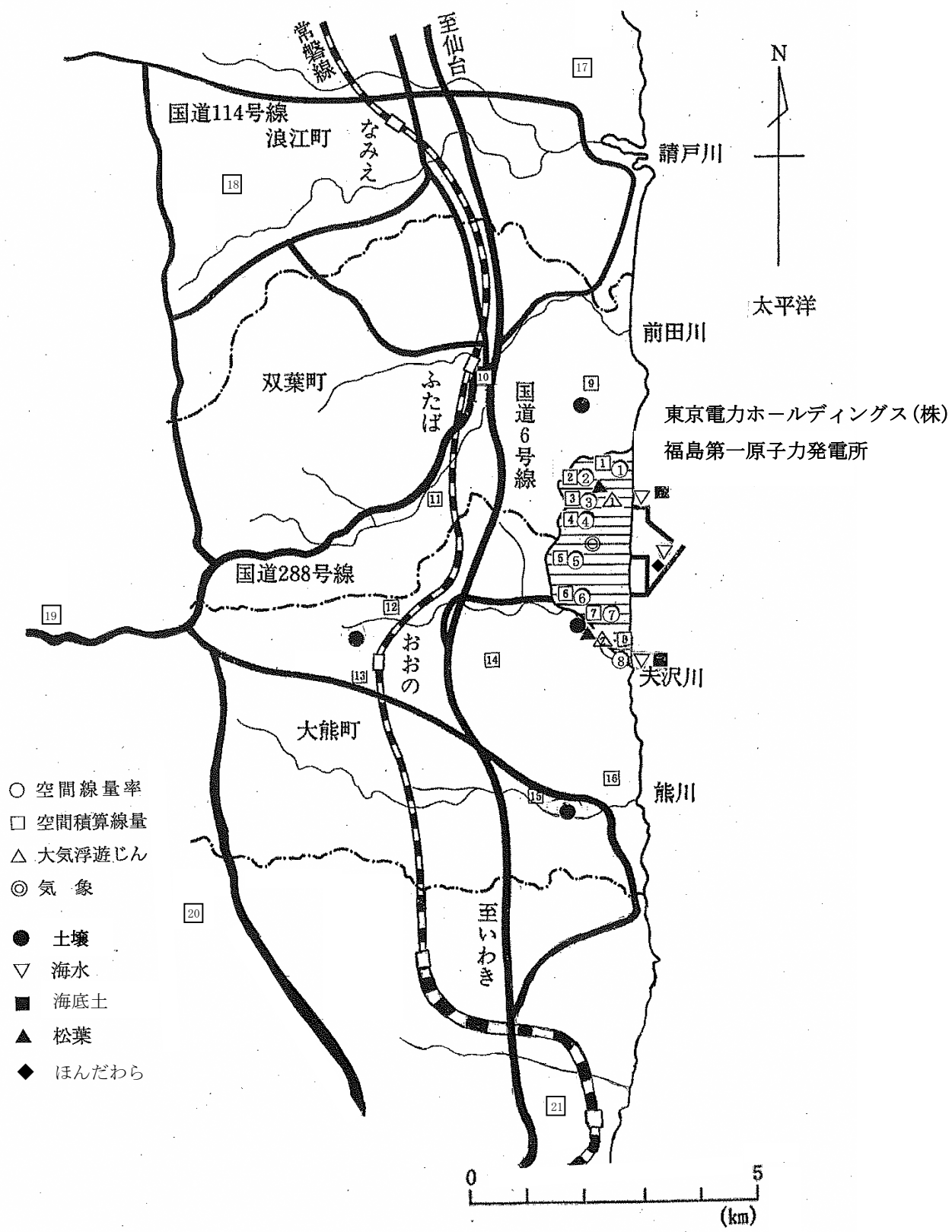
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
発電所敷地外	13地点		

2-1-2 環境試料

2-1-2-1 (1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地境界付近	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
			12回/年	1か月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
土壌	土壌 (表土, 0~5cm)	発電所敷地内 大熊町下野 大熊町熊川 双葉町郡	2回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	0.5kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリシウム-241 キュリウム-244	
海水	海面水 (表面水)	発電所取水口 発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	40L	ガンマ線放出核種濃度	
				1L	トリチウム濃度	
			1回/年	40L	ストロンチウム-90	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	1kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松葉 (葉)	M P - 3 付近 環境管理棟付近	4回/年	40g	ガンマ線放出核種濃度	
指標海洋生物	ほんだわら (葉茎)	発電所港湾内	1回/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	

福島第一原子力発電所 環境モニタリング地点図



2-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：アルゴンガス封入式球形電離箱 (富士電機, 高純度アルゴンガス8気圧140) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Ra-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」 (平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気浮遊じん及び全放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m ³ /6時間 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U ₃ O ₈ 、Am-241
	核種濃度	Ge半導体検出装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 大気浮遊じんは1カ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。 土壌・海底土は乾燥後に測定。 松葉(指標植物)は生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガン共沈法で処理後測定。 ほんだわら(指標海洋生物)は乾燥試料により測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch))
		ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14改訂) 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器：ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7型)
		ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置 測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法 (平成15年改訂) 測定器：ローバックグラウンドガスフロー計数装置 (Aloka LBC-4202B型) 校正線源：Sr-90
	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法 (平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関 (株) 化研) にて分析
	アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」のうちイオン交換法 (平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関 (株) 化研) にて分析

2-3 測定結果

2-3-1 空間放射線

2-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表2. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は386～1,185nGy/h、最小値は273～1,025nGy/h、最大値は410～1,274nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を大きく上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図2. 2に示す。

表2. 1 空間線量率の測定結果（年間平均値及び最小値、最大値）

（単位：nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲 ^{*3}		
		平均値 ^{*1}	最小値 ^{*2}	最大値 ^{*2}	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	MP-1	670	600	728	725 ～ 2,114 (2,470)	2,708 ～ 9,297 (13,638)	37 ～ 41 (152)
2	MP-2	961	845	1,045	1,037 ～ 3,820 (4,494)	4,825 ～ 33,117 (43,104)	40 ～ 43 (188)
3	MP-3	615	557	685	703 ～ 4,200 (5,084)	5,525 ～ 32,250 (52,907)	37 ～ 40 (171)
4	MP-4	1,185	1,025	1,274	1,290 ～ 3,763 (1,705)	4,955 ～ 31,041 (53,553)	37 ～ 41 (167)
5	MP-5	843	681	921	926 ～ 3,979 (4,816)	5,207 ～ 55,192 (114,011)	32 ～ 35 (143)
6	MP-6	386	273	410	417 ～ 1,380 (2,004)	2,395 ～ 91,423 (171,333)	36 ～ 38 (120)
7	MP-7 ^{*4}	675	629	710	727 ～ 2,047 (2,503)	3,145 ～ 204,134 (327,467)	39 ～ 43 (151)
8	MP-8 ^{*4}	635	590	667	690 ～ 2,290 (2,788)	3,162 ～ 177,819 (252,661)	39 ～ 44 (168)

(注) *1 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

*2 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。

*3 「平成26年度～」は平成26年度から前年度まで。

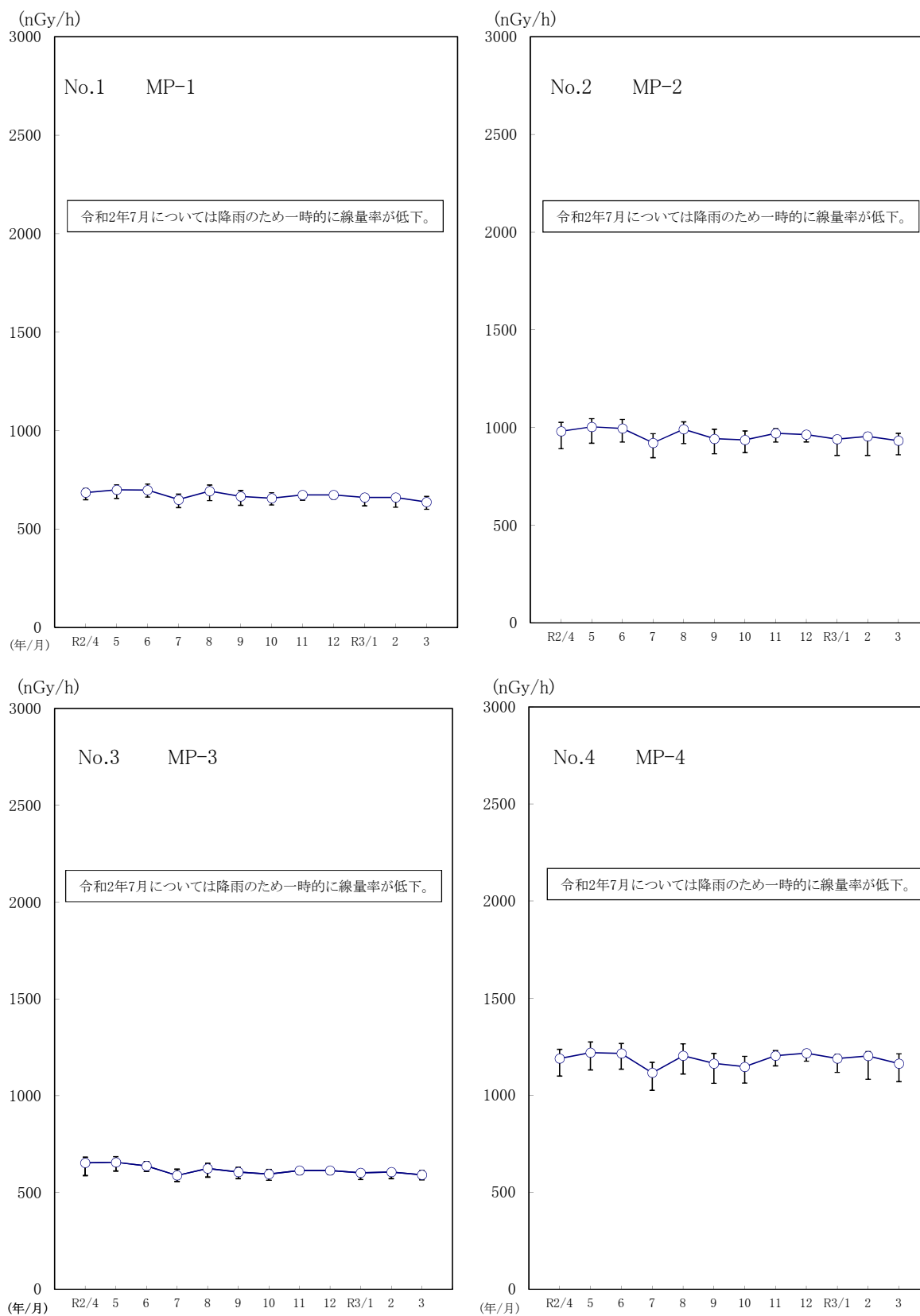
「事故直後」は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。

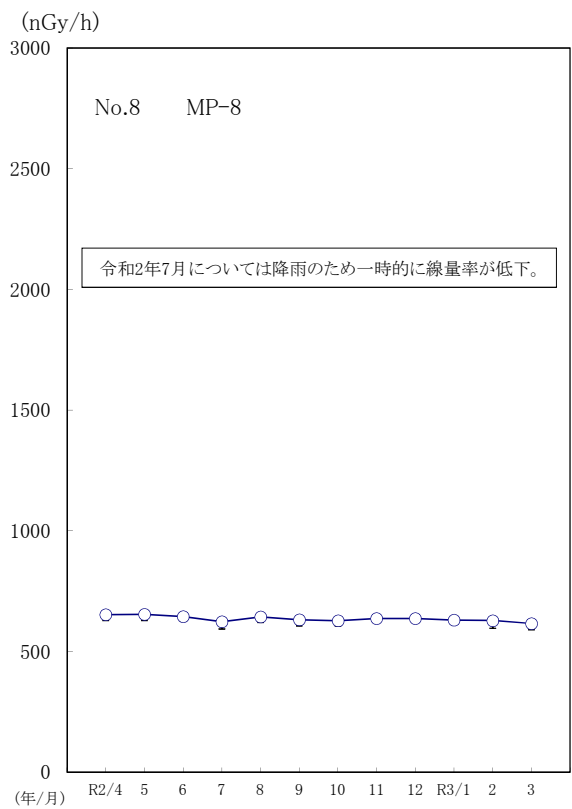
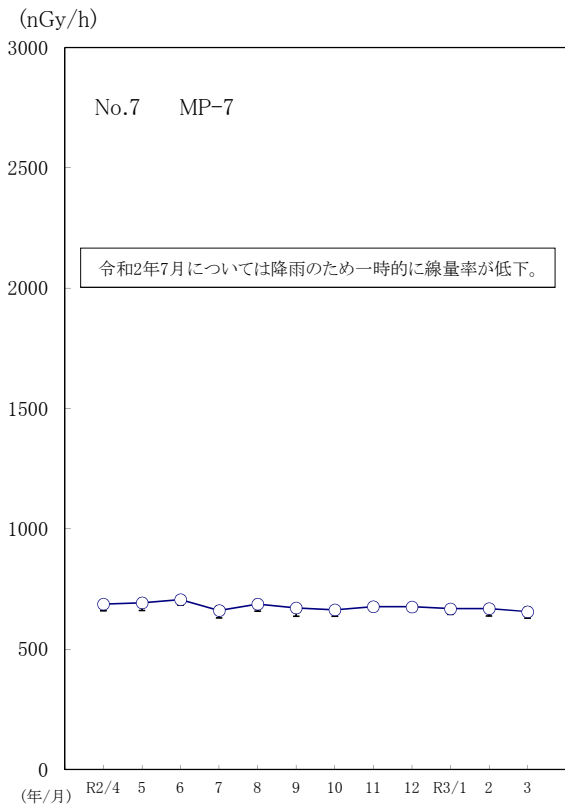
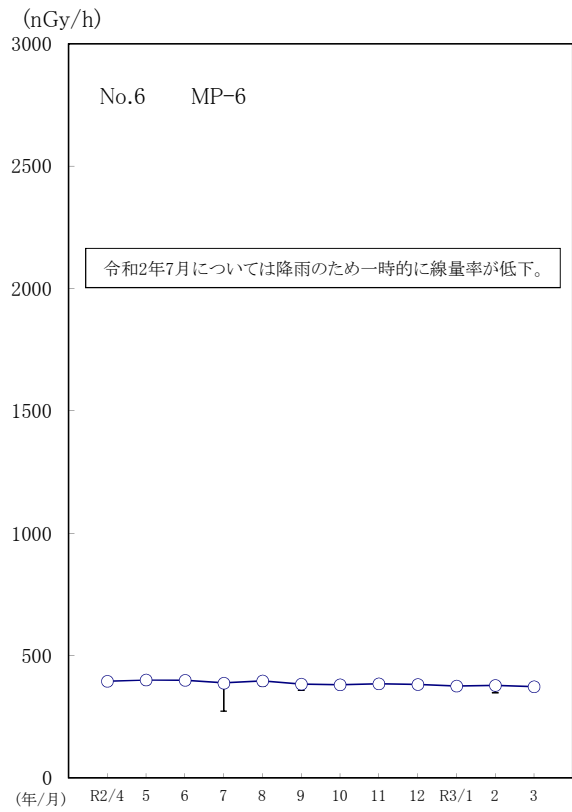
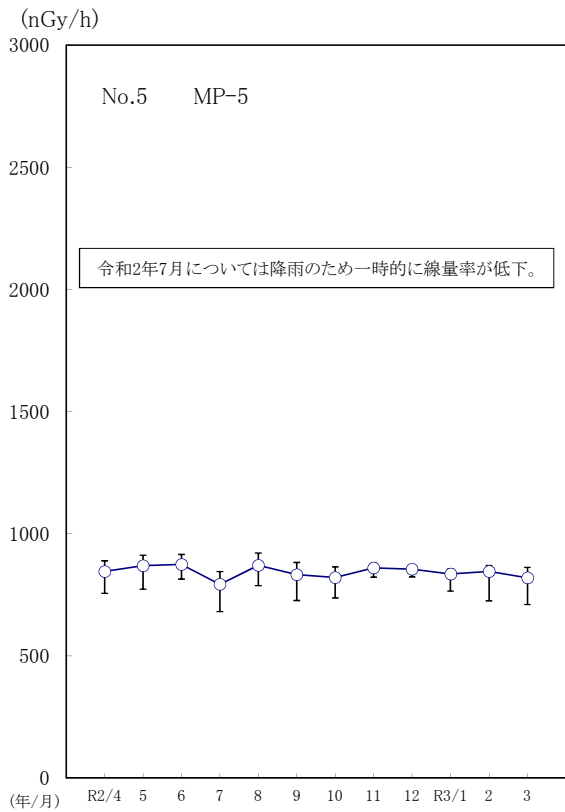
「事故前」は温度補償型検出器への更新後の年度以降の期間であり

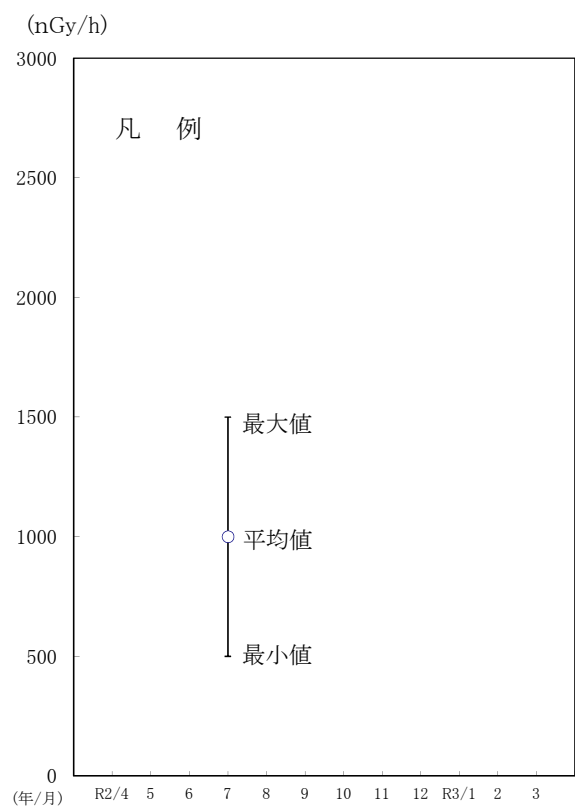
昭和61年度から東日本大震災発生の平成22年度第4四半期（平成23年3月10日時点）まで。

*4 福島第一原子力発電所 MP-7, 8については、高線量の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。

図2. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







2-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値^{*1}）を表2. 2に示す。
 今年度の測定値は、0.92mGy（浪江町北棚塩総合集会所）から32mGy（MP-8）であった。
 今年度の測定値は、事故前の測定値を大きく上回っていた。
 なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。
 今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図2. 3に示す。

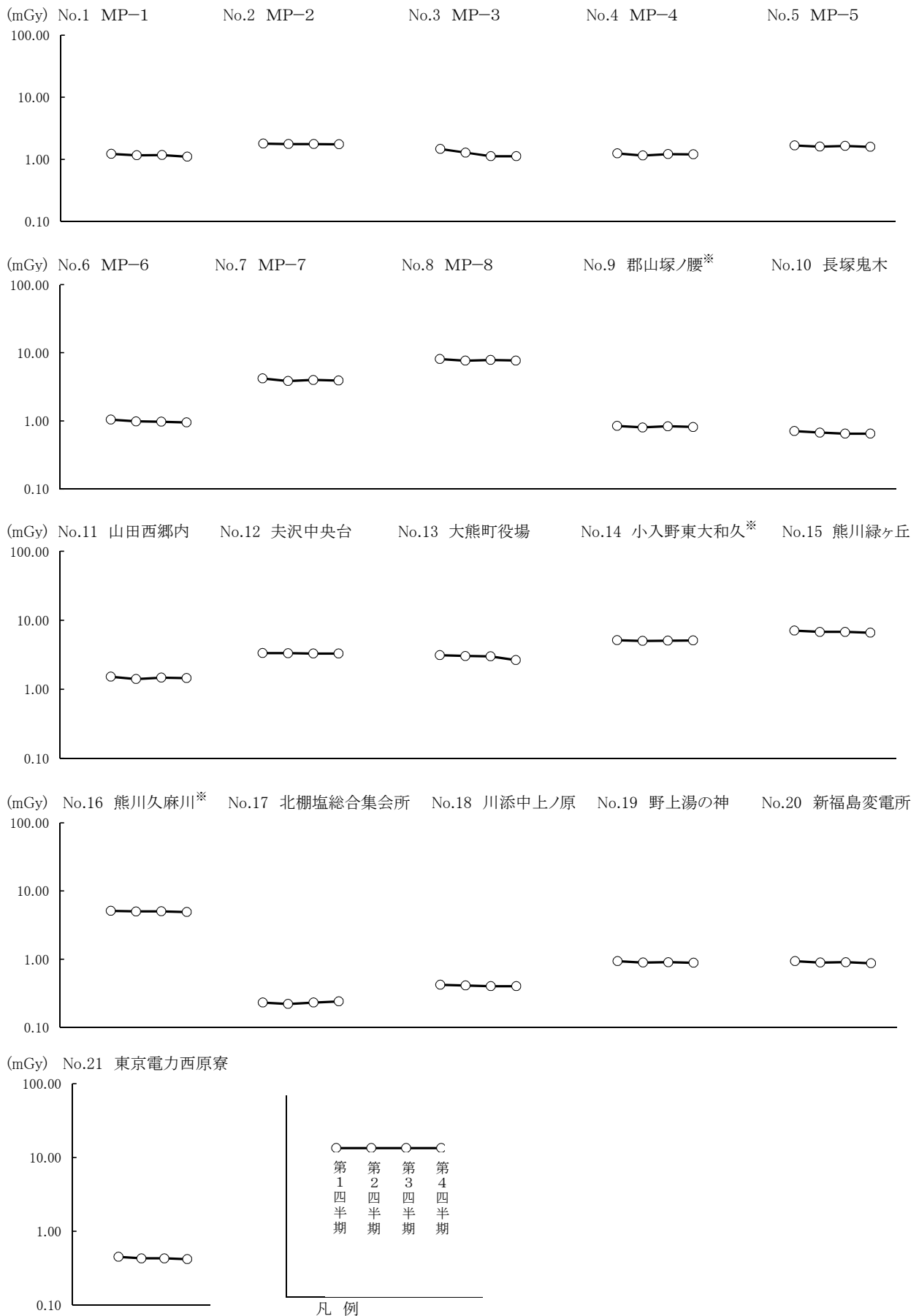
表2. 2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

*5 No.	測定地点名				今年度測定値	過去の測定値の範囲		
						平成26年度～*2	事故直後*3	事故前*4
1	M	P	-	1	4.7	5.2 ~ 11	14 ~ 32	0.47 ~ 0.48
2	M	P	-	2	7.2	7.9 ~ 22	30 ~ 130	0.48 ~ 0.49
3	M	P	-	3	5.1	6.1 ~ 27	37 ~ 100	0.47 ~ 0.48
4	M	P	-	4	4.9	5.5 ~ 15	20 ~ 67	0.48 ~ 0.49
5	M	P	-	5	6.6	7.3 ~ 23	36 ~ 140	0.42 ~ 0.44
6	M	P	-	6	4.0	4.5 ~ 13	29 ~ 260	0.47 ~ 0.48
7	M	P	-	7	16	18 ~ 89	130 ~ 680	0.51 ~ 0.52
8	M	P	-	8	32	35 ~ 120	180 ~ 660	0.47 ~ 0.48
9	双葉町	こおり 郡	やま 山	つか 塚	の ノ	こし 腰		-
10	双葉町	なが 長	つか 塚	おに 鬼	き 木			0.47 ~ 0.48
11	双葉町	やま 山	だ 田	さい 西	ごう 郷	うち 内		0.47 ~ 0.48
12	大熊町	おつと 夫	ざわ 沢	ちゅう 中	おう 央	だい 台		0.52 ~ 0.56
13	大熊町	役場			12	13 ~ 28	35 ~ 100	0.45 ~ 0.47
14	大熊町	こ 小	いり 入	の 野	ひがし 東	おお 大	お 和	ぐ 久
15	大熊町	くま 熊	がわ 川	みどり 緑	が ケ	おか 丘		0.47 ~ 0.48
16	大熊町	くま 熊	がわ 川	く 久	ま 麻	がわ 川		0.51 ~ 0.52
17	浪江町	きた 北	たな 棚	しお 塩	そう 総	ごう 合	しゅう 集	かい 会
18	浪江町	かわ 川	ぞえ 添	なか 中	うえ 上	の ノ	はら 原	
19	大熊町	の 野	がみ 上	ゆ 湯	の の	かみ 神		-
20	富岡町	しん 新	かく 福	しま 島	へん 変	でん 電	しょ 所	-
21	富岡町	とうきょう 東京	でんりょく 電力	にしはら 西原	りょう 寮			-

- (注) *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。
 *2 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 *3 事故直後の測定値は、平成22年度第4四半期から平成25年度まで。
 *4 事故前の測定値は、平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から東日本大震災発生時の平成22年度 第3四半期まで。
 *5 No9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更
 *6 No14: 東大和久およびNo16: 久麻川地点については令和元年度第1四半期より測定地点変更
 (*5・*6は国の中間貯蔵施設設置対象区域となったことによる変更)
 No. 17～No. 21地点は、平成25年度第2四半期から測定を開始した。

図2.3 空間積算線量(90日換算値^{*1})の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

※No9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更。

※No14地点の東大和久及びNo16地点の久麻川については令和元年度第1四半期より地点変更

(国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更)

2-3-2 環境試料

2-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表2.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.011～0.015Bq/m³、最大値は0.11～0.17Bq/m³であり、全ベータ放射能の平均値は0.037～0.051Bq/m³、最大値は0.21～0.47Bq/m³であった。

全アルファ放射能については事故前の測定値と同程度で、全ベータ放射能については、平均値・最大値とも事故前の測定値を若干上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

表2.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値*1	最大値*2	平成26年度～*3	事故直後*4	事故前*5
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 3※	全アルファ放射能	0.015	0.17	0.015～0.018 (0.17)	— (—)	0.016～0.022 (0.15)
		全ベータ放射能	0.051	0.47	0.044～0.052 (0.65)	— (—)	0.031～0.039 (0.20)
2	M P - 8※	全アルファ放射能	0.011	0.11	0.011～0.014 (0.11)	— (—)	0.014～0.020 (0.17)
		全ベータ放射能	0.037	0.21	0.036～0.040 (0.19)	— (—)	0.028～0.037 (0.24)

(注) *1 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

*2 最大値は、6時間ごとの測定値の最大値。

*3 MP-3は平成28年10月、MP-8は平成29年10月からの測定値。

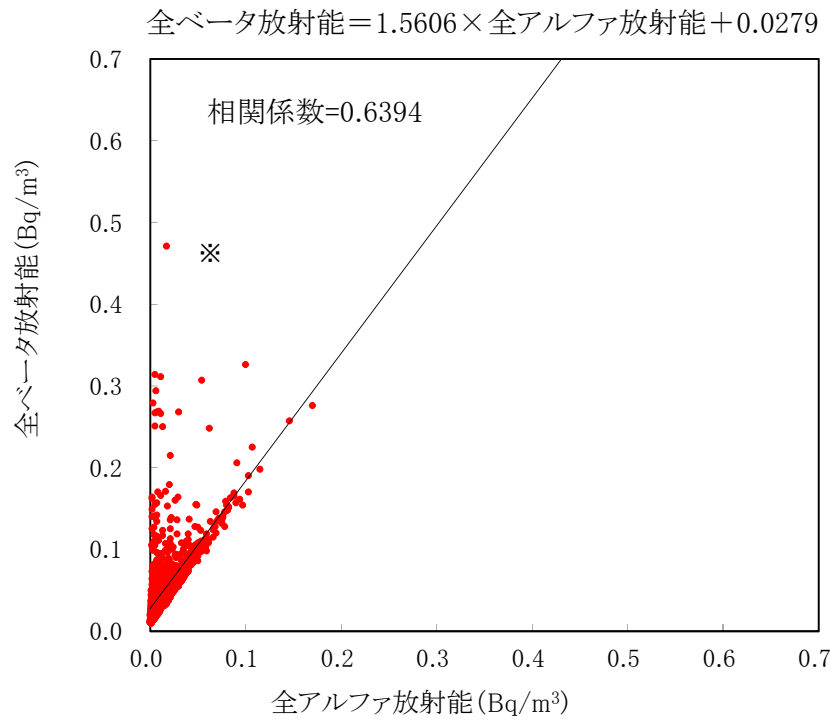
*4 測定値なし。(MP-3は平成28年10月、MP-8は平成29年10月より運用開始したため。)

*5 事故前の測定値は機器更新後の平成13年9月から東日本大震災発生の前日の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ(2地点)については、機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが完了し、MP3地点は平成28年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始し、MP8地点については、平成29年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始した。

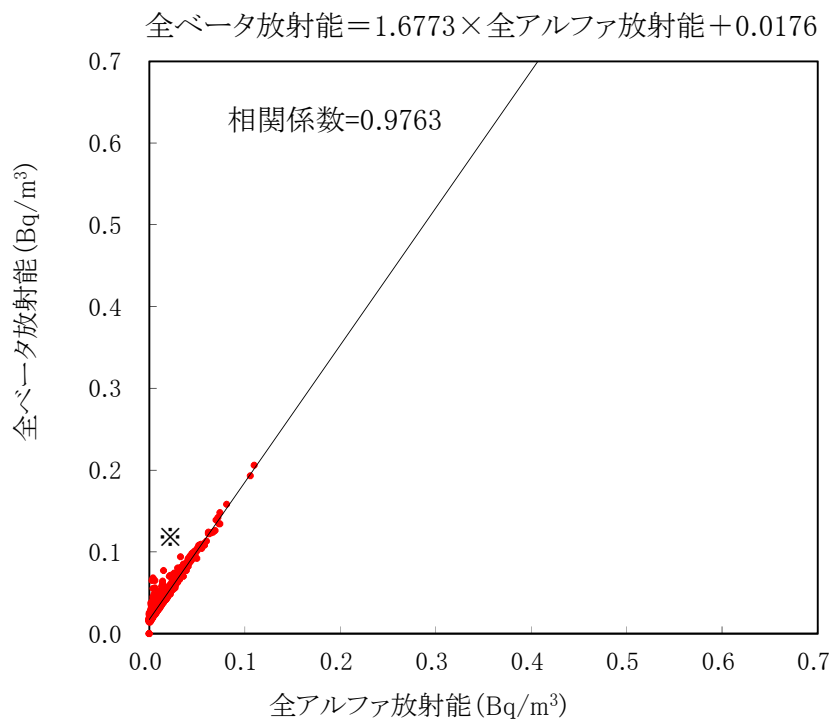
図2.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-3



※全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

No.2 MP-8



※全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

2-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表2.4, 2.5に示す。

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、松葉から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

また、海水のトリチウムにおいては、事故前の過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

表2.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m ³	セシウム-134	0.052 ～ 3.4	0.060 ～ 18	1.7 ～ 88	ND
			セシウム-137	0.93 ～ 65	0.65 ～ 76	2.6 ～ 200	ND
土壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	130 ～ 7,100	180 ～ 110,000	1,400 ～ 330,000	ND
			セシウム-137	2,800 ～ 150,000	2,800 ～ 460,000	2,600 ～ 680,000	2.4 ～ 28
海水	12	Bq/L	セシウム-134	0.002 ～ 0.022	ND ～ 6.0	ND ～ 76	ND
			セシウム-137	0.054 ～ 0.45	0.036 ～ 18	ND ～ 110	ND ～ 0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	6.2 ～ 18	9.9 ～ 350	110 ～ 1,200	ND
			セシウム-137	130 ～ 350	130 ～ 1,100	210 ～ 1,800	ND ～ 1.2
松葉	8	Bq/kg生	セシウム-134	8.1 ～ 19	9.8 ～ 2,100	890 ～ 220,000	ND
			セシウム-137	220 ～ 350	90 ～ 5,900	1,600 ～ 310,000	ND ～ 0.14
ほんだわら	1	Bq/kg生	セシウム-134	0.12	0.74	※	ND
			セシウム-137	2.4	11	※	ND

※は測定値なし（令和元年度より測定再開）

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、
平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
事故直後は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。
事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

4. 土壌及び海底土の測定時試料状態。
・平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで：湿（Bq/kg湿）
・事故前及び平成26年度～：乾（Bq/kg乾）

5. 松葉の測定時試料状態。
・事故前：乾（Bq/kg乾）
・事故直後及び平成26年度～：生（Bq/kg生）

表2.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
				平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/L	ND～2.2	ND ～ 340	ND ～ 180	ND ～ 0.67

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、
平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
事故直後は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。
事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表2.6に示す。

土壌、海底土から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後から平成24年度まで欠測。

表2.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	2.3～70	2.9～210	4.1～160	0.77～2.1
海水	3	Bq/L	ストロンチウム-90	ND	ND～21	0.005～21	0.001～0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	0.27～9.6	0.29～9.1	19～22	ND～0.17

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.7に示す。

土壌から、プルトニウム-238及びプルトニウム-239+240が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、プルトニウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.7 環境試料中のプルトニウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	プルトニウム-238	ND～0.03	ND～0.07	ND～0.11	ND～0.03
			プルトニウム-239+240	0.08～0.39	0.08～0.43	0.19～0.39	ND～0.44

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)までに福島県が測定した値を抜粋。

2-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.8に示す。

土壌から、アメリカシウム-241が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。なお、アメリカシウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.8 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土 壌	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.04～0.16	0.04 ～ 0.19	0.45 ～ 1.2	—

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後の平成23年3月11日以降から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては、事故後に測定を開始したが今年度は検出されず、減少傾向にある。

表2.9 環境試料中のキュリウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土 壌	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND ～ 0.03	ND ～ 0.05	—

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

2-4-1 空間放射線
2-4-1-1 (1) 空間線量率

単位：
線量率:nGy/h
測定時間:h

上段:平均値
中段:(最大値)
下段:(最小値)

測定年月 測定 No. 地点名	R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3			
	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間		
1 M P - 1	685 (706) (648)	720	699 (724) (655)	744	697 (728) (662)	720	649 (677) (608)	744	692 (723) (644)	744	685 (695) (620)	720	656 (684) (622)	744	673 (690) (646)	720	673 (690) (646)	720	673 (690) (646)	744	660 (677) (617)	744	660 (677) (617)	744	637 (665) (600)	744
2 M P - 2	981 (1,026) (891)	720	1,003 (1,045) (919)	744	995 (1,041) (925)	720	921 (968) (845)	744	991 (1,029) (917)	744	991 (991) (865)	720	936 (982) (871)	744	970 (994) (925)	720	970 (994) (925)	720	970 (994) (925)	744	940 (957) (857)	744	954 (973) (857)	744	932 (970) (860)	744
3 M P - 3	653 (682) (587)	720	656 (685) (611)	744	637 (660) (609)	720	588 (620) (557)	744	624 (650) (579)	744	605 (629) (571)	720	595 (619) (563)	731	613 (625) (593)	720	613 (625) (593)	720	613 (625) (593)	744	602 (614) (567)	744	606 (617) (571)	744	591 (612) (566)	744
4 M P - 4	1,189 (1,236) (1,098)	720	1,219 (1,274) (1,130)	744	1,215 (1,266) (1,134)	720	1,115 (1,169) (1,025)	744	1,203 (1,264) (1,109)	744	1,163 (1,215) (1,061)	720	1,146 (1,200) (1,062)	733	1,203 (1,229) (1,151)	720	1,203 (1,229) (1,151)	720	1,203 (1,229) (1,151)	744	1,189 (1,210) (1,117)	744	1,202 (1,224) (1,082)	744	1,162 (1,213) (1,069)	744
5 M P - 5	845 (889) (756)	720	869 (912) (773)	744	874 (915) (814)	720	793 (845) (681)	744	870 (921) (787)	744	833 (882) (726)	720	821 (864) (737)	733	860 (879) (822)	720	860 (879) (822)	720	860 (879) (822)	744	835 (856) (765)	744	846 (869) (725)	744	819 (862) (710)	744
6 M P - 6	395 (405) (382)	720	400 (410) (382)	744	399 (409) (383)	720	388 (399) (273)	744	396 (405) (376)	744	384 (394) (358)	720	381 (391) (369)	743	385 (391) (376)	710	385 (391) (376)	710	385 (391) (376)	744	376 (386) (360)	744	378 (385) (348)	744	373 (384) (363)	744
7 M P - 7	687 (701) (659)	720	693 (710) (661)	744	690 (706) (667)	720	661 (680) (630)	744	687 (706) (658)	744	671 (687) (637)	720	663 (680) (637)	744	677 (685) (663)	709	677 (685) (663)	709	677 (685) (663)	744	668 (679) (645)	744	669 (679) (638)	744	656 (674) (629)	744
8 M P - 8	652 (664) (628)	720	654 (667) (628)	744	645 (658) (626)	720	623 (638) (593)	744	643 (657) (621)	744	631 (645) (606)	720	627 (639) (606)	744	636 (643) (626)	706	636 (643) (626)	706	636 (643) (626)	744	630 (638) (616)	744	628 (636) (596)	744	616 (629) (590)	744

注)・空間線量率の測定は高線量率モニタリングポストによる。

・次測定時には代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

※点検に伴う欠測期間は下記の通り。

MP-1 : 令和2年12月4日・8日・9日・10日 MP-2 : 令和2年12月11日・15日・16日・17日 MP-3 : 令和2年10月2日・6日・7日・8日 MP-4 : 令和2年10月9日・13日・14日・15日
MP-5 : 令和2年10月23日・27日・28日・29日 MP-6 : 令和2年10月30日, 11月4日・5日・6日 MP-7 : 令和2年11月13日・17日・18日・19日 MP-8 : 令和2年11月20日・25日・26日・27日

・震災後MP-6, 7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくなるため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えていた。

尚, MP-6については事務棟工事などにより周辺環境の線量率が低下したことから、平成25年7月に検出器廻りの遮へいを撤去している。

2-4-1-1 (2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R2.7.9		R2.10.8		R3.1.7	
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	M P - 1	1.23 (1.22)	91	1.17 (1.16)	91	1.18 (1.17)	91	1.11 (1.10)	91
2	M P - 2	1.81 (1.79)	91	1.78 (1.76)	91	1.78 (1.76)	91	1.76 (1.74)	91
3	M P - 3	1.49 (1.47)	91	1.29 (1.28)	91	1.13 (1.12)	91	1.13 (1.12)	91
4	M P - 4	1.25 (1.24)	91	1.16 (1.15)	91	1.22 (1.21)	91	1.21 (1.20)	91
5	M P - 5	1.69 (1.67)	91	1.62 (1.60)	91	1.66 (1.64)	91	1.61 (1.59)	91
6	M P - 6	1.05 (1.04)	91	0.99 (0.98)	91	0.98 (0.97)	91	0.96 (0.95)	91
7	M P - 7	4.23 (4.18)	91	3.87 (3.83)	91	4.02 (3.98)	91	3.93 (3.89)	91
8	M P - 8	8.15 (8.06)	91	7.72 (7.64)	91	7.89 (7.80)	91	7.76 (7.67)	91
9*	双葉町郡山塚の腰	0.85 (0.84)	91	0.81 (0.80)	91	0.84 (0.83)	91	0.82 (0.81)	91
10	双葉町長塚鬼木	0.72 (0.71)	91	0.68 (0.67)	91	0.66 (0.65)	91	0.66 (0.65)	91
11	双葉町山田西郷内	1.54 (1.52)	91	1.43 (1.41)	91	1.49 (1.47)	91	1.47 (1.45)	91
12	大熊町茨沢中兵台	3.38 (3.34)	91	3.36 (3.32)	91	3.32 (3.28)	91	3.33 (3.29)	91
13	大熊町役場	3.15 (3.12)	91	3.06 (3.03)	91	3.02 (2.99)	91	2.67 (2.64)	91
14*	大熊町小入野東大和久	5.21 (5.15)	91	5.07 (5.01)	91	5.10 (5.04)	91	5.15 (5.09)	91
15	大熊町熊川緑ヶ丘	7.14 (7.06)	91	6.85 (6.77)	91	6.85 (6.77)	91	6.67 (6.59)	91
16*	大熊町熊川久麻川	5.16 (5.10)	91	5.05 (4.99)	91	5.07 (5.01)	91	4.98 (4.92)	91
17	浪江町北棚塩総合集会所	0.23 (0.23)	91	0.22 (0.22)	91	0.23 (0.23)	91	0.18 (0.24)	67
18	浪江町川添中上ノ原	0.42 (0.42)	91	0.41 (0.41)	91	0.40 (0.40)	91	0.40 (0.40)	91
19	大熊町野上湯の神	0.94 (0.93)	91	0.90 (0.89)	91	0.91 (0.90)	91	0.89 (0.88)	91
20	富岡町新福島変電所	0.94 (0.93)	91	0.90 (0.89)	91	0.91 (0.90)	91	0.88 (0.87)	91
21	富岡町東京電力西原寮	0.45 (0.45)	91	0.43 (0.43)	91	0.43 (0.43)	91	0.42 (0.42)	91

(注) 1. () 内は、90日換算値。

※No9:郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ地点変更 (国の中間貯蔵施設設置対象区域となったことによる変更；平成28年度第3四半期より)

※No14:東大和久およびNo16:久麻川地点については測定地点変更 (国の中間貯蔵施設設置対象区域となったことによる変更；令和元年度第1四半期より)

※No17:北棚塩総合集会所は、解体工事が実施されるため令和3年3月15日に測定を終了 (令和3年度第1四半期より測定地点変更)

2-4-2 環境試料
2-4-2-1 大気浮遊じん(1) 全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m³ 上段: 平均値
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

測定年月	R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3		
	測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間		
1 MP-3*	全アルファ放射能	0.011 (0.078)	720	0.018 (0.12)	744	0.014 (0.097)	720	0.006 (0.033)	720	0.025 (0.17)	744	0.009 (0.066)	719	0.015 (0.078)	744	0.021 (0.088)	718	0.018 (0.062)	744	0.013 (0.088)	744	0.014 (0.091)	672	0.014 (0.081)	744
	全ベータ放射能	0.041 (0.13)	720	0.075 (0.47)	744	0.047 (0.16)	720	0.020 (0.066)	720	0.055 (0.28)	744	0.031 (0.12)	719	0.052 (0.15)	744	0.080 (0.27)	718	0.062 (0.27)	744	0.060 (0.31)	744	0.047 (0.21)	672	0.041 (0.15)	744
2 MP-8*	全アルファ放射能	0.009 (0.052)	720	0.013 (0.073)	744	0.011 (0.062)	720	0.005 (0.028)	720	0.020 (0.11)	744	0.008 (0.063)	720	0.012 (0.051)	744	0.015 (0.043)	718	0.013 (0.045)	744	0.010 (0.044)	744	0.010 (0.058)	672	0.011 (0.050)	744
	全ベータ放射能	0.032 (0.11)	720	0.039 (0.13)	744	0.036 (0.12)	720	0.025 (0.069)	720	0.050 (0.21)	744	0.030 (0.12)	720	0.037 (0.11)	744	0.045 (0.095)	718	0.044 (0.094)	744	0.035 (0.089)	744	0.034 (0.11)	672	0.035 (0.096)	744

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ: MP3については、平成28年10月より本運用開始。
MP8については、平成29年10月より本運用開始。

・欠測時には、可搬型連続ダストモニタにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

*点検に伴う欠測期間は下記の通り。

MP-3: 令和2年7月16日・17日, 9月9日, 11月18日

MP-8: 令和2年7月29日・30日, 11月10日

2-4-2-(2) 大気浮遊じんの核種濃度

No.	採取地点名	採取時期	核種								濃度 (mBq/m ³)					
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce			
1	MP-3	R2. 4. 1 ~ R2. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	20	ND	
		R2. 5. 1 ~ R2. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.4	65	ND
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	24	ND
		R2. 7. 1 ~ R2. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	3.2	ND
		R2. 8. 1 ~ R2. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	4.9	ND
		R2. 9. 1 ~ R2. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	4.2	ND
		R2.10. 1 ~ R2.10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.77	16	ND
		R2.11. 1 ~ R2.11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	39	ND
		R2.12. 1 ~ R2.12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	23	ND
		R3. 1. 1 ~ R3. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	47	ND
2	MP-8	R3. 2. 1 ~ R3. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.81	19	ND
		R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.43	10	ND
		R2. 4. 1 ~ R2. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	0.93	ND
		R2. 5. 1 ~ R2. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.073	1.3	ND
		R2. 6. 1 ~ R2. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	1.0	ND
		R2. 7. 1 ~ R2. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.092	1.8	ND
		R2. 8. 1 ~ R2. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.068	1.2	ND
		R2. 9. 1 ~ R2. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	1.2	ND
		R2.10. 1 ~ R2.10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	2.2	ND
		R2.11. 1 ~ R2.11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	4.1	ND
R2.12. 1 ~ R2.12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.29	6.0	ND		
R3. 1. 1 ~ R3. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.28	6.0	ND		
R3. 2. 1 ~ R3. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	3.7	ND		
R3. 3. 1 ~ R3. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	3.2	ND		

(注) 1. 「ND」は検出限界未満である。

第3 東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分

3-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図3-1に示す。

3-1-1 空間放射線

3-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

3-1-1-1 (2) 空間積算線量

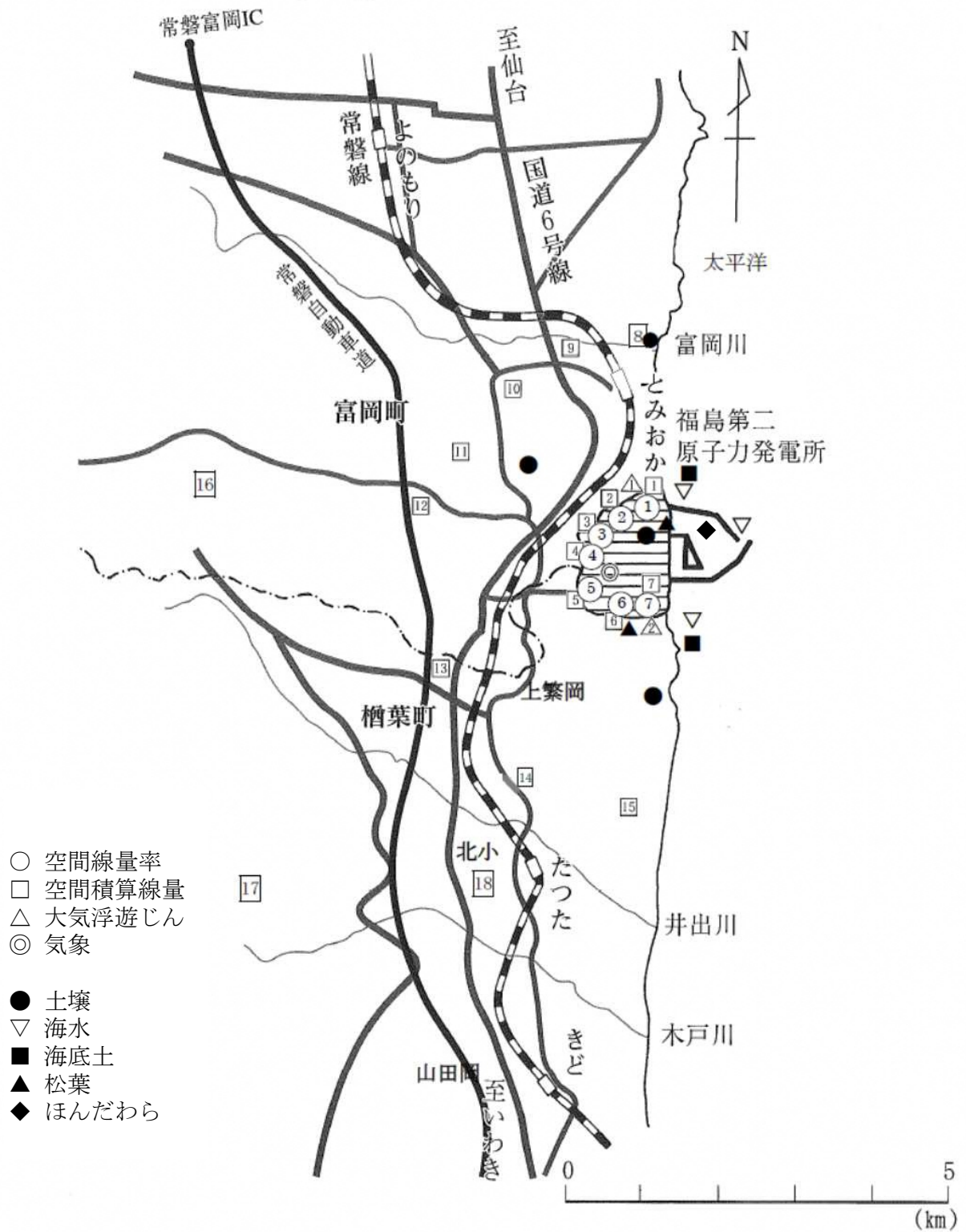
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所
発電所敷地外	11地点		

3-1-2 環境試料

3-1-2-1 (1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地南境界付近 発電所敷地北境界付近	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス (株) 福島第二原子力 発電所
			12回/年	1ヶ月分の集じんろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
土壌	土壌 (表土, 0~5cm)	敷地内 檜葉町波倉 富岡町小浜 富岡町下郡山	2回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	0.5Kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
					ガンマ線放出核種濃度	
海水	海(表面水)	発電所取水口 発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	30L	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	2L	トリチウム濃度	
				40L	ストロンチウム-90	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	1Kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松(葉)	発電所敷地南境界付近 発電所敷地北境界付近	4回/年	0.1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
指標海洋生物	ほんだわら (葉茎)	発電所港湾内	1回/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	

図 3 - 1 環境放射能等測定地点



3-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：2"φ×2"NaI (T0) シンチレーション検出器 (富士電機, 温度補償・エネルギー補償回路付) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Cs-137及びRa-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気浮遊全放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m ³ /6時間 検出器：ZnS (Ag) シンチレータとプラスチックシンチレータの はり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U ₃ O ₈
	核種濃度	Ge半導体検出装置 ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 大気浮遊じんは, 1ヶ月の集じんろ紙を全てU8容器に入れ測定。 土壌, 海底土は, 乾燥後に測定。 指標植物(松葉)は, 生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガ ン共沈法で処理後測定。 海水のトリチウムは蒸留後測定。 ほんだわら(指標海洋生物)は乾燥試料により測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型 他9台) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 10台) ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7)
	ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」 のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：Aloka LBC-420, LBC-420B 校正線源：Sr-90
	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」 のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析
	アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」 のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析

3-3 測定結果

3-3-1 空間放射線

3-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表3.1に示す。

各測定地点の年間平均値は84~258nGy/h, 最小値は78~226nGy/h, 最大値は104~284nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は, 事故前の年間平均値及び最大値を上回っていた。

なお, 各地点における測定値は, 年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図3.2に示す。

表3.1 空間線量率の測定結果 (年間平均値及び最小値, 最大値)

(単位: nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲		
		平均値	最小値	最大値	平成26年度~	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	175	153	192	187 ~ 636 (761)	854 ~ 13,353 (130,000)	38 ~ 40 (142)
2	M P - 2	158	146	176	169 ~ 427 (542)	587 ~ 7,481 (31,428)	45 ~ 47 (134)
3	M P - 3	258	226	284	282 ~ 669 (795)	863 ~ 13,695 (182,000)	38 ~ 39 (79)
4	M P - 4	244	220	269	264 ~ 609 (728)	804 ~ 9,950 (145,000)	38 ~ 40 (91)
5	M P - 5	244	222	270	262 ~ 600 (672)	752 ~ 9,368 (157,000)	43 ~ 44 (108)
6	M P - 6	138	124	157	143 ~ 278 (329)	371 ~ 8,693 (26,418)	46 ~ 48 (145)
7	M P - 7	84	78	104	88 ~ 244 (289)	309 ~ 4,513 (19,100)	46 ~ 47 (162)

(注) 1. 平均値は, 年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最小値と最大値は, 1時間値の最小と最大の値を示す。

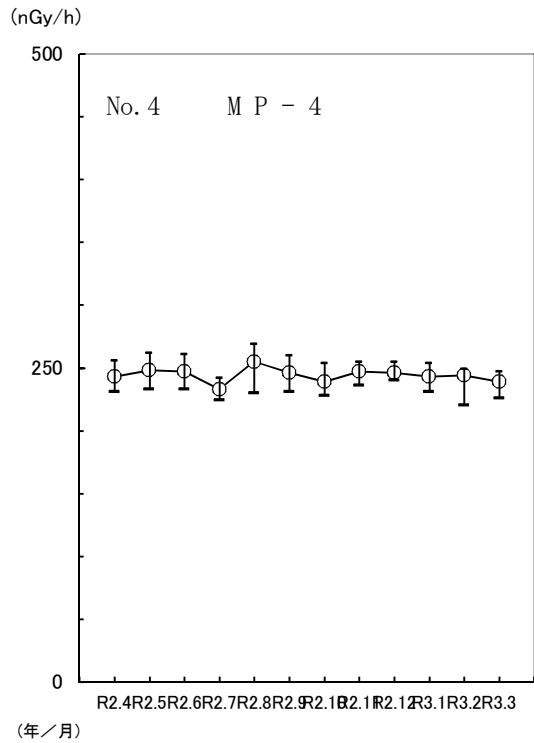
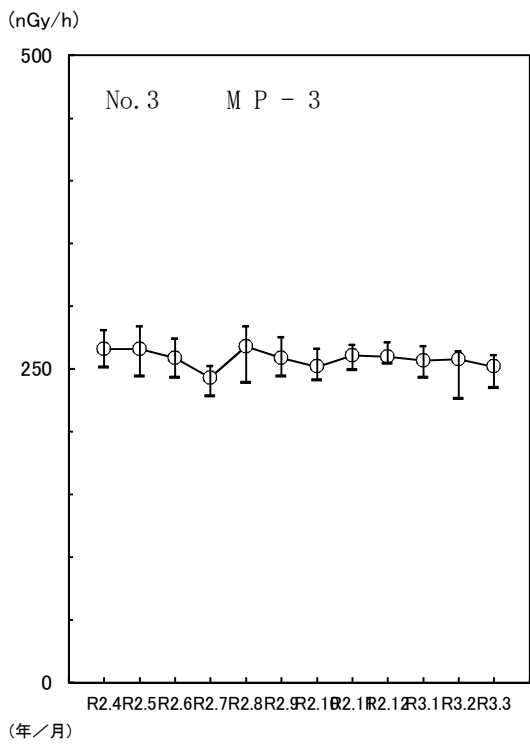
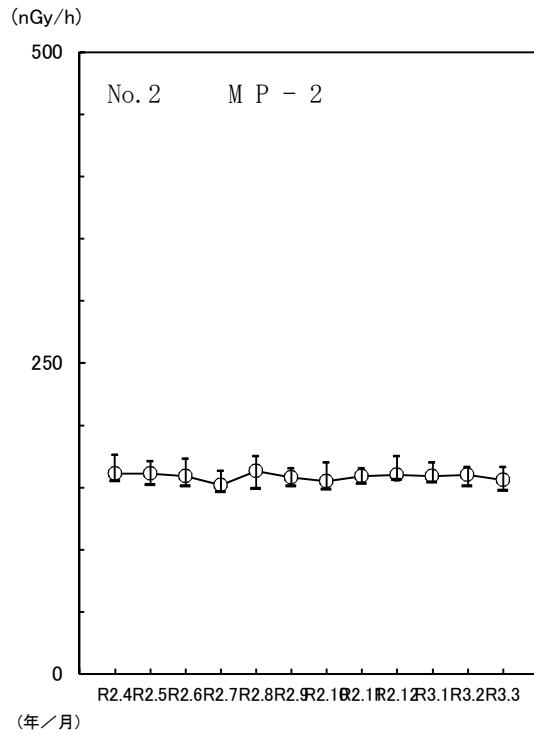
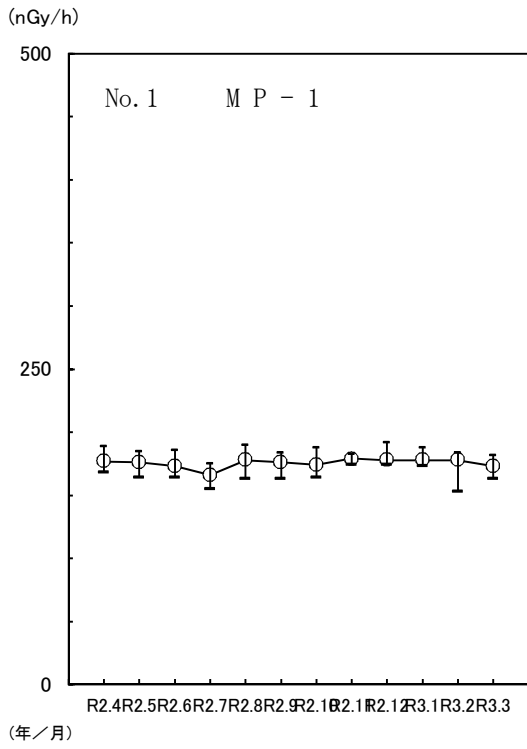
3. 「過去の測定値の範囲」は,

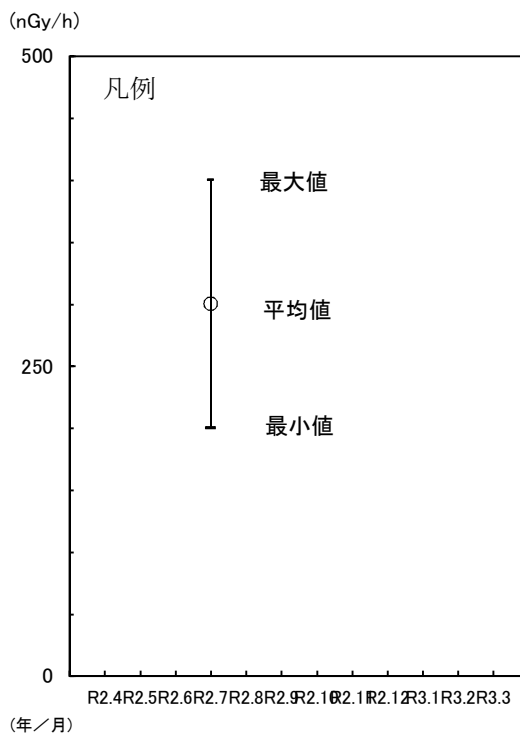
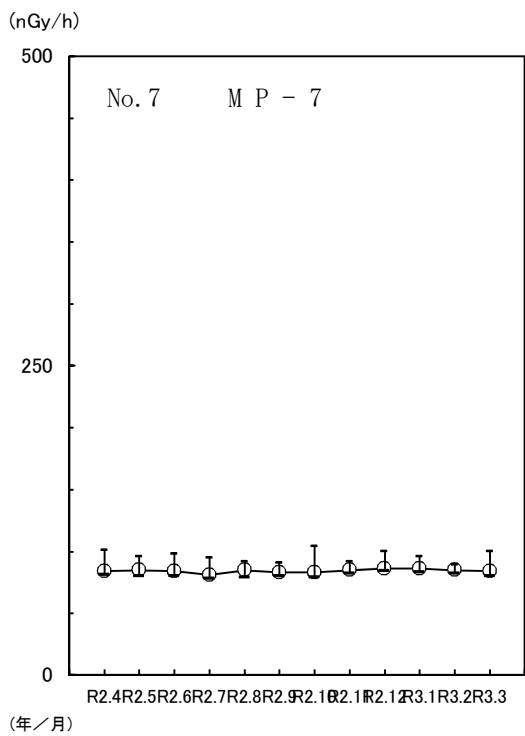
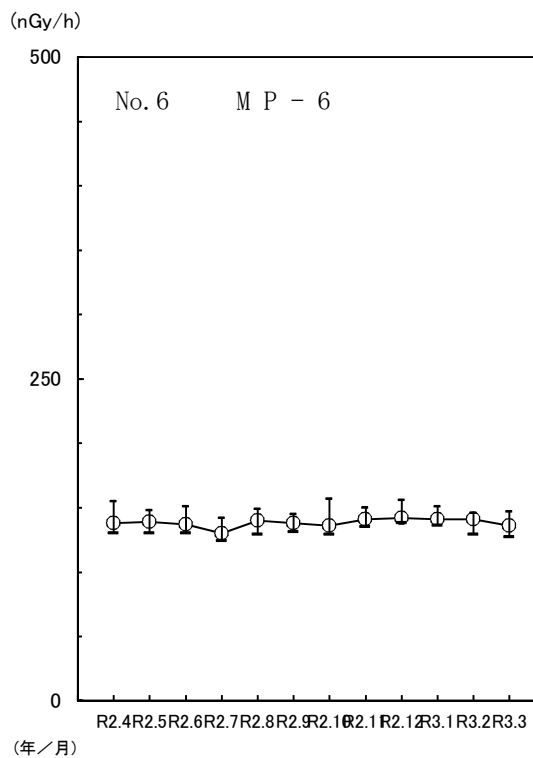
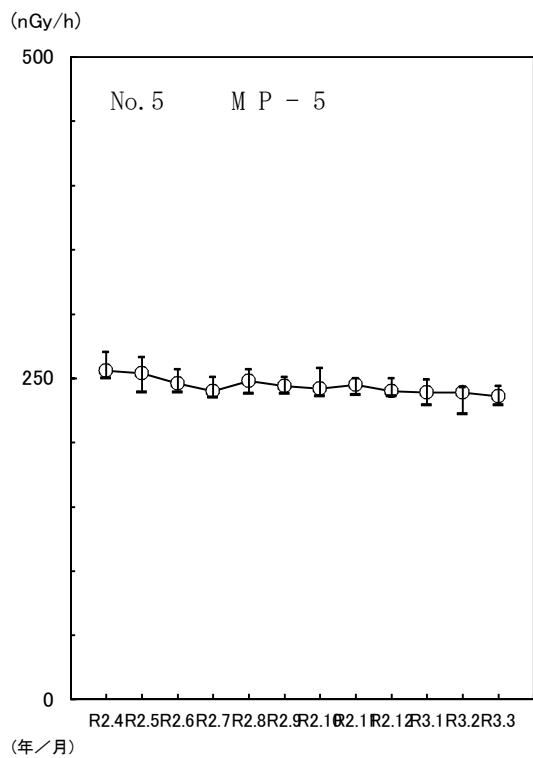
平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

事故直後: 事故直後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前: 機器更新後の年度以降の期間であり, 平成12年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日時点)まで。

図 3. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移





3-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表3.2に示す。

今年度の測定値は、0.74mGy（MP-7）から2.6mGy（MP-3）であった。

今年度の測定値は、事故前の測定値を上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図3.3に示す。

表3.2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値の範囲*2		
			平成26年度～	事故直後	事故前
1	M P - 1	2.0	2.2～6.2	7.4～16	0.49～0.52
2	M P - 2	1.6	1.7～3.6	4.7～11	0.52～0.56
3	M P - 3	2.6	2.8～6.5	7.9～16	0.46～0.50
4	M P - 4	2.2	2.5～4.9	5.8～14	0.45～0.48
5	M P - 5	2.3	2.5～5.1	5.3～12	0.52～0.54
6	M P - 6	1.3	1.3～2.4	3.1～7.8	0.54～0.59
7	M P - 7	0.74	0.78～1.6	2.0～8.9	0.53～0.56
8	富岡町小こはま浜	1.7	1.9～6.5	— *3	— *3
9	富岡町富岡第一中学校	1.3	1.5～4.6	8.3～39	0.49～0.59
10	富岡町上(の)町社宅	1.5	1.8～11	12～29	0.50～0.53
11	富岡町上郡山清水	1.8	2.0～12	11～29	0.48～0.52
12	富岡町上郡山上郡	2.1	2.3～8.5	9.9～25	0.49～0.53
13	檜葉町上繁岡山根	1.9	2.0～4.4	5.6～15	0.47～0.51
14	檜葉町井出浄光がし東	1.7	1.8～3.7	5.2～12	0.47～0.52
15	檜葉町下繁岡一丁坪	1.8	1.9～3.8	4.7～12	0.44～0.47
16	富岡町上郡山岩井戸	1.8	1.9～7.3	9.7	— *4
17	檜葉町井出八石	0.96	1.0～1.7	3.6	— *4
18	檜葉町檜葉中学校	0.77	0.81～1.9	3.8	— *4

*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。

*2 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

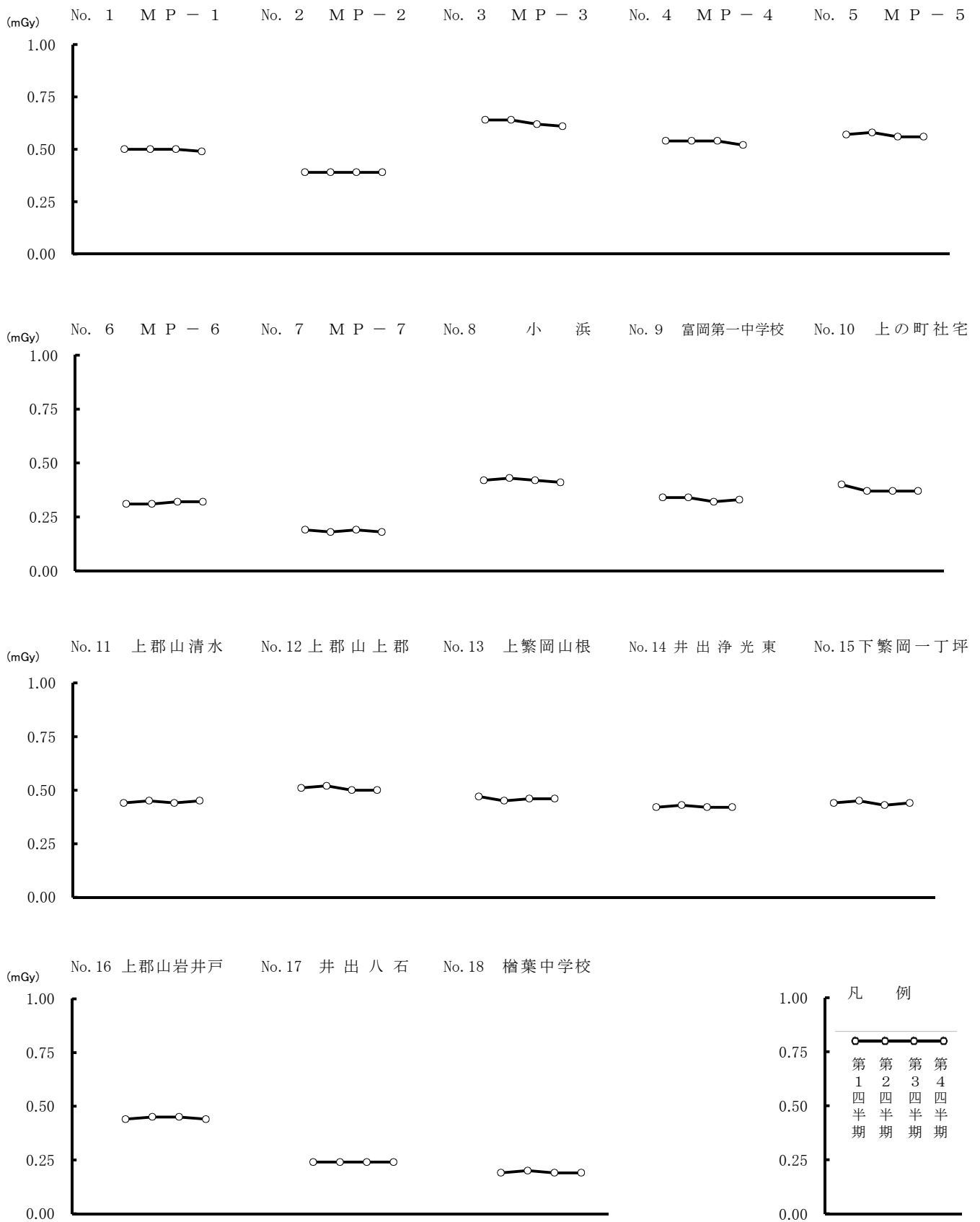
事故直後：平成22年度第4四半期から平成25年度まで。

事故前：平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から平成22年度第3四半期まで。

*3 平成26年度より測定を開始した。

*4 平成25年度より測定を開始した。

図3.3 空間積算線量（90日換算値*1）の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

3-3-2 環境試料

3-3-2-（1） 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表3.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.015～0.016Bq/m³、最大値は0.13～0.15Bq/m³であり、全ベータ放射能の平均値は0.031～0.034Bq/m³、最大値は0.19～0.22Bq/m³であった。

いずれも事故前の値の範囲内でした。

表3.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値	最大値	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	全アルファ放射能	0.016	0.15	0.015～0.019 (0.16)	0.014～0.015 (0.14)	0.006～0.030 (0.20)
		全ベータ放射能	0.034	0.22	0.030～0.035 (0.25)	0.030～0.033 (0.23)	0.020～0.058 (0.29)
2	M P - 7	全アルファ放射能	0.015	0.13	0.014～0.018 (0.13)	0.015～0.016 (0.11)	0.005～0.026 (0.15)
		全ベータ放射能	0.031	0.19	0.030～0.034 (0.20)	0.031 (0.17)	0.019～0.049 (0.21)

(注) 1. 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最大値は、6時間ごとの測定値の最大を示す。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

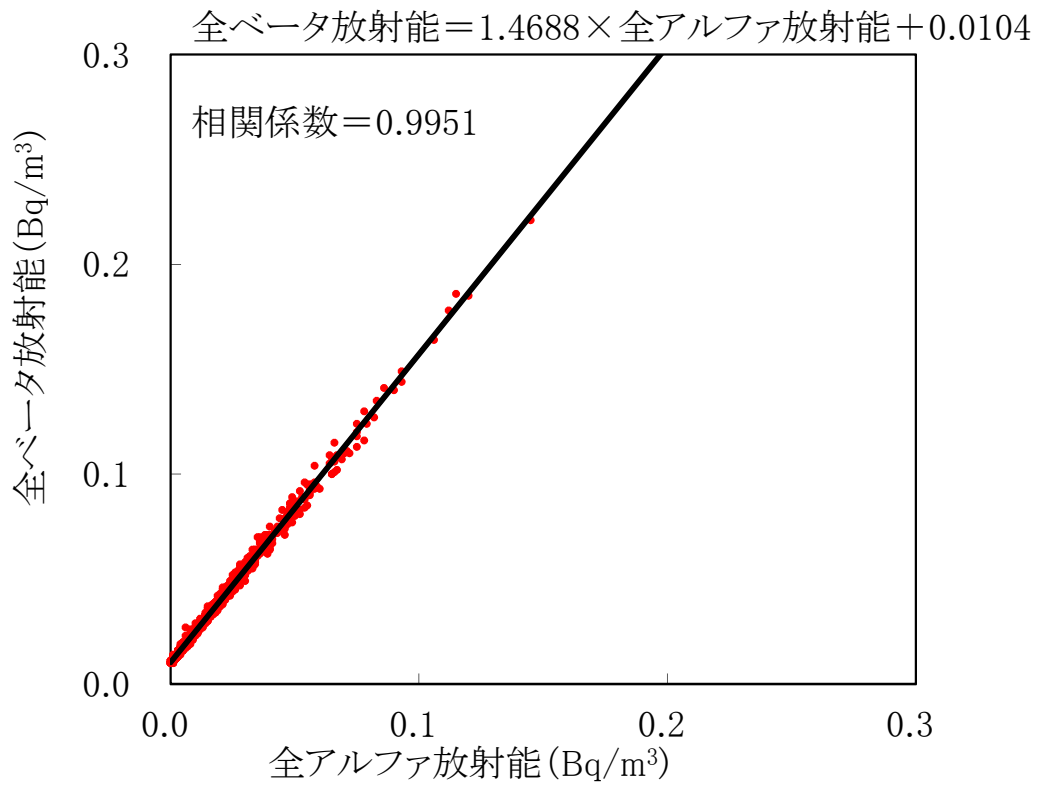
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：測定を開始した平成24年度から平成25年度まで。

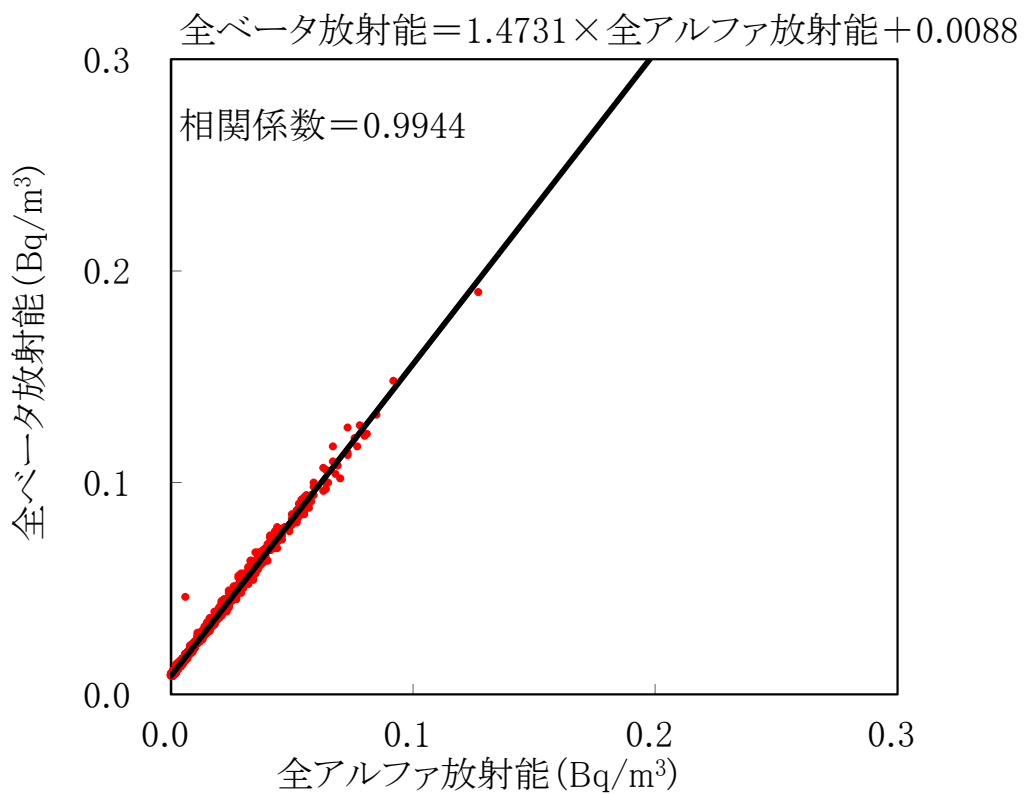
事故前：機器更新後の平成13年9月から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

図3.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-1



No.2 MP-7



3-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表3.4, 3.5に示す。

大気浮遊じん, 土壌, 海水, 海底土, 松葉, ほんだわらから事故前の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが, 年月の経過とともに減少傾向にある。また, 海水のトリチウムについては, 検出されなかった。

表3.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m ³	セシウム-134	ND	ND～0.066	ND～0.75	ND
			セシウム-137	ND ～ 0.041	ND～0.20	ND～1.1	ND
土壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	4.5 ～ 190	5.1～2,800	490～9,000	ND
			セシウム-137	99 ～ 3,900	53～7,900	900～15,000	1.1～15
海水	12	Bq/L	セシウム-134	ND	ND～0.043	ND～0.36	ND
			セシウム-137	0.009 ～ 0.027	ND～0.12	0.079～1.1	ND～0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	3.1 ～ 7.6	3.6～74	50～200	ND
			セシウム-137	64 ～ 130	52～220	120～360	ND～1.5
松葉	8	Bq/kg生	セシウム-134	ND	ND～120	60～17,160	ND
			セシウム-137	12 ～ 29	18～330	130～22,840	ND～0.06
ほんだわら	1	Bq/kg生	セシウム-134	ND	ND	12～35	ND
			セシウム-137	1.4	1.8	22～54	ND～0.06

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは, 検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は,
 平成26年度～:平成26年度から前年度まで。
 事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。
 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

表3.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/L	トリチウム	ND	ND	ND	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは, 検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は,
 平成26年度～:平成26年度から前年度まで。
 事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。
 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

3-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表3.6に示す。

土壌から、ストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、事故直後と比較すると、概ね横ばいから減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後、平成24年度まで欠測。

表3.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	0.23 ～ 3.5	ND～5.5	2.4～3.9	1.4～2.4
海水	3	Bq/L	ストロンチウム-90	ND	ND～0.005	0.011～0.014	0.001～0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND	ND～0.36	ND	ND～0.16

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.7に示す。

土壌から、プルトニウム-239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

また、プルトニウム-238については、検出されなかった。

なお、プルトニウムについては事故後に測定を開始した。

表3.7 環境試料中の放射性プルトニウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	プルトニウム238	ND	ND	ND	ND～0.03
			プルトニウム239+240	0.04 ～ 0.33	0.03～0.37	0.11～0.28	ND～0.44

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）までに福島県が測定した値を抜粋。

3-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.8に示す。

土壌から、アメリカシウム-241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

なお、アメリカシウムについては事故後に測定を開始した。

表3.8 環境試料中の放射性アメリカシウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.02 ～ 0.13	0.01～0.15	0.36～0.53	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては事故後に測定を開始したが、測定開始以降、検出されていない。

表3.9 環境試料中の放射性キュリウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND	ND	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

3-4-1 空間放射線
3-4-1-(1) 空間線量率

單位：
線量率：n Gy/h
測定時間：h

上段：平均值
中段：(最大值)
下段：(最小值)

測定年月 測定 項目 測定 地点名 No.	R2.4		R2.5		R2.6		R2.7		R2.8		R2.9		R2.10		R2.11		R2.12		R3.1		R3.2		R3.3		
	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	
1	MP-1	177 (189) (168)	710	176 (185) (164)	744	173 (186) (164)	720	166 (175) (155)	744	178 (190) (163)	744	176 (184) (163)	720	174 (188) (164)	744	179 (183) (174)	719	178 (192) (174)	744	178 (188) (173)	744	178 (184) (153)	671	173 (182) (163)	744
2	MP-2	161 (176) (155)	710	161 (171) (152)	744	159 (173) (151)	720	152 (163) (146)	744	163 (175) (149)	744	158 (165) (151)	720	155 (170) (148)	744	159 (165) (153)	719	160 (175) (156)	744	159 (170) (154)	744	160 (166) (151)	671	156 (166) (147)	744
3	MP-3	266 (281) (251)	720	266 (284) (244)	734	259 (274) (243)	720	243 (252) (228)	744	268 (284) (239)	744	259 (275) (244)	720	252 (266) (241)	744	261 (269) (249)	719	260 (271) (254)	744	257 (268) (243)	744	258 (264) (226)	660	252 (261) (235)	744
4	MP-4	243 (256) (231)	720	248 (262) (233)	734	247 (261) (233)	720	233 (242) (224)	744	255 (269) (230)	744	246 (260) (231)	720	239 (254) (228)	744	247 (255) (236)	719	246 (255) (240)	744	243 (254) (231)	744	244 (249) (220)	670	239 (247) (226)	744
5	MP-5	256 (270) (250)	720	254 (266) (239)	736	246 (257) (239)	720	240 (251) (235)	744	248 (257) (238)	744	244 (251) (238)	720	242 (258) (236)	744	245 (250) (237)	719	240 (250) (236)	744	239 (249) (229)	744	239 (243) (222)	669	236 (244) (229)	744
6	MP-6	138 (155) (130)	720	139 (148) (130)	735	137 (151) (130)	720	130 (142) (124)	744	140 (149) (129)	744	138 (145) (131)	720	136 (157) (129)	744	141 (150) (135)	719	142 (156) (138)	744	141 (151) (136)	744	141 (146) (129)	671	136 (147) (127)	744
7	MP-7	84 (101) (81)	720	85 (96) (80)	736	84 (98) (80)	720	81 (95) (78)	744	85 (92) (79)	744	83 (91) (80)	720	83 (104) (79)	744	85 (92) (82)	719	86 (100) (84)	744	86 (96) (83)	744	85 (89) (82)	671	84 (100) (80)	744

3-4-1-1-(2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	R2.4.9 測定期間 ～		R2.7.9 ～		R2.10.8 ～		R2.10.8 ～		R3.1.7 ～		R3.4.8 ～	
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	M P - 1	0.51 (0.50)	91	0.51 (0.50)	91	0.50 (0.50)	91	0.50 (0.49)	91	0.50 (0.49)	91	0.50 (0.49)	91
2	M P - 2	0.39 (0.39)	91	0.39 (0.39)	91	0.39 (0.39)	91	0.39 (0.39)	91	0.39 (0.39)	91	0.39 (0.39)	91
3	M P - 3	0.65 (0.64)	91	0.65 (0.64)	91	0.63 (0.62)	91	0.62 (0.61)	91	0.62 (0.61)	91	0.62 (0.61)	91
4	M P - 4	0.55 (0.54)	91	0.55 (0.54)	91	0.54 (0.54)	91	0.53 (0.52)	91	0.53 (0.52)	91	0.53 (0.52)	91
5	M P - 5	0.58 (0.57)	91	0.59 (0.58)	91	0.57 (0.56)	91	0.57 (0.56)	91	0.57 (0.56)	91	0.57 (0.56)	91
6	M P - 6	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.32 (0.32)	91	0.32 (0.32)	91	0.32 (0.32)	91	0.32 (0.32)	91
7	M P - 7	0.19 (0.19)	91	0.18 (0.18)	91	0.19 (0.19)	91	0.18 (0.18)	91	0.18 (0.18)	91	0.18 (0.18)	91
8	富岡町小はま浜	0.43 (0.42)	91	0.43 (0.43)	91	0.42 (0.42)	91	0.41 (0.41)	91	0.41 (0.41)	91	0.41 (0.41)	91
9	富岡町富岡第一中学校	0.34 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91	0.32 (0.32)	91	0.33 (0.33)	91	0.33 (0.33)	91	0.33 (0.33)	91
10	富岡町上の町社宅	0.41 (0.40)	91	0.37 (0.37)	91	0.37 (0.37)	91	0.37 (0.37)	91	0.37 (0.37)	91	0.37 (0.37)	91
11	富岡町上郡山清水	0.45 (0.44)	91	0.46 (0.45)	91	0.44 (0.44)	91	0.45 (0.45)	91	0.45 (0.45)	91	0.45 (0.45)	91
12	富岡町上郡山上郡	0.52 (0.51)	91	0.53 (0.52)	91	0.51 (0.50)	91	0.51 (0.50)	91	0.51 (0.50)	91	0.51 (0.50)	91
13	榎葉町上郡山根	0.47 (0.47)	91	0.46 (0.45)	91	0.47 (0.46)	91	0.47 (0.46)	91	0.47 (0.46)	91	0.47 (0.46)	91
14	榎葉町井出浄光東	0.42 (0.42)	91	0.43 (0.43)	91	0.42 (0.42)	91	0.42 (0.42)	91	0.42 (0.42)	91	0.42 (0.42)	91
15	榎葉町下繁岡二丁目坪	0.44 (0.44)	91	0.45 (0.45)	91	0.44 (0.43)	91	0.44 (0.44)	91	0.44 (0.44)	91	0.44 (0.44)	91
16	富岡町上郡山岩井戸	0.45 (0.44)	91	0.45 (0.45)	91	0.45 (0.45)	91	0.44 (0.44)	91	0.44 (0.44)	91	0.44 (0.44)	91
17	榎葉町井出八岩	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91
18	榎葉町榎葉中学校	0.19 (0.19)	91	0.20 (0.20)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91

(注) 1 () 内は、90日換算値。

3-4-2 環境試料
3-4-2-1(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m³ 上段: 平均値
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

No	測定年月	R2.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R3.1		2		3		
		測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間
1	MP-1	全アルファ放射能	0.010 (0.050)	720	0.017 (0.078)	744	0.014 (0.066)	708	0.007 (0.032)	744	0.031 (0.15)	744	0.014 (0.093)	720	0.015 (0.066)	744	0.020 (0.065)	720	0.016 (0.056)	744	0.015 (0.058)	744	0.015 (0.066)	672	0.015 (0.083)	744
		全ベータ放射能	0.025 (0.083)	720	0.036 (0.13)	744	0.032 (0.12)	708	0.020 (0.057)	744	0.055 (0.22)	744	0.030 (0.14)	720	0.032 (0.11)	744	0.040 (0.11)	720	0.035 (0.095)	744	0.032 (0.093)	744	0.032 (0.10)	672	0.032 (0.14)	744
2	MP-7	全アルファ放射能	0.010 (0.063)	720	0.016 (0.081)	744	0.011 (0.052)	708	0.007 (0.035)	744	0.027 (0.13)	744	0.012 (0.078)	720	0.015 (0.058)	744	0.018 (0.059)	720	0.016 (0.054)	744	0.015 (0.055)	744	0.016 (0.065)	672	0.015 (0.067)	744
		全ベータ放射能	0.023 (0.096)	720	0.033 (0.12)	744	0.026 (0.087)	708	0.018 (0.061)	744	0.047 (0.19)	744	0.026 (0.13)	720	0.030 (0.094)	744	0.035 (0.10)	720	0.033 (0.088)	744	0.031 (0.087)	744	0.033 (0.11)	672	0.031 (0.11)	744

第4 参考資料

4-1 原子力発電所の運転状況等

4-1-1 福島県の原子力発電所一覧

発電所名	所在地	認可出力 (MW)(注)	原子炉設置 許可年月日	工事認可 年月日	運転開始 年月日	
東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	(1号機)	廃止措置	S41.12.1	S42.9.29	S46.3.26	
	(2号機)	〃	S43.3.29	S44.5.27	S49.7.18	
	(3号機)	〃	S45.1.23	S45.10.17	S51.3.27	
	(4号機)	〃	S47.1.13	S47.5.8	S53.10.12	
	(5号機)	双葉郡双葉町	〃	S46.9.23	S46.12.22	S53.4.18
	(6号機)	〃	〃	S47.12.12	S48.3.16	S54.10.24
東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	(1号機)	1,100	S49.4.30	S50.8.21	S57.4.20	
	(2号機)	1,100	S53.6.26	S54.1.23	S59.2.3	
	(3号機)	1,100	S55.8.4	S55.11.10	S60.6.21	
	(4号機)	1,100	S55.8.4	S55.11.10	S62.8.25	

(注) 1MW=1,000kW

4-1-2 令和2年度設備利用率(月別)

発電所名	機	年月 認可 出力(MW)	R2.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3.1	2	3	計
			東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	1号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2号機	廃止措置	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3号機	廃止措置	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4号機	廃止措置	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5号機	廃止措置	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6号機	廃止措置	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	1号機	1,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2号機	1,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3号機	1,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4号機	1,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{許可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100 (\%)$

4-1-1 (3) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況(令和2年度)

ア 福島第一原子力発電所測定分

(ア) 気体廃棄物の放出量(1~4号機)

1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器からの追加放出量

(単位:Bq)

	粒子状物質		備考
	^{134}Cs ※2	^{137}Cs ※2	
1~4号機合計※1	6.6×10^7	1.0×10^8	「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」において、「1~4号機原子炉建屋及び1~3号機原子炉格納容器以外からの追加的放出は、極めて少ないと考えられる」と評価されていることから、1~4号機における気体廃棄物の放出量としては、1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器から放出される ^{134}Cs 及び ^{137}Cs を対象としている。 月1回以上の試料採取により得られた放射能濃度(Bq/cm ³)に排気設備風量又は風量推定値(m ³ /h)を乗ずることによって放出率(Bq/h)を求め、その放出率に報告対象期間の時間(h)を乗ずることによって、追加放出量を求めている。
内訳	1号機	5.6×10^6	
	2号機	3.9×10^7	
	3号機	4.8×10^7	
	4号機	1.1×10^7	
年間放出管理目標値 (年間)	4.3×10^{10}	4.3×10^{10}	

※1 四捨五入の関係より、「号機毎の合計値」と「1~4号機合計」が合わない場合がある。

※2 ^{134}Cs 、 ^{137}Cs が検出されていない場合は、検出下限値を用いて放出量を算出している

(イ) 放射性気体廃棄物の放出量(5・6号機及びその他)

(単位:Bq)

	全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	6.8×10^{10}	放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射 性物質の濃度(Bq/cm ³)に排気量(m ³)を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能 (Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス: 2×10^{-2} (Bq/cm ³) ¹³¹ I: 7×10^{-9} (Bq/cm ³) 全粒子状物質: 4×10^{-9} (Bq/cm ³) (¹³⁷ Csで代表した) ³ H: 4×10^{-5} (Bq/cm ³)
5, 6号機共用排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	5.9×10^{10}	
※2 排気筒 別内訳	——	検出されず	検出されず	検出されず	
焼却炉建屋排気筒	——	検出されず	検出されず	——	
大型機器除染設備排気口 及び 汚染拡大防止ハウス排気口	——	——	検出されず	——	
使用済燃料共用プール排気口	検出されず	検出されず	検出されず	9.9×10^9	
年間放出管理目標値※1	2.8×10^{15}	1.4×10^{11}	——	——	

※1 特定原子力施設に係わる実施計画値(5, 6号機の合計値)。

※2 汚染拡大防止ハウス排気口は排気設備停止中。

(ウ) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全核種 (³ Hを除く)	核種別					
		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値	7.4 × 10 ¹⁰						

(続き)

	核種別			³ H	備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	その他		
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	・ 1～4号機排水口は、閉塞済み。
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値				7.4 × 10 ¹²	

イ 福島第二原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全希ガス	¹³¹ I	¹³³ I	全粒子状物質	³ H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.4×10 ¹¹	放射性気体廃棄物の放出放射エネルギー(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排気量(m ³)を乗じて求めらる。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射エネルギー(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス: 2×10 ⁻² (Bq/cm ³) ¹³¹ I: 7×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) ¹³³ I: 7×10 ⁻⁸ (Bq/cm ³) 全粒子状物質: 4×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) (⁶⁰ Coで代表した) ³ H: 4×10 ⁻⁵ (Bq/cm ³)
1号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.9×10 ¹⁰	
2号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	2.5×10 ¹⁰	
3号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	3.8×10 ¹⁰	
4号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	5.2×10 ¹⁰	
廃棄物処理建屋換気系排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.0×10 ¹⁰	
サイトバンカ建屋排気口	—	—	—	検出されず	—	
焼却設備排気筒	—	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	
年間放出管理目標値*1	5.5×10 ¹⁵	2.3×10 ¹¹	—	—	—	

*1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射エネルギーである。

(イ)放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	核 種 別									
	全核種 (³ Hを除く)	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値	1.4 × 10 ¹¹									

(続き)

	核 種 別			備 考
	⁸⁹ Sr	⁹⁰ Sr	³ H	
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	3.2 × 10 ⁹	放射性液体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排水中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排水量(m ³)を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全核種(³ Hを除く): 2 × 10 ⁻² (Bq/cm ³) (⁶⁰ Coで代表した) ⁸⁹ Sr, ⁹⁰ Sr: 7 × 10 ⁻⁴ (Bq/cm ³) (⁹⁰ Srで代表した) アルファ線を放出する放射性物質: 4 × 10 ⁻³ (Bq/cm ³) ベータ線を放出する放射性物質: 4 × 10 ⁻² (Bq/cm ³)
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	検出されず	放出実績なし	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値 *1	1.4 × 10 ¹³ *2			

*1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射能である。

*2 トリチウムについては、放出管理の年間基準値を記載。

トリチウムは公衆への影響が比較的小さく、上記指針に定められた線量目標値がないことから、放出管理目標値の100倍の値を年間の放出放射能として設定したものである。

4-2 試料採取時の付帯データ集

4-2-(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(°C)	水温(°C)	pH	Cl ⁻ (%)
第一(発)取水口	R2. 5.14	16.9	14.3	8.0	18.5
	R2. 8.21	30.6	23.8	8.1	17.8
	R2. 11.20	20.9	16.7	8.1	18.9
	R3. 2.19	8.6	11.0	8.1	19.3
第一(発)南放水口	R2. 5.13	16.2	16.5	8.0	16.7
	R2. 8.20	30.0	24.1	8.1	17.8
	R2. 11.19	18.8	16.8	8.1	18.9
	R3. 2.18	9.7	11.0	8.1	18.9
第一(発)北放水口	R2. 5.13	17.7	16.1	8.1	18.5
	R2. 8.20	30.5	25.7	8.1	17.8
	R2. 11.19	20.8	16.4	8.1	18.6
	R3. 2.18	10.6	11.3	8.1	18.9

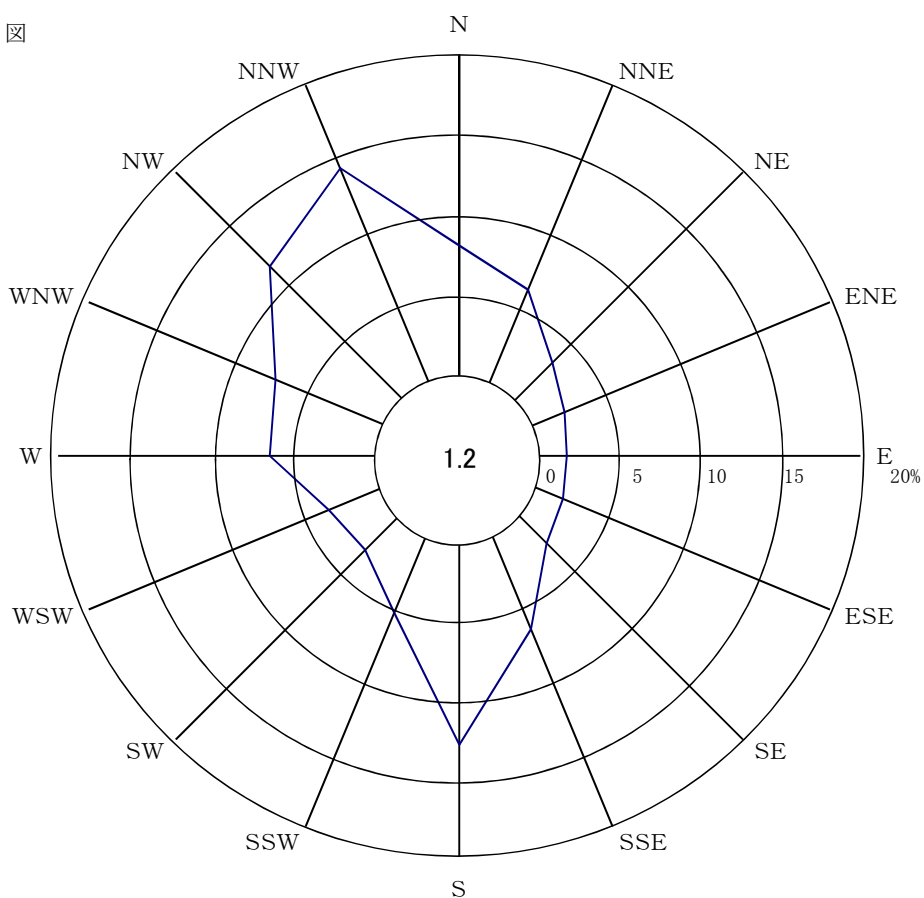
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気 温(°C)			降 雨 雪		大 気 安 定 度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和2年	4月	SSE	22.4	6.1	21.0	2.7	10.4	178.5	11	D
	5月	S	17.4	5.1	28.8	7.2	16.8	133.5	12	D
	6月	S	17.4	4.4	33.0	15.2	20.6	79.5	14	D
	7月	N	18.8	3.4	29.3	16.0	20.9	337.5	24	D
	8月	S	22.7	3.8	37.3	19.2	26.3	49.0	6	D
	9月	NNW	16.0	5.0	33.7	15.6	22.8	190.5	15	D
	10月	NW	16.0	4.2	24.1	7.9	16.2	124.5	9	D
	11月	NW	17.6	5.0	24.4	3.7	12.5	8.0	3	D
	12月	NW	16.1	4.5	16.0	-2.8	5.6	9.0	4	F
令和3年	1月	NNW	18.3	5.3	15.1	-5.0	3.1	5.0	4	F
	2月	W	18.8	6.0	19.1	-3.1	6.0	70.5	1	F
	3月	S	18.0	6.0	18.8	-0.1	9.8	164.5	9	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風 配 図



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

4-2-(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(°C)	水温(°C)	pH	Cl ⁻ (%)
第二(発)取水口	R2.5.15	19.2	14.0	8.1	18.6
	R2.8.21	26.1	22.5	8.1	18.8
	R2.11.16	19.7	15.3	8.1	18.6
	R3.2.19	8.0	11.0	8.2	19.2
第二(発)南放水口	R2.5.15	23.7	14.3	8.2	18.3
	R2.8.21	31.0	23.8	8.1	18.9
	R2.11.16	19.0	15.2	8.1	18.6
	R3.2.19	9.0	11.2	8.2	19.2
第二(発)北放水口	R2.5.15	21.0	14.7	8.1	18.6
	R2.8.21	31.0	23.2	8.2	18.4
	R2.11.16	17.4	15.0	8.1	18.6
	R3.2.19	8.4	10.8	8.2	19.2

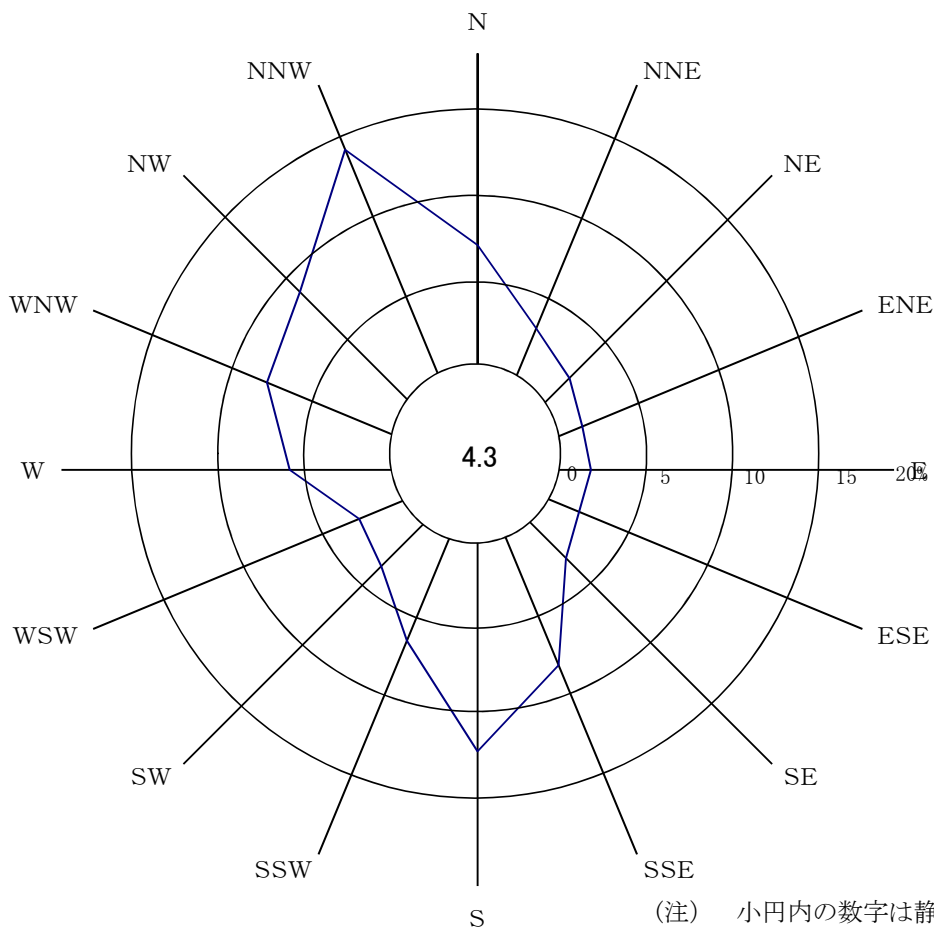
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気温(°C)			降雨雪		大気安定度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	
令和2年	4月	WNW	10.7	5.4	21.6	1.7	9.7	197.0	11	D
	5月	S	9.9	5.1	28.2	4.0	15.9	147.0	12	D
	6月	S	8.1	4.0	32.8	13.9	19.6	99.5	17	D
	7月	N	7.5	3.2	28.2	15.4	20.1	298.0	23	D
	8月	SSE	6.8	3.5	34.5	17.5	25.2	11.0	3	D
	9月	NNW	10.9	4.5	32.2	14.7	22.0	150.5	13	D
	10月	NNW	7.7	4.0	23.5	5.3	15.5	112.5	8	D
	11月	S	7.4	4.6	23.6	2.4	11.9	10.0	3	D
	12月	NW	8.2	4.3	15.8	-3.3	5.3	9.0	6	F
令和3年	1月	NNW	9.0	5.1	15.4	-6.2	2.9	7.5	4	D
	2月	W	10.9	6.0	19.5	-4.3	5.8	74.5	1	F
	3月	NNW	10.6	5.8	20.2	-1.2	9.5	190.0	9	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



4-3 環境試料測定日

4-3-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日	
			全α・β放射能	γ
大気浮遊じん	MP-3	R2. 4. 1~R2. 4. 30	連続	R2. 5. 11
		R2. 5. 1~R2. 5. 31	連続	R2. 6. 17
		R2. 6. 1~R2. 6. 30	連続	R2. 7. 7
		R2. 7. 1~R2. 7. 31	連続	R2. 8. 20
		R2. 8. 1~R2. 8. 31	連続	R2. 9. 14
		R2. 9. 1~R2. 9. 30	連続	R2. 10. 12
		R2. 10. 1~R2. 10. 31	連続	R2. 11. 11
		R2. 11. 1~R2. 11. 30	連続	R2. 12. 10
		R2. 12. 1~R2. 12. 31	連続	R3. 1. 19
		R3. 1. 1~R3. 1. 31	連続	R3. 2. 8
		R3. 2. 1~R3. 2. 28	連続	R3. 3. 9
		R3. 3. 1~R3. 3. 31	連続	R3. 4. 14
		R2. 4. 1~R2. 4. 30	連続	R2. 5. 13
		R2. 5. 1~R2. 5. 31	連続	R2. 6. 18
R2. 6. 1~R2. 6. 30	連続	R2. 7. 7		
R2. 7. 1~R2. 7. 31	連続	R2. 8. 10		
R2. 8. 1~R2. 8. 31	連続	R2. 9. 16		
R2. 9. 1~R2. 9. 30	連続	R2. 10. 14		
R2. 10. 1~R2. 10. 31	連続	R2. 11. 11		
R2. 11. 1~R2. 11. 30	連続	R2. 12. 8		
R2. 12. 1~R2. 12. 31	連続	R3. 1. 18		
R3. 1. 1~R3. 1. 31	連続	R3. 2. 9		
R3. 2. 1~R3. 2. 28	連続	R3. 3. 10		
R3. 3. 1~R3. 3. 31	連続	R3. 4. 14		

(注) 「/」は測定対象外。

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
			γ	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm			
土壌	敷地内	R2. 5. 18	R2. 5. 20		R2. 7. 16	R2. 10. 20	R2. 10. 20	R2. 10. 20	R2. 10. 20	R2. 11. 19	R2. 11. 19	
		R2. 11. 12	R2. 11. 13									
	大熊町下野上	R2. 5. 18	R2. 5. 21		R2. 7. 16	R2. 10. 20	R2. 10. 20	R2. 10. 20	R2. 10. 20	R2. 11. 18	R2. 11. 18	
		R2. 11. 12	R2. 11. 13									
	大熊町熊川	R2. 5. 18	R2. 5. 21		R2. 8. 21	R2. 10. 21	R2. 10. 21	R2. 10. 21	R2. 10. 21	R2. 11. 19	R2. 11. 19	
		R2. 11. 12	R2. 11. 13									
	双葉町郡山	R2. 5. 18	R2. 5. 20		R2. 7. 16	R2. 10. 21	R2. 10. 21	R2. 10. 21	R2. 10. 21	R2. 11. 18	R2. 11. 18	
		R2. 11. 12	R2. 11. 13									
	取水	取水口	R2. 5. 14	R2. 6. 9	R2. 5. 25	R2. 7. 16						
			R2. 8. 21	R2. 9. 22	R2. 9. 2							
			R2. 11. 20	R2. 12. 16	R2. 12. 5							
			R3. 2. 19	R3. 3. 17	R3. 3. 12							
			R2. 5. 13	R2. 6. 10	R2. 5. 26	R2. 7. 16						
			R2. 8. 20	R2. 9. 23	R2. 9. 3							
R2. 11. 19			R2. 12. 17	R2. 12. 6								
R3. 2. 18			R3. 3. 25	R3. 3. 11								
R2. 5. 13			R2. 6. 18	R2. 5. 26	R2. 7. 16							
R2. 8. 20			R2. 9. 24	R2. 9. 2								
R2. 11. 19			R2. 12. 16	R2. 12. 5								
R3. 2. 18			R3. 3. 25	R3. 3. 11	R2. 7. 8							
R2. 5. 13			R2. 5. 18									
R2. 8. 20			R2. 8. 25									
R2. 11. 19	R2. 12. 1											
R3. 2. 18	R3. 2. 22											
R2. 5. 13	R2. 5. 19		R2. 7. 8									
R2. 8. 20	R2. 8. 24											
R2. 11. 19	R2. 11. 30											
R3. 2. 18	R3. 2. 22											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											
R3. 2. 8	R3. 2. 10											
R2. 5. 11	R2. 5. 12											
R2. 8. 6	R2. 8. 6											
R2. 11. 11	R2. 11. 12											

4-3-2 東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所測定分

試料名	採取年月日	測定年月日	
		全放	$\alpha \cdot \beta$ 射能
大気 浮遊じん	R2. 4. 1~R2. 4. 30	連続	R2. 5. 19
	R2. 5. 1~R2. 5. 31	連続	R2. 6. 24
	R2. 6. 1~R2. 6. 30	連続	R2. 7. 13
	R2. 7. 1~R2. 7. 31	連続	R2. 8. 11
	R2. 8. 1~R2. 8. 31	連続	R2. 9. 17
	R2. 9. 1~R2. 9. 30	連続	R2. 10. 13
	R2. 10. 1~R2. 10. 31	連続	R2. 11. 12
	R2. 11. 1~R2. 11. 30	連続	R2. 12. 15
	R2. 12. 1~R2. 12. 31	連続	R3. 1. 20
	R3. 1. 1~R3. 1. 31	連続	R3. 2. 16
	R3. 2. 1~R3. 2. 28	連続	R3. 3. 10
R3. 3. 1~R3. 3. 31	連続	R3. 4. 24	
MP-1	R2. 4. 1~R2. 4. 30	連続	R2. 5. 21
	R2. 5. 1~R2. 5. 31	連続	R2. 6. 24
	R2. 6. 1~R2. 6. 30	連続	R2. 7. 9
	R2. 7. 1~R2. 7. 31	連続	R2. 8. 12
	R2. 8. 1~R2. 8. 31	連続	R2. 9. 16
	R2. 9. 1~R2. 9. 30	連続	R2. 10. 14
	R2. 10. 1~R2. 10. 31	連続	R2. 11. 10
	R2. 11. 1~R2. 11. 30	連続	R2. 12. 15
	R2. 12. 1~R2. 12. 31	連続	R3. 1. 20
	R3. 1. 1~R3. 1. 31	連続	R3. 2. 15
	R3. 2. 1~R3. 2. 28	連続	R3. 3. 11
R3. 3. 1~R3. 3. 31	連続	R3. 4. 23	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日						
			γ	^3H	^{90}Sr	^{238}Pu	$^{239,240}\text{Pu}$	^{241}Am	^{244}Cm
土	敷地内	R2. 5. 13	R2. 5. 21		R2. 7. 18	R2. 10. 13	R2. 10. 13	R2. 11. 12	R2. 11. 12
		R2. 11. 5	R2. 11. 12						
	楢葉町波倉	R2. 5. 13	R2. 5. 22		R2. 7. 18	R2. 10. 14	R2. 10. 14	R2. 11. 12	R2. 11. 12
		R2. 11. 5	R2. 11. 12						
	福岡町小浜	R2. 5. 13	R2. 5. 21		R2. 7. 18	R2. 10. 13	R2. 10. 13	R2. 11. 12	R2. 11. 12
福岡町下郡山	R2. 11. 5	R2. 11. 12							
海	取水口	R2. 5. 15	R2. 6. 4	R2. 7. 8					
		R2. 8. 21	R2. 9. 8	R2. 9. 18					
	水南放水口	R2. 11. 16	R2. 12. 14	R2. 12. 6					
		R3. 2. 19	R3. 3. 11	R3. 3. 27					
	北放水口	R2. 5. 15	R2. 6. 3	R2. 5. 30	R2. 7. 8				
		R2. 8. 21	R2. 9. 22	R2. 9. 19					
	南放水口	R2. 11. 16	R2. 12. 9	R2. 12. 5					
		R3. 2. 19	R3. 3. 24	R3. 3. 26					
	北放水口	R2. 5. 15	R2. 6. 8	R2. 5. 29	R2. 7. 8				
		R2. 8. 21	R2. 9. 21	R2. 9. 19					
	南放水口	R2. 11. 16	R2. 12. 14	R2. 12. 5					
R3. 2. 19		R3. 3. 23	R3. 3. 26						
海底沈積物	北放水口	R2. 5. 15	R2. 5. 28	R2. 7. 16					
		R2. 8. 21	R2. 9. 1						
松	敷地の南境界付近	R2. 11. 16	R2. 12. 2						
		R3. 2. 19	R3. 3. 4						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 5. 15	R2. 5. 25	R2. 7. 16					
		R2. 8. 21	R2. 8. 31						
松	敷地の南境界付近	R2. 11. 16	R2. 12. 1						
		R3. 2. 19	R3. 3. 4						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 5. 12	R2. 5. 20						
		R2. 8. 5	R2. 8. 13						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 11. 6	R2. 11. 12						
		R3. 2. 9	R3. 2. 10						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 5. 12	R2. 5. 20						
		R2. 8. 5	R2. 8. 13						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 11. 6	R2. 11. 12						
		R3. 2. 8	R3. 2. 10						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 5. 12	R2. 5. 20						
		R2. 8. 5	R2. 8. 13						
ほんだわら敷地港湾内	敷地の北境界付近	R2. 11. 6	R2. 11. 12						
		R3. 2. 8	R3. 2. 10						

(注) 「/」: 測定対象外核種

4-4 環境試料の核種濃度の検出限界について
 4-4-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m ³	U8容器	1ヶ月分	80,000秒	1.0	0.010	0.015	0.026	0.007	0.023	0.017	0.25	0.035	0.025	0.17	/	/	/	/	/	/	/	0.086
土	壤表土	Bq/kg乾	U8容器	乾土	1,000秒	100	6	4	10	5	9	6	100	10	10	70	/	/	/	/	/	/	/	40
					3,600秒	1,310	30	36	65	78	42	1,210	138	127	840	0.014	0.015	0.013	0.014	0.014	0.013	0.014	0.014	0.014
海	水表面	Bq/L	U8容器	生	80,000秒	/	0.001	0.002	0.004	0.001	0.004	0.004	0.016	0.002	0.002	0.016	0.38	/	0.001	/	/	/	/	/
海底	土海砂又は海底土	Bq/kg乾	U8容器	乾土	80,000秒	9.3	0.54	0.54	1.1	0.65	1.2	0.81	6.8	0.82	0.86	6.0	/	/	0.20	/	/	/	/	5.8
松	葉	Bq/kg生	U8容器	生	10,000秒	49	4.3	4.4	9.3	5.4	8.3	4.7	53	5.9	5.1	36	/	6.7	/	/	/	/	/	52
ほんだわら	葉	Bq/kg生	U8容器	生	80,000秒	1.3	0.13	0.14	0.37	0.15	0.26	0.18	1.0	0.12	0.14	0.87	/	/	/	/	/	/	/	1.2

(注) 1. 「/」は対象核種外である。
 2. 検出限界値については、令和2年度の値の中で最も高い数値を掲げた。

4-4-2 東京電力ホールディングス㈱福島第二原子力発電所測定分

福島第二原子力発電所

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m ³	U8容器	1ヶ月分	80,000秒	0.17	0.007	0.010	0.022	0.007	0.019	0.014	0.06	0.007	0.010	0.06	/	/	/	/	/	/	/	/
土	表土	Bq/kg乾	U8容器	乾	3,600秒	130	5.8	5.6	13	6.3	12	7	100	12	11	77	/	/	0.22	0.011	0.012	0.012	0.013	57
海	表面水	Bq/L	U8容器	生	80,000秒	/	0.001	0.002	0.004	0.002	0.003	0.003	0.019	0.002	0.002	0.013	0.38	/	0.001	/	/	/	/	/
海底沈積物	海砂または 海底土	Bq/kg乾	U8容器	乾	80,000秒	9	0.69	0.68	1.6	0.80	1.5	1.1	6.7	0.69	0.76	5.4	/	/	0.20	/	/	/	/	7.1
松	葉	Bq/kg生	U8容器	生	10,000秒	48	4.2	4.5	9	5.2	7.8	5.7	41	4.4	4.8	34	/	9	/	/	/	/	/	50
ほんだわら	葉莖	Bq/kg生	U8容器	生	80,000秒	1.3	0.13	0.13	0.34	0.15	0.26	0.16	1.0	0.12	0.12	0.95	/	/	/	/	/	/	/	1.3

(注) 1 「/」は対象外核種である。

2 検出限界については、平成30年度の値の中で、最も高い数値を掲げた。

4-5 空間線量率等の変動グラフ 令和2年度

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

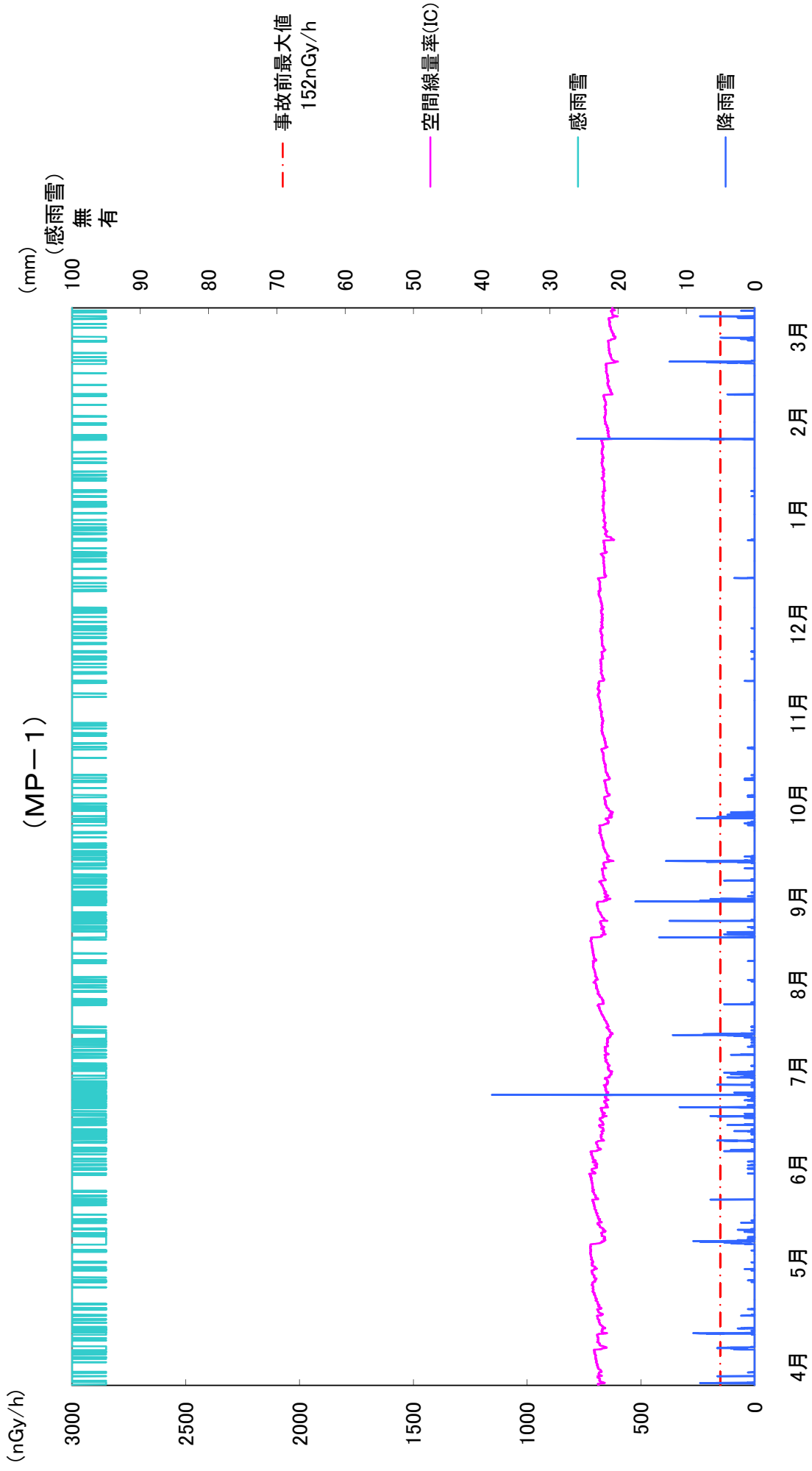
福島第二原子力発電所

目次

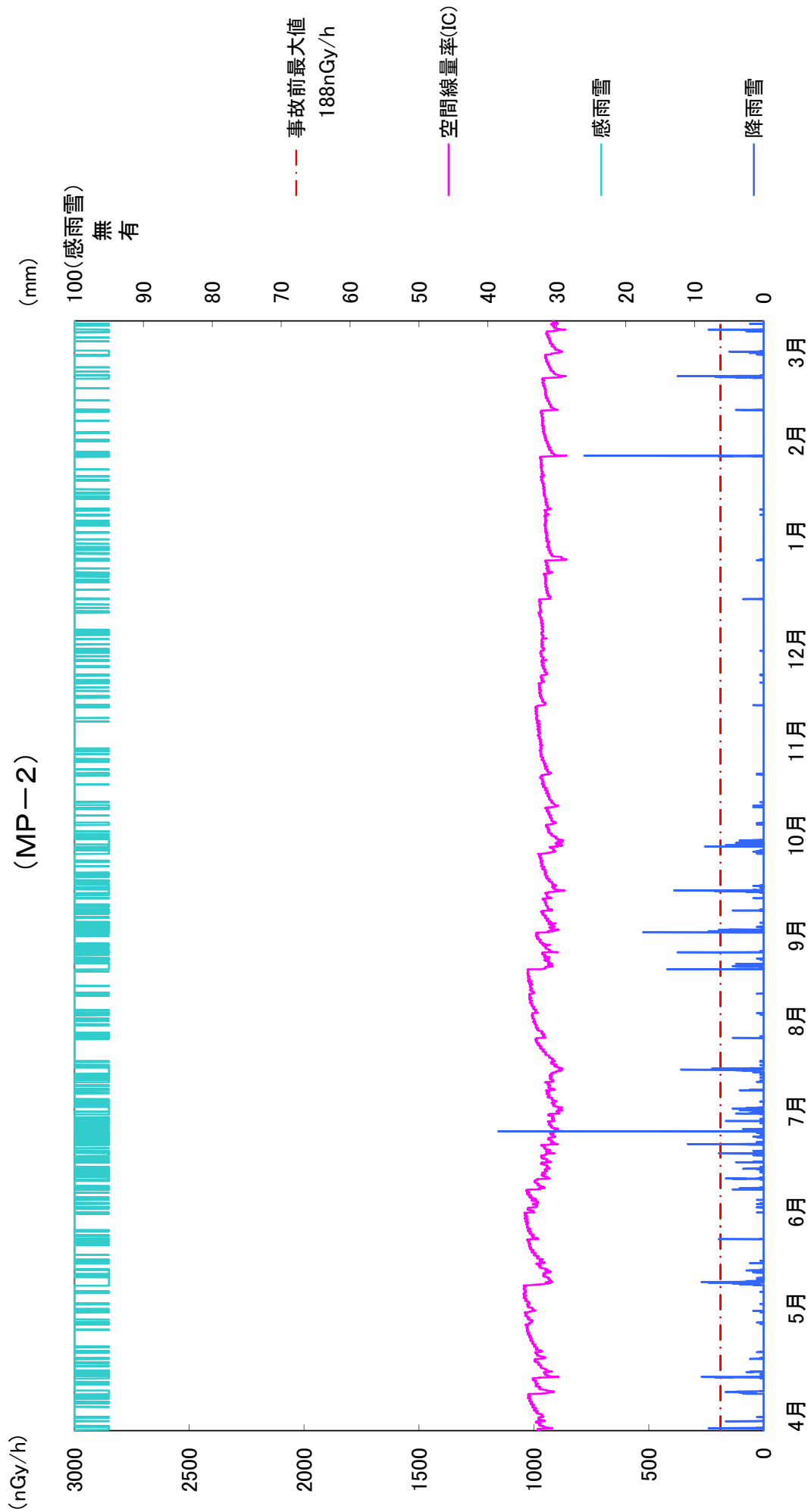
空間線量率		大気浮遊じん (推移)	
1	福島第一原子力発電所 MP-1	1	福島第一原子力発電所 MP-3
2	福島第一原子力発電所 MP-2	2	福島第一原子力発電所 MP-8
3	福島第一原子力発電所 MP-3	3	福島第二原子力発電所 MP-1
4	福島第一原子力発電所 MP-4	4	福島第二原子力発電所 MP-7
5	福島第一原子力発電所 MP-5		
6	福島第一原子力発電所 MP-6		
7	福島第一原子力発電所 MP-7		
8	福島第一原子力発電所 MP-8		
9	福島第二原子力発電所 MP-1		
10	福島第二原子力発電所 MP-2		
11	福島第二原子力発電所 MP-3		
12	福島第二原子力発電所 MP-4		
13	福島第二原子力発電所 MP-5		
14	福島第二原子力発電所 MP-6		
15	福島第二原子力発電所 MP-7		

空間線量率の変動グラフ

福島第一原子力発電所



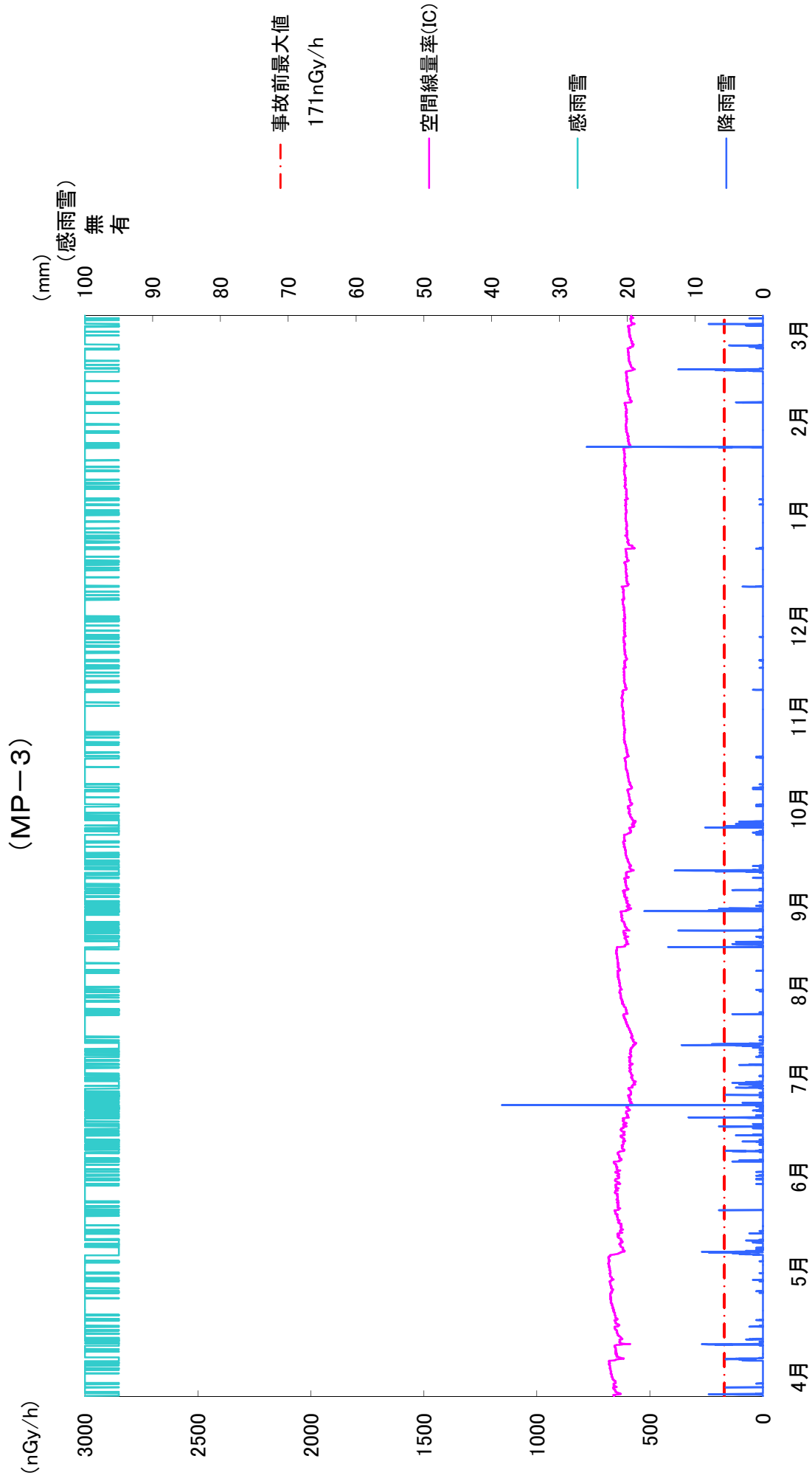
空間線量率の変動グラフ



点検及び定期保守作業に伴う欠測：12月11日・15日・16日・17日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

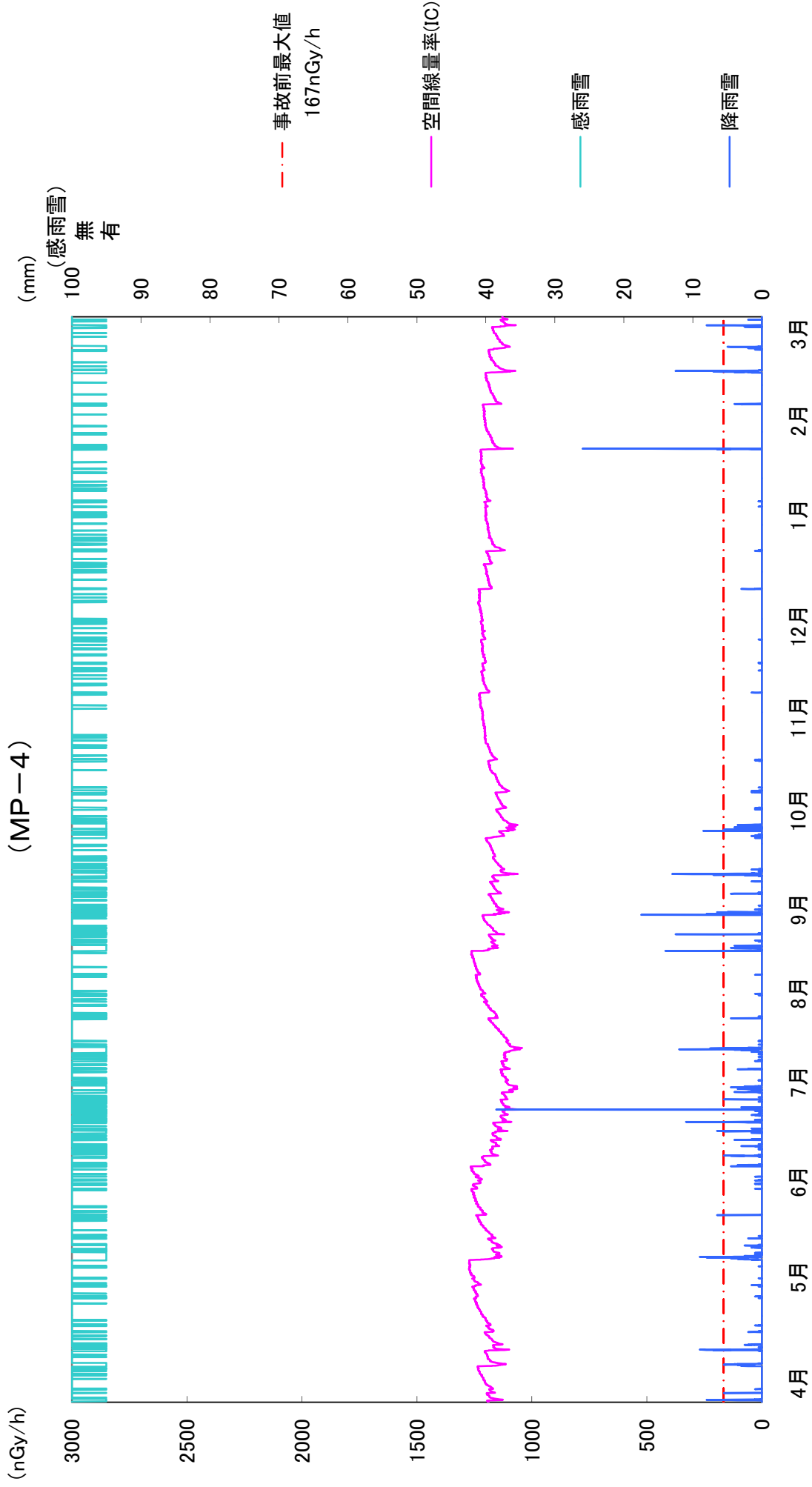
空間線量率の変動グラフ

福島第一原子力発電所



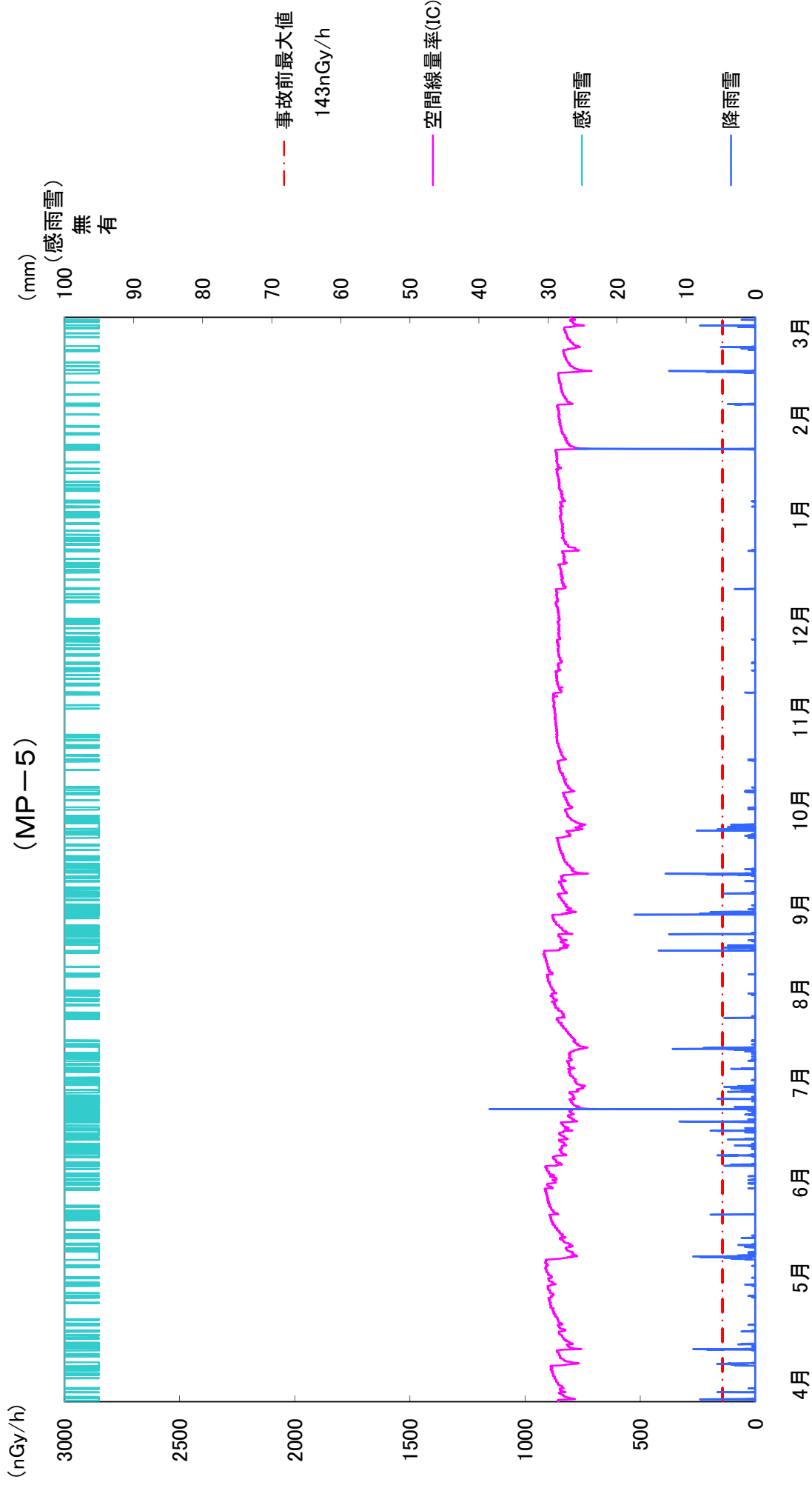
点検及び定期保守作業に伴う欠測：10月2日・6日・7日・8日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



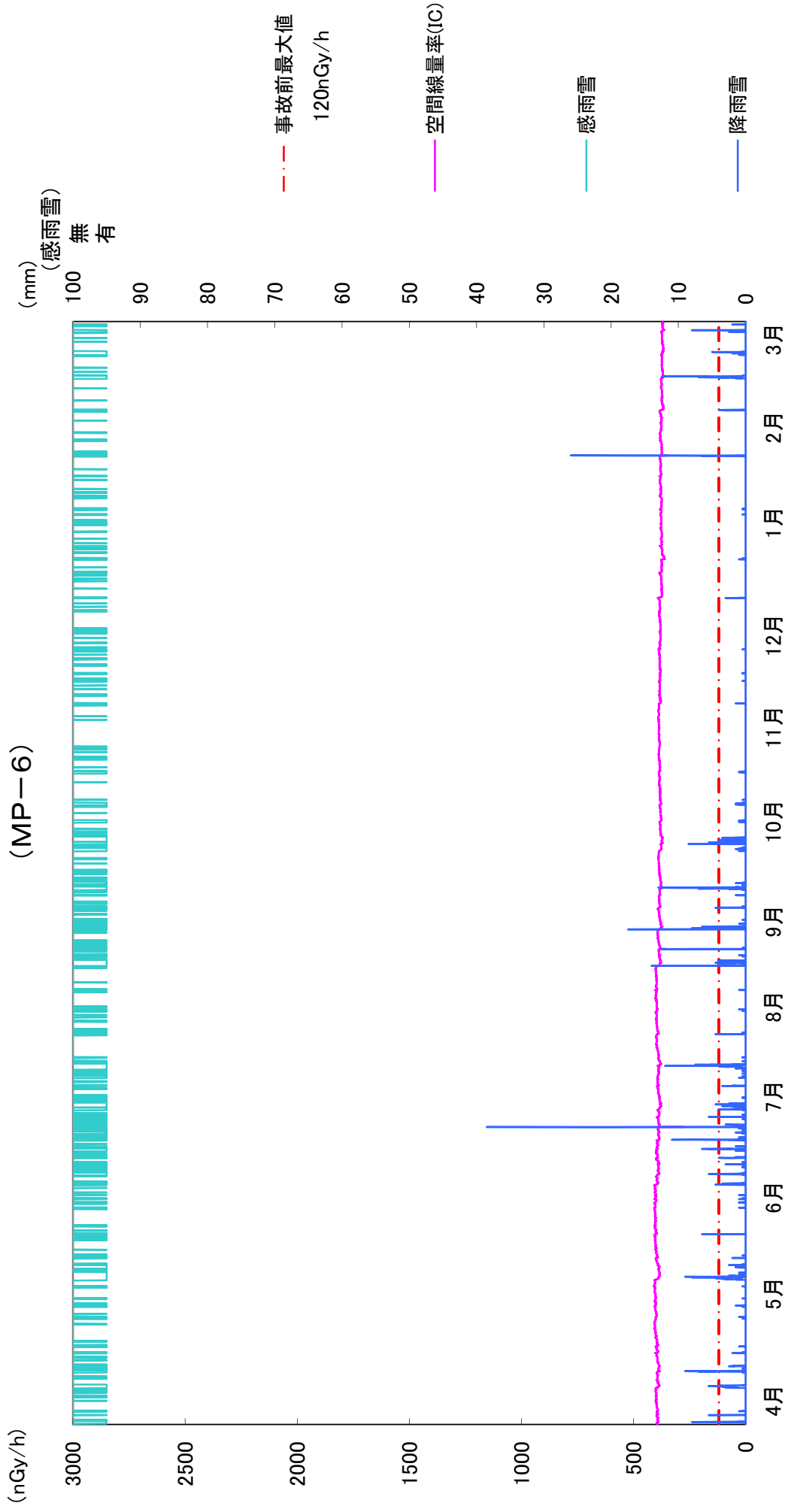
点検及び定期保守作業に伴う欠測：10月9日・13日・14日・15日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



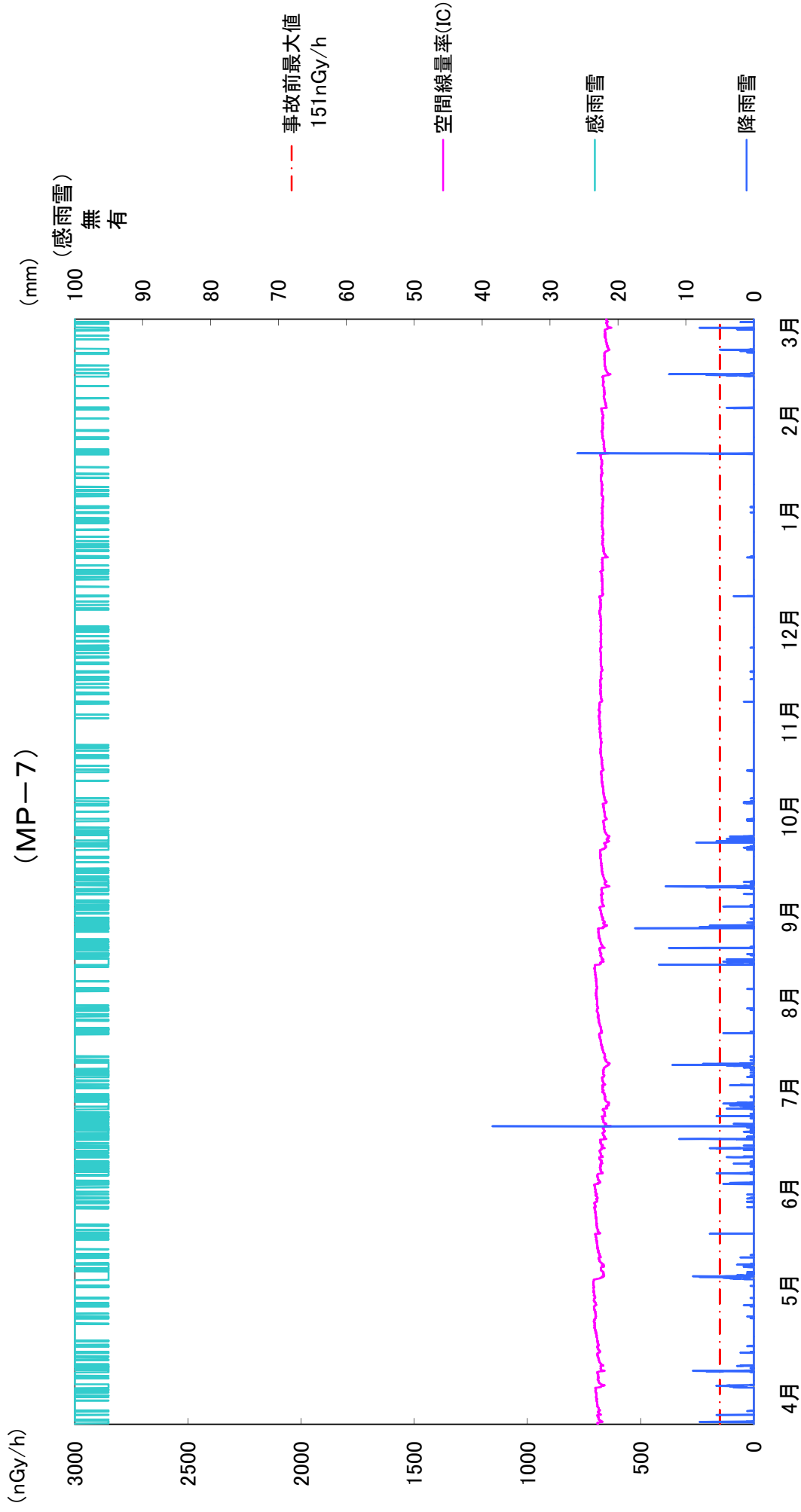
点検及び定期保守作業に伴う欠測:10月23日・27日・28日・29日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



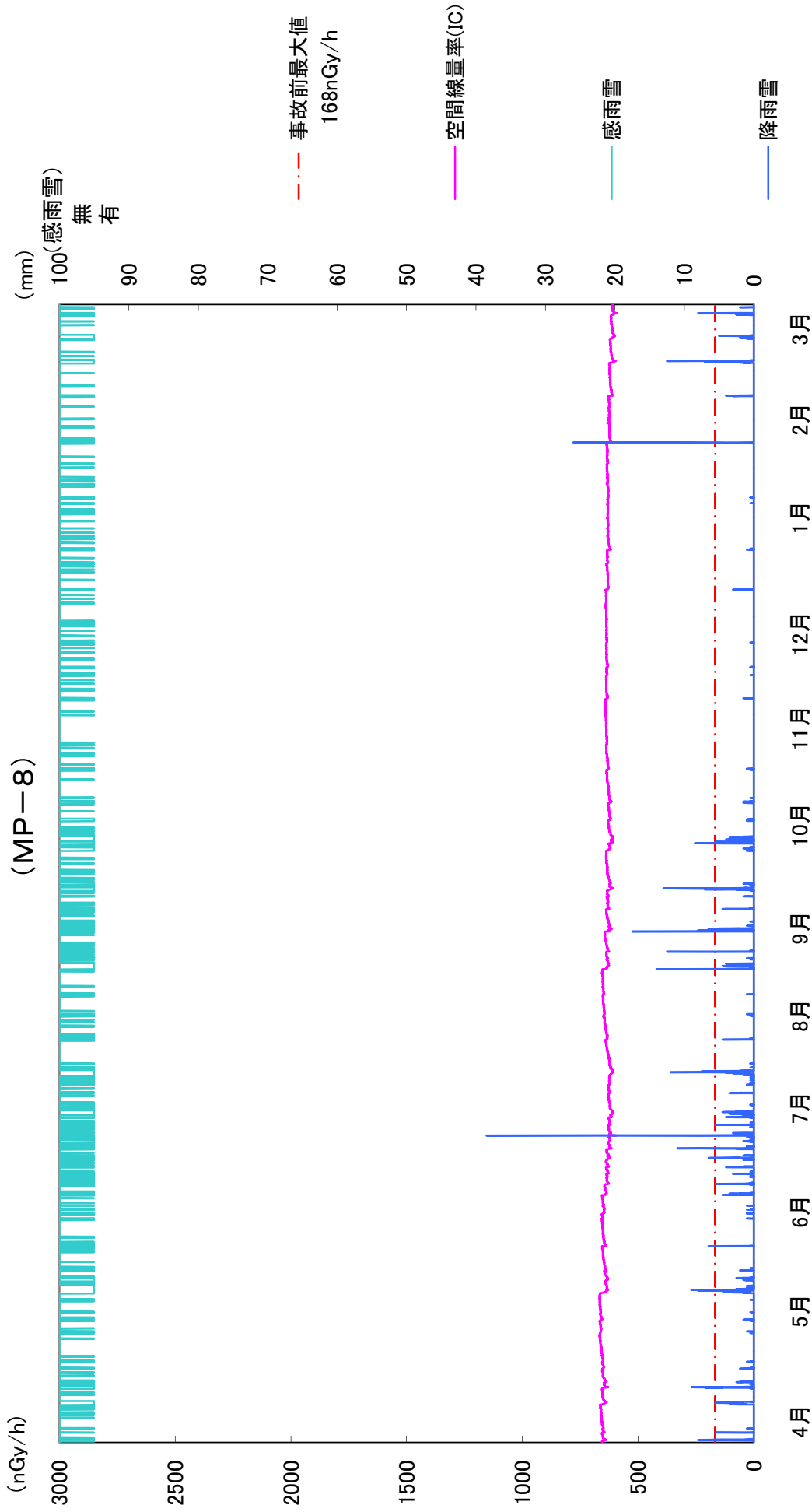
点検及び定期保守作業に伴う欠測：10月30日，11月4日・5日・6日
 欠測時には，代替測定器にて測定し，指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより，測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



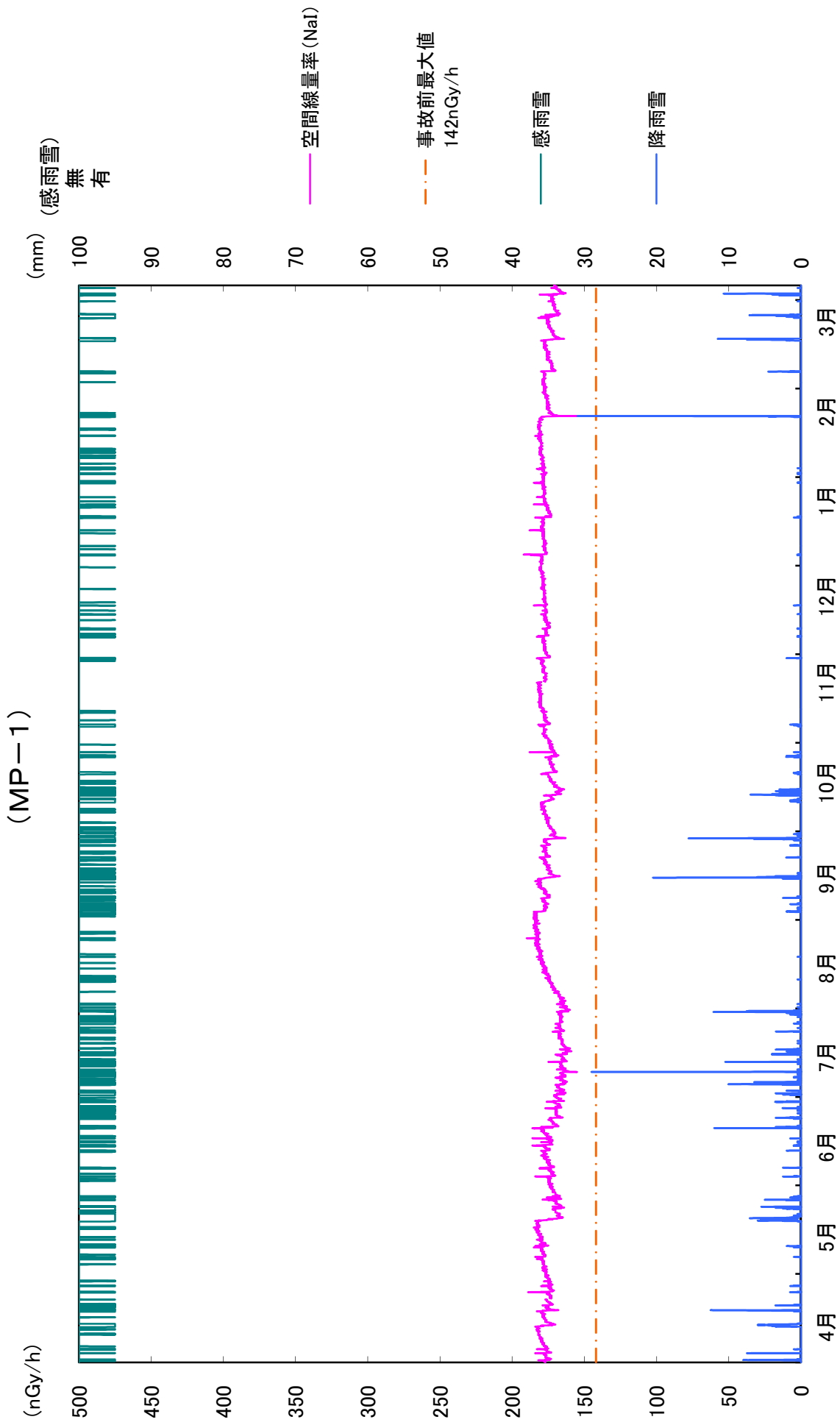
点検及び定期保守作業に伴う欠測：11月13日・17日・18日・19日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、
 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



点検及び定期保守作業に伴う欠測:11月20日・25日・26日・27日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、
 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

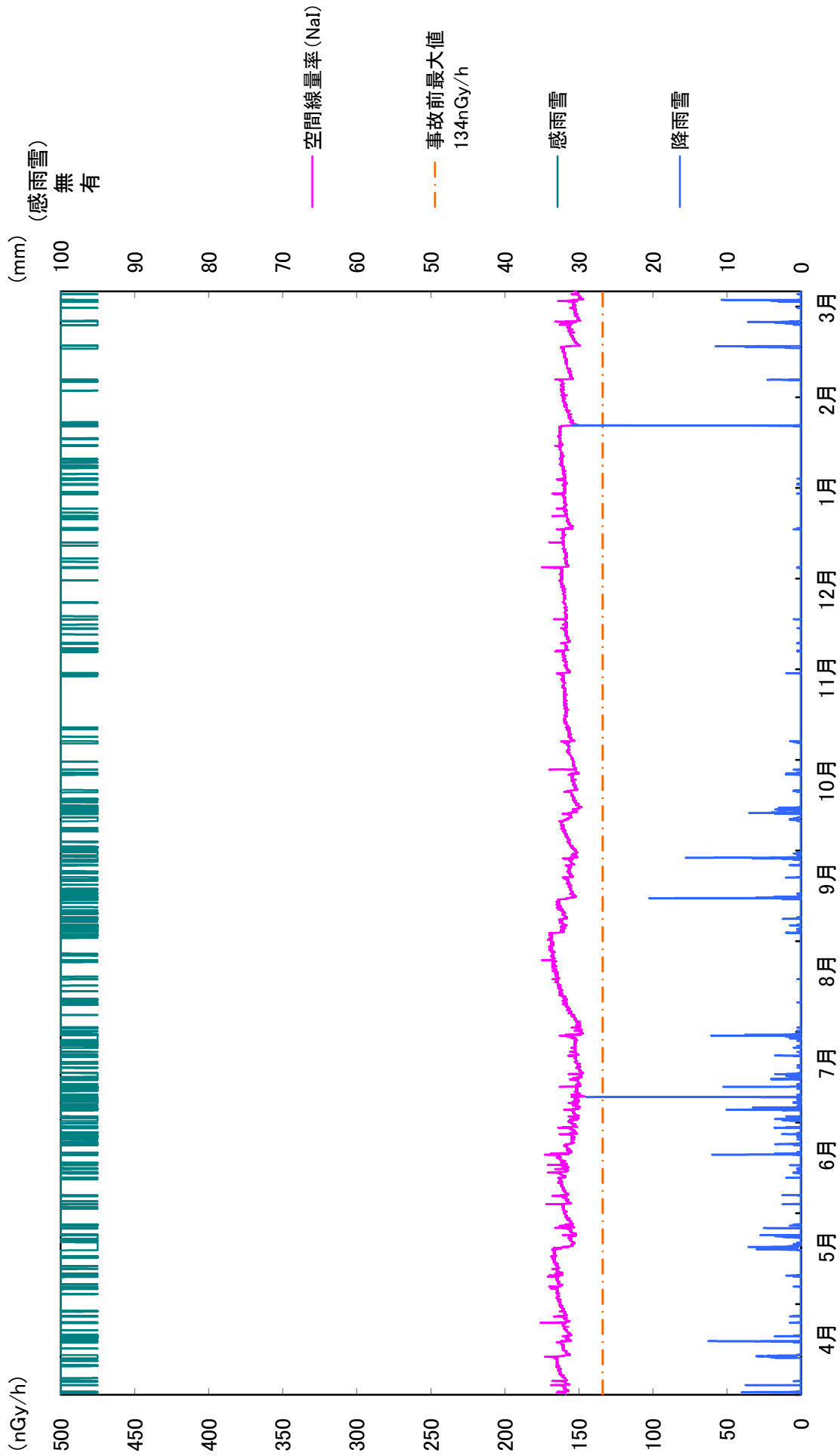
空間線量率の変動グラフ



点検校正等に伴う欠測: 4月21日, 22日, 11月17日, 2月26日

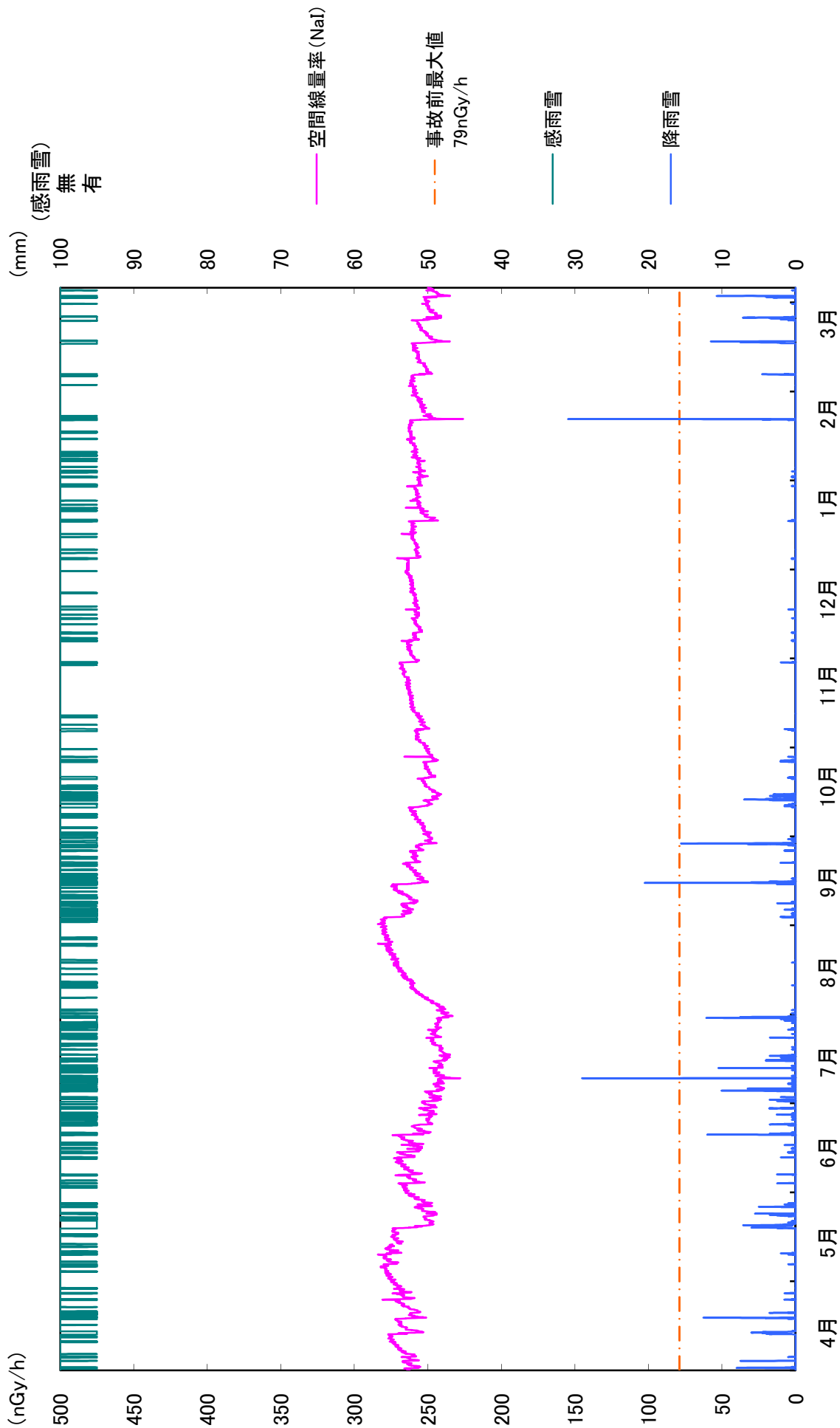
なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ
(MP-2)



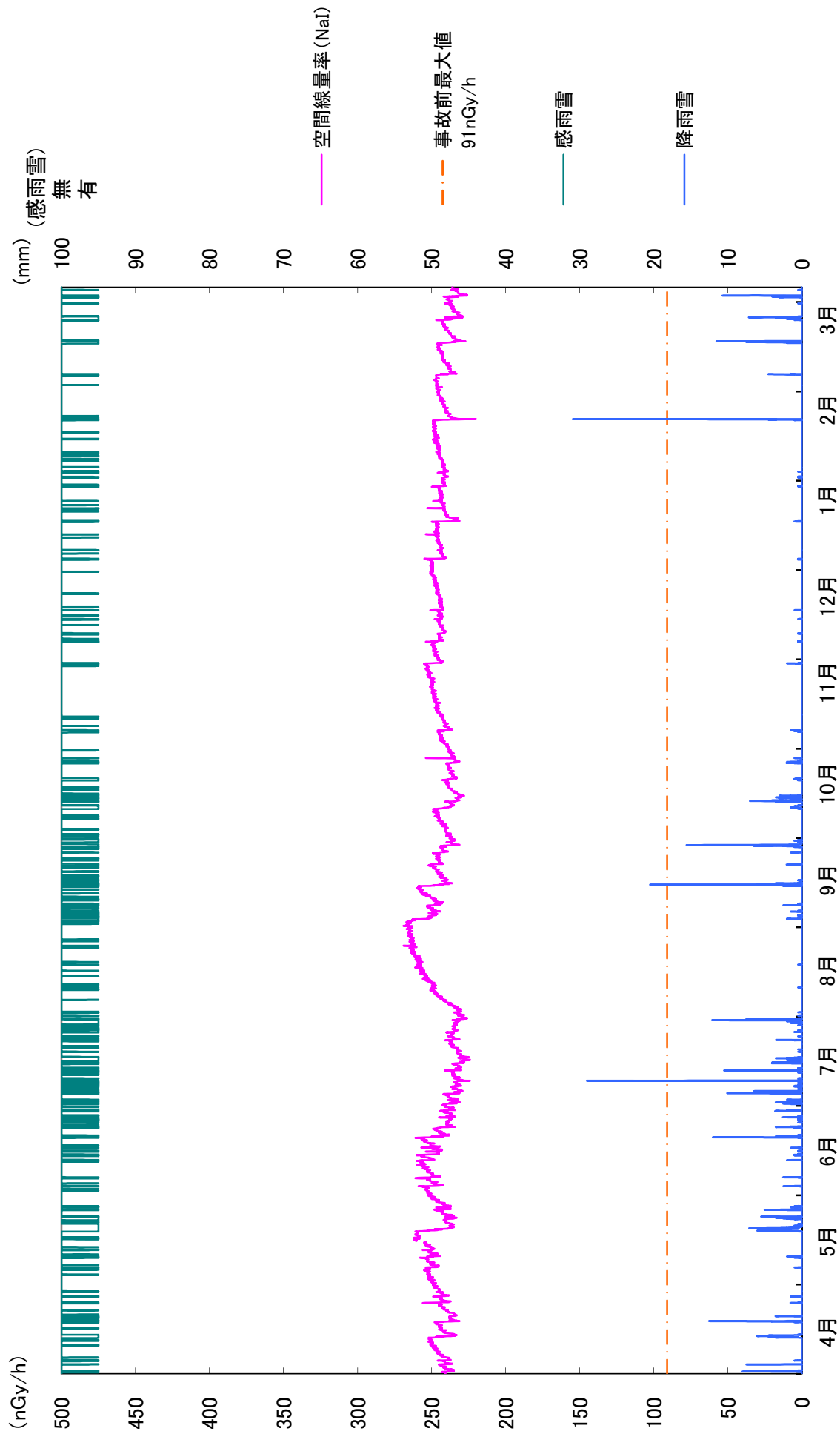
空間線量率の変動グラフ (MP-3)

福島第二原子力発電所



空間線量率の変動グラフ (MP-4)

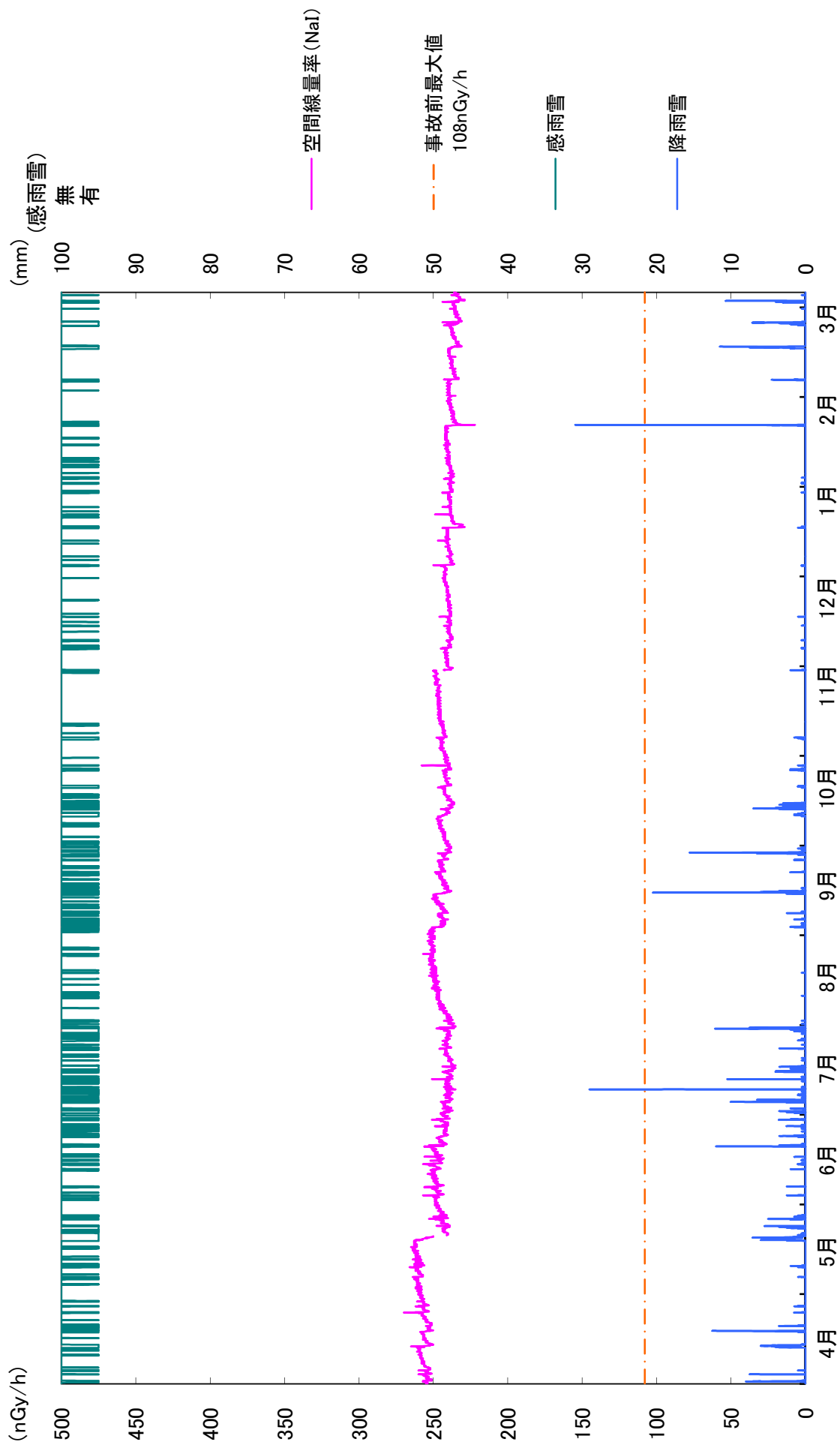
福島第二原子力発電所



点検校正等に伴う欠測: 5月14日, 15日, 11月20日, 2月26日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

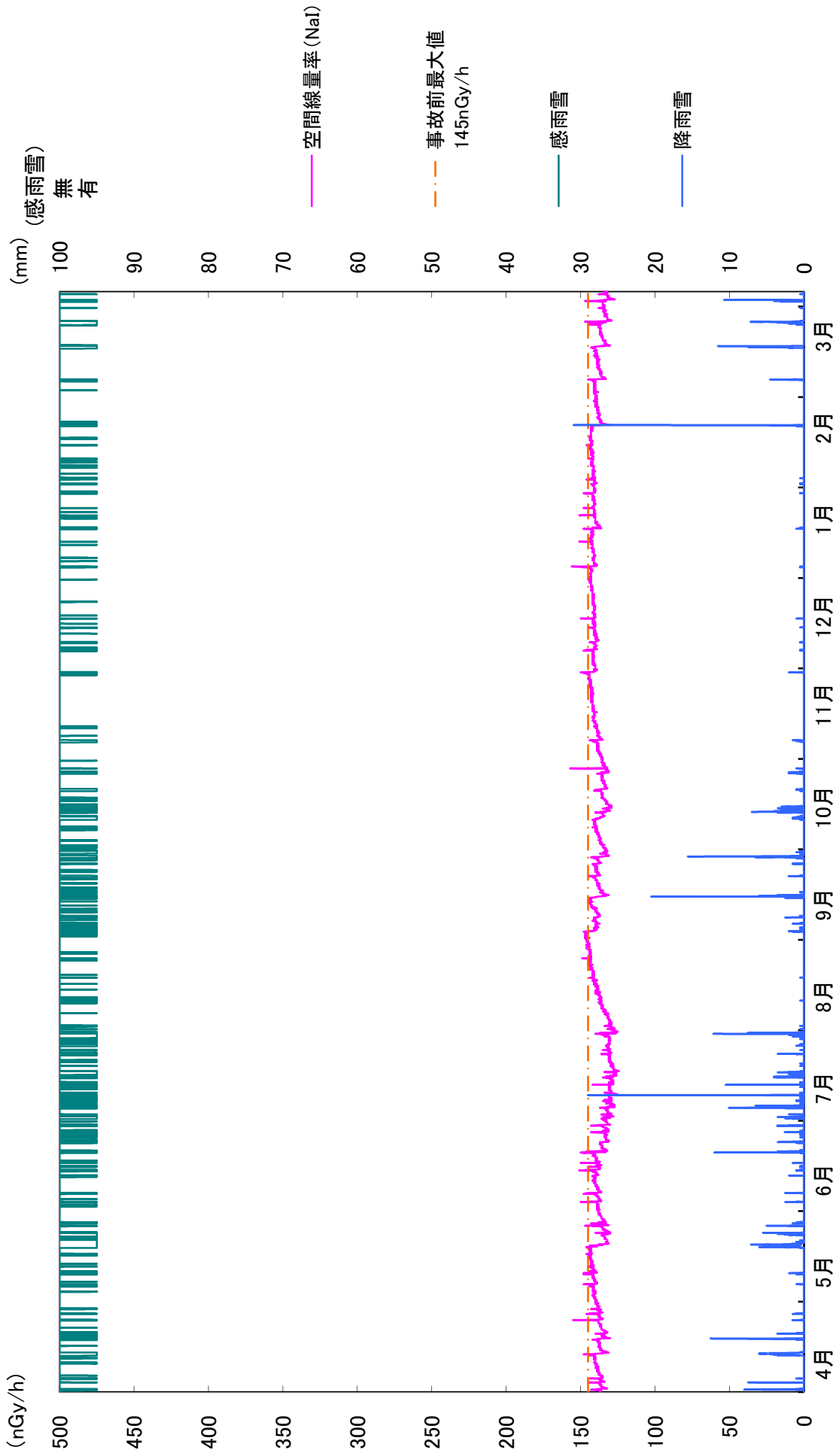
空間線量率の変動グラフ
(MP-5)



点検校正等に伴う欠測: 5月19日, 20日, 11月25日, 2月25日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

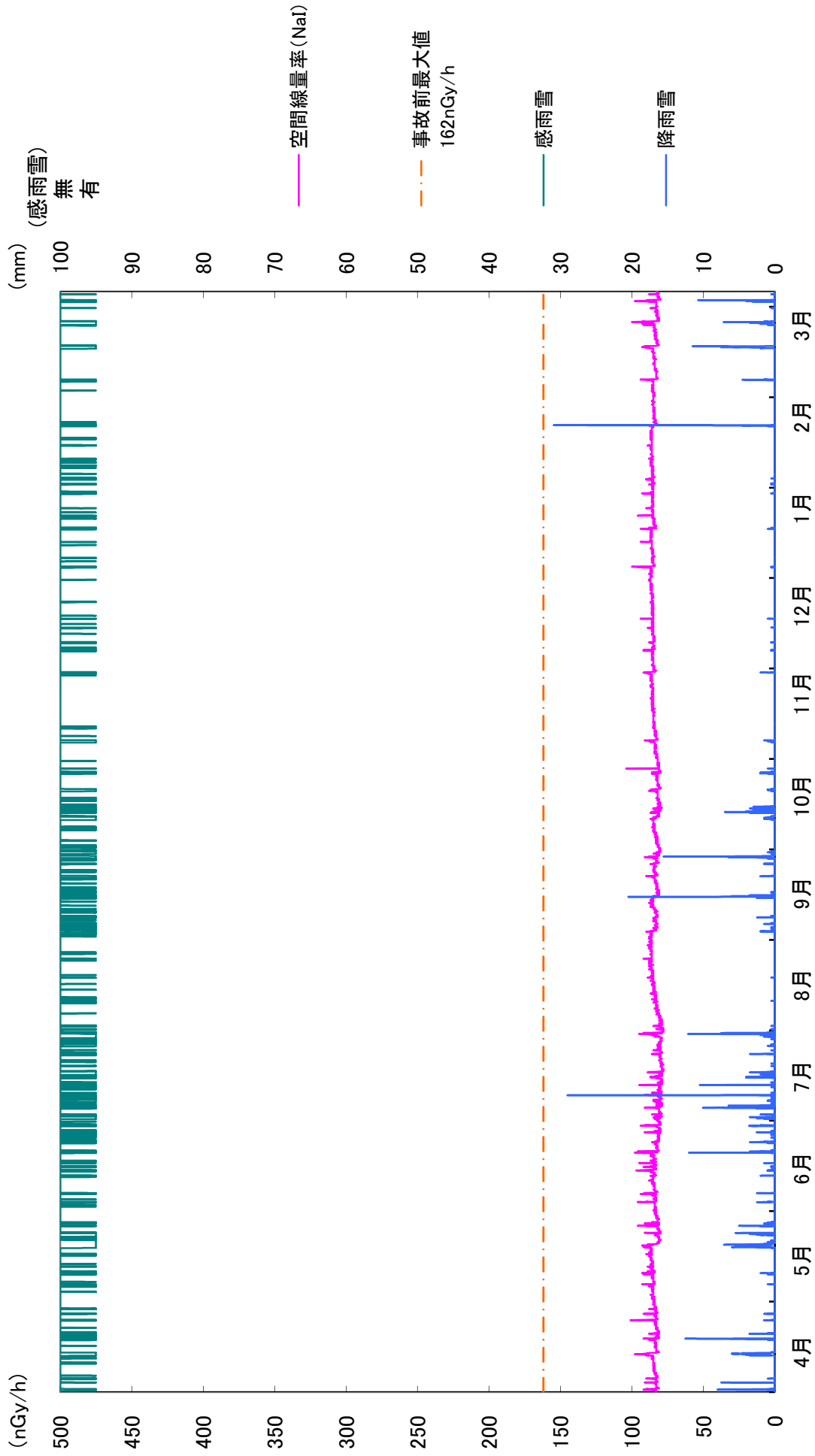
空間線量率の変動グラフ
(MP-6)



点検校正等に伴う欠測:5月21日,22日,11月26日,2月26日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ
(MP-7)



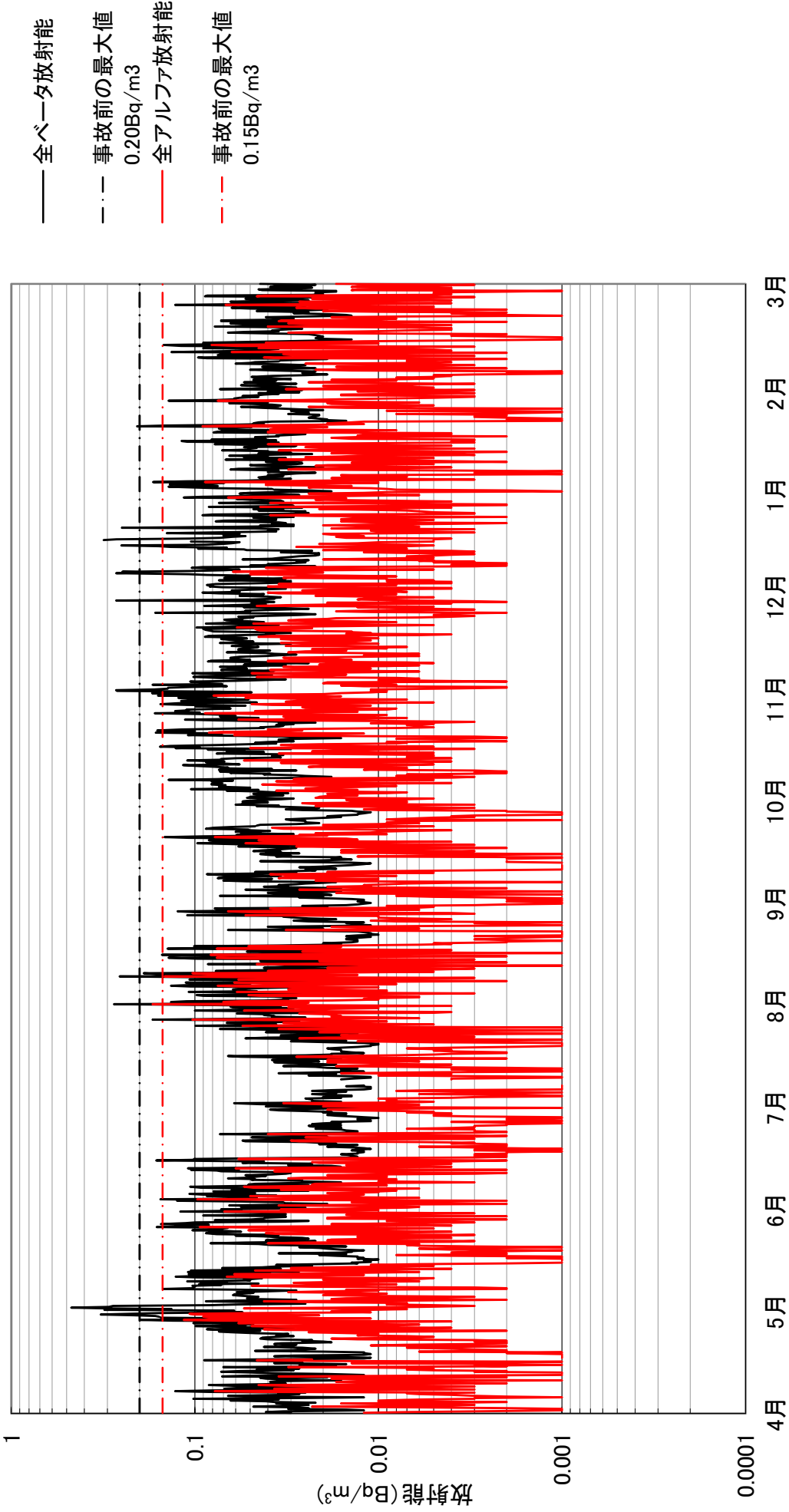
点検校正等に伴う欠測:5月26日,27日,11月27日,2月25日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-3

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

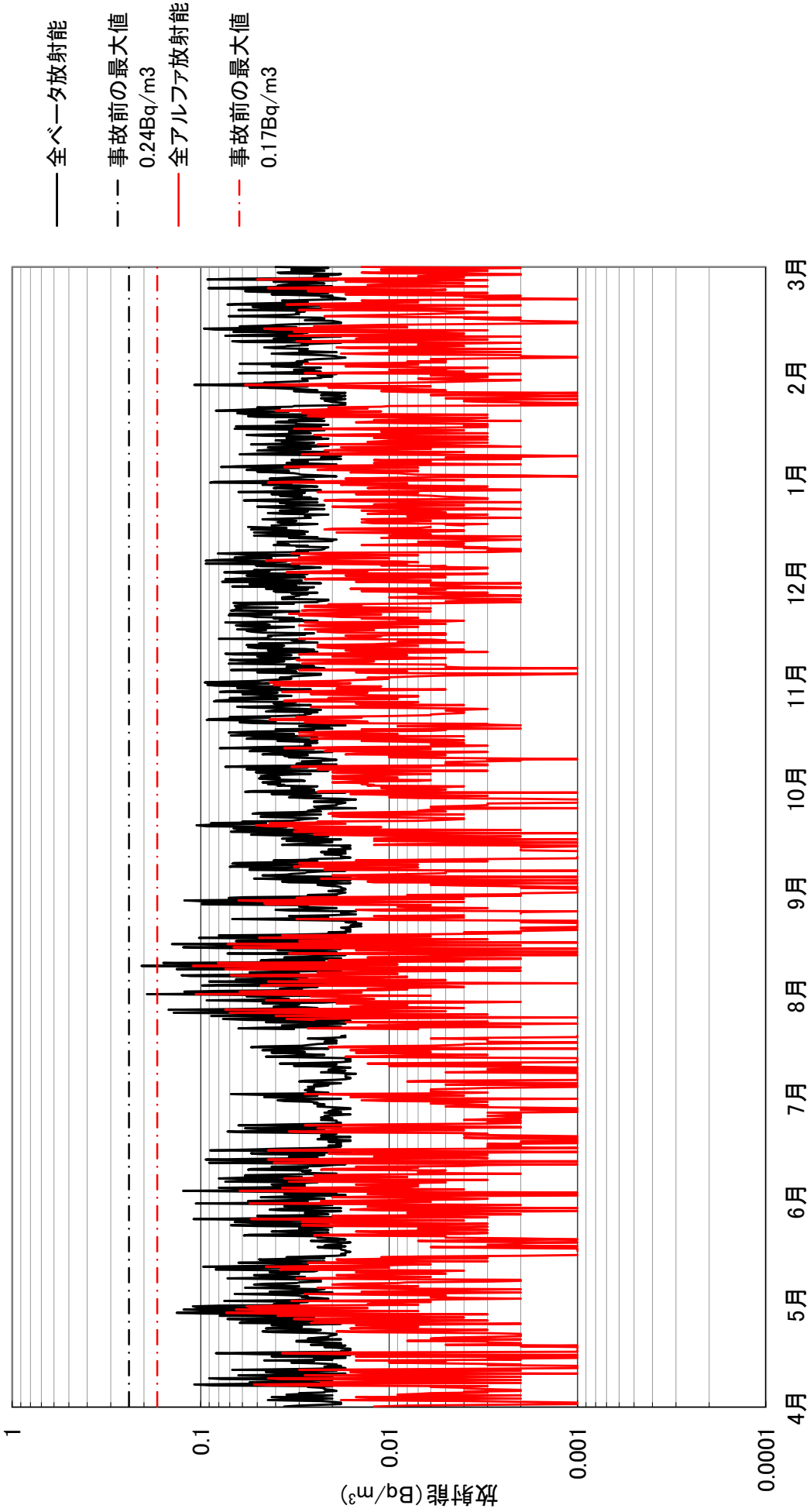


7月16日・17日、9月9日、11月18日については点検に伴う欠測。
 欠測時は、敷地境界付近(MP1～MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。
 注)全アルファ放射能は 0.001Bq/m³ より小さい場合には 0Bq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-8

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

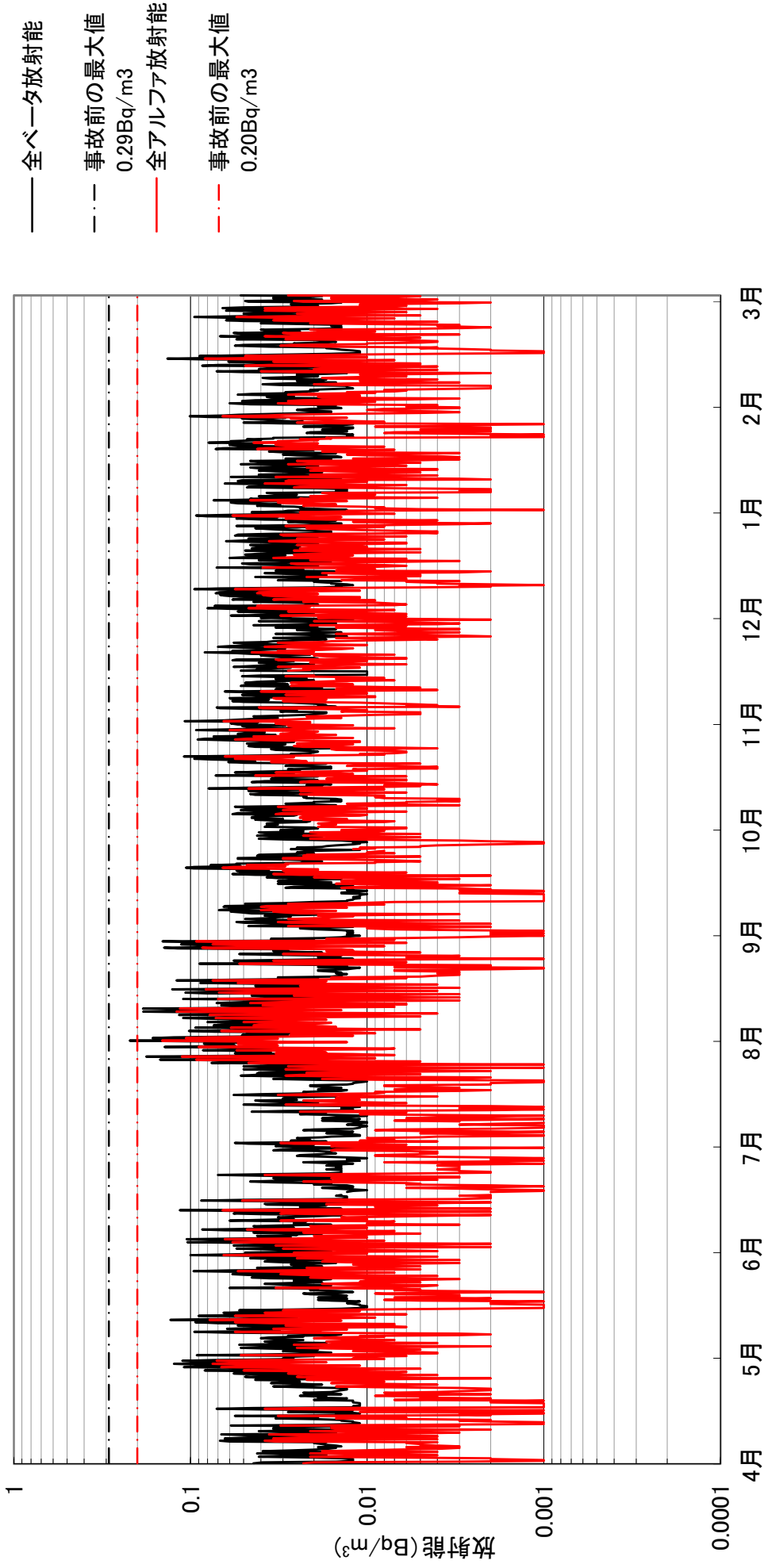


7月29日・30日、11月10日については点検に伴う欠測。
 欠測時は、敷地境界付近(MP1～MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。
 注) 全アルファ放射能は 0.001Bq/m³ より小さい場合には 0Bq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-1

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



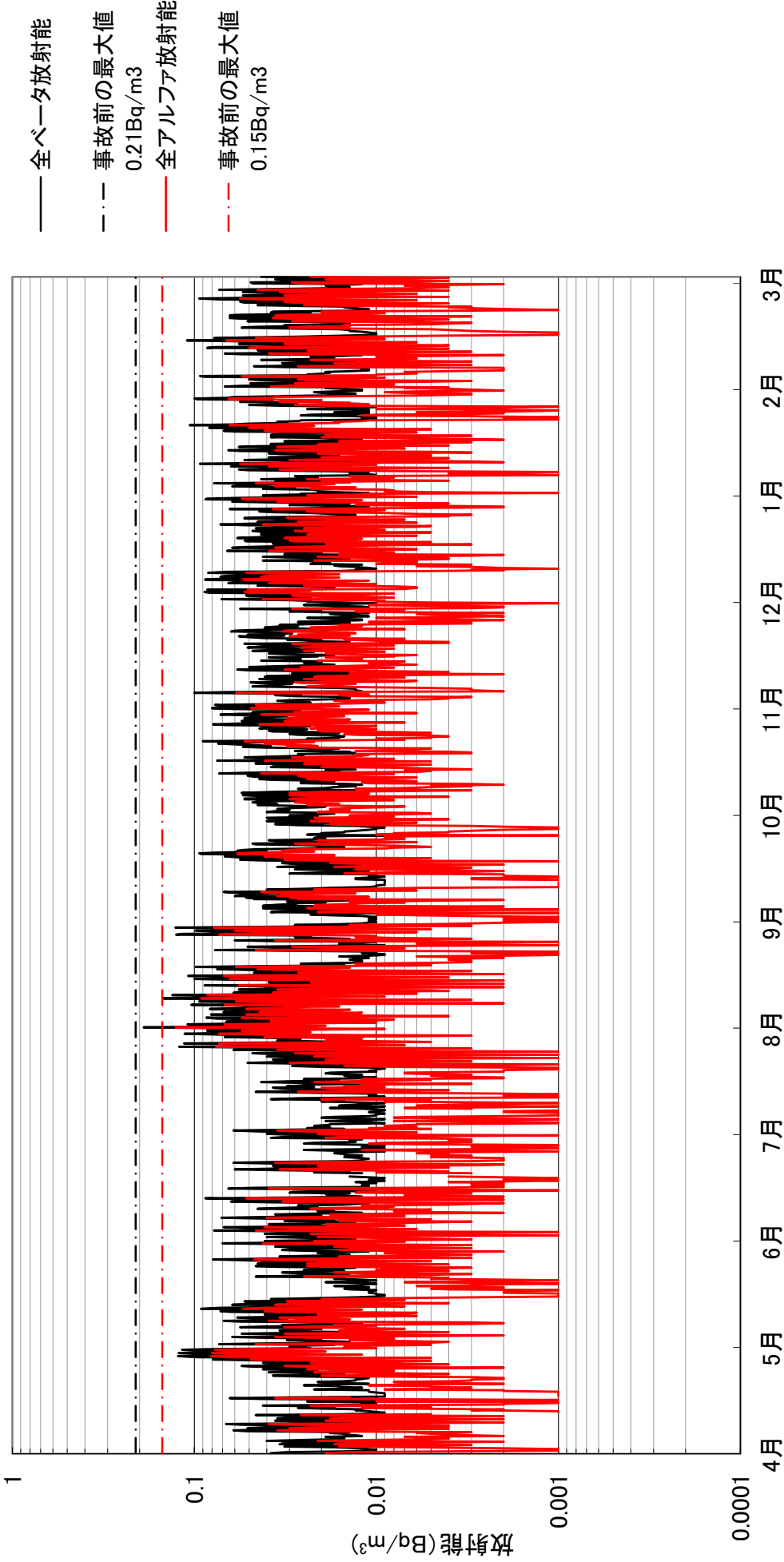
点検に伴う欠測：令和2年6月24日
 欠測時には、モニタリングポスト指示値、スタックモニタ指示値に異常がないこと、及びプラントに放射性物質の放出に係る
 事象が発生していないことを確認している。

注) 全アルファ放射能は0.001Bq/m³より小さい場合には0Bq/m³となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-7

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



点検に伴う欠測: 令和2年6月26日

欠測時には, モニタリングポスト指示値, スタックモニタ指示値に異常がないこと, 及びプラントに放射性物質の放出に係る事象が発生していないことを確認している。

注) 全アルファ放射能は0.001Bq/m³より小さい場合には0Bq/m³となるため対数グラフに表示されない。

＜参考＞地下水バイパスの評価

(年間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	核種別			備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁹⁰ Sr	
地下水バイパス	ND	ND	ND	排水放射能(Bq)は、排水中の放射性物質濃度(Bq/L)「排水前のタンクの分析結果」に排水量(L)を乗じて求めている。 ⁹⁰ Srは全βでの評価値である。 なお、排水中の放射性物質濃度が検出限界未満の場合はNDと表示した。 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Csの検出限界値は1Bq/L未満、全βの検出限界値は5Bq/L未満または1Bq/L未満(10日に1回程度)である。 排水量は85,190m ³ である。

(単位: Bq)

＜参考＞サブドレン他浄化設備の処理済水の評価

(年間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	核種別			備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁹⁰ Sr	
サブドレン他 浄化設備の処理済水	ND	ND	ND	排水放射能(Bq)は、排水中の放射性物質濃度(Bq/L)「排水前のタンクの分析結果」に排水量(L)を乗じて求めている。 ⁹⁰ Srは全βでの評価値である。 なお、排水中の放射性物質濃度が検出限界未満の場合はNDと表示した。 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Csの検出限界値は1Bq/L未満、全βの検出限界値は3Bq/L未満または1Bq/L未満(10日に1回程度)である。 排水量は186,931m ³ である。

(単位: Bq)

＜参考＞地下水バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の排水毎の運用目標値

	核種別			備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁹⁰ Sr	
地下水バイパス	1Bq/L未満	1Bq/L未満	5Bq/L未満 (10日に1回程度の頻度で1Bq/L未満であること)	³ H 1500Bq/L未満
サブドレン他 浄化設備の処理済水	1Bq/L未満	1Bq/L未満	3Bq/L未満 (10日に1回程度の頻度で1Bq/L未満であること)	³ H 1500Bq/L未満

<参考>地下水バイパス排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
4月5日	1904	<0.74	<0.75	<0.57	130
4月10日	1500	<0.86	<0.68	<0.65	120
4月16日	1499	<0.52	<0.63	<0.66	120
4月23日	1733	<0.40	<0.53	<0.61	120
5月2日	1705	<0.71	<0.58	<0.75	120
5月8日	1749	<0.58	<0.68	<0.63	120
5月14日	1754	<0.74	<0.63	<0.64	110
5月21日	1761	<0.60	<0.75	<0.59	120
5月28日	1732	<0.77	<0.78	<0.65	110
6月4日	1753	<0.40	<0.68	<0.66	110
6月11日	1768	<0.65	<0.68	<0.64	110
6月18日	1749	<0.58	<0.58	<0.62	110
6月25日	1709	<0.73	<0.46	<0.64	110
7月2日	1715	<0.74	<0.68	<0.64	110
7月9日	1697	<0.53	<0.60	<0.67	110
7月16日	1726	<0.56	<0.60	<0.58	120
7月23日	1738	<0.48	<0.80	<0.64	120
7月30日	1909	<0.46	<0.69	<0.62	120
8月6日	1886	<0.73	<0.60	<0.67	120
8月13日	1874	<0.79	<0.54	<0.66	120
8月20日	1943	<0.73	<0.65	<0.64	110
8月27日	1886	<0.67	<0.60	<0.57	110
9月3日	1762	<0.57	<0.65	<0.74	110
9月10日	1843	<0.41	<0.65	<0.67	100
9月17日	1761	<0.82	<0.69	<0.65	89
9月24日	1825	<0.56	<0.73	<0.68	86
10月1日	1796	<0.66	<0.54	<0.63	86
10月6日	1266	<0.64	<0.60	<0.55	90
10月15日	1041	<0.63	<0.73	<0.76	140
10月31日	1548	<0.56	<0.73	<0.69	130
11月7日	2062	<0.65	<0.60	<0.59	100
11月12日	1570	<0.45	<0.69	<0.75	130
11月19日	2289	<0.66	<0.83	<0.72	100
11月26日	1802	<0.78	<0.54	<0.64	100
12月3日	1855	<0.63	<0.65	<0.63	100
12月11日	1967	<0.45	<0.76	<0.67	95
12月19日	1971	<0.65	<0.65	<0.61	97
12月27日	1953	<0.78	<0.54	<0.63	110
1月5日	1938	<0.59	<0.54	<0.56	93

<参考>地下水バイパス排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
1月13日	1926	<0.41	<0.65	<0.70	88
1月20日	1920	<0.82	<0.65	<0.65	78
1月27日	1494	<0.76	<0.54	<0.63	75
2月5日	1476	<0.78	<0.47	<0.66	95
2月12日	1399	<0.69	<0.65	<0.66	110
3月1日	1293	<0.68	<0.65	<0.69	100
3月8日	954	<0.59	<0.65	<0.68	88
3月11日	2127	<0.41	<0.54	<0.73	100
3月18日	1976	<0.79	<0.80	<0.62	92
3月25日	1686	<0.85	<0.65	<0.59	95

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月1日	1005	<0.52	<0.74	<1.9	730
4月1日	806	<0.52	<0.60	<1.9	810
4月2日	824	<0.77	<0.53	<2.0	790
4月3日	795	<0.74	<0.68	<1.9	820
4月4日	802	<0.52	<0.66	<1.8	770
4月6日	759	<0.81	<0.58	<0.65	740
4月7日	816	<0.51	<0.58	<1.4	790
4月8日	556	<0.64	<0.63	<1.9	800
4月10日	729	<0.52	<0.58	<1.9	780
4月11日	783	<0.71	<0.68	<2.0	750
4月13日	805	<0.52	<0.58	<1.7	730
4月14日	760	<0.60	<0.68	<0.69	710
4月16日	714	<0.44	<0.58	<1.6	700
4月17日	744	<0.52	<0.71	<1.8	670
4月19日	703	<0.64	<0.58	<1.7	630
4月20日	661	<0.77	<0.46	<2.0	600
4月22日	672	<0.74	<0.53	<0.65	590
4月23日	863	<0.56	<0.68	<2.0	550
4月25日	912	<0.74	<0.53	<1.7	570
4月26日	959	<0.52	<0.53	<2.0	510
4月28日	1012	<0.76	<0.63	<2.0	510
4月29日	931	<0.79	<0.53	<2.0	350
5月1日	1004	<0.56	<0.68	<1.6	370
5月2日	1005	<0.60	<0.63	<0.61	620
5月4日	1011	<0.52	<0.68	<1.8	900
5月5日	1000	<0.49	<0.68	<1.9	840
5月7日	1001	<0.74	<0.58	<0.59	710
5月8日	1000	<0.67	<0.68	<2.0	660
5月10日	1001	<0.74	<0.63	<2.0	720
5月11日	1008	<0.67	<0.63	<2.0	790
5月13日	1004	<0.68	<0.68	<1.9	860
5月14日	841	<0.77	<0.71	<1.8	860
5月16日	676	<0.56	<0.63	<0.64	860
5月17日	663	<0.65	<0.63	<1.6	890
5月19日	637	<0.74	<0.58	<1.9	1000
5月21日	621	<0.77	<0.58	<1.7	1000
5月22日	532	<0.47	<0.68	<2.1	1000
5月23日	567	<0.67	<0.68	<1.8	960
5月25日	547	<0.63	<0.58	<0.65	880

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
5月26日	543	<0.71	<0.53	<1.6	920
5月28日	700	<0.48	<0.53	<1.8	830
5月29日	1005	<0.40	<0.63	<1.8	820
5月31日	646	<0.71	<0.46	<1.7	930
6月1日	729	<0.79	<0.53	<2.0	900
6月3日	705	<0.44	<0.78	<0.68	960
6月4日	739	<0.71	<0.58	<2.0	1000
6月6日	716	<0.66	<0.58	<0.70	1000
6月7日	600	<0.68	<0.68	<1.6	1100
6月9日	741	<0.76	<0.75	<1.9	900
6月10日	836	<0.64	<0.58	<1.7	810
6月11日	805	<0.67	<0.82	<1.9	800
6月12日	961	<0.58	<0.63	<1.6	970
6月13日	886	<0.62	<0.63	<1.8	880
6月14日	774	<0.48	<0.68	<1.8	1100
6月15日	793	<0.67	<0.63	<2.1	830
6月16日	637	<0.74	<0.53	<0.65	910
6月17日	503	<0.69	<0.53	<2.0	980
6月18日	488	<0.77	<0.46	<1.8	970
6月19日	599	<0.48	<0.58	<1.9	1000
6月20日	490	<0.40	<0.68	<1.8	950
6月21日	720	<0.60	<0.53	<2.0	920
6月22日	460	<0.60	<0.71	<1.8	960
6月23日	448	<0.49	<0.68	<2.1	1000
6月24日	448	<0.76	<0.63	<0.65	1000
6月25日	434	<0.71	<0.58	<2.1	970
6月26日	448	<0.71	<0.53	<1.7	1000
6月27日	479	<0.68	<0.46	<1.8	990
6月28日	460	<0.74	<0.63	<1.6	1000
6月29日	454	<0.56	<0.68	<1.8	1000
6月30日	472	<0.68	<0.53	<1.7	950
7月1日	489	<0.54	<0.74	<1.8	1000
7月3日	504	<0.67	<0.78	<1.8	970
7月3日	501	<0.52	<0.58	<1.8	960
7月4日	534	<0.60	<0.63	<0.54	970
7月5日	513	<0.47	<0.58	<2.0	950
7月6日	530	<0.65	<0.65	<0.59	950
7月7日	498	<0.64	<0.47	<2.0	980
7月8日	526	<0.41	<0.73	<1.8	960

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
7月9日	529	<0.64	<0.60	<1.7	980
7月10日	534	<0.69	<0.47	<1.8	930
7月11日	570	<0.69	<0.54	<1.8	880
7月12日	632	<0.70	<0.65	<1.9	850
7月13日	684	<0.56	<0.65	<2.1	790
7月14日	682	<0.67	<0.65	<1.9	770
7月15日	701	<0.41	<0.65	<0.67	790
7月17日	809	<0.72	<0.65	<1.9	710
7月17日	989	<0.78	<0.60	<1.7	720
7月18日	1006	<0.63	<0.69	<1.9	730
7月19日	916	<0.70	<0.69	<2.0	800
7月20日	886	<0.57	<0.65	<1.8	860
7月21日	922	<0.55	<0.77	<1.8	880
7月22日	818	<0.80	<0.65	<1.9	920
7月23日	898	<0.53	<0.65	<1.9	910
7月24日	1020	<0.82	<0.47	<1.7	840
7月25日	1000	<0.64	<0.65	<0.67	810
7月26日	955	<0.76	<0.65	<2.0	820
7月27日	849	<0.69	<0.69	<2.0	930
7月28日	828	<0.59	<0.54	<1.8	980
7月29日	1017	<0.56	<0.84	<1.9	1000
7月30日	1005	<0.56	<0.60	<1.8	1000
7月31日	869	<0.63	<0.60	<1.7	960
8月1日	975	<0.53	<0.54	<1.9	980
8月2日	961	<0.68	<0.69	<1.9	1000
8月3日	750	<0.63	<0.69	<0.70	1100
8月4日	742	<0.66	<0.65	<1.8	1000
8月5日	662	<0.69	<0.80	<1.6	1100
8月6日	583	<0.65	<0.54	<0.64	1000
8月7日	773	<0.74	<0.69	<2.0	930
8月8日	800	<0.63	<0.65	<2.0	900
8月9日	843	<0.62	<0.73	<1.8	910
8月10日	801	<0.53	<0.54	<1.9	970
8月11日	843	<0.64	<0.65	<1.8	1100
8月12日	716	<0.55	<0.60	<0.68	1200
8月13日	849	<0.79	<0.47	<1.8	1100
8月14日	515	<0.76	<0.47	<1.9	1000
8月15日	587	<0.84	<0.54	<1.6	960
8月16日	653	<0.76	<0.54	<1.8	1000

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
8月17日	583	<0.59	<0.54	<1.8	940
8月18日	580	<0.63	<0.60	<1.7	830
8月19日	566	<0.73	<0.69	<1.7	930
8月20日	564	<0.80	<0.54	<2.0	950
8月21日	553	<0.45	<0.65	<1.9	1000
8月22日	530	<0.68	<0.65	<0.66	1100
8月23日	515	<0.50	<0.80	<1.9	1100
8月24日	493	<0.78	<0.69	<1.7	980
8月25日	465	<0.69	<0.65	<2.0	1000
8月26日	431	<0.55	<0.54	<2.0	1100
8月27日	391	<0.70	<0.65	<1.8	1000
8月28日	387	<0.75	<0.65	<2.2	990
8月29日	419	<0.60	<0.73	<2.0	900
8月30日	459	<0.60	<0.60	<1.9	880
8月31日	457	<0.67	<0.60	<2.0	870
9月1日	450	<0.45	<0.54	<0.69	910
9月2日	434	<0.72	<0.65	<2.0	920
9月3日	420	<0.50	<0.69	<1.9	870
9月4日	431	<0.61	<0.84	<1.9	900
9月5日	509	<0.85	<0.47	<2.1	880
9月6日	553	<0.64	<0.65	<0.64	870
9月7日	554	<0.64	<0.69	<2.1	860
9月8日	562	<0.73	<0.54	<2.1	850
9月9日	606	<0.56	<0.65	<1.7	890
9月10日	550	<0.71	<0.65	<1.9	780
9月11日	650	<0.58	<0.54	<2.0	750
9月12日	685	<0.76	<0.65	<2.0	750
9月13日	746	<0.85	<0.65	<1.9	860
9月14日	679	<0.79	<0.65	<2.0	880
9月15日	527	<0.49	<0.77	<1.3	930
9月16日	679	<0.61	<0.54	<0.57	1000
9月17日	616	<0.64	<0.60	<1.9	920
9月18日	634	<0.67	<0.60	<1.9	880
9月19日	598	<0.73	<0.74	<1.8	830
9月20日	726	<0.69	<0.47	<1.8	620
9月21日	730	<0.72	<0.65	<1.8	630
9月22日	817	<0.70	<0.65	<1.9	610
9月23日	813	<0.45	<0.54	<0.63	640
9月24日	835	<0.63	<0.69	<1.8	730

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
9月25日	865	<0.45	<0.80	<1.7	800
9月26日	923	<0.70	<0.73	<1.8	940
9月27日	842	<0.56	<0.65	<2.0	990
9月28日	794	<0.68	<0.73	<1.8	970
9月30日	750	<0.79	<0.69	<1.8	900
9月30日	701	<0.72	<0.54	<1.8	850
10月1日	695	<0.57	<0.54	<2.1	860
10月2日	688	<0.61	<0.69	<1.7	960
10月3日	719	<0.75	<0.60	<0.65	910
10月4日	791	<0.70	<0.77	<1.9	720
10月5日	919	<0.67	<0.60	<1.9	680
10月6日	896	<0.64	<0.73	<0.64	760
10月7日	756	<0.57	<0.54	<1.6	970
10月8日	876	<0.72	<0.47	<1.9	950
10月9日	1004	<0.53	<0.69	<1.8	950
10月10日	823	<0.88	<0.60	<1.8	900
10月11日	779	<0.53	<0.65	<1.9	810
10月12日	743	<0.72	<0.54	<1.8	860
10月13日	714	<0.76	<0.65	<2.0	850
10月14日	678	<0.76	<0.47	<0.65	860
10月15日	655	<0.82	<0.60	<1.8	860
10月16日	640	<0.64	<0.65	<1.7	800
10月17日	679	<0.68	<0.73	<1.8	770
10月18日	734	<0.82	<0.69	<1.7	810
10月19日	812	<0.73	<0.65	<1.9	760
10月20日	873	<0.79	<0.69	<2.0	810
10月21日	794	<0.76	<0.65	<1.9	770
10月22日	769	<0.53	<0.73	<1.6	740
10月23日	772	<0.55	<0.73	<2.0	780
10月24日	853	<0.63	<0.68	<0.54	780
10月25日	919	<0.82	<0.69	<1.7	830
10月26日	783	<0.56	<0.60	<1.9	860
10月27日	788	<0.49	<0.60	<1.6	850
10月28日	776	<0.91	<0.65	<1.8	950
10月29日	820	<0.64	<0.69	<1.8	950
10月30日	737	<0.68	<0.60	<2.1	1000
10月31日	819	<0.56	<0.65	<2.0	1000
11月1日	651	<0.91	<0.54	<2.0	1000
11月2日	136	<0.43	<0.46	<2.0	900

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
11月3日	639	<0.58	<0.65	<0.65	1100
11月4日	575	<0.68	<0.60	<1.7	1100
11月5日	571	<0.53	<0.54	<2.0	1100
11月6日	648	<0.63	<0.65	<0.65	1100
11月7日	655	<0.61	<0.65	<1.8	1000
11月8日	633	<0.74	<0.60	<1.9	980
11月9日	610	<0.79	<0.54	<2.0	1000
11月10日	583	<0.50	<0.65	<2.0	1000
11月11日	570	<0.76	<0.69	<2.0	1100
11月12日	541	<0.63	<0.60	<1.6	1100
11月13日	502	<0.61	<0.69	<1.9	1100
11月14日	553	<0.76	<0.73	<1.8	1100
11月16日	950	<0.63	<0.80	<0.69	1100
11月18日	665	<0.65	<0.77	<2.0	930
11月19日	562	<0.76	<0.77	<1.7	960
11月20日	428	<0.68	<0.77	<2.0	960
11月21日	981	<0.53	<0.80	<1.8	960
11月22日	488	<0.50	<0.54	<1.9	920
11月23日	490	<0.64	<0.65	<1.8	870
11月24日	414	<0.68	<0.69	<0.65	850
11月26日	667	<0.57	<0.73	<1.9	860
11月27日	576	<0.55	<0.60	<2.2	860
11月28日	442	<0.41	<0.60	<1.9	830
11月29日	455	<0.49	<0.69	<1.8	890
11月30日	425	<0.45	<0.69	<1.8	880
12月1日	420	<0.55	<0.73	<0.65	890
12月3日	617	<0.82	<0.65	<2.1	880
12月4日	531	<0.55	<0.65	<2.0	880
12月5日	310	<0.63	<0.73	<1.9	940
12月6日	296	<0.65	<0.65	<0.65	910
12月7日	290	<0.78	<0.54	<1.7	920
12月8日	265	<0.61	<0.62	<2.1	960
12月12日	695	<0.70	<0.73	<1.6	760
12月14日	756	<0.67	<0.83	<0.65	810
12月20日	670	<0.68	<0.54	<1.8	900
12月22日	640	<0.76	<0.60	<0.57	910
12月23日	691	<0.59	<0.60	<1.8	870
12月24日	642	<0.70	<0.69	<1.7	970
12月25日	672	<0.74	<0.69	<2.0	900

<参考>サブドレン排水実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

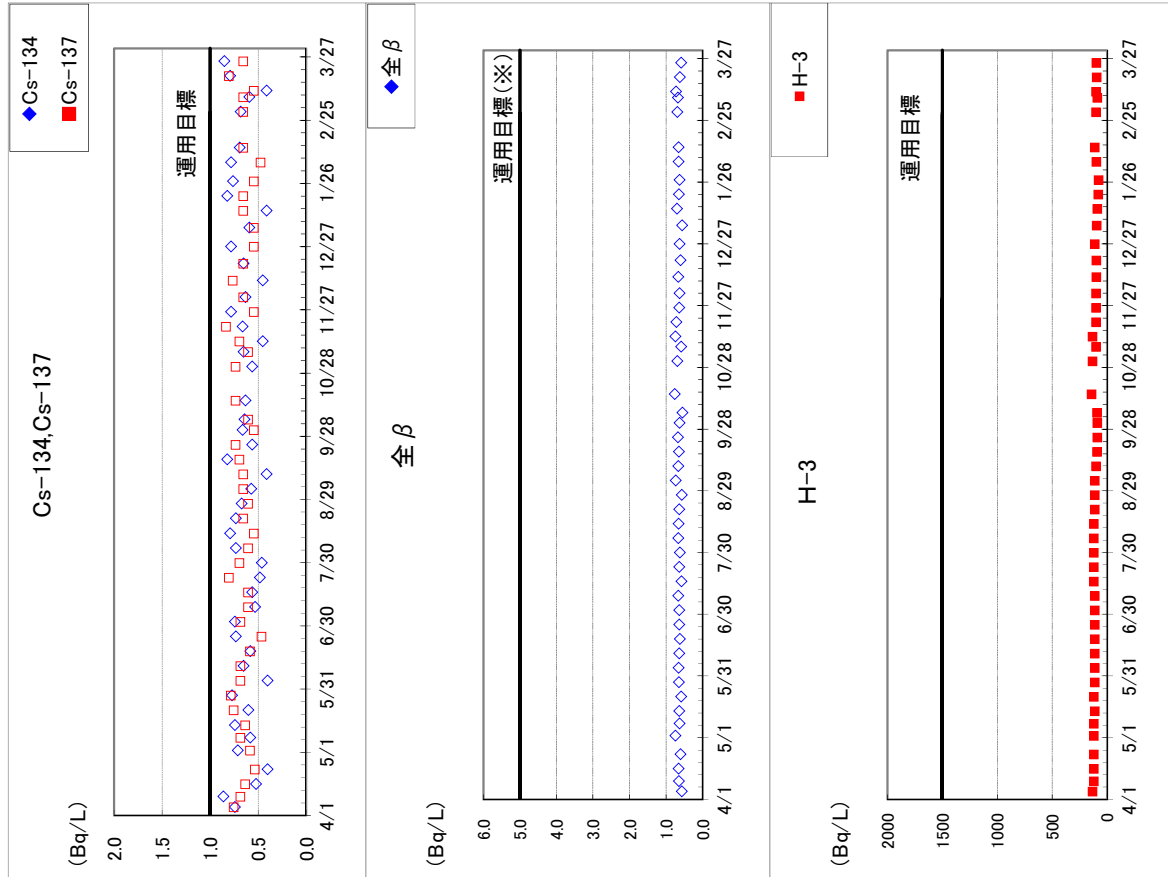
排水日	排水量[m ³]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
12月26日	629	<0.72	<0.69	<1.6	990
12月27日	563	<0.76	<0.80	<1.9	880
12月28日	603	<0.72	<0.65	<1.7	1100
12月30日	587	<0.70	<0.47	<0.70	1100
1月1日	569	<0.69	<0.65	<1.6	1100
1月3日	543	<0.68	<0.77	<1.8	1100
1月5日	519	<0.88	<0.73	<1.9	1200
1月7日	483	<0.64	<0.60	<0.65	1100
1月9日	454	<0.69	<0.65	<1.9	1200
1月11日	440	<0.88	<0.60	<2.1	1100
1月13日	489	<0.85	<0.54	<1.8	1000
1月15日	473	<0.76	<0.77	<1.9	1100
1月17日	507	<0.68	<0.47	<0.65	1000
1月19日	479	<0.45	<0.73	<1.9	1100
1月21日	439	<0.64	<0.47	<1.9	1000
1月23日	444	<0.56	<0.77	<1.9	1000
1月25日	476	<0.63	<0.54	<2.0	920
1月28日	470	<0.73	<0.60	<0.62	970
1月29日	458	<0.64	<0.65	<1.8	950
2月1日	438	<0.63	<0.54	<1.9	1100
2月2日	420	<0.76	<0.73	<2.0	1000
2月5日	448	<0.60	<0.69	<1.7	1100
2月6日	471	<0.64	<0.65	<0.61	1000
2月8日	478	<0.53	<0.60	<1.5	980
2月10日	306	<0.76	<0.60	<1.8	1000
2月12日	386	<0.45	<0.60	<2.0	1000
2月16日	303	<0.67	<0.65	<0.63	1000
2月17日	417	<0.82	<0.60	<2.0	1100
2月18日	424	<0.72	<0.54	<1.9	1000
3月1日	656	<0.76	<0.65	<0.70	1100
3月3日	914	<0.71	<0.65	<1.7	1100
3月4日	968	<0.70	<0.60	<1.8	920
3月8日	646	<0.64	<0.60	<0.63	870
3月10日	1005	<0.75	<0.69	<1.8	940
3月11日	641	<0.93	<0.74	<1.9	1100
3月16日	746	<0.61	<0.60	<1.9	1000
3月17日	640	<0.69	<0.65	<0.62	900
3月22日	473	<0.47	<0.65	<1.8	970
3月23日	978	<0.56	<0.54	<1.8	780

<参考>サブドレン排水実績

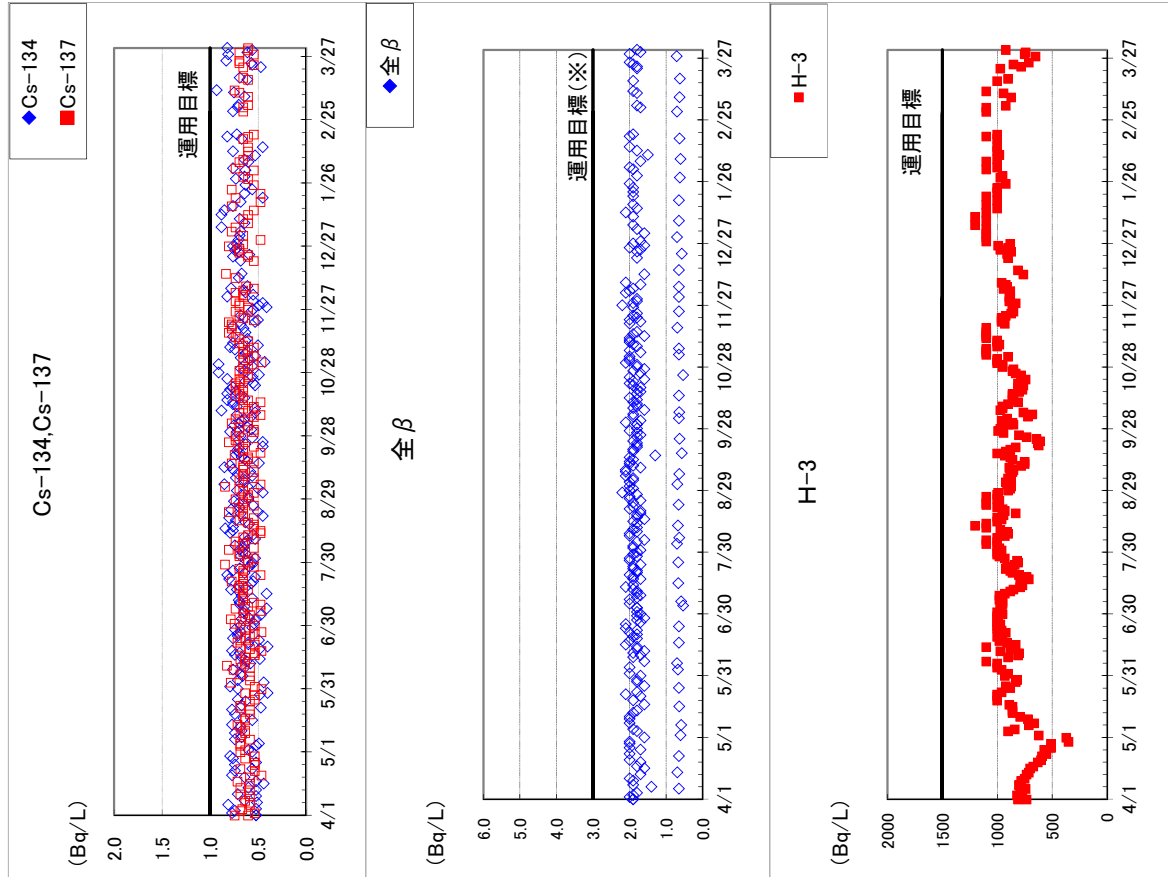
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
3月24日	778	<0.57	<0.69	<1.9	850
3月25日	791	<0.83	<0.69	<2.0	710
3月28日	646	<0.81	<0.54	<0.71	650
3月29日	804	<0.61	<0.69	<2.0	750
3月30日	776	<0.56	<0.60	<1.7	740
3月31日	757	<0.82	<0.60	<1.8	920

地下水バイパス排水実績(令和2年4月～令和3年3月)



サブドレン排水実績(令和2年4月～令和3年3月)



*: 白抜きのプロットは検出下限値未達であるため、検出下限値をプロットしている。

※: 10日に1回程度の分析では、検出限界値を1Bq/Lに下げて実施

モニタリングポスト周辺環境改善対策について(結果報告)

事故で環境中に放出され敷地内に沈積した放射性物質の影響により、空間放射線量が上昇(事故前の 100 ~ 10,000 倍)しており、モニタリングポストの指示値が高い状態となっている。このため、放射性物質の異常な放出があった場合、線量率の上昇や自然界からの影響の程度によっては監視が困難な状況にある。
したがって、早期にプラントからの異常放出を検知できることを目的に、モニタリングポスト(以下「MP」という。)周辺の環境改善対策を実施した。(工期、平成 24 年 2 月 10 日 ~ 4 月 18 日)

1. 対策内容

MP の設置場所はそれぞれ周辺環境が異なるため、環境改善対策は各 MP に応じて作業を実施。



MP-2 MP-8

- MP-3~7 は周囲を森林に囲まれており、森林からの影響が大きい
- MP-2, 8 は地表からの影響が大きい(MP-8 は近傍の展望台斜面の影響が大きい)

《計画》

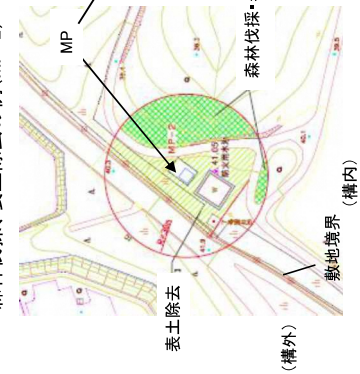
改善目標として、各 MP の指示値が $10 \mu\text{Sv/h}^*$ 以下となるように対策を実施。

比較線量が高い MP-2 については、検出器から半径 30m 以内にある森林を伐採し表土を除去する。比較線量が低い MP-3~5 については、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去する。MP-6~7 については、表土除去及び森林伐採が広範囲となる恐れがあるため、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-8 については、周囲に森林等が少なかったため伐採は行わず、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-1 については指示値が $4 \mu\text{Sv/h}$ であるため、対策は不要とした。

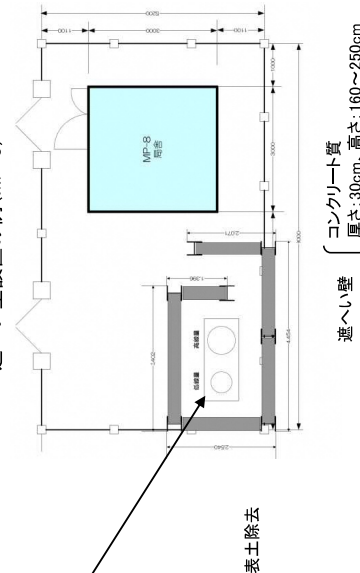
〔※通常時のモニタリングポストの指示値は、降雨時に土壌からの放射線が雨により遮へいされる影響で 10% 程度の変動がある。10 $\mu\text{Sv/h}$ であれば、1 $\mu\text{Sv/h}$ 程度の変動幅を超えて異常放出を検出することが可能。〕

《対策例》

森林伐採・表土除去の例 (MP-2)



遮へい壁設置の例 (MP-8)

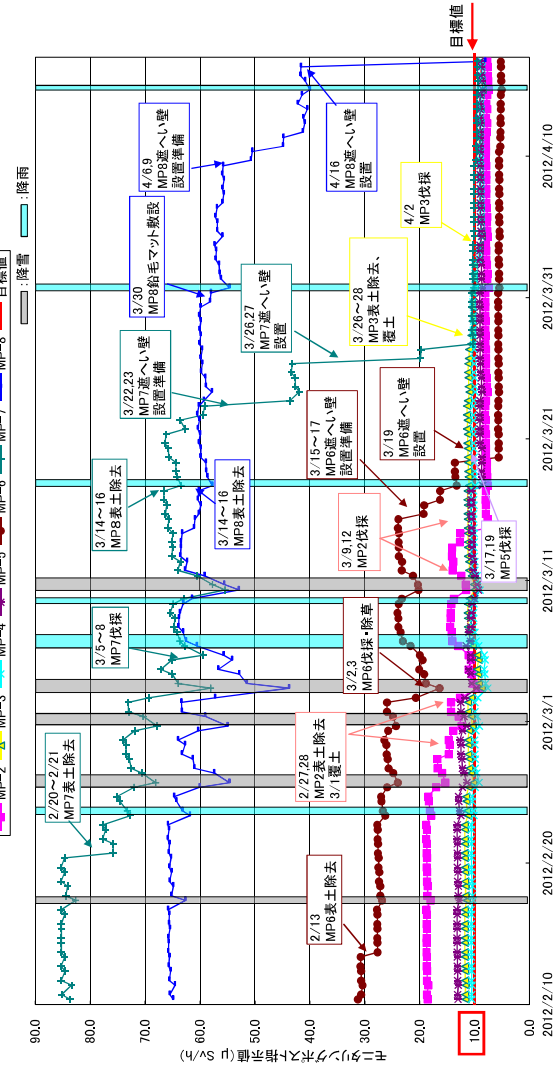


敷地境界 (構内)

遮へい壁
コンクリート質
厚さ: 30cm、高さ: 160~250cm

なお、MP-7 については、モニタリングポスト間の地上付近を通過するプールの検出性を高めるため、隣接するモニタリングポスト (MP-6, MP-8) 側の遮へい壁をできる限り低くすることとした。

2. 実績



(※降雨・降雪による MP 指示値の変動あり)

MP	MP 指示値「単位: $\mu\text{Sv/h}$ 」		対策実績
	対策前 (2/10)	対策後 (達成日)	
MP-2	18.5	7.9 (3/14)	・森林伐採面積: 約 690 m^2 (半径 30m 以内) ・表土除去面積: 約 1450 m^2 (半径 30m 以内)
MP-3	11.7	9.1 (4/2)	・森林伐採面積: 約 580 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 35 m^2 (フェンス内)
MP-4	10.5	8.9 (4/2)	・表土除去面積: 約 27 m^2 (フェンス内)
MP-5	13.0	9.0 (3/19)	・森林伐採面積: 約 1020 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 36 m^2 (フェンス内)
MP-6	31.3	5.7 (3/19)	・森林伐採面積: 約 700 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 14 m^2 (フェンス内) ・遮へい壁を設置: 四方向とも 160cm
MP-7	83.6	9.7 (4/9)	・森林伐採面積: 約 1160 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 15 m^2 (フェンス内) ・遮へい壁を設置: 南北方向 250cm、東西方向 160cm
MP-8	64.9	8.0 (4/16)	・表土除去面積: 約 14 m^2 (フェンス内) ・遮へい壁を設置: 四方向とも 220cm

↑ 目標値 (10 $\mu\text{Sv/h}$) を達成したため、現状では原子炉施設に起因する 1 $\mu\text{Sv/h}$ を超える放射線の影響を適切に把握できるものと考え。

3. 今後の予定

今後、各対策における効果を評価し、次の段階の低減目標及びそのための方策を検討していく。